

2021.10 > 2022.3

研修サービスガイド

COURSE

日立製品 講座

JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB™ OpenTP1
VOS3 XDM
日立ストレージ Pentaho

デジタルトランスフォーメーション 講座

DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析(何をなすべきかを着想する)
仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイピングと価値検証(共通)
プロトタイピングと価値検証(データ環境構築)
プロトタイピングと価値検証(分析モデル構築)

RPA 講座

クラウド/サーバ仮想化 講座

ITサービスマネジメント 講座

システム基盤 講座

IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux Microsoft ネットワーク
ハードウェア セキュリティ データベース

IT戦略・IS企画 講座

システム開発 講座

要件定義/設計 プログラミング

情報処理技術者試験対策 講座

ITリテラシ 講座

プロジェクトマネジメント 講座

コンプライアンス 講座

ビジネス/ヒューマン 講座

グローバル 講座

OT(モノづくり・専門技術) 講座

- Topics 1** 社会イノベーション事業を加速するためのデジタルトランスフォーメーション研修体系 – デジタル人財に必要なものとは? –
- Topics 2** メガクラウドを使いこなそう!
- Topics 3** 設計力強化研修のご案内
- Topics 4** ニューノーマル下で鍛えるプロジェクトマネジメントスキル – 非対面でも真実を捉える力 –
- Topics 5** ビジネス/ヒューマン講座体系をリニューアルしました
- Topics 6** OT分野で対面が基本と考えられていた実習系研修をオンラインで実現
- Topics 7** テレワーク中の学習に最適、一人ひとりの学びをご支援します! – <eラーニング>ITスキル基礎パッケージ –

CONTENTS

Topics

- Topics 1** 社会イノベーション事業を加速するためのデジタルトランスフォーメーション研修体系ーデジタル人財に必要なものとは?ー
- Topics 2** メガクラウドを使いこなそう!
- Topics 3** 設計力強化研修のご案内
- Topics 4** ニューノーマル下で鍛えるプロジェクトマネジメントスキルー非対面でも真実を捉えるカー
- Topics 5** ビジネス/ヒューマン講座体系をリニューアルしました
- Topics 6** OT分野で対面が基本と考えられていた実習系研修をオンラインで実現
- Topics 7** テレワーク中の学習に最適、一人ひとりの学びをご支援しますー<eラーニング>ITスキル基礎パッケージー

1	体系的にIT技術修得を進めるための日立講習会コース活用例	14
2	開催コース/スケジュール一覧	20
3	講座別コースフロー/コースカリキュラム	54
4	研修会場	248
5	お申込方法	250
6	受講規約	253

! ※本ガイドは2021年6月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。
 ※一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。
 ※バーチャル・クラスルーム（オンライン研修）または集合研修の開催時間については、当社Webサイトでご確認ください。

本ガイドで紹介する研修サービスは、お客さまのご要望に合わせてカスタマイズできるオーダー研修サービスもございます。研修の実施だけでなく、研修企画、開発実施、アフターフォローまでワンストップでご提供も可能です。詳しくはお問い合わせください。

・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイドはプロジェクトマネジメント協会（Project Management Institute, Inc.）の登録商標です。

はじめに

平素は、株式会社 日立製作所および人財育成サービス会社である株式会社 日立アカデミーの各種研修サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

日立グループはいま、さまざまな事業領域のお客さまとともに、次の社会に向けて新しい価値を創出する「デジタルイノベーション」に取り組んでいます。

当社は、お客さまやパートナーと協創し、デジタル技術を活用した社会イノベーション事業（デジタルソリューション事業）を実現すべく、人財の育成を強化するとともに各種研修体系を整備しております。これらの研修体系に基づき、本ガイドでご案内する研修サービス（以下、「日立講習会」といいます。）によりお客さまの人財育成をご支援いたします。

本ガイドは、2021年10月から2022年3月までの研修サービスをご紹介いたします。人財の可能性と価値を最大限に引き出すために、豊富なメニューをご用意しております。

お客さまの人財育成に本研修サービスをご活用いただければ幸いです。

2021年7月

株式会社 日立製作所
株式会社 日立アカデミー

研修サービスに関するお問い合わせ先：
株式会社 日立アカデミー

東京地区	TEL 03-5471-8962	FAX 03-5471-2564
大阪地区	TEL 06-4797-7360	FAX 06-4797-7361
名古屋地区	TEL 052-269-8940	FAX 052-261-8276
広島地区	TEL 082-546-6172	FAX 082-546-6173
福岡地区	TEL 092-844-7522	FAX 092-844-7580

日立講習会開催時間のお知らせ

※当社 Web サイトのコース詳細ページ「備考」欄でご確認ください。
 正式には、ご受講前に送付いたします「日立講習会受講ご案内」（メール）をご確認ください。



本ガイドに記載している内容および金額は、2021年6月時点のものであり、将来変更する場合があります。

最新のコース開催情報・お薦めコースのご案内

<https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立アカデミーのWebサイトでは、最新のコース開催情報・お薦めコースを掲載しております。また、コースのお申し込みはWebサイトから行うことができますので、ぜひご活用ください。



- [コース最新情報](#)
- [お薦めコース](#)
- [臨時開催コース](#)
- [話題のコース](#)
- [人気コースランキング](#)
- [講座別コース紹介 \(PDFファイル\)](#)
- [スキル標準対応研修コースマップ](#)
- [iCD 対応研修コースマップ](#)

社会イノベーション事業を加速するためのデジタルトランスフォーメーション研修体系ーデジタル人材に必要なものとは？ー

今、あらゆる産業において、AI×データ、IoTの活用などにより、新たなビジネスやサービスが立ち上がり、事業構造の変革が起こっています。こうした変革は、デジタルトランスフォーメーション（DX）と呼ばれ、どの企業においても重点経営課題として議論されています。DXは過去に起きた技術トレンドとは異なり、ICTを活用した新たな社会であるSociety5.0を実現するための手段として注目されています。一般社団法人 日本経済団体連合会（以下 経団連）が発表した資料「Society5.0概要（※1）」には、「デジタル革新と多様な人々の想像・創造力の融合によって、社会の課題を解決し、価値を創造する社会」と定義されています。

（※1）経団連「Society5.0概要」http://www.keidanren.or.jp/policy/2018/095_gaiyo.pdf



【日立アカデミーが提供する研修の構造】

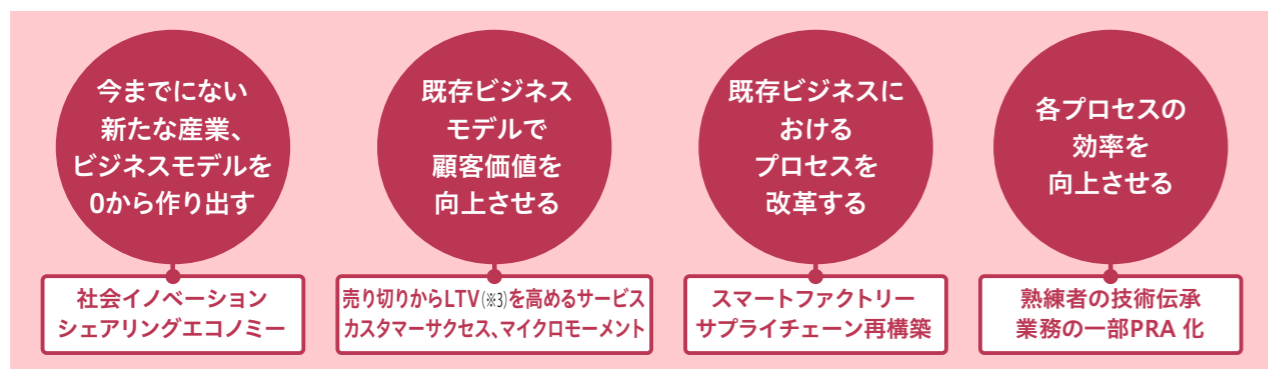
多くの企業においてDXは、実証実験段階から実行段階へ移行しつつあります。DXには、「現場視点でビジネスを考える」、「利用者にとってのデータによる価値を考える」、「価値を生み出すデータを集約する」の三つの視点が重要です。

DXを推進する現場やソリューションを提供する組織など、DXへの関わり方によって、重視するスキルが異なります。

当社では、日立グループ内の多くの有識者と連携し、各社がこれまで蓄えてきた知見と、連携を通じて得られた現場の取り組み、ノウハウを融合して、DX研修体系として継続的に整備し提供しています。

（※2）OT：Operational Technology

DXを推進する会社・組織が取り扱う課題はさまざま、時間・空間を含めた異なるレイヤーで分解・構成できます。また、デジタル時代に合った個人・組織に変容させることも同時に必要となります。



【DXを推進する会社・組織が取り扱う課題の例】

（※3）LTV：Life Time Value（顧客生涯価値）

いずれの課題に取り組む場合でも、取り扱う課題をデータで解いて、エコシステムを作りたいと想像することから始まります。その上で、業務、サービスなど、ビジネス（事業）としてどういう形になるか周囲の共感を得るような絵（ビッグピクチャ）を描き、データの利活用やデータ分析で解くビジネス課題として定義していきます。ある程度企画がまとまると、データの利活用やデータ分析に必要なデジタルデータを取得する、実際に分析、モデル化し、業務プロセスを変え、業務にモデルを組み込んでいくことで、DXは推進されます。



【DXの推進イメージ】

当社では、DXに必要なプロセス・タスクを整理・分類・体系化しています。また、こうしたDXの考え方やプロセスに沿って、必要な人材の育成・拡充をめざしています。



【DXのプロセスと各プロセスに必要な要素】

DX研修はLumada協創プロセス（※4）を軸に「課題分析」「仮説構築」「プロトタイピングと価値検証」をスコープにし、さらに「ビジネスデザイン」、「データサイエンス」、「テクノロジー」の観点でも整理した階層構造となっています。また、全体共通として、DXに必要なマインドセット、プロセス理解、マネジメントの領域を整理しています。

【DX研修体系】

NO.	第二階層	第三階層	ビジネスデザイン			データサイエンス			テクノロジー		
			重要要素	参考要素	重要要素	参考要素	重要要素	参考要素	重要要素	参考要素	
1	DX全体共通（プロセス・マインド）	DXマインド	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要
		DXプロセス	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要
		DXマネジメント	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要
2	課題分析（何をなすべきかを着想する）	社会変化からの着想	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要
		顧客課題からの着想	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要
		技術からの着想	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要
		業種・業務知識からの着想	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要
3	仮説構築（顧客と日立それぞれのビジネスモデルをデザインする）	ビジネスモデルの構想	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要
		事業戦略立案・評価	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要
		サービスデザイン	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要
		リスクマネジメント	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要
4	プロトタイピングと価値検証（共通）	システムアーキテクチャ	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要
		ソフトウェアエンジニアリング	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要
		データサイエンス活用計画	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要
5	プロトタイピングと価値検証（データ環境構築）	エッジコンピューティング	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要
		データ収集・統合・加工	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要
		データ蓄積	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要
6	プロトタイピングと価値検証（分析モデル構築）	ツールを活用した分析	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要
		プログラミングによる分析	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要
		サービスを活用した分析	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要	重要

重要要素 参考要素

【DX実現に必要な共通スキル】



DX実現に必要なスキルは、解くべき課題を解ける状態にまで落とし込んで定義していくビジネスデザイン、データの力を解き放ち、課題解決に結びつけるデータサイエンス、課題解決のために必要な環境、機器などを設計・実装していくためのデジタルテクノロジーによって構成されています。この3要素はプロセスにおいて、必要の度合いは異なります。プロセス遂行上、コアとなる重要要素と参考となる要素に色分け、イメージしやすくしています。

（※4）Lumada協創プロセスについては右記のサイトをご参照ください。<http://www.hitachi.co.jp/products/it/lumada/about/index.html>

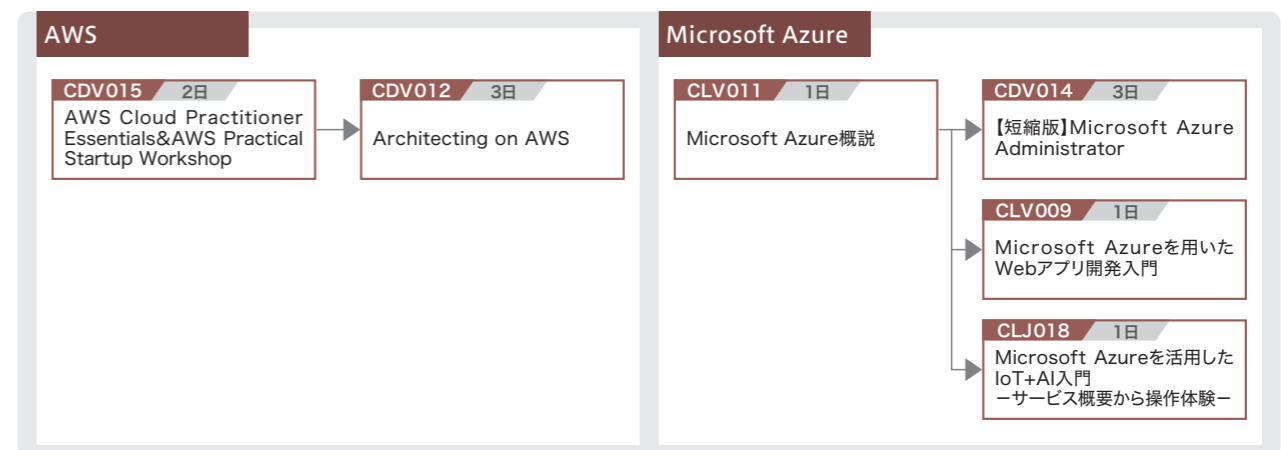
メガクラウドを使いこなそう!

近年、クラウドサービスを利用する企業が右肩上がりに増えており、総務省が発表している「情報通信白書（令和2年版）」では、2019年にはクラウドサービスを一部でも利用している企業の割合は約6割に到達していることが報告されています。

この背景にはAWS（Amazon Web Services）、Azure（Microsoft Azure）、GCP（Google Cloud Platform）などのメガクラウドサービスの急速な普及があります。これは、メガクラウドベンダー各社が先進的なクラウドサービスを安価に提供していることがその要因になりますが、現在ではクラウドコンピューティングの利点をフル活用してアプリケーションを構築・実行する「クラウドネイティブ」と呼ばれるアプローチが広まっており、クラウド技術を使いこなしていくことが重要視されています。このような中、企業がDXを推進するためには、IoTやAIなどのデジタル技術を駆使した新たなビジネスをクラウド基盤上にいかに素早く立ち上げていけるかが、鍵になっています。

そこで当社は、クラウド技術を使いこなしていただくため、メガクラウドベンダーのクラウド技術を取り扱うコースを提供しております。

メガクラウドベンダーのクラウド技術体系図



■ コース概要

コースコード	コース名	日数	コース概要
CDV015	AWS Cloud Practitioner Essentials & AWS Practical Startup Workshop	2日	1日目はAWSの主要サービスとソリューションについて紹介します。2日目はAWSを使ったWebシステムの作成演習を行います。
CDV012	Architecting on AWS	3日	AWSサービスを使って、システムを設計/構築する方法を学習します。また、伸縮自在性、スケラビリティ、セキュリティ、および高可用性のためのベストプラクティスと機能について学習します。
CLV011	Microsoft Azure 概説	1日	Microsoft Azureの概要およびMicrosoft AzureのPaaS機能、IaaS機能について学習します。マシン実習によりMicrosoft AzureのPaaS、IaaSに対する理解を深めます。
CDV014	【短縮版】Microsoft Azure Administrator	3日	Microsoft Azure Administrator試験に対応した、Microsoft AzureのIaaSサービス、IDaaSサービスについて基礎的な内容を学習します。
CLV009	Microsoft Azureを用いたWebアプリ開発入門	1日	Microsoft AzureのWeb Appsやクラウドサービス上に、Webアプリを開発、配置する方法を、マシン実習を通して学習します。また、WebアプリのデータをSQLデータベースやストレージに保存する方法も学習します。
CLJ018	Microsoft Azureを活用したIoT+AI入門 —サービス概要から操作体験—	1日	Azure IoTを利用したIoTデバイスからAzureへのデータ送信の概要とAzure AIを用いたデータ分析の概要について、マシン実習を通して学習します。

DX 講座 コース体系

1 DX 全体共通（プロセス・マインド・マネジメント）

第三階層	説明	キーワード
DXマインド	DXがもたらす新たなビジネスの可能性について理解し、デジタル化を推進するために持つべきマインドセットを強化	デジタル・ディスラプション 最新動向、事例、概要理解 DXプロセス体験（DXとは、事例、実際に触れる）
DXプロセス	DXによる変革プロセス、日立の協創プロセス、それら関連するプロセスの全体把握	NEXPERIENCE、Lumada協創プロセスの理解 DXプロセス実践（アクションラーニング、ハッカソン、アイデアソンなど）
DXマネジメント	DX時代に必要データドリブンのマネジメント（データの資産価値管理、データによる意思決定を行う文化の醸成と組織作り、データに伴うリスク・セキュリティ管理）	DDDM（データドリブンデザインメイキング）、体制、チームのマインドセットなど セキュリティマネジメント データマネジメント

2 課題分析（何をなすべきかを着想する）

第三階層	説明	キーワード
社会変化からの着想	社会変化から着想する考え方・技法（社会のきざしから将来の人間の価値観・生活像を思い描き、あるべき姿を描ける）	NEXPERIENCE、デザインアプローチ、SDGs、シナリオプランニング、バックキャスト、PESTLE分析、ESG、Society 5.0など
顧客課題からの着想	顧客の観察、ヒアリングから真の課題を探る考え方・技法（顧客が口にしたこと、顧客を見たことから本質的な課題を掘り下げ、整理し、顧客にも納得させられる）	デザイン思考 観察・共感・洞察の方法論（エスノグラフィー、コンテキストインタビューなど） 顧客理解徹底（バリューグラフ、WCA、ペルソナ、カスタマージャーニーマップ）
技術からの着想	技術から着想するための最新技術知識（常識にとらわれないこと、新技術や新ビジネスに常にアンテナを立て、それらを発想の材料にして独創的な解決案を着想する）	OTエンジニア向けのIT研修など、技術の実装力までは必要無いが、その概要を知りたい方 データサイエンスの概要（AI動向など） モノに関する技術の概要（新素材、量子コンピュータなど） ITに関する技術の概要（ブロックチェーンなど） 最新テーマの概要（RPA・ロボティクスなど）
業種・業務知識からの着想	自分たちの持つOT、IT技術を組み合わせる着想のために、顧客の業界におけるバリューチェーン、ビジネスプロセス、業務オペレーションを他業種との連関も含めて徹底理解する	ITエンジニア向けのOT研修 ビジネスの業務・業種知識

3 仮説構築（顧客と日立それぞれのビジネスモデルをデザインする）

第三階層	説明	キーワード
ビジネスモデルの構想	データを活用した[XaaS]を実現するために、ビジネスモデルを構想する際に活用できる、思考法、可視化するフレームワーク	ビジネスモデルキャンパス、ビジネスオリガミ、WCA、CVCAなど
事業戦略立案・評価	デジタル戦略を立案するための、ビジネスフレームワークなど	KPIツリー、戦略マップ、事業戦略の作り方など、マネタイズ
サービスデザイン	立案したデジタル戦略を実現するためのサービス提供形態設計	サービス構想（提供機能、プライシング、契約形態、SLAなど）
リスクマネジメント	データ活用ビジネスにおけるリスク（知財、契約、プライバシーなど）を理解し、リスクを事前に最小化する	知財、契約、プライバシーなど

4 プロトタイプと価値検証（共通）

第三階層	説明	キーワード
システムアーキテクチャ	顧客課題と技術上の制約の両方を理解し、ビジネス価値検証も含めて、SoEを実現するためのビジネス/OT/ITアーキテクチャ設計	一気通貫コース、全体概要コース システム構成設計 テクニカル系のセキュリティ
ソフトウェアエンジニアリング	ビジネス/OT/ITアーキテクチャに基づき、SoEを実現するためのシステム開発手順と実装技術	IoT HIPACE、アジャイル、DevOps、スクラム等
データサイエンス活用計画	データサイエンティストのためのビジネス力（課題の構造的整理、データ分析のプロセス、仮説検証のサイクル）、サイエンス力（統計・検定・多変量解析・機械学習の基礎理論、データ分析計画の立て方）	ビジネス力（課題の構造的整理、データ分析プロセス、仮説検証サイクル） サイエンス力（統計・検定・多変量解析・機械学習の基礎理論、データ分析計画の立て方） エンジニアリング力（ツール操作、プログラミングの修得）は含まない

5 プロトタイプと価値検証（データ環境構築）

第三階層	説明	キーワード
エッジコンピューティング	データ発生現場やユーザーの近くに設置したエッジ機器を制御する技術、エッジ機器で学習済みのモデルを実際に動かす技術	IoT、Jetson
データ収集・統合・加工	IoT機器や基幹DB、オープンデータなどからデータを収集し、クレンジング、統合、加工する技術	センサー、HAF/EDC ETL、Pentaho (DI)
データ蓄積	多種多様な非構造データを蓄積・管理するためのデータレイク、主にOLTPで発生した構造化データを蓄積・管理するためのデータウェアハウスに関する技術	NoSQL、Hadoop (HDFS)、DWH、OSS、クラウド（環境側）

6 プロトタイプと価値検証（分析モデル構築）

第三階層	説明	キーワード
ツールを活用した分析	各種アナリティクスツールを有効活用し、データ活用を効率的に進める操作力	BIツール（Pentaho (BA)、Tableau、PowerBI、QlikSense、Spotfire）、アナリティクスツール（KNIME、R、SPSS、Orange）、テキストマイニングツール、Excel
プログラミングによる分析	分析モデル構築のためのプログラミング技術	言語（Python、C++、SQL）、実装技術
サービスを活用した分析	クラウドなどにより提供されているツールを活用し、分析するスキル	DLのフレームワーク活用（TensorFlow、Pytorchなど）、サービス活用（PaaS、SaaS、GCPなど）

設計力強化研修のご案内

ニューノーマル下で鍛える プロジェクトマネジメントスキル —非対面でも真実を捉えるカー

アプリケーションの開発には設計の技術・知識が不可欠です。日立講習会では要件定義に関する「システムの要件定義技法」や、アプリケーションアーキテクチャの知識を修得する「アプリケーション・アーキテクチャ策定演習」など、設計力を強化するための研修を多数用意しております。日立講習会（2021年10月～2022年3月開催）では、「アプリケーション・アーキテクチャ策定演習」の改訂により内容の拡充を図っております。設計に関する技術・知識を修得したい方は、ぜひご受講を検討ください。

■ コースフロー

- 要件定義の技術・知識を修得したい方
 - SPJ024 2日
システムの要件定義技法
- アーキテクチャ設計の技術・知識を修得したい方
 - CTE701 6時間
<eラーニング>【ナビ機能付き】アプリケーション・アーキテクチャ基礎
 - SPV078 2日
アプリケーションアーキテクチャ策定演習【バーチャル・クラスルーム】
 - CTV065 2日
エンタープライズITアーキテクチャのセオリー【バーチャル・クラスルーム】
- 詳細設計の技術・知識を修得したい方
 - OJE701 6時間
<eラーニング>【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説

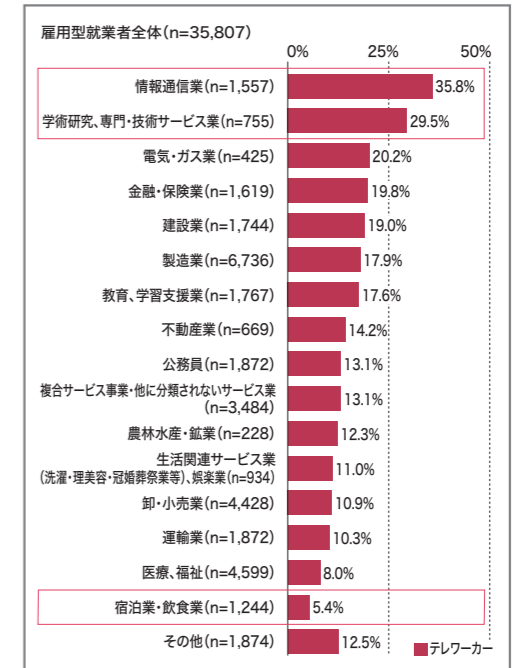
コースコード	コース名	日数/時間	コース概要
SPJ024	システムの要件定義技法	2日	システム化による問題解決を図る際に求められる「システムが提供すべき機能」の導出方法について学習します。また、要件定義書を策定するうえで必須となる考え方について演習を通して学習します。
CTE701	<eラーニング>【ナビ機能付き】アプリケーション・アーキテクチャ基礎	6時間	アプリケーションのアーキテクチャを設計するための基本的な考え方を学習します。レイヤアーキテクチャを例に、それぞれの層の役割、代表的なコンポーネントについて説明します。
SPV078	アプリケーションアーキテクチャ策定演習【バーチャル・クラスルーム】	2日	アプリケーション分野の機能アーキテクチャ策定の基本を中心に学習します。
CTV065	エンタープライズITアーキテクチャのセオリー【バーチャル・クラスルーム】	2日	問題提起に始まりEAの本質を踏まえた上で具体的なソリューションの設計に至るまでITアーキテクチャ主導の企業システム設計について多くのセオリーを学びます。
OJE701	<eラーニング>【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説	6時間	オブジェクト指向の考え方と基本概念、およびオブジェクト指向による開発の流れを学習します。

国土交通省のテレワーク調査※1によると、雇用型テレワーカーでは、「情報通信業」が最も高く35.8%、次いで「学術研究、専門・技術サービス業」で29.5%と報告しています。

雇用型就業者の中でもIT系人材はテレワーカー率が高いと言えます。また、在宅勤務を実施する上での問題点としては、「営業・取引先等との連絡・意思疎通に苦労した」、「同僚や上司などの連絡・意思疎通に苦労した」を挙げた人が多く、全体の2割を超えています。

テレワークが当たり前になる中で、これまで、「膝突き合わせた会話」でなくては難しいと言われてきた種々の活動（お客さまのヒアリングや提案、条件交渉、プロジェクト定例報告会など）が、非対面主体へと変わっていくでしょう。非対面でもステークホルダーの期待を汲み取る信頼関係構築力や、プロジェクト情報を早く正確に取得する状況判断・理解力、プロジェクトメンバーの信頼を得るリーダーシップ、プロジェクトや組織を巻き込むファシリテーション力などが、これまで以上に重要なスキルとして、強く求められることになります。プロジェクトマネジメント研修では、非対面コミュニケーションにいち早く慣れて、スキルを高めるための鍛錬の場をご提供します。

■ 業種別 雇用型テレワーカーの割合



(※1) 出典：平成31年度（令和元年度）テレワーク人口実態調査－調査結果の概要－
https://www.mlit.go.jp/toshi/daisei/content/001338545.pdf

■ コース一覧

当社では、バーチャル・クラスルーム（オンライン研修）で効果的に学べるコースを多数ご提供しています。プロジェクトマネジメント講座の新規コース、内容改訂コースをご紹介します。

コースコード	コース名	日数	PDU	コース概要
PMV095	Re newal (PDU)プロジェクト・マネジャーのためのメンバーの力を引き出すモチベーション・マネジメント－行動特性分析に基づく【バーチャル・クラスルーム】	2日	13	部下やメンバーなど、他者の意欲や能力を引き出し、自律的な活動をうながすためには「メンタリング」が効果的です。また、ニューノーマルではリモートでのコミュニケーションが主流となります。非言語情報を活用できない環境下でのオンライン・メンタリングのコツも学びます。本コースでは、さまざまな場面で頼れるメンターになるためのスキルをスグに使えるフレームワークを通じて学習します。このコースは、統合共創研究所発行の「メンターズガイド」をフレームワークとして利用します。
PMV092	New (PDU)デジタル時代のプロジェクトマネジメント(前編)－守りから攻めのPMシリーズ【バーチャル・クラスルーム】	0.5日	2.5	基幹システムなどに代表される大量データの蓄積、利用を主目的としたSoR (System of Record)から、顧客視点を取り入れて、人や組織、市場、物事などとの関係性を強化するSoE (System of Engagement)へと拡大しています。従来の社内業務の効率化・利便性改善だけで満足するのではなく、既存ビジネスの高付加価値化や新事業への進出、ビジネスモデルの転換など、顧客視点での企業価値向上をめざす「攻めのPM」へとシフトすることが求められています。本コースでは、「攻めのPM」で必要となる役割について学びます。
PMV093	New (PDU)デジタル時代のプロジェクトマネジメント(後編)(演習付き)－守りから攻めのPMシリーズ【バーチャル・クラスルーム】	0.5日	3	顧客視点の価値向上を実現するSoE (System of Engagement)では、より不確実性が高く、俊敏性が求められます。「攻めのPM」として創造性を発揮していくために、必要なマネジメントスキルを追求するマインドセットを、実践演習を通して学びます。
SPV076	Re newal 要件定義における業務の可視化を成功させるトレーニング－業務二重から導くシステム化要件【バーチャル・クラスルーム】	2日	—	ニーズ分析の結果をもとに業務・システムの要件を定義するトレーニングです。要件定義において業務の可視化を行うことにより合意形成できる要件定義を行うための手法を修得できます。

ビジネス/ヒューマン講座体系を リニューアルしました

人生100年時代、働き方改革、ニューノーマル…。私たちは今、大きな変革期の只中にいます。従来のビジネスも様変わりせざるを得なくなり、対応のためにさまざまな工夫をしています。しかし、この「ニュー」がなくなり、「ノーマル」になる時代もそう遠くはありません。

変化に対応する上で、今私たちに必要なのは「自身のアップデート」です。必要なものを残したまま、新しいやり方を取り入れるようなイメージです。マネジメント経営力や論理思考力、また業務を遂行するためのさまざまなスキルについて、新たに取り入れるにも、見直しにも、お役立ていただける体系といたしました。オンラインによるバーチャル・クラスルームやeラーニングも数多くそろえています。移動を伴わずご受講いただけます。ぜひビジネス/ヒューマン講座体系を一度ご覧ください。

ビジネスマネジメント	業務遂行力*	目的・用途別研修
戦略、財務、論理思考など経営基礎力を身につけることができるコース群	リーダーシップ、コミュニケーションなど日々の業務遂行能力を磨くことができるコース群	セールスなど特定の目的やシーンで活用するコース群

*業務遂行力は経済産業省が提唱する社会人基礎力を採用しました

リモートワークの今だからこそビジネス力に差をつけたい

総務省では、「働き方改革のためのテレワーク導入モデル」の中で、「従業員の自律性・主体性・マネジメントスキルの育成」を課題に挙げています。管理職側は、部下とコミュニケーションがうまく取れないとかチームのマネジメントが取りにくいと感じている、従業員側は上司は仕事やスキルを理解・評価してくれるのか不信感をいだいている等、相互に課題を抱えています。

また、この課題は社外活動においても同様で、例えば営業活動においては、リモートワークの環境下で提案活動をマネジメントする必要があり、ベストプラクティスにもとづいた提案を効果的に推進させていく必要があります。

リモートワーク下においても、よりコミュニケーション力を上げたい、チームのマネジメント力を上げたい、自身のスキルを上げたいといったご要望にそった、ラインアップをご用意しました。この機会に、ビジネス力に差をつけ、リモートワークにご活用ください。

抱える課題	コースコード	おすすめコース	概要
☑ 在宅勤務下でのコミュニケーションは、オンライン環境での会議や、メール・資料のやりとりが増加しており、これまで以上にスキル強化が求められる	HSE131	<eラーニング> ビジネスライティング(基礎知識編) -読みやすい文書を作成する-	文書の補正としての口頭によるコミュニケーションが難しい現状で、普段できていると思いがちなビジネス文書の基礎を確認し、今まで以上に読み手に正しく理解してもらう文章が書けるようになります。
	HSV220	(PDU)会議/プロジェクトを円滑に進めるためのファシリテーション・スキル向上 【バーチャル・クラスルーム】	主催者としてファシリテーションの基本を理解し、参加者をまきこみ、活性化した会議の運営ができます。
☑ 上司とのコミュニケーション、エスカレーション方法に悩む部下が増加している	HSV221	自分を知り他者を知るコミュニケーション マネジメント -DiSCモデルによる- 【バーチャル・クラスルーム】	人がそれぞれ好む仕事の仕方を理解し、その特性に合わせたコミュニケーションをとることで、上長やチームのメンバーとの協働に向け、効果的な対話を身につけることができます。
☑ 在宅勤務下では、メンバーとの日常的なコミュニケーションの機会が激減し、今まで以上に個のマネジメントが求められている	HSV214	コーチング基礎 -ケース動画で実感が高まる!- 【バーチャル・クラスルーム】	メンバーとの信頼関係構築をし、ビジネスパフォーマンス達成のためのメンバーの指導、育成、フォローのスキルを身につけることができます。
	HSV217	(PDU)部下のパフォーマンスを高める 1on1ミーティングとフィードバック 【バーチャル・クラスルーム】	メンバーが話したいことを話せる時間の作り方、またその時間を有効に進めるためのスキルとフレームの確認ができます。
☑ 顧客コンへのプレゼンがオンラインでの実施となり、受注を勝ち取るためのオンラインでのプレゼンテクニック、勘所理解が必要	HSV200	高評価をねらえる提案書作成 -顕在・潜在ニーズに訴求する- 【バーチャル・クラスルーム】	オンラインの提案は今まで以上に資料としての提案書の完成度が求められます。評価者に選ばれやすい提案書であり、短い時間で訴求力のある章立てやキーメッセージを組み立てる方法などのポイントが理解できます。

OT分野で対面が基本と考えられていた 実習系研修をオンラインで実現


当社では、ブラシレス・モータを制御したい方、ベクトル制御の考え方を理解したい方へ、バーチャル・クラスルーム(オンライン研修)にて、実機※を用いて、実験をしながら理解を深める実習系研修をご用意しております。

具体的には、通電方法、速度/電流制御について、ホールセンサ付とベクトル制御で行う方法のプログラムを解説し、実験で確認して理解を深めます。モータ制御キットやPCを受講生の元へ送って行うオンラインでの実習です。

※研修で使用する機材は当社より貸与します。(研修終了後、当社に返却していただきます。)

バーチャル・クラスルームにて、実習系研修をご提供するコース

ブラシレス・モータを制御したい方、またはベクトル制御の考え方を理解したい方にお勧め

コースコード	コース名	日数	コース概要
OTV007	 ブラシレスモータ制御のプログラミング入門 【バーチャル・クラスルーム】	2日	RX23T搭載低電圧モータ制御評価システムと三相ブラシレス・モータを使って、センサレス制御のプログラム例を解説します。ブラシレス・モータの制御を、通電方法、速度/電流制御をホール・センサ付とベクトル制御で行う方法についてプログラムを解説し、さらに実験で確認して理解を深めます。

その他のOT分野 ご提供コース

自動化設備の運用・保守に関する電気と制御の基礎知識やグローバル図面・公差設計に関する技法を修得できます。

コースコード	コース名	日数/時間	コース概要
OTJ001	リレーシーケンスの基礎とトラブル診断	2日	電気の基礎、シーケンス制御、リレー回路、テスターの使い方、トラブル診断の基礎を学びます。さらに、学んだ基礎知識を使ってトラブルシューティングを実習で体験する2日間の研修となっています。
OTJ005	リレーシーケンスの基礎とPLC入門	3日	電気の基礎と安全、シーケンス制御、リレー回路、テスターの使い方、配線とトラブル診断、PLCの基本機能と役割、実装配線、運転操作とプログラミングの基礎、および活用のポイント等に関し、電気と安全に関する基礎知識を学び、実際の器材を用いた配線とトラブル原因の診断をゲーム感覚で体系的に身に付けていきます。
OTJ006	電気が苦手な人のための電気回路入門 -リレーシーケンスとトラブルシューティングから学ぶ-	2日	本研修は、電気の苦手な方、新人・若手の技術者・技能者、初めて電気機器、自動機を扱う方、営業・サービスパーソンなど、幅広い職種で電気初学者から経験者まで対象としています。電気の基礎、シーケンス制御、リレー回路、テスターの使い方、トラブル診断の基礎を学びます。電気と安全に関する基礎知識を学び、実際の器材を用いた配線とトラブル原因の診断をゲーム感覚で体系的に身に付けていきます。
OTE001	<eラーニング>幾何公差の基礎	6時間	グローバルものづくりのためには世界中のどこでも同じ品質の製品を作る必要があります。このためにはグローバル図面が必要であり、そのキー技術が幾何公差です。本eラーニングでは幾何公差の基礎を自由な時間に自分のペースで学ぶことができます。
OTE002	<eラーニング>公差設計の基礎	4時間	初めて公差設計を学ぶ方へ、公差設計の概要から、グローバル図面で必要な幾何公差の最新情報、公差の計算方法等を解説します。各章の演習問題により、理解度を確認できます。

eラーニング
パッケージ

Topics 7

テレワーク中の学習に最適、
一人ひとりの学びをご支援します！
—<eラーニング>ITスキル基礎パッケージ—

eラーニングはテレワークにおいても自律した学習に最適です。新入社員や新たにIT部門へ配属された社員が、IT業界で働くための基礎知識を修得できるようご用意したのが、ITスキル基礎パッケージです。受講実績が豊富で、厳選したコースラインアップをパッケージにしました。学習のペースは自分でコントロールし、着実に修得するまで何度も繰り返し学習できます。

こんな方におすすめ！

- 採用時に、人材育成を自社の強みとしてPRしたい
- 自社の独自研修や行事に合わせ、受講日程を自由に決めたい
- 実績のあるIT基礎研修カリキュラムを受講させたい
- なるべくコストを抑えて、効率よく学習させたい
- 申し込みや受講管理には手間をかけたくない

ここがポイント！

- 年間のべ4万人の受講実績があるコース群
- 自社で決めた日程で自由に受講可能
- 自律人材の育成に役立つ学習計画表や学習サポートメール
- 申込は一括でオトク(最大58%OFF)

パッケージ概要

「ITスキル基礎パッケージ」シリーズは、日立講習会の中から、基本的なITスキルが修得できるコースを厳選し、体系的に学習し効果的なスキルアップを図れるようにまとめた、eラーニングのパッケージ商品です。ご希望により、2つのパッケージからお選びいただけます。

学習計画表

EXCELで提供される学習計画表に、推奨受講フローを参考にして学習計画を立てます。漫然と受講するのではなく、自分で学習の計画を立て、進捗を確認し、対策を立てることで、PDCAを回します。

学習計画表(2020年4月～9月)

日付	曜日	【午前】	【午後】	ステータス	備考
4/1	水	ビジネススキル基礎	ビジネススキル基礎	予定通り	
4/2	木	ビジネススキル基礎	ビジネススキル基礎-ハードウェア編	予定通り	
4/3	金	ビジネススキル基礎-ハードウェア編	ビジネススキル基礎-ハードウェア編	予定通り	
4/4	土				
4/5	日				
4/6	月	ビジネススキル基礎-ソフトウェア編	ビジネススキル基礎-ソフトウェア編	予定通り	
4/7	火	ビジネススキル基礎-情報の基礎理論編		遅れあり	
4/8	水	ビジネススキル基礎-情報システム編	ビジネススキル基礎-情報システム編		
4/9	木	ネットワーク基礎-インターネットの仕組み	ネットワーク基礎-インターネットの仕組み		
4/10	金	ネットワーク基礎-インターネットの仕組み	ネットワーク基礎-インターネットの仕組み		
4/11	土				
4/12	日				
4/13	月	ネットワーク基礎-TCP/IPの仕組み	ネットワーク基礎-TCP/IPの仕組み		
4/14	火	ネットワーク基礎-TCP/IPの仕組み	ネットワーク基礎-TCP/IPの仕組み		
4/15	水	情報セキュリティ対策-セキュリティの必要性と対策	情報セキュリティ対策-セキュリティの必要性と対策		
4/16	木	情報セキュリティ対策-セキュリティの必要性と対策	情報セキュリティ対策-セキュリティの必要性と対策		
4/17	金	アルゴリズムの基礎-フローチャート編	アルゴリズムの基礎-フローチャート編		
4/18	土				
4/19	日				
4/20	月	アルゴリズムの基礎-フローチャート編	アルゴリズムの基礎-フローチャート編		
4/21	火				

学習サポートメール

学習アドバイザーから知識定着をうながすアドバイスメールが届きます。受講コースに関連したおまけコンテンツの視聴URL付きで、飽きさせません。

学習サポートメール文例

こんにちは。学習アドバイザーの水木です。今回は、理解度を確認する別の方法として、実際に手を動かす方法をご紹介します。「アルゴリズム」で学習した内容を、手を動かして確認するにはどんな方法があるでしょうか。例えば、フローチャートをトレースし、変数に値が入ったり、画面に出力される様子を紙に描いてみましょう。ご自身の日々の作業をフローチャートに描いてみましょう。とはいえ、初めのうちはどうやってトレースすればよいか、イメージしにくいかもしれません。トレースのコツを動画にしました。

(アルゴリズムの基本)どのようにトレースすると効果的か?
http://www.....

ライト
パッケージ

ITスキル基礎(ライトパッケージ)

コースコード:SJE709 受講料:¥116,600(税込)

学習開始日 10/11,11/8,12/6 学習終了日 3/31

新社会人としてIT業界で働くための基礎知識が修得できるよう、複数のeラーニングコースを1つのパッケージとしてまとめました。もっとも基本的な9コースのパッケージです。

各コースの受講料合計の

40%OFF

コースコード(単科)	コース名	標準学習時間
HSE049	<eラーニング>ビジネススキル基礎	8時間
SJE701	<eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-ハードウェア編	8時間
SJE702	<eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-ソフトウェア編	8時間
SJE703	<eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-情報の基礎理論編	4時間
SJE704	<eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-情報システム編	4時間
CBE006	<eラーニング>アルゴリズムの基礎-フローチャート編	16時間
NWE706	<eラーニング>【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 I -イーサネットの仕組み-	12時間
NWE707	<eラーニング>【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II -TCP/IPの仕組み-	12時間
DBE711	<eラーニング>【ナビ機能付き】データベース基礎	8時間

フル
パッケージ

ITスキル基礎(フルパッケージ)

コースコード:SJE710 受講料:¥275,000(税込)

学習開始日 10/11,11/8,12/6 学習終了日 3/31

最も基本的な9コースに加え、セキュリティ、プログラミング言語、システム開発やプログラムのテスト技法まで含めた、全25コースのフルパッケージです。

各コースの受講料合計の

58%OFF

コースコード(単科)	コース名	標準学習時間
HSE049	<eラーニング>ビジネススキル基礎	8時間
HSE126	<eラーニング>ロジカルシンキング基礎-論理の可視化と論理チェックのポイント-	8時間
HSE709	<eラーニング>【ナビ機能付き】 WHYで学ぶアカウンティング(基礎知識編)	8時間
SJE701	<eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-ハードウェア編	8時間
SJE702	<eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-ソフトウェア編	8時間
SJE703	<eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-情報の基礎理論編	4時間
SJE704	<eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-情報システム編	4時間
NWE706	<eラーニング>【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 I -イーサネットの仕組み-	12時間
NWE707	<eラーニング>【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II -TCP/IPの仕組み-	12時間
SCE708	<eラーニング>【ナビ機能付き】情報セキュリティリテラシー-セキュリティの必要性と対策-	4時間
SCE703	<eラーニング>【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎-要素技術(暗号、認証)編-	6時間
DBE711	<eラーニング>【ナビ機能付き】データベース基礎	8時間
DBE703	<eラーニング>【ナビ機能付き】SQL入門	8時間
CBE006	<eラーニング>アルゴリズムの基礎-フローチャート編	16時間
SJE707	<eラーニング>【ナビ機能付き】システム開発の基礎	4時間
ITE701	<eラーニング>【ナビ機能付き】運用管理概説	6時間
OJE701	<eラーニング>【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説	6時間
OJE026	<eラーニング> Javaプログラミング1(基本文法編)	24時間
OJE027	<eラーニング> Javaプログラミング2-基本クラス編-	16時間
CCE701	<eラーニング>【ナビ機能付き】 C言語プログラミング1(前編)-制御文と関数を学ぶ-	8時間
CCE702	<eラーニング>【ナビ機能付き】 C言語プログラミング1(後編)-データ構造とポインタを学ぶ-	16時間
CCE005	<eラーニング> C言語プログラミング2-ポインタ実践編-	24時間
CBE004	<eラーニング> COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)	16時間
CBE005	<eラーニング> COBOLプログラミング応用編(フローチャート)	16時間
SPE701	<eラーニング>【ナビ機能付き】プログラムのテスト技法	7時間

1

日立講習会
コース活用例

2

開催コース/
スケジュール一覽

3

講座別コースフロー/
コースカリキュラム

4

研修会場

5

お申込方法

6

受講規約

体系的にIT技術修得を進めるための日立講習会コース活用例

日立講習会では、企業や組織で必要となるITの修得に適したコースを各種ご用意しています。階層別研修とともに、IT研修の企画立案の際に日立講習会のコースをぜひご活用ください。

IT修得に必要な一連のコースをご用意しています!!

●情報システム部門の方向け推奨IT研修体系

企業における情報システムの役割は、合理化・効率化を進めるツールから、他社との差別化・競争力強化を図るツールへと変遷しました。ITは、経営戦略や事業戦略を成功に導く重要な要素になりました。

これらの背景から、情報システム部門は、システムの実装技術だけでなく、戦略に結び付くITサービスを企画立案/開発し、継続して提供し続けるスキルが求められます。

日立講習会では、システム化戦略策定から運用管理や実装技術まで一連のIT修得に対応したコースをご用意しています。下記は、日立講習会を活用した情報システム部門の研修体系の一例です。

日立講習会を活用したIT修得コースマップの例

項目	初級	中級	上級	
IS戦略 IS戦略評価	HSV175 / 0.5日間 データ利活用パターンとビジネス着想	CTV070 / 1日間 (PDU)1日でわかる今、必要な戦略的IT投資のポイント-変革の時代に生き残るために-	HSV213 / 1日間 デジタル時代における成果型サービスのデザイン-ジョブ理論とデジタルダイヤモンドフレームワークの活用- CTD013 / 2日間 (PDU)エンタープライズ・ビジネスアナリシス	
IS企画 IS企画評価		CTV071 / 1日間 IT主導で攻めのビジネスを実現するためのビジネス要件とIT化企画の作り方	CTV074 / 1日間 IT活用による業務改善を実現するための業務要件定義と業務プロセス設計のコツ CTV068 / 2日間 (PDU) BABOK®で学ぶビジネスアナリシスの基礎 SPV076 / 2日間 要件定義における業務の可視化を成功させるトレーニング-業務コースから導くシステム化要件- CTV005 / 2日間 (PDU)トラブルを防止する調達要件の分析-RFPの作成と提案書の評価を中心に-	
IS導入	システム開発	SJE707 / 4時間 eL【ナビ機能付き】システム開発の基礎 SPV058 / 2日間 演習で学ぶ!情報システムの役割と開発の進め方	SPV077 / 2日間 システムのニーズ分析	CTJ046 / 1日間 情報システム導入を成功させる要件定義とベンダー折衝の実践ポイント CTV026 / 1日間 情報システムのユーザーテストと移行・切替・本番稼働の準備実務 CTV065 / 2日間 エンタープライズITアーキテクチャのセオリー
	要件定義	SPJ024 / 2日間 システムの要件定義技法 CTV072 / 1日間 現場主導で現状業務の見える化を推進するための業務フロー作成技法	CTV073 / 1日間 既存システムの改修/リプレースのための現行システム要件と利用業務状況の洗い出し方	SPV074 / 1日間 後工程で慌てないユーザー/業務要件の漏れを未然に防ぐシステム要件定義のコツ
	設計技法	NWE031 / 8時間 eL Webアプリケーション設計の基礎	SPE017 / 5時間 eL 構造化モデリングによるシステムの機能抽出	SPV075 / 1日間 開発の手戻りを最小限にするシステム要件の品質チェックと基本設計のコツ
	アプリケーション開発	CBE006 / 16時間 eL アルゴリズムの基礎-フローチャート編- SPV028 / 1日間 品質確保のためのソフトウェアテスト SPE019 / 3時間 eL 速習! Webシステムテストのポイント プログラミング言語ごとのコース群	SPE016 / 8時間 eL 実践! テストケース設計(テスト技法演習編)	SPV051 / 1日間 実践! テストケース設計(テスト設計実践編) SPV078 / 2日間 アプリケーション・アーキテクチャ策定演習 SPV060 / 1日間 体験!最新OSSを活用したDevOps入門-Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ- SPV059 / 1日間 (PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発-お客様に素早く価値を届けるために-
	システム基盤	UXE003 / 4時間 eL クラウドコンピューティング入門	サーバ製品ごとのコース群 CLV005 / 1日間 実機で学ぶ! サーバ仮想化入門-VMware vSphere、Microsoft Hyper-V、KVM-	CLV014 / 1日間 実機で学ぶ! クラウドコンピューティング入門 CDV001 / 2日間 事業と技術の観点から検討するクラウドへの移行と管理-Cloud Essentials- CLV019 / 0.5日間 クラウドコンピューティングで読み解くITサービスの最新動向
	セキュリティ	SCE708 / 4時間 eL【ナビ機能付き】情報セキュリティテラ-セキュリティの必要性と対策- SCE706 / 8時間 eL【ナビ機能付き】情報セキュリティマネジメント概説-セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度- SCV052 / 1日間 情報セキュリティ基礎-セキュリティ全体を俯瞰する-	SCE705 / 6時間 eL【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎-ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編-	SCV047 / 1日間 ケーススタディから学ぶ情報セキュリティリスクマネジメント
	ネットワーク	NWV103 / 2日間 ネットワーク基礎 NWE715 / 8時間 eL【ナビ機能付き】LANの技術-高可用ネットワーク- NWE717 / 8時間 eL【ナビ機能付き】WANの技術-VPNサービスへの変遷-	NWJ099 / 2日間 TCP/IPプロトコル解析	NWE704 / 6時間 eL【ナビ機能付き】ネットワーク管理解説 NWE028 / 4時間 eL ネットワーク設計基礎 NWJ084 / 2日間 ネットワークトラブル解決
データベース	DBV126 / 1日間 データベース入門 DBV055 / 1日間 速習! 1日でわかるデータベース設計の基礎	データベース製品ごとのコース群	DBV054 / 2日間 データベース設計技法と演習	
プロジェクトマネジメント	PMV065 / 2日間 プロジェクトマネジメント基礎	PMJ066 / 2日間 (PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践	CTV022 / 2日間 情報システム部門のための開発工程におけるベンダー・マネジメント プロジェクトマネージャ向けのコース群	
ITサービスマネジメント 運用管理・保守	ITV008 / 1日間 情報システム運用入門-運用からITサービスへ- ITV009 / 1日間 IT運用におけるヒューマンエラー予防	ITV014 / 3日間 ITIL®ファンデーション(受験バウチャーチケット付き) ITV015 / 2日間 ITIL®4ファンデーション(受験バウチャーチケット付き)	ITV004 / 2日間 システム運用の現状分析・設計力養成ワークショップ SPV033 / 1日間 保守開発におけるトラブル対策の考え方 HSV062 / 1日間 事例から学ぶシステムトラブル対策の考え方-高信頼性システム実現のために-	
システム監査		HSV018 / 2日間 システムトラブルの予防と是正-ISMS・システム監査の視点から-		

eL eラーニング

● SI 企業 / IT 開発ベンダ向け推奨 IT 研修体系

現在のIT産業は、ハードウェアやソフトウェアといったプロダクトの提供だけではなく、顧客企業がめざす経営戦略や事業戦略を実現する IT サービスの提供が重要です。これを実現するために、高い専門性を持つ人材の必要性が高まっています。そのため、企業の競争力強化に向けた体系的な人材育成が重要です。

高い専門性を身につける「基礎体力」として、IT の基本をしっかりと身につけることが重要です。日立講習会では、JP1 や HiRDB といった製品技術修得のコースに留まらず、IT 基本、情報セキュリティ、ネットワークやデータベースといった汎用的な IT の修得に対応したコースをご用意しています。下記は、日立講習会を活用した研修体系の一例です。

日立講習会を活用した情報システム/ソフトウェア開発技術者のITスキル(ITの基礎体力)修得コースマップの例

項目		初 級					中 級			上 級
IT 基本	コンピュータ科学基礎、コンピュータシステムの構成	SJV099 / 5日間 コンピュータ基礎	SJE701 / 8時間 【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-ハードウェア編-	SJE702 / 8時間 【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-ソフトウェア編-	SJE703 / 4時間 【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-情報の基礎理論編-	SJE704 / 4時間 【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-情報システム編-				
	セキュリティ、ネットワーク、データベースの基本	SCE708 / 4時間 【ナビ機能付き】情報セキュリティリテラシー-セキュリティの必要性と対策-	NWV103 / 2日間 ネットワーク基礎	DBV126 / 1日間 データベース入門						
クラウド / サーバ仮想化	仮想化技術	CLV005 / 1日間 実践で学ぶ!サーバ仮想化入門 -VMware vSphere, Microsoft Hyper-V, KVM-	CLJ016 / 1日間 実践で学ぶ!デスクトップ仮想化入門 -Citrix Virtual Apps and DesktopとVMware vSphere-			仮想化製品提供ベンダーごとのコース群				
	クラウド	UXE003 / 4時間 【ナビ機能付き】クラウドコンピューティング入門	CLV003 / 1日間 クラウドコンピューティング技術解説	CLV014 / 1日間 実践で学ぶ!クラウドコンピューティング入門		CDV001 / 2日間 事業と技術の観点から検討するクラウドへの移行と管理-Cloud Essentials-	CLV019 / 0.5日間 クラウドコンピューティングで読み解くITサービスの最新動向	クラウドサービス提供ベンダーごとのコース群		
システム基盤	サーバOS	UNIX/Linux	UXV078 / 2日間 UNIX/Linux 基礎 -コマンド編-	UXV049 / 2日間 UNIX/Linux 基礎 -シェルスクリプト編-	UXV029 / 2日間 Linuxシステム管理 前編 -Linuxインストールとシステム ネットワーク管理の基礎-	UXV030 / 2日間 Linuxシステム管理 後編 -システム起動の仕組みとディスク管理技術-	UXE004 / 3時間 【ナビ機能付き】オープンソースソフトウェア(OSS)概観	UXV080 / 2日間 Linuxトラブルシューティング		
	Windows	MSV052 / 2日間 Windows Server 2019 管理概観	Windows Serverの運用目的に応じたコース群				Windows Serverの運用目的に応じたコース群			
データベース	データベース設計、実装技術	DBV055 / 1日間 速習!1日でわかるデータベース設計の基礎	DBV043 / 2日間 基礎から学ぶSQL -現場で使える力をつける-	DBE706 / 4時間 【ナビ機能付き】データウェアハウス概観	データベース製品ごとのコース群		DBV057 / 1日間 脱初心者のためのSQL -SQLでここまでできる-	DBV054 / 2日間 データベース設計法と演習	データベース製品ごとのコース群	
ネットワーク	ネットワークシステムの要素技術	NWE715 / 8時間 【ナビ機能付き】LANの技術-高可用ネットワーク	NWE717 / 8時間 【ナビ機能付き】WANの技術 -VPNサービスの運用-	NWJ147 / 1日間 ネットワークインフラ構築 -基礎編-		NWJ133 / 2日間 ネットワークインフラ構築 -スイッチ編-	NWJ138 / 2日間 ネットワークインフラ構築 -ルータ編-			
	ネットワーク設計	NWE028 / 4時間 【ナビ機能付き】ネットワーク設計基礎	NWE703 / 12時間 【ナビ機能付き】IPv6の基礎と移行技術			NWJ120 / 2日間 ネットワークインフラ構築 -冗長化・負荷分散編-				
セキュリティ	要素技術、セキュリティ計画、リスクマネジメント	SCE706 / 8時間 【ナビ機能付き】情報セキュリティマネジメント概観 -セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制編-	SCE703 / 6時間 【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎-実業技術(暗号、認証)編-	SCE705 / 6時間 【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎-ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編-	SCE704 / 4時間 【ナビ機能付き】データベースセキュリティ概観	SCV047 / 1日間 ケーススタディから学ぶ 情報セキュリティリスクマネジメント				
システム設計 / システム開発	ソフトウェアエンジニアリング	SJE707 / 4時間 【ナビ機能付き】システム開発の基礎	SPV059 / 2日間 演習で学ぶ!情報システムの役割と開発の進め方							
	ニーズ分析、要件定義	SPJ024 / 2日間 システムの要件定義技法	CTV073 / 1日間 既存システムの改修 / リプレースのための現行システム要件と利用業務状況の洗い出し方	SPV077 / 2日間 システムのニーズ分析		SPV074 / 1日間 後工程で使えないユーザー / 業務要件の漏れを未然に防ぐシステム要件定義のコツ	CTV068 / 2日間 (PDU) BABOK®で学ぶ ビジネスアナリシスの基礎	CTD013 / 2日間 (PDU) エンタープライズ・ビジネスアナリシス		
	システム設計、業務アプリケーション設計	NWE031 / 8時間 【ナビ機能付き】Webアプリケーション設計の基礎	SPE017 / 5時間 【ナビ機能付き】構造化モデリングによるシステムの機能抽出			SPV078 / 2日間 アプリケーション・アーキテクチャ策定演習	SPV076 / 2日間 要件定義における業務の可視化を成功させるトレーニング-業務ニーズから導くシステム化要件-	SPV075 / 1日間 開発の手戻りを最小限にするシステム要件の品質チェックと基本設計のコツ	CTV065 / 2日間 エンタープライズITアーキテクチャのセオリー	
	アプリケーション開発	Javaテクノロジー				CLV017 / 2日間 クラウドアプリケーション開発	SPV060 / 1日間 体験最新OSSを活用したDevOps入門 -Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ-	SPV059 / 1日間 (PDU) 実践! DevOpsによるアジャイル開発 -お客様に早く価値を届けるために-		
プログラミング	アルゴリズム / プログラミング	CBG008 / 16時間 【ナビ機能付き】アルゴリズムの基礎 -フローチャート編-	プログラミング言語ごとのコース群							
	テスト技法	SPE701 / 7時間 【ナビ機能付き】プログラムのテスト技法	SPV028 / 1日間 品質確保のためのソフトウェアテスト	SPE016 / 8時間 【ナビ機能付き】実践! テストケース設計 (テスト技法演習編)	SPV051 / 1日間 実践! テストケース設計 (テスト設計実践編)	SPE019 / 3時間 【ナビ機能付き】速習! Webシステムテストのポイント	SPV072 / 1日間 Javaによる単体テスト自動化とテスト駆動開発演習	SPV035 / 1日間 SeleniumによるWebアプリケーションテスト自動化演習		
評価、改善、信頼性向上 リスクマネジメント						SPV033 / 1日間 保守開発におけるトラブル対策の考え方	HSV062 / 1日間 事例から学ぶシステムトラブル対策の考え方 -高信頼性システム実現のために-	HSV018 / 2日間 システムトラブルの予防と是正 -ISMS・システム監査の視点から-		
プロジェクトマネジメント		PMV065 / 2日間 プロジェクトマネジメント基礎				PMJ066 / 2日間 (PDU) ワークショップで学ぶ プロジェクトマネジメント実践	知識エリアごとのコース群			

日立講習会を活用したITサービス企画/開発/運用管理技術者のITスキル(ITの基礎体力)修得コースマップの例

分野	ITサービス企画/開発/運用管理技術者のITスキル(ITの基礎体力)修得コースマップ							項目	初級	中級	上級		
	ITサービス戦略	システム構想	システム化計画	業務設計	業務詳細設計	テスト・移行	運用						
新事業・サービスの創成								戦略/マーケティング		HSV159 / 2日間 顧客価値発見とビジネスモデルのデザイン	HSV182 / 1日間 (PDU) ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向-イノベーション実現のために-	HSV213 / 1日間 デジタル時代における成果型サービスのデザイン-ジョブ理論とダブルダイヤモンドフレームワークの活用-	CTD011 / 2日間 (PDU) IT経営戦略(IT戦略コース)
								イノベーション	HSV175 / 0.5日間 データ活用パターンとビジネス着想 HSV223 / 1日間 システムシンキング基礎-問題を構成する互いに影響しあふ要素の「つながり」を可視化する-	HSJ163 / 1日間 クリエイティブシンキング	HSV224 / 2日間 イノベティブ思考-事業創出プロセスを通じて学ぶ-	HSV159 / 2日間 顧客価値発見とビジネスモデルのデザイン	HSV158 / 1日間 イノベーションプロセスを強化するシナリオプランニング
								超上流工程		CTV068 / 2日間 (PDU) BABOK®で学ぶビジネスアナリシスの基礎	SPV077 / 2日間 システムのニーズ分析	CTD013 / 2日間 (PDU) エンタープライズ・ビジネスアナリシス	
サービス企画/開発								サービスプロデュース		HSV213 / 1日間 デジタル時代における成果型サービスのデザイン-ジョブ理論とダブルダイヤモンドフレームワークの活用-	CTV071 / 1日間 IT主導で攻めるビジネスを実現するためのビジネス要件とIT化企画の作り方		
								サービスレベル設計	ITE006 / 4時間 eL SLAにおけるサービスレベル設計の基礎				
システム化企画/導入								システム企画	SPV058 / 2日間 演習で学ぶ! 情報システムの役割と開発の進め方	CTV074 / 1日間 IT活用による業務改善を実現するための業務要件定義と業務プロセス設計のコツ	SPV076 / 2日間 要件定義における業務の可視化を成功させるトレーニング-業務ニーズから導くシステム化要件-		
								要件定義	CTV072 / 1日間 現場主導で現状業務の見える化を推進するための業務フロー作成技法	CTV073 / 1日間 既存システムの改修/リプレースのための現行システム要件と利用業務状況の洗い出し方	SPJ024 / 2日間 システムの要件定義技法	CTV065 / 2日間 エンタープライズITアーキテクチャのセオリー	
								運用テスト・移行	SPV028 / 1日間 品質確保のためのソフトウェアテスト	CTV026 / 1日間 情報システムのユーザーテストと移行・切替・本番稼働の準備業務			
ITサービス運用								ITシステム運用	ITV008 / 1日間 情報システム運用入門-運用からITサービスへ	ITV009 / 1日間 IT運用におけるヒューマンエラー予防	ITE006 / 4時間 eL SLAにおけるサービスレベル設計の基礎		
								クラウド	UXE003 / 4時間 eL クラウドコンピューティング入門	CLV014 / 1日間 実機で学ぶ! クラウドコンピューティング入門	CDV001 / 2日間 事業と技術の観点から検討するクラウドへの移行と管理-Cloud Essentials-	CLV019 / 0.5日間 クラウドコンピューティングで読み解くITサービスの最新動向	
								セキュリティ	SCE708 / 4時間 eL 【ナビ機能付き】情報セキュリティリテラシー-セキュリティの必要性と対策-	SCE706 / 8時間 eL 【ナビ機能付き】情報セキュリティマネジメント概説-セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度-	SCV047 / 1日間 ケーススタディから学ぶ情報セキュリティリスクマネジメント		
								ネットワーク	SCV052 / 1日間 情報セキュリティ基礎-セキュリティ全体を俯瞰する-	SCE705 / 6時間 eL 【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎-ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編-	NWJ099 / 2日間 TCP/IPプロトコル解析	NWE704 / 6時間 eL 【ナビ機能付き】ネットワーク管理解説	NWJ084 / 2日間 ネットワークトラブル解決
								UNIX/Linuxサーバ	UXV078 / 2日間 UNIX/Linux 基礎-コマンド編-	UXV049 / 2日間 UNIX/Linux 基礎-シェルスクリプト編-	UXV029 / 2日間 Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-	UXV030 / 2日間 Linuxシステム管理 後編-システム起動の仕組みとディスク管理技術-	UXV080 / 2日間 Linuxトラブルシューティング
								Windowsサーバ	MSV052 / 2日間 Windows Server 2019 管理概説	MSV053 / 2日間 実践! Active Directoryの基礎	MSV054 / 1日間 実践! Windows PowerShellを用いたシステム管理の効率化		
								DB	DBV126 / 1日間 データベース入門	DBV063 / 2日間 基礎から学ぶSQL-現場で使える力をつける-	SCE704 / 4時間 eL 【ナビ機能付き】データベースセキュリティ概説	データベース製品ごとのコース群	
								IT投資評価		CTV070 / 1日間 (PDU) 1日でわかる 今、必要な戦略的IT投資のポイント-変革の時代に生き残るために-			
ITサービスの品質向上								ITサービスの品質向上		HSV062 / 1日間 事例から学ぶシステムトラブル対策の考え方-高信頼性システム実現のために-		HSV018 / 2日間 システムトラブルの予防と是正-ISMS・システム監査の視点から-	
								ITサービスのグローバルスタンダード	ITV014 / 3日間 ITIL®ファンデーション(受験バウチャーチケット付き)	ITV015 / 2日間 ITIL®4ファンデーション(受験バウチャーチケット付き)	ITV004 / 2日間 システム運用の現状分析・設計力養成ワークショップ		

eL eラーニング : コース内で主に扱う工程 : コース内で概要もしくは副次的に扱う工程

TOPICS

1 日立講習会コース活用例

2 開催コース/スケジュール一覧

3 講座別コースフロー

4 研修会場

5 お申込方法

6 受講規約

1 日立講習会コース活用例

2 開催コース/スケジュール一覧

日立講習会は下記の通り「日立製品研修」と「IT/ビジネス研修」からなり、ITの利活用に必要なコースを多数取り揃えております。

「日立製品研修」、「IT/ビジネス研修」の概要および提供するコースをご紹介します。

日立製品研修

日立製品

日立製作所のオープンミドルウェア、プラットフォームソフトウェアなどを扱うために必要な技術が修得できます。

● JP1

統合システム運用管理ソフトウェアJP1を扱うために必要となる機能や操作、設定方法等の技術が修得できます。

● uCosminexus Application Server

uCosminexus Application Serverを使用したアプリケーション開発やシステム構築を行ううえで必要となる知識と技術が修得できます。

● HiRDB

データベースマネジメントシステムであるHiRDBのシステム運用やアプリケーション開発を行ううえで必要となる知識と技術が修得できます。

● OpenTP1

TPモニタであるOpenTP1システムの構築や運用、およびアプリケーションを開発するうえで必要となる知識と技術が修得できます。

● VOS3

日立メインフレームOSであるVOS3の使用法や機能、システム運用管理技術が修得できます。

● XDM

日立メインフレームDB/DCであるXDMの機能や設定、システム運用管理技術が修得できます。

● 日立ストレージ

日立ブロックストレージに関する製品・機能について必要な知識やスキルを修得できます。

● Pentaho

データ統合・分析基盤であるPentahoを使用したデータの統合処理や、分析・可視化に必要な機能や操作等の技術が修得できます。

IT/ビジネス研修

デジタルトランスフォーメーション

デジタル化に対応するための要素技術やデジタルビジネスに必要なスキルが修得できます。

● DXマインド・プロセス・マネジメント

DXがもたらすビジネスインパクト、可能性について理解し、DXを推進するためのマインドを修得できます。

● 課題分析(何をなすべきかを着想する)

社会変化や顧客課題、技術や業種・業務知識といったさまざまな要因から何をなすべきかを着想するイノベーションな考え方・技法を修得できます。

● 仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)

あらゆるモノをサービスとして提供する「XaaS」を実現するためにビジネスモデルを構想する思考法、フレームワークなどを修得できます。

● プロトタイプと価値検証(共通)

IoT/AI/ビッグデータなどの技術を理解し、ビジネス価値検証も含めたアーキテクチャ設計や、システム開発手順・実装技術、データサイエンス活用計画を修得できます。

● プロトタイプと価値検証

(データ環境構築)

データ収集・統合・加工技術、データ蓄積のためのデータレイクやデータウェアハウスの技術を修得できます。

● プロトタイプと価値検証

(分析モデル構築)

各種アナリティクスツールを有効活用し、データ活用・データ分析を効率的に進めるスキルや、プログラミングによる分析も修得できます。

RPA

RPA(Robotic Process Automation)製品を使用して業務自動化のロボットを開発するために必要な基礎知識と技術が修得できます。

クラウド/サーバ仮想化

クラウド/サーバ仮想化やクラウドという最新システムについての基礎知識と技術が修得できます。

ITサービスマネジメント

情報システムを活用し、ビジネスを支援するITサービスの業務プロセスを管理・改善するITサービスマネジメントの基礎知識・手法が修得できます。

システム基盤

ネットワーク、データベースやOSなどのシステム基盤構築、管理するために必要な技術が修得できます。

● IT基本

IT基礎力に必要な知識や技術が修得できます。

● オープンソースソフトウェア(OSS)

OSSの概要や活用方法を理解し、OSSによるシステム運用やサーバ構築に関する技術が修得できます。

● Linux

Linuxの機能や操作方法を理解し、システム構築・運用管理に関する技術が修得できます。

● Microsoft

Windows ServerなどのMicrosoft製品を使用した、システム構築・運用管理に関する技術が修得できます。

● ネットワーク

ネットワークの構成を理解し、LANおよびWANに接続したシステム設計・構築・運用管理に関する技術が修得できます。

● ハードウェア

サーバ・ストレージシステムの構築・活用に有効なハードウェア技術が修得できます。

● セキュリティ

個人情報保護や情報セキュリティに関する基礎知識、セキュリティを考慮したシステム構築・管理に必要な技術が修得できます。

● データベース

データベースの概念を理解し、データベースシステムを構築するための技術が修得できます。

IT戦略・IS企画

IT戦略・企画立案やプロセス評価、BA(Business Analysis)に関する知識や手法が修得できます。

システム開発

システム開発/アプリケーション開発を行うために必要な技術が修得できます。

● 要件定義/設計

情報システムの開発に必要な基礎知識や、開発手順、分析、設計技法が修得できます。

● プログラミング

各種プログラミング言語を使用したアプリケーション開発を行うために必要な基本文法やプログラミング技術、Webアプリケーションの開発技術が修得できます。

情報処理技術者試験対策

情報処理技術者試験の資格取得に向け、知識や解答技法が修得できます。

ITリテラシ

情報の扱い方、特にコンピュータを利用して業務を行うための基礎的な知識や技術が修得できます。

プロジェクトマネジメント

情報システム開発プロジェクトの計画・実行を行うために必要な知識や手順、技法が修得できます。

コンプライアンス

個人情報保護や情報セキュリティ、内部統制といった、コンプライアンス意識向上に不可欠な知識が修得できます。

ビジネス/ヒューマン

仕事を進めるうえで必要となるスキル(ロジカルシンキング、コミュニケーション、ライティング、リーダーシップ、業務知識など)が修得できます。

グローバル

グローバルでビジネスを進めるうえで必要となるスキル(グローバルマインドセット、各国の動機付け要因、反発要因など)が修得できます。

OT(モノづくり・専門技術)

自動化設備の運用・保守に関する電気と制御の基礎知識やグローバル図面・公差設計に関する技法が修得できます。

New

新設コース

分野	コースコード	コース名	日数 [※]
日立製品			
日立ストレージ	SLV087	初歩から学ぶ 日立ストレージ GUI/CLIツール各ツールの操作を体験するー【バーチャル・クラスルーム】	0.5日
	SLV088	初歩から学ぶ ストレージ構築のポイント【バーチャル・クラスルーム】	0.5日
デジタルトランスフォーメーション			
仮説構築 (ビジネスモデルを デザインする)	ビジネスモデルの構想	DBE047 <eラーニング> 考えてみようDXーデジタルトランスフォーメーション理解編ー	3時間
プロトタイピングと 価値検証 (分析モデル構築)	ツールを活用した分析	DBV125 NVIDIA Deep Learning Institute (DLI) 認定コース ディープラーニングの基礎 【バーチャル・クラスルーム】	1日
		AIE005 <eラーニング>ディープラーニング入門ーAIを学ぶための基礎知識と実装演習ー :日本ディープラーニング協会(JDLA) E資格取得対策講座(Study-AI社)	40時間
		AIE006 <eラーニング>ディープラーニング応用ー応用数学と機械学習・深層学習実践ー :日本ディープラーニング協会(JDLA) E資格取得対策講座(Study-AI社)	150時間
RPA			
RPA	RPV013	BizRobo!実践トレーニング 【バーチャル・クラスルーム】	1日
	RPV014	UiPath公式 UiPath Orchestrator 構築・運用トレーニング 基礎編 【バーチャル・クラスルーム】	1日
	RPV015	UiPath公式 UiPath Orchestrator 構築・運用トレーニング 実践編 【バーチャル・クラスルーム】	1日
ITサービスマネジメント			
ITサービスマネジメント	ITE007	<eラーニング> ITIL®4ファンデーション(受験バウチャーチケット付き) PDU	6時間
システム基盤			
オープンソースソフトウェア (OSS)	UXE007	<eラーニング> Hyperledger Fabric管理	35時間
	UXE008	<eラーニング> ブロックチェーンの基礎と日立の取り組み	6時間
IT戦略・IS企画			
IT戦略・IS企画	CDV016	(PDU) IT経営ストラテジ(変革認識コース) 【パーソル総合研究所 ライブ配信】 PDU	2日
システム開発			
要件定義/設計	SPD004	非機能テスト入門(性能・負荷、ユーザビリティ) ー注目度急上昇のテスト領域ー	1日
プロジェクトマネジメント			
プロジェクトマネジメント	PMV092	(PDU) デジタル時代のプロジェクトマネジメント(前編)ー守りから攻めのPMシリーズー 【バーチャル・クラスルーム】 PDU	0.5日

※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています。
PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

TOPICS

1

日立講習会
コース活用例

2

開催コース/
スケジュール一覧

3

講座別コースフロー/
コースカリキュラム

4

研修会場

5

お申込方法

6

受講規約

分野	コースコード	コース名	日数 [※]
プロジェクトマネジメント	PMV093	(PDU) デジタル時代のプロジェクトマネジメント(後編)(演習付き) 一守りから攻めのPMシリーズ【バーチャル・クラスルーム】 PDU	0.5日
	PMV094	PMP® 資格試験対策5日間コース【バーチャル・クラスルーム】 PDU	5日
ビジネス/ヒューマン			
ビジネス/ヒューマン 業務遂行力	HSV225	コーチングカレッジ【バーチャル・クラスルーム】	1.5日 (0.5×3回)
グローバル			
グローバル	GBE027	<eラーニング> シミュレーションゲームで学ぶ異文化コミュニケーション(基礎編)	2時間
グローバル	GBE028	<eラーニング> シミュレーションゲームで学ぶ異文化コミュニケーション(マネジメント編)	2時間
OT(モノづくり・専門技術)			
OT(モノづくり・専門技術)	OTV007	ブラシレスモータ制御のプログラミング入門【バーチャル・クラスルーム】	2日

分野	コースコード	コース名	日数 [※]	改訂のポイント
ITサービスマネジメント				
ITサービスマネジメント	ITV015	ITIL® 4ファンデーション(受験バウチャーチケット付き) 【バーチャル・クラスルーム】 PDU 旧コースコードおよび名称>> ITV013 ITIL® 4ファンデーション(受験バウチャーチケット付き) 【バーチャル・クラスルーム】	2日	日数の変更、 および受講料の改訂
システム基盤				
データベース 共通	DBV126	データベース入門 【バーチャル・クラスルーム】 旧コースコードおよび名称>> DBV045 データベース入門-解説と操作体験-【バーチャル・クラスルーム】	1日	コース名称変更
システム開発				
要件定義/設計	SPV077	システムのニーズ分析 【バーチャル・クラスルーム】 旧コースコードおよび名称>> SPV071 システムのニーズ分析【バーチャル・クラスルーム】	2日	受講対象者の変更
	SPV076	要件定義における業務の可視化を成功させるトレーニング -業務ニーズから導くシステム化要件-【バーチャル・クラスルーム】 旧コースコードおよび名称>> SPJ036 システム化要求を実現するための業務設計	2日	コース名称の変更
	SPV078	アプリケーション・アーキテクチャ策定演習 【バーチャル・クラスルーム】 旧コースコードおよび名称>> SPV038 アプリケーション・アーキテクチャ策定演習 【バーチャル・クラスルーム】	2日	受講料の改訂
プログラミング Java	OJE026	<eラーニング> Java プログラミング1-基本文法編- 旧コースコードおよび名称>> OJE702 <eラーニング>【ナビ機能付き】 Java プログラミング1 (基本文法編)	24時間	提供形式の変更
	OJE027	<eラーニング> Java プログラミング2-基本クラス編- 旧コースコードおよび名称>> OJE703 <eラーニング>【ナビ機能付き】 Java プログラミング2 -基本クラス編-	16時間	提供形式の変更
プロジェクトマネジメント				
プロジェクトマネジメント	PME022	<eラーニング> プロジェクトマネジメント基礎 旧コースコードおよび名称>> PME021 <eラーニング>プロジェクトマネジメント基礎	8時間	受講料の改訂
	PMV095	(PDU) プロジェクトマネージャのためのメンバーの力を引き出すモチベーション・マネジメント -行動特性分析に基づく-【バーチャル・クラスルーム】 PDU 旧コースコードおよび名称>> PMV079 (PDU) プロジェクト・マネージャーのためのメンバーの力を引き出す モチベーション・マネジメント-行動特性分析に基づく-【バーチャル・クラスルーム】 PDU	2日	コース名称変更、 および内容の改訂

2

開催コース/スケジュール一覧

Renewal 改訂コース

コース内容の大幅な変更(改訂)と、コース名称を変更したものは下記の通りです。改訂したコースについては、表右側の「改訂のポイント」をご覧ください。

分野	コースコード	コース名	日数 [※]	改訂のポイント
デジタルトランスフォーメーション				
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	HSV224	顧客課題からの着想 イノベティブ思考-事業創出プロセスを通じて学ぶ- 【バーチャル・クラスルーム】 旧コースコードおよび名称>> HSV170 イノベティブ思考-単なるアイデアで終わらせないための ロジカル・システム・デザイン思考の組み合わせかた-【バーチャル・クラスルーム】	2日	コース名称変更
		技術からの着想 <eラーニング> マイクロラーニングで学ぶはじめてのIoT 旧コースコードおよび名称>> IOE005 <eラーニング>マイクロラーニングで学ぶはじめてのIoT	8時間	内容の改訂
プロトタイプと 価値検証 (データ環境構築)	IOE009	<eラーニング> IoT技術解説 セキュリティ編 旧コースコードおよび名称>> IOE002 <eラーニング>IoT技術解説 セキュリティ編	3時間	内容の改訂
		<eラーニング> IoT技術解説 IoTネットワーク編 旧コースコードおよび名称>> IOE003 <eラーニング>IoT技術解説 IoTネットワーク編	3時間	内容の改訂
プロトタイプと 価値検証 (分析モデル構築)	DBE049	<eラーニング> 機械学習 基礎知識編 -初めてでもOK!データ分析を身近に- 旧コースコードおよび名称>> DBE040 <eラーニング>機械学習 基礎知識編 -初めてでもOK!データ分析を身近に-	9時間	内容の改訂

※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています。
PDU : PMP® 資格更新に必要なポイント (PDU) を取得できます。

TOPICS

1

日立講習会
コース活用例

2

開催コース/
スケジュール一覧

3

講座別コースフロー/
コースカリキュラム

4

研修会場

5

お申込方法

6

受講規約

廃止コース

新設コースの実施や大幅な内容改訂を図り、ニーズの高いコース・お役に立てるコースの充実に努めております。そのため、大変ご迷惑をお掛けしますが、次のコースを廃止とさせていただきます。なお、下記廃止コースのうち、内容が同等または類似のコースがある場合は、廃止コース名の下段に対象のコース名をご紹介します。コースの詳細は日立アカデミーのWebサイトをご覧ください。

分野	コースコード	コース名	日数※
●デジタルトランスフォーメーション			
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)	IOV019	IoT技術解説 5G編 【バーチャル・クラスルーム】	0.5日
		同等または類似のコースコードおよび名称>> IOE007 <eラーニング>IoT技術解説 5G編	
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	DBV110	NVIDIA Deep Learning Institute (DLI) 認定コース 1日でできるディープラーニング-画像認識入門- 【バーチャル・クラスルーム】	1日
		同等または類似のコースコードおよび名称>> DBV125 NVIDIA Deep Learning Institute (DLI) 認定コース ディープラーニングの基礎【バーチャル・クラスルーム】	
●システム基盤			
セキュリティ	情報セキュリティ	SCV038 情報セキュリティマネジメント運用 【バーチャル・クラスルーム】	1日
		SCV039 情報セキュリティマネジメントの評価と改善 【バーチャル・クラスルーム】	1日
データベース	SQL Server	DBE337 <eラーニング>【マシン演習付き】 SQL Server 2016 データベース管理	14時間
	Oracle	DBE714 <eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Unlimited Product Learning Subscription	365日
●システム開発			
要件定義/設計		CTJ018 非機能要求の考え方	1.0日
プログラミング	共通	CBJ001 アルゴリズムの基礎-フローチャート編-	2日
		同等または類似のコースコードおよび名称>> CBE006 <eラーニング>アルゴリズムの基礎-フローチャート編-	
	VB/VC#	VBV039 ASP.NET WebFormを利用したWebアプリケーション開発【バーチャル・クラスルーム】	2日
●プロジェクトマネジメント			
プロジェクトマネジメント		PMD019 (PDU) プロジェクトマネジメントの要求マネジメント PDU	2日
●ビジネス/ヒューマン			
ビジネス/ヒューマン	ビジネス マネジメント	HSJ181 (PDU)ソリューション提案のための経営と情報戦略 -経営・事業・情報戦略のあるべき関係性- PDU	1日
		HSV116 ロジカルシンキング基礎-論理の可視化と論理チェックのポイント- 【バーチャル・クラスルーム】	2日
		同等または類似のコースコードおよび名称>> HSE126 <eラーニング>ロジカルシンキング基礎-論理の可視化と論理チェックのポイント-	

※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています。
PDU : PMP® 資格更新に必要なポイント (PDU) を取得できます。

開催コース／スケジュール一覧

日立製品 コースコード末尾に「T」を表示しているコースは「試験付」です。「試験」は研修終了後に実施します。
 コースコード末尾に「V」を表示しているコースは「受験バウチャー付き」です。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
JP1 掲載ページ：P. 56～													
JPJ277		JP1操作入門	¥44,000	1日	マシン実習	東京(大森)			10		25		-
JPV277		JP1操作入門【バーチャル・クラスルーム】	¥44,000	1日	マシン実習 オンライン			9		25			-
JPV278 (JPV278V)		JP1エンジニア-機能概説-【バーチャル・クラスルーム】	¥44,000 (¥50,600)	1日	レクチャ オンライン		11	8	9	17	24		-
JPJ279		JP1プロフェッショナル 統合管理 1-システム監視-	¥110,000	2日	マシン実習	東京(大森)				24~25		7~8	-
JPJ280 (JPJ280T)		JP1プロフェッショナル 統合管理 2-システム設定-	¥110,000 (¥118,800)	2日	マシン実習	東京(大森)				26~27		9~10	-
JPJ281 (JPJ281T)		JP1プロフェッショナル 統合管理 セットコース	¥198,000 (¥206,800)	4日	マシン実習	東京(大森)				24~27		7~10	-
JPV279		JP1プロフェッショナル 統合管理 1-システム監視-【バーチャル・クラスルーム】	¥110,000	2日	マシン実習 オンライン			15~16	14~15		15~16		-
JPV280 (JPV280V)		JP1プロフェッショナル 統合管理 2-システム設定-【バーチャル・クラスルーム】	¥110,000 (¥118,800)	2日	マシン実習 オンライン			17~18	16~17		17~18		-
JPV281 (JPV281V)		JP1プロフェッショナル 統合管理 セットコース【バーチャル・クラスルーム】	¥198,000 (¥206,800)	4日	マシン実習 オンライン			15~18	14~17		15~18		-
JPJ304		JP1プロフェッショナル 統合管理3-インテリジェント統合管理基盤-	¥55,000	1日	マシン実習	東京(大森)				28		11	-
JPV304		JP1プロフェッショナル 統合管理3-インテリジェント統合管理基盤-【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000	1日	マシン実習 オンライン			19					-
JPE326		<eラーニング>【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル 統合管理 1-システム監視-	¥110,000	12時間	eラーニング	学習開始日	7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は21日間です
JPE327		<eラーニング>【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル 統合管理 2-システム設定-	¥110,000	12時間	eラーニング	学習開始日	7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は21日間です
JPJ282 (JPJ282T)		JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理	¥110,000 (¥118,800)	2日	マシン実習	東京(大森)				13~14			-
JPV282 (JPV282V)		JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理【バーチャル・クラスルーム】	¥110,000 (¥118,800)	2日	マシン実習 オンライン			25~26				3~4	-
JPE328		<eラーニング>【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理	¥110,000	12時間	eラーニング	学習開始日	7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は21日間です
JPJ283		JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1-ジョブ定義・監視-	¥110,000	2日	マシン実習	東京(大森)	26~27		7~8	17~18	15~16	15~16	-
JPJ284 (JPJ284T)		JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2-システム設定・運用管理-	¥110,000 (¥118,800)	2日	マシン実習	東京(大森)	28~29		9~10	19~20	17~18	17~18	-
JPJ285 (JPJ285T)		JP1プロフェッショナル ジョブ管理 セットコース	¥198,000 (¥206,800)	4日	マシン実習	東京(大森)	26~29		7~10	17~20	15~18	15~18	-
JPV283		JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1-ジョブ定義・監視-【バーチャル・クラスルーム】	¥110,000	2日	マシン実習 オンライン		12~13	8~9, 25~26	20~21		1~2	1~2	-
JPV284 (JPV284V)		JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2-システム設定・運用管理-【バーチャル・クラスルーム】	¥110,000 (¥118,800)	2日	マシン実習 オンライン		14~15	10~11, 29~30	22~23		3~4	3~4	-
JPV285 (JPV285V)		JP1プロフェッショナル ジョブ管理 セットコース【バーチャル・クラスルーム】	¥198,000 (¥206,800)	4日	マシン実習 オンライン		12~15	8~11, 25~30	20~23		1~4	1~4	-
JPE322		<eラーニング>【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1-ジョブ定義・監視-	¥110,000	12時間	eラーニング	学習開始日	7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は21日間です
JPE323		<eラーニング>【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2-システム設定・運用管理-	¥110,000	12時間	eラーニング	学習開始日	7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は21日間です

New : 新設コース **Re newal** : 改訂コース **休講** : 今期の定期開催はありません

PDU : PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

学習形態 : 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

TOPICS

1

日立講習会
コース活用例

2

開催コース/
スケジュール一覧

3

講座別コースフロー/
コースカリキュラム

4

研修会場

5

お申込方法

6

受講規約

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
JPV303		JP1プロフェッショナル ジョブ管理 -クラウド業務自動化- 【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000	1日	マシン学習 オンライン					21			-
JPV286		JP1プロフェッショナル IT運用自動化 【バーチャル・クラスルーム】	¥110,000	2日	マシン学習 オンライン				13~14				-
JPJ288		JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 1 -ネットワーク管理基礎-	¥110,000	2日	マシン学習 オンライン	東京(大森)			20~21			7~8	-
JPJ289 (JPJ289T)		JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 2 -システムリソース管理-	¥55,000 (¥63,800)	1日	マシン学習 オンライン	東京(大森)			22			9	-
JPJ290 (JPJ290T)		JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 セットコース	¥143,000 (¥151,800)	3日	マシン学習 オンライン	東京(大森)			20~22			7~9	-
JPV288		JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 1 -ネットワーク管理基礎- 【バーチャル・クラスルーム】	¥110,000	2日	マシン学習 オンライン			10~11			8~9		-
JPV289 (JPV289V)		JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 2 -システムリソース管理- 【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000 (¥63,800)	1日	マシン学習 オンライン			12			10		-
JPV290 (JPV290V)		JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 セットコース 【バーチャル・クラスルーム】	¥143,000 (¥151,800)	3日	マシン学習 オンライン			10~12			8~10		-
JPJ291		JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 1 -資産管理編-	¥55,000	1日	マシン学習 オンライン	東京(大森)					8		-
JPJ292		JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 2 -セキュリティ管理編-	¥55,000	1日	マシン学習 オンライン	東京(大森)					9		-
JPJ293 (JPJ293T)		JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 3 -配布管理編-	¥55,000 (¥63,800)	1日	マシン学習 オンライン	東京(大森)					10		-
JPJ294 (JPJ294T)		JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 セットコース	¥143,000 (¥151,800)	3日	マシン学習 オンライン	東京(大森)					8~10		-
JPV291		JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 1 -資産管理編-【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000	1日	マシン学習 オンライン				15				-
JPV292		JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 2 -セキュリティ管理編-【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000	1日	マシン学習 オンライン				16				-
JPV293 (JPV293V)		JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 3 -配布管理編-【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000 (¥63,800)	1日	マシン学習 オンライン				17				-
JPV294 (JPV294V)		JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 セットコース【バーチャル・クラスルーム】	¥143,000 (¥151,800)	3日	マシン学習 オンライン				15~17				-
JPV295 (JPV295V)		JP1プロフェッショナル セキュリティ管理 【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000 (¥63,800)	1日	マシン学習 オンライン					31			-
JPV287 (JPV287V)		JP1プロフェッショナル バックアップ管理 【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000 (¥63,800)	1日	マシン学習 オンライン					20			-
JPV296 (JPV296V)		JP1コンサルタント 統合管理 【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000 (¥66,000)	1日	レクチャ オンライン						7		-
JPV297 (JPV297V)		JP1コンサルタント パフォーマンス管理 【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000 (¥66,000)	1日	レクチャ オンライン						8		-
JPV298		JP1コンサルタント ジョブ管理-システム設計編- 【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000	1日	レクチャ オンライン				9			10	-
JPV299 (JPV299V)		JP1コンサルタント ジョブ管理-チューニング編- 【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000 (¥66,000)	1日	レクチャ オンライン				10			11	-
JPV301 (JPV301V)		JP1コンサルタント ネットワーク管理 【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000 (¥66,000)	1日	レクチャ オンライン							14	-
JPV300 (JPV300V)		JP1コンサルタント 資産・配布管理 【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000 (¥66,000)	1日	レクチャ オンライン						9		-
JPV302		【日立パートナー様 限定コース】 JP1セールスコーディネーター 【バーチャル・クラスルーム】	¥25,300	1日	レクチャ オンライン			5			4		-
JPE016		<eラーニング> JP1機能概説 (Version 11)	¥30,800	6時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります

*2021年6月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。
 ※一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。
 ※バーチャル・クラスルーム/集合研修の開催時間については、当社Webサイトのコース詳細ページ「備考」欄でご確認ください。
 ※日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。また、JP1の受験バッチャー付きコース(コースコード末尾「V」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 ※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
JPE017		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/IM管理1 -システム監視-(Version 11)	¥110,000	12時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は 21日間です
JPE018		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/IM管理2 -システム設定-(Version 11)	¥110,000	12時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は 21日間です
JPE324		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3管理 1 -ジョブ定義・監視-(Version 11)	¥110,000	12時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は 21日間です
JPE325		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3管理 2 -システム設定・運用管理-(Version 11)	¥110,000	12時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は 21日間です
JPV102		JP1/AJS3 エキスパート育成講座-開発編- 【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000	1日	マシン学習 オンライン					18			-
JPV103		JP1/AJS3 エキスパート育成講座-運用編- 【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000	1日	マシン学習 オンライン					19			-
JPE019		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/PFM (Version 11)	¥110,000	12時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は 21日間です
JPE308		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/IM 管理 1 -システム監視-(Version 10)	¥88,000	12時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は 21日間です
JPE309		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/IM 管理 2 -システム設定-(Version 10)	¥88,000	12時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は 21日間です
JPE310		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/PFM (Version 10)	¥88,000	12時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は 21日間です
JPE006		<eラーニング> JP1機能概説 (Version 10)	¥28,050	6時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
JPE311		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3 管理 1 -ジョブ定義・監視-(Version 10)	¥88,000	12時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は 21日間です
JPE312		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3 管理 2 -システム設定・運用管理-(Version 10)	¥88,000	12時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は 21日間です

uCosminexus Application Server 掲載ページ: P. 77 ~

コースコード	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
CSE302	<eラーニング>【マシン演習付き】 uCosminexus Application Server 入門 -構築基礎-	¥33,000	6時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は 21日間です
CSE303	<eラーニング>【マシン演習付き】 uCosminexus Application Server 実践1 -設計・構築-	¥88,000	12時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は 21日間です
CSE304	<eラーニング>【マシン演習付き】 uCosminexus Application Server 実践2 -トラブルシューティング-	¥44,000	6時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は 21日間です
CSE001	<eラーニング> uCosminexus Application Server 実践3 -性能設計・性能対策-	¥33,550	6時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります

※下記集合研修のコースについてお問い合わせがある場合は、日立オープンミドルウェア技術者認定センターまでご連絡願います。
 「CSJ017 uCosminexus Application Server 入門-構築基礎-」
 「CSJ018 uCosminexus Application Server 実践1-設計・構築-」
 【日立オープンミドルウェア技術者認定センター問い合わせ窓口】
https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/it/soft/cert_contact/form.jsp

HiRDB 掲載ページ: P. 79 ~

コースコード	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
DBV064	HiRDB入門-データベース構築編- 【バーチャル・クラスルーム】	¥33,000	1日	マシン学習 オンライン			12			1		-
DBE338	<eラーニング>【ナビ機能付き】 HiRDB入門-データベース構築編-	¥33,000	7時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は 21日間です
DBE015	<eラーニング> HiRDB機能解説	¥26,950	7時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります

New: 新設コース Re: 改訂コース 休講: 今期の定期開催はありません
 PDU: PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例 (P.55) を参照ください。

TOPICS

1 日立講習会
コース活用例

2 開催コース/
スケジュール一覧

3 講座別コースフロー/
コースカリキュラム

4 研修会場

5 お申込方法

6 受講規約

2 開催コース/
スケジュール一覧

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
DBV092		HIRDBデータベース管理【バーチャル・クラスルーム】	¥66,000	2日	マシン実習 オンライン					11~12	14~15		-
DBE305		<eラーニング>【マシン演習付き】HIRDBデータベース管理	¥66,000	12時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は2日間です
DBE306		<eラーニング>【マシン演習付き】HIRDBアプリケーションプログラミング	¥33,000	6時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は2日間です
DBE026		<eラーニング>HIRDBデータベースチューニング	¥30,800	6.5時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20.27	4.10, 17.24	1.8, 15.22	5.12, 19.26	2.9, 16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
DBE318		<eラーニング>【マシン演習付き】HIRDBアプリケーションチューニング	¥88,000	13時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は2日間です
DBE330		<eラーニング>【マシン演習付き】HIRDBバックアップリカバリとクラスタリング	¥88,000	12時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は2日間です
DBE329		<eラーニング>【マシン演習付き】HIRDB/パラレルサーバ構築	¥88,000	13時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は2日間です

OpenTP1		掲載ページ：P. 83～												
DBV009		OpenTP1基礎【バーチャル・クラスルーム】	¥33,000	1日	レクチャ オンライン							29		-
DBE709		<eラーニング>【ナビ機能付き】OpenTP1基礎	¥20,900	6時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20.27	4.10, 17.24	1.8, 15.22	5.12, 19.26	2.9, 16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります	
DBV041		OpenTP1の設計と運用-Server Base編-【バーチャル・クラスルーム】	¥88,000	2日	マシン実習 オンライン					9~10			-	
DBE023		<eラーニング>OpenTP1の設計と運用-MCF編-	¥19,800	6時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20.27	4.10, 17.24	1.8, 15.22	5.12, 19.26	2.9, 16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります	
DBE014		<eラーニング>OpenTP1性能チューニング解説	¥11,000	4時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20.27	4.10, 17.24	1.8, 15.22	5.12, 19.26	2.9, 16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります	

VOS3		掲載ページ：P. 85～												
VSV016		VOS3基礎1-はじめてのメインフレーム-【バーチャル・クラスルーム】	¥33,000	1日	レクチャ オンライン					7	25	14		-
VSE003		<eラーニング>VOS3基礎1-はじめてのメインフレーム-	¥18,700	8時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20.27	4.10, 17.24	1.8, 15.22	5.12, 19.26	2.9, 16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります	
VSV015		VOS3基礎2-JCL-【バーチャル・クラスルーム】	¥61,600	2日	レクチャ オンライン				8~9	26~27	15~16		-	
VSE004		<eラーニング>VOS3基礎2-JCL-	¥36,300	16時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20.27	4.10, 17.24	1.8, 15.22	5.12, 19.26	2.9, 16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります	
VSV011		VOS3システム解説【バーチャル・クラスルーム】	¥33,000	1日	レクチャ オンライン					10	17		-	
VSV017		VOS3応用-VSAMデータセットの活用-【バーチャル・クラスルーム】	¥33,000	1日	レクチャ オンライン						18		-	
VJ018	休講	VOS3ジョブ管理解説	¥61,600	2日	レクチャ								-	

XDM		掲載ページ：P. 88～											
DBE016		<eラーニング>XDMリレーショナルDB機能と設定-環境構築編-	¥15,620	4時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20.27	4.10, 17.24	1.8, 15.22	5.12, 19.26	2.9, 16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
DBE017		<eラーニング>XDMリレーショナルDB機能と設定-データベース作成編-	¥15,620	4時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20.27	4.10, 17.24	1.8, 15.22	5.12, 19.26	2.9, 16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
DBE018		<eラーニング>XDMリレーショナルDB機能と設定-運用編-	¥15,620	4時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20.27	4.10, 17.24	1.8, 15.22	5.12, 19.26	2.9, 16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
DBJ104	休講	XDMリレーショナルDB機能と設定	¥55,000	2日	レクチャ								-

*2021年6月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。
 ※一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。
 ※バーチャル・クラスルーム/集合研修の開催時間については、当社Webサイトのコース詳細ページ「備考」欄でご確認ください。
 ※日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。また、JP1の受験バウチャー付きコース(コースコード末尾「V」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 ※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
DBE024		<eラーニング>XDM構造型DB機能と設定	¥55,000	18時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20.27	4.10, 17.24	1.8, 15.22	5.12, 19.26	2.9, 16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
DBJ105	休講	XDM構造型DB機能と設定	¥82,500	3日	レクチャ								-
DBE025		<eラーニング>XDM/DCCM3機能解説とシステム運用	¥37,400	12時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20.27	4.10, 17.24	1.8, 15.22	5.12, 19.26	2.9, 16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
DBJ103	休講	XDM/DCCM3機能解説とシステム運用	¥55,000	2日	レクチャ								-
DBE028		<eラーニング>XDMシステムの設計と運用	¥78,650	18時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20.27	4.10, 17.24	1.8, 15.22	5.12, 19.26	2.9, 16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります

日立ストレージ		掲載ページ：P. 92～													
SLV087	New	初歩から学ぶ 日立ストレージ GUI/CLIツール-各ツールの操作を体験する-【バーチャル・クラスルーム】	¥27,500	0.5日	マシン実習 オンライン							19		4	-
SLV088	New	初歩から学ぶ ストレージ構築のポイント【バーチャル・クラスルーム】	¥27,500	0.5日	レクチャ オンライン									2	-
SLV083		日立ストレージ リモートコピー機能【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	マシン実習 オンライン							3		25	-
SLV085		日立ストレージ 仮想ストレージ機能【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	マシン実習 オンライン									1	-
SLV076		日立ストレージ製品概要-ストレージ基礎・製品紹介編-【バーチャル・クラスルーム】	¥25,300	1日	レクチャ オンライン							10		8	-
SJE708		<eラーニング>【ナビ機能付き】ストレージシステム基礎	¥15,400	8時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20.27	4.10, 17.24	1.8, 15.22	5.12, 19.26	2.9, 16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります		
SLV077		日立ストレージハードウェア-ミッドレンジストレージ編-【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	マシン実習 オンライン						21	24		-	
SLV082		日立ストレージ ローカルコピー機能【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000	1日	マシン実習 オンライン							1		22	-
SLV084		日立ストレージ 仮想ボリューム機能【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000	1日	マシン実習 オンライン							2		24	-
SLV072		日立ストレージハンズオン-iSCSI活用編-【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000	1日	マシン実習 オンライン							10		-	
SLV086		日立ストレージ REST API概要【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	マシン実習 オンライン							8		-	

Pentaho		掲載ページ：P. 96～													
PDV001		(Pentaho 認定) ビジネスアナリティクス ユーザーコンソール【バーチャル・クラスルーム】	¥110,000	1日	マシン実習 オンライン							9			-
PTV001		Pentahoによるデータの可視化・分析【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	0.5日	マシン実習 オンライン							18	25		-
PDV002		(Pentaho 認定) ビジネスアナリティクス レポートデザイナー【バーチャル・クラスルーム】	¥209,000	2日	マシン実習 オンライン							10~11			-
PDV003		(Pentaho 認定) ビジネスアナリティクス データモデリング【バーチャル・クラスルーム】	¥209,000	2日	マシン実習 オンライン							6~7			-
PDV004		(Pentaho 認定) CToolsの基本【バーチャル・クラスルーム】	¥209,000	2日	マシン実習 オンライン							18~19			-
PTV002		データ加工・統合入門-Pentahoを用いて-【バーチャル・クラスルーム】	¥66,000	1日	マシン実習 オンライン							19	26		-
PDV005		(Pentaho 認定) データ統合の基本【バーチャル・クラスルーム】	¥308,000	3日	マシン実習 オンライン							21~23			-

New: 新設コース Re: 改訂コース 休講: 今期の定期開催はありません
 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

デジタルトランスフォーメーション

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
--------	------	------	----------	-----------	------	------	-----	-----	-----	----	----	----	------------------------

DXマインド・プロセス・マネジメント

掲載ページ: P. 99 ~

HSJ163		クリエイティブシンキング	¥44,000	1日		東京(大森)	27	19	14	14, 26	7, 15	11	-
--------	--	--------------	---------	----	--	--------	----	----	----	--------	-------	----	---

課題分析(何をなすべきかを着想する)

掲載ページ: P. 100 ~

HSV207		協創型イノベーション開発手法(モノとコトを結び新たな顧客価値を創出する)【バーチャル・クラスルーム】	¥138,600	2日	 							24~25	-
HSJ208	休講	モノづくり事業をベースとした高収益サービスの創生法 -Product-Service Systems (PSS)-	¥198,000	3日	 								-
HSV158		イノベーションプロセスを強化するシナリオプランニング【バーチャル・クラスルーム】	¥49,500	1日	 			25					-
HSV224		イノベティブ思考 -事業創出プロセスを通じて学ぶ-【バーチャル・クラスルーム】	¥96,800	2日	 		28~29	18~19	14~15	12~13, 20~21	16~17	3~4	-
IOE004		<eラーニング> デジタル時代に必要IT技術概説	¥19,800	6時間			6. 13, 20, 27	4. 10, 17, 24	1. 8, 15, 22	5. 12, 19, 26	2. 9, 16, 24	2. 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
IOE010	Re newal	<eラーニング> マイクロラーニングで学ぶ!はじめてのIoT	¥17,600	8時間			6. 13, 20, 27	4. 10, 17, 24	1. 8, 15, 22	5. 12, 19, 26	2. 9, 16, 24	2. 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
IOE006		<eラーニング> IoT概説	¥9,900	3時間			6. 13, 20, 27	4. 10, 17, 24	1. 8, 15, 22	5. 12, 19, 26	2. 9, 16, 24	2. 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
IOV001		IoT概説【バーチャル・クラスルーム】	¥20,900	0.5日	 		26			11			-
HSV175		データ活用のパターンとビジネス着想【バーチャル・クラスルーム】	¥28,600	0.5日	 				10		15		-

仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)

掲載ページ: P. 103 ~

HSV159		顧客価値発見とビジネスモデルのデザイン【バーチャル・クラスルーム】	¥66,000	2日	 		19~20	10~11					-
HSV213		デジタル時代における成果型サービスのデザイン -ジョブ理論とダブルダイヤモンドフレームワークの活用-【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	 						18		-
HSV210		デジタル時代における顧客接点のデザイン -顧客体験ジャーニーマップの活用-【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	 					7			-
HSV209		デジタル時代における収益モデルのデザイン -KPIツリーによる事業性の評価-【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	 				7				-
HSV223		システムシンキング基礎 -問題を構成する互いに影響しあう要素の「つながり」を可視化する-【バーチャル・クラスルーム】	¥71,500	1日	 		14	11	3, 6	20	21		-
HSE133		<eラーニング> 視座を高めるシステムシンキング	¥22,000	6.5時間			6. 13, 20, 27	4. 10, 17, 24	1. 8, 15, 22	5. 12, 19, 26	2. 9, 16, 24	2. 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
DBE041		<eラーニング> 考えてみようDX -ビジネス着想編-	¥8,800	3時間			6. 13, 20, 27	4. 10, 17, 24	1. 8, 15, 22	5. 12, 19, 26	2. 9, 16, 24	2. 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
DBE042		<eラーニング> 考えてみようDX -データ活用による業務改善編-	¥8,800	3時間			6. 13, 20, 27	4. 10, 17, 24	1. 8, 15, 22	5. 12, 19, 26	2. 9, 16, 24	2. 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
DBE047	New	<eラーニング> 考えてみようDX -デジタルトランスフォーメーション理解編-	¥5,500	3時間			6. 13, 20, 27	4. 10, 17, 24	1. 8, 15, 22	5. 12, 19, 26	2. 9, 16, 24	2. 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
HSV215		シミュレーションゲームで学ぶカスタマーサクセス -サブスクリプション時代の顧客との付き合い方-【バーチャル・クラスルーム】	¥44,000	0.5日	 				21				-

*2021年6月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。
 ※一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。
 ※バーチャル・クラスルーム/集合研修の開催時間については、当社Webサイトのコース詳細ページ「備考」欄でご確認ください。
 ※日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。また、JP1の受験バウチャー付きコース(コースコード末尾「V」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 ※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
--------	------	------	----------	-----------	------	------	-----	-----	-----	----	----	----	------------------------

プロトタイプ検証と価値検証(共通)

掲載ページ: P. 106 ~

DBV106		ビッグデータにおけるシステム設計実践 -多様なデータを統合しビッグデータとして活用する-【バーチャル・クラスルーム】	¥48,125	1日	 							31	-
IOV020		IoTシステム技術検定(基礎検定)対策講座【バーチャル・クラスルーム】	¥33,000	1日	 		27	16					-
IOV021		IoTシステム技術検定(中級)対策講座【バーチャル・クラスルーム】	¥92,400	2日	 			9~10, 10~11, 29~30					-
SPV060		体験!最新OSSを活用したDevOps入門 -Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ-【バーチャル・クラスルーム】	¥44,000	1日	 				21	25	4		-
SPV059		(PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発 -お客様に素早く価値を届けるために-【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥44,000	1日	 				22	26	15		-
DBJ121		NVIDIA JetsonNanoを用いたAI エッジコンピューティングハンズオン -ディープラーニングx Jetbotによる自動走行体験-	¥165,000	2日			別途ご案内いたします						-
IOV022		デジタルビジネスを支えるIoTの理解【バーチャル・クラスルーム】	¥132,000	3日	 		20~22				19~21		-
HSV198		定量分析のスキル【バーチャル・クラスルーム】	¥82,500	2日	 			4~5, 25~26	7~8	12~13	9~10	17~18	-
HSE116		<eラーニング> データ分析手法の理論と適用	¥36,300	14時間			6. 13, 20, 27	4. 10, 17, 24	1. 8, 15, 22	5. 12, 19, 26	2. 9, 16, 24	2. 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
HSV109		データ分析手法の理論と適用 -ビジネスにおける統計的手法活用の広がり-【バーチャル・クラスルーム】	¥82,500	2日	 		26~27	1~2	16~17	13~14	21~22		-
AIE004		<eラーニング> AIリテラシー-AI技術の概要と活用事例-	¥54,780	20時間			7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は 30日です

プロトタイプ検証と価値検証(データ環境構築)

掲載ページ: P. 109 ~

IOE009	Re newal	<eラーニング> IoT技術解説 セキュリティ編	¥12,100	3時間			6. 13, 20, 27	4. 10, 17, 24	1. 8, 15, 22	5. 12, 19, 26	2. 9, 16, 24	2. 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
IOE008	Re newal	<eラーニング> IoT技術解説 IoTネットワーク編	¥12,100	3時間			6. 13, 20, 27	4. 10, 17, 24	1. 8, 15, 22	5. 12, 19, 26	2. 9, 16, 24	2. 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
IOE007		<eラーニング> IoT技術解説 5G編	¥12,100	2.5時間			6. 13, 20, 27	4. 10, 17, 24	1. 8, 15, 22	5. 12, 19, 26	2. 9, 16, 24	2. 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
IOV023		IoT技術解説 -最新技術動向・適用事例編-【バーチャル・クラスルーム】	¥28,600	0.5日	 						3		-
CLV015	休講	Hadoop入門-HBaseとSparkハンズオン【バーチャル・クラスルーム】	¥57,750	1.5日									-
DBE706		<eラーニング>【ナビ機能付き】 データウェアハウス概説	¥22,000	6時間			6. 13, 20, 27	4. 10, 17, 24	1. 8, 15, 22	5. 12, 19, 26	2. 9, 16, 24	2. 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
DBE705		<eラーニング>【ナビ機能付き】 データウェアハウスにおけるデータモデリング解説	¥22,000	6時間			6. 13, 20, 27	4. 10, 17, 24	1. 8, 15, 22	5. 12, 19, 26	2. 9, 16, 24	2. 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります

プロトタイプ検証と価値検証(分析モデル構築)

掲載ページ: P. 112 ~

DBV125	New	NVIDIA Deep Learning Institute (DLI) 認定コース ディープラーニングの基礎【バーチャル・クラスルーム】	¥88,000	1日			別途ご案内いたします						-
DBE049	Re newal	<eラーニング> 機械学習 基礎知識編 -初めてでもOK!データ分析を身近に-	¥39,600	9時間			6. 13, 20, 27	4. 10, 17, 24	1. 8, 15, 22	5. 12, 19, 26	2. 9, 16, 24	2. 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
DBV120		機械学習 ケーススタディで学ぶ実践編 -製造物の種類判別と生産設備の故障予兆-【バーチャル・クラスルーム】	¥108,900	2日	 			18~19		17~18			-
DBV111		試行錯誤から学ぶ! Rによるデータ可視化のハンズオン【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	 					25			-

New: 新設コース Re: 改訂コース 休講: 今期の定期開催はありません
 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
DBV112		試行錯誤から学ぶ!統計理論抜きで学ぶRによる統計的手法のハンズオン【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	マシン学習 オンライン					18	28		-
OAV049		Excelによる問題解決のためのデータ分析【バーチャル・クラスルーム】	¥37,400	1日	マシン学習 オンライン		8				15		-
DBE039		<eラーニング>【スキル定着】Rでのデータ可視化-オープン環境を活用した実装力の磨き方-	¥11,000	4時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
HSV211		BI活用事例に学ぶ分析提案の進め方【バーチャル・クラスルーム】	¥59,400	1日	マシン学習 オンライン							4	-
DBV124		テキストマイニング入門-プログラミングで学ぶテキストデータ分析の動所-【バーチャル・クラスルーム】	¥41,250	1日	マシン学習 オンライン					21			-
DBD058		SQLによる集計・分析-分析の基本的なプロセスを修得し、自社DBデータの活用へ-	¥132,000	1.5日	マシン学習		別途ご案内いたします						-
DBV107		0から始めるPython入門-データ分析での活用をテーマとして-【バーチャル・クラスルーム】	¥77,000	2日	マシン学習 オンライン			8~9	9~10	20~21	24~25		-
DBE038		<eラーニング>【スキル定着】Pythonでのデータ可視化-オープン環境を活用した実装力の磨き方-	¥11,000	4時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
DBV088		体感!機械学習-ビッグデータ時代のシステムを支える技術-【バーチャル・クラスルーム】	¥44,000	1日	マシン学習 オンライン			12	7	20			-
DBV100		データビジュアライゼーション基礎【バーチャル・クラスルーム】	¥53,900	1日	マシン学習 オンライン		22		17				-
AIE001		<eラーニング>AIエンジニアリング入門(1)-機械学習の理論と実践-	¥217,800	70時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は 60日間です
AIE002		<eラーニング>AIエンジニアリング入門(2)-深層学習の理論と実践-	¥107,800	34時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は 30日間です
AIE003		<eラーニング>日本ディープラーニング協会(JDLA)E資格取得対策講座	¥107,800	40時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は 60日間です
AIE005	New	<eラーニング>ディープラーニング入門-AIを学ぶための基礎知識と実装演習-日本ディープラーニング協会(JDLA)E資格取得対策講座(Study-AI社)	¥55,000	40時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は 90日間です
AIE006	New	<eラーニング>ディープラーニング応用-応用数学と機械学習・深層学習実践-日本ディープラーニング協会(JDLA)E資格取得対策講座(Study-AI社)	¥341,000	150時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は 90日間です

RPA

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
RPV007		RPA入門-概説と操作体験(Automation Anywhere)-【バーチャル・クラスルーム】	¥66,000	1日	マシン学習 オンライン		19	8	20	17	18		-
RDV004		Automation Anywhere認定RPAトレーニング(Mastering Bots: Automation 360)【バーチャル・クラスルーム】	¥231,000	3日	マシン学習 オンライン		20~22		13~15		28~	2	-
RPV009		Automation Anywhereにおけるロボット開発の動所【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	0.5日	レクチャ オンライン			12					-
RPV006		IQ Botトレーニング-Automation Anywhere-【バーチャル・クラスルーム】	¥77,000	1日	マシン学習 オンライン				6				-
RPV002		UiPath公式速習プログラム入門-基本操作ハンズオン-【バーチャル・クラスルーム】	¥49,500	1日	マシン学習 オンライン			17		12	14		-

*2021年6月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。
 *一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。
 *バーチャル・クラスルーム/集合研修の開催時間については、当社Webサイトのコース詳細ページ「備考」欄でご確認ください。
 *日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。また、JP1の受験バウチャー付きコース(コースコード末尾「V」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 *eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
RPV003		UiPath公式速習プログラム実践-業務プロセス定義書・ワークフロー開発-【バーチャル・クラスルーム】	¥99,000	2日	マシン学習 オンライン			18~19		13~14	15~16		-
RPV004		RPA入門-概説と操作演習(BizRobo!)【バーチャル・クラスルーム】	¥77,000	1日	マシン学習 オンライン		19	5	3				-
RPV010		UiPath公式 UiPath StudioX 開発トレーニング【バーチャル・クラスルーム】	¥49,500	1日	マシン学習 オンライン			29			9		-
RPV011		WinActor入門トレーニング-ロボット開発の基本操作-【バーチャル・クラスルーム】	¥66,000	1日	マシン学習 オンライン			15			7		-
RPV012		WinActor実践トレーニング-安定性・メンテナンス性を向上させるためのロボット開発-【バーチャル・クラスルーム】	¥66,000	1日	マシン学習 オンライン			16			8		-
RPV013	New	BizRobo!実践トレーニング【バーチャル・クラスルーム】	¥77,000	1日	マシン学習 オンライン					17	28		-
RPV014	New	UiPath公式 UiPath Orchestrator 構築・運用トレーニング 基礎編【バーチャル・クラスルーム】	¥71,500	1日	マシン学習 オンライン				2		21		-
RPV015	New	UiPath公式 UiPath Orchestrator 構築・運用トレーニング 実践編【バーチャル・クラスルーム】	¥71,500	1日	マシン学習 オンライン				3		22		-

クラウド/サーバ仮想化

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
CLE703		<eラーニング>【ナビ機能付き】ストレージ関連者向けサーバ仮想化技術概説	¥9,900	3時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
CLV005		実機で学ぶ!サーバ仮想化入門-Virtualware vSphere, Microsoft Hyper-V, KVM-【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	マシン学習 オンライン			22		28	16		-
CLJ016		実機で学ぶデスクトップ仮想化入門-Citrix Virtual Apps and DesktopsとVirtualware vSphere-	¥38,500	1日	マシン学習		別途ご案内いたします						-
CLV014		実機で学ぶ!クラウドコンピューティング入門【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	マシン学習 オンライン			24			18		-
CLV020		サーバ仮想化/コンテナ仮想化技術解説【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	レクチャ オンライン					15			-
CLE704		<eラーニング>【ナビ機能付き】デスクトップ仮想化概説	¥12,100	4時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
UXE003		<eラーニング>クラウドコンピューティング入門	¥7,700	4時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
CLE002		<eラーニング>Cloud beginnerのためのインフラストラクチャ基礎	¥19,800	6時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
CLE003		<eラーニング>クラウドネイティブ時代のAPI管理技術概説	¥19,800	6時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
CLV003		クラウドコンピューティング技術解説【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	レクチャ オンライン							14	-
CLV017		クラウドアプリケーション開発【バーチャル・クラスルーム】	¥82,500	2日	マシン学習 オンライン				16~17		21~22		-
CDV001		事業と技術の観点から検討するクラウドへの移行と管理-Cloud Essentials-【バーチャル・クラスルーム】	¥121,000	2日	グループ学習 オンライン						15~16		-
CLV011		Microsoft Azure概説【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	マシン学習 オンライン			5	13	14	14		-
CLJ018		Microsoft Azureを利用したIoT+AI入門-サービス概要から操作体験-	¥44,000	1日	マシン学習	東京(大森) 大阪 名古屋			7		2		-

New: 新設コース Re: 改訂コース 休講: 今期の定期開催はありません
 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
CLV009		Microsoft Azureを用いたWebアプリ開発入門【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	マシン演習 オンライン				20			7	-
CDV014		【短縮版】Microsoft Azure Administrator【バーチャル・クラスルーム】	¥198,000	3日	マシン演習 オンライン					24~26		9~11	-
CDV015		AWS Cloud Practitioner Essentials & AWS Practical Startup Workshop【バーチャル・クラスルーム】	¥154,000	2日	マシン演習 オンライン		11~12	15~16	6~7	6~7, 20~21	21~22	14~15	-
CDV012		Architecting on AWS【バーチャル・クラスルーム】	¥231,000	3日	マシン演習 オンライン		25~27	29~	1, 20~22	12~14	7~9	7~9	-
CDV013		Developing on AWS【バーチャル・クラスルーム】	¥231,000	3日	マシン演習 オンライン				8~10				-
VMV007		VMware vSphere システム構築実習[V6.7] -実装編-【バーチャル・クラスルーム】	¥110,000	2日	マシン演習 オンライン		14~15	29~30			7~8	14~15	-
VMV010	休講	VMware vSphere: Install, Configure, Manage[V6.7]	¥544,500	5日	マシン演習								-

ITサービスマネジメント

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
--------	------	------	----------	-----------	------	------	-----	-----	-----	----	----	----	------------------------

ITサービスマネジメント

掲載ページ: P. 129 ~

ITE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】運用管理概説	¥20,900	6時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
ITV008		情報システム運用入門 -運用からITサービスへ-【バーチャル・クラスルーム】	¥33,000	1日	レクチャ オンライン					17			-
ITE007	New	<eラーニング>ITIL®4ファンデーション(受験バウチャーチケット付き) PDU	¥93,500	6時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は90日間です
ITV014		ITIL®ファンデーション(受験バウチャーチケット付き)【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥174,900	3日	レクチャ オンライン			9~11	15~17	24~26	16~18		-
ITV015	Re newal	ITIL®4ファンデーション(受験バウチャーチケット付き)【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥132,000	2日	レクチャ オンライン		26~27		2~3	13~14	7~8		-
ITE006		<eラーニング>SLAにおけるサービスレベル設計の基礎	¥11,000	4時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
ITV009		IT運用におけるヒューマンエラー予防【バーチャル・クラスルーム】	¥44,000	1日	グループ演習 オンライン		6		10		4, 22		-
ITV004		システム運用の現状分析・設計力養成ワークショップ【バーチャル・クラスルーム】	¥83,600	2日	グループ演習 オンライン		7~8						-

システム基盤

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
--------	------	------	----------	-----------	------	------	-----	-----	-----	----	----	----	------------------------

IT基本

掲載ページ: P. 134 ~

SJV099		コンピュータ基礎【バーチャル・クラスルーム】	¥132,000	5日	レクチャ オンライン		4~8						-
SJE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-ハードウェア編-	¥19,800	8時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
SJE702		<eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-ソフトウェア編-	¥19,800	8時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
SJE703		<eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-情報の基礎理論編-	¥9,900	4時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
SJE704		<eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-情報システム編-	¥9,900	4時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります

*2021年6月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。
 *一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。
 *バーチャル・クラスルーム「集合研修の開催時間」については、当社Webサイトのコース詳細ページ「備考」欄でご確認ください。
 *日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。また、JP1の受験バウチャー付きコース(コースコード末尾「V」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 *eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
ESE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】組み込みシステムとは	¥20,900	7時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります

オープンソースソフトウェア(OSS)

掲載ページ: P. 136 ~

UXE004		<eラーニング>オープンソースソフトウェア(OSS)概説	¥9,900	3時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
UXE006		<eラーニング>Kubernetes基礎	¥36,300	35時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
UXE007	New	<eラーニング>Hyperledger Fabric管理	¥36,300	35時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
UXE008	New	<eラーニング>ブロックチェーンの基礎と日立の取り組み	¥19,800	6時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
UXV081		OSSによるWebシステム構築入門 -Linux, Apache, PostgreSQL, PHP-【バーチャル・クラスルーム】	¥77,000	2日	マシン演習 オンライン				20~21				-
UXV082		OSS-DB PostgreSQL 導入と運用【バーチャル・クラスルーム】	¥88,000	2日	マシン演習 オンライン				2~3				-

Linux

掲載ページ: P. 139 ~

UXV078		UNIX/Linux 基礎-コマンド編-【バーチャル・クラスルーム】	¥66,000	2日	マシン演習 オンライン		7~8					17~18	-
UXV049		UNIX/Linux 基礎-シェルスクリプト編-【バーチャル・クラスルーム】	¥66,000	2日	マシン演習 オンライン		21~22			2~3			-
UXE303		<eラーニング>【ナビ機能付き】【マシン演習付き】UNIX/Linux基本使用法	¥38,500	8時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は21日間です
UXV029		Linuxシステム管理 前編 -Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-【バーチャル・クラスルーム】	¥77,000	2日	マシン演習 オンライン				1~2, 11~12	9~10			-
UXV030		Linuxシステム管理 後編 -システム起動の仕組みとディスク管理技術-【バーチャル・クラスルーム】	¥77,000	2日	マシン演習 オンライン				18~19, 25~26	20~21			-
UXV080		Linuxトラブルシューティング【バーチャル・クラスルーム】	¥88,000	2日	マシン演習 オンライン				13~14	9~10	3~4		-

Microsoft

掲載ページ: P. 141 ~

MSV052		Windows Server 2019管理概説【バーチャル・クラスルーム】	¥82,500	2日	マシン演習 オンライン			29~30	6~7				-
MSV053		実践! Active Directoryの基礎【バーチャル・クラスルーム】	¥82,500	2日	マシン演習 オンライン				27~28	9~10			-
MSE306		<eラーニング>【ナビ機能付き】【マシン演習付き】Windows Server 2016管理概説	¥82,500	13時間	eラーニング 学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は21日間です
MSE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】Active Directoryの基礎 -Windows Server 2016編-	¥22,000	6時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
MSE307		<演習環境>Active Directoryの基礎 -Windows Server 2016編-	¥22,000	4時間	学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は21日間です
SCE707		<eラーニング>【ナビ機能付き】グループポリシーを使用したセキュリティ強化 -Windows Server 2016編-	¥9,900	4時間	eラーニング 学習開始日		6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
MSE308		<演習環境>グループポリシーを使用したセキュリティ強化 -Windows Server 2016編-	¥22,000	4時間	学習開始日		7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は21日間です
MSV054		実践! Windows PowerShellを用いたシステム管理の効率化【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	マシン演習 オンライン					27			-

New: 新設コース Re: 改訂コース 休講: 今期の定期開催はありません
 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
--------	------	------	----------	-----------	------	------	-----	-----	-----	----	----	----	------------------------

ネットワーク		掲載ページ: P. 145 ~												
NWV103		ネットワーク基礎【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000	2日								11~12, 18~19	7~8	-
NWE706		<eラーニング>【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅰ-イーサネットの仕組み-	¥41,800	12時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります	
NWE707		<eラーニング>【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅱ-TCP/IPの仕組み-	¥41,800	12時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります	
NWE715		<eラーニング>【ナビ機能付き】LANの技術-高可用ネットワーク-	¥22,000	8時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります	
NWE714		<eラーニング>【ナビ機能付き】TCP/IP機能概説-ルーティング編-	¥22,000	8時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります	
NWJ099		TCP/IPプロトコル解析	¥77,000	2日		東京(大森)			13~14		24~25		-	
NWE717		<eラーニング>【ナビ機能付き】WANの技術-VPNサービスへの変遷-	¥22,000	8時間		大阪	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります	
NWE001		<eラーニング>インターネット技術入門	¥16,500	6時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります	
NWE028		<eラーニング>ネットワーク設計基礎	¥11,000	4時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります	
NWV146		ネットワーク設計基礎と演習【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日					12, 26		26		-	
NWJ147		ネットワークインフラ構築-基礎編-	¥38,500	1日		東京(大森)	25	24			24	28	-	
						大阪		5					-	
						名古屋		19					-	
						福岡					4		-	
NWJ138		ネットワークインフラ構築-ルータ編-	¥77,000	2日		東京(大森)			16~17				-	
						大阪					27~28		-	
NWJ133		ネットワークインフラ構築-スイッチ編-	¥81,400	2日		東京(大森)	27~28			13~14			-	
NWJ120		ネットワークインフラ構築-冗長化・負荷分散編-	¥81,400	2日		東京(大森)		8~9			15~16		-	
NWE703		<eラーニング>【ナビ機能付き】IPv6の基礎と移行技術	¥41,800	12時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります	
NWJ084		ネットワークトラブル解決	¥81,400	2日		東京(大森)		30~	1		3~4		-	
						大阪					3~4		-	
NWE704		<eラーニング>【ナビ機能付き】ネットワーク管理概説	¥22,000	6時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります	

ハードウェア		掲載ページ: P. 151 ~											
SJE705		<eラーニング>【ナビ機能付き】SAN概説	¥22,000	5時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
SJE016		<eラーニング>Fibre Channel概説-日立ストレージ・ホストの接続を理解するために-	¥11,000	4時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
SJE028		<eラーニング>SCSI入門-ストレージインタフェースを理解するために-	¥11,000	2時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
SJE018		<eラーニング>SAS (Serial Attached SCSI) 入門-ストレージインタフェースを理解するために-	¥11,000	2時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
SJE017		<eラーニング>SATA入門	¥11,000	2時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります

*2021年6月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。
 *一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。
 *バーチャル・クラスルーム「集合研修の開催時間」については、当社Webサイトのコース詳細ページ「備考」欄でご確認ください。
 *日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。また、JP1の受験バウチャー付きコース(コースコード末尾「V」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 *eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
--------	------	------	----------	-----------	------	------	-----	-----	-----	----	----	----	------------------------

セキュリティ		掲載ページ: P. 153 ~											
SCE708		<eラーニング>【ナビ機能付き】情報セキュリティリテラシー-セキュリティの必要性和対策-	¥11,000	4時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
SCV052		情報セキュリティ基礎-セキュリティ全体を俯瞰する-【バーチャル・クラスルーム】	¥44,000	1日				10			10, 28		-
SCV041		セキュリティ最新動向【バーチャル・クラスルーム】	¥30,800	0.5日				2		7		11	-
SCE706		<eラーニング>【ナビ機能付き】情報セキュリティマネジメント概説-セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度-	¥22,000	8時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
SCV048		セキュリティリスク分析-IPA「制御システムのセキュリティリスク分析ガイド」解説-【バーチャル・クラスルーム】	¥55,000	1日				29					-
SCV047		ケーススタディから学ぶ情報セキュリティリスクマネジメント【バーチャル・クラスルーム】	¥44,000	1日			28	24			28		-
SCE011		<eラーニング>サイバー攻撃対応基礎(知識修得編)	¥11,000	3時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
SCJ053	休講	サイバー攻撃対応コミュニケーション訓練(ITシステム編)	¥28,600	0.5日									-
SCE703		<eラーニング>【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎-要素技術(暗号、認証)編-	¥20,900	6時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
SCE705		<eラーニング>【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎-ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編-	¥20,900	6時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
SCV051		ネットワークセキュリティ対策実習-FW/IDS/PKI-【バーチャル・クラスルーム】	¥77,000	2日			14~15	18~19	16~17	31~	1, 17~18	3~4, 15~16	-
SCE704		<eラーニング>【ナビ機能付き】データベースセキュリティ概説	¥12,100	4時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
SDV004		CND (Certified Network Defender)【GSXライブ配信】	¥327,800	3日									別途ご案内いたします
SDV001		CEH (Certified Ethical Hacker)【GSXライブ配信】	¥547,800	5日									別途ご案内いたします

データベース		掲載ページ: P. 160 ~											
DBV126	Re newal	データベース入門【バーチャル・クラスルーム】	¥33,000	1日				13		3	19		-
DBE711		<eラーニング>【ナビ機能付き】データベース基礎	¥20,900	8時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
DBV063		基礎から学ぶSQL-現場で使える力をつける-【バーチャル・クラスルーム】	¥66,000	2日					17~18, 25~26		18~19		-
DBE703		<eラーニング>【ナビ機能付き】SQL入門	¥19,800	8時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
DBV055		速習! 1日でわかるデータベース設計の基礎【バーチャル・クラスルーム】	¥33,000	1日				2		14			-
DBE710		<eラーニング>【ナビ機能付き】データベース概説-入門・設計・SQL編-	¥39,600	12時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
DBE708		<eラーニング>【ナビ機能付き】速習! 1日でわかるデータベース設計の基礎	¥30,250	6時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
DBV054		データベース設計技法と演習【バーチャル・クラスルーム】	¥72,600	2日				8~9, 15~16		13~14	9~10	1~2	-
DBE707		<eラーニング>【ナビ機能付き】データベース設計基礎	¥22,000	6時間		学習開始日	6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります

New: 新設コース Re newal: 改訂コース 休講: 今期の定期開催はありません
 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
DBE304		<eラーニング>【マシン演習付き】SQLによる標準データベースプログラミング-体感!埋め込みSQL-	¥33,000	6時間	eラーニング	学習開始日	7	4	2	6	4	3	サービス有効期間は2日間です
DBV067		脱初心者のためのSQL-SQLでここまでできる-【バーチャル・クラスルーム】	¥44,000	1日	マシン演習 オンライン				16	25	28		-
DBV090		データ分析に使えるSQL-SQLでビッグデータに立ち向かう-【バーチャル・クラスルーム】	¥44,000	1日	マシン演習 オンライン				2	24			-
DBE704		<eラーニング>【ナビ機能付き】OLTP概説	¥22,000	7時間	eラーニング	学習開始日	6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
DBD065	休講	Oracle Database 12c 入門 SQL 基礎 I	¥235,620	3日	マシン演習								-
DBD066	休講	Oracle Database 12c R2 管理クイック・スタート	¥157,080	2日	マシン演習								-
DBD067	休講	Oracle Database 12c R2 管理ネクスト・ステップ	¥235,620	3日	マシン演習								-
DBD069	休講	Oracle Database 実例から学ぶ! トラブル・シューティング	¥78,540	1日	レクチャ								-
DBD052	休講	Oracle Database 12c SQL チューニングワークショップ	¥235,620	3日	マシン演習								-
DBD068	休講	Oracle Database 実例から学ぶ! パフォーマンス・チューニング	¥78,540	1日	レクチャ								-

IT戦略・IS企画

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
IT戦略・IS企画 掲載ページ: P. 169 ~													
CTV070		(PDU)1日でわかる 今、必要な戦略的IT投資のポイント-変革の時代に生き残るために-【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥38,500	1日	グループ演習 オンライン					14			-
CTV005		(PDU)トラブルを防止する調達要件の分析-RFPの作成と提案書の評価を中心に-【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥110,000	2日	グループ演習 オンライン						17~18		-
SPV033	休講	保守開発におけるトラブル対策の考え方【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	グループ演習								-
CTD010		(PDU) IT経営ストラテジ(経営戦略コース) PDU	¥66,000	2日	レクチャ								別途ご案内いたします
CTD011		(PDU) IT経営ストラテジ(IT戦略コース) PDU	¥66,000	2日	レクチャ								別途ご案内いたします
CDV016	New	(PDU) IT経営ストラテジ(変革認識コース)【パナソニック総合研究所 ライブ配信】 PDU	¥88,000	2日	レクチャ								別途ご案内いたします
CTD007		ITC資格試験対策 PDU	¥44,000	1日	レクチャ								別途ご案内いたします
CTV068		(PDU) BABOK®で学ぶビジネスアナリシスの基礎【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥110,000	2日	グループ演習 オンライン					25~26			-
CTD013		(PDU)エンタープライズ・ビジネスアナリシス PDU	¥110,000	2日	グループ演習								別途ご案内いたします
CDV008		(PDU) CBAP®試験対策コース【パナソニック総合研究所 ライブ配信】 PDU	¥165,000	3日	レクチャ								別途ご案内いたします
CTJ046	休講	情報システム導入を成功させる要件定義とベンダー折衝の実践ポイント	¥44,000	1日	グループ演習								-
CTV026		情報システムのユーザテストと移行・切替・本番稼働の準備実務【バーチャル・クラスルーム】	¥44,000	1日	グループ演習 オンライン			24					-

*2021年6月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。
 ※一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。
 ※バーチャル・クラスルーム/集合研修の開催時間については、当社Webサイトのコース詳細ページ「備考」欄でご確認ください。
 ※日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。また、JP1の受験バウチャー付きコース(コースコード末尾「V」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 ※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
CTV022		情報システム部門のための開発工程におけるベンダー・マネジメント【バーチャル・クラスルーム】	¥77,000	2日	グループ演習 オンライン							2~3	-
CTV074		IT活用による業務改善を実現するための業務要件定義と業務プロセス設計のコツ【バーチャル・クラスルーム】	¥49,500	1日	レクチャ オンライン			8					-
CTV071		IT主導で攻めのビジネスを実現するためのビジネス要件とIT企画の作り方【バーチャル・クラスルーム】	¥49,500	1日	レクチャ オンライン					24			-
CTV072	休講	現場主導で現状業務の見える化を推進するための業務フロー作成技法【バーチャル・クラスルーム】	¥49,500	1日	レクチャ								-
CTV073		既存システムの改修/リプレースのための現行システム要件と利用業務状況の洗い出し方【バーチャル・クラスルーム】	¥49,500	1日	レクチャ オンライン					20			-

システム開発

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
要件定義/設計 掲載ページ: P. 175 ~													
SPV058		演習で学ぶ! 情報システムの役割と開発の進め方【バーチャル・クラスルーム】	¥66,000	2日	グループ演習 オンライン			29~30					-
SJE707		<eラーニング>【ナビ機能付き】システム開発の基礎	¥11,000	4時間	eラーニング	学習開始日	6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
SPV077	Re newal	システムのニーズ分析【バーチャル・クラスルーム】	¥82,500	2日	グループ演習 オンライン			15~16		12~13			-
SPV076	Re newal	要件定義における業務の可視化を成功させるトレーニング-業務ニーズから導くシステム化要件-【バーチャル・クラスルーム】	¥82,500	2日	グループ演習 オンライン					27~28			-
SPJ024		システムの要件定義技法	¥70,400	2日	グループ演習	東京(大森) 名古屋			6~7 29~30				-
CTD009		ビジネスプロセスの分析と設計	¥49,500	1日	グループ演習	東京(大森)			23				-
SPE702		<eラーニング>【ナビ機能付き】待ち行列理論	¥22,000	7時間	eラーニング	学習開始日	6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
CTV065		エンタープライズ ITアーキテクチャのセオリー【バーチャル・クラスルーム】	¥99,000	2日	レクチャ オンライン				20~21			16~17	-
SPE017		<eラーニング>構造化モデリングによるシステムの機能抽出	¥19,800	5時間	eラーニング	学習開始日	6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
CTE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】アプリケーション・アーキテクチャ基礎	¥20,900	6時間	eラーニング	学習開始日	6, 13, 20, 27	4, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22	5, 12, 19, 26	2, 9, 16, 24	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
SPV078	Re newal	アプリケーション・アーキテクチャ策定演習【バーチャル・クラスルーム】	¥82,500	2日	マシン演習 オンライン					20~21	21~22	14~15	-
CLV019		クラウドコンピューティングで読み解くITサービスの最新動向【バーチャル・クラスルーム】	¥29,700	0.5日	レクチャ オンライン				3				-
UXV070		gitによるソフトウェア構成管理【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	マシン演習 オンライン					14			-
SPV074		後工程で慌てない! ユーザ/業務要件の漏れを未然に防ぐシステム要件定義のコツ【バーチャル・クラスルーム】	¥49,500	1日	レクチャ オンライン			15	10		4		-
SPV073		業務要件とユーザビリティを確保するためのユーザ要件定義とUIデザインのコツ【バーチャル・クラスルーム】	¥49,500	1日	レクチャ オンライン			18	17		7		-
SPV075		開発の手戻りを最小限にするシステム要件の品質チェックと基本設計のコツ【バーチャル・クラスルーム】	¥49,500	1日	レクチャ オンライン			28	20		25		-

New: 新設コース Re newal: 改訂コース 休講: 今期の定期開催はありません
 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
SPV028		品質確保のためのソフトウェアテスト【バーチャル・クラスルーム】	¥33,000	1日	レクチャ オンライン		4	17			14		-
SPV063		ソフトウェアテストの管理手法【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	レクチャ オンライン					31			-
SPE016		<eラーニング>実践! テストケース設計(テスト技法演習編)	¥18,700	8時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
SPV051		実践! テストケース設計(テスト設計実践編)【バーチャル・クラスルーム】	¥33,000	1日	マシン演習 オンライン		20		1				-
SPE019		<eラーニング>速習! Webシステムテストのポイント	¥8,800	3時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
SPV072		Javaによる単体テスト自動化とテスト駆動開発演習【バーチャル・クラスルーム】	¥33,000	1日	マシン演習 オンライン					31			-
SPV035		SeleniumによるWebアプリケーションテスト自動化演習【バーチャル・クラスルーム】	¥33,000	1日	マシン演習 オンライン					13		7	-
SPE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】プログラムのテスト技法	¥20,900	7時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
SPD002		DevOpsテスト入門～継続的デリバリーを実現するテスト自動化の基礎～	¥46,200	1日	レクチャ 麻布台(SHIFT)		7	5	21	19	25	23	-
SDV005		テストプロセス改善一評価・改善案策定を一日で習得!-【SHIFTライブ配信】	¥55,000	1日	グループ演習 オンライン			18		20		17	-
SPD004	New	非機能テスト入門(性能・負荷、ユーザビリティ)-注目度急上昇のテスト領域-	¥46,200	1日	レクチャ		別途ご案内いたします						-

プログラミング		掲載ページ: P. 183 ~												
DBV123		プログラミングははじめの一步 -Pythonで学ぶアルゴリズム入門-【バーチャル・クラスルーム】	¥33,000	1日	マシン演習 オンライン							24		-
CBE006		<eラーニング>アルゴリズムの基礎-フローチャート編-	¥11,220	16時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります	
OJE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説	¥20,900	6時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります	
OJV016		Javaプログラミング1(基本文法編)【バーチャル・クラスルーム】	¥99,000	3日	マシン演習 オンライン		26~28		6~8				-	
OJE026	Re newal	<eラーニング>Javaプログラミング1-基本文法編-	¥60,500	24時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります	
OJE020		<eラーニング>【スキル定着】Javaプログラミング1(前編)	¥11,000	4時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります	
OJE021		<eラーニング>【スキル定着】Javaプログラミング1(後編)	¥11,000	4時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります	
OJV017		Javaプログラミング2(基本クラス編)【バーチャル・クラスルーム】	¥66,000	2日	マシン演習 オンライン			11~12		17~18			-	
OJE027	Re newal	<eラーニング>Javaプログラミング2-基本クラス編-	¥40,700	16時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります	
OJV032		Javaプログラミング3 -StreamAPI, モジュールシステム編-【バーチャル・クラスルーム】	¥66,000	2日	マシン演習 オンライン						1~2		-	
OJV034		Javaによるデータベースプログラミング【バーチャル・クラスルーム】	¥66,000	2日	マシン演習 オンライン						3~4		-	
OJV018		サーバサイド Java プログラミング(Servlet/JSP編)【バーチャル・クラスルーム】	¥99,000	3日	マシン演習 オンライン				7~9	26~28	16~18		-	
OJV020		実践! Java プログラミング【バーチャル・クラスルーム】	¥66,000	2日	マシン演習 オンライン			18~19			9~10		-	
OJV033		Javaによる保守開発のためのリファクタリング【バーチャル・クラスルーム】	¥33,000	1日	マシン演習 オンライン						7		-	

*2021年6月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。
 *一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。
 *バーチャル・クラスルーム/集合研修の開催時間については、当社Webサイトのコース詳細ページ「備考」欄でご確認ください。
 *日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。また、JP1の受験バウチャー付きコース(コースコード末尾「V」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 *eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
CBV002		COBOLプログラミング基礎編(PAD)【バーチャル・クラスルーム】	¥82,500	3日	マシン演習 オンライン							26~28	-
CBJ004		COBOLプログラミング応用編(PAD)	¥107,800	4日	マシン演習		別途ご案内いたします						-
CBV007		COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)【バーチャル・クラスルーム】	¥82,500	3日	マシン演習 オンライン							26~28	-
CBJ008		COBOLプログラミング応用編(フローチャート)	¥107,800	4日	マシン演習		別途ご案内いたします						-
CBE301	休講	<eラーニング>【マシン演習付き】COBOLプログラミング基礎編(PAD)	¥99,000	24時間	eラーニング								-
CBE302	休講	<eラーニング>【マシン演習付き】COBOLプログラミング応用編(PAD)	¥124,300	32時間	eラーニング								-
CBE303	休講	<eラーニング>【マシン演習付き】COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)	¥99,000	24時間	eラーニング								-
CBE304	休講	<eラーニング>【マシン演習付き】COBOLプログラミング応用編(フローチャート)	¥124,300	32時間	eラーニング								-
CBE002		<eラーニング>COBOLプログラミング基礎編(PAD)	¥25,300	16時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
CBE003		<eラーニング>COBOLプログラミング応用編(PAD)	¥25,300	16時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
CBE004		<eラーニング>COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)	¥25,300	16時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
CBE005		<eラーニング>COBOLプログラミング応用編(フローチャート)	¥25,300	16時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
-		COBOLプログラミング基礎編(PAD)(自習テキスト)	¥4,180	18時間	教材								-
-		COBOLプログラミング応用編(PAD)(自習テキスト)	¥4,180	18時間	教材								-
-		COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)(自習テキスト)	¥4,180	18時間	教材								-
-		COBOLプログラミング応用編(フローチャート)(自習テキスト)	¥4,180	18時間	教材								-
CCV009	休講	C言語プログラミング1-基本マスタ編-【バーチャル・クラスルーム】	¥99,000	3日	マシン演習								-
CCV014	休講	C言語プログラミング2-ポインタ実践編-【バーチャル・クラスルーム】	¥99,000	3日	マシン演習								-
CCE005		<eラーニング>C言語プログラミング2-ポインタ実践編-	¥78,650	24時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
CCE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】C言語プログラミング1(前編)-制御文と関数を学ぶ-	¥20,900	8時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
CCE702		<eラーニング>【ナビ機能付き】C言語プログラミング1(後編)-データ構造とポインタを学ぶ-	¥40,700	16時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
ESJ001		リアルタイム OS を利用したソフトウェアプログラミング	¥66,000	2日	マシン演習	東京(大森)						1~2	-
VBV038		Visual Basic プログラミング【バーチャル・クラスルーム】	¥77,000	2日	マシン演習 オンライン			11~12		11~12			-
VCV010		Visual C# プログラミング【バーチャル・クラスルーム】	¥77,000	2日	マシン演習 オンライン				25~26				-
NWE032		<eラーニング>Webシステム入門	¥18,700	6時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
NWE031		<eラーニング>Webアプリケーション設計の基礎	¥18,700	8時間	eラーニング 学習開始日		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります

New: 新設コース Re newal: 改訂コース 休講: 今期の定期開催はありません
 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン(凡例(P.55))を参照ください。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
NWV141		JavaScriptプログラミング-ECMAScript 2015対応【バーチャル・クラスルーム】	¥77,000	2日	マンシヨ	オンライン	14~15	4~5, 15~16					-
NWV142		HTML5プログラミング【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	マンシヨ	オンライン				24			-
NWV140		HTML5/JavaScriptによるWebアプリケーション開発実践【バーチャル・クラスルーム】	¥110,000	2日	マンシヨ	オンライン					3~4, 24~25		-
NWE033		<eラーニング>HTML/CSSによるWebコンテンツ制作	¥19,800	8時間	eラーニング	学習開始日	6. 13, 20, 27	4. 10, 17, 24	1. 8, 15, 22	5. 12, 19, 26	2. 9, 16, 24	2. 9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
NWV150		体験! Androidアプリケーションの開発-Kotlinを利用して【バーチャル・クラスルーム】	¥33,000	1日	マンシヨ	オンライン			2				-

情報処理技術者試験対策

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
--------	------	------	----------	-----------	------	------	-----	-----	-----	----	----	----	------------------------

情報処理技術者試験対策		掲載ページ: P. 197 ~												
SJE301		<eラーニング>集中演習 ITパスポート試験【IP】	¥6,600	80時間	eラーニング	学習開始日					18	1, 15	1	開始日にかかわらず学習終了日は4月30日になります
SJE302		<eラーニング>集中演習 情報セキュリティマネジメント試験【SG】	¥11,000	162時間	eラーニング	学習開始日				18	1, 15	1	開始日にかかわらず学習終了日は7月31日になります	
SJE303		<eラーニング>集中演習 基本情報技術者試験【FE】	¥18,700	200時間	eラーニング	学習開始日				18	1, 15	1	開始日にかかわらず学習終了日は6月30日になります	
SJV012		基本情報技術者試験【FE】対策講座(試験直前に模擬試験で得点をUPする)【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	マンシヨ	オンライン	7, 8		6	14	28		-	
SJV002		応用情報技術者試験【AP】対策講座(合格に必要な知識と解答力を養う)【バーチャル・クラスルーム】	¥115,500	3日	マンシヨ	オンライン			日程1 (1/12(1日)), 2/2 (2日), 3/3(3日) 日程2 (1/17(1日)), 2/8 (2日), 3/7(3日)				-	
SJV003		応用情報技術者試験【AP】対策講座(試験直前に模擬試験で得点をUPする)【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	マンシヨ	オンライン	7, 8					17	-	
SJE304		<eラーニング>集中演習 応用情報技術者試験【AP】	¥18,700	162時間	eラーニング	学習開始日				18	1, 15	1	開始日にかかわらず学習終了日は4月30日になります	
SJV006		情報処理安全確保支援士試験【SC】対策講座(合格に必要な知識と解答力を養う)【バーチャル・クラスルーム】	¥115,500	3日	マンシヨ	オンライン			日程1 (1/7(1日)), 2/4 (2日), 3/1(3日) 日程2 (1/11(1日)), 2/9 (2日), 3/9(3日) 日程3 (1/12(1日)), 2/10 (2日), 3/11(3日)				-	
SJV007		情報処理安全確保支援士試験【SC】対策講座(試験直前に模擬試験で得点をUPする)【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	マンシヨ	オンライン						17, 18	-	
SJE312		<eラーニング>集中演習 情報処理安全確保支援士試験【SC】	¥18,700	162時間	eラーニング	学習開始日				18	1, 15	1	開始日にかかわらず学習終了日は4月30日になります	
SJV004	休講	データベーススペシャリスト試験【DB】対策講座(合格に必要な知識と解答力を養う)【バーチャル・クラスルーム】	¥115,500	3日	マンシヨ	オンライン							-	
SJV005	休講	データベーススペシャリスト試験【DB】対策講座(試験直前に模擬試験で得点をUPする)【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	マンシヨ	オンライン							-	
SJE309	休講	<eラーニング>集中演習 データベーススペシャリスト試験【DB】	¥18,700	162時間	eラーニング	学習開始日							-	
SJV011	休講	高度試験【PM】【AU】対策講座 実践!論文を書く-添削指導で合格するための論述力を養成する-【バーチャル・クラスルーム】	¥77,000	2日	マンシヨ	オンライン							-	
SJE307	休講	<eラーニング>集中演習 プロジェクトマネージャ試験【PM】	¥18,700	162時間	eラーニング	学習開始日							-	
SJE311	休講	<eラーニング>集中演習 システム監査技術者試験【AU】	¥18,700	162時間	eラーニング	学習開始日							-	

*2021年6月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。
 ※一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。
 ※バーチャル・クラスルーム/集合研修の開催時間については、当社Webサイトのコース詳細ページ「備考」欄でご確認ください。
 ※日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。また、JP1の受験(バウチャー付きコース(コースコード末尾「V」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 ※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
SJV008		ネットワークスペシャリスト試験【NW】対策講座(合格に必要な知識と解答力を養う)【バーチャル・クラスルーム】	¥115,500	3日	マンシヨ	オンライン						1/6(1日), 2/3 (2日), 2/28(3日)	-
SJV009		ネットワークスペシャリスト試験【NW】対策講座(試験直前に模擬試験で得点をUPする)【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	マンシヨ	オンライン						10	-
SJE308		<eラーニング>集中演習 ネットワークスペシャリスト試験【NW】	¥18,700	162時間	eラーニング	学習開始日				18	1, 15	1	開始日にかかわらず学習終了日は4月30日になります
SJV001		高度試験受験者向け 論文の書き方-問題文の読み方から論文構成方法まで-【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	マンシヨ	オンライン					7		-
SJV010		高度試験【SM】【SA】【ST】対策講座 実践!論文を書く-添削指導で合格するための論述力を養成する-【バーチャル・クラスルーム】	¥77,000	2日	マンシヨ	オンライン						1/31(1日), 3/2 (2日)	-
SJE310		<eラーニング>集中演習 ITサービスマネージャ試験【SM】	¥18,700	162時間	eラーニング	学習開始日				18	1, 15	1	開始日にかかわらず学習終了日は4月30日になります
SJE305		<eラーニング>集中演習 ITストラテジスト試験【ST】	¥18,700	162時間	eラーニング	学習開始日				18	1, 15	1	開始日にかかわらず学習終了日は4月30日になります
SJE306		<eラーニング>集中演習 システムアーキテクト試験【SA】	¥18,700	162時間	eラーニング	学習開始日				18	1, 15	1	開始日にかかわらず学習終了日は4月30日になります

ITリテラシ

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
--------	------	------	----------	-----------	------	------	-----	-----	-----	----	----	----	------------------------

ITリテラシ		掲載ページ: P. 204 ~											
OAE033		<eラーニング>Excel 2019 エントリー	¥6,600	2時間	eラーニング	学習開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は90日です
OAE034		<eラーニング>Excel 2019 ベーシック	¥6,600	2時間	eラーニング	学習開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は90日です
OAE035		<eラーニング>Excel 2019 アドバンス	¥6,600	2時間	eラーニング	学習開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は90日です
OAE036		<eラーニング>Word 2019 エントリー	¥6,600	2時間	eラーニング	学習開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は90日です
OAE037		<eラーニング>Word 2019 ベーシック	¥6,600	2時間	eラーニング	学習開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は90日です
OAE038		<eラーニング>Word 2019 アドバンス	¥6,600	2時間	eラーニング	学習開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は90日です
OAE039		<eラーニング>PowerPoint 2019 エントリー	¥6,600	2時間	eラーニング	学習開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は90日です
OAE040		<eラーニング>PowerPoint 2019 ベーシック	¥6,600	2時間	eラーニング	学習開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は90日です
OAE041		<eラーニング>PowerPoint 2019 アドバンス	¥6,600	2時間	eラーニング	学習開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は90日です

プロジェクトマネジメント

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
--------	------	------	----------	-----------	------	------	-----	-----	-----	----	----	----	------------------------

プロジェクトマネジメント		掲載ページ: P. 207 ~											
PMV065		プロジェクトマネジメント基礎【バーチャル・クラスルーム】	¥66,000	2日	グループ演習	オンライン						1~2	-
PME022	Re newal	<eラーニング>プロジェクトマネジメント基礎	¥22,000	8時間	eラーニング	学習開始日	6. 13, 20, 27	4. 10, 17, 24	1. 8, 15, 22	5. 12, 19, 26	2. 9, 16, 24	2. 9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
PMJ066		(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践 PDU	¥77,000	2日	グループ演習		別途ご案内いたします						-

New : 新設コース Re newal : 改訂コース 休講 : 今期の定期開催はありません
 PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
PMV092	New	(PDU) デジタル時代のプロジェクトマネジメント(前編) - 守りから攻めのPMシリーズ【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥33,000	0.5日	レクチャ	オンライン			1				-
PMV093	New	(PDU) デジタル時代のプロジェクトマネジメント(後編)(演習付き) - 守りから攻めのPMシリーズ【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥33,000	0.5日	グループ演習	オンライン			1				-
PMV076		(PDU) ケースメソッドによるPM判断・行動力強化 - 複数ケースを短期間で学びPM力向上【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥49,500	1日	グループ演習	オンライン		8					-
PMV077		(PDU) ケースメソッドによるPM判断・行動力強化(上流工程編) - PJの成功・失敗分岐点を学ぶ【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥49,500	1日	グループ演習	オンライン				24			-
PMV003		(PDU) プロジェクト経験者のためのプロジェクトマネジメント上級編【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥88,000	2日	グループ演習		別途ご案内いたします						-
PMV078		(PDU) トラブルプロジェクトのマネジメント【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥99,000	2日	グループ演習	オンライン			2~3			1~2	-
PMV073		(PDU) プロジェクトの敵を味方にするステークホルダーマネジメント【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥33,000	1日	グループ演習	オンライン			16				-
PMV095	Re new	(PDU) プロジェクトマネージャのためのメンバーの力を引き出すモチベーション・マネジメント - 行動特性分析に基づく【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥102,850	2日	グループ演習	オンライン			1~2		7~8		-
PMV080		(PDU) プロジェクト・ポートフォリオ・マネジメント - プロジェクトの横断的な把握、経営資源の効果的な配分のために【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥99,000	2日	グループ演習	オンライン			16~17			7~8	-
PMJ054		(PDU) プロジェクトを円滑に進めるための合意形成力強化トレーニング PDU	¥82,500	2日	グループ演習	東京(大森)				11~12			-
PMV081		(PDU) プロジェクトマネジメントの契約・調達マネジメント【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥99,000	2日	グループ演習	オンライン			7~8				-
PMV082		(PDU) プロジェクトマネージャのためのファイナンシャルマネジメント【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥99,000	2日	レクチャ	オンライン					9~10		-
PME701		<eラーニング>【ナビ機能付き】(PDU) ファンクションポイント法基礎 PDU	¥12,100	4時間	eラーニング	学習開始日	6.13.20.27	4.10.17.24	1.8.15.22	5.12.19.26	2.9.16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
PME005		<eラーニング>(PDU) 2時間でわかるファンクションポイント法 PDU	¥8,800	2時間	eラーニング	学習開始日	6.13.20.27	4.10.17.24	1.8.15.22	5.12.19.26	2.9.16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
PMV094	New	PMP® 資格試験対策5日間コース【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥220,000	5日	レクチャ		別途ご案内いたします						-
PMV088		(PDU) PMBOK®ガイド第7版セミナー【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥92,400	2日	レクチャ	オンライン		8~9		6~7	15~16		-
PME013		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナープロジェクトとは PDU	¥11,000	2時間	eラーニング	学習開始日	6.13.20.27	4.10.17.24	1.8.15.22	5.12.19.26	2.9.16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
PME014		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナープロジェクトの運営環境とプロジェクト・マネージャの役割 PDU	¥11,000	2時間	eラーニング	学習開始日	6.13.20.27	4.10.17.24	1.8.15.22	5.12.19.26	2.9.16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
PME018		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー統合マネジメント PDU	¥11,000	2時間	eラーニング	学習開始日	6.13.20.27	4.10.17.24	1.8.15.22	5.12.19.26	2.9.16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
PME011		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナースコープ・マネジメント PDU	¥11,000	2時間	eラーニング	学習開始日	6.13.20.27	4.10.17.24	1.8.15.22	5.12.19.26	2.9.16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
PME010		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナースケジュール・マネジメント PDU	¥11,000	2時間	eラーニング	学習開始日	6.13.20.27	4.10.17.24	1.8.15.22	5.12.19.26	2.9.16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
PME008		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナーコスト・マネジメント PDU	¥11,000	2時間	eラーニング	学習開始日	6.13.20.27	4.10.17.24	1.8.15.22	5.12.19.26	2.9.16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります

*2021年6月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。
 ※一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。
 ※バーチャル・クラスルーム/集合研修の開催時間については、当社Webサイトのコース詳細ページ「備考」欄でご確認ください。
 ※日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。また、JP1の受験バウチャー付きコース(コースコード末尾「V」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 ※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
PME019		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー品質マネジメント PDU	¥11,000	2時間	eラーニング	学習開始日	6.13.20.27	4.10.17.24	1.8.15.22	5.12.19.26	2.9.16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
PME016		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー資源マネジメント PDU	¥11,000	2時間	eラーニング	学習開始日	6.13.20.27	4.10.17.24	1.8.15.22	5.12.19.26	2.9.16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
PME009		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナーコミュニケーション・マネジメント PDU	¥11,000	2時間	eラーニング	学習開始日	6.13.20.27	4.10.17.24	1.8.15.22	5.12.19.26	2.9.16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
PME015		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナーリスク・マネジメント PDU	¥11,000	2時間	eラーニング	学習開始日	6.13.20.27	4.10.17.24	1.8.15.22	5.12.19.26	2.9.16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
PME017		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー調達マネジメント PDU	¥11,000	2時間	eラーニング	学習開始日	6.13.20.27	4.10.17.24	1.8.15.22	5.12.19.26	2.9.16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
PME012		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナーステークホルダー・マネジメント PDU	¥11,000	2時間	eラーニング	学習開始日	6.13.20.27	4.10.17.24	1.8.15.22	5.12.19.26	2.9.16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
PMV091		(PDU) PMBOK®ガイド第6版と第7版の差分講座 - 半日でわかる第7版【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥33,000	0.5日	レクチャ		別途ご案内いたします						-
SPJ064		スクラムの基礎と実践	¥55,000	1日	グループ演習	東京(大森)			10		4	8	-
SPV045		(PDU) [リーダー向け]アジャイル開発における自律型チーム運営【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥46,200	1日	グループ演習	オンライン			13				-
PMV075		(PDU) マネージャのための1日でわかるアジャイル・プロジェクトマネジメントの効用【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥38,500	1日	グループ演習	オンライン			12				-
PDV012		[EXIN アジャイル スクラム ファンデーション] 資格対策【ITPライブ配信】	¥157,300	2日	レクチャ		別途ご案内いたします						-
SPV070		アジャイル開発(スクラム)におけるプロダクトオーナー体験ワークショップ【バーチャル・クラスルーム】	¥77,000	1日	グループ演習	オンライン					1		-

コンプライアンス

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
HSV062		事例から学ぶシステムトラブル対策の考え方 - 高信頼性システム実現のために【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	グループ演習	オンライン			19		18	11	-
HSV018		システムトラブルの予防と是正 - ISMS・システム監査の視点から【バーチャル・クラスルーム】	¥77,000	2日	グループ演習	オンライン				27~28			-
HSE129		<eラーニング>SNSのリスクと利用時のガイドライン	¥6,600	1時間	eラーニング	学習開始日	6.13.20.27	4.10.17.24	1.8.15.22	5.12.19.26	2.9.16.24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります

ビジネス/ヒューマン

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
HSE130		<eラーニング>(PDU) 知っておくべきビジネスモデルの基本 - 顧客のビジネスをより理解するために PDU	¥33,000	17時間	eラーニング	学習開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は56日間です
HSV182		(PDU) ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向 - イノベーション実現のために【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥55,000	1日	グループ演習	オンライン	12	25	9	18	18	9	-

New: 新設コース Re: 改訂コース 休講: 今期の定期開催はありません
 PDU: PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
HSE709		<eラーニング>【ナビ機能付き】WHYで学ぶアカウントティング(基礎知識編)	¥19,800	8時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSE705		<eラーニング>【ナビ機能付き】(PDU)財務諸表の基礎知識 PDU	¥12,100	4時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSE103		<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス1-投資の判断、リスクとリターン- PDU	¥17,600	4時間	eラーニング		7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は28日間です
HSE104		<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス2-企業価値評価- PDU	¥17,600	4時間	eラーニング		7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は28日間です
HSE105		<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス3-資金調達の方法- PDU	¥17,600	6時間	eラーニング		7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は28日間です
HSE106		<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス4-M&A、コーポレートガバナンス、財務計画- PDU	¥17,600	6時間	eラーニング		7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は28日間です
HSE126		<eラーニング>ロジカルシンキング基礎-論理の可視化と論理チェックのポイント-	¥18,700	8時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSE128		<eラーニング>リーダーシップの原理・原則	¥11,000	4時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSV220		(PDU)会議/プロジェクトを円滑に進めるためのファシリテーション・スキル向上【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥96,800	2日	グループ学習 オンライン		13~14, 21~22	15~16, 18~19	2~3	1~2, 24~25	3~4	-	
HSV052		メンバーシップとチームワーク-チーム力向上のために大切なこと-【バーチャル・クラスルーム】	¥33,000	1日	グループ学習 オンライン		18	2	8	26	28	-	
HSE122		<eラーニング>メンバーシップとチームワーク-レクチャ編-	¥8,800	4時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSE049		<eラーニング>ビジネススキル基礎	¥18,700	8時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSV202		クリティカルマインド基礎-メタ思考で「考え抜ける」ビジネスパーソンへ【バーチャル・クラスルーム】	¥28,600	0.5日	レクチャ オンライン		11			11		-	
HSE066		<eラーニング>思考技法の概要	¥9,900	4時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSE302		<eラーニング>【スキル定着】相手を納得させる論理構成力を磨く	¥11,000	4時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSE072		<eラーニング>意思決定のスキル-合理と心理を理解したうえで意思決定-	¥8,800	4時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSE037		<eラーニング>TRIZで学ぶ発想のパターン-科学的な強制発想法-	¥9,900	4時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSV126		報連相のためのビジネスコミュニケーション基礎【バーチャル・クラスルーム】	¥33,000	1日	グループ学習 オンライン		8, 26	12	14, 21	28	21	3	-
HSE123		<eラーニング>報連相のためのビジネスコミュニケーション基礎-レクチャ編-	¥9,900	4時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSV219		(PDU)アサーティブ・コミュニケーション-職場に活かせる建設的コミュニケーションスキルの向上-【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥42,350	1日	グループ学習 オンライン		6, 18	9, 26	10, 22	26	8	-	
HSE125		<eラーニング>アサーティブ・コミュニケーション-レクチャ編-	¥11,000	4時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSE117		<eラーニング>(PDU)リーダー向け報連相 PDU	¥9,900	4時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSE132		<eラーニング>ロジカルライティング(基礎知識編)-読み手が納得・行動する文書を作成する-	¥18,700	6時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
HSV205		ロジカルライティング(演習編)-読み手が納得・行動する文書を作成する-【バーチャル・クラスルーム】	¥44,000	1日	グループ学習 オンライン			4, 22	22			14	-
HSE131		<eラーニング>ビジネスライティング(基礎知識編)-読みやすい文書を作成する-	¥18,700	8時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSV216		(PDU)ストラクチャード・コミュニケーション-会議を空中戦にせず、図で共有する・伝える・理解する・考える-【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥48,400	1日	グループ学習 オンライン			12, 15, 22	17			8, 16	-
HSV154		ロジカルプレゼンテーション基礎【バーチャル・クラスルーム】	¥74,800	2日	グループ学習 オンライン		5~6, 19~20, 28~29	18~19	15~16	20~21	17~18	9~10	-
HSE127		<eラーニング>ロジカルプレゼンテーション基礎-レクチャ編-	¥18,700	8時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSV155		プレゼンを生き生きさせるビジュアル化技法-相手を惹きつけるための資料作成-【バーチャル・クラスルーム】	¥24,750	0.5日	レクチャ オンライン		13, 27	5, 29	9	27	14	11	-
HSE711		<eラーニング>【ナビ機能付き】協創を生みだす交渉(基礎知識編)	¥12,100	4時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSV145		協創を生みだす交渉(基礎演習編)【バーチャル・クラスルーム】	¥27,500	1日	グループ学習 オンライン		13, 22	29	7	11		4, 9	-
HSV146		協創を生みだす交渉(実践演習編)【バーチャル・クラスルーム】	¥82,500	1.5日	グループ学習 オンライン		14~15	8~9	20~21	24~25	17~18		-
HSJ185		行動経済学を応用したパースェイション(説得)のスキル-ハーバード流交渉術を越えて-	¥38,500	1日	グループ学習	東京(大森)	28						-
HSE124		<eラーニング>リスニング力を高めるコミュニケーションスキルアップ-レクチャ編-	¥11,000	4時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSV214		コーチング基礎-ケース動画で実感が高まる!-【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	グループ学習 オンライン		15	8	20	19	2	2	-
HSE121		<eラーニング>コーチング基礎-レクチャ編-	¥11,000	4時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSE097		<eラーニング>コーチングマニュアル	¥11,000	1時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSV217		(PDU)部下のパフォーマンスを高める1on1ミーティングとフィードバック【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥42,350	1日	グループ学習 オンライン			22	13		15		-
HSV225	New	コーチングカレッジ【バーチャル・クラスルーム】	¥165,000	1.5日(0.5日×3回)	グループ学習 オンライン								日程1: 12/6(1日), 1/19(2日), 2/7(3日) 日程2: 1/21(1日), 2/16(2日), 3/15(3日)
HSV221		(PDU)自分を知り他者を知るコミュニケーションマネジメント-DISCモデルによる-【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥88,000	2日	グループ学習 オンライン		25~26		16~17	27~28		1~2	-
HSV218		自己回復力を高めるストレスマネジメント-レジリエンスを育むために-【バーチャル・クラスルーム】	¥75,900	1日	グループ学習 オンライン						28	2, 7	-
HSV222		(PDU)リーダーのためのマインドフルネス-成果発揮へのセルフリーダーシップとマインドフル-【バーチャル・クラスルーム】 PDU	¥72,600	1日	グループ学習 オンライン		11	8				18	-
HSE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】ビジュアル化技法の基本-魅力的なビジュアル資料を作る-	¥12,100	4時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSE708		<eラーニング>【ナビ機能付き】グラフィカルトレーニング-思考を図解で強化する-	¥11,000	2時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSE301		<eラーニング>【スキル定着】ビジュアルデザイン	¥11,000	4時間	eラーニング		6.13, 20, 27	4.10, 17, 24	1.8, 15, 22	5.12, 19, 26	2.9, 16, 24	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は3月31日になります
HSV152		SEのためのサービスマインド醸成-顧客対応の質を高め、他社と差別化を図る-【バーチャル・クラスルーム】	¥44,000	1日	グループ学習 オンライン		5	9	10	17	7		-

*2021年6月時点の内容で記載しています。最新の情報は、当社Webサイトでご確認ください。
 *一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。
 *バーチャル・クラスルーム/集合研修の開催時間については、当社Webサイトのコース詳細ページ「備考」欄をご確認ください。
 *日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。また、JP1の受験バウチャー付きコース(コースコード末尾「V」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 *eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。

New: 新設コース Re: 改訂コース 休講: 今期の定期開催はありません
 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
HSV199		顧客の心をつかむ戦略的提案活動 体系的に学ぶ提案活動の進め方 【バーチャル・クラスルーム】	¥96,800	2日	グループ演習 オンライン	28~29							-
HSV200		高評価をねらえる提案書作成 一歩在・潜在ニーズに訴求する 【バーチャル・クラスルーム】	¥72,600	1日	グループ演習 オンライン			15			16		-
HSV180		顧客協創を促すディスカッションペーパーの作成・ 活用の仕方【バーチャル・クラスルーム】	¥38,500	1日	グループ演習 オンライン	8			3				-
HSJ203		体験型サプライチェーン経営(SCM)学習プログラム [The Fresh Connection]	¥187,000	2日	グループ演習	東京(大森)				9~10			-
HSJ201		サプライチェーン経営(SCM)の 世界標準APICSの認定講師と学ぶSCM基礎	¥33,000	0.5日	レクチャ	東京(大森)				3			-
HSE036		<eラーニング> QFD(品質機能展開)で学ぶマトリクス表の上手な 使い方-マトリクス表を使って「決める」を考える-	¥9,900	4時間	eラーニング	学習 開始日	6.13, 20.27	4.10, 17.24	1.8,15, 22	5.12, 19.26	2.9,16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
HSE109		<eラーニング> 経世済民の哲学としての朱子学	¥33,000	10時間	eラーニング	学習 開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は 56日間です
HSE111		<eラーニング> (PDU)孫子の兵法を現代に役立てる方法 PDU	¥33,000	10時間	eラーニング	学習 開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は 56日間です
HSE115		<eラーニング> (PDU)中国古典に見る指導者の条件 PDU	¥33,000	10時間	eラーニング	学習 開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は 56日間です
HSE112		<eラーニング> (PDU)「韓非子」のリーダー学 PDU	¥33,000	10時間	eラーニング	学習 開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は 56日間です
HSE113		<eラーニング> (PDU)「貞観政要」に学ぶリーダーの心得 PDU	¥33,000	10時間	eラーニング	学習 開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は 56日間です
HSE114		<eラーニング> (PDU)「書経」に学ぶリーダーの心得 PDU	¥33,000	10時間	eラーニング	学習 開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は 56日間です
HSE110		<eラーニング> (PDU)リーダーに必要な人間力 三国志から学ぶリーダー学 PDU	¥33,000	10時間	eラーニング	学習 開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は 56日間です
HSE099		<eラーニング> (PDU)よくわかるマクロ経済1 -効率性と公平性、アダムスミスとケインズ- PDU	¥17,600	4時間	eラーニング	学習 開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は 28日間です
HSE100		<eラーニング> (PDU)よくわかるマクロ経済2 -GDP、為替、財政- PDU	¥17,600	6時間	eラーニング	学習 開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は 28日間です
HSE101		<eラーニング> (PDU)よくわかるマクロ経済3 -金融政策、ハイエク、フリードマン、シュンペーター- PDU	¥17,600	4時間	eラーニング	学習 開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は 28日間です
HSE102		<eラーニング> (PDU)よくわかるマクロ経済4 -景気循環、経済成長、格差社会と少子高齢化- PDU	¥17,600	6時間	eラーニング	学習 開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は 28日間です
HSE118		<eラーニング> (PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済1 -経済学の思考、費用分析、市場経済、ゲーム理論-	¥17,600	6時間	eラーニング	学習 開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は 28日間です
HSE098		<eラーニング> (PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済2 -不完全な情報、期待効用、行動経済学-	¥17,600	4時間	eラーニング	学習 開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は 28日間です

グローバル

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
グローバル 掲載ページ: P. 242 ~													
GBE010		<eラーニング> (PDU)グローバルビジネスの基礎 -ビジネスルールと多様性-(基本セット) PDU	¥22,000	4時間	eラーニング	学習 開始日	6.13, 20.27	4.10, 17.24	1.8,15, 22	5.12, 19.26	2.9,16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
GBE025		<eラーニング> 多様性の理解(グローバルナビゲーター) A. アジア編	¥5,500	3時間	eラーニング	学習 開始日	6.13, 20.27	4.10, 17.24	1.8,15, 22	5.12, 19.26	2.9,16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります

*2021年6月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。
 ※一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。
 ※バーチャル・クラスルーム/集合研修の開催時間については、当社Webサイトのコース詳細ページ「備考」欄でご確認ください。
 ※日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。また、JP1の受験(バッチャー付きコース(コースコード末尾「V」)の受講料はカッコ内に表示しています。
 ※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
GBE026		<eラーニング> 多様性の理解(グローバルナビゲーター) B. ロシア、インド、イスラム編	¥5,500	3時間	eラーニング	学習 開始日	6.13, 20.27	4.10, 17.24	1.8,15, 22	5.12, 19.26	2.9,16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
GBE008		<eラーニング> 多様性の理解(グローバルナビゲーター) C. ヨーロッパ編	¥5,500	3時間	eラーニング	学習 開始日	6.13, 20.27	4.10, 17.24	1.8,15, 22	5.12, 19.26	2.9,16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
GBE009		<eラーニング> 多様性の理解(グローバルナビゲーター) D. アメリカ、オセアニア編	¥5,500	3時間	eラーニング	学習 開始日	6.13, 20.27	4.10, 17.24	1.8,15, 22	5.12, 19.26	2.9,16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
GBE028	New	<eラーニング> シミュレーションゲームで学ぶ 異文化コミュニケーション(マネジメント編)	¥24,200	2時間	eラーニング	学習 開始日	6.13, 20.27	4.10, 17.24	1.8,15, 22	5.12, 19.26	2.9,16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
GBE027	New	<eラーニング> シミュレーションゲームで学ぶ 異文化コミュニケーション(基礎編)	¥24,200	2時間	eラーニング	学習 開始日	6.13, 20.27	4.10, 17.24	1.8,15, 22	5.12, 19.26	2.9,16, 24	2.9	開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
GBE023		<eラーニング> (PDU)中国ビジネスの鉄則 PDU	¥33,000	10時間	eラーニング	学習 開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は 56日間です
GBE024		<eラーニング> (PDU)インドビジネスの鉄則 PDU	¥33,000	10時間	eラーニング	学習 開始日	7	4	2	6	3	3	サービス有効期間は 56日間です

OT(モノづくり・専門技術)

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
--------	------	------	----------	-----------	------	------	-----	-----	-----	----	----	----	------------------------

OT(モノづくり・専門技術)		掲載ページ: P. 245 ~												
OTJ001		リレーシーケンスの基礎とトラブル診断	¥118,800	2日	マシン演習	東京(大森) 大阪 広島 福岡							24~25	-
OTJ002	休講	トラブルシューティング(制御系基礎)	¥264,000	5日間 (宿泊有)	マシン演習								17~18	-
OTJ005		リレーシーケンスの基礎とPLC入門	¥178,200	3日	マシン演習	大阪							2~4	-
OTJ006		電気が苦手な人のための電気回路入門 -リレーシーケンスとトラブルシューティングから学ぶ-	¥118,800	2日	レクチャ	東京(大森) 大阪 広島 福岡							24~25	-
OTV007	New	ブラシレスモーター制御のプログラミング入門 【バーチャル・クラスルーム】	¥143,000	2日	マシン演習 オンライン								14~15	-
OTE001		<eラーニング> 幾何公差の基礎	¥33,000	6時間	eラーニング	学習 開始日	1					1	サービス有効期間は 90日間です	
OTE002		<eラーニング> 公差設計の基礎	¥33,000	4時間	eラーニング	学習 開始日	1					1	サービス有効期間は 90日間です	

ITスキル基礎

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
ITスキル基礎													
SJE709		<eラーニング> ITスキル基礎(ライトパッケージ)	¥116,600	80時間	eラーニング	学習 開始日	11	8	6				開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります
SJE710		<eラーニング> ITスキル基礎(フルパッケージ)	¥275,000	257時間	eラーニング	学習 開始日	11	8	6				開始日にかかわらず 学習終了日は3月31日 になります

New: 新設コース Re: 改訂コース 休講: 今期の定期開催はありません
 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

バーチャル・クラスルーム (オンライン研修) のご案内



「働き方の多様化」に対応して、人財育成においても、「タイム&ロケーションフリーの新たな学び方」が求められています。日立アカデミーでは、インターネットに接続可能なデバイスがあれば、どこからでもライブで受講できる「バーチャル・クラスルーム(オンライン研修)」をご提供しています。

VCR バーチャル・クラスルームのメリット

豊富なコースをどこからでも受講可能

日立アカデミーの専門性の高い豊富なコースを職場や自宅から受講できます。Web会議と同じ機材で受講できるので、特別な準備は不要です。

Web会議と同じ機材でOK



必要なのはPC、インターネット環境、
マイク・スピーカー

カメラは不要です

移動は不要



自宅や職場から受講できます

講師とのコミュニケーション、グループワークも可能

バーチャル・クラスルームは講義を聞くだけでなく、質疑応答やグループワークを通して双方向で学びを深めることができます。マイクが使えない場合はチャットを利用して研修への参加が可能です。

リアルタイムで質問できます



マイク・チャットによる質問

グループディスカッションもできます



マシン演習も可能

日立アカデミーのバーチャル・クラスルームではオンラインでマシン演習が実施できます。実際のマシン操作をすることで、より理解を深め、技術を修得することができます。



日立アカデミー
研修室



日立アカデミーの研修室内PCをインターネットを
経由して操作し、マシン演習を行います。



VCR バーチャル・クラスルームの受講環境

Web会議等でご利用のPC、インターネット、マイク・スピーカーをご用意ください。スマートデバイスの利用も可能です。

<p>1 PC (Windows10以降) ブラウザ (Chrome・Edge) (iPad/iPhone)</p>	<p>2 マイク・スピーカー (ヘッドセット)</p>	<p>3 インターネット接続環境</p>
--	---------------------------------	----------------------

※マシン実習コースでは、PCが必要です。スマートデバイスのみでの学習はできません。

※ご利用に際しツールのインストールが必要です。

※電子教材を使用するコースは、教材共有サービス (SmartSession) で教材を提供いたします (一部、対象外のコースがございます)。

●受講環境の詳細については、当社Webサイトをご確認ください。

日立アカデミーWebサイトトップページ > サービス > オープン研修 (日立講習会) > バーチャル・クラスルーム

URL : https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/virtualclassroom/vcr_guide.html

受講環境確認・接続サポート

■受講環境の事前確認ができます

バーチャル・クラスルームの環境確認のために、接続確認サイトをご提供しております。お申込み前にご受講環境をご確認ください。

■接続確認ページ

日立アカデミーWebサイトトップページ > サービス > オープン研修 (日立講習会) > バーチャル・クラスルーム > 接続体験してみよう!

URL : <https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/virtualclassroom/popup3.html>



■お困りの際は、スタッフがサポートいたします

バーチャル・クラスルームご参加時のトラブルや操作にお困りの際は、スタッフが適切にサポートいたします。



提携コース オンライン研修

日立アカデミーのオンライン研修の中に一部提携コースがあります。提携各社によって学習環境や利用要領が異なります。詳しくは各コースの詳細情報をご覧ください。

●バーチャル・クラスルームについての詳細は日立アカデミーWebサイトをご覧ください。

日立アカデミーWebサイトトップページ > サービス > オープン研修 (日立講習会) > バーチャル・クラスルーム

URL : https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/virtualclassroom/vcr_guide.html

eラーニングコースのご紹介

ビジネススタイルやライフスタイルが多様化する中、自分の空いた時間を有効活用して知識やスキルを修得できる「eラーニング」は、非常に有効な研修方法です。

オリジナルeラーニング

- ナビ機能付きeラーニング
- スキル定着を支援するeラーニング
- 動画型eラーニング

マシン演習付きオリジナルeラーニング

提携コースeラーニング

- アイテック社 情報処理技術者試験対策 eラーニング
- SBI大学院 eラーニング
- ライトワークス社 Microsoft Officeシリーズ eラーニング
- STANDARD社 AI eラーニング
- プラーナー社 eラーニング
- Study-AI社 E資格対応 eラーニング
- ITプレナーズ社 ITIL®4ファンデーション eラーニング

種類やコースによってサービスの利用期間や学習利用環境(PCおよびWeb環境)が異なります。サービスの利用期間については、「開催コース/スケジュール一覧」(P.25～)または当社のWebサイトでご確認ください。学習利用環境については、当社のWebサイトでご確認いただけます。

ナビ機能付きeラーニング

1つのコースを細かく複数の学習コンテンツ(チャンク)に分離し、プレテストで学習の必要度を判断しながら学習を進められるeラーニングです(既に理解しているチャンクは、スキップが可能)。また、学習コンテンツへのメモの書き込みやブックマーク保存、キーワードのWeb検索機能により、受講者の学習を支援します。

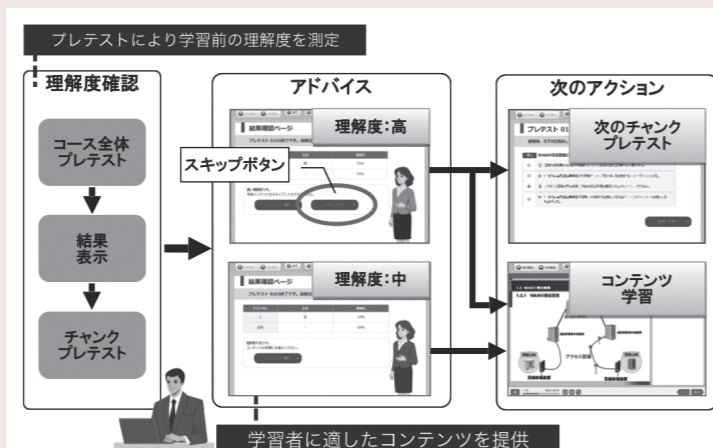
○ナビ機能付きeラーニングの特長

学習者毎に学習内容を最適化し、提供するeラーニングです。学習をチャンク*と呼ばれる短い単位で区切ることで、細かく理解度を測りながら段階的に学習を進めることができます。

また、修了試験の結果から、理解度が不十分な箇所のみ、再学習できるようになっています。

*チャンク：5～15分程度の短い学習コンテンツ

- Point 1** 学習前の知識レベルに応じて必要な学習内容を判断しながら進めるため、学習時間を短縮できます。
- Point 2** 学習前に自分の理解度を知ることで、学習への動機が明確になります。



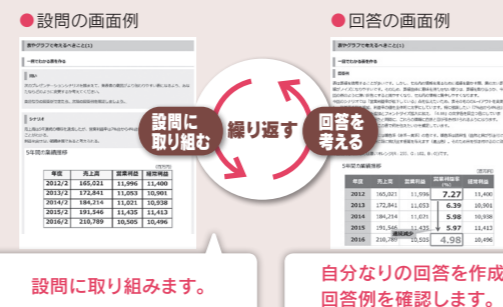
スキル定着を支援するeラーニング

「知識(わかる)」を「スキル(できる)」に！スキル定着を支援するeラーニングです。

○スキル定着を支援するeラーニングの特長

学習者の「知識(わかる)」を「スキル(できる)」にレベルアップさせる学習経験の機会を拡大し、さらなる主体的、継続的な学習や「実践力(使える)」の養成に向けたスキル定着のプロセスを支援します。

- Point 1** 繰り返し設問に取り組むことにより、知識がスキルとして定着することを支援します。
- Point 2** 実務ベースで起こりうるシーンを設問に取り入れているため、すぐに業務に活用できます。



さらなるレベルアップをめざした継続的な学習や実践力養成をめざしたスキル定着を支援するeラーニング！

動画型eラーニング

講義のプレゼンテーション画面や業務用アプリケーションなどのソフトウェア操作画面を、講師の説明音声とともに、動画にて学習できるeラーニングです。

マシン演習付きオリジナルeラーニング

従来のコンテンツによる学習やテストに加え、クラウド上のマシン環境で操作演習できるeラーニングです。

○マシン演習付きオリジナルeラーニングの特長

学習者主体の学びが実現できるeラーニングに、クラウド上のマシン演習環境を合わせてご提供いたします。eラーニングで理解した内容をクラウド上のマシンで操作演習し、知識とスキルを定着させます。

- Point 1** Webブラウザとインターネット環境があれば、実機演習を用いた学習をすぐに開始できます。
*学習教材はPDFファイルにて提供いたします。
- Point 2** ご自身のペースで実機演習に取り組めます。
- Point 3** 受講期間中は、何度でもマシン演習環境を利用できます。



実機演習を中心に知識とスキルを身につけるタイプのeラーニング！

提携コースeラーニング

提携コースeラーニングは、各社に委託し提供しているeラーニングです。このeラーニングは、提携各社のサービスを利用します。(学習利用環境、学習要領など提携各社ごとに異なりますので、あらかじめご了承ください)

提携コースeラーニングには、以下のコースがあります。

- アイテック社 情報処理技術者試験対策 eラーニング
- SBI大学院 eラーニング
- ライトワークス社 Microsoft Officeシリーズ eラーニング
- STANDARD社 AI eラーニング
- プラーナー社 eラーニング
- Study-AI社 E資格対応 eラーニング
- ITプレナーズ社 ITIL®4ファンデーション eラーニング

eラーニングの学習利用環境

eラーニングのコースによって学習利用環境が異なります。

学習利用環境 学習利用環境については、下記のURLをご確認ください。
<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/elearning>

eラーニングの利用期間

(1) オリジナルeラーニングの利用期間

開始日にかかわらず学習終了日は各期の当社最終営業日となります。(3月末または9月末)
開始日によっては最大6ヶ月の利用期間となりますが、期末に近い開始日では利用期間が短くなりますので、お申し込み時に確認をお願いいたします。
なお、マシン演習付きオリジナルeラーニングと提携コースeラーニングは、従来どおりコースごとに設定された利用期間で変更はございません。

(2) 利用時間

メンテナンス日を除き、サービスの利用時間は24時間365日となります。メンテナンスの日程は当社のWebサイトでお知らせします。

お客さまの人財育成に役立てていただけるよう適切な体系を考え、また各種スキル標準に沿ったかたちで、さまざまなカリキュラムをご用意しています。35の講座カテゴリーに分類し、体系的に学習し、効率的なスキルアップを図れるよう、コースフローを紹介しています。

コースフロー参照の **POINT!**

講座カテゴリー 日立製品 JP1 uCosminexus Application Server HiRDB OpenTP1 VOS3 XDM 日立ストレージ Pentaho

各講座カテゴリーの概要を紹介しています。

JP1 統合システム運用管理ソフトウェア JP1を扱うために必要となる機能や操作、設定方法等の技術が修得できます。

修得したいスキルや目標としたい内容を表記しています。

● JP1製品の導入を検討する方

● JP1統合管理製品を使用したシステムを構築・運用する方

日立製作所のオープンミドルウェア、プラットフォームソフトウェアです。

JP1認定エンジニア資格対応

JP1認定プロフェッショナル(統合管理)資格対応

コースコード: JPV277 JP1 JP1操作入門

コース名: JP1操作入門

講座カテゴリー

日立製品研修

- 日立製品**
- JP1
 - uCosminexus Application Server
 - HiRDB
 - OpenTP1
 - VOS3
 - XDM
 - 日立ストレージ
 - Pentaho

IT/ビジネス研修

- デジタルトランスフォーメーション**
 - DX マインド・プロセス・マネジメント
 - 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
 - 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
 - プロトタイプと価値検証 (共通)
 - プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
 - プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA**
- クラウド / サーバ仮想化**
- IT サービスマネジメント**
- システム基盤**
 - IT 基本
 - オープンソースソフトウェア (OSS)
 - Linux
 - Microsoft
 - ネットワーク
 - ハードウェア
 - セキュリティ
 - データベース
- IT 戦略・IS 企画**
- システム開発**
 - 要件定義 / 設計
 - プログラミング
- 情報処理技術者試験対策**
- IT リテラシ**
- プロジェクトマネジメント**
- コンプライアンス**
- ビジネス / ヒューマン**
- グローバル**
- OT (モノづくり・専門技術)**

コースカリキュラム参照の **POINT!**

コースコード JPV277 JP1

コース名 JP1操作入門

分野名 <eラーニング> JP1機能概説 (Version 11)

1. JP1の代表的な5製品の基本操作を、マシン実習を通して学習します。

2. JP1の主要5製品の特徴を説明できる。

3. JP1/Automatic Job Management System3 (ジョブ管理)で業務を自動実行するための基本操作ができる。

4. JP1/IT Desktop Management2 (資産・配布管理)で資産管理をするための基本操作ができる。

5. JP1/Network NodeManager (ネットワーク管理)でネットワークの監視をするための基本操作ができる。

6. JP1/Performance Management (パフォーマンス管理)で稼働情報を監視するための基本操作ができる。

7. JP1/Integrated Management 2-Manager (統合管理)でシステム監視するための基本操作ができる。

対象者 JP1を使用してシステム運用管理をする方。JP1の導入を検討する方。

前置知識 オペレーティングシステム、ネットワークなど、ITの基本的な用語をご存知で、かつMicrosoft Windowsの操作経験があること。

内容 1. システム運用管理とJP1
2. ジョブ管理の操作入門
3. 資産・配布管理の操作入門
4. ネットワーク管理の操作入門
5. パフォーマンス管理の操作入門
6. 統合管理の操作入門

受講料 ¥44,000 (税込)

1. JP1の基礎知識
2. オートメーション
3. モニタリング
4. コンプライアンス
5. 修了試験 (JP1認定資格試験ではありません)

受講料 ¥30,800 (税込)

アイコン凡例

1 開催区分

- New** 新設コース **Re new** 改訂コース
- 休講 今期の定期開催はありません

2 開催日数/平均学習時間

コースの開催日数となります。
eラーニング、自習テキスト・演習環境の場合は平均学習時間を表記しています。

3 学習形態

学習形態により学習利用環境が異なりますので、Web サイトをご参照のうえ、事前に環境をご確認ください。

バーチャル・クラスルーム (オンライン研修) / 集合研修

- マシン実習 原則として1人1台のマシンを使用しながらの研修
- グループ演習 グループ演習を中心とした研修
- レクチャ 座学による研修

その他

- <演習環境> 職場・ご自宅などでのマシン演習環境を使用した自己学習
- <自習テキスト> 職場・ご自宅など自習テキストによる自己学習

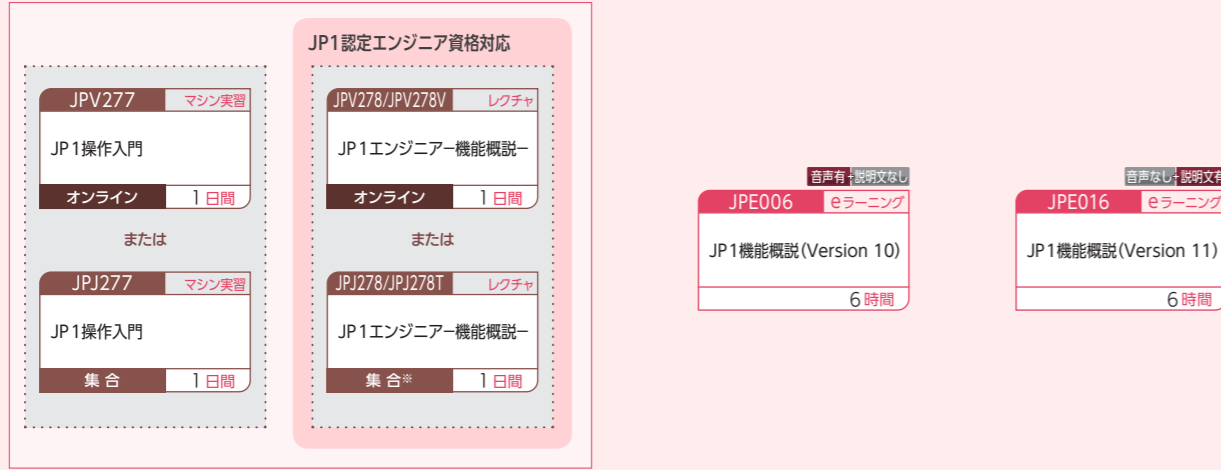
eラーニング

- <オリジナルeラーニング>
 - ナビ機能付きeラーニング
 - スキル定着を支援するeラーニング
 - 動画型eラーニング
- <マシン演習付きオリジナルeラーニング>
- <提携コースeラーニング>
 - アイテック社 情報処理技術者試験対策 eラーニング
 - SBI大学院 eラーニング
 - ライトワークス社 Microsoft Officeシリーズ eラーニング
 - STANDARD社 AI eラーニング
 - プラーナー社 eラーニング
 - Study-AI社 E資格対応 eラーニング
 - ITプレナーズ社 ITIL®4ファンデーション eラーニング

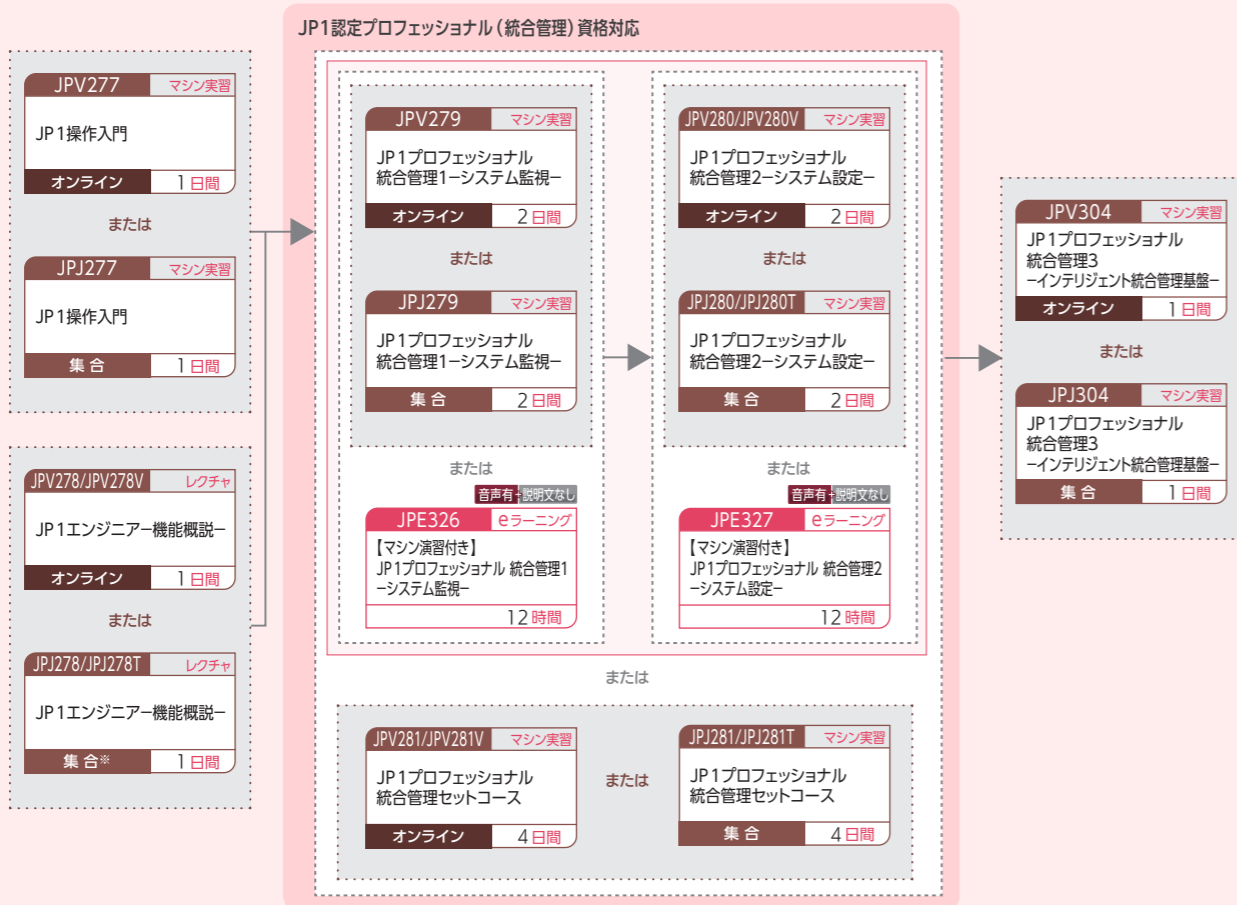
JP1

統合システム運用管理ソフトウェア JP1を扱うために必要となる機能や操作、設定方法等の技術が修得できます。

● JP1 製品の導入を検討する方



● JP1 統合管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



● JP1 IT運用自動化製品を使用したシステムを構築・運用する方

JPV286 マシン実習
 JP1プロフェッショナル
 IT運用自動化
 オンライン 2日間

※ 集合研修での開催をご希望の場合はお問い合わせください。

- 音声有 + 説明文有** : 説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）
- 音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
- 音声なし + 説明文有** : 説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

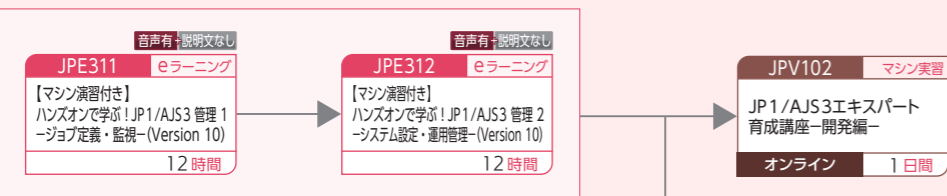
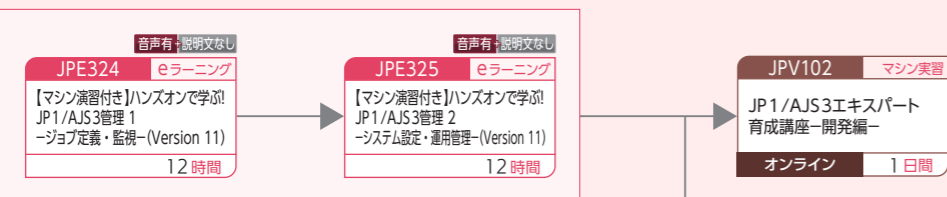
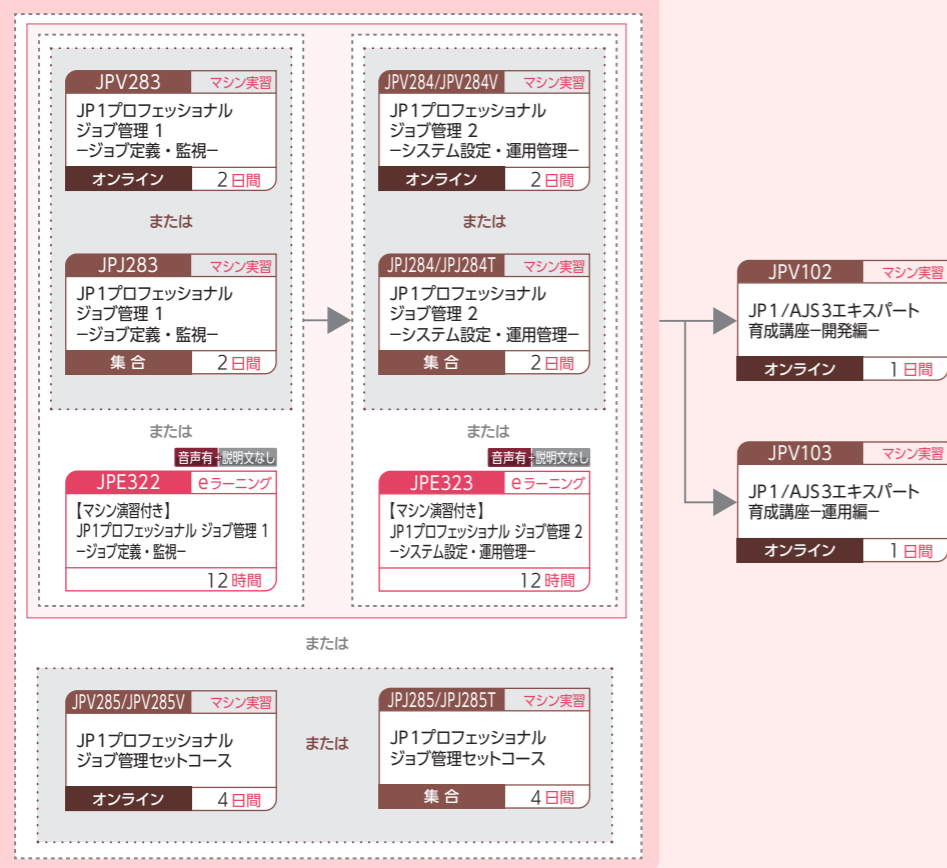
初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析（何をなすべきかを着想する）
- 仮説構築（ビジネスモデルをデザインする）
- プロトタイプと価値検証（共通）
- プロトタイプと価値検証（データ環境構築）
- プロトタイプと価値検証（分析モデル構築）
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (モノづくり・専門技術)

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析（何をなすべきかを着想する）
- 仮説構築（ビジネスモデルをデザインする）
- プロトタイプと価値検証（共通）
- プロトタイプと価値検証（データ環境構築）
- プロトタイプと価値検証（分析モデル構築）
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (モノづくり・専門技術)

● JP1 ジョブ管理製品を使用したシステムを構築・運用する方

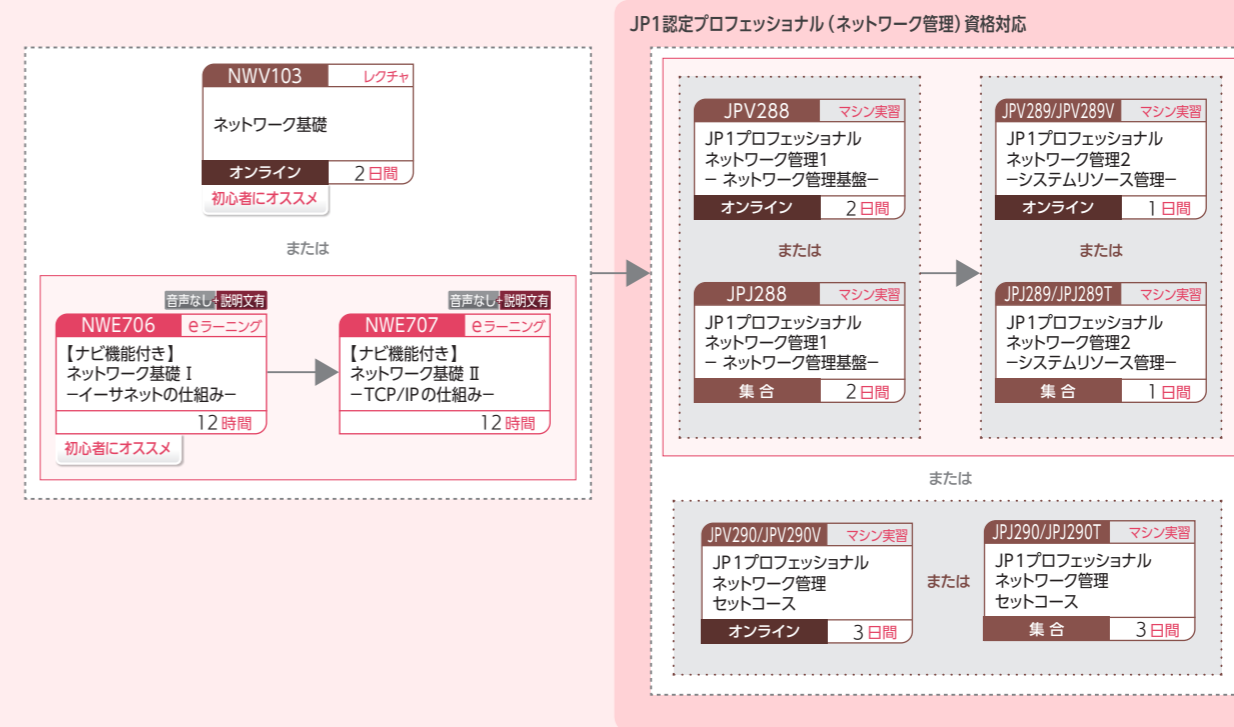
JP1認定プロフェッショナル (ジョブ管理) 資格対応



● JP1 クライアント業務自動化製品を使用したシステムを構築・運用する方

JPV303 マシン実習
 JP1プロフェッショナル
 ジョブ管理
 -クライアント業務自動化-
 オンライン 1日間

● JP1 ネットワーク管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



※ 集合研修での開催をご希望の場合はお問い合わせください。

- 音声有 + 説明文有** : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし + 説明文有** : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

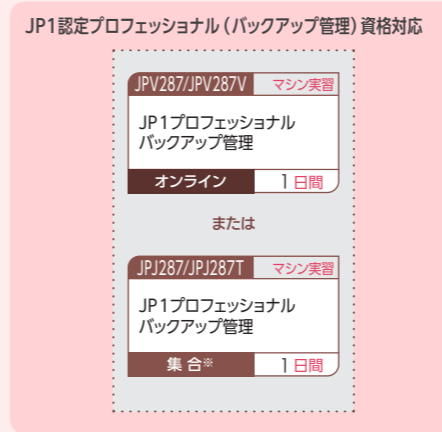
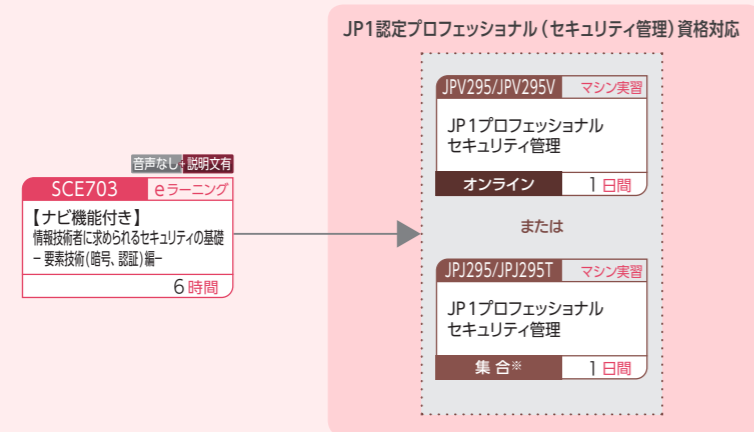
● JP1 資産・配布管理製品を使用したシステムを構築・運用する方

● JP1 パフォーマンス管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



● JP1 セキュリティ管理製品を使用したシステムを構築・運用する方

● JP1 バックアップ管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



※ 集合研修での開催をご希望の場合はお問い合わせください。

- 音声有・説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし・説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

● JP1の販売に携わる方

JPV302 レクチャ

【日立パートナー様 限定コース】
JP1セールスコーディネーター

オンライン 1日間

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(モノづくり・専門技術)

● JP1の各カテゴリ製品のシステム設計をする方



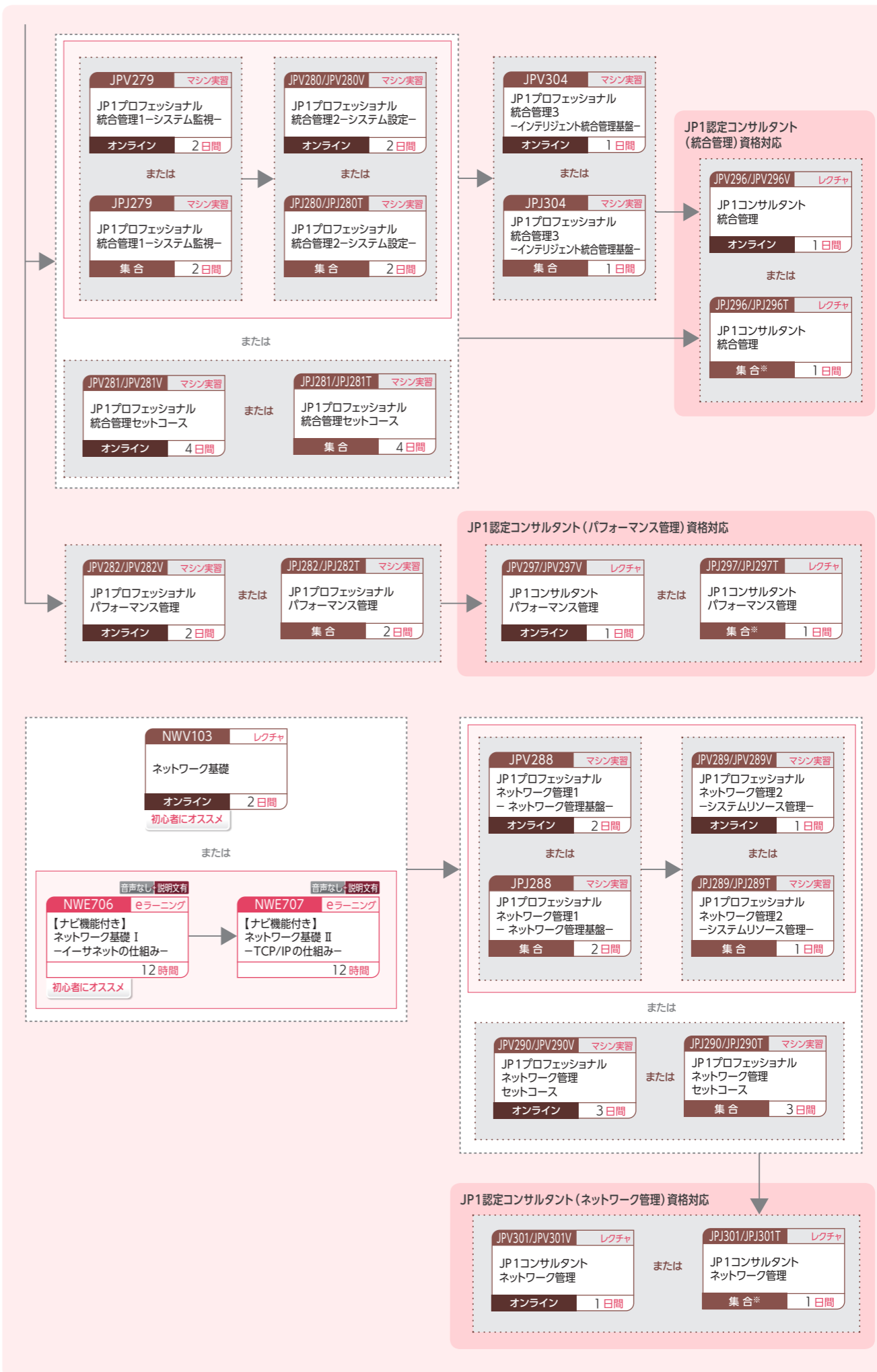
※ 集合研修での開催をご希望の場合はお問い合わせください。

音声有・説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

音声なし・説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。



JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度 — オープンミドルウェア編

日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度(オープンミドルウェア編)は、JP1製品を対象に、一定以上のスキルを有する技術者を日立が認定する制度です。セールスからシステム構築・運用、アプリケーション開発まで目的ごと、さらにレベルごとに資格を設け、「試験」により、厳格・公正な評価基準でそのスキルレベルを認定します。

資格取得をサポート

試験合格をサポートする学習コース「講座」もご用意しております。講座は、試験に準拠した内容となっており、かつ高度な知識やノウハウを体系的・効率的に学べる、と大変好評をいただいております。

信頼と安心の技術者資格認定

資格取得者は、そのスキルレベルを客観的に示すことができ、日立オープンミドルウェア各製品をご利用いただくお客さま、ソリューションやサービスを提供する方々から高い信頼と評価を得ることができます。また、人材育成や技術者のテクニカルスキルをはかる尺度としても活用できます。

資格取得者の特典

日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度では、資格取得者に対して専用のWebサイトをご用意し、資格のバージョンアップや継続してスキルアップを図るための技術情報をご提供しております。(ご希望の方にはメールでもご案内しております。) また、認定証や名刺に貼ってご利用いただける認定ロゴシールや印刷して使用できるロゴも資格者専用の会員サイトにてご提供しております。

<受験にあたってのお願い>

- 受験当日は、ご本人を確認できる顔写真付き証明書(免許証、従業員証、パスポートなど)を忘れずにご持参ください。ご持参いただかない場合は、受験が無効になることがありますので、ご注意ください。
- 認定試験はマークシート方式のため、鉛筆またはシャープペンシル、プラスチック製消しゴムをご持参ください。
- 試験付コースをお申し込みの場合は、お申し込みの情報を日立オープンミドルウェア技術者認定センターに提供いたします。

JP1 技術者資格認定試験一覧

試験名	試験内容	認定基準	試験時間
JP1認定エンジニア	試験問題20問	70%以上正解	40分
JP1認定プロフェッショナル (各カテゴリ別認定)	試験問題30問	70%以上正解	60分
JP1認定コンサルタント (各カテゴリ別認定)	試験問題30問	70%以上正解	60分
JP1認定セールスコーディネーター [※]	試験問題20問	70%以上正解	30分

CBT CBT試験サービス会社で受験できる試験 **日立** 当社で研修とともに受験できる試験

[※]日立パートナー様のみ受験可能です。

資格認定試験は、(株)日立製作所が提供するものです。

運営は、(株)日立アカデミーおよびCBT試験サービス会社に委託しています。

※ 受験可能なCBT試験サービス会社は下記のWebサイトでお確かめください。

日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度サイト ▶▶ **JP1** <http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/soft1/jp1/event/cert/index.html>

● **JP1 技術者資格認定制度の詳細・最新情報について**
<http://www.hitachi.co.jp/products/it/cert/middleware/index.html>

● **(株) 日立製作所 サービスプラットフォーム事業本部 日立オープンミドルウェア技術者認定センター お問い合わせ窓口**
https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/it/soft/cert_contact/form.jsp

 マシン実習 マシンを使用しながらの研修
 グループ演習 グループ演習を中心とした研修
 レクチャ 産学による研修
 eラーニング インターネット接続による自己学習
 その他
 VCR バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

JP1技術者資格認定制度 (Version 12対応)

[※]Version 11については日立オープンミドルウェア技術者認定センターまでお問い合わせください。

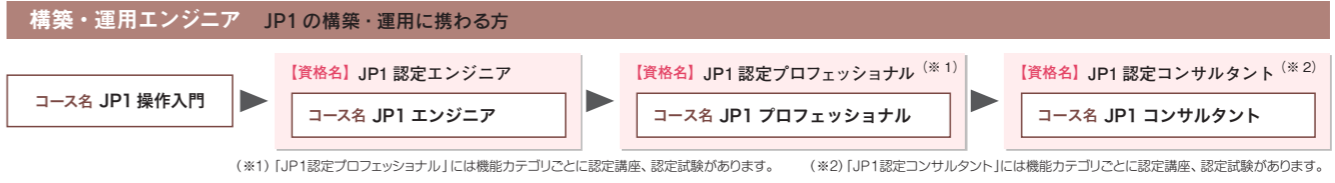
JP1技術者資格認定制度は、JP1の一定以上のスキルを有する技術者を日立が認定する制度です。セールスからシステム構築・運用まで目的ごと、さらにレベルごとに資格を設け、「JP1試験」により、厳格・公正な評価基準でそのスキルレベルを認定します。

JP1 技術者資格認定一覧

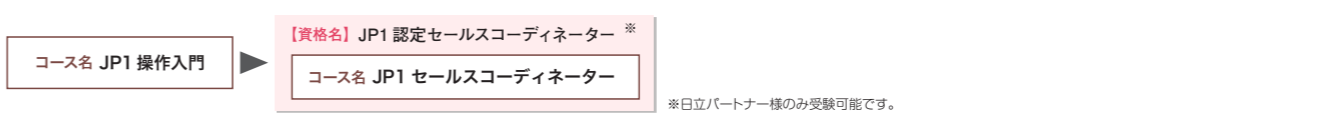
資格名	認定スキル
JP1認定エンジニア <Certified JP1 Engineer>	JP1全般の理解、および運用に必要なテクニカルスキルを修得したエンジニアを認定します。
JP1認定プロフェッショナル <Certified JP1 Professional>	JP1各カテゴリ製品の導入とシステム構築ができるテクニカルスキルを修得したエンジニアをカテゴリごとに認定します。
JP1認定コンサルタント <Certified JP1 Consultant>	JP1各カテゴリ製品について、最適なコンサルテーションができるテクニカルスキルを修得したエンジニアを、カテゴリごとに認定します。
JP1認定セールスコーディネーター <Certified JP1 Sales Coordinator> [※]	お客さまに対し最適なJP1の提案・見積もりができるセールススキルを修得したエンジニアを認定します。

[※]日立パートナー様のみ受験可能です。

JP1 技術者資格認定制度の体系



セールスエンジニア JP1の販売に携わる方





JP1 技術者資格認定制度における出題範囲


試験名	試験の出題範囲
JP1認定エンジニア	「JP1エンジニア機能概説-」(コースコード：JPV278、JPJ278)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル 統合管理	「JP1プロフェッショナル 統合管理 1-システム監視-」(コースコード：JPV279、JPJ279)、 「JP1プロフェッショナル 統合管理 2-システム設定-」(コースコード：JPV280、JPJ280)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル パフォーマンス管理	「JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理」(コースコード：JPV282、JPJ282)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル ジョブ管理	「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1-ジョブ定義・監視-」(コースコード：JPV283、JPJ283)、 「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2-システム設定・運用管理-」(コースコード：JPV284、JPJ284)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル 資産・配布管理	「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 1-資産管理編-」(コースコード：JPV291、JPJ291)、 「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 2-セキュリティ管理編-」(コースコード：JPV292、JPJ292)、 「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 3-配布管理編-」(コースコード：JPV293、JPJ293)、のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル ネットワーク管理	「JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 1-ネットワーク管理基盤-」(コースコード：JPV288、JPJ288)、 「JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 2-システムリソース管理-」(コースコード：JPV289、JPJ289)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル バックアップ管理	「JP1プロフェッショナル バックアップ管理」(コースコード：JPV287、JPJ287)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル セキュリティ管理	「JP1プロフェッショナル セキュリティ管理」(コースコード：JPV295、JPJ295)のテキスト内容から出題
JP1認定コンサルタント 統合管理	「JP1コンサルタント 統合管理」(コースコード：JPV296、JPJ296)、 「JP1プロフェッショナル 統合管理 1-システム監視-」(コースコード：JPV279、JPJ279)、 「JP1プロフェッショナル 統合管理 2-システム設定-」(コースコード：JPV280、JPJ280)のテキスト内容から出題
JP1認定コンサルタント パフォーマンス管理	「JP1コンサルタント パフォーマンス管理」(コースコード：JPV297、JPJ297)、 「JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理」(コースコード：JPV282、JPJ282)のテキスト内容から出題
JP1認定コンサルタント ジョブ管理	「JP1コンサルタント ジョブ管理-システム設計編-」(コースコード：JPV298、JPJ298)、 「JP1コンサルタント ジョブ管理-チューニング編-」(コースコード：JPV299、JPJ299)、 「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1-ジョブ定義・監視-」(コースコード：JPV283、JPJ283)、 「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2-システム設定・運用管理-」(コースコード：JPV284、JPJ284)のテキスト内容から出題
JP1認定コンサルタント 資産・配布管理	「JP1コンサルタント 資産・配布管理」(コースコード：JPV300、JPJ300)、 「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 1-資産管理編-」(コースコード：JPV291、JPJ291)、 「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 2-セキュリティ管理編-」(コースコード：JPV292、JPJ292)、 「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 3-配布管理編-」(コースコード：JPV293、JPJ293)、のテキスト内容から出題
JP1認定コンサルタント ネットワーク管理	「JP1コンサルタント ネットワーク管理」(コースコード：JPV301、JPJ301)、 「JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 1-ネットワーク管理基盤-」(コースコード：JPV288、JPJ288)、 「JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 2-システムリソース管理-」(コースコード：JPV289、JPJ289)のテキスト内容から出題
JP1認定セールスコーディネーター [※]	「JP1セールスコーディネーター」(コースコード：JPV302)のテキスト内容から出題 [※]日立パートナー様のみ受験可能です。


日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント


システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (モノづくり・専門技術)


JP1
コースコード: JPJ277 JP1
 マシン実習 1日間
JP1操作入門 【バーチャル・クラスルーム】
JP1の代表的な5製品の基本操作を、マシン実習を通して学習します。
到達目標
<ul style="list-style-type: none">JP1の主要5製品の特徴を説明できる。 JP1/Automatic Job Management System3 (ジョブ管理) で業務を自動実行するための基本操作ができる。 JP1/IT Desktop Management2(資産・配布管理)で資産管理をするための基本操作ができる。 JP1/Network NodeManager i(ネットワーク管理)でネットワークの監視をするための基本操作ができる。 JP1/Performance Management (パフォーマンス管理)で稼働情報を監視するための基本操作ができる。 JP1/Integrated Management 2－Manager (統合管理)でシステム監視するための基本操作ができる。
対象者
JP1を使用してシステム運用管理をする方。JP1の導入を検討する方。
前置知識
オペレーティングシステム、ネットワークなど、ITの基本的な用語をご存知で、かつMicrosoft Windowsの操作経験があること。
内 容
<ol style="list-style-type: none">システム運用管理とJP1 ジョブ管理の操作入門 資産・配布管理の操作入門 ネットワーク管理の操作入門 パフォーマンス管理の操作入門 統合管理の操作入門
受講料
¥44,000 (税込)


コースコード: JPJ279	JP1
 マシン実習 2日間	JP1プロフェッショナル 統合管理 1－システム監視－
JP1/Integrated Management 2 (JP1/IM)を利用して、企業情報システムの統合管理を行う方法を、マシン実習を通して学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">セントラルコンソールとセントラルスコープの概要を説明できる。 セントラルコンソール、セントラルスコープを使って事象監視ができる。 イベント監視ページのカスタマイズができる。 セントラルコンソールに表示するイベントの設定 (フィルター設定) ができる。 自動アクションの設定ができる。 重要イベントページのカスタマイズができる。 必要なイベントを検索できる。 他のJP1製品と連携したモニター起動と統合機能メニューを操作できる。 コマンド実行の操作ができる。
対象者	JP1/IMを使用してシステムを監視する方。JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。
前置知識	「JP1エンジニア機能概説－」コース、または「JP1操作入門」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	<ol style="list-style-type: none">統合管理の全体像 システム監視 <ol style="list-style-type: none">システム監視の基本操作 繰り返しイベントの表示抑止 フィルターによるJP1イベントの絞り込み システム障害の検知 <ol style="list-style-type: none">自動アクション ローカルアクション 重要イベントページ ビジュアル監視 監視ツリー システム障害の調査・対処 <ol style="list-style-type: none">ガイド情報の表示 メモ情報の設定 コマンド実行
受講料	¥110,000 (税込)


コースコード: JPV277	JP1
 マシン実習 1日間	JP1操作入門 【バーチャル・クラスルーム】
JP1の代表的な5製品の基本操作を、マシン実習を通して学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">JP1の主要5製品の特徴を説明できる。 JP1/Automatic Job Management System3 (ジョブ管理) で業務を自動実行するための基本操作ができる。 JP1/IT Desktop Management2(資産・配布管理)で資産管理をするための基本操作ができる。 JP1/Network NodeManager i(ネットワーク管理)でネットワークの監視をするための基本操作ができる。 JP1/Performance Management (パフォーマンス管理)で稼働情報を監視するための基本操作ができる。 JP1/Integrated Management 2－Manager (統合管理)でシステム監視するための基本操作ができる。
対象者	JP1を使用してシステム運用管理をする方。JP1の導入を検討する方。
前置知識	オペレーティングシステム、ネットワークなど、ITの基本的な用語をご存知で、かつMicrosoft Windowsの操作経験があること。
内 容	<ol style="list-style-type: none">システム運用管理とJP1 ジョブ管理の操作入門 資産・配布管理の操作入門 ネットワーク管理の操作入門 パフォーマンス管理の操作入門 統合管理の操作入門
受講料	¥44,000 (税込)


コースコード: JPV278/JPV278V	JP1
 レクチャ 1日間	JP1エンジニア機能概説－ 【バーチャル・クラスルーム】
すべての運用管理分野におけるJP1製品の機能を学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">JP1製品の特徴が説明できる。 各管理製品にどのような製品があるか説明できる。 各管理の主要製品の主な機能を説明できる。
対象者	JP1製品の導入を検討する方、JP1のシステム構築・販売する方、JP1認定エンジニア資格の取得をめざす方。
前置知識	オペレーティングシステム、ネットワークなど、ITの基本的な用語について知識があること。
内 容	<ol style="list-style-type: none">JP1の基礎知識 Intelligence Intelligent Monitoring Intelligent Automation Intelligent Governance
受講料	このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようにお願いいたします。 コースコード：JPV278(研修のみ) ¥44,000 (税込) コースコード：JPV278V(受験バウチャー付き) ¥50,600 (税込)


コースコード: JPJ281/JPJ281T	JP1
 マシン実習 4日間	JP1プロフェッショナル 統合管理 セットコース
JP1/Integrated Management 2 (JP1/IM)を利用して、企業情報システムの統合管理を行う方法を、マシン実習を通して学習します。また、JP1/IMのインストール・設定に関する知識を、マシン実習を通して学習します。	
●このコースは、セットコースのご案内となります。各コースの詳細情報をご参照ください。	
<JPJ279> JP1プロフェッショナル 統合管理 1－システム監視－	
<JPJ280/JPJ280T> JP1プロフェッショナル 統合管理 2－システム設定－	
受講料	このコースは、「研修のみ」と「認定試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようにお願いいたします。 コースコード：JPJ281(研修のみ) ¥198,000 (税込) コースコード：JPJ281T(認定試験付) ¥206,800 (税込)

コースコード: JPV279	JP1
 マシン実習 2日間	JP1プロフェッショナル 統合管理 1－システム監視－ 【バーチャル・クラスルーム】
JP1/Integrated Management 2 (JP1/IM)を利用して、企業情報システムの統合管理を行う方法を、マシン実習を通して学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">セントラルコンソールとセントラルスコープの概要を説明できる。 セントラルコンソール、セントラルスコープを使って事象監視ができる。 イベント監視ページのカスタマイズができる。 セントラルコンソールに表示するイベントの設定 (フィルター設定) ができる。 自動アクションの設定ができる。 重要イベントページのカスタマイズができる。 必要なイベントを検索できる。 他のJP1製品と連携したモニター起動と統合機能メニューを操作できる。 コマンド実行の操作ができる。
対象者	JP1/IMを使用してシステムを監視する方。JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。
前置知識	「JP1エンジニア機能概説－」コース、または「JP1操作入門」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	<ol style="list-style-type: none">統合管理の全体像 システム監視 <ol style="list-style-type: none">システム監視の基本操作 繰り返しイベントの表示抑止 フィルターによるJP1イベントの絞り込み システム障害の検知 <ol style="list-style-type: none">自動アクション ローカルアクション 重要イベントページ ビジュアル監視 監視ツリー システム障害の調査・対処 <ol style="list-style-type: none">ガイド情報の表示 メモ情報の設定 コマンド実行
受講料	¥110,000 (税込)

コースコード: JPJ304	JP1
 マシン実習 1日間	JP1プロフェッショナル 統合管理3－インテリジェント統合管理基盤－
このコースでは、JP1/Integrated Management2 (JP1/IM)のインテリジェント統合管理基盤の設定、およびインテリジェント統合管理基盤を利用したシステムの監視に関する知識を、マシン実習を通して学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">インテリジェント統合管理基盤を利用する上で必要な製品構成や前提条件を説明できる。 インテリジェント統合管理基盤のセットアップが実施でき、統合オペレーション・ビューアーによる監視ができる。 連携製品から情報を取得し監視するための設定が実施でき、連携製品を含めたシステムの監視ができる。 インテリジェント統合管理基盤を利用して、システムの監視をユーザー独自にカスタマイズするための仕組みについて説明できる。
対象者	JP1/IM2のインテリジェント統合管理基盤を利用して監視を行うシステム構築をする方。
前置知識	「JP1プロフェッショナル統合管理1－システム監視－」および「JP1プロフェッショナル統合管理2－システム設定－」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	<ol style="list-style-type: none">インテリジェント統合管理基盤の設定方法 連携製品との連携のための設定方法 統合オペレーション・ビューアーの操作とシステム監視の方法 ユーザー作成プラグインとREST API
受講料	¥55,000 (税込)

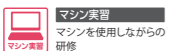
コースコード: JPV280/JPV280V	JP1
 マシン実習 2日間	JP1プロフェッショナル 統合管理 2－システム設定－ 【バーチャル・クラスルーム】
JP1/Integrated Management 2 (JP1/IM)のインストール、設定に関する知識を、マシン実習を通して学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">インストールする上で必要な製品構成を説明できる。 認証サーバを構築し、JP1ユーザーを管理できる。 マネージャ・エージェントを構築できる。 ログファイル監視の設定ができる。 監視ツリーの作成やカスタマイズができる。 ビジュアル監視の設定ができる。
対象者	JP1/IMのシステム構築をする方。JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。
前置知識	「JP1プロフェッショナル統合管理1－システム監視－」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	<ol style="list-style-type: none">統合管理の概要 統合管理の導入 <ol style="list-style-type: none">インストール IMデータベースの構築 サービスの起動・終了 JP1イベントの集中管理設定 <ol style="list-style-type: none">構成管理設定 JP1イベントの転送設定 リモート監視構成管理の設定 ユーザー管理機能 <ol style="list-style-type: none">ユーザー認証の設定 認証サーバの閉塞 ユーザーマッピングの設定 監視対象の設定 <ol style="list-style-type: none">アプリケーションが出力するログの監視 Windowsイベントログの監視 リモート監視ホストのログ監視 イベントストーム発生時のイベント転送抑止設定 監視画面の設定 <ol style="list-style-type: none">セントラルスコープのセットアップ 監視ツリー画面の設定 ビジュアル監視画面の設定
受講料	このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようにお願いいたします。 コースコード：JPV280 (研修のみ) ¥110,000 (税込) コースコード：JPV280V(受験バウチャー付き) ¥118,800 (税込)

コースコード: JPV281/JPV281V	JP1
 マシン実習 4日間	JP1プロフェッショナル 統合管理 セットコース 【バーチャル・クラスルーム】
JP1/Integrated Management 2 (JP1/IM)を利用して、企業情報システムの統合管理を行う方法を、マシン実習を通して学習します。また、JP1/IMのインストール・設定に関する知識を、マシン実習を通して学習します。	
●このコースは、セットコースのご案内となります。各コースの詳細情報をご参照ください。	
<JPV279> JP1プロフェッショナル 統合管理 1－システム監視－	
<JPV280/JPV280V> JP1プロフェッショナル 統合管理 2－システム設定－	
受講料	このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようにお願いいたします。 コースコード：JPV281(研修のみ) ¥198,000 (税込) コースコード：JPV281V(受験バウチャー付き) ¥206,800 (税込)

コースコード: JPE326	JP1
 eラーニング 12時間	<eラーニング>【マシン演習付き】JP1プロフェッショナル 統合管理 1－システム監視－
JP1/Integrated Management 2 (JP1/IM)を利用して、企業情報システムの統合管理を行う方法を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none">セントラルコンソールとセントラルスコープの概要を説明できる。 セントラルコンソール、セントラルスコープを使って事象監視ができる。 イベント監視ページのカスタマイズができる。 セントラルコンソールに表示するイベントの設定 (フィルター設定) ができる。 自動アクションの設定ができる。 重要イベントページのカスタマイズができる。 必要なイベントを検索できる。 他のJP1製品と連携したモニター起動と統合機能メニューを操作できる。 コマンド実行の操作ができる。
対象者	JP1/IMを使用してシステムを監視する方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。
前置知識	「JP1エンジニア機能概説－」コース、または「JP1操作入門」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	<ol style="list-style-type: none">統合管理の全体像 システム監視 <ol style="list-style-type: none">システム監視の基本操作 繰り返しイベントの表示抑止 フィルターによるJP1イベントの絞り込み システム障害の検知 <ol style="list-style-type: none">自動アクション ローカルアクション 重要イベントページ ビジュアル監視 監視ツリー システム障害の調査・対処 <ol style="list-style-type: none">ガイド情報の表示 メモ情報の設定 コマンド実行
受講料	¥110,000 (税込)

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (モノづくり・専門技術)

各コースの詳細（開催時間や注意事項など）、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



各コースの詳細（開催時間や注意事項など）、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ https://www.hitachi-ac.co.jp/

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 （何をなすべきかを着想する）
仮設構築 （ビジネスモデルをデザインする）
プロトタイプと価値検証（共通）
プロトタイプと価値検証 （データ環境構築）
プロトタイプと価値検証 （分析モデル構築）
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT(モノづくり・専門技術)

<p>JP1</p>
<div><div></div></div>
<p>JP1プロフェッショナル ジョブ管理－クライアント業務自動化－【バーチャル・クラスルーム】</p>
<p>JP1/Client Process Automation (JP1/CPA)を使用して、クライアント業務を自動化するための定義や実行、状態確認を行う機能を、マシン実習を通して修得できます。</p>
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">JP1/CPAの概要が説明できる。 自動化するクライアント業務(ジョブ、アクションフローなど)の定義ができる。 運用スケジュール(運用日・休業日、開始時刻、サイクルなど)の設定ができる。 業務を実行する条件(日時条件、イベント監視、実行条件など)の定義ができる。 ジョブの実行(即時、日時実行、イベント実行)および状態確認(ジョブの状態確認・再実行、停止)の操作ができる。
<p>対象者 JP1/CPA(ClientProcessAutomation)によるクライアント業務自動化を行う方。</p>
<p>前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。</p>
<p>内容</p> <ol style="list-style-type: none">JP1/CPAの概要 JP1/CPAによるクライアント業務の自動化 スケジュールに基づいた業務の自動化 特定の事象を契機とした業務の自動化 ジョブの状態確認 JP1/Automatic Job Management System 3やRPA製品との連携について
<p>受講料 ¥55,000 (税込)</p>

<p>コースコード：JPJ289/JPJ289T</p>	<p>JP1</p>
<div><div></div></div>	<p>JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 2－システムリソース管理－</p>
<p>JP1/SNMP System Observer (JP1/SSO)を使用したサーバのリソース管理、プロセス監視の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。</p>	
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">JP1/SSOのシステム構成と基本機能を説明できる。 JP1/SSOのインストールができる。 システムリソースの参照、収集設定ができる。 プロセスリソースの状態監視、監視設定ができる。 JP1/NNMiとの連携設定ができる。	
<p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none">JP1/SNMP System Observer (JP1/SSO)を使用してサーバのリソース管理、プロセス管理を行う方。 JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<p>前提知識 「JP1プロフェッショナルネットワーク管理1ーネットワーク管理基盤－」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p>	
<p>内容</p> <ol style="list-style-type: none">JP1によるリソース管理の概要 セットアップ <ol style="list-style-type: none">システム構成 監視マネージ、監視サーバ、リモート操作端末のセットアップ SSOコンソールのユーザ認証 システムリソース管理 <ol style="list-style-type: none">システムリソースの収集、参照 レポート機能 プロセスおよびサービス監視 <ol style="list-style-type: none">監視設定、状態参照	
<p>受講料 このコースは、「研修のみ」と「認定試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようにお願いいたします。 コースコード：JPJ289(研修のみ) ¥55,000(税込) コースコード：JPJ289T(認定試験付) ¥63,800(税込)</p>	

<p>コースコード：JPV286</p>	<p>JP1</p>
<div><div></div></div>	<p>JP1プロフェッショナル IT運用自動化【バーチャル・クラスルーム】</p>
<p>JP1/Automatic Operation (JP1/AO)を使用してIT運用自動化のための定義や監視を行う機能をマシン実習を通して学習します。</p>	
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">JP1/AOの概要が説明できる。 JP1/AOのインストールができる。 サービスの登録、設定、実行の操作ができる。 サービステンプレートの作成、部品の作成、カスタマイズができる。 JP1/Navigation Platform (JP1/NP)と連携した運用ができる。	
<p>対象者 JP1/AOを使用してシステム構築・運用管理をする方。</p>	
<p>前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。</p>	
<p>内容</p> <ol style="list-style-type: none">JP1/AOの概要 設計と構築 JP1/AO運用 サービステンプレートの作成 JP1/NPとの連携	
<p>受講料 ¥110,000 (税込)</p>	

<p>コースコード：JPJ288</p>	<p>JP1</p>
<div><div></div></div>	<p>JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 1－ネットワーク管理基盤－</p>
<p>ネットワーク接続機器の監視、管理を行うJP1/Network Node Manager i (JP1/NNMi) 製品の機能について、マシン実習を通して学習します。</p>	
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">JP1/NNMiのシステム構成と基本機能を説明できる。 JP1/NNMiのインストール後のセットアップができる。 監視環境の構築(検出、ポーリング設定)ができる。 インシデントの管理ができる。	
<p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none">JP1/NNMiを使用したネットワーク管理、システム構築を行う方。 JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<p>前提知識 「ネットワーク基礎」コースを修了しているか、または同等の知識があること。ネットワーク管理プロトコルであるSNMPに関する知識があること。</p>	
<p>内容</p> <ol style="list-style-type: none">JP1によるネットワーク管理の概要 <ol style="list-style-type: none">JP1によるネットワーク管理 ネットワーク管理オプション製品 JP1/NNMiを使ったネットワーク管理の概要 セットアップ <ol style="list-style-type: none">システム構成 ユーザアカウントの作成 通信の基本設定 監視対象の登録 <ol style="list-style-type: none">ノードの登録 管理モード ノードグループの作成 障害監視・性能監視 <ol style="list-style-type: none">障害監視の動作 監視設定 性能情報の利用 インシデント管理 <ol style="list-style-type: none">インシデントの監視 インシデントへの対応 インシデント管理の設定	
<p>受講料 ¥110,000 (税込)</p>	

<p>コースコード：JPV288</p>	<p>JP1</p>
<div><div></div></div>	<p>JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 1－ネットワーク管理基盤－【バーチャル・クラスルーム】</p>
<p>ネットワーク接続機器の監視、管理を行うJP1/Network Node Manager i (JP1/NNMi) 製品の機能について、マシン実習を通して学習します。</p>	
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">JP1/NNMiのシステム構成と基本機能を説明できる。 JP1/NNMiのインストール後のセットアップができる。 監視環境の構築(検出、ポーリング設定)ができる。 インシデントの管理ができる。	
<p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none">JP1/NNMiを使用したネットワーク管理、システム構築を行う方。 JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<p>前提知識 「ネットワーク基礎」コースを修了しているか、または同等の知識があること。ネットワーク管理プロトコルであるSNMPに関する知識があること。</p>	
<p>内容</p> <ol style="list-style-type: none">JP1によるネットワーク管理の概要 <ol style="list-style-type: none">JP1によるネットワーク管理 ネットワーク管理オプション製品 JP1/NNMiを使ったネットワーク管理の概要 セットアップ <ol style="list-style-type: none">システム構成 ユーザアカウントの作成 通信の基本設定 監視対象の登録 <ol style="list-style-type: none">ノードの登録 管理モード ノードグループの作成 障害監視・性能監視 <ol style="list-style-type: none">障害監視の動作 監視設定 性能情報の利用 インシデント管理 <ol style="list-style-type: none">インシデントの監視 インシデントへの対応 インシデント管理の設定	
<p>受講料 ¥110,000 (税込)</p>	

<p>コースコード：JPV289/JPV289V</p>	<p>JP1</p>
<div><div></div></div>	<p>JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 2－システムリソース管理－【バーチャル・クラスルーム】</p>
<p>JP1/SNMP System Observer (JP1/SSO)を使用したサーバのリソース管理、プロセス監視の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。</p>	
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">JP1/SSOのシステム構成と基本機能を説明できる。 JP1/SSOのインストールができる。 システムリソースの参照、収集設定ができる。 プロセスリソースの状態監視、監視設定ができる。 JP1/NNMiとの連携設定ができる。	
<p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none">JP1/SNMP System Observer (JP1/SSO)を使用してサーバのリソース管理、プロセス管理を行う方。 JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<p>前提知識 「JP1プロフェッショナルネットワーク管理1ーネットワーク管理基盤－」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p>	
<p>内容</p> <ol style="list-style-type: none">JP1によるリソース管理の概要 セットアップ <ol style="list-style-type: none">システム構成 監視マネージ、監視サーバ、リモート操作端末のセットアップ SSOコンソールのユーザ認証 システムリソース管理 <ol style="list-style-type: none">システムリソースの収集、参照 レポート機能 プロセスおよびサービス監視 <ol style="list-style-type: none">監視設定、状態参照	
<p>受講料 このコースは、「研修のみ」と「受験パウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようにお願いいたします。 コースコード：JPV289(研修のみ) ¥55,000(税込) コースコード：JPV289V(受験パウチャー付き) ¥63,800(税込)</p>	

<p>コースコード：JPV290/JPV290V</p>	<p>JP1</p>
<div><div></div></div>	<p>JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 セットコース【バーチャル・クラスルーム】</p>
<p>ネットワーク接続管理の監視、管理を行うJP1/Network Node Manager i (JP1/NNMi) 製品の機能について、マシン実習を通して学習します。また、JP1/SNMP System Observer (JP1/SSO)を使用したサーバのリソース管理、プロセス監視の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。</p>	
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">コンピュータなどの機器の状態を把握してメンテナンスができる。 ハードウェア資産やソフトウェアのライセンス過不足の状況を把握できる。	
<p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none">JP1/IT Desktop Management 2 (JP1/ITDM2)を使用してコンピュータの資産管理を実施する方。 JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<p>前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。</p>	
<p>内容</p> <ol style="list-style-type: none">資産管理の概要 JP1/ITDM2の導入 機器管理 リモートコントロール 資産管理 Asset Console	
<p>受講料 ¥55,000 (税込)</p>	

<p>コースコード：JPJ291</p>	<p>JP1</p>
<div><div></div></div>	<p>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 1－資産管理編－</p>
<p>JP1/IT Desktop Management2 (JP1/ITDM2)を使用した資産管理の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。</p>	
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">コンピュータなどの機器の状態を把握してメンテナンスができる。 ハードウェア資産やソフトウェアのライセンス過不足の状況を把握できる。	
<p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none">JP1/IT Desktop Management 2 (JP1/ITDM2)を使用してコンピュータの資産管理を実施する方。 JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<p>前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。</p>	
<p>内容</p> <ol style="list-style-type: none">資産管理の概要 JP1/ITDM2の導入 機器管理 リモートコントロール 資産管理 Asset Console	
<p>受講料 ¥55,000 (税込)</p>	

<p>コースコード：JPJ291</p>	<p>JP1</p>
<div><div></div></div>	<p>JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 2－システムリソース管理－</p>
<p>JP1/SNMP System Observer (JP1/SSO)を使用したサーバのリソース管理、プロセス監視の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。</p>	
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">JP1/SSOのシステム構成と基本機能を説明できる。 JP1/SSOのインストールができる。 システムリソースの参照、収集設定ができる。 プロセスリソースの状態監視、監視設定ができる。 JP1/NNMiとの連携設定ができる。	
<p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none">JP1/SNMP System Observer (JP1/SSO)を使用してサーバのリソース管理、プロセス管理を行う方。 JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<p>前提知識 「JP1プロフェッショナルネットワーク管理1ーネットワーク管理基盤－」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p>	
<p>内容</p> <ol style="list-style-type: none">JP1によるリソース管理の概要 セットアップ <ol style="list-style-type: none">システム構成 監視マネージ、監視サーバ、リモート操作端末のセットアップ SSOコンソールのユーザ認証 システムリソース管理 <ol style="list-style-type: none">システムリソースの収集、参照 レポート機能 プロセスおよびサービス監視 <ol style="list-style-type: none">監視設定、状態参照	
<p>受講料 このコースは、「研修のみ」と「受験パウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようにお願いいたします。 コースコード：JPV290(研修のみ) ¥143,000(税込) コースコード：JPV290V(受験パウチャー付き) ¥151,800(税込)</p>	

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 （何をなすべきかを着想する）
仮設構築 （ビジネスモデルをデザインする）
プロトタイプと価値検証（共通）
プロトタイプと価値検証 （データ環境構築）
プロトタイプと価値検証 （分析モデル構築）
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT(モノづくり・専門技術)

各コースの詳細（開催時間や注意事項など）、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。
お申し込みの際はご確認ください。
<https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

71

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析（何をなすべきかを着想する）
仮設構築（ビジネスモデルをデザインする）
プロトタイプと価値検証（共通）
プロトタイプと価値検証（データ環境構築）
プロトタイプと価値検証（分析モデル構築）
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT（モ/プ/リ・専門技術）

JP1
コースコード：JPV291
マシの実習 1日間
JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 1ー資産管理編ー【バーチャル・クラスルーム】
JP1/IT Desktop Management 2(JP1/ITDM2)を使用した資産管理の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。
到達目標 ・コンピュータなどの機器の状態を把握してメンテナンスができる。 ・ハードウェア資産やソフトウェアのライセンス過不足の状況を把握できる。
対象者 ・JP1/IT Desktop Management 2(JP1/ITDM2)を使用してコンピュータの資産管理を実施する方。 ・JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。
前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。
内容 1. 資産管理の概要 2. JP1/ITDM2の導入 3. 機器管理 4. リモートコントロール 5. 資産管理 6. Asset Console
受講料 ￥55,000（税込）

コースコード：JPV294/JPV294V
マシの実習 3日間
JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 セットコース【バーチャル・クラスルーム】
JP1/IT Desktop Management 2(JP1/ITDM2)を使用した資産管理、セキュリティ管理、配布管理の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。
●このコースは、セットコースのご案内となります。各コースの詳細情報をご参照ください。
<JPV291> JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 1ー資産管理編ー
<JPV292> JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 2ーセキュリティ管理編ー
<JPV293/JPV293V> JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 3ー配布管理編ー
受講料 このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。 コースコード：JPV294(研修のみ) ￥143,000(税込) コースコード：JPV294V(受験バウチャー付き) ￥151,800(税込)

コースコード：JPV292
マシの実習 1日間
JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 2ーセキュリティ管理編ー【バーチャル・クラスルーム】
JP1/IT Desktop Management 2(JP1/ITDM2)を使用したセキュリティ管理の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。
到達目標 セキュリティ状況の把握と対策を検討できる。
対象者 ・JP1/IT Desktop Management 2(JP1/ITDM2)を使用してコンピュータのセキュリティ管理を実施する方。 ・JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。
前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。
内容 1. セキュリティ管理の概要 2. セキュリティポリシーの作成 3. セキュリティ状況の確認 4. 更新プログラムの管理 5. ネットワークの接続制御 6. スマートデバイス管理
受講料 ￥55,000（税込）

コースコード：JPV293/JPV293V
マシの実習 1日間
JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 3ー配布管理編ー【バーチャル・クラスルーム】
JP1/IT Desktop Management 2(JP1/ITDM2)を使用した配布管理の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。
到達目標 パッチやファイルをコンピュータに配布し、インストールできる。
対象者 ・JP1/IT Desktop Management 2(JP1/ITDM2)を使用してコンピュータの配布管理を実施する方。 ・JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。
前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。
内容 1. 配布管理の概要 2. リモートインストールマネージャを利用した配布 3. ITDM互換配布
受講料 このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。 コースコード：JPV293(研修のみ) ￥55,000(税込) コースコード：JPV293V(受験バウチャー付き) ￥63,800(税込)

コースコード：JPV295/JPV295V
マシの実習 1日間
JP1プロフェッショナル セキュリティ管理【バーチャル・クラスルーム】
JP1/秘文を使用したセキュリティ管理の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。
到達目標 ・JP1/秘文のシステム構成と基本機能を説明できる。 ・JP1/秘文のインストールとセットアップができる。 ・秘文DCによる持ち出し/読み込み制御の操作ができる。 ・秘文DEによるHD、リムーバブルディスク、ファイルの暗号化の操作ができる。 ・秘文Serverの設定と操作ができる。
対象者 ・JP1/秘文を使用してセキュリティ管理を行う方。 ・JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。
前提知識 セキュリティの基礎知識があり、かつMicrosoft Windowsの基本的な操作経験があること。
内容 1. JP1/秘文の概要 2. 秘文DC、秘文Serverの主要機能 3. 秘文DEの主要機能 4. 秘文DE(FS)、秘文Sever(ファイルサーバ)の主要機能 5. 秘文Server(秘文LM) 6. 秘文DPの主要機能
受講料 このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。 コースコード：JPV295(研修のみ) ￥55,000(税込) コースコード：JPV295V(受験バウチャー付き) ￥63,800(税込)

コースコード：JPV287/JPV287V
マシの実習 1日間
JP1プロフェッショナル バックアップ管理【バーチャル・クラスルーム】
JP1/VERITAS NetBackupによるバックアップ管理機能を理解し、その使い方を、マシン実習を通して学習します。
到達目標 ・JP1/VERITAS NetBackupの主な機能を説明できる。 ・JP1/VERITAS NetBackupのシステム構成を説明できる。 ・JP1/VERITAS NetBackupのインストールと環境設定ができる。 ・バックアップジョブとリストアジョブを作成し実行できる。
対象者 ・JP1/VERITAS NetBackupを使用してバックアップ管理を行う方。 ・JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。
前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。また、一般的なバックアップの基礎知識があること。
内容 1. JP1/VERITAS NetBackupの概要 (1)バックアップとリストアの基礎知識 (2)JP1/VERITAS NetBackupの製品概要 (3)JP1/VERITAS NetBackupのシステム構成 2. インストールと環境設定 (1)JP1/VERITAS NetBackupのインストール (2)JP1/VERITAS NetBackupの環境設定 3. バックアップとリストア (1)JP1/VERITAS NetBackupによるデータバックアップ (2)JP1/VERITAS NetBackupによるデータのリストア 4. 高度なバックアップ
受講料 このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。 コースコード：JPV287(研修のみ) ￥55,000(税込) コースコード：JPV287V(受験バウチャー付き) ￥63,800(税込)

コースコード：JPV296/JPV296V
レクチャ 1日間
JP1コンサルタント 統合管理【バーチャル・クラスルーム】
JP1統合管理製品の構成設計、運用設計に関する知識を学習します。
到達目標 JP1統合管理製品の導入・構築のための設計ができる。
対象者 ・JP1統合管理製品の導入・構築コンサルタントーションを行う方。 ・JP1認定コンサルタント資格(統合管理)の取得をめざす方。
前提知識 「JP1プロフェッショナル統合管理1ーシステム監視ー」および「JP1プロフェッショナル統合管理2ーシステム設定ー」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. JP1による運用管理システムの構築工程 2. 想定する顧客システムの構成 3. 要件定義 4. 設計 5. 構築作業 6. 運用に向けて 7. 障害事例
受講料 このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。 コースコード：JPV296(研修のみ) ￥55,000(税込) コースコード：JPV296V(受験バウチャー付き) ￥66,000(税込)

コースコード：JPV297/JPV297V
レクチャ 1日間
JP1コンサルタント パフォーマンス管理【バーチャル・クラスルーム】
JP1パフォーマンス管理製品の構成設計、運用設計に関する知識を学習します。
到達目標 JP1パフォーマンス管理製品の構成設計、運用設計に関する知識を修得できる。
対象者 ・JP1パフォーマンス管理製品の導入・構築コンサルタントーションを行う方。 ・JP1認定コンサルタント(パフォーマンス管理)資格の取得をめざす方。
前提知識 「JP1プロフェッショナルパフォーマンス管理」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. パフォーマンス管理の導入事例 2. 想定するお客さまとシステムの概要 3. 稼働監視システムの運用サイクル 4. 稼働監視システムの設計 5. 環境構築 6. 運用に向けた留意事項 7. 他のJP1製品との連携 8. 障害事例
受講料 このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。 コースコード：JPV297(研修のみ) ￥55,000(税込) コースコード：JPV297V(受験バウチャー付き) ￥66,000(税込)

コースコード：JPV298
レクチャ 1日間
JP1コンサルタント ジョブ管理ーシステム設計編ー【バーチャル・クラスルーム】
JP1/AJS3を中心としたジョブ設計、運用設計に関する知識を学習します。要件の確認からシステム設計、ジョブ運用までの一連の流れを学習します。
到達目標 JP1/AJS3を中心としたジョブ設計、運用設計に関する知識を修得できる。
対象者 ・JP1ジョブ管理製品の導入・構築コンサルタントーションを行う方。 ・JP1コンサルタント資格(ジョブ管理)をめざす方。
前提知識 「JP1プロフェッショナルジョブ管理1ージョブ定義・監視ー」および「JP1プロフェッショナルジョブ管理2ーシステム設定・運用管理ー」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. 顧客要件の確認 2. システム設計 3. JP1設計ポイント 4. トラブルシュート
受講料 ￥55,000（税込）

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析（何をなすべきかを着想する）
仮設構築（ビジネスモデルをデザインする）
プロトタイプと価値検証（共通）
プロトタイプと価値検証（データ環境構築）
プロトタイプと価値検証（分析モデル構築）
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

コースコード：JPV299/JPV299V
レクチャ 1日間
JP1コンサルタント ジョブ管理ーチューニング編ー【バーチャル・クラスルーム】
JP1/AJS3を中心としたジョブ管理の性能設計・性能対策および移行について学習します。
到達目標 ・性能設計に必要な条件が説明できる。 ・性能向上のための性能対策ができる。 ・移行の注意事項が説明できる。
対象者 ・JP1ジョブ管理製品の導入・構築・運用において性能設計・性能対策および移行を行う方。 ・JP1認定コンサルタント資格(ジョブ管理)の取得をめざす方。
前提知識 「JP1コンサルタントジョブ管理ー構築・運用ー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. 性能に関するチューニング 2. JP1/AJS3への移行 3. 各種設定の解説
受講料 このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。 コースコード：JPV299(研修のみ) ￥55,000(税込) コースコード：JPV299V(受験バウチャー付き) ￥66,000(税込)

コースコード：JPV301/JPV301V
レクチャ 1日間
JP1コンサルタント ネットワーク管理【バーチャル・クラスルーム】
JP1ネットワーク管理製品の構成設計、運用設計に関する知識を学習します。
到達目標 JP1ネットワーク管理製品の導入・構築のための設計ができる。
対象者 ・JP1ネットワーク管理製品の導入・構築コンサルタントーションをする方。 ・JP1認定コンサルタント資格(ネットワーク管理)の取得をめざす方。
前提知識 「JP1プロフェッショナルネットワーク管理1ーネットワーク管理基盤ー」および「JP1プロフェッショナルネットワーク管理2ーシステムリソース管理ー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. 想定するお客さま環境例 2. 監視要件の整理 3. 各種設定の解説
受講料 このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。 コースコード：JPV301(研修のみ) ￥55,000(税込) コースコード：JPV301V(受験バウチャー付き) ￥66,000(税込)

コースコード：JPV300/JPV300V
レクチャ 1日間
JP1コンサルタント 資産・配布管理【バーチャル・クラスルーム】
JP1資産・配布管理製品の構成設計、運用設計に関する知識を学習します。
到達目標 JP1資産・配布管理製品の導入・構築のための設計ができる。
対象者 ・JP1資産・配布管理製品の導入・構築コンサルタントーションを行う方。 ・JP1認定コンサルタント資格(資産・配布管理)の取得をめざす方。
前提知識 「JP1プロフェッショナル資産・配布管理1、2、3」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容 1. 設計 2. 構築 3. JP1製品との連携 4. 障害事例
受講料 このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。 コースコード：JPV300(研修のみ) ￥55,000(税込) コースコード：JPV300V(受験バウチャー付き) ￥66,000(税込)

各コースの詳細（開催時間や注意事項など）、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

マシの実習
マシンを使用しながらの研修

グループ実習
グループ演習を中心とした研修

レクチャ
座学による研修

eラーニング
インターネット接続による自己学習

その他

バーチャル・クラスルーム
インターネット接続によるオンライン研修

各コースの詳細（開催時間や注意事項など）、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ https://www.hitachi-ac.co.jp/

73

JP1

コースコード: JPE006 JP1

<eラーニング> JP1機能概説 (Version 10)
 6時間

すべての運用管理分野におけるJP1製品の機能を学習します。

到達目標

- ・JP1製品の特徴が説明できる。
- ・各管理製品にどのような製品があるか説明できる。
- ・各管理の主要製品の主な機能を説明できる。

対象者 JP1製品の導入を検討する方、JP1のシステム構築・販売する方。

前提知識 オペレーティングシステム、ネットワークなど、ITの基本的な用語について知識があること。

内容

1. JP1の基礎知識
2. 統合管理
3. サービスレベル管理
4. アベイラビリティ管理
5. IT運用自動化
6. ジョブ管理
7. 資産・配布管理
8. セキュリティ管理
9. ネットワーク管理
10. ストレージ管理
11. 修了試験 (JP1認定資格試験ではありません)

受講料 ¥28,050 (税込)

コースコード: JPE311 JP1

<eラーニング> [マシン演習付き] ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3 管理 1 -ジョブ定義・監視- (Version 10)
 12時間

JP1/Automatic Job Management System 3 (JP1/AJS3)の業務自動化定義や監視操作を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。

到達目標

- ・自動化する業務の定義、実行、監視操作ができる。
- ・運用スケジュールの定義、実行、監視操作ができる。
- ・実行条件の定義、実行、監視操作ができる。

対象者 JP1/AJS3を使用した自動化業務の設定および、運用操作を行う方。

前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。

内容

1. JP1/AJS3の概要
2. 業務の自動化
 - (1)ジョブ定義
 - (2)即時実行登録
 - (3)ジョブ実行状況の監視
3. スケジュールに基づいた業務の自動運用
 - (1)カレンダー情報の設定
 - (2)スケジュール設定
 - (3)計画/確定実行登録
 - (4)実行スケジュールの確認
4. 特定の事象を契機とした業務の自動運用
 - (1)ファイル更新契機のジョブの実行
 - (2)起動条件の設定
5. 修了試験 (JP1認定資格試験ではありません)

受講料 ¥88,000 (税込)

コースコード: JPE312 JP1

<eラーニング> [マシン演習付き] ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3 管理 2 -システム設定・運用管理- (Version 10)
 12時間

JP1/Automatic Job Management System 3 (JP1/AJS3)のインストール、設定、運用に関する知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。

到達目標

- ・JP1/AJS3のインストールができる。
- ・エージェントの追加・変更ができる。
- ・JP1/AJS3を操作するためのユーザー情報 (JP1ユーザー、資源グループ別権限レベル、ユーザーマッピング)の設定ができる。
- ・JP1/AJS3のバックアップとリカバリーができる。
- ・ジョブネットの定義の回避・回復、運用状況監視の操作ができる。
- ・運用中のジョブネットの変更 (ジョブネット変更・リリース管理)ができる。

対象者 JP1/AJS3を使用してシステム構築・運用管理をする方。

前提知識 「ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3管理 1-ジョブ定義・監視- (Version 10) eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. JP1/AJS3のインストール
 - (1)JP1/Base、JP1/AJS3-Manager、JP1/AJS3-View
2. ジョブ実行環境の設定
 - (1)エージェント管理機能の設定
3. ユーザー管理機能の設定
 - (1)JP1ユーザー、アクセス権限、ユーザーマッピング
4. ジョブネットの運用
 - (1)ジョブネット定義の回避・回復
 - (2)運用状況の監視
 - (3)運用中のジョブネット変更
5. システムのバックアップとリカバリー
 - (1)JP1/Base、JP1/AJS3のバックアップ、リカバリー
 - (2)JP1/AJS3データベースのバックアップ、リカバリー
6. 修了試験 (JP1認定資格試験ではありません)

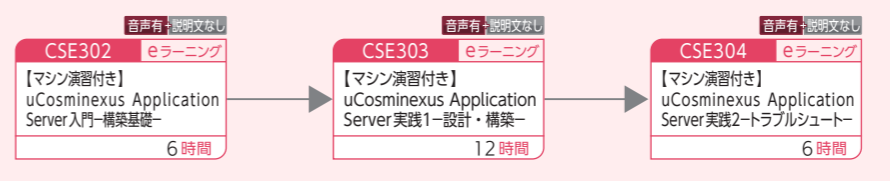
受講料 ¥88,000 (税込)

日立製品

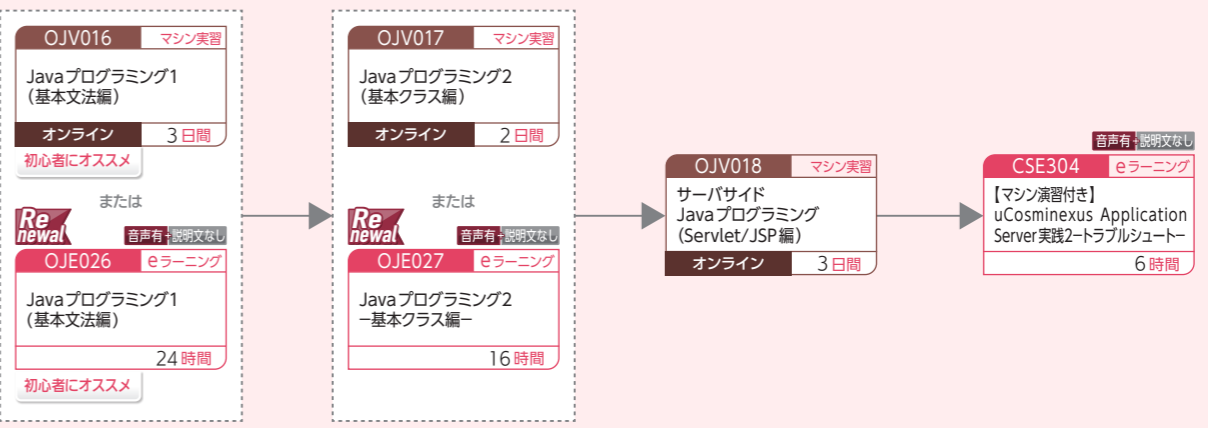
日立製作所のオープンミドルウェア、プラットフォームソフトウェアなどを扱うために必要な技術が修得できます。

uCosminexus Application Server

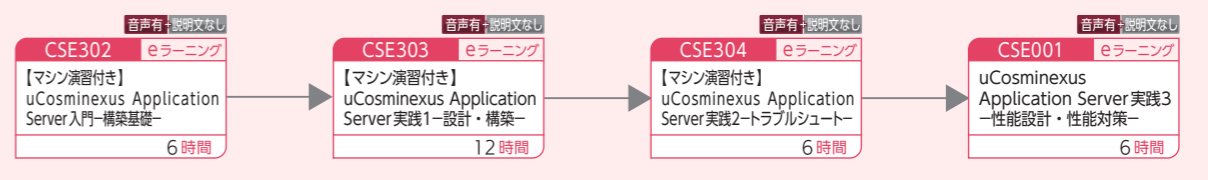
● uCosminexus Application Serverの設計・構築・運用をする方



● uCosminexus Application Serverを使用してWebアプリケーションの開発をする方



● uCosminexus Application Serverを使用したWebシステムの性能設計・性能対策をする方



※下記集合研修のコースについてお問い合わせがある場合は、日立オープンミドルウェア技術者認定センターまでご連絡願います。
 「CSJ017 uCosminexus Application Server入門-構築基礎-」
 「CSJ018 uCosminexus Application Server実践1-設計・構築-」
【日立オープンミドルウェア技術者認定センター問い合わせ窓口】
https://www.8.hitachi.co.jp/inquiry/it/soft/cert_contact/form.jsp

音声有・説明文有 : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

各コースの詳細 (開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

マシン実習 マシンを使用しながらの研修
グループ演習 グループ演習を中心とした研修
レクチャ 座学による研修
レクチャ
eラーニング eラーニング
インターネット接続による自己学習
その他
VCR バーチャルクラスルーム
インターネット接続によるオンライン研修

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

uCosminexus Application Server

コースID: CSE302 uCosminexus Application Server

<eラーニング>【マシン演習付き】uCosminexus Application Server 入門ー構築基礎ー
6時間

uCosminexus Application Serverを用いたWebシステムの構築手法を学習します。uCosminexus Application ServerのインストールからWebシステムの構築までを扱います。

到達目標

- uCosminexus Application Serverの機能概要を説明できる。
- uCosminexus Application Serverを用いて基本的な構成のWebシステムを構築できる。

対象者 uCosminexus Application Serverを用いてWebシステムを構築する方、uCosminexus Application Serverの導入を検討している方。

前提知識 Webアプリケーションに関する基礎知識があり、かつMicrosoft Windowsの基本的な操作経験があること。

内容

1. アプリケーションサーバ概要
2. uCosminexus Application Serverシステム構築の流れ
3. uCosminexus Application Serverのインストール
4. セットアップウィザードを用いたシステム構築
5. 運用管理ポータルを用いた操作・設定
6. 修了試験

受講料 ¥33,000 (税込)

コースID: CSE303 uCosminexus Application Server

<eラーニング>【マシン演習付き】uCosminexus Application Server 実践1ー設計・構築ー
12時間

uCosminexus Application Serverを用いたシステムの設計・構築・運用に必要なノウハウを学習します。

到達目標

- 要件にあった運用方法や信頼性確保手順を説明できる。
- システム構築に使用するパラメータを設計できる。
- システムの構築・運用ができる。

対象者 uCosminexus Application Serverを用いたWebシステムの設計・構築をする方。

前提知識 【【マシン演習付き】uCosminexus Application Server入門ー構築基礎ー】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。さらにWebシステムの構築または運用に携わった経験があること。

内容

1. 作業概要とシステム基本構成
2. システム基本設計
3. システム詳細設計
4. システム構築
5. 修了試験

受講料 ¥88,000 (税込)

コースID: CSE304 uCosminexus Application Server

<eラーニング>【マシン演習付き】uCosminexus Application Server 実践2ートラブルシュートー
6時間

uCosminexus Application Serverを用いたシステムのトラブルシュートについて学習します。トラブルが発生したときの対処方法を理解できます。

到達目標

- トラブルシュートの流れを説明できる。
- 代表的なトラブルについて、原因を切り分けることができる。

対象者 uCosminexus Application Serverを用いたWebシステムの障害対応をする方、JavaEEアプリケーションの開発をする方。

前提知識 【【マシン演習付き】uCosminexus Application Server実践1ー設計・構築ー】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。さらにJavaEEアプリケーション開発に携わった経験があること。

内容

1. トラブルシュートの概要
2. トラブルシュート手順
3. 代表的なトラブルの原因切り分け方法
4. 修了試験

受講料 ¥44,000 (税込)

コースID: CSE001 uCosminexus Application Server

<eラーニング>uCosminexus Application Server 実践3ー性能設計・性能対策ー
6時間

uCosminexus Application Server を用いたWebシステムにおいて、要件を満たす性能設計、性能対策について学習します。

到達目標

- 性能設計と性能検証の関係について説明できる。
- 要件を満たす性能設計ができる。
- ボトルネックの要因を分析し、性能対策ができる

対象者 uCosminexus Application Serverを用いたWebシステムの性能設計および性能対策をする方。

前提知識 【【マシン演習付き】uCosminexus Application Server実践1ー設計・構築ー】および【【マシン演習付き】uCosminexus Application Server実践2ートラブルシュートー】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. 性能設計と性能検証
2. 性能設計
3. 性能検証とチューニング
4. 修了試験

受講料 ¥33,550 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



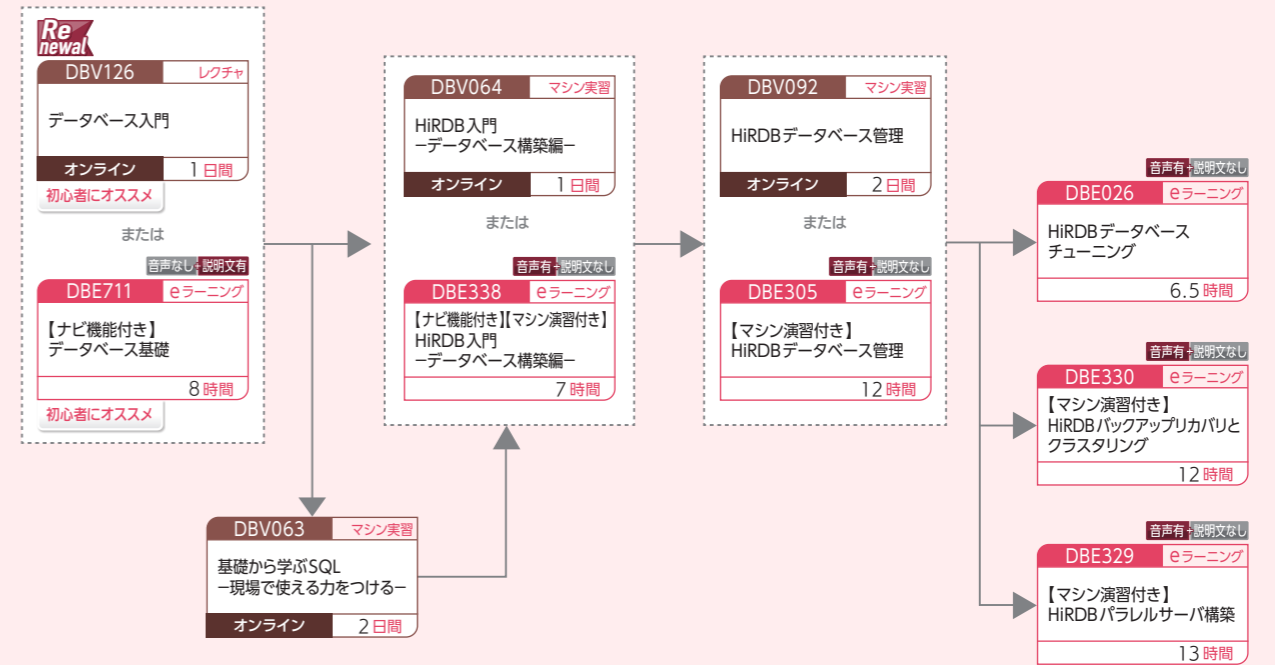
日立製品

日立製作所のオープンミドルウェア、プラットフォームソフトウェアなどを扱うために必要な技術が修得できます。

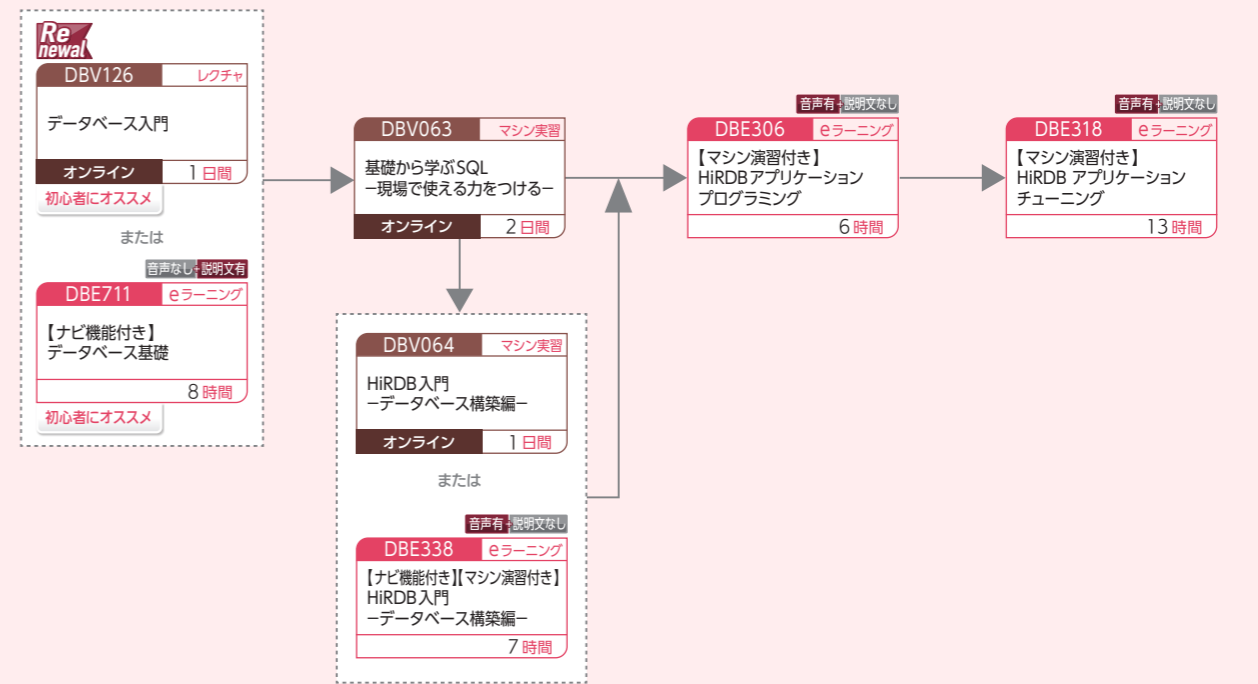
HiRDB

データベースマネジメントシステムであるHiRDBのシステム運用やアプリケーション開発を行ううえで必要となる知識と技術が修得できます。

● HiRDBを使用してデータベースを構築・運用する方



● HiRDBにアクセスするアプリケーションプログラムを開発する方



音声有 + 説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし + 説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

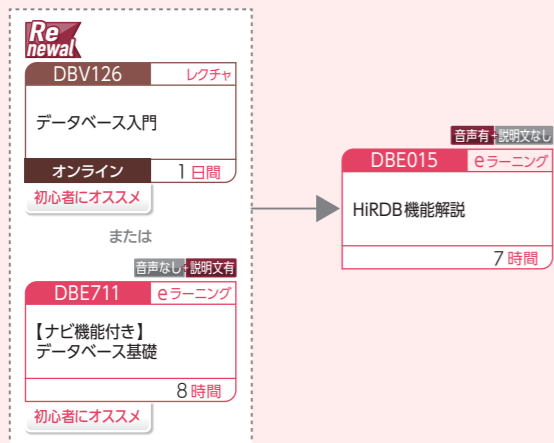
コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

● HiRDBの機能概要を修得したい方



音声有・説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

音声なし・説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

- マシン演習**：マシンを使用しながらの研修
- グループ演習**：グループ演習を中心とした研修
- レクチャ**：座学による研修
- eラーニング**：インターネット接続による自己学習
- その他**：バーチャル・クラスルーム
インターネット接続によるオンライン研修

コースコード: DBV064 HiRDB

HiRDB入門-データベース構築編-【バーチャル・クラスルーム】
1日間

HiRDBを初めて使用するにあたって必要なHiRDBのアーキテクチャや、HiRDBにおけるユーザ・表・インデックスの概念、およびその定義方法に関する基礎知識を学習します。HiRDB講座の導入コースとしてお勧めです。

到達目標

- HiRDBシステムのアーキテクチャの概要を理解し説明できる。
- 定義系SQLを用いて、HiRDB上にユーザ、スキーマ、テーブル、ビュー、インデックスを作成できる。

対象者 HiRDBシステムの基礎的な知識を必要とする方、現在HiRDBの導入を検討している方。

前提知識 「データベース入門」コース、または【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内容**
- HiRDBの概要
 - HiRDBインストール
 - HiRDB環境設定
 - HiRDBの開始と終了
 - ユーザの作成
 - スキーマの作成
 - 表の作成
 - インデックスの作成

受講料 ¥33,000（税込）

コースコード: DBE338 HiRDB

<eラーニング>【ナビ機能付き】【マシン演習付き】HiRDB入門-データベース構築編-
7時間

HiRDBを初めて使用するにあたって必要なHiRDBのアーキテクチャやHiRDBにおけるユーザ・表・インデックスに関する基礎知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。HiRDB講座の導入コースとしてお勧めです。

到達目標

- HiRDBシステムのアーキテクチャの概要を理解し説明できる。
- 定義系SQLを用いて、HiRDB上にユーザ、スキーマ、テーブル、ビュー、インデックスを作成できる。

対象者 ITエンジニア職、若手・中堅のHiRDB初学者の方で、データベース構築を基礎から学習したい方。

前提知識 「データベース入門」コース、または【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内容**
- HiRDBの概要
 - HiRDBのインストール
 - HiRDBの環境設定
 - HiRDBの開始と終了
 - ユーザの作成
 - スキーマの作成
 - 表の作成
 - インデックスの作成
 - 修了試験

受講料 ¥33,000（税込）

コースコード: DBE015 HiRDB

<eラーニング>HiRDB機能解説
7時間

HiRDBの特長、システム構成およびデータベース活用のための各種機能について学習します。

到達目標

- HiRDBシステムのアーキテクチャの概要を理解し説明できる。
- HiRDBシステムの各種機能の概要を理解し説明できる。

対象者 HiRDBシステムの設計・運用を行う方、HiRDBシステムの導入を検討している方。

前提知識 「データベース入門」コース、または【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内容**
- 並列データベースの技術
 - HiRDBの概要
 - データベースの構造
 - HiRDBの各種機能
 - 修了試験

受講料 ¥26,950（税込）

コースコード: DBV092 HiRDB

HiRDBデータベース管理【バーチャル・クラスルーム】
2日間

HiRDBのデータベース物理設計から環境構築、定期的な運用（バックアップ/リカバリ、再編成、セキュリティ等）など、データベース管理者として必要な基礎知識を学習します。

到達目標

- HiRDBシステムの設計を行える。
- HiRDBのコマンドを用いHiRDBシステムを構築できる。
- HiRDBシステムの基本的な管理作業の概要を理解し説明できる。

対象者 HiRDBのデータベース管理者としての基本的な知識を必要とする方。

前提知識 「基礎から学ぶSQL-現場で使える力をつける-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内容**
- HiRDBのアーキテクチャ
 - 構築と運用要件の確認
 - データベース設計
 - データベース構築
 - データベースセキュリティ
 - データベースの運用と保守
 - トラブルシューティング

受講料 ¥66,000（税込）

コースコード: DBE305 HiRDB

<eラーニング>【マシン演習付き】HiRDBデータベース管理
12時間

HiRDBのデータベース物理設計から環境構築、定期的な運用（バックアップ/リカバリ、再編成、セキュリティ等）など、データベース管理者として必要な基礎知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。

到達目標

- HiRDBシステムの設計を行える。
- HiRDBのコマンドを用い、HiRDBシステムを構築できる。
- HiRDBシステムの基本的な管理作業の概要を理解し、説明できる。

対象者 HiRDBのデータベース管理者としての基本的な知識を必要とする方。

前提知識 「基礎から学ぶSQL-現場で使える力をつける-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内容**
- HiRDBのアーキテクチャ
 - 構築と運用要件の確認
 - データベース設計
 - データベース構築
 - データベースセキュリティ
 - データベースの運用と保守
 - トラブルシューティング
 - 修了試験

受講料 ¥66,000（税込）

コースコード: DBE306 HiRDB

<eラーニング>【マシン演習付き】HiRDB アプリケーションプログラミング
6時間

HiRDBにアクセスするアプリケーションを開発するために必要な知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。

到達目標 各種アプリケーション開発技術を用い、HiRDBにアクセスするアプリケーションを作成できる。

対象者 HiRDBにアクセスするアプリケーションを開発する方。

前提知識 「基礎から学ぶSQL-現場で使える力をつける-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内容**
- HiRDBのアーキテクチャ
 - HiRDBのアプリケーションプログラミング概要
 - 表のデータ型
 - アプリケーションプログラムの実装
 - ストアドプロシージャ、ストアドファンクションとトリガー
 - データベースセキュリティ
 - 修了試験

受講料 ¥33,000（税込）

各コースの詳細（開催時間や注意事項など）、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho

デジタルトランスフォーメーション

DXマインド・プロセス・マネジメント

課題分析（何をなすべきかを着想する）

仮説構築（ビジネスモデルをデザインする）

プロトタイプと価値検証（共通）

プロトタイプと価値検証（データ環境構築）

プロトタイプと価値検証（分析モデル構築）

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント


コンプライアンス


ビジネス/ヒューマン


グローバル


OT(モノづくり・専門技術)

HiRDB

コースコード: DBE026	HiRDB
 <eラーニング> HiRDBデータベースチューニング	
6.5時間	
HiRDBを効率良く運用するために必要なパフォーマンス診断や、チューニング方法を学習します。	
到達目標 HiRDBサーバ上の各種要素に対するパフォーマンス診断、チューニング方針を理解し、説明できる。	
対象者 HiRDBのパフォーマンスチューニングの知識を必要とする方。	
前提知識 「HiRDBデータベース管理」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内容 1. パフォーマンスチューニング概要 2. データベース設計 3. グローバルバッファのチューニング 4. ログバッファのチューニング 5. SQLオブジェクトバッファのチューニング 6. 修了試験	
受講料 ¥30,800 (税込)	

コースコード: DBE318	HiRDB
 <eラーニング> [マシン演習付き] HiRDB アプリケーションチューニング	
1.3時間	
HiRDBに適した処理効率の良い業務アプリケーションの開発技術や、アプリケーションのパフォーマンス診断およびチューニング方法を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。	
到達目標 ・応用的なSQLを用い、HiRDBを効率的に使用するための技術を実装できる。 ・HiRDBに接続するアプリケーションの、パフォーマンス診断、チューニング作業を行える。	
対象者 HiRDBにアクセスする処理効率の良いアプリケーションの開発技術を必要とする方。	
前提知識 【【マシン演習付き】HiRDBアプリケーションプログラミング】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内容 1. SQLコーディングテクニック (1) 応用的なSQL (2) APの保守性/性能を高めるためのSQLの書き方 2. 排他制御 (1) 排他制御の概要 (2) Isolationレベルの制御 (3) デッドロック対策 3. アクセス効率の良いアプリケーションプログラムの作成 (1) アクセスパス (2) SQLとインデックス (3) SQL最適化 4. SQLチューニング (1) 統計情報の収集 (2) SQLチューニング (3) HiRDB SQL Tuning Advisorを使用したSQLチューニング 5. 修了試験	
受講料 ¥88,000 (税込)	

コースコード: DBE330	HiRDB
 <eラーニング> [マシン演習付き] HiRDBバックアップリカバリとクラスタリング	
1.2時間	
HiRDBを安定して運用するための技術や、各種障害に応じたリカバリ方法およびクラスタリング(系切り替え)技術や、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。	
到達目標 ・HiRDBシステムに対する各種バックアップ・リカバリ作業を行える。 ・HiRDBシステムに対するクラスタリング技術の概要を理解し、説明できる。	
対象者 HiRDB管理者として障害対策に関する知識を必要とする方。	
前提知識 「HiRDBデータベース管理」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内容 1. バックアップリカバリとクラスタリングの概要 2. バックアップリカバリにあたっての基礎知識 3. データベースのバックアップ 4. データベースのリカバリ 5. システムファイルの障害対処 6. クラスタリングの概要 7. クラスタリング環境の構築と運用 8. 修了試験	
受講料 ¥88,000 (税込)	

コースコード: DBE329	HiRDB
 <eラーニング> [マシン演習付き] HiRDBパラレルサーバ構築	
1.3時間	
HiRDBパラレルサーバを使ったHiRDBシステムの構築や運用に必要な基礎知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。	
到達目標 ・HiRDBパラレルサーバシステムの物理設計ができる。 ・HiRDBパラレルサーバシステムの構築ができる。 ・HiRDBパラレルサーバシステムが持つ機能について理解し、説明できる。	
対象者 HiRDBのデータベース管理者としてHiRDBパラレルサーバシステムの構築に関する知識を必要とする方。	
前提知識 「HiRDBデータベース管理」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内容 1. HiRDB/パラレルサーバのアーキテクチャ (1) HiRDB/パラレルサーバの構成 (2) HiRDB/パラレルサーバの特長 (3) HiRDB/パラレルサーバの採用基準 2. 要件確認 (1) 要件確認の目的 (2) 要件確認項目一覧 (3) 項目の確認および調査 (4) BES数見積もりに必要な項目の確認および調査 3. BESとFESの配置方針と必要台数の見積り (1) 基本的なサーバの配置方針 (2) BESの配置および必要台数の決定 (3) FESの配置および必要台数の決定 4. リソースの配置方針と容量見積り (1) リソースの配置方針 (2) 容量見積り 5. データベース構築 (1) データベース構築手順 (2) サーバマシン環境・データベース環境の決定 (3) システム定義ファイルの作成 (4) HiRDBファイルシステム領域の作成 (5) システムファイルの作成 (6) RDエリアの作成とHiRDBシステムの開始 (7) 表の定義 6. HiRDB/パラレルサーバのその他の機能 (1) 高性能を実現するHiRDB/パラレルサーバの機能 (2) HiRDB/パラレルサーバシステムにおけるHAクラスタ 7. 修了試験	
受講料 ¥88,000 (税込)	

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

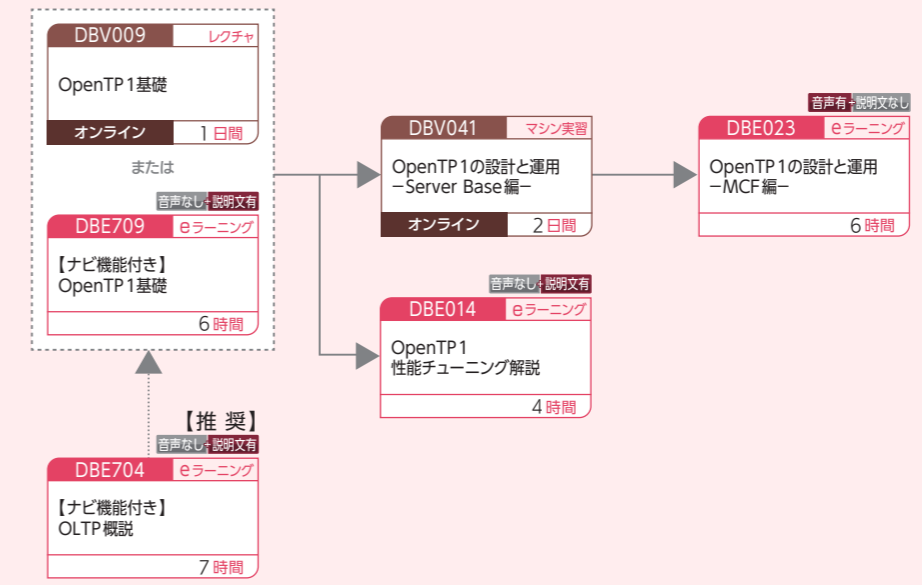
日立製品	日立製作所のオープンミドルウェア、プラットフォームソフトウェアなどを扱うために必要な技術が修得できます。
JP1	
uCosminexus Application Server	
HiRDB	
OpenTP1	TPモニタであるOpenTP1システムの構築や運用、およびアプリケーションを開発するうえで必要となる知識と技術が修得できます。
VOS3	
XDM	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルトランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント	
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)	
プロトタイプと価値検証 (共通)	
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)	
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT(モノづくり・専門技術)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

OpenTP1

● OpenTP1を使用してOLTPシステムを構築・運用・設計する方



音声有 + 説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

OpenTP1

コースコード: DBV009 / OpenTP1

OpenTP1基礎
【バーチャル・クラスルーム】

1日間

到達目標
・OLTPシステムの構築に必要なOLTPの基礎知識、およびTPモニタとしてのOpenTP1の役割、構成、機能を学習します。

対象者
OpenTP1システムを構築・管理する方、OpenTP1システムにアクセスするアプリケーションを開発する方。

前置知識
OS、データベースおよびネットワークの基礎知識があること。

内容
1. OLTPの基礎知識
(1) クライアントサーバシステム
(2) OLTPの基礎知識
(3) インターネット連携
2. OpenTP1の機能
(1) アプリケーション間の通信形態
(2) リモートプロシジャコール (RPC)
(3) メッセージ送受信形態
(4) メッセージキューイング形態
(5) OpenTP1のプロセス制御
(6) トランザクション制御
3. OpenTP1の日常的な運用
(1) システムファイル
(2) OpenTP1の開始および終了

受講料 ¥33,000 (税込)

コースコード: DBE709 / OpenTP1

<eラーニング> [ナビ機能付き]
OpenTP1基礎

6時間

到達目標
・トランザクションの特徴とOLTPについて理解し説明できる。
・OpenTP1の役割、構成、機能について理解し説明できる。

対象者
OpenTP1システムを構築および管理する方、OpenTP1システムにアクセスするアプリケーションを開発する方。

前置知識
【ナビ機能付き】OLTP概説/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容
1. OLTPの基礎知識
(1) クライアントサーバシステム
(2) OLTPの基礎知識
(3) OpenTP1の特徴
(4) インターネット連携
2. OpenTP1の機能
(1) アプリケーション間の通信形態
(2) リモートプロシジャコール
(3) メッセージ送受信形態
(4) メッセージキューイング形態
(5) OpenTP1のプロセス制御
(6) トランザクション制御
3. OpenTP1の日常的な運用
(1) システムファイル
(2) OpenTP1の運用
4. 修了試験

受講料 ¥20,900 (税込)

コースコード: DBV041 / OpenTP1

OpenTP1の設計と運用
—Server Base編—
【バーチャル・クラスルーム】

2日間

到達目標
・OpenTP1によるOLTPシステムの構築に必要なOpenTP1のシステムの作成、運用方法を学習します。

対象者
OpenTP1システムを構築する方、OpenTP1システムを管理する方。

前置知識
「OpenTP1基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容
1. OpenTP1の概要
2. OpenTP1システム構築
3. システムファイルの作成
4. システム定義の作成
5. リソースマネージャの登録
6. OpenTP1の運用
7. ユーザサーバの設定と運用
8. システムファイルの障害対策
9. OpenTP1クライアントの設定

受講料 ¥88,000 (税込)

コースコード: DBE023 / OpenTP1

<eラーニング>
OpenTP1の設計と運用—MCF編—

6時間

MCFを使用するOpenTP1のシステムの作成、運用方法について学習します。

到達目標
・OpenTP1のコマンドを用い、MCFの機能を実装したOpenTP1システムを構築できる。
・MCFの機能を実装したOpenTP1システムの基本的な管理作業ができる。

対象者
OpenTP1システムを構築する方、OpenTP1システムを管理する方。

前置知識
「OpenTP1設計と運用—Server Base編—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容
1. メッセージ送受信形態
2. OpenTP1システムの構築
3. ネットワークコミュニケーション定義の作成
4. OpenTP1の運用
5. 修了試験

受講料 ¥19,800 (税込)

コースコード: DBE014 / OpenTP1

<eラーニング>
OpenTP1性能チューニング解説

4時間

OpenTP1における性能見積の考え方と、さまざまな性能チューニング方法について学習します。

到達目標
・OpenTP1における性能見積の考え方を理解し説明できる。
・さまざまな性能チューニング方法を理解し説明できる。

対象者
OpenTP1システムを管理する方。

前置知識
「OpenTP1基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容
1. OpenTP1の通信性能
2. OpenTP1のトランザクション性能
3. OpenTP1のプロセス・メモリ性能
4. OpenTP1の性能全般
5. 修了試験

受講料 ¥11,000 (税込)

コースコード: DBV041 / OpenTP1

OpenTP1の設計と運用
—Server Base編—
【バーチャル・クラスルーム】

2日間

到達目標
・OpenTP1によるOLTPシステムの構築に必要なOpenTP1のシステムの作成、運用方法を学習します。

対象者
OpenTP1システムを構築する方、OpenTP1システムを管理する方。

前置知識
「OpenTP1基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容
1. OpenTP1の概要
2. OpenTP1システム構築
3. システムファイルの作成
4. システム定義の作成
5. リソースマネージャの登録
6. OpenTP1の運用
7. ユーザサーバの設定と運用
8. システムファイルの障害対策
9. OpenTP1クライアントの設定

受講料 ¥88,000 (税込)

各コースの詳細 (開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

マシン実習 マシンを使用しながらの研修
グループ演習 グループ演習を中心とした研修
レクチャ 産学による研修
eラーニング インターネット接続による自己学習
VCR バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修
その他

日立製品

日立製作所のオープンミドルウェア、プラットフォームソフトウェアなどを扱うために必要な技術が修得できます。

VOS3

日立メインフレーム OSであるVOS3の使用方法や機能、システム運用管理技術が修得できます。

● VOS3システムの運用設計および実装・運用する方

この図は、VOS3システムの運用設計および実装・運用の学習パスを示しています。左側のボックスには、VSV016 (VOS3基礎1) と VSE003 (VOS3基礎1) の2つのコースがあり、それぞれ「初心者におすすめ」のラベルが付いています。右側のボックスには、VSV015 (VOS3基礎2) と VSE004 (VOS3基礎2) の2つのコースがあり、それぞれ「初心者におすすめ」のラベルが付いています。また、VSV016とVSE003の間に「または」のラベルがあり、VSE003には「音声なし・説明文有」のラベルがあります。VSV015とVSE004の間にも「または」のラベルがあり、VSE004には「音声なし・説明文有」のラベルがあります。これらのコースは、VSV011 (VOS3システム解説) と VSV017 (VOS3応用) の2つのコースへと続きます。VSV011には「初心者におすすめ」のラベルがあり、VSV017には「初心者におすすめ」のラベルがあります。また、VSV011とVSV017の間にも「または」のラベルがあります。さらに、VSV011とVSV017の両方から、休講 (VSJ018) と VOS3ジョブ管理解説 (集合) の2つのコースへと続きます。休講には「初心者におすすめ」のラベルがあり、VOS3ジョブ管理解説には「初心者におすすめ」のラベルがあります。

● VOS3システムでアプリケーションを開発する方

この図は、VOS3システムでアプリケーションを開発する学習パスを示しています。左側のボックスには、VSV016 (VOS3基礎1) と VSE003 (VOS3基礎1) の2つのコースがあり、それぞれ「初心者におすすめ」のラベルが付いています。右側のボックスには、VSV015 (VOS3基礎2) と VSE004 (VOS3基礎2) の2つのコースがあり、それぞれ「初心者におすすめ」のラベルが付いています。また、VSV016とVSE003の間に「または」のラベルがあり、VSE003には「音声なし・説明文有」のラベルがあります。VSV015とVSE004の間にも「または」のラベルがあり、VSE004には「音声なし・説明文有」のラベルがあります。これらのコースは、VSV017 (VOS3応用) の1つのコースへと続きます。VSV017には「初心者におすすめ」のラベルがあります。

言語に関する技術
COBOL

音声有・説明文有 : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前置知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

<p>ｺｰｽｺｰﾄﾞ: VSV016 VOS3</p> <p>VOS3基礎1 －はじめてのメインフレーム－ 【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>メインフレームシステムの構成要素(ハードウェア/ソフトウェア)、および日立メインフレームのオペレーティングシステムであるVOS3の基本的な機能を学習します。</p> <p>到達目標 ・メインフレームシステムの概要を説明できる。 ・メインフレームシステムのデータ管理方法を説明できる。 ・メインフレームシステムでのプログラム開発手順を説明できる。 ・メインフレームシステムでのジョブの実行手順を説明できる。 ・メインフレームシステムの運用管理機能を説明できる。</p> <p>対象者 はじめてVOS3を学習する方で、今後アプリケーション開発や運用・管理をする方。</p> <p>前置知識 特に必要としません。</p> <p>内容 1. メインフレームシステムの概要 2. メインフレームシステムのデータ管理方式 3. メインフレームシステムでのプログラム開発手順 4. メインフレームシステムでのジョブの実行手順 5. メインフレームシステムの運用管理機能</p> <p>受講料 ¥33,000 (税込)</p>
--

<p>ｺｰｽｺｰﾄﾞ: VSE004 VOS3</p> <p><eラーニング>VOS3基礎2－JCL－ 【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>VOS3システムでジョブの実行に必要な基本的なJCL(ジョブ制御文)や、システムメッセージリストの見た目を学習します。</p> <p>到達目標 ・JCL(ジョブ制御文)の役割を説明できる。 ・JOB文、EXEC文、DD文を使用してジョブ制御文を作成できる。 ・システムメッセージリストからジョブ実行に関する情報を読み取ることができる。</p> <p>対象者 VOS3システムでJCL(ジョブ制御文)を使用したアプリケーション開発や運用を行う方、ジョブ制御文を基礎から学習したい方。</p> <p>前置知識 「VOS3基礎1－はじめてのメインフレーム－」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容 1. JCL(ジョブ制御文)の役割 2. ジョブの実行過程 3. ジョブ制御文 (1)JOB文 (2)EXEC文 (3)DD文 4. システムメッセージリストの見方 5. 修了試験</p> <p>受講料 ¥36,300 (税込)</p>

<p>ｺｰｽｺｰﾄﾞ: VSE003 VOS3</p> <p><eラーニング>VOS3基礎1 －はじめてのメインフレーム－</p> <p>メインフレームシステムの構成要素(ハードウェア/ソフトウェア)、および日立メインフレームのオペレーティングシステムであるVOS3の基本的な機能を学習します。</p> <p>到達目標 ・メインフレームシステムの概要を説明できる。 ・メインフレームシステムのデータ管理方法を説明できる。 ・メインフレームシステムでのプログラム開発手順を説明できる。 ・メインフレームシステムでのジョブの実行手順を説明できる。 ・メインフレームシステムの運用管理機能を説明できる。</p> <p>対象者 はじめてVOS3を学習する方で、今後アプリケーション開発や運用・管理をする方。</p> <p>前置知識 特に必要としません。</p> <p>内容 1. メインフレームシステムの概要 2. メインフレームシステムのデータ管理方式 3. メインフレームシステムでのプログラム開発手順 4. メインフレームシステムでのジョブの実行手順 5. メインフレームシステムの運用管理機能 6. 修了試験</p> <p>受講料 ¥18,700 (税込)</p>
--

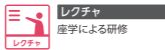
<p>ｺｰｽｺｰﾄﾞ: VSV011 VOS3</p> <p><eラーニング>VOS3システム解説 【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>VOS3システムを管理するために必要となるVOS3の基礎知識や機能を学習します。</p> <p>到達目標 ・VOS3システムの処理形態を説明できる。 ・仮想空間の構成について説明できる。 ・仮想空間と記憶装置(主記憶・補助記憶)の関係を説明できる。 ・TRUSTの機能について説明できる。 ・システム運用の自動化機能について説明できる。</p> <p>対象者 VOS3システムを管理する方。</p> <p>前置知識 「VOS3基礎2－JCL－」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。VOS3の利用経験が2年以上あると、より理解が深まります。</p> <p>内容 1. VOS3の概要 2. 各種処理形態 (1)バッチ (2)TSS (3)DB/DC 3. 仮想記憶装置のしくみ 4. データ処理の高速化機能 (1)LPAの利用 (2)XPL (3)VSAMHAF (4)VIO (5)SAMESF 5. セキュリティ管理機能(TRUST) 6. システム運用の自動化機能 (1)AOMPLUS (2)HOPSS3 (3)JP1との連携</p> <p>受講料 ¥33,000 (税込)</p>

<p>ｺｰｽｺｰﾄﾞ: VSV015 VOS3</p> <p>VOS3基礎2－JCL－ 【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>VOS3システムでジョブの実行に必要な基本的なJCL(ジョブ制御文)や、システムメッセージリストの見た目を学習します。</p> <p>到達目標 ・JCL(ジョブ制御文)の役割を説明できる。 ・JOB文、EXEC文、DD文を使用してジョブ制御文を作成できる。 ・システムメッセージリストからジョブ実行に関する情報を読み取ることができる。</p> <p>対象者 VOS3システムでJCL(ジョブ制御文)を使用したアプリケーション開発や運用を行う方、ジョブ制御文を基礎から学習したい方。</p> <p>前置知識 「VOS3基礎1－はじめてのメインフレーム－」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容 1. JCL(ジョブ制御文)の役割 2. ジョブの実行過程 3. ジョブ制御文 (1)JOB文 (2)EXEC文 (3)DD文 4. システムメッセージリストの見方</p> <p>受講料 ¥61,600 (税込)</p>
--

<p>ｺｰｽｺｰﾄﾞ: VSV017 VOS3</p> <p>VOS3応用 －VSAMデータセットの活用－ 【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>VOS3システムを管理、およびVOS3システムでアプリケーションプログラムを開発するうえで必要となるVSAMの基礎知識や機能を学習します。</p> <p>到達目標 ・VSAMデータセットの特長を説明できる。 ・VSAMユーティリティの機能を説明できる。 ・ライブラリ管理システムLIME E2の機能を説明できる。 ・カタログの役割、機能を説明できる。</p> <p>対象者 VOS3システムの運用を行う方、VOS3システムでアプリケーションの開発を行う方。</p> <p>前置知識 「VOS3基礎2－JCL－」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容 1. データセットとディスクボリューム 2. VSAMデータセットの特長 3. ライブラリ管理システムLIMEE2の機能 4. データセットのカタログ機能 5. VSAMユーティリティの機能</p> <p>受講料 ¥33,000 (税込)</p>

<p>ｺｰｽｺｰﾄﾞ: VSJ018 VOS3</p> <p>VOS3ジョブ管理解説</p> <p>VOS3のシステム管理をするために必要となるJSS3の機能と設定方法を学習します。</p> <p>到達目標 ・JSS3の機能を説明できる。 ・JSS3の起動の流れや仕組みを説明できる。 ・ジョブ入出力に関するパラメタを説明できる。 ・ジョブの実行スケジュールに関するパラメタを説明できる。</p> <p>対象者 VOS3システムの運用管理に携わる方。</p> <p>前置知識 「VOS3基礎2－JCL－」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容 1. JSS3の概要 2. JSS3の起動と初期設定 (1)JSS3起動用カタログドロシジャ (2)JSS3初期設定/パラメタ 3. ジョブの実行管理 (1)ジョブの流れ (2)ジョブの入力 (3)ジョブの実行スケジュール (4)ジョブの実行制御 (5)ジョブ結果の出力 (6)スプールとジョブキューの管理</p> <p>受講料 ¥61,600 (税込)</p>
--

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ https://www.hitachi-ac.co.jp/

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

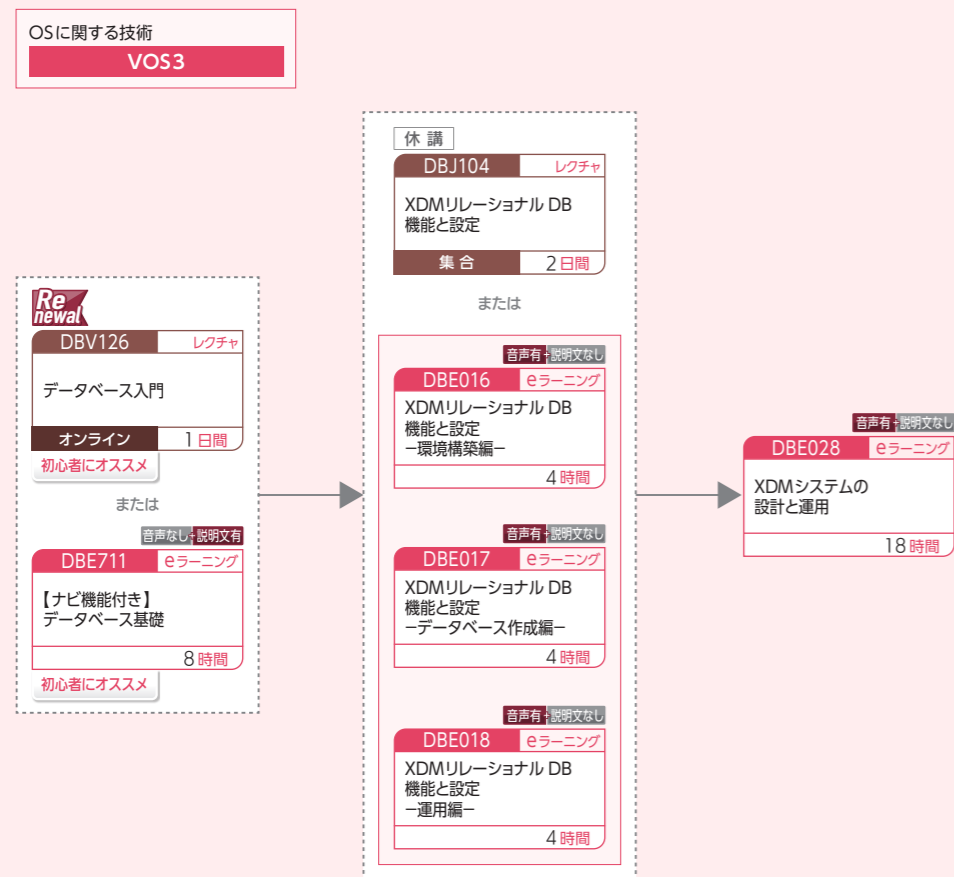
OT (モノづくり・専門技術)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

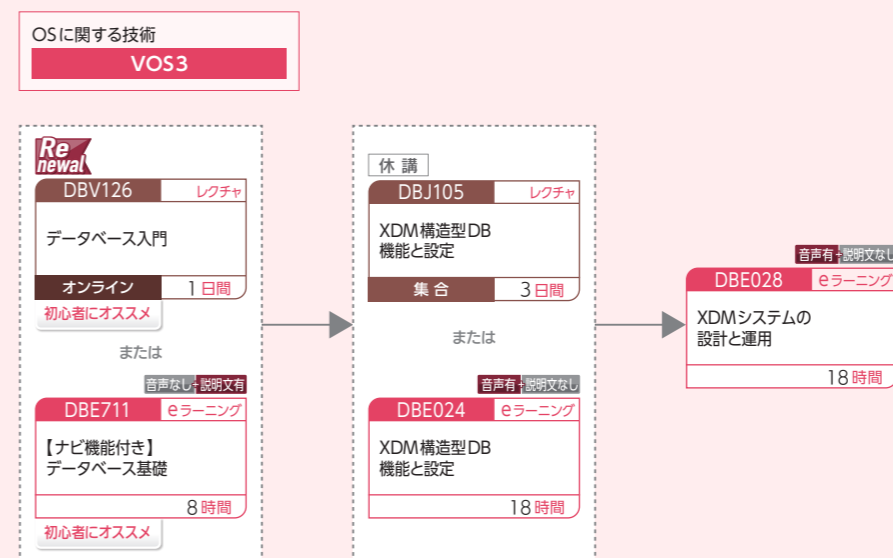
XDM

日立メインフレーム DB/DCであるXDMの機能や設定、システム運用管理技術が修得できます。

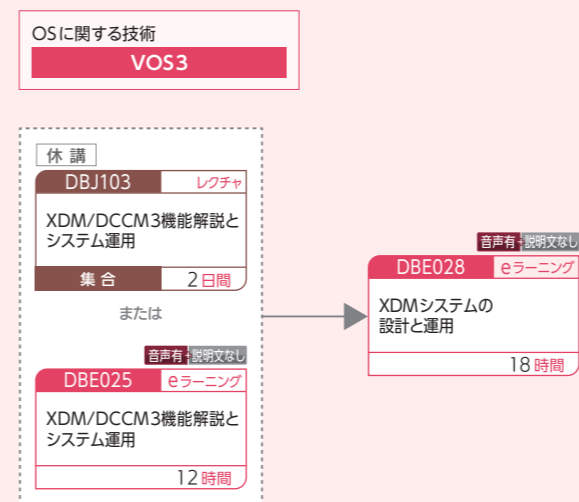
● XDMを使用してリレーショナルデータベースを構築・運用・設計する方



● XDMを使用して構造型データベースを構築・運用・設計する方



● XDM/DCCM3オンラインシステムを構築・運用・設計する方





音声有・説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)


音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)



音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

XDM	
日立製品	
JP1	
uCosminexus Application Server	
HiRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルトランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント	
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)	
プロトタイプと価値検証 (共通)	
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)	
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	
システム基盤	
IT基本	
オープンソースソフトウェア(OSS)	
Linux	
Microsoft	
ネットワーク	
ハードウェア	
セキュリティ	
データベース	
IT戦略・IS企画	
システム開発	
要件定義/設計	
プログラミング	
情報処理技術者試験対策	
ITリテラシ	
プロジェクトマネジメント	
コンプライアンス	
ビジネス/ヒューマン	
グローバル	
OT (モノづくり・専門技術)	

コード: DBJ104	XDM
  2日間	XDMリレーショナルDB機能と設定 休講
XDMリレーショナルデータベースシステムを構築する際に必要なデータベースの構造やその定義方法、データベースの管理や維持の方法を学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 論理構造と物理構造を理解し、説明できる。 表およびインデックスを定義できる。 機密保護、排他制御を理解し、説明できる。 バッチUAP用ユーザ空間を起動できる。
対象者	XDMリレーショナルデータベースシステムを構築・運用する方。
前提知識	「データベース入門」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> XDMシステムの概要 データベースの定義と作成 <ol style="list-style-type: none"> データベースの論理構造 データベースの物理構造 XDM/RDシステムの作成 データベースの管理と保守 <ol style="list-style-type: none"> データディクショナリ 機密保護 排他制御 データベースの運用 <ol style="list-style-type: none"> XDM/RDシステムの起動と停止 データベースの再編成
受講料	¥55,000 (税込)

コード: DBE024	XDM
 18時間	<eラーニング> XDM構造型DB機能と設定
XDM構造型データベースシステムを構築する際に必要なデータベースの構造やその定義方法、データベースの管理や維持の方法を学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> スキーマ、格納スキーマの適切な構造を定義できる。 データベース実行環境の適切なオプションを選択できる。 データベースの構造変更等の保守ができる。
対象者	XDM構造型データベースシステムを構築・運用する方。
前提知識	「データベース入門」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> XDMシステムの概要 データベースの論理構造とデータ操作 データベースの格納構造と定義 データベースの物理構造と定義 プログラムからのデータベース利用 <ol style="list-style-type: none"> 仮想構造 データベースの操作機能 データベースの作成と保守 データベースの管理 <ol style="list-style-type: none"> 排他制御 コミット(同期点)処理 データベースの障害回復
受講料	¥55,000 (税込)

コード: DBJ105	XDM
  3日間	XDM構造型DB機能と設定 休講
XDM構造型データベースシステムを構築する際に必要なデータベースの構造やその定義方法、データベースの管理や維持の方法を学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> スキーマ、格納スキーマの適切な構造を定義できる。 データベース実行環境の適切なオプションを選択できる。 データベースの構造変更等の保守ができる。
対象者	XDM構造型データベースシステムを構築・運用する方。
前提知識	「データベース入門」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> XDMシステムの概要 データベースの論理構造とデータ操作 データベースの格納構造と定義 データベースの物理構造と定義 プログラムからのデータベース利用 <ol style="list-style-type: none"> 仮想構造 データベースの操作機能 データベースの作成と保守 データベースの管理 <ol style="list-style-type: none"> 排他制御 コミット(同期点)処理 データベースの障害回復
受講料	¥82,500 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

 マシン実習 マシンを使用しながらの研修	 グループ演習 グループ演習を中心とした研修	 レクチャ 座学による研修	 eラーニング インターネット接続による自己学習	 その他	 VCR バーチャルクラスルーム インターネット接続によるオンライン研修
---	---	--	---	---	--

XDM	
日立製品	
JP1	
uCosminexus Application Server	
HiRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルトランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント	
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)	
プロトタイプと価値検証 (共通)	
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)	
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	
システム基盤	
IT基本	
オープンソースソフトウェア(OSS)	
Linux	
Microsoft	
ネットワーク	
ハードウェア	
セキュリティ	
データベース	
IT戦略・IS企画	
システム開発	
要件定義/設計	
プログラミング	
情報処理技術者試験対策	
ITリテラシ	
プロジェクトマネジメント	
コンプライアンス	
ビジネス/ヒューマン	
グローバル	
OT (モノづくり・専門技術)	

コード: DBE025	XDM
 12時間	<eラーニング> XDM/DCCM3機能解説とシステム運用
XDMによるオンラインシステムを構築、運用するにあたり必要なXDM/DCCM3のメッセージ制御機能とオンラインシステム運用のための機能を説明します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> メッセージ制御についてさまざまなオプションを選択し、機能設定できる。 トランザクション定義ができる。
対象者	XDM/DCCM3を使用したオンラインシステムを構築・運用する方。
前提知識	データベースおよびネットワークの基礎知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> XDMシステムの概要 メッセージ制御 <ol style="list-style-type: none"> メッセージ受信/送信処理 UAPのローディング方式 メッセージ編集など オンラインの運用 <ol style="list-style-type: none"> XDMシステムの開始と終了 センタ運用 端末運用 XDM/DCCM3システム定義例
受講料	¥37,400 (税込)

コード: DBJ103	XDM
  2日間	XDM/DCCM3機能解説とシステム運用 休講
XDMによるオンラインシステムを構築、運用するにあたり必要なXDM/DCCM3のメッセージ制御機能とオンラインシステム運用のための機能を説明します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> メッセージ制御についてさまざまなオプションを選択し機能設定できる。 トランザクション定義ができる。
対象者	XDM/DCCM3を使用したオンラインシステムを構築・運用する方。
前提知識	データベースおよびネットワークの基礎知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> XDMシステムの概要 メッセージ制御 <ol style="list-style-type: none"> メッセージ受信/送信処理 UAPのローディング方式 メッセージ編集など オンラインの運用 <ol style="list-style-type: none"> XDMシステムの開始と終了 センタ運用 端末運用 XDM/DCCM3システム定義例
受講料	¥55,000 (税込)

コード: DBE028	XDM
 18時間	<eラーニング> XDMシステムの設計と運用
XDMによるオンラインシステムを構築、運用する際に必要な効果的なシステムの定義方法や運用の手順、およびそれらの作業方法を学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> XDM空間を起動できる。 オンラインのさまざまなオプションを選択し性能改善できる。 センタ運用のさまざまなオプションを選択し省力化が図れる。
対象者	XDMシステムの管理者としてシステムの定義作成や運用をする方。
前提知識	「XDM構造型DB機能と設定」コース、または「XDMリレーショナルDB機能と設定」eラーニングコース(3コースすべて)と、「XDM/DCCM3機能解説とシステム運用」コースを修了し、かつVOS3の各種用語や機能についての知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> 概要 XDMシステムの構築と運用 <ol style="list-style-type: none"> XDM運用のポイント XDMシステムの管理を支援するツール <ol style="list-style-type: none"> XDM/AOFE2 XDM/PAF XDMの設計指針 <ol style="list-style-type: none"> 性能設計 信頼性設計 DB設計 DC設計
受講料	¥78,650 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立ストレージ

日立ブロックストレージに関する製品・機能について必要な知識やスキルを修得できます。

● ストレージの基礎および周辺知識を知りたい方

【ストレージ】

CLE703 音声なし・説明文有 **eラーニング**
【ナビ機能付き】
ストレージ関連者向け
サーバ仮想化技術概説
3時間

SLV076 音声なし・説明文有 **レクチャ**
日立ストレージ製品概要
-ストレージ基礎・
製品紹介編-
オンライン 1日間

New
SLV087 音声なし・説明文有 **マシン実習**
初歩から学ぶ 日立ストレージ
GUI/CLIツール
-各ツールの操作を体験する-
オンライン 0.5日間

New
SLV088 音声なし・説明文有 **レクチャ**
初歩から学ぶ
ストレージ構築のポイント
オンライン 0.5日間

SJE708 音声なし・説明文有 **eラーニング**
【ナビ機能付き】
ストレージシステム基礎
8時間

【周辺知識】

SJE705 音声有・説明文なし **eラーニング**
【ナビ機能付き】
SAN概説
5時間

SJE016 音声有・説明文なし **eラーニング**
Fibre Channel概説
-日立ストレージ・ホストの
接続を理解するために-
4時間

SJE017 音声有・説明文なし **eラーニング**
SATA入門
2時間

SJE028 音声有・説明文なし **eラーニング**
SCSI入門
-ストレージインタフェースを
理解するために-
2時間

SJE018 音声有・説明文なし **eラーニング**
SAS (Serial Attached SCSI)
入門-ストレージインタフェース
を理解するために-
2時間

● 日立ストレージのハードウェア製品特長・構成を知りたい方

SLV076 音声なし・説明文有 **レクチャ**
日立ストレージ製品概要
-ストレージ基礎・
製品紹介編-
オンライン 1日間

SLV077 音声なし・説明文有 **マシン実習**
日立ストレージハードウェア
-ミッドレンジストレージ編-
オンライン 1日間

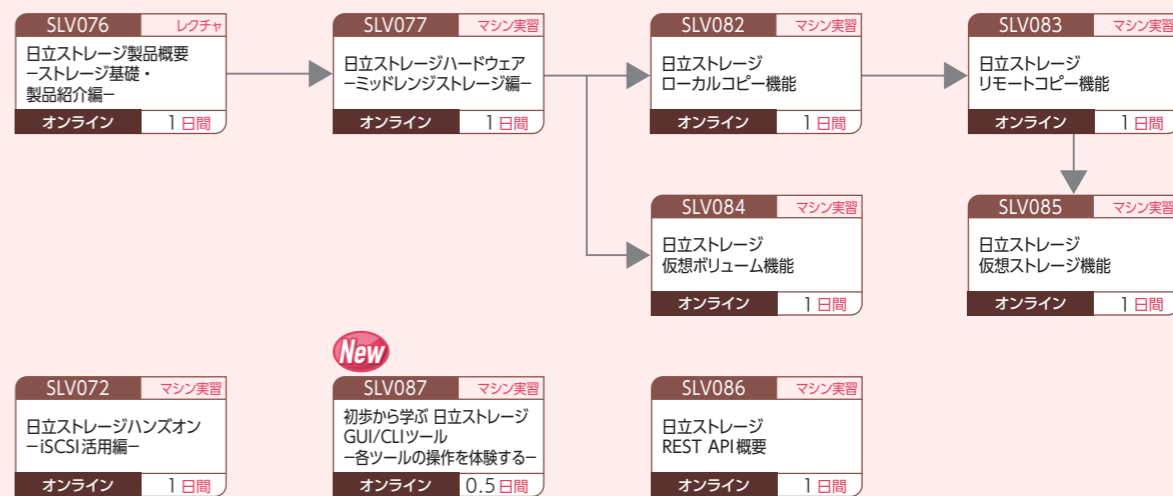
New
SLV088 音声なし・説明文有 **レクチャ**
初歩から学ぶ
ストレージ構築のポイント
オンライン 0.5日間

※SLV077は、製品シミュレータを使用したストレージ設定操作が体験できます。

- 音声有・説明文有** : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし・説明文有** : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

● 日立ストレージの各機能を使用したシステムの構築・運用技術を知りたい方



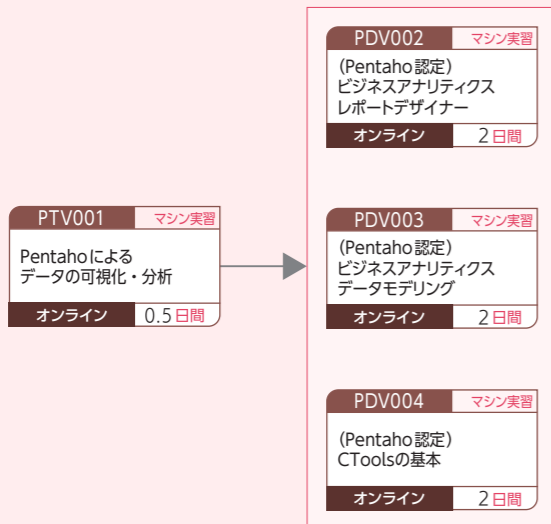
Pentaho

データ統合・分析基盤であるPentahoを使用したデータの統合処理や、分析・可視化に必要な機能や操作等の技術が修得できます。

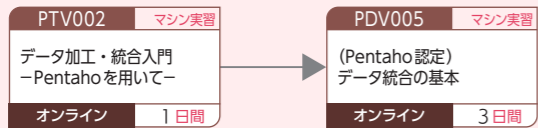
● Pentahoを使ってデータ操作・参照したい方

PDV001	マシン実習
(Pentaho認定) ビジネスアナリティクス ユーザーコンソール	
オンライン	1日間

● PentahoのBI機能を使ったデータ分析をしたい方



● Pentahoを使用してデータ統合をしたい方



- 音声有・説明文有**：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）
- 音声有・説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
- 音声なし・説明文有**：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

コースコード: PDV001	Pentaho	VCR
マシン実習	(Pentaho認定) ビジネスアナリティクス ユーザーコンソール 【バーチャル・クラスルーム】	
1日間	<p>Pentaho上の意思決定にビジネスインテリジェンスを利用するユーザーに対して、Pentaho製品の円滑なスタートを提供します。また、このコースはすべてのビジネス・アナリティクスとデータ統合の学習のための出発点となり、より高度なトピックのための前提条件となります。</p> <p>到達目標 インタラクティブレポート、アナライザ、レポートデザイナー、およびダッシュボードデザイナーの主な機能を説明できる。</p> <p>対象者 ビジネスユーザーの方、ビジネスアナリストをめざす方、データアナリスト・Pentaho管理者・Pentahoサポートを担当する方。</p> <p>前提知識 特に必要としません。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> Pentahoビジネスアナリティクス入門 インタラクティブレポートによるレポート作成 アナライザによるレポート作成 ダッシュボードデザイナーによるダッシュボード作成 <p>受講料 ¥110,000（税込）</p>	

コースコード: PDV003	Pentaho	VCR
マシン実習	(Pentaho認定) ビジネスアナリティクス データモデリング 【バーチャル・クラスルーム】	
2日間	<p>Pentahoメタデータエディターやスキーマワークベンチを使って、インタラクティブレポートやアナライザで使用するデータモデルの作成を行います。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> データソースウィザードを使用してCSVファイルからデータモデルを作成できる。 Pentahoメタデータエディターを使って、複雑なDBテーブルやレポートデータに対するセキュリティパラメータの設定をするためのビジネス言語定義が行える。 OLAP、ROLAP、ディメンショナル・モデリングを説明できる。 Mondrianスキーマの機能と目的を説明できる。 Pentahoアナライザの基本的なキューブを作成するために、スキーマワークベンチを使える。 ヒエラルキー・レベル・計算メンバーを含むスタースキーマを作成するために、スキーマワークベンチを使える。 スキーマワークベンチ内でMondrianスキーマをテストするために基本的なMDXクエリーを書ける。 Mondrianスキーマへのアクセスを管理するため、どのようにスキーマワークベンチのロールを使うか説明できる。 <p>対象者 ビジネスアナリスト、データアナリストをめざす方、Pentahoサポートを担当する方。</p> <p>前提知識 特に必要としません。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> Pentahoビジネスアナリティクス入門 Pentahoによるデータソースの動き OLAP/ROLAPとディメンショナル・モデリング スキーマワークベンチの使用 <p>受講料 ¥209,000（税込）</p>	

コースコード: PTV001	Pentaho	VCR
マシン実習	Pentahoによるデータの可視化・分析 【バーチャル・クラスルーム】	
0.5日	<p>Pentahoのアナライザレポート機能などを用いた、データの可視化および分析について学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> データ分析の処理方法であるOLAP (Online Analytical Processing) の概要を説明できる。 Pentahoを用いてデータを可視化、分析できる。 <p>対象者 Pentahoによるデータの可視化、分析について学びたい方。</p> <p>前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作についての知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> Pentahoのデータ可視化、分析機能概要 <ol style="list-style-type: none"> 概要 アナライザレポート機能 その他のレポート機能 アナライザレポート機能による可視化、分析 <ol style="list-style-type: none"> OLAP分析の概要 グラフ種別 データ分析操作 データ分析演習 <ol style="list-style-type: none"> 仮説の作成 分析と仮説の検証 <p>受講料 ¥38,500（税込）</p>	

コースコード: PDV004	Pentaho	VCR
マシン実習	(Pentaho認定) CToolsの基本 【バーチャル・クラスルーム】	
2日間	<p>リッチなユーザー体験を提供するピクセルパーフェクトなダッシュボードの作成方法について学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ダッシュボードデザインのためのトップ・ボトムアプローチが説明できる。 DCFのようなダッシュボードフレームワークの目的を説明できる。 コアのCTools (CDA、CDE、CCC) が使えて、その目的が説明できる。 CToolsの中で使用されるテクノロジーが説明できる。 CToolsトレーニング環境が説明できる。 CDEを使ったダッシュボードのためのレイアウトが作成できる。 CDEのライフサイクルの背景となる主要コンセプトが説明できる。 CDEデータソースパースペクティブが説明できる。 Mondrianデータソースをダッシュボードに追加できる。 CCCとCCC2が説明できる。 チャートや表がダッシュボードに追加できる。 チャートカスタマイズのための拡張ポイントを見つけるためドキュメントを使える。 パラメータコンポーネントをダッシュボードに追加できる。 セレクトクエリやウィジェットをダッシュボードに追加できる。 <p>対象者 ビジネスアナリストをめざす方。</p> <p>前提知識 「(Pentaho認定) ビジネスアナリティクス」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> ダッシュボードデザイン CToolsのアーキテクチャ CDF/CDE入門 CDAによるダッシュボードデータソースの作成 ダッシュボードへのコンポーネント追加 CCCによるチャートの設定 コンポーネント間の相互利用 CGGとCDAのエクスポート機能 <p>受講料 ¥209,000（税込）</p>	

コースコード: PDV002	Pentaho	VCR
マシン実習	(Pentaho認定) ビジネスアナリティクス レポートデザイナー 【バーチャル・クラスルーム】	
2日間	<p>Pentahoレポートデザイナーにより、レポートのデザイン、作成、パブリッシュ方法を修得します。また、データソースへのアクセスからデザイン要素の追加までビジネスレポート作成に必要なすべてのステップを学習できます。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> レポートデザイナーの主要な特徴を説明できる。 データソースに接続してクエリーデザインツールによりレポートのためのクエリーが書ける。 さまざまなデータを使用して要素をデザインできる。 レポート要素をフォーマットして、条件フォーマットをレポート要素に適用できる。 ハイパーリンクとパラメーターをレポートに追加できる。 レポートデザイナーでチャートとサブレポートを使用できる。 レポート内でリソースファイルを使うことができる。 レポートウィザードを使ってレポートを作成できる。 <p>対象者 ビジネスアナリストをめざす方、Pentahoサポートを担当する方。</p> <p>前提知識 特に必要としません。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> Pentahoビジネスアナリティクス入門 レポートデザイナーによるレポート作成 高度なレポートウィザードによるレポート作成 レポートウィザードによるレポート作成 <p>受講料 ¥209,000（税込）</p>	

コースコード: PTV002	Pentaho	VCR
マシン実習	データ加工・統合入門 -Pentahoを用いて- 【バーチャル・クラスルーム】	
1日間	<p>データ統合に必要なETL処理について、データ加工の考え方やポイントを学習します。また、PentahoのPDI (Pentaho Data Integration) 機能を使用した、ETL処理の定義・実行操作を学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> データ統合を目的としたETL (Extract/Transform/Load) 処理のポイントを説明できる。 Pentahoを用いてETL処理を定義・実行できる。 業務でデータ統合を実現する方法を学びたい方。 Pentahoを使用したシステムの提案、導入を担当する営業、SEの方。 <p>対象者 業務でデータ統合を実現する方法を学びたい方、Pentahoを使用したシステムの提案、導入を担当する営業、SEの方。</p> <p>前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作についての知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> ETL概要 <ol style="list-style-type: none"> ETLとは ETLにおけるデータ加工のポイント Pentaho概要 <ol style="list-style-type: none"> Pentahoの概要と構成 PDIの用語・概念 データの名寄せ <ol style="list-style-type: none"> 名寄せとは 名寄せのポイント PDIでの設定・実行例 演習 データのクレンジング <ol style="list-style-type: none"> クレンジングとは クレンジングのポイント PDIでの設定・実行例 演習 <p>受講料 ¥66,000（税込）</p>	

各コースの詳細（開催時間や注意事項など）、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースコード:PDV005 Pentaho **VCR**



**(Pentaho認定) データ統合の基本
【バーチャル・クラスルーム】**

Pentahoデータ統合を活用し、生産性を向上させるスキルを修得できます。また、Pentahoのデータ統合機能を使用して、さまざまなアプリケーションにデータを配信する方法を学習できます。

- 到達目標**
- ステップやホップを含む基本的なデータ変換の作成、プレビュー、実行ができる。
 - データ変換の結果をメトリクスビューやログビューで確認できる。
 - 基本的なセキュリティを含むPentahoエンタープライズレポジトリを設定できる。
 - Pentahoエンタープライズレポジトリを使用できる。
 - データ変換ステップのためのエラーハンドリングができる。
 - データベース接続を作成してデータベース探索が行える。
 - データ変換の作成が行える。
 - ストリーム上での複雑な計算を行うデータ変換の作成できる。
 - パラメータや環境変数を使った繰り返しのデータ変換を作成できる。
 - データ補正データクレンジングにPentahoデータ統合を使用できる。
 - 異なるデータソースへデータをロードできる。
 - ジョブを作成できる。
 - データ変換やジョブのためのログを設定し、結果を検証できる。
 - Pentahoデータ統合、Pentahoエンタープライズコンソールから、スケジュールしてモニタリングできる。

対象者 データアナリストをめざす方。

前提知識 特に必要としません。

- 内容**
1. 基本的なデータ変換の作成、プレビュー、実行
 2. メトリクスビューやログビュー
 3. Pentahoエンタープライズレポジトリ
 4. エラーハンドリング
 5. データベース接続
 6. 各種データ変換
 7. データ統合
 8. ジョブの作成

受講料 ¥308,000 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



DXマインド・プロセス・マネジメント

DXがもたらすビジネスへのインパクト、可能性について理解し、DXを推進するためのマインドを修得できます。

● DXを推進するためのマインドセット・プロセスを理解したい方

HSV175 レクチャ データ活用のパターンと ビジネス着想 オンライン 0.5日間	Re newal HSV224 グループ演習 イノベティブ思考 →事業創出プロセスを通じて 学ぶ オンライン 2日間	HSJ163 グループ演習 クリエイティブシンキング 集合 1日間
--	---	--

- 音声有、説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）
- 音声有、説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
- 音声なし、説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

コースコード：HSJ163 DXマインド



クリエイティブシンキング

1日間

イノベーションを切り開くために必須となる、クリエイティブなアイデアを閃かせるためのプロセスを実践演習を通して体感・学習します。

- 到達目標**
- ・クリエイティブなアイデアを閃かせるプロセスを実体験を通して理解することができる。
 - ・クリエイティブなアイデアを閃かせるために必要な思考、行動様式を知ることができる。

対象者 新しいことを考え出したいすべての方。

前提知識 特に必要としません。

- 内容**
1. なぜ今クリエイティブシンキングなのか？
 2. イノベーションと知識創造社会とは何か？
 3. IT人材にとってのクリエイティブ、イノベティブとは？
 4. クリエイティブシンキングの実体とは？
 5. なぜ、できないのか？どうすれば、できるのか？
 6. どうすれば実務で活かせるのか？
 7. ワークショップ
 8. 最後に

受講料 ¥44,000（税込）

各コースの詳細（開催時間や注意事項など）、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。<https://www.hitachi-ac.co.jp/>

課題分析(何をなすべきかを着想する)

社会変化や顧客課題、技術や業種・業務知識といったさまざまな要因から何をなすべきかを着想するイノベティブな考え方・技法を修得できます。

● 社会変化から着想する方

<p>HSJ207 <small>グループ演習</small></p> <p>協創型イノベーション開発手法 (モノとコトを結び 新たな顧客価値を創出する)</p> <p>集合 2日間</p>	<p>HSJ208 <small>グループ演習</small></p> <p>モノづくり事業をベースとした 高収益サービスの創生法 -Product-Service Systems (PSS)-</p> <p>集合 3日間</p>	<p>HSV158 <small>レクチャ</small></p> <p>イノベーションプロセスを 強化するシナリオプランニング</p> <p>オンライン 1日間</p>
---	---	---

● 顧客課題から着想する方

<p>HSV224 <small>グループ演習</small></p> <p>イノベティブ思考 -事業創出プロセスを通じて 学ぶ-</p> <p>オンライン 2日間</p>
--

● 技術から着想する方

<p>IOE004 <small>eラーニング</small></p> <p>デジタル時代に必要な IT技術概説</p> <p>6時間</p>	<p>IOE010 <small>eラーニング</small></p> <p>マイクロラーニングで学ぶ! はじめてのIoT</p> <p>8時間</p>	<p>IOE006 <small>eラーニング</small></p> <p>IoT概説</p> <p>3時間</p>	<p>IOV001 <small>レクチャ</small></p> <p>IoT概説</p> <p>オンライン 0.5日間</p>
<p>HSV175 <small>レクチャ</small></p> <p>データ活用用のパターンと ビジネス着想</p> <p>オンライン 0.5日間</p>	<p>UXE004 <small>eラーニング</small></p> <p>オープンソースソフトウェア(OSS) 概説</p> <p>3時間</p>	<p>RPV004 <small>マシン実習</small></p> <p>RPA入門-概説と操作演習 (BizRobo !)</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>RPV013 <small>マシン実習</small></p> <p>BizRobo!実践トレーニング</p> <p>オンライン 1日間</p>
<p>RPV007 <small>マシン実習</small></p> <p>RPA入門 -概説と操作体験 (Automation Anywhere)-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>RDV004 <small>マシン実習</small></p> <p>Automation Anywhere認定 RPAトレーニング (Mastering Bots: Automation 360)</p> <p>オンライン 3日間</p>	<p>RPV006 <small>マシン実習</small></p> <p>IQ Botトレーニング -Automation Anywhere-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>RPV009 <small>レクチャ</small></p> <p>Automation Anywhere における ロボット開発の勘所</p> <p>オンライン 0.5日間</p>
<p>RPV002 <small>マシン実習</small></p> <p>UiPath公式 速習プログラム入門 -基本操作ハンズオン-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>RPV003 <small>マシン実習</small></p> <p>UiPath公式 速習プログラム実践 -業務プロセス定義書・ワークフロー開発-</p> <p>オンライン 2日間</p>	<p>RPV010 <small>マシン実習</small></p> <p>UiPath公式 UiPath StudioX 開発トレーニング</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>RPV012 <small>マシン実習</small></p> <p>WinActor実践トレーニング -ロボット開発の基本操作-</p> <p>オンライン 1日間</p>
<p>RPV014 <small>マシン実習</small></p> <p>UiPath公式 UiPath Orchestrator 構築・運用トレーニング 基礎編</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>RPV015 <small>マシン実習</small></p> <p>UiPath公式 UiPath Orchestrator 構築・運用トレーニング 実践編</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>RPV011 <small>マシン実習</small></p> <p>WinActor入門トレーニング -ロボット開発の基本操作-</p> <p>オンライン 1日間</p>	

音声有 + 説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし + 説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

<p>HSV207 <small>グループ演習</small></p> <p>協創型イノベーション開発手法 (モノとコトを結び新たな顧客価値を創出する) 【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>2日間</p>	<p>HSJ208 <small>グループ演習</small></p> <p>モノづくり事業をベースとした 高収益サービスの創生法 -Product-Service Systems (PSS)-</p> <p>3日間</p>
<p>イノベーション型の商品やサービスの開発は、従来の技術革新型開発やVOC型開発とは全く異なる開発スタイルです。このコースでは、日本企業の強みや良さを活かした協創型イノベーション開発手法を、日立製品を題材にした一連の流れ(着眼/観察/アイデア検討/効果評価/仮説立案)を講義とワークショップを通して学びます。</p>	<p>対象とするサービスを第3次産業によるものに限定せず、製品の製造、販売、保守、終末処理なども含め、サービスを提供者が顧客から対価を得て価値提供する行為であると定義し、サービスを工業製品と同様に工学的に設計する対象として、そのイノベーションデザインを実現するための考え方と手法を学びます。</p>
<p>到達目標 新しい価値を創造して顧客や社会に大きな変化を生み出す協創型のイノベーションデザイン手法を身につける。</p>	<p>到達目標 高い競争力を有する創造性豊かな製品とサービスの統合を実現し、市場に対してイノベーションをもたらすProduct-Service Systems (PSS)のスキルを身につける。</p>
<p>対象者 社会イノベーション事業の核となるイノベティブな製品やサービスを創生しようとしている事業企画、設計開発、品質保証、生産管理、営業、保守部門の方。</p>	<p>対象者 製品およびサービス事業に関して、イノベーションの実現手法を求めている事業企画、設計開発、品質保証、生産管理、営業、保守部門の方。</p>
<p>前提知識 特に必要としません。</p>	<p>前提知識 特に必要としません。</p>
<p>内容 1. 協創型イノベーションの概要 2. 狙うべき顧客と、顧客がやりたいコトを特定する 3. 顧客の行動分析から潜在課題を可視化する 4. 顧客の潜在課題を解決するアイデア 5. アイデアを評価しベネフィットを定義する 6. 概念モデル(仮説)を作る 7. 検証項目と方法を洗い出す</p>	<p>内容 1. PSSとデザイン思考の概論 2. PSSビジネスゲームEDIPSの体験 3. ペルソナモデルによる顧客像の明確化 4. 顧客シナリオの構成 5. バックキャストिंग 6. 顧客シナリオからの要求価値抽出 7. PSS設計解の実現に向けた移行プランの検討</p>
<p>受講料 ¥138,600 (税込)</p>	<p>受講料 ¥198,000 (税込)</p>

<p>HSV224 <small>グループ演習</small></p> <p>イノベティブ思考 -事業創出プロセスを通じて学ぶ- 【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>2日間</p>	<p>IOE004 <small>eラーニング</small></p> <p><eラーニング> デジタル時代に必要なIT技術概説</p> <p>6時間</p>
<p>マクロ環境の分析から問題定義、サービスアイデアの創出、価値検討、ビジネスモデルの評価といった事業創出の一連のプロセスを学習します。各プロセスにおいて、システム思考・デザイン思考といったイノベティブな問題解決を進めるための思考法を使って事業創出に取り組みます。</p>	<p>社会イノベーション事業などITを活用したビジネスを企画・提案される方に必要となるIT技術の概要を学習します。</p>
<p>到達目標 ・事業創出の一連のプロセスを理解できる。 ・仮定義された問題に対して、「なぜそれが問題なのか」を掘り下げて捉えられる。 ・イテレーティブかつ解空間を広げながらイノベティブな発想ができる。</p>	<p>到達目標 ・ビジネスにおいて活用されているITを説明できる。 ・デジタルビジネスで活用されているIT技術を説明できる。 ・デジタル化を実現するためのプロセス、提供モデルが説明できる。</p>
<p>対象者 職種、年齢層を問わず、自組織や自分自身がイノベティブでないと思い込んでいる方。 ・自社や自チームをイノベティブな風土にしていこうと最初の一步のきっかけをつかみたい方。</p>	<p>対象者 デジタルビジネスやデジタルソリューションに関わる方。</p>
<p>前提知識 論理的思考の基礎知識をお持ちのこと。</p>	<p>前提知識 特に必要としません。</p>
<p>内容 1. イノベティブ思考に必要な基礎知識 2. マクロ環境の分析 3. サービスアイデアの創出 4. 価値検討(Value Chain) 5. ビジネスモデルの評価</p>	<p>内容 1. 最新ITトレンド 2. デジタルトランスフォーメーション(1)DX (2)デザイン思考 3. リーン・スタートアップ 4. AI/人間のインターネット (1)IoT (2)サイバーフィジカルシステム(CPS) (3)5G (4)MaaS 5. AI/人工知能 (1)AI (2)BI (3)機械学習 (4)ディープラーニング (5)ビッグデータ 6. ITインフラストラクチャ (1)仮想化 (2)コンテナ 7. 開発と運用 (1)アジャイル開発 (2)RPA (3)DevOps (4)マイクロサービス 8. 注目すべきテクノロジー (1)VR・AR・MR (2)3Dプリンタ (3)ブロックチェーン (4)量子コンピュータ</p>
<p>受講料 ¥96,800 (税込)</p>	<p>受講料 ¥19,800 (税込)</p>

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)

仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

課題分析 (何をなすべきかを着想する)

<p>コースコード: IOE006 技術からの着想</p> <p>eラーニング 3時間</p> <p><eラーニング>IoT概説</p>	<p>コースコード: IOV001 技術からの着想 VCR</p> <p>レクチャ 0.5日</p> <p>IoT概説 【バーチャル・クラスルーム】</p>
IoTの全体像を理解します。	IoTの全体像を理解します。
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> IoTとは何かを理解できる。 IoTシステムを理解できる。 各社のIoTの動向を理解できる。 IoTの技術的なポイントを理解できる。 	<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> IoTとは何かを理解できる。 IoTのシステム構成を理解できる。 各社のIoTの動向を理解できる。 IoTの技術的なポイントを理解できる。
<p>対象者</p> IoTを適用するSE、IoT関連製品をこれから開発する方。	<p>対象者</p> IoTを適用するSE、IoT関連製品を開発する初級技術者の方。
<p>前置知識</p> 特に必要としません。	<p>前置知識</p> 特に必要としません。
<p>内容</p> 1. IoTとは 2. IoTシステムと関連技術 3. IoT技術動向 4. 各社の動向	<p>内容</p> 1. IoTとは 2. IoTシステムと関連技術 3. IoT技術動向 4. 各社の動向
<p>受講料</p> ¥9,900 (税込)	<p>受講料</p> ¥20,900 (税込)

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (モノづくり・専門技術)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

マシン実習 マシンを使用しながらの研修	グループ演習 グループ演習を中心とした研修	レクチャ 座学による研修	eラーニング インターネット接続による自己学習	その他	VCR バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修
------------------------	--------------------------	-----------------	----------------------------	-----	---

デジタルトランスフォーメーション

デジタル化に対応するための要素技術やデジタルビジネスに必要なスキルが修得できます。

仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)

● ビジネスモデルを構想する際に活用できる、思考法、可視化のフレームワークを活用したい方

<p>HSV159 グループ演習</p> <p>顧客価値発見とビジネスモデルのデザイン</p> <p>オンライン 2日間</p>	<p>HSV213 グループ演習</p> <p>デジタル時代における成果型サービスのデザイン-ジョブ理論とダブルダイヤモンドフレームワークの活用-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>HSV210 グループ演習</p> <p>デジタル時代における顧客接点のデザイン -顧客体験ジャーネーマップの活用-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>HSV209 グループ演習</p> <p>デジタル時代における収益モデルのデザイン -KPIツリーによる事業性の評価-</p> <p>オンライン 1日間</p>
<p>HSV223 グループ演習</p> <p>システムシンキング基礎 -問題を構成する互いに影響しあう要素の「つながり」を可視化する-</p> <p>オンライン 1日間</p>			

● 事業戦略を立案するためのビジネスフレームワークの活用や、サービスデザイン、リスクマネジメントを実践したい方

<p>PDU</p> <p>HSV182 グループ演習</p> <p>(PDU)ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向 -イノベーション実現のために-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>音声なし+説明文有</p> <p>ITE006 eラーニング</p> <p>SLAにおけるサービスレベル設計の基礎</p> <p>4時間</p>	<p>音声なし+説明文有</p> <p>SCE011 eラーニング</p> <p>サイバー攻撃対応基礎 (知識修得編)</p> <p>3時間</p>	<p>休講</p> <p>SCJ053 グループ演習</p> <p>サイバー攻撃対応コミュニケーション訓練 (ITシステム編)</p> <p>集合 0.5日間</p>
<p>音声なし+説明文有</p> <p>HSE133 eラーニング</p> <p>視座を高めるシステムシンキング</p> <p>6.5時間</p>	<p>音声有+説明文有</p> <p>DBE041 eラーニング</p> <p>考えてみようDX -ビジネス着想編-</p> <p>3時間</p>	<p>音声有+説明文有</p> <p>DBE042 eラーニング</p> <p>考えてみようDX -データ活用による業務改善編-</p> <p>3時間</p>	<p>New</p> <p>音声有+説明文有</p> <p>DBE047 eラーニング</p> <p>考えてみようDX -デジタルトランスフォーメーション理解編-</p> <p>3時間</p>
<p>HSV215 グループ演習</p> <p>シミュレーションゲームで学ぶカスタマーサクセス-サブスクリプション時代の顧客との付き合い方-</p> <p>オンライン 0.5日間</p>			

<p>音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)</p> <p>音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)</p> <p>音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)</p>
<p>初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。</p>

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ https://www.hitachi-ac.co.jp/	103
--	------------

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)

仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

プロトタイプと価値検証 (共通)

IoT/AI/ビッグデータなどの技術を理解し、ビジネス価値検証も含めたアーキテクチャ設計や、システム開発手順・実装技術、データサイエンス活用計画を修得できます。

● SoEを実現するためのビジネス/OT/ITアーキテクチャ設計を行う方

DBV106 <small>グループ演習</small>	IOV020 <small>レクチャ</small>	IOV021 <small>レクチャ</small>	CTV065 <small>レクチャ</small>
ビッグデータにおけるシステム設計実践—多様なデータを統合しビッグデータとして活用する—	「IoTシステム技術検定 (基礎検定)」対策講座	「IoTシステム技術検定 (中級)」対策講座	エンタープライズITアーキテクチャのセオリー
オンライン 1日間	オンライン 1日間	オンライン 2日間	オンライン 2日間

● SoEを実現するためのビジネス/OT/ITアーキテクチャに基づき、システム開発・実装をされる方

SPJ064 <small>グループ演習</small>	SPV060 <small>マシン実習</small>	SPD002 <small>レクチャ</small>	SPV059 <small>マシン実習</small>
スクラムの基礎と実践	体験! 最新OSSを活用したDevOps入門—Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ—	DevOpsテスト入門—継続的デリバリーを実現するテスト自動化の基礎—	(PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発—お客様に素早く価値を届けるために—
集合 1日間	オンライン 1日間	集合 1日間	オンライン 1日間

SDV005 <small>グループ演習</small>	DBJ121 <small>マシン実習</small>	IOV022 <small>マシン実習</small>
テストプロセス改善—評価・改善案策定を一日で習得!—	NVIDIA JetsonNanoを用いたAIエッジコンピューティングハンズオン—ディープラーニング×Jetbotによる自動走行体験—	デジタルビジネスを支えるIoTの理解
オンライン 1日間	集合 2日間	オンライン 3日間

● データサイエンティストのためのビジネスカ、サイエンスカ、エンジニアリング力を高めたい方

HSV198 <small>レクチャ</small>	HSE116 <small>eラーニング</small>	HSV109 <small>マシン実習</small>	AIE004 <small>eラーニング</small>
定量分析のスキル	データ分析手法の理論と適用	データ分析手法の理論と適用—ビジネスにおける統計的手法活用の広がり—	AIリテラシー—AI技術の概要と活用事例—
オンライン 2日間	14時間	オンライン 2日間	20時間

- 音声有・説明文有** : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし・説明文有** : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

コースコード: DBV106 システムアーキテクチャ **VCR**

ビッグデータにおけるシステム設計実践—多様なデータを統合しビッグデータとして活用する—【バーチャル・クラスルーム】

設備保守支援システム、業務最適化支援システムからテーマを選択し、それを実現するためのシステムの初期設計を行います。どこにどのような装置やソフトウェアを配置し、それらをどのようにつなげるか検討し、議論することでデータ活用システムの設計力を身につけます。

到達目標

- システムを構成するうえで必要となる要素技術の全体像を説明できる。
- ビッグデータシステムにおいて顧客要件から必要な技術を選択しシステムを設計できる。
- 設計したシステムの意図を他者に説明できる。

対象者

- ITエンジニア職、若手・中堅の方。
- 基幹DBや他のデータを、分析用に加工および統合するシステムを設計する方。
- 分析に適したデータ設計をする方。

前提知識

- データベース、仮想環境、ビッグデータに関する基礎知識があること。
- 基幹業務システムを構成する技術要素の基礎知識があること。

内容

- オリエンテーション
- 利用する技術要素の概要
- グループワーク
- 発表

受講料 ¥48,125 (税込)

コースコード: SPV060 ソフトウェアエンジニアリング **VCR**

体験! 最新OSSを活用したDevOps入門—Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ—【バーチャル・クラスルーム】

OSS (Redmine, Rocket.Chat, Git, Jenkins, Docker, Hubot) を活用したDevOps環境において、頻繁に設計、開発、テストを行うアプリケーション開発手法を体験しながら学習します。DevOps環境の体験は、Lumada Competency Centerを使います。

到達目標

- DevOpsの概要を説明できる。
- DevOps環境で基本的なアプリケーションの開発の流れを説明できる。

対象者

DevOpsによるアプリケーション開発を行う予定の方。

前提知識

システム開発に関する基礎知識があること。

内容

- 概要
 - デジタルソリューションとシステム開発における課題
 - DevOpsとは
 - 最新OSSを活用したDevOps環境の概要
- DevOps環境でのアプリケーション開発デモ
 - デモ環境 (研修環境) の概要
 - アプリケーション開発の流れ
 - アプリケーション開発デモ
- DevOps環境のツールの機能と操作
 - プロジェクト管理 (Redmine)
 - コミュニケーション (Rocket.Chat)
 - ソースコード管理・ソースコードレビュー (Git/GitHub)
 - 継続的インテグレーション (Jenkins)
 - ChatOps (Hubot)
- サンプルによるDevOps体験
 - DevOps環境での開発フロー
 - 演習 (プロジェクト管理)
 - 演習 (開発)
 - 演習 (リリース)

受講料 ¥44,000 (税込)

コースコード: IOV020 システムアーキテクチャ **VCR**

「IoTシステム技術検定 (基礎検定)」対策講座【バーチャル・クラスルーム】

IoTの提案・企画を今後行う営業・SEに対して、「IoTシステムのデモンストレーション」、「座学」、「模擬試験」を使用し、IoTに関する基礎知識 (考え方・用語) を紹介します。なお、このコースはMCPC主催「IoTシステム技術検定 基礎検定」についての対策講座です。

到達目標

- MCPC主催「IoTシステム技術検定 (基礎検定)」に合格できる技術力を修得する。
- IoTシステムの概要、技術的なキーワードが理解できる。

対象者

SE・営業の若年層。これからIoTに携わる業務を行う営業・SEの方。

前提知識

特に必要としません。

内容

- デモンストレーション (IoTデバイス・IoTサーバなど)
- 技術ポイント解説
 - IoTシステム構築
 - センサ・アクチュエータ
 - IoTデータ活用 (ビッグデータ・AI)
 - IoTセキュリティ
 - IoTシステムプロトタイプング
- 模擬試験

受講料 ¥33,000 (税込)

コースコード: SPV059 ソフトウェアエンジニアリング **VCR**

(PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発—お客様に素早く価値を届けるために—【バーチャル・クラスルーム】 PDU

Redmineを用いてバックログを管理し、GitHubを使ってBDD (振る舞い駆動開発) などのアジャイル開発手法を実践的に学習します。実際の開発のシナリオに合わせて実習を行います。Lumada Competency Center上のPoC環境による開発を想定しています。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント (PDU : 6.5ポイント) の取得が可能です。

到達目標

DevOps環境を用いた開発の流れを実行できる。

対象者

DevOpsによるアプリケーション開発を行う予定の方。

前提知識

「体験! 最新OSSを活用したDevOps入門—Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- 概要
 - はじめに
 - アジャイル開発における考え方
 - 開発プロセス全体像
 - 取り組み事例紹介
- プロジェクト管理
 - プロジェクト方針
 - 要件管理 (バックログ管理)
 - 開発計画立案 (工数見積もり、スプリント定義、タスク分割)
 - 進捗管理 (カンバンによる進捗管理)
 - 振り返り
- 開発
 - プルリクエスト駆動開発
 - GitHubFlowとランチ戦略
 - 振る舞い駆動開発 (BDD)
 - 継続的インテグレーション (CI)
 - 各種自動化 (ビルド・テスト・デプロイ)
 - ペアプログラミング
- 改善
 - 開発作業の改善
 - 製品・サービスの改善
 - ログ分析
 - 事例紹介

受講料 ¥44,000 (税込)

コースコード: IOV021 システムアーキテクチャ **VCR**

「IoTシステム技術検定 (中級)」対策講座【バーチャル・クラスルーム】

IoT関連業務に携わっている方を対象に、模擬試験などを活用して、検定合格に必要な技術を効率的に修得していただきます。なお、このコースはMCPC主催「IoTシステム技術検定 中級検定」についての対策講座です。

到達目標

MCPC主催「IoTシステム技術検定 (中級)」に合格できる技術力を修得できる。

対象者

IoTシステム構築に関連するSE/技術者の方。

前提知識

IoT関連業務 (システム構築、製品開発など) に携わっていること。

内容

- 試験の概要
- IoTシステム構築と構築技術
 - IoTシステムアーキテクチャ
 - IoTサービスプラットフォーム
- センサ/アクチュエータと通信方式
 - IoTデバイス
 - ネットワーク
 - プロトコル
- AI分析とデータ活用
 - ビッグデータ分析技術
 - IoTデータ活用事例
- セキュリティ対策とプライバシー保護
 - セキュリティ対策
 - 情報セキュリティと法制度
- IoTのプロトタイプング
 - プロトタイプング

受講料 ¥92,400 (税込)

各コースの詳細 (開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

プロトタイピングと価値検証(データ環境構築)	
日立製品	
JP1	
uCosminexus Application Server	
HIRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルトランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント	
課題分析(何をなすべきかを着想する)	
仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)	
プロトタイピングと価値検証(共通)	
プロトタイピングと価値検証(データ環境構築)	
プロトタイピングと価値検証(分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	
システム基盤	
IT基本	
オープンソースソフトウェア(OSS)	
Linux	
Microsoft	
ネットワーク	
ハードウェア	
セキュリティ	
データベース	
IT戦略・IS企画	
システム開発	
要件定義/設計	
プログラミング	
情報処理技術者試験対策	
ITリテラシ	
プロジェクトマネジメント	
コンプライアンス	
ビジネス/ヒューマン	
グローバル	
OT(モノづくり・専門技術)	

コースコード: IOE009 データ収集・統合・加工

<eラーニング> IoT技術解説 セキュリティ編

IoTシステムでのセキュリティ適用のポイントと最新のセキュリティ製品を学習します。

到達目標

- IoTでのセキュリティの重要性を説明できる。
- IoTでのセキュリティの考え方を説明できる。
- IoTシステムに即したセキュリティを提案できる。

対象者 IoTを適用するSE、IoT関連製品を開発する初級技術者の方。

前提知識 「IoT概説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

- IoTセキュリティの重要性
- ITセキュリティとの異なり
- IoTシステムでのセキュリティ適用事例
- 最新のセキュリティ製品
- その他

受講料 ¥12,100 (税込)

コースコード: IOE008 データ収集・統合・加工

<eラーニング> IoT技術解説 IoTネットワーク編

IoTネットワークの構築に必要な基本知識(電波特性・関連法令・広域ネットワーク、エリアネットワーク)とともに、LPWAや5Gを使用したネットワーク、セキュリティについて学習します。

到達目標

- IoT広域ネットワークで使われる技術について理解できる。
- IoTエリアネットワークで使われる技術について理解できる。
- IoTネットワークを構築するための関連知識について理解できる。

対象者 IoTを適用するSE、IoT関連製品を開発する初級技術者の方。

前提知識 「IoT概説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

- 無線関連の基礎知識
 - 電波特性
 - 関連法令
 - その他
- 広域ネットワーク技術
 - LPWA のシステム構成
LoRa, Sigfox, NB-IoT等
 - 5Gのシステム構成
- エリアネットワーク技術
 - Wi-Fi
 - その他 ZigBeeなど
- ネットワークセキュリティ技術概要

受講料 ¥12,100 (税込)

コースコード: IOE007 データ収集・統合・加工

<eラーニング> IoT技術解説 5G編

IoTシステム構築・関連製品の企画・構築を行う方を対象に、高速、低遅延の無線ネットワークとして、各種IoTシステムやコネクテッドカーへの適用が進む5Gの構成と機能を学習します。

到達目標 5Gを使用したIoTシステムの構築について説明できる。

対象者 IoTを適用するSE、IoT関連製品を開発する初級技術者の方。

前提知識 「IoT概説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

- 5Gとは
 - 5Gとは
 - 4G(LTE)や既存LPWA(Sigfoxなど)との異なり
 - 今後の適用
- 5G詳細技術
 - フェーズ1関連技術
 - フェーズ2関連技術
- IoTへの適用
 - 自動車関連
(コネクテッドカー・オートノモスカー)
 - 医療関連
 - 製造関連
- 関連事項
 - 3GPPや業界の動向
 - ローカル5G

受講料 ¥12,100 (税込)

コースコード: DBE705 データ蓄積

<eラーニング>【ナビ機能付き】 データウェアハウスにおける データモデリング解説

基幹系データベース設計との相違点をふまえながら、データウェアハウスの設計手順について学習します。

到達目標

- トランザクションのACID特性について理解し説明できる。
- さまざまなOLTPシステム構成について理解し説明できる。
- DTPモデルの各種ソフトウェアの役割とAPIについて理解し説明できる。

対象者 データウェアハウスの設計・構築を行うための知識を必要とする方。

前提知識 「【ナビ機能付き】データウェアハウス概説」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

- データウェアハウス概要
- 基幹系データベース設計との相違点
- データウェアハウスの概念設計
- 修了試験

受講料 ¥22,000 (税込)

コースコード: IOV023 データ収集・統合・加工 **VCR**

IoT技術解説 最新技術動向・適用事例編ー 【バーチャル・クラスルーム】

IoTを取り巻く最新の業界・技術動向を学習します。また、顧客提案に役立つ豊富なIoT最新事例を紹介します。

到達目標

- IoT技術の動向を理解できる。
- IoT技術の最新の適用例を理解できる。
- 他社ベンダの動向を理解できる。

対象者 IoTを適用するSE、IoT関連製品を開発する初級技術者の方。

前提知識 「IoT概説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

- マクニカ社の考えるAI X IoT最新技術動向
- 最新事例、ソリューション・製品の紹介

受講料 ¥28,600 (税込)

コースコード: CLV015 データ蓄積 **VCR**

Hadoop入門 ーHBaseとSparkハンズオンー 【バーチャル・クラスルーム】

Hadoop/YARNの概要、HBaseの概要、Sparkの概要、それぞれ構築作業の実際についてハンズオンにて学習します。

到達目標

- Hadoop/MapReduceの概要と基本的な機能を理解できる。
- カラム指向DB(HBase)の基本と機能を理解できる。
- Sparkの基本と機能を理解できる。
- Linux上でHadoopとSparkを実装できる。

対象者 クラウドやビッグデータ技術に興味があるSE・運用管理者の方。

前提知識 「Linuxシステム管理前編」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

- Hadoopの概要
- ネットワーク構成(演習)
- Hadoopの構成(演習)
- HBaseの構成演習
- Spark on YARN構成演習

受講料 ¥57,750 (税込)

コースコード: DBE706 データ蓄積

<eラーニング>【ナビ機能付き】 データウェアハウス概説

データウェアハウスの概念やデータウェアハウスの設計・構築方法および利用方法の基礎を学習します。

到達目標

- データウェアハウスの概念を理解し説明できる。
- データウェアハウスの利用方法について理解し説明できる。
- データウェアハウスに適する設計方法を理解し説明できる。

対象者 DSSシステムの管理者として、基本的な知識を必要とする方。

前提知識 「データベース入門」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

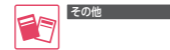
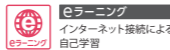
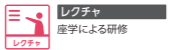
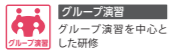
- データウェアハウス登場の背景
- 意思決定支援システムにおけるデータウェアハウス
- データウェアハウスとは
- OLAPとデータマイニング
- 修了試験

受講料 ¥22,000 (税込)

プロトタイピングと価値検証(データ環境構築)

プロトタイピングと価値検証(データ環境構築)	
日立製品	
JP1	
uCosminexus Application Server	
HIRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルトランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント	
課題分析(何をなすべきかを着想する)	
仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)	
プロトタイピングと価値検証(共通)	
プロトタイピングと価値検証(データ環境構築)	
プロトタイピングと価値検証(分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	
システム基盤	
IT基本	
オープンソースソフトウェア(OSS)	
Linux	
Microsoft	
ネットワーク	
ハードウェア	
セキュリティ	
データベース	
IT戦略・IS企画	
システム開発	
要件定義/設計	
プログラミング	
情報処理技術者試験対策	
ITリテラシ	
プロジェクトマネジメント	
コンプライアンス	
ビジネス/ヒューマン	
グローバル	
OT(モノづくり・専門技術)	

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>



コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)

各種アナリティクスツールを有効活用し、データ活用・データ分析を効率的に進めるスキルや、プログラミングによる分析も修得できます。

● BIツールやアナリティクスツールを有効活用しデータ利活用を効率的に進めたい方

<p>New</p> <p>DBV125 マシン実習</p> <p>NVIDIA Deep Learning Institute (DLI) 認定コース ディープラーニングの基礎</p> <p>オンライン 1 日間</p>	<p>音声有+説明文なし</p> <p>DBE049 eラーニング</p> <p>機械学習 基礎知識編 -初めてでもOK! データ分析を身近に-</p> <p>9 時間</p>	<p>DBV120 マシン実習</p> <p>機械学習 ケーススタディで学ぶ 実践編-製造物の種類判別と 生産設備の故障予兆-</p> <p>オンライン 2 日間</p>	<p>DBV111 マシン実習</p> <p>試行錯誤から学ぶ! Rによるデータ可視化の ハンズオン</p> <p>オンライン 1 日間</p>
<p>DBV112 マシン実習</p> <p>試行錯誤から学ぶ! 統計理論抜きで学ぶRによる 統計的手法のハンズオン</p> <p>オンライン 1 日間</p>	<p>OAV049 マシン実習</p> <p>Excelによる問題解決のための データ分析</p> <p>オンライン 1 日間</p>	<p>PDV001 マシン実習</p> <p>(Pentaho 認定) ビジネスアナリティクス レポートデザイナー</p> <p>オンライン 1 日間</p>	<p>PDV002 マシン実習</p> <p>(Pentaho 認定) ビジネスアナリティクス レポートデザイナー</p> <p>オンライン 2 日間</p>
<p>PDV004 マシン実習</p> <p>(Pentaho 認定) CToolsの基本</p> <p>オンライン 2 日間</p>	<p>PTV001 マシン実習</p> <p>Pentahoによる データの可視化・分析</p> <p>オンライン 0.5 日間</p>	<p>音声なし+説明文有</p> <p>DBE039 eラーニング</p> <p>【スキル定着】 Rでのデータ可視化-オープン 環境を活用した実装力の磨き方-</p> <p>4 時間</p>	<p>HSV211 マシン実習</p> <p>BI活用事例に学ぶ 分析提案の進め方</p> <p>オンライン 1 日間</p>

● 分析モデル構築のためのプログラミング技術を修得したい方

<p>DBV090 マシン実習</p> <p>データ分析に使えるSQL -SQLでビッグデータに 立ち向かう-</p> <p>オンライン 1 日間</p>	<p>DBD058 マシン実習</p> <p>SQLによる集計・分析 -分析の基本的なプロセスを修得し、 自社DBデータの活用へ-</p> <p>集合 1.5 日間</p>	<p>DBV107 マシン実習</p> <p>0から始めるPython入門 -データ分析での活用を テーマとして-</p> <p>オンライン 2 日間</p>
<p>音声なし+説明文有</p> <p>DBE038 eラーニング</p> <p>【スキル定着】Pythonでの データ可視化-オープン環境を 活用した実装力の磨き方-</p> <p>4 時間</p>	<p>DBV088 マシン実習</p> <p>体感! 機械学習 -ビッグデータ時代の システムを支える技術-</p> <p>オンライン 1 日間</p>	<p>DBJ100 マシン実習</p> <p>データビジュアライゼーション 基礎</p> <p>集合 1 日間</p>
<p>音声なし+説明文有</p> <p>AIE001 eラーニング</p> <p>AIエンジニアリング入門(1) -機械学習の理論と実践-</p> <p>70 時間</p>	<p>音声なし+説明文有</p> <p>AIE002 eラーニング</p> <p>AIエンジニアリング入門(2) -深層学習の理論と実践-</p> <p>34 時間</p>	<p>音声なし+説明文有</p> <p>AIE003 eラーニング</p> <p>日本ディープラーニング協会 (JDLA) E資格取得対策講座</p> <p>40 時間</p>

<p>New</p> <p>音声有+説明文なし</p> <p>AIE005 eラーニング</p> <p>ディープラーニング入門-AIを学ぶための 基礎知識と実装演習-日本ディープラーニング 協会(JDLA) E資格取得対策講座(Study-AI社)</p> <p>40 時間</p>	<p>New</p> <p>音声有+説明文なし</p> <p>AIE006 eラーニング</p> <p>ディープラーニング応用-応用数学と機械 学習・深層学習実践-日本ディープラーニング 協会(JDLA) E資格取得対策講座(Study-AI社)</p> <p>150 時間</p>
--	--

- 音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

<p>マシン実習</p> <p>マシンを使用しながらの 研修</p>	<p>グループ実習</p> <p>グループ演習を中心と した研修</p>	<p>レクチャ</p> <p>座学による研修</p>	<p>eラーニング</p> <p>インターネット接続による 自己学習</p>	<p>その他</p>	<p>VCR</p> <p>バーチャル・クラスルーム インターネット接続による オンライン研修</p>
--	--	----------------------------	--	------------	---

コースコード: DBV125 ツールを活用した分析

NVIDIA Deep Learning Institute (DLI) 認定コース ディープラーニングの基礎 **New**
【バーチャル・クラスルーム】

このコースでは、ディープラーニングの基礎およびモデルの精度向上にまつわるトピックを学びます。ハンズオンではGPUを使った環境で実際にディープラーニング処理を体験します。レクチャとハンズオンを繰り返しながら、次のステップに踏み出すための土台を作ります。一連のカリキュラムを通じて、ディープラーニングのプロジェクトにすぐに取り組める基礎を修得します。

到達目標

- ディープラーニングの基本的なテクニックとツールの概要を説明できる。
- ディープラーニングで扱うデータやアーキテクチャの概要を説明できる。
- データ拡張、転移学習などのテクニックの概要を説明できる。

対象者

- ディープラーニングの基本を身につけたいITエンジニア(若手・中堅)の方。
- ディープラーニングの最初の一步を踏み出したい方。

前提知識

- Pythonの基本的な文法(関数、ループ、配列、辞書など)を理解している。
- プログラミングの基本的な概念(分岐、ループ、データ構造など)を理解している。
- 機械学習の基本的な概念(学習、予測、教師あり/なしなど)を理解している。

内容

- ディープラーニング入門
- ニューラルネットワークのトレーニング
- 畳み込みニューラルネットワーク
- データ拡張とモデルのデプロイ
- トレーニング済みモデル
- より高度なアーキテクチャ(リカレントニューラルネットワークなど)

受講料 ¥88,000 (税込)

コースコード: DBV111 ツールを活用した分析

試行錯誤から学ぶ! Rによるデータ可視化のハンズオン
【バーチャル・クラスルーム】

Rを通じて以下サイトにあるデータ可視化を実装します。(https://www.r-graph-gallery.com/) Web上でグラフを作成するメリットは、以下の通りです。

- 表現の幅が圧倒的に広がること
- 試行錯誤により思い通りのグラフにブラッシュアップできること
- 試行錯誤するには、次のエンジニアリング×サイエンスの力が必要です。
- サットとプログラミングできる
- どのような属性をどんな表現方法で追加するとよいか構想できる

このコースでは、実際にRで可視化のプログラミングを行うことを通して、その試行錯誤のやり方を学ぶことができます。

到達目標

- 顧客の要望に合わせて適切に可視化方法を選べるようになる。
- さまざまなグラフをRを通じて実装できるようになる。

対象者

- データ活用を推進しており、分析の実作業に携わっている。携わる予定、携わりたい方。
- 顧客が知らないようなグラフも提示したいが、データ可視化のスキルが十分でないがゆえに効果的なグラフを作成できていない方。

前提知識

「試行錯誤から学ぶ! 統計理論抜きで学ぶRによる統計的手法のハンズオン」コースを修了しているか、または同等の知識があり、かつRでのプログラミングの基礎知識をお持ちのこと。

内容

- はじめに
 - データ可視化の目的
 - データ可視化の種類
 - データ可視化の手順
 - データ可視化のセオリー(データインク比、データ濃度、表現方法の選択)
- Rによるさまざまな可視化の紹介および実装体験
 - 並行座標プロット
 - 散布図行列
 - ヒートマップ
 - デンドログラム
 - ワードクラウド
 - コロプレス地図
 - ネットワーク図

※ご紹介する可視化手法は予告なく変更する場合があります。
- おわりに
 - 学習内容の振り返り
 - 業務への活用の検討

受講料 ¥38,500 (税込)

コースコード: DBE049 ツールを活用した分析

<eラーニング> 機械学習 基礎知識編 **Re newal**
-初めてでもOK! データ分析を身近に-

このコースは、データマイニングの代表的な方法論である「CRISP-DM」に沿って、予測モデルを構築する一連の流れおた環境で実際にディープラーニング処理を体験します。レクチャとハンズオンを繰り返しながら、次のステップに踏み出すための土台を作ります。一連のカリキュラムを通じて、ディープラーニングのプロジェクトにすぐに取り組める基礎を修得します。

到達目標

- データマイニングの基本プロセスを説明できる。
- 多変量解析やクラスター分析、決定木分析などデータマイニングの基本的な手法を説明できる。

対象者

- データ活用案件において、アナリティクスを担当する必要がある、したい方。
- 実際のモデル構築がどんな作業になるかを知っておく必要があると思われる方。
- 予測モデルの手法を体系的に学びたい方。
- 「機械学習 ケーススタディで学ぶ実践編」を受講される方。

前提知識

- 一次方程式の関数(y=f(x))がわかること。
- ソフトウェアのインストールができること。
- 平均や分散、標準偏差など基本統計量について理解できていること。

内容

- データマイニング概要
- データの理解
- データの準備
- モデリング
- 評価と展開

受講料 ¥39,600 (税込)

コースコード: DBV112 ツールを活用した分析

試行錯誤から学ぶ! 統計理論抜きで学ぶ Rによる統計的手法のハンズオン
【バーチャル・クラスルーム】

OSSの統計解析向けのプログラミング言語、およびその開発実行環境であるRのインストール、基本操作を学習します。

到達目標

- Rの基本文法を修得し、基本的なデータ操作や、代表値(平均値、標準偏差など)を求めることができる。
- Rを用いてデータを適切な図表で表現できる。
- Rを用いて各種分析手法を用いることができる。

対象者

データ分析におけるRの操作方法を学びたい方。

前提知識

「データ分析手法の理論と適用-ビジネスにおける統計的手法活用の広がり-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- Rの概要
- Rによるデータ操作の基礎
- Rによるデータ分析
 - 重回帰分析
 - ロジスティック回帰分析
 - クラスター分析

受講料 ¥38,500 (税込)

プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)

コースコード: DBV120 ツールを活用した分析

機械学習 ケーススタディで学ぶ実践編
-製造物の種類判別と生産設備の故障予兆-
【バーチャル・クラスルーム】

「機械学習 基礎知識編-初めてでもOK! データ分析を身近に-」eラーニングコースで学んだ手法を駆使してモデル構築のケーススタディを行います。ケーススタディは2種類あり、データ分析の結果を大きく左右する「データ磨き(バリュアアップ)」の要所を2段階で修得します。業界動向はじめ現場のリアルなやり取りなど実践に役立つ情報を提供します。

到達目標

- 予測モデル構築の一連の流れが理解できる。
- データの背景にある顧客業務を理解できる。
- 預かった生データを分析用のデータセットとして磨き上げることができる。
- 最適なモデルを決めるため、複数の手法でのパフォーマンスを比較できる。

対象者

- データ分析作業を担当する方、またはしたいと考えている方。
- データ分析提案にあたり、実際のモデル構築がどんな作業になるかを知っておく必要がある方。
- モデリングの検討手順が分からず、データ分析の学習に迷われている方。
- 予測モデルの手法を体系的に学びたい方。

前提知識

「機械学習基礎知識編-初めてでもOK! データ分析を身近に-」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- はじめに
 - オリエンテーション
 - 基礎知識編(eラーニング)の学習内容のおさらい
- ケース演習
 - データから顧客の業務や運用を推測して質問に纏める
 - データ汚れの有無をデータ検査ノードや各種グラフを使って確認する
 - 複数の手法でモデリング
 - 精度評価とチューニング
 - レポート化
 - ケーステーマ例1: 製造メーカーにおける種別判別を99%を超える精度で判別するモデルの構築
 - ケーステーマ例2: 品質検査におけるばらつきの原因推定モデルの構築
- おわりに

受講料 ¥108,900 (税込)

コースコード: OAV049 ツールを活用した分析

Excelによる問題解決のためのデータ分析
【バーチャル・クラスルーム】

業務で利用するデータをどのように分析し、問題解決につなげるか、一連の分析プロセスを理解しながら、Excelの分析機能を用いて学習します。

到達目標

- データ分析のプロセス(データを読むことで問題を把握し、原因仮説を立て、データによって検証し、実際に行動に移す 施策を決め、実行した施策をデータで評価する)を理解できる。
- データ分析のための可視化(グラフ)の種類と各グラフを使った分析の計画に立て方、各グラフの作り方、読み方を理解できる。
- 自分の業務でのダッシュボード案を考えることができる。

対象者

- Excelのデータを用いて、問題解決のためのデータ分析における基礎的なスキルを修得したい方。
- データは手元にあるが、その活用方法を模索している方。

前提知識

特に必要としません。

内容

- はじめに
- 分析によって問題を見つける
- 分析によって原因を考えるのを助ける
- 分析によって施策の効果を確かめる
- 自分の業務への適用に向けて

受講料 ¥37,400 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 https://www.hitachi-ac.co.jp/

プロトタイプングと価値検証(分析モデル構築)

コースコード: AIE006 ツールを活用した分析

<eラーニング>ディープラーニング応用 New
ー応用数学と機械学習・深層学習実践ー
 150時間
 ・日本ディープラーニング協会(JDLA)E資格取得対策講座(Study-AI社)

実務に必要な周辺処理や実践手法を中心に、ディープラーニングに関する知識や技術を、数理的な基礎原理から体系的に学習します。

到達目標

- ディープラーニングの理論を理解し適切な手法を選択して実装ができる。
- E資格試験(日本ディープラーニング協会主催)に合格できる知識や技術の基礎を修得する。

対象者

- ディープラーニングを実装するエンジニアとしての技能を修得したい方。
- E資格試験(日本ディープラーニング協会主催)の合格をめざす方。

前提知識 高校数学までの数学知識、プログラミング経験を有すること。 ※プログラミングの言語は問わない

- 内容**
1. 応用数学
 - (1)線形代数
 - (2)確率・統計
 - (3)情報理論
 2. 機械学習
 - (1)機械学習の基礎
 - (2)実用的な方法論
 3. 深層学習
 - (1)順伝播型ネットワーク
 - (2)深層モデルのための正則化
 - (3)深層モデルのための最適化
 - (4)畳み込みネットワーク
 - (5)帰帰結合型ニューラルネットワークと再帰的ネットワーク
 - (6)生成モデル
 - (7)強化学習
 - (8)深層学習の適応方法
 4. 開発・運用環境
 - (1)ミドルウェア
 - (2)軽量化・高速化技術

受講料 ¥341,000 (税込)

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析(何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプングと価値検証(共通)
- プロトタイプングと価値検証(データ環境構築)
- プロトタイプングと価値検証(分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(モノづくり・専門技術)

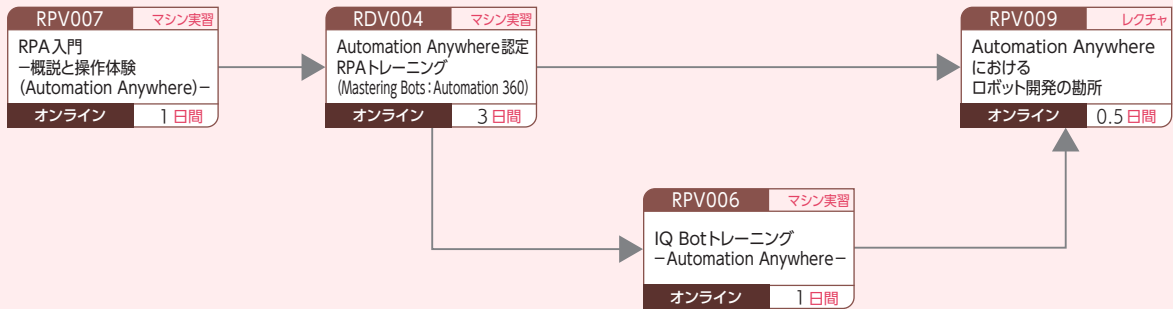
各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

マンシム実習 マンシムを使用しながらの研修
 グループ演習 グループ演習を中心とした研修
 レクチャ 座学による研修
 eラーニング インターネット接続による自己学習
 その他
 VCR バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修

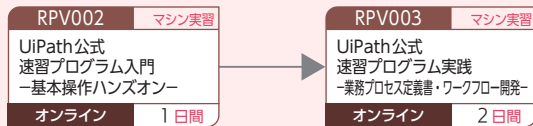
RPA

RPA(Robotic Process Automation)製品を使用して業務自動化のロボットを開発するために必要な基礎知識と技術が修得できます。

Automation Anywhereを使用して業務自動化のロボットを開発する方



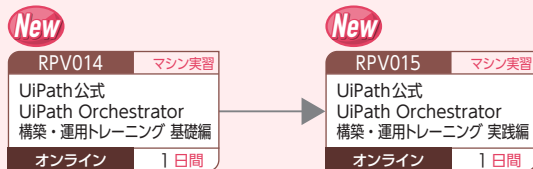
UiPath Studioを使用して業務自動化のロボットを開発する方



UiPath StudioXを使用して業務自動化のロボットを開発する方



UiPath Orchestratorを使用してUiPath環境の一元管理を行う方



音声有、説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

音声有、説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

音声なし、説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランス
フォーメーション

DXマインド・
プロセス・
マネジメント

課題分析
(何をなすべきかを
着想する)

仮説構築
(ビジネスモデルを
デザインする)

プロトタイプと
価値検証 (共通)

プロトタイプと
価値検証
(データ環境構築)

プロトタイプと
価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化

IT サービス
マネジメント

システム基盤

IT 基本

オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

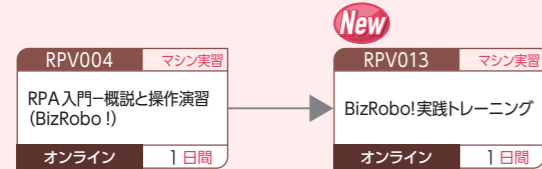
コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・
専門技術)

● BizRobo!を使用して業務自動化のロボットを開発する方



● WinActorを使用して業務自動化のロボットを開発する方



コースコード: RPV007 RPA **VCR**

RPA入門
-概説と操作体験 (Automation Anywhere)-
【バーチャル・クラスルーム】

マシン実習 1日間

RPA (Robotic Process Automation)の基礎について学習し、RPA製品 (Automation Anywhere Enterprise)によるロボット開発を体験します。

到達目標

- ・ RPAの概要や導入事例が説明できる。
- ・ RPA製品 (Automation Anywhere Enterprise)の概要が説明できる。
- ・ RPA製品 (Automation Anywhere Enterprise)を使用して基本的な業務自動化ロボットの作成・実行ができる。

対象者 RPAの導入を検討している方、RPAの基礎から学習したい方。

前提知識 Microsoft Windowsの操作経験があること。

内容

1. RPA概要
2. Automation Anywhere Enterpriseの紹介
3. 業務自動化ロボット開発体験

受講料 ¥66,000 (税込)

コースコード: RDV004 RPA **VCR**

Automation Anywhere認定RPAトレーニング
(Mastering Bots : Automation 360)
【バーチャル・クラスルーム】

マシン実習 3日間

このコースでは、RPA (Automation 360)を実際を使用することで、単純なものからやや複雑な業務を自動化するためのボット開発方法について、マシン実習を通して修得します。
※このコースは、コースコード: RDV003 コース名Automation Anywhere認定RPAトレーニング (Mastering Bots : A2019)の改訂コース (名称変更したもの)です。

到達目標

- ・ Automation 360のプラットフォーム、アーキテクチャ、コンポーネントについて説明できる。
- ・ 単純なタスク、ボットを作成するためのレコーダー、エディター、さまざまな基本アクションについて説明できる。
- ・ 中高程度の複雑なボットを自身で開発できる。
- ・ RPAとそのユースケースについて説明できる。

対象者 RPA製品 (Automation 360)を使用して業務の省力化・自動化をする方。

前提知識 RPAについて基礎的な知識があること。

内容

1. 概要
2. データ入力
3. CSVにデータ抽出
4. Excellにデータ抽出
5. サブタスク、エラーハンドリング
6. ファイル結合

受講料 ¥231,000 (税込)

コースコード: RPV009 RPA **VCR**

Automation Anywhereにおける
ロボット開発の勘所
【バーチャル・クラスルーム】

レクチャ 0.5日

RPAに必要なロボットの安定稼働と品質をテーマに、ロボットの開発・管理・運用という観点でマニュアルでは紹介されないノウハウ (ロボット開発のコツ、安定稼働のための構成)を学習します。

到達目標

- ・ 高品質なロボットの開発ができる。
- ・ ロボットのエラーから不具合個所の特定ができる。
- ・ ロボットを安定稼働させることができる。

対象者 Automation Anywhereでロボット開発をされる方。
Automation Anywhereのシステムを運用管理される方。

前提知識 「Automation Anywhere認定RPAトレーニング (Mastering Bots : Automation 360)」コースを修了しているか、または同等の知識をお持ちのこと。
Automation Anywhereでロボット開発の経験がある、またはそれと同等の知識があること。

内容

1. Automation Anywhereの概要 (おさらい)
2. 初心者によくある勘違い、陥りやすい罠
3. よくあるエラーと解決法 (事例をベースに)
4. 質疑応答 (実際に困っていることに対するQ&A)

受講料 ¥38,500 (税込)

コースコード: RPV006 RPA **VCR**

IQ Botトレーニング
-Automation Anywhere-
【バーチャル・クラスルーム】

マシン実習 1日間

Automation Anywhere EnterpriseおよびIQ Botを実際に使用することで、非構造データを構造化データに変換しボットにて登録する一連のプロセスについて、マシン実習を通して修得します。

到達目標

- ・ Automation Anywhere IQ Botのアーキテクチャ、コンポーネントについて説明できる。
- ・ IQ BotとRPAを使用した連携プロセスを、IQ Botの基本機能を使用し開発できる。
- ・ IQ Botとそのユースケースについて説明できる。

対象者 Automation Anywhereでロボット開発される方。
Automation Anywhereでロボットの運用管理される方。

前提知識 RPAについて基礎的な知識があること。また、「Automation Anywhere認定RPAトレーニング (Mastering Bots : Automation 360)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. IQ Bot概要
2. IQ Bot設定、開発
3. RPA設定、処理

受講料 ¥77,000 (税込)

コースコード: RPV002 RPA **VCR**

UiPath公式速習プログラム入門
-基本操作ハンズオン-
【バーチャル・クラスルーム】

マシン実習 1日間

UiPath Studioの基本操作を学習し、UiPathの特徴であるセレクター、処理の制御方法を理解し、UiPathと業務のRPA化につなげます。

到達目標

- ・ UiPath Studioの基本操作について理解できる。
- ・ ワークフロー、UiPath Studio上の処理に対する制御を理解できる。
- ・ レコーディング機能を使用したワークフローの作成方法について理解できる。
- ・ ワークフローにおいてアクティビティの操作方法について理解できる。
- ・ セレクターについて理解できる。
- ・ データスクレイピング機能のについて理解できる。

対象者 UiPath Studioによるロボット開発手法を学習したい方。

前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。

内容

1. RPA概要
2. UiPath Studioの紹介
3. 制御構造の基礎
4. ワークフローの変更
5. セレクターとは
6. レコーディング機能
7. データスクレイピング機能

受講料 ¥49,500 (税込)

コースコード: RPV003 RPA **VCR**

UiPath公式速習プログラム実践
-業務プロセス定義書・ワークフロー開発-
【バーチャル・クラスルーム】

マシン実習 2日間

RPA開発までのフェーズごとに必要なことと、業務改善手法の基礎、業務可視化のための業務フロー図の作成を学習します。また、RPA開発においてコミュニケーションの要となる「業務プロセス定義書」の作成、活用方法を学習します。次に、メンテナンス性が高く、効率的なワークフロー開発、Configファイルの概念を学習します。

到達目標

- ・ 業務改善手法の基礎・業務可視化の重要性を理解できる。
- ・ 業務プロセス定義書の作成・活用ができる。
- ・ ビジネス例外、アプリケーション例外の違いが説明できる。
- ・ 既知のビジネス例外をリストアップできる。
- ・ RPA化する業務プロセス、RPA化しない業務プロセスを選定できる。
- ・ メンテナンス性が高く、効率的なワークフロー開発方法の基礎が理解できる。

対象者 RPA化対象の業務プロセス定義書の作成方法を修得したい方。
メンテナンス性に優れたワークフローの開発方法を修得したい方。

前提知識 「UiPath公式速習プログラム入門-基本操作ハンズオン」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. UiPath公式速習プログラム入門の復習
2. 業務プロセス定義書の活用・作成方法
3. メンテナンス性に優れた安定的なワークフロー開発方法
4. ワークフロー作成演習

受講料 ¥99,000 (税込)

各コースの詳細 (開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus
Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランス
フォーメーション
DXマインド・
プロセス・
マネジメント
課題分析
(何をなすべきかを
着想する)
仮設構築
(ビジネスモデルを
デザインする)
プロトタイプと
価値検証 (共通)
プロトタイプと
価値検証
(データ環境構築)
プロトタイプと
価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化

ITサービス
マネジメント

システム基盤

IT基本
オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者
試験対策

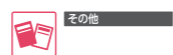
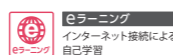
ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT (モノづくり・
専門技術)

日立製品
JP1
uCosminexus
Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランス
フォーメーション
DXマインド・
プロセス・
マネジメント
課題分析
(何をなすべきかを
着想する)
仮設構築
(ビジネスモデルを
デザインする)
プロトタイプと
価値検証 (共通)
プロトタイプと
価値検証
(データ環境構築)
プロトタイプと
価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化

ITサービス
マネジメント

システム基盤

IT基本
オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン


グローバル


OT (モノづくり・
専門技術)


日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランス フォーメーション
DXマインド・ プロセス・ マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを 着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルを デザインする)
プロトタイピングと 価値検証 (共通)
プロトタイピングと 価値検証 (データ環境構築)
プロトタイピングと 価値検証 (分析モデル構築)
IT戦略・IS企画
システム基盤
IT基本
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者 試験対策
ITリテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル
OT (モノづくり・ 専門技術)


RPA
クラウド/ サーバ仮想化
ITサービス マネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者 試験対策
ITリテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル
OT (モノづくり・ 専門技術)


RPA


コースコード: RPV004	RPA	VCR
 マシン実習 1日間	RPA入門ー概説と操作演習 (BizRobo!) 【バーチャル・クラスルーム】	
<p>RPA (BizRobo !) の基礎について学習し、RPAツール (BizRobo !) によるロボット作成の演習を行います。</p>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・RPAの概要や導入事例が説明できる。・RPAツール (BizRobo !) の概要・特徴を理解し、説明できる。・RPAツール (BizRobo !) を使用して基本的なロボットの作成・実行ができる。	
対象者	<ul style="list-style-type: none">・RPA (BizRobo !) の導入・提案を検討している方。・RPA (BizRobo !) の基礎から学習したい方。	
前提知識	Microsoft Windowsの操作経験があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">1. RPA概要2. BizRobo! の紹介 (構成/インストール/機能概要)3. ロボット作成演習<ul style="list-style-type: none">・Webページからの業務情報自動収集・PCデスクトップ上で動作するプログラムの自動操作	
受講料	¥77,000 (税込)	

コースコード: RPV010	RPA	VCR
 マシン実習 1日間	UiPath公式 UiPath StudioX 開発トレーニング 【バーチャル・クラスルーム】	
<p>UiPath StudioXによる業務プロセス自動化について、マシン実習を通して修得します。</p>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・RPAについて理解できる。・UiPath StudioXを使用した自動化に適した作業を選別できる。・Excel・Outlook・Windows OS上のフォルダーなどを使用した簡単な自動化プロジェクトを開発できる。・自動化プロジェクトを実行できる。	
対象者	UiPath StudioXによるロボット開発手法を学習したい方。	
前提知識	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">1. RPAと私たちの働き方と未来2. UiPathのRPAツールの紹介3. Studio Xの自動化に適した業務4. UiPath StudioXのインストール方法5. UiPath StudioXのUI6. 基本操作7. プロジェクト ノートブック8. 条件によって処理を変更する方法9. 繰り返し処理を実行する方法10. Excel作業の自動化11. Outlook作業の自動化12. ファイル・フォルダー操作の自動化13. ユーザーインターフェイスの自動化14. データ抽出の自動化15. 開発のルール16. 自動化プロジェクトのバプリッシュ方法17. ロボットによるプロセスの実行方法	
受講料	¥49,500 (税込)	

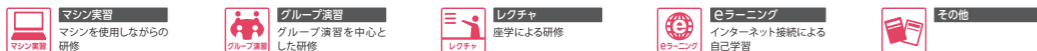
コースコード: RPV011	RPA	VCR
 マシン実習 1日間	WinActor入門トレーニング ーロボット開発の基本操作ー 【バーチャル・クラスルーム】	
<p>RRAツール「WinActor」の業務を自動化するためのロボット開発 (シナリオ作成) について、マシン実習を通して学習します。</p>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・RPAの概要や導入事例が説明できる。・WinActorの製品概要が説明できる。・WinActorによるロボット開発 (シナリオ作成) の基本操作ができる。・自動記録機能によりシナリオを作成できる。・条件分岐や繰り返し処理を行うシナリオを作成できる。・Excel操作を自動化するシナリオを作成できる。・Webシステムへのデータ入力を自動化するシナリオを作成できる。	
対象者	WinActorによる基本的なロボット開発手法を学習したい方。	
前提知識	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">1. RPA概要2. WinActorの紹介3. WinActorの主要機能による基本操作	
受講料	¥66,000 (税込)	

コースコード: RPV012	RPA	VCR
 マシン実習 1日間	WinActor実践トレーニング ー安定性・メンテナンス性を向上させるための ロボット開発ー【バーチャル・クラスルーム】	
<p>RRAツール「WinActor」の安定性・メンテナンス性を向上させるためのロボット開発 (シナリオ作成) について、マシン実習を通して学習します。</p>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・シナリオのエラー対処ができる。・安定性を向上させるためのシナリオ作成ができる。・メンテナンス性を向上させるためのシナリオ作成ができる。	
対象者	WinActorによる安定性やメンテナンス性に優れたロボット開発 (シナリオ作成) 手法を修得したい方。	
前提知識	「WinActor入門トレーニングーロボット開発の基本操作ー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">1. RPA・WinActor概要2. WinActorシナリオ作成の主要機能3. シナリオのエラー対処4. 安定性を向上させるためのシナリオ作成5. メンテナンス性を向上させるためのシナリオ作成	
受講料	¥66,000 (税込)	

コースコード: RPV013	RPA	VCR
 マシン実習 1日間	BizRobo!実践トレーニング 【バーチャル・クラスルーム】	New
<p>RPAツール「BizRobo！」の実践トレーニングをマシン実習を通して学習します。</p>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・Design Studioを使用した応用 (Excel、Web、CSV) したロボット作成ができる。・Device Automationを使用して判断処理、繰り返し処理、エラー処理、ファイル保存ができる。	
対象者	・BizRobo! とExcelを連携して開発する手法を修得したい方。 ・Device Automationで実践的に開発する手法を修得したい方。	
前提知識	「RPA入門ー概説と操作演習 (BizRobo!)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">1. コースの概要、インストール2. Design Studio - Excel連携3. Design Studio 実践トレーニング4. Device Automation 実践トレーニング	
受講料	¥77,000 (税込)	

コースコード: RPV014	RPA	VCR
 マシン実習 1日間	UiPath公式 UiPath Orchestrator 構築・運用トレーニング 基礎編 【バーチャル・クラスルーム】	New
<p>UiPath Orchestratorの必要性を理解し、お客さまに導入のメリットを説明するための知識について学習します。また、UiPath Orchestratorを操作することで、UiPath Orchestratorの機能を学習します。</p>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・3つの観点からRPA製品のUiPath Orchestratorの役割を理解し、実際のユースケースに必要な機能・メリットを理解できる。・UiPath Orchestratorを実際に操作することで基本機能を理解できる。・UiPath Orchestratorの構成を理解し、可用性と拡張性の要件を整理した上で、必要な構成の見積もりができる。	
対象者	・UiPath Orchestratorの基礎を学習したい方。 ・UiPath Orchestratorの提案をする方。	
前提知識	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">1. UiPath Orchestrator概要2. UiPath Orchestratorの基本操作 (ハンズオン)3. UiPath Orchestratorの構成4. UiPath Orchestrator提案ワークショップ	
受講料	¥71,500 (税込)	

各コースの詳細 (開催時間や注意事項など) 、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>



バーチャル・クラスルーム
インターネット接続による
オンライン研修

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

RPA

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランス フォーメーション
DXマインド・ プロセス・ マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを 着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルを デザインする)
プロトタイピングと 価値検証 (共通)
プロトタイピングと 価値検証 (データ環境構築)
プロトタイピングと 価値検証 (分析モデル構築)
IT戦略・IS企画
システム基盤
IT基本
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者 試験対策
ITリテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル
OT (モノづくり・ 専門技術)

RPA
クラウド/ サーバ仮想化
ITサービス マネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者 試験対策
ITリテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル
OT (モノづくり・ 専門技術)

各コースの詳細 (開催時間や注意事項など) 、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

クラウド/サーバ仮想化

クラウド/サーバ仮想化やクラウドという最新システムについての基礎知識と技術が修得できます。

● クラウド基盤の基礎知識や技術を修得したい方



● サーバ仮想化の基礎知識や技術を修得したい方



● VMware認定資格の取得をめざす方

<VMware Certified Professional (VCP: VMware 認定プロフェッショナル)>

休講

VMD010 マシン実習 5日間: VMware vSphere: Install, Configure, Manage [V6.7]

- 音声有 + 説明文有: 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有 + 説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし + 説明文有: 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

資格 アマゾン ウェブ サービス(AWS) 認定資格

AWS 認定資格は、AWS プラットフォームで稼働するアプリケーションの設計、デプロイ、管理に必要なスキルと技術知識を有する IT プロフェッショナルであることを証明します。認定資格を取得することにより AWS に関してスキルや知識を有していることを証明できるだけでなく、所属組織が AWS ベースのアプリケーションを運用構築ができる人材を有していることを証明します。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/aws.html>

資格 VMware 認定資格

VMware 認定資格とは、VMwareソリューションの導入・展開を担う技術者を育成するために、VMware社が提供している認定プログラムです。主なVMware認定資格には、VMware Certified Professional (VCP) - VMware 認定プロフェッショナルがあります。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/vmware.html>



● デスクトップ仮想化の基礎知識や技術を修得したい方

音声なし・説明文有	音声なし・説明文有
CLE704 eラーニング	CLJ016 マシン実習
【ナビ機能付き】 デスクトップ仮想化概説	実機で学ぶデスクトップ仮想化入門-Citrix Virtual Apps and DesktopsとVMware vSphere-
4時間	集合 1日間

● クラウド環境で動作するアプリケーションを開発する方

OJV018 マシン実習	CLV017 マシン実習
サーバサイド Javaプログラミング (Servlet/JSP編)	クラウドアプリケーション開発
オンライン 3日間	オンライン 2日間

【Javaテクノロジーの基礎トレーニング】

CLV011 マシン実習	CLV009 マシン実習
Microsoft Azure概説	Microsoft Azureを用いたWebアプリ開発入門
オンライン 1日間	オンライン 1日間

CDV013 マシン実習
Developing on AWS
オンライン 3日間

- 音声有・説明文有**：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）
- 音声有・説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
- 音声なし・説明文有**：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

コースコード: **CLE703** クラウド／サーバ仮想化

eラーニング 3時間

<eラーニング>【ナビ機能付き】ストレージ関連者向けサーバ仮想化技術概説

VMware・Hyper-Vなどのサーバ仮想化環境で日立ストレージを動作させる場合のシステム構成・ポイントをサーバ仮想化の基本技術を交えて学習します。

到達目標 VMware・Hyper-Vなどのサーバ仮想化環境で日立ストレージを動作させる場合のシステム構成・ポイントをサーバ仮想化の基本技術を理解できる。

対象者 ストレージ関連の方で、サーバ仮想化に興味のある方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. サーバ仮想化概要
2. 代表的なサーバ仮想化製品
3. サーバ仮想化環境でのストレージ関連設定
4. 修了試験

受講料 ¥9,900（税込）

コースコード: **CLV014** クラウド／サーバ仮想化

マシン実習 1日間

実機で学ぶ！クラウドコンピューティング入門【バーチャル・クラスルーム】

AWSとMicrosoft Azureの概要や違いを実機を操作しながら学習します。

到達目標 ・AWSとMicrosoft Azureの概要を理解し、基本的な違いを説明できる。
・仮想マシンの起動など、AWSとMicrosoft Azureの操作コンソールで基本的な操作ができる。

対象者 これからクラウドを利用・提案するうえで、主要なパブリッククラウドを比較検討したい方。

前提知識 コンピュータの基礎知識があること。

内容 1. クラウドコンピューティングの概要
2. AWS
3. Microsoft Azure
4. AWSとMicrosoft Azureの比較

受講料 ¥38,500（税込）

コースコード: **CLV005** クラウド／サーバ仮想化

マシン実習 1日間

実機で学ぶ！サーバ仮想化入門 -VMware vSphere、Microsoft Hyper-V、KVM-【バーチャル・クラスルーム】

サーバ仮想化の基礎を解説し、市場で大きなシェアを持っているVMware vSphere、Microsoft Hyper-V、KVMを利用したサーバ仮想化方法を実機で学習します。

到達目標 ・サーバ仮想化の概要を説明できる。
・各種製品（VMware vSphere、Microsoft Hyper-V、KVM）をインストールしそれらの製品を使用して仮想サーバを作成できる。

対象者 サーバ仮想化の提案・構築を行う営業、SEの方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. サーバ仮想化の概要
2. VMware vSphereの概要と特徴
 (1) 演習1：VMware vSphereのインストールと仮想サーバの作成
3. Hyper-Vの概要と特徴
 (1) 演習2：Microsoft Hyper-Vのインストールと仮想サーバの作成
4. KVMの概要と特徴
 (1) 演習3：KVMのインストールと仮想サーバの作成

受講料 ¥38,500（税込）

コースコード: **CLV020** クラウド／サーバ仮想化

レクチャ 1日間

サーバ仮想化／コンテナ仮想化技術解説【バーチャル・クラスルーム】

・サーバ仮想化に関する基礎知識を学習します。
・コンテナ仮想化に関する基礎知識を学習します。
・OSS仮想化ソフトウェアに関する基礎知識を学習します。

到達目標 ・サーバを仮想化するための技術概要・今後の動向を説明できる。
・コンテナ仮想化を支える技術を理解・説明できる。

対象者 DXの基盤を支えるサーバインフラ・クラウドインフラに共通する仮想化テクノロジーを知りたいシステムアーキテクト、ソフトウェアエンジニアの方。
・仮想化システムの提案・構築をする方。

前提知識 【【ナビ機能付き】】マシン演習付き】UNIX/Linux基本使用法/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. サーバ/コンテナ仮想化の概要
 (1) サーバ仮想化
 (2) コンテナ仮想化
 (3) コンテナランタイム、コンテナオーケストレーション
 (4) クラウドネイティブ、サーバレス
2. インフラの仮想化を支える技術群
 (1) Intel VT、準仮想化、完全仮想化、Hardware仮想化
 (2) Infiniband、RDMA、Intel Persistent memory
 (3) SDN (AHV、NSX)、SDS (vSAN、NDFS、S2D)
3. OSS仮想化技術
 (1) Xen、QEMU、KVM
 (2) chroot、jail、LXC、Docker
 (3) CRI、CRI-O、runc
 (4) Google Borg、Kubernetes
 (5) Istio、Consul、Knative

受講料 ¥38,500（税込）

コースコード: **CLJ016** クラウド／サーバ仮想化

マシン実習 1日間

実機で学ぶデスクトップ仮想化入門 -Citrix Virtual Apps and DesktopsとVMware vSphere-

仮想デスクトップ用仮想マシンの作成から、管理、クライアントでの接続までの一連の作業を実機ベースで行い、デスクトップ仮想化環境を構成する各種サーバ類の役割を理解します。また、複数の仮想デスクトップ構成/パターンを実装し、各方式の特徴(長所/短所)を理解します。

到達目標 デスクトップ仮想化の実現に必要なシステムインフラの構成と役割を説明できる。

対象者 デスクトップ仮想化ソリューションを提案・構築する営業/システムエンジニアの方。

前提知識 ・サーバ仮想化の基礎知識があること。
・Windows OSの基本的な操作ができること。

内容 1. デスクトップ仮想化の仕組み
 (1) デスクトップ仮想化とは
 (2) デスクトップ仮想化のシステム構成
2. 仮想デスクトップの作り方
 (1) 仮想デスクトップへの接続の流れ
 (2) 仮想デスクトップ用仮想マシンの作成
 (3) 仮想デスクトップ接続用クライアント
3. デスクトップ仮想化導入の注意点
 (1) ライセンス
 (2) デスクトップ仮想化システムのボトルネックについて

受講料 ¥38,500（税込）

コースコード: **CLE704** クラウド／サーバ仮想化

eラーニング 4時間

<eラーニング>【ナビ機能付き】デスクトップ仮想化概説

デスクトップを仮想化することで得られるメリット/デメリットと、その実現の仕組みを学習します。また、デスクトップ仮想化の2大製品であるVMware ViewとCitrix Virtual Apps and Desktopsの特徴を紹介しします。

到達目標 ・デスクトップを仮想化する事でのメリット/デメリットが説明できる。
・デスクトップ仮想化の実現に必要な機能・役割を説明できる。
・デスクトップ仮想化の2大製品であるVMware ViewとCitrix Virtual Apps and Desktopsの特徴を理解できる。

対象者 デスクトップ仮想化製品をこれから扱うシステムエンジニアおよび営業の方。

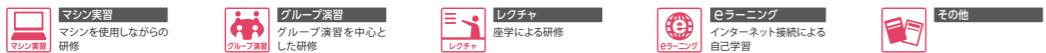
前提知識 特に必要としません。

内容 1. デスクトップ仮想化の概念
 (1) この章で学ぶこと
 (2) デスクトップの仮想化とは
 (3) デスクトップ仮想化のメリット・デメリット
2. デスクトップ仮想化のシステム構成
 (1) この章で学ぶこと
 (2) デスクトップ仮想化のシステム構成
3. 代表的なデスクトップ仮想化製品について
 (1) この章で学ぶこと
 (2) VMware Horizon
 (3) Citrix Virtual Apps and Desktops
 (4) 日立SPC
 (5) VDIライセンスについて
4. 修了試験

受講料 ¥12,100（税込）

各コースの詳細（開催時間や注意事項など）、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立製品	日立製品
JP1	JP1
uCosminexus Application Server	uCosminexus Application Server
HiRDB	HiRDB
OpenTP1	OpenTP1
VOS3	VOS3
XDM	XDM
日立ストレージ	日立ストレージ
Pentaho	Pentaho
デジタルトランスフォーメーション	デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント	DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)	仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)	プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)	プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA	RPA
クラウド／サーバ仮想化	クラウド／サーバ仮想化
ITサービスマネジメント	ITサービスマネジメント
システム基盤	システム基盤
IT基本	IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)	オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux	Linux
Microsoft	Microsoft
ネットワーク	ネットワーク
ハードウェア	ハードウェア
セキュリティ	セキュリティ
データベース	データベース
IT戦略・IS企画	IT戦略・IS企画
システム開発	システム開発
要件定義/設計	要件定義/設計
プログラミング	プログラミング
情報処理技術者試験対策	情報処理技術者試験対策
ITリテラシ	ITリテラシ
プロジェクトマネジメント	プロジェクトマネジメント
コンプライアンス	コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン	ビジネス/ヒューマン
グローバル	グローバル
OT (モノづくり・専門技術)	OT (モノづくり・専門技術)



- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプングと価値検証 (共通)
- プロトタイプングと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプングと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(モノづくり・専門技術)

コースコード:CDV013 クラウド/サーバ仮想化 **VCR**

Developing on AWS
【バーチャル・クラスルーム】

マシンの実習 3日間

セキュアで信頼性が高く、スケーラブルなAWSベースのアプリケーションを設計、構築する方法を学習します。AWS コードドリブラリ、SDK、IDE ツールキットの使い方も学習し、AWS プラットフォームでの効率的なコード開発とデプロイの方法を学習します。

到達目標

- AWS SDKとIDEツールキットをインストールして設定できる。
- 基本的なAWSサービス操作をC#またはJavaを利用して自動化できる。
- セキュリティモデルを使用してAWSへのアクセスを管理できる。
- AWSでのデプロイメントモデルと利用方法を理解できる。

対象者 AWSサービスを利用してソフトウェア(アプリケーション)を開発される方。

前提知識

- 「AWS Cloud Practitioner Essentials&AWS Practical Startup Workshop」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
- ソフトウェア開発の実務的知識、クラウドコンピューティングの概念の知識。Javaの基本的な知識があること。

※「AWS Cloud Practitioner Essentials&AWS Practical Startup Workshop」は、「AWS Technical Essentials」を改訂したコースです。

内容

1. Developing on AWSの紹介
2. データストアを選択する
3. Amazon S3を使用してストレージソリューションを開発する
4. Amazon DynamoDBを使用して柔軟なNoSQLソリューションを開発する
5. イベントの使用
6. Amazon Kinesisを使用してイベントドリブンプラットフォームを開発する
7. AWS Step Functions, Amazon SQS, Amazon SNSを使用してイベントドリブンプラットフォームを開発する
8. AWS Lambdaを使用してイベントドリブンプラットフォームを開発する
9. 安全なアプリケーションを開発する
10. スケーラビリティのために情報をキャッシュする
11. Amazon CloudWatchを使用してアプリケーションとAWSリソースをモニタリングする
12. AWS Elastic BeanstalkとAWS CloudFormationを使用してアプリケーションをデプロイする

受講料 ¥231,000 (税込)

コースコード:VMV007 クラウド/サーバ仮想化 **VCR**

VMware vSphere システム構築実習[V6.7]-実装編-
【バーチャル・クラスルーム】

マシンの実習 2日間

VMware vSphere 6.7を使用した仮想マシン環境の構築方法を、実機での実習を通して学習します。

到達目標

- サーバ仮想化に関連するVMware製品の概要を説明できる。
- VMware vSphere 6.7を使用して、基本的な仮想マシンの実行環境を構築できる。
- 仮想マシンの構成(仮想マシンの作成/ゲストOSのインストール/リソース割当て)ができる。
- vMotionおよびStorage vMotionによる仮想マシンの移動ができる。
- VMware vSphere環境における仮想マシンの可用性確保の考え方を説明でき、vSphere HAによる仮想マシンの可用性を確保できる。
- VMware vSphereシステムのセキュリティ対策の概要を説明できる。
- VMware vSphereシステムの運用、保守の概要を説明できる。

対象者 VMware vSphereを使用した仮想環境を提案・構築予定の方。

前提知識

- Windows OSの基本的な管理操作ができること(コマンドプロンプトによるコマンド実行、コンピュータ名/IPアドレスの変更等)。
- クライアント/サーバシステムの基本的なシステム構成を理解していること。

内容

1. VMware製品概要
2. VMware vSphere環境の構築
3. 仮想マシンの作成
4. VMware vSphereによる仮想化の仕組み
5. 仮想環境ならではの機能
6. リソースの管理と監視
7. ESXiホスト間の負荷分散
8. VMware vSphere環境における可用性の確保
9. セキュリティの強化
10. VMware vSphereシステムの運用、保守

受講料 ¥110,000 (税込)

コースコード:VMD010 クラウド/サーバ仮想化 **VCR**

VMware vSphere: Install, Configure, Manage[V6.7] 休講

マシンの実習 5日間

ESXiとvCenter Serverを含むVMware vSphere 6.7のインストール、構成、管理を、マシン実習を通して5日間で学習します。このコースはVCP-DCV資格を新規取得する方の、受講必須対象コースです。

到達目標

- vSphere環境の構築と運用に必要な下記の知識、スキル、能力を修得できる。
- ESXiとvCenter Serverのインストールと構成ができる。
- vCenter Serverを使用して、ESXiホストと仮想マシンを管理することができる。

対象者

- ITエンジニア職、若手・中堅の方でVMware vSphere 6.7を初めて学習する方。
- VCP-DCVを受験する方。

前提知識 サーバ、LAN、SANの基礎知識があり、Windows OSの基本的な操作ができること。

内容

1. コースについて
2. vSphereとSoftware-Defined Data Centerの概要
3. 仮想マシンの作成
4. vCenter Server
5. 仮想ネットワークの設定および管理
6. 仮想ストレージの設定および管理
7. 仮想マシンの管理
8. リソースの管理および監視
9. vSphere HA、vSphere FTおよびデータ保護
10. vSphere DRS
11. vSphere Update Manager
12. vSphereトラブルシューティング

受講料 ¥544,500 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



バーチャル・クラスルーム
インターネット接続による
オンライン研修

ITサービスマネジメント

情報システムを活用し、ビジネスを支援するITサービスの業務プロセスを管理・改善するITサービスマネジメントの基礎知識・手法が修得できます。

● システム運用管理に関する基礎知識を身につけたい方

音声なし・説明文有

ITE701 eラーニング

【ナビ機能付き】
運用管理概説

6 時間

初心者におすすめ

ITV008 レクチャ

情報システム運用入門
－運用からITサービスへ－

オンライン 1 日間

● ITIL®に関する知識を修得したい方

ITV014 レクチャ

ITIL®ファンデーション
(受験パウチャーチケット付き)

オンライン 3 日間

Re newal **ITV015** レクチャ

ITIL®4ファンデーション
(受験パウチャーチケット付き)

オンライン 2 日間

New **ITE007** eラーニング

ITIL®4ファンデーション
(受験パウチャーチケット付き)

6 時間

● システム開発・運用を担当する方

音声なし・説明文有

ITE006 eラーニング

SLAにおける
サービスレベル設計の基礎

4 時間

ITV009 グループ演習

IT運用における
ヒューマンエラー予防

オンライン 1 日間

HSV062 グループ演習

事例から学ぶ
システムトラブル対策の考え方
－高信頼性システム実現のために－

オンライン 1 日間

HSV018 グループ演習

システムトラブルの予防と是正
－ISMS・システム監査の
視点から－

オンライン 2 日間

ITV004 グループ演習

システム運用の現状分析・
設計力養成ワークショップ

オンライン 2 日間

CDV001 グループ演習

事業と技術の観点から検討
するクラウドへの移行と管理
－ Cloud Essentials －

オンライン 2 日間

音声有・説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

音声なし・説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランス
フォーメーション

DXマインド・
プロセス・
マネジメント

課題分析
(何をなすべきかを
着想する)

仮説構築
(ビジネスモデルを
デザインする)

プロトタイプと
価値検証(共通)

プロトタイプと
価値検証
(データ環境構築)

プロトタイプと
価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・
専門技術)

● JP1を使用してシステムを運用管理する方

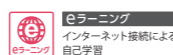
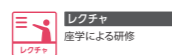
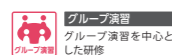
JPV277 マシン実習 JP1操作入門 オンライン 1日間	JPV278/JPV278V レクチャ JP1エンジニア機能概説- オンライン 1日間	または		
JPJ277 マシン実習 JP1操作入門 集合 1日間				
JPV279 マシン実習 JP1プロフェッショナル 統合管理1-システム監視- オンライン 2日間	JPV280/JPV280V マシン実習 JP1プロフェッショナル 統合管理2-システム設定- オンライン 2日間	JPV281/JPV281V マシン実習 JP1プロフェッショナル 統合管理セットコース オンライン 4日間	JPV304 マシン実習 JP1プロフェッショナル 統合管理3 -インテリジェント統合管理基盤- オンライン 1日間	または
JPJ279 マシン実習 JP1プロフェッショナル 統合管理1-システム監視- 集合 2日間	JPJ280/JPJ280T マシン実習 JP1プロフェッショナル 統合管理2-システム設定- 集合 2日間	JPJ281/JPJ281T マシン実習 JP1プロフェッショナル 統合管理セットコース 集合 4日間	JPJ304 マシン実習 JP1プロフェッショナル 統合管理3 -インテリジェント統合管理基盤- 集合 1日間	
JPV282/JPV282V マシン実習 JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理 オンライン 2日間	JPV283 マシン実習 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1 -ジョブ定義・監視- オンライン 2日間	JPV284/JPV284V マシン実習 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2 -システム設定・運用管理- オンライン 2日間	JPV285/JPV285V マシン実習 JP1プロフェッショナル ジョブ管理セットコース オンライン 4日間	または
JPJ282/JPJ282T マシン実習 JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理 集合 2日間	JPJ283 マシン実習 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1 -ジョブ定義・監視- 集合 2日間	JPJ284/JPJ284T マシン実習 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2 -システム設定・運用管理- 集合 2日間	JPJ285/JPJ285T マシン実習 JP1プロフェッショナル ジョブ管理セットコース 集合 4日間	
JPV303 マシン実習 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 -クライアント業務自動化- オンライン 1日間	JPV102 マシン実習 JP1/AJS3エキスパート 育成講座-開発編- オンライン 1日間	JPV103 マシン実習 JP1/AJS3エキスパート 育成講座-運用編- オンライン 1日間		

音声有・説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。



資格 ITIL® 認定資格

ITIL® [Information Technology Infrastructure Library]は、英国政府が作成したITサービスマネジメントのベストプラクティスがまとめられた書籍です。ITIL®は、システム運用管理を中心とした幅広い分野で広く利用され、現在、ITサービスマネジメントの世界的な業界標準として普及しています。ITIL®認定資格は、ITIL®をベースとしたITサービスマネジメントに関するスキルを証明する資格です。



詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。



<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/itil.html>

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>



日立製品	日立製品
JP1	JP1
uCosminexus Application Server	uCosminexus Application Server
HIRDB	HIRDB
OpenTP1	OpenTP1
VOS3	VOS3
XDM	XDM
日立ストレージ	日立ストレージ
Pentaho	Pentaho
デジタルトランスフォーメーション	デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント	DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)	仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)	プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)	プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA	RPA
クラウド/サーバ仮想化	クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント	IT サービスマネジメント

システム基盤	システム基盤
IT 基本	IT 基本
オープンソースソフトウェア(OSS)	オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux	Linux
Microsoft	Microsoft
ネットワーク	ネットワーク
ハードウェア	ハードウェア
セキュリティ	セキュリティ
データベース	データベース
IT 戦略・IS 企画	IT 戦略・IS 企画
システム開発	システム開発
要件定義/設計	要件定義/設計
プログラミング	プログラミング
情報処理技術者試験対策	情報処理技術者試験対策
ITリテラシ	ITリテラシ
プロジェクトマネジメント	プロジェクトマネジメント
コンプライアンス	コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン	ビジネス/ヒューマン
グローバル	グローバル

コースコード: ITE007 ITサービスマネジメント VCR  <eラーニング> 1運用からITサービスへ 【バーチャル・クラスルーム】	コースコード: ITV008 ITサービスマネジメント VCR  情報システム運用入門 一運用からITサービスへ 【バーチャル・クラスルーム】
システム運用管理の必要性や、管理項目を学習します。また、各担当の役割や各運用管理の作業内容を、演習を通して理解を深めます。	システム運用の必要性、作業項目、体制について、基本的な考え方を講義と演習を通して学習します。演習を通して、システム運用を行ううえで必要な活動への理解を深めます。
到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ITサービスとITシステムの運用管理の必要性の関係を理解し、説明できる。 運用管理の体制と各担当の作業概要を説明できる。 システム運用の管理項目の種類や作業概要を説明できる。 	到達目標 <ul style="list-style-type: none"> システム運用の管理項目の種類や役割を説明できる。 ITサービスとITシステムの運用管理の必要性の関係を理解し、説明できる。
対象者 <ul style="list-style-type: none"> これから運用業務に携わる方。 システムサービスの企画・設計に携わる方で、運用管理の知識が必要な方。 	対象者 <ul style="list-style-type: none"> これから情報システムの運用業務に携わる方。 システムサービスの企画・設計に携わる方で運用管理の知識が必要な方。
前提知識 ITの基本用語について知識があること。	前提知識 ITの基本用語について知識があること。
内容 <ol style="list-style-type: none"> ITサービスマネジメント概要 <ol style="list-style-type: none"> サービスとは ITサービスとITシステム 運用管理概要 <ol style="list-style-type: none"> 運用管理の目的 有用性、保証 運用管理の活動 <ol style="list-style-type: none"> 安定したサービスを提供するための活動 サービスを安全に変更するための活動 より良いサービスを提供するための活動 修了試験 	内容 <ol style="list-style-type: none"> ITサービスマネジメント概説 <ol style="list-style-type: none"> サービスとITサービス <ul style="list-style-type: none"> サービスとは ITサービスとは サービスの有用性と保証 ITサービスの管理 運用管理概説 <ol style="list-style-type: none"> 運用管理の目的 運用管理の対象 運用管理の体制 運用管理の活動 <ol style="list-style-type: none"> 安定したITサービスを提供するための活動 <ul style="list-style-type: none"> 日常の活動 障害発生時の対応 障害対策 災害対策 ITサービスを安全に変更するための活動 <ul style="list-style-type: none"> 変更管理、リリース・展開管理 資産・構成管理 より良いITサービスを提供するための活動 <ul style="list-style-type: none"> 運用改善サイクル、ナレッジ管理
受講料 ¥20,900 (税込)	受講料 ¥33,000 (税込)

コースコード: ITV014 ITサービスマネジメント VCR  ITIL®ファンデーション (受験パウチャーチケット付き) 【バーチャル・クラスルーム】 PDU	コースコード: ITV015 ITサービスマネジメント VCR  ITIL®4ファンデーション (受験パウチャーチケット付き) 【バーチャル・クラスルーム】 PDU
ITIL®は、ITサービスマネジメントのベストプラクティスです。このコースでは、ITIL®にて紹介されたライフサイクルモデルを学習します。当社はPeopleCert®の認定教育事業者(ATO)であるITブレナーズ社の認定アフィリエイトです。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：18ポイント)の修得が可能です。※本コースは、ITIL®v3(2011edition)に対応しています。※認定試験はご自身で試験センターへお申込みいただけます。	ITIL®4は、ITサービスマネジメントのベストプラクティスです。本コースでは、用語や概念からITIL®4のコアコンセプトを学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：14ポイント)の修得が可能です。※認定試験はご自身で試験センターへお申込みいただけます。
到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ITサービスマネジメントの中核となる分野と概念を説明できる。 組織におけるITIL®実装の有益性を説明できる。 	到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ITサービスのキャパシティ、可用性、継続性を説明できる。 組織が、従うべき原則の支援を受けながらどのようにITIL®サービスマネジメントを適用し、適応できるかを説明できる。 ITIL®サービスマネジメントの4つの側面を説明できる。 ITIL®サービスバリューシステムの目的と構成要素、サービスバリューチェーンの活動、ならびにそれらの関連性を説明できる。 継続的改善の主要なコンセプトを説明できる。 ITIL®プラクティスについて学び、それらがバリューチェーンの活動にどう貢献するかを説明できる。
対象者 ITIL®ファンデーション資格の取得をめざす方。	対象者 サービスマネジメント分野において第一歩を踏み出したいと考えている、ITおよび事業部門双方の方。また、旧来のITIL®や類似したベストプラクティスについて知識を有しており、ITIL®4について学びたいと考えている方。ITIL®ファンデーション資格の取得をめざす方。
前提知識 特に必要としません。	前提知識 特に必要としません。
内容 <ol style="list-style-type: none"> プラクティスとしてのサービスマネジメント サービスライフサイクル サービスストラテジ サービスデザイン サービストランジション サービスオペレーション 継続的サービス改善 技術とアーキテクチャ 試験対策 	内容 <ol style="list-style-type: none"> ITIL®4の紹介 サービスマネジメント:主要なコンセプト 従うべき原則 サービスマネジメントの4つの側面 ITIL®サービスバリュー・システム 継続的改善 ITIL®プラクティス
受講料 ¥174,900 (税込)	受講料 ¥132,000 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースコード: ITV009 ITサービスマネジメント VCR  IT運用におけるヒューマンエラー予防 【バーチャル・クラスルーム】	コースコード: ITV004 ITサービスマネジメント VCR  システム運用の現状分析・設計力養成ワークショップ 【バーチャル・クラスルーム】
IT運用現場で起こり得るヒューマンエラーについて、講義と演習を通して学習します。トラブル・事故事例から、ヒューマンエラーの影響と発生メカニズムを理解します。演習では、自職場での効果的なヒューマンエラー防止策を立案します。	システム運用管理において、現状の課題分析を行い、運用管理ツール(JP1)の導入による運用改善の策定を通して、システム運用設計のスキルを修得します。
到達目標 <ul style="list-style-type: none"> IT運用の現場で起こるヒューマンエラーについて理解できる。 ヒューマンエラーが起こるメカニズムを理解し、未然に防ぐ方法を理解できる。 効果的なヒューマンエラー防止策を実施できる。 チームのヒューマンエラーを無くするための指導やプロセス改善を考えることができる。 	到達目標 <ul style="list-style-type: none"> システム運用の課題を認識し、解決策を考えることができる。 ITサービスの改善プロセスを理解し実行できる。
対象者 IT運用に携わっている方、IT運用の部署のチームリーダまたはリーダになる方。	対象者 運用業務に携わる方、運用を考慮したシステム企画・設計を行う方。
前提知識 IT運用の基礎知識があること。IT運用の実務経験があることが望ましい。	前提知識 「【ナビ機能付き】運用管理概説」eラーニングコースを修了しているか、または運用管理の知識があること。
内容 <ol style="list-style-type: none"> IT運用の事故・トラブル ヒューマンエラーとは ヒューマンエラーの防止策 	内容 <ol style="list-style-type: none"> オリエンテーション <ol style="list-style-type: none"> サービス改善のアプローチ 現状の運用理解と運用課題の洗い出し <ol style="list-style-type: none"> システムにより提供されるサービスの目的を確認 現状の運用を確認 運用管理の改善 <ol style="list-style-type: none"> サービスで提供すべきゴール(KPI)を設定 改善後の運用設計 <ol style="list-style-type: none"> ゴールを達成するための運用の設計 ゴール達成度の評価方法の設計(測定項目と測定基準)
受講料 ¥44,000 (税込)	受講料 ¥83,600 (税込)

コースコード: ITE006 ITサービスマネジメント  <eラーニング> SLAにおけるサービスレベル設計の基礎
ITサービスの設計要素として、キャパシティ、可用性、継続性の項目を学習します。サービスレベルに基づくサービス設計の基礎を身につけます。
到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ITサービスのキャパシティ、可用性、継続性を説明できる。 キャパシティ、可用性、継続性の基本的な設計ができる。
対象者 ITサービスの設計を行う方。
前提知識 ITIL®の概要、用語の知識があること。
内容 <ol style="list-style-type: none"> ITサービスの設計の概要 可用性管理の設計 キャパシティ管理の設計 継続性管理の設計 情報セキュリティの設計 修了試験
受講料 ¥11,000 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立製品	日立製品
JP1	JP1
uCosminexus Application Server	uCosminexus Application Server
HIRDB	HIRDB
OpenTP1	OpenTP1
VOS3	VOS3
XDM	XDM
日立ストレージ	日立ストレージ
Pentaho	Pentaho
デジタルトランスフォーメーション	デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント	DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)	仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)	プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)	プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA	RPA
クラウド/サーバ仮想化	クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント	IT サービスマネジメント
システム基盤	システム基盤
IT 基本	IT 基本
オープンソースソフトウェア(OSS)	オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux	Linux
Microsoft	Microsoft
ネットワーク	ネットワーク
ハードウェア	ハードウェア
セキュリティ	セキュリティ
データベース	データベース
IT 戦略・IS 企画	IT 戦略・IS 企画
システム開発	システム開発
要件定義/設計	要件定義/設計
プログラミング	プログラミング
情報処理技術者試験対策	情報処理技術者試験対策
ITリテラシ	ITリテラシ
プロジェクトマネジメント	プロジェクトマネジメント
コンプライアンス	コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン	ビジネス/ヒューマン
グローバル	グローバル
OT (モノづくり・専門技術)	OT (モノづくり・専門技術)

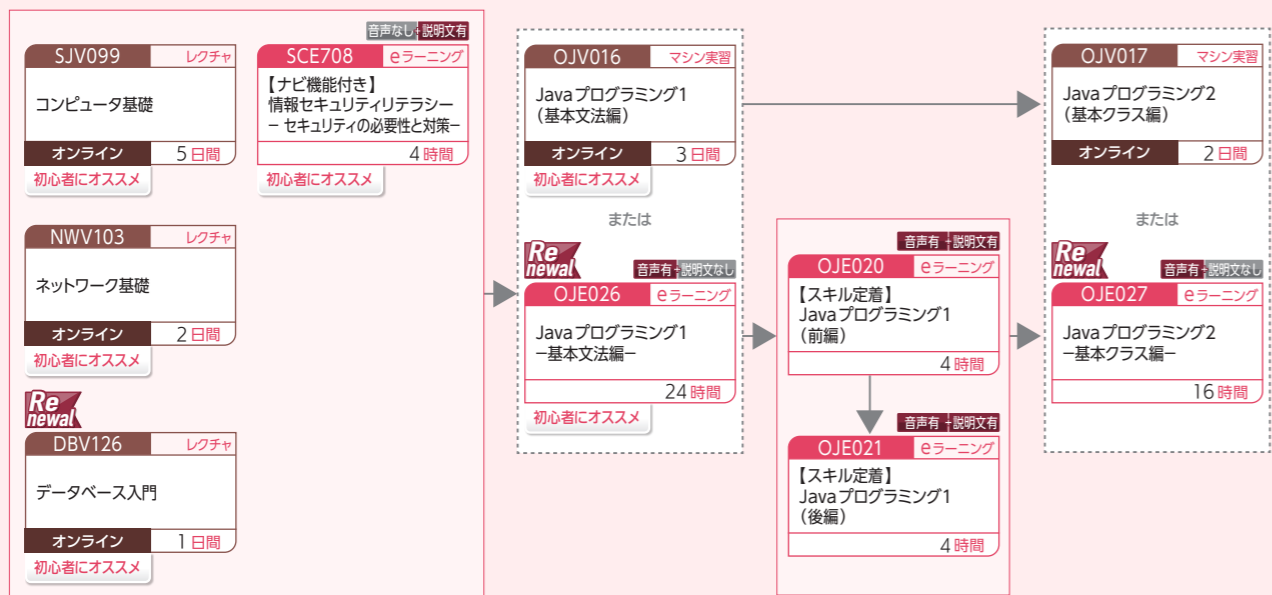
IT 基本

IT 基礎力に必要な知識や技術が修得できます。

● ITの基礎力を身につけたい方



● ITエンジニアをめざす方



音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

コースコード: SJV099 IT基本 **VCR**

コンピュータ基礎【バーチャル・クラスルーム】
5日間

情報処理技術者として必要となる基礎知識を学習します。

到達目標

- コンピュータの動作原理や情報システムの仕組みを説明できる。
- ネットワークやデータベースの基本を説明できる。
- システム開発の手順と各工程の作業を説明できる。

対象者 これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。

前提知識 特に必要としません。

内容

- コミュニケーションネットワークとコンピュータシステム
- 入出力装置
- 記憶装置
- 中央処理装置
- オペレーティングシステム
- 情報処理技術の基礎と理論
- ファイル編成とデータベース
- 通信ネットワークシステム
- 情報セキュリティ
- 情報システムとRASIS
- 情報システムの開発

受講料 ¥132,000 (税込)

コースコード: SJE701 IT基本

<eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-ハードウェア編-
8時間

情報処理技術者として必要なハードウェアの基礎知識を学習します。

到達目標 情報処理技術者として必要なハードウェアの基礎知識について説明できる。

対象者 これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。

前提知識 特に必要としません。

内容

- コンピュータとは
 - コンピュータとは
 - コンピュータの5大基本機能(装置)
- 記憶装置
 - 記憶装置
 - 主記憶装置
 - 半導体(IC)メモリ
 - ハードディスクドライブ(HDD)
 - その他の補助記憶装置
- CPU
 - CPUの構成要素
 - 制御装置
 - 演算装置
 - バス
 - CPUの高速化
- 入出力装置
 - 入力装置
 - 出力装置
 - I/O(Input/Output)
- 修了試験

受講料 ¥19,800 (税込)

コースコード: SJE702 IT基本

<eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-ソフトウェア編-
8時間

情報処理技術者として必要なソフトウェアの基礎知識を学習します。

到達目標 情報処理技術者として必要なソフトウェアの基礎知識について説明できる。

対象者 これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。

前提知識 特に必要としません。

内容

- OSの制御プログラム
 - タスク管理
 - 記憶管理
 - ジョブ管理
 - ファイル管理
- 言語
 - 言語プロセッサ
 - 主記憶装置
 - プログラムの作成と実行
 - プログラム言語の種類とプログラムの性質
- 修了試験

受講料 ¥19,800 (税込)

コースコード: SJE703 IT基本

<eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-情報の基礎理論編-
4時間

情報処理技術者として必要な情報基礎理論の基礎知識を学習します。

到達目標 情報処理技術者として必要な情報基礎理論の基礎知識について説明できる。

対象者 これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。

前提知識 特に必要としません。

内容

- データの表現
- 基数
- 固定小数点数
- 浮動小数点数
- 精度
- 論理演算
- 論理回路
- 修了試験

受講料 ¥9,900 (税込)

コースコード: SJE704 IT基本

<eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-情報システム編-
4時間

情報処理技術者として必要な情報システムの基礎知識を学習します。

到達目標 情報処理技術者として必要な情報システムの基礎知識について説明できる。

対象者 これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。

前提知識 特に必要としません。

内容

- システム構成
 - システムの形態
 - 処理形態
- システム性能
 - CPUの性能
 - システムの性能
- システムの信頼性
 - RASIS
 - 稼働率
 - 高信頼システム
 - RAID
- 修了試験

受講料 ¥9,900 (税込)

コースコード: ESE701 IT基本

<eラーニング>【ナビ機能付き】組込みシステムとは
7時間

組込みシステム技術者の全体的な技術基礎力向上のために、組込みシステムで用いられるハードウェア、ソフトウェアに関する技術を学習します。

到達目標

- 組込みシステムで用いられるハードウェア、ソフトウェアに関して説明できる。
- 組込みソフトウェアが動作するしくみを説明できる。
- リアルタイムOSの概要を説明できる。

対象者 組込みソフトウェアを開発する方。

前提知識 特に必要としません。

内容

- 組込みシステムとは
- 組込みシステムの基本アーキテクチャ
- 組込み製品の開発に必要な知識
- マイコンを利用したソフトウェア開発の基礎
 - 組込みソフトの開発環境
 - 入出力制御の概要
 - 割り込み
- リアルタイムOSとは
 - リアルタイムOSの機能と役割
 - タスクと状態遷移
 - リアルタイムOSの種類
 - リアルタイムOSを使用したシステム構築手順
- 組込みシステムに関する新技術
- 修了試験

受講料 ¥20,900 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

オープンソースソフトウェア(OSS)

OSSの概要や活用方法を理解し、OSSによるシステム運用やサーバ構築に関する技術が修得できます。

OSSを利用する方

音声なし・説明文有
UXE004 eラーニング
 オープンソースソフトウェア(OSS)概説
 3時間

要件定義/設計

- DevOpsによるアプリケーション開発の流れを理解したい方

OSSを使用してシステムを運用・管理する方

マシ実習
UXV029
 Linuxシステム管理 前編
 -Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-
 オンライン 2日間

マシ実習
UXV030
 Linuxシステム管理 後編
 -システム起動の仕組みとディスク管理技術-
 オンライン 2日間

ネットワーク

仮想環境を構築・管理する方

マシ実習
UXV029
 Linuxシステム管理 前編
 -Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-
 オンライン 2日間

ネットワーク

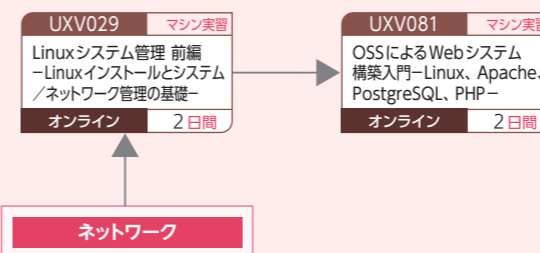
<Linux Foundation 認定コース>

音声有・説明文有
UXE006 eラーニング
 Kubernetes基礎
 35時間

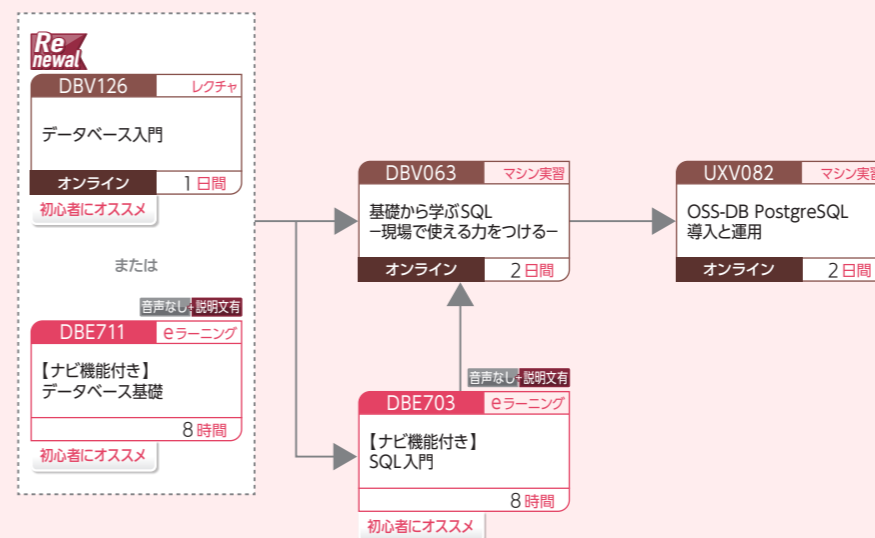
New
 音声なし・説明文有
UXE007 eラーニング
 Hyperledger Fabric管理
 35時間

New
 音声なし・説明文有
UXE008 eラーニング
 ブロックチェーンの基礎と日立の取り組み
 6時間

OSSによるサーバ構築をする方



PostgreSQL を使用してデータベースを管理・運用する方



- 音声有・説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし・説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

オープンソースソフトウェア (OSS)

コースコード: UXE004 オープンソースソフトウェア(OSS)

<eラーニング> オープンソースソフトウェア (OSS) 概説 3時間

OSSのビジネスモデルや活用領域の紹介を通して、さまざまな分野におけるOSSの利活用手法の基礎を学習します。

到達目標

- OSSの概要を説明できる。
- OSSの活用方法を説明できる。
- OSSが活用されている分野を理解できる。

対象者

- OSSの概要を修得したい方。
- OSS関連事業に従事する方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. OSSとは
2. OSSの活用領域
3. OSS活用におけるコンプライアンス

受講料 ¥9,900 (税込)

コースコード: UXE006 オープンソースソフトウェア(OSS)

<eラーニング> Kubernetes基礎 3.5時間

このコースは、Google等の企業がアプリケーションインフラを管理するために利用しているコンテナ管理プラットフォーム"Kubernetes"の利用法を教授します。Kubernetesの起源から高レベルのアーキテクチャ、API、基本概念に至るまでをカバーしており、このコースの受講により複雑なアプリケーション構築が可能な程度までの知識を得ることができます。

到達目標

- Kubernetesの起源から高レベルのアーキテクチャ、API、基本概念に至るまでを理解できる。
- 複雑なアプリケーション構築が可能な程度までの知識を得ることができる。

対象者 Kubernetesの全般的な基礎知識を得たいシステムズエンジニア、ソフトウェア開発者の方。

前提知識 基本的なLinuxコマンドラインの知識と、コンテナに関する基礎知識(Docker等)があること。

内容

1. コースイントロダクション
2. Kubernetesの基本
3. インストールと構成
4. Kubernetesのアーキテクチャ
5. APIとアクセス
6. OPIオブジェクト
7. デプロイメントでのステート管理
8. サービス
9. ポリウムとデータ
10. イングレス
11. スケジューリング
12. ロギングとトラブルシューティング
13. カスタムリソース定義
14. Helm
15. セキュリティ
16. 高可用性

受講料 ¥36,300 (税込)

コースコード: UXE007 オープンソースソフトウェア(OSS)

<eラーニング> Hyperledger Fabric管理 3.5時間 New

このコースでは、Hyperledger Fabricネットワークの理解と、チェーンコードの管理と対話、ピアの管理、基本的なCAレベルの機能の操作方法について学びます。完了すると、Hyperledger Fabricのネットワークがロジ、チェーンコードの操作、IDの管理、アクセス許可、コンポーネントのログを構成する方法と場所などを十分に理解できます。Certified Hyperledger Fabric Administrator (CHFA) 認定資格の対策コースとして最適です。

到達目標

- Hyperledger Fabricのネットワークプロジェクトを説明できる。
- チェーンコードの操作、IDの管理、アクセス許可、コンポーネントのログを構成する方法と場所を説明できる。
- Certified Hyperledger Fabric Administrator (CHFA) 認定資格を取得する知識を高めることができる。

対象者

- Hyperledger Fabric環境の管理方法について詳しく学びたいという方。
- 管理および開発のバックグラウンドを持つ方。

前提知識 Linuxコマンドライン、bash、Dockerとコンテナ、NoSQL、CouchDB、ブロックチェーンと分散型台帳の基本的な知識があること。

内容

1. コース紹介
2. ブロックチェーンと分散台帳テクノロジー
3. Hyperledger Fabricの概要
4. メンバシップサービス、MSP、およびチャネル
5. 認証局の詳細
6. Hyperledger Fabric トランザクション
7. トランザクションのライフサイクル
8. ネットワーク作成資産
9. チェーンコードのライフサイクルとプライベートデータ
10. サービス ディスカバリ
11. 診断とトラブルシューティング

受講料 ¥36,300 (税込)

コースコード: UXE008 オープンソースソフトウェア(OSS)

<eラーニング> ブロックチェーンの基礎と日立の取り組み 6時間 New

ブロックチェーンは、暗号資産(仮想通貨)のみならず、金融・物流・ヘルスケアなど多くの産業分野での利活用が広がっています。本コースでは、ビットコインとHyperledger Fabricを中心に、ブロックチェーンの基本技術やアーキテクチャについて解説します。また、ブロックチェーンに関する日立独自の取り組みと活用事例を紹介します。

到達目標

- ブロックチェーンの概要を説明できる。
- ブロックチェーンに関する基本アーキテクチャを説明できる。
- ブロックチェーンに関する日立の取り組みと活用事例を説明できる。

対象者 ブロックチェーンに関する技術全般を知ること、ビジネスに活用するヒントを得たい初級システムアーキテクト、ソフトウェア開発者の方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. ブロックチェーンの概要
 - (1) ビットコインとの関係性
 - (2) ブロックチェーンを支える基礎技術
 - (3) ブロックチェーンの価値と適用が期待される分野
 - (4) よくある質問
2. ブロックチェーンの代表的な基盤の特徴と違い
 - (1) 代表的な基盤と選択方法
 - (2) ビットコインのアーキテクチャ
 - (3) Hyperledger Fabricのアーキテクチャ
3. ブロックチェーンに対する日立の取り組みと活用事例
 - (1) Hyperledgerコミュニティへの参画
 - (2) 日立の提供するソリューション・サービスと活用事例
4. 補足情報
 - (1) 日立以外での活用事例
 - (2) 関連サイトの紹介

受講料 ¥19,800 (税込)

コースコード: UXV081 オープンソースソフトウェア(OSS) VCR

OSSによるWebシステム構築入門 -Linux、Apache、PostgreSQL、PHP-【バーチャル・クラスルーム】 マシン実習 2日間

OSからアプリケーションソフトウェアまで、OSSのみを使用したWebシステムの構築方法を学習します。また、OSSを利用する時の注意事項やDBサーバの構築方法なども学習します。

到達目標

- Linux上で、Apache、PostgreSQL、PHPを使ったWeb
- DB連携システムを構築できる。

対象者 OSSでWebシステムを構築する方。

前提知識 「Linuxシステム管理前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」を修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. オープンソースソフトウェア(OSS)概要
2. Linux
3. Apache
4. PostgreSQL
5. PHP

受講料 ¥77,000 (税込)

コースコード: UXV082 オープンソースソフトウェア(OSS) VCR

OSS-DB PostgreSQL 導入と運用【バーチャル・クラスルーム】 マシン実習 2日間

これからPostgreSQLを使用したシステム構築を行う開発者や管理者の方を対象に、PostgreSQLのインストールや基本的な設定、基本的な使い方について解説します。更にバックアップやリストア、PITRなどの運用管理、性能チューニング、障害対応について解説します。

到達目標 PostgreSQLを用いたデータベースシステムの構築や管理作業を行うことができる。

対象者 PostgreSQLを用いたデータベースシステムの構築や管理作業を行う方。

前提知識 「基礎から学ぶSQL-現場で使える力をつける-」コースを修了しているか、同等の知識があること。

内容

1. オープンソースデータベースの一般の特徴
2. インストール
3. 標準付属ツール
4. トランザクションとスキーマ
5. アーキテクチャ
6. セキュリティ
7. メンテナンス
8. 実行計画
9. 性能分析
10. 性能改善
11. 障害対応
12. PITR
13. Streaming Replication

受講料 ¥88,000 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

マシン実習 マシンを使用しながらの研修
 グループ実習 グループ演習を中心とした研修
 レクチャ レクチャ 座学による研修
 eラーニング eラーニング インターネット接続による自己学習
 その他
VCR バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修

システム基盤

ネットワーク、データベースやOSなどのシステム基盤構築、管理するために必要な技術が修得できます。

Linux

Linuxの機能や操作方法を理解し、システム構築・運用管理に関する技術が修得できます。

● UNIX/Linuxを利用する方

● Linuxを使用してシステムを構築・運用・管理する方

この図は、Linux学習の推奨パスを示しています。各ステップは「マシン実習」形式のコースです。

- UXV078** UNIX/Linux 基礎 -コマンド編- (オンライン 2日間) 初心者にオススメ
- UXE303** 【ナビ機能付き】【マシン演習付き】UNIX/Linux基本使用法 (8時間) 初心者にオススメ
- UXV029** Linuxシステム管理 前編 -Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎- (オンライン 2日間)
- UXV030** Linuxシステム管理 後編 -システム起動の仕組みとディスク管理技術- (オンライン 2日間)
- UXV080** Linuxトラブルシューティング (オンライン 2日間)
- UXV049** UNIX/Linux 基礎 -シェルスクリプト編- (オンライン 2日間)

ネットワークはUXV029とUXV049の両方に接続されています。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (モノづくり・専門技術)

Linux

コースコード:UXV078 Linux **VCR**

UNIX/Linux 基礎-コマンド編-【バーチャル・クラスルーム】
マシン実習 2日間

UNIXおよびLinuxOSの基本機能とコマンドの基本操作を、マシン実習を通して学習します。

到達目標 ・UNIX/Linuxの基本的な操作ができる。
・ネットワークの基本コマンドを実行できる。

対象者 UNIX、またはLinuxOSの初心者の方で基礎から学習したい方。

前置知識 コンピュータの基礎知識があること。

内容 1. 概要
2. コマンドの基本操作
3. ファイルシステム
4. viエディタ
5. シェル
6. 知っておくと便利なシェルの機能
7. ネットワークの利用

受講料 ¥66,000 (税込)

コースコード:UXV049 Linux **VCR**

UNIX/Linux 基礎-シェルスクリプト編-【バーチャル・クラスルーム】
マシン実習 2日間

シェルスクリプトの作成に必要なプログラミング技術を修得するとともに、シェルの機能をより深く理解することができます。

到達目標 ・シェルスクリプトの概要を説明できる。
・変数、配列、算術、文字列操作の基本操作ができる。
・制御文の基本を説明できる。
・関数を利用した簡単なアプリケーションを作成できる。

対象者 UNIX/Linuxでシェルスクリプトの作成をする方、システム管理者の方。

前置知識 「UNIX/Linux 基礎-コマンド編-」コース、または「【ナビ機能付き】【マシン演習付き】UNIX/Linux基本使用方法」eラーニングを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. シェルとシェルスクリプトの概要
2. パラメータの取り扱い
3. 算術評価と文字列操作
4. 制御文(分岐/繰り返しなど)
5. 関数の利用
6. 実践的なシェルスクリプト

受講料 ¥66,000 (税込)

コースコード:UXE303 Linux

<eラーニング>【ナビ機能付き】【マシン演習付き】UNIX/Linux基本使用方法
eラーニング 8時間

UNIX/Linuxの基本的なコマンドの機能、使用方法を学習します。

到達目標 ・UNIX/Linuxの基本的な操作ができる。
・ネットワークの基本コマンドを実行できる。

対象者 UNIX/Linux初心者の方で、基礎から学習したい方。

前置知識 オペレーティングシステムおよびネットワークに関する基本的な知識があること。

内容 1. UNIX/Linux概要
2. ファイルシステムとコマンド
3. ファイルとディレクトリのパーミッション
4. viエディタ
5. シェルの機能
6. UNIX/Linuxのネットワーク操作
7. 修了試験

受講料 ¥38,500 (税込)

コースコード:UXV029 Linux **VCR**

Linuxシステム管理 前編 -Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-【バーチャル・クラスルーム】
マシン実習 2日間

Linuxシステムの管理や運用に必要な基礎知識を学習します。また、マシン実習を通して、インストール、ユーザ管理、およびネットワーク設定方法などのシステム管理作業を体験します。

到達目標 ・Linuxをインストールできる。
・Linuxシステムの運用・管理が必要となる、ユーザ管理、パッケージ管理およびログ管理などができる。
・Linuxにてネットワークを利用するための設定ができる。

対象者 Linuxシステムをはじめて運用・管理する方。

前置知識 「UNIX/Linux 基礎-コマンド編-」および「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II-TCP/IPの仕組み-eラーニング」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. Linuxシステム管理の基礎
2. Linuxのインストール
3. ネットワークの基本設定とサービス制御
4. ユーザ・グループ管理
5. パッケージ管理
6. ログの取得と管理
7. バックアップとリストア

受講料 ¥77,000 (税込)

コースコード:UXV030 Linux **VCR**

Linuxシステム管理 後編 -システム起動の仕組みとディスク管理技術-【バーチャル・クラスルーム】
マシン実習 2日間

Linuxシステムの起動の方法、およびディスク管理に必要な知識を学習します。また、マシン実習を通して、ファイルシステムの構築方法やLVMのディスク管理方法を体験します。

到達目標 ・Linuxシステムの起動の仕組みを説明できる。
・新規にパーティションやファイルシステムの作成ができる。
・LVMやiSCSIによる高度なディスク管理ができる。

対象者 Linuxシステムを運用・管理する方。

前置知識 「Linuxシステム管理前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. システムの起動
2. ファイルシステムの作成と管理
(1) ファイルシステムの作成の手順
(2) ファイルシステムの修復
(3) ファイルシステムの管理
(4) ファイルシステムの使用量の制限
3. LVM概要と環境構築
4. LVMの管理
(1) LVMの特性変更
(2) LVMの拡張
(3) LVMの縮小
(4) LVMの削除
5. iSCSI
(1) ストレージの共有
(2) iSCSIとは
(3) iSCSIの設定
(4) iSCSIの冗長化

受講料 ¥77,000 (税込)

コースコード:UXV080 Linux **VCR**

Linuxトラブルシューティング【バーチャル・クラスルーム】
マシン実習 2日間

このコースではLinuxで発生するトラブルの原因分析方法と解決策を学習します。マシン実習では、運用中に実際に発生する可能性のあるトラブルを再現し、原因の分析と復旧作業を行います。

到達目標 ・トラブル発生時の対応手順を説明できる。
・Linuxシステムのトラブル発生時に、緊急ブート手段でブートできる。
・Linuxシステムのトラブル発生状況から原因を究明し復旧できる。

対象者 Linuxシステムの運用/管理する方。

前置知識 「Linuxシステム管理後編-システム起動の仕組みとディスク管理技術-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. トラブルシューティング概要
(1) トラブルの種類
(2) トラブルシューティングの流れ
(3) 情報の収集手段
(4) バックアップとリストア
(5) トラブル発生時のLinux起動
2. ブート時のトラブルシューティング
(1) ブートの仕組み
(2) ブートデバイス関連のトラブルシューティング
(3) ブートローダ関連のトラブルシューティング
(4) init/systemd関連のトラブルシューティング
3. システム稼働中のトラブルシューティング
(1) ログインの仕組み
(2) ログイン関連のトラブルシューティング
(3) ファイルシステムの仕組み
(4) ファイルシステム関連のトラブルシューティング
4. ネットワークのトラブルシューティング
(1) ネットワークコマンドと設定ファイル
(2) ネットワークトラブルの原因と調査方法
(3) ネットワーク設定関連のトラブルシューティング

受講料 ¥88,000 (税込)

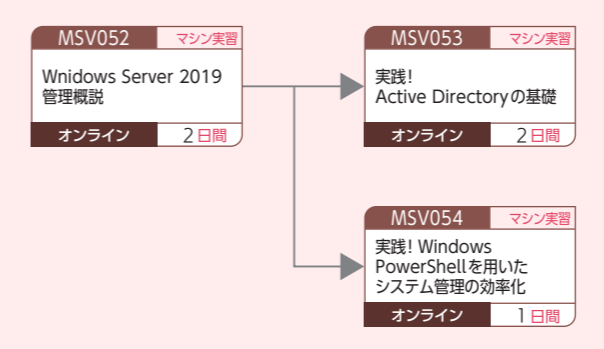
システム基盤

ネットワーク、データベースやOSなどのシステム基盤構築、管理するために必要な技術が修得できます。

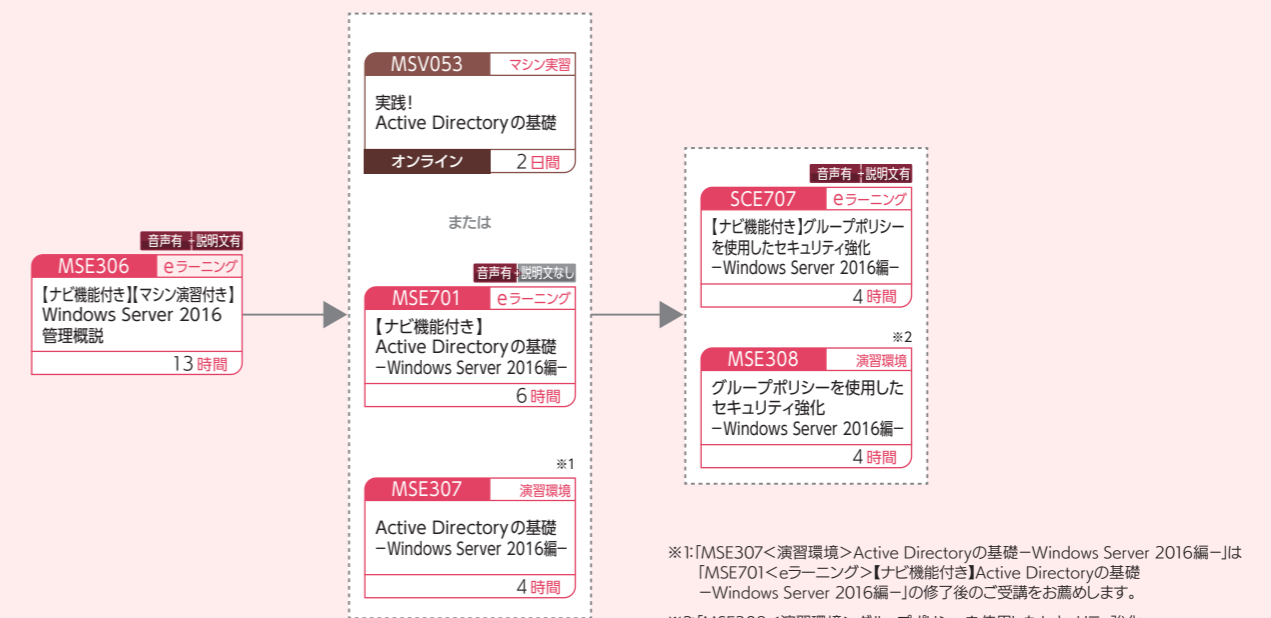
Microsoft

Windows ServerなどのMicrosoft製品を使用した、システム構築・運用管理に関する技術が修得できます。

● Windows Server 2019を使用してシステムを構築・運用・管理する方



● Windows Server 2016を使用してシステムを構築・運用・管理する方



※1:「MSE307<演習環境>Active Directoryの基礎-Windows Server 2016編-」は「MSE701<eラーニング>【ナビ機能付き】Active Directoryの基礎-Windows Server 2016編-」の修了後のご受講をお勧めします。
 ※2:「MSE308<演習環境>グループポリシーを使用したセキュリティ強化-Windows Server 2016編-」は「SCE707<eラーニング>【ナビ機能付き】グループポリシーを使用したセキュリティ強化-Windows Server 2016編-」の修了後のご受講をお勧めします。

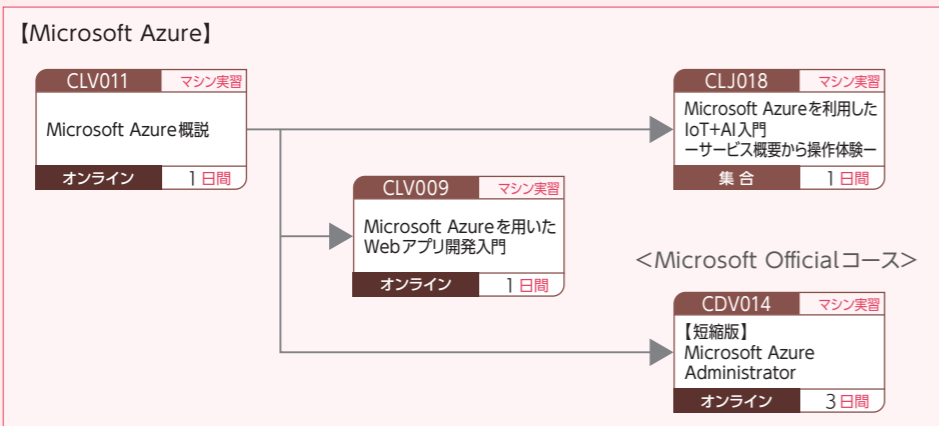
音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
 音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
 音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前置知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

マシン実習: マシンを使用しながらの研修
 グループ演習: グループ演習を中心とした研修
 レクチャ: 座学による研修
 eラーニング: インターネット接続による自己学習
 その他: パーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修

● Microsoft Azureを使用してシステムを構築する方



音声有 / 説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有 / 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし / 説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

資格 マイクロソフト認定資格

マイクロソフト認定資格は、Microsoft テクノロジーにおける専門知識を証明するものです。マイクロソフト認定プロフェッショナルは、コミュニティ リソースやツールにアクセスして、仲間とアイデアを交換して自身の知識やスキルを高めたり、キャリアの可能性を広げたりできます。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/mcp.html>



コースコード:MSV052 Microsoft **VCR**

Windows Server 2019管理概説【バーチャル・クラスルーム】
2日間

Windows Server 2019を使用してWindowsシステムを構築・運用・管理するために必要な技術の概要を、マシン実習を通して学習します。

到達目標

- Windows Server 2019の概要が説明できる。
- ローカルユーザー、ドメインユーザーを管理できる。
- ファイルサーバーを構成し、資源を管理できる。
- Windows Server 2019のトラブルシューティングを実施できる。

対象者

- Windows Server 2019を使用してシステムを管理される方。
- Windows Server 2019の導入を検討している方。

前提知識 Windows インターフェイスの十分な使用経験があり、「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅱ - TCP/IPの仕組み -」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. Windows Server 2019の概要
2. Windows Server 2019のインストール
3. サーバー管理ツール
4. ワークグループ環境のアカウント管理
5. ドメイン環境のアカウント管理
6. Hyper-Vの管理
7. ディスクの管理
8. アクセス許可の設定
9. ファイルサーバーの構築
10. サーバーの監視
11. サーバーのバックアップ

受講料 ¥82,500 (税込)

コースコード:MSV053 Microsoft **VCR**

実践! Active Directoryの基礎【バーチャル・クラスルーム】
2日間

Windows ServerにActive Directoryをインストールし、ドメインの構築・運用・管理するために必要な技術を、マシン実習を通して学習します。

到達目標

- Active Directoryの概要と実装方法が説明できる。
- Active Directoryを使用してドメイン環境を管理できる。
- グループポリシーの実装ができる。
- Active Directoryのバックアップと復元ができる。

対象者 Active Directoryを設計・構築・管理する方、またはActive Directoryの導入を検討している方で、Active Directoryの基礎知識をご存じない方。

前提知識 「Windows Server 2019管理概説」コース、または「【ナビ機能付き】【マシン演習付き】Windows Server 2016管理概説」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. Active Directoryドメインサービスの概要
2. Active Directoryドメインサービスの実装
3. Active Directoryドメインのオブジェクト管理
4. グループポリシーの実装と管理
5. Active DirectoryドメインサービスとDNS
6. サイトの構成
7. 信頼関係の構成
8. Active Directoryドメインサービスのバックアップと復元

受講料 ¥82,500 (税込)

コースコード:MSE306 Microsoft

<eラーニング>【ナビ機能付き】【マシン演習付き】Windows Server 2016管理概説
13時間

Windows Server 2016を使用してWindowsシステムを構築・運用・管理するために必要な技術の概要を、マシン実習を通して学習します。

到達目標

- Windows Server 2016の概要が説明できる。
- ローカルユーザー、ドメインユーザーを管理できる。
- ファイルサーバーを構成し、資源を管理できる。
- Windows Server 2016のトラブルシューティングを実施できる。

対象者

- Windows Server 2016を使用してシステムを管理される方。
- Windows Server 2016の導入を検討している方。

前提知識 Windows インターフェイスの十分な使用経験があり、「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅱ - TCP/IPの仕組み -」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. Windows Server 2016の概要
2. Windows Server 2016のインストール
3. サーバー管理ツール
4. ワークグループ環境のアカウント管理
5. ドメイン環境のアカウント管理
6. ポリシーの概要
7. ディスクの管理
8. アクセス許可の設定
9. ファイルサーバーの構築
10. サーバーの監視
11. サーバーのバックアップ
12. 修了試験

受講料 ¥82,500 (税込)

コースコード:MSE701 Microsoft

<eラーニング>【ナビ機能付き】Active Directoryの基礎 - Windows Server 2016編 -
6時間

Windows Server 2016にActive Directoryをインストールし、ドメインの構築・運用・管理するために必要な基礎知識を体系的に学習します。なお、このコースの学習項目は、「実践! Active Directoryの基礎」コースと同一です。

到達目標

- Active Directoryの概要と実装方法について説明できる。
- グループポリシーの管理について説明できる。
- Active Directoryのバックアップと復元について説明できる。

対象者

- Active Directoryを設計・構築・管理する方。
- Active Directoryの導入を検討している方。

前提知識 「Windows Server 2016 管理概説」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. Active Directoryドメインサービスの概要
2. Active Directoryドメインサービスの実装
3. Active Directoryドメインのオブジェクト管理
4. グループポリシーの実装と管理
5. Active DirectoryドメインサービスとDNS
6. サイトとグローバルカタログサーバーの構成
7. 複数ドメイン環境の構成
8. Active Directoryドメインサービスのバックアップと復元
9. 修了試験

受講料 ¥22,000 (税込)

コースコード:MSE307 Microsoft

<演習環境>Active Directoryの基礎 - Windows Server 2016編 -
2.1日間

Active Directoryの構築・運用・管理方法を、当社の提供するクラウド上のマシンを使用して学習します。このコースは、クラウド上に演習環境をセットアップしたマシンと、演習題材を利用できるマシン演習環境サービスです。

到達目標 Active Directoryの構築・運用・管理を実装できる。

対象者

- Active Directoryの管理に関する操作スキルを身につけたいが自身で構築することは困難な方。
- Active Directoryの管理に関する検証を行いたい実際の運用環境では試せない方。

前提知識 「Windows Server 2016管理概説」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. Active Directoryドメインサービスの実装
2. Active Directoryドメインのオブジェクト管理
3. グループポリシーの実装と管理
4. Active DirectoryドメインサービスとDNS
5. サイトとグローバルカタログサーバーの構成
6. 複数ドメイン環境の構成
7. Active Directoryドメインサービスのバックアップと復元

受講料 ¥22,000 (税込)

コースコード:SCE707 Microsoft

<eラーニング>【ナビ機能付き】グループポリシーを使用したセキュリティ強化 - Windows Server 2016編 -
4時間

Windows環境のセキュリティを向上するために用意されているグループポリシーを、シナリオベースで紹介します。

到達目標 グループポリシーを使用したWindows環境のセキュリティ向上を実装できる。

対象者 Windows環境のセキュリティ強化における、グループポリシーの活用方法を具体的に知りたい方。

前提知識 「実践! Active Directoryの基礎 - Windows Server 2016編 -」コース、または「【ナビ機能付き】Active Directoryの基礎 - Windows Server 2016編 -」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. グループポリシーの実装
2. グループポリシーによるWindows環境のセキュリティ保護
3. 修了試験

受講料 ¥9,900 (税込)

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

Microsoft

日立製品

JP1

uCosminexus Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランスフォーメーション

DXマインド・プロセス・マネジメント

課題分析 (何をなすべきかを着想する)

仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)

プロトタイプと価値検証 (共通)

プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)

プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

マシン実習 マシンを使用しながらの研修	グループ演習 グループ演習を中心とした研修	レクチャ 座学による研修	eラーニング インターネット接続による自己学習	その他	VCR バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修
------------------------	--------------------------	-----------------	----------------------------	-----	--

システム基盤 ネットワーク、データベースやOSなどのシステム基盤構築、管理するために必要な技術が修得できます。

ネットワーク

ネットワークの構成を理解し、LANおよびWANに接続したシステム設計・構築・運用管理に関する技術が修得できます。

● ネットワークを設計・構築・運用する方、技術を詳しく学びたい方

【ネットワーク設計コース】

- NWV103 レクチャ ネットワーク基礎 (2日間) 初心者におすすめ
- または
- NWE706 eラーニング 【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 I -イーサネットの仕組み- (12時間) 初心者におすすめ
- NWE707 eラーニング 【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II -TCP/IPの仕組み- (12時間)

【ネットワーク構築コース】

- NWJ099 マシン実習 TCP/IPプロトコル解析 (2日間) 集合
- NWE714 eラーニング 【ナビ機能付き】TCP/IP機能概説 -ルーティング編- (8時間) 音声なし・説明文有
- NWE717 eラーニング 【ナビ機能付き】WANの技術 -VPNサービスへの変遷- (8時間) 音声なし・説明文有
- NWE715 eラーニング 【ナビ機能付き】LANの技術 -高可用ネットワーク- (8時間) 音声なし・説明文有
- NWJ147 マシン実習 ネットワークインフラ構築 -基礎編- (1日間) 集合
- NWJ138 マシン実習 ネットワークインフラ構築 -ルータ編- (2日間) 集合
- NWJ133 マシン実習 ネットワークインフラ構築 -スイッチ編- (2日間) 集合
- NWJ120 マシン実習 ネットワークインフラ構築 -冗長化・負荷分散編- (2日間) 集合

【ネットワーク運用・管理コース】

- NWE704 eラーニング 【ナビ機能付き】ネットワーク管理解説 (6時間) 音声有・説明文なし
- NWJ084 マシン実習 ネットワークトラブル解決 (2日間) 集合

【ネットワーク設計コース】

- NWV146 マシン実習 ネットワーク設計基礎と演習 (1日間) オンライン
- NWE028 eラーニング ネットワーク設計基礎 (4時間) 音声なし・説明文有

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ https://www.hitachi-ac.co.jp/	145
--	-----

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

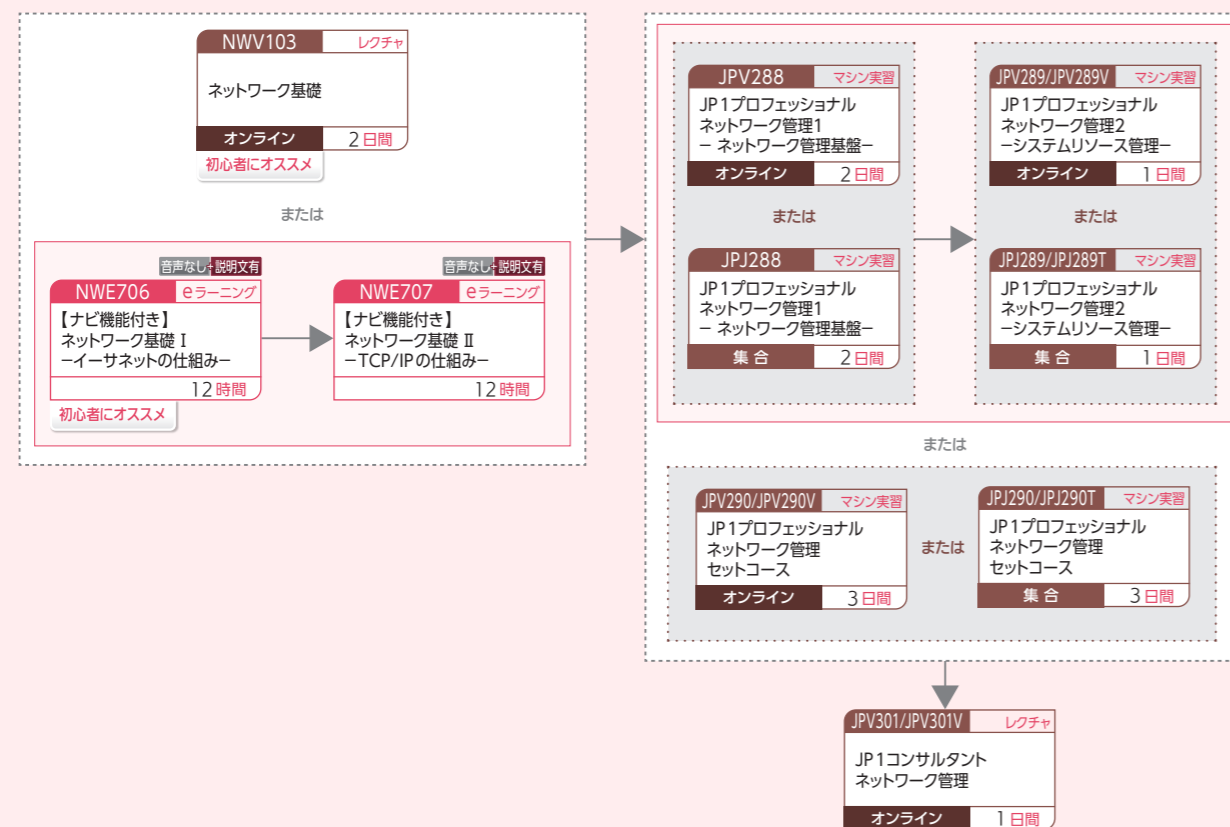
ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

145

● JP1 ネットワーク管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



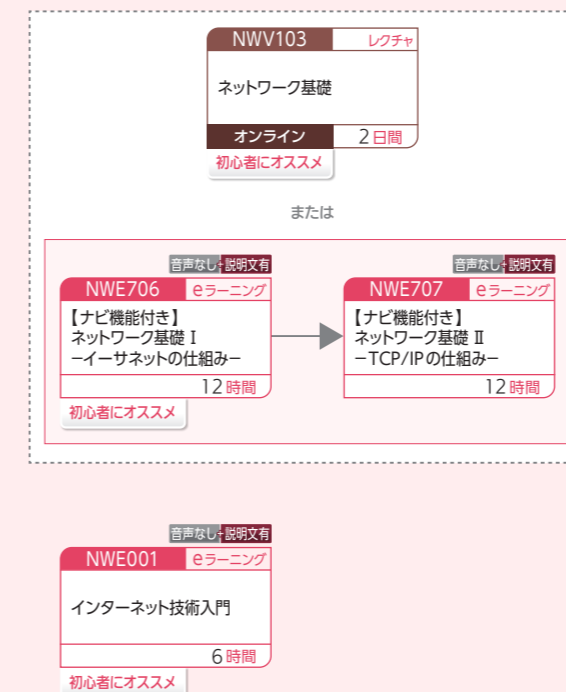
● IPv6 ネットワークを構築・運用・管理する方、技術を詳しく学びたい方



音声有・説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）
 音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
 音声なし・説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者にオススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

● ネットワークシステム、インターネットを利用する方



日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証(共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービス マネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者 試験対策
ITリテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル
OT(モノづくり・ 専門技術)

ネットワーク	
<p>コースID:NWV103 ネットワーク</p> <p>ネットワーク基礎 【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>2日間</p> <p>コンピュータネットワークで利用される技術や、コンピュータネットワークの構築に必要な基礎知識を総合的に学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> LANの構成要素(ハード/ソフト)について説明できる。 OSI基本参照モデルに対応したネットワークの基本動作を説明できる。 イーサネット、IPv4、TCP/UDPの基本について説明できる。 <p>対象者 ネットワーク技術者をめざす方、業務の中でネットワークの基礎知識を必要とする方、小規模なネットワークを構築・運用する方。</p> <p>前提知識 特に必要としません。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ネットワークの基礎知識 2. プロトコル 3. ネットワークインタフェース層 4. インターネット層 5. トランスポート層 6. アプリケーション層 7. ネットワーク機器 8. インターネット <p>受講料 ¥55,000 (税込)</p>	

<p>コースID:NWE706 ネットワーク</p> <p><eラーニング>【ナビ機能付き】 ネットワーク基礎Ⅰ ーイーサネットの仕組みー</p> <p>12時間</p> <p>ネットワークの階層構造、および各階層におけるプロトコルの概要、LANで使われる基礎技術について、イーサネットを中心に学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ネットワークの階層構造、プロトコルの役割について説明できる。 イーサネットの基礎技術、機器について説明できる。 <p>対象者 ネットワークに関する基礎的な知識を必要とする方。</p> <p>前提知識 特に必要としません。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ネットワークの基礎知識 2. プロトコル 3. ネットワークの通信例 4. アプリケーションプロトコル 5. TCP/UDP 6. IP 7. 伝送媒体 8. イーサネット 9. LANデバイス 10. 修了試験 <p>受講料 ¥41,800 (税込)</p>

<p>コースID:NWE707 ネットワーク</p> <p><eラーニング>【ナビ機能付き】 ネットワーク基礎Ⅱ ーTCP/IPの仕組みー</p> <p>12時間</p> <p>TCP/IPの概要をインターネット層、トランスポート層、アプリケーション層を中心に解説します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> TCP/IPの基礎的な説明ができる。 IP関連プロトコルの基礎的な説明ができる。 TCP/IP上のアプリケーションの基礎的な説明ができる。 <p>対象者 TCP/IPの基礎的な知識を必要とする方。</p> <p>前提知識 【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅰーイーサネットの仕組みー】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. TCP/IPの概要 2. IP 3. アドレス解決(ARP) 4. ICMP 5. TCP/UDP 6. IP関連技術 7. リモート・ログイン(Telnet) 8. ファイル転送(FTP) 9. 名前解決(DNS) 10. WWW(HTTP) 11. 電子メール 12. IPv6 13. 修了試験 <p>受講料 ¥41,800 (税込)</p>
--

<p>コースID:NWE717 ネットワーク</p> <p><eラーニング>【ナビ機能付き】 WANの技術ーVPNサービスへの変遷ー</p> <p>8時間</p> <p>VPNをはじめとするWANサービスの概要と、サービスを構成する基礎技術を学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 代表的なWANサービスの基礎技術を説明できる。 VPN(広域イーサネット、IP-VPN、インターネットVPN)について技術とサービスの特性を説明できる。 <p>対象者 WANサービスの基礎的な知識を必要とする方。</p> <p>前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎ⅡーTCP/IPの仕組みー】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <p>序章 WANサービスの変遷</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. WANの利用 2. 伝送技術とデータリンク層プロトコル 3. 専用線 4. PSTN・ISDN 5. xDSL・FTTH 6. 無線アクセス回線 7. 広域イーサネット 8. IP-VPN 9. インターネットVPN 10. 修了試験 <p>受講料 ¥22,000 (税込)</p>

<p>コースID:NWE001 ネットワーク</p> <p><eラーニング>インターネット技術入門</p> <p>6時間</p> <p>WWWや電子メールの仕組み、WebアプリケーションやFTPの概要を学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> Webアプリケーションの概要を説明できる。 Webページ記述言語の概要について説明できる。 インターネットでの通信の仕組みについて説明できる。 FTPの概要について説明できる。 <p>対象者 インターネットの基礎的な知識を必要とする方。</p> <p>前提知識 特に必要としません。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. インターネットの基礎知識 2. インターネットでの通信の仕組み <ol style="list-style-type: none"> (1)ドメイン名 (2)インターネットでの通信の仕組み 3. 電子メールの仕組み <ol style="list-style-type: none"> (1)電子メールとは (2)WWWの仕組み <ol style="list-style-type: none"> (1)Webページの記述言語 5. Webアプリケーションの技術概要 6. Webのセキュリティに関わる基礎知識 7. 修了試験 <p>受講料 ¥16,500 (税込)</p>
--

<p>コースID:NWE028 ネットワーク</p> <p><eラーニング>ネットワーク設計基礎</p> <p>4時間</p> <p>ネットワークシステムの計画、設計において必要な基礎知識を学習します。</p> <p>到達目標 ネットワークシステムの計画、設計工程に必要な基礎知識を説明できる。</p> <p>対象者 ネットワークシステムの計画、設計をする方、ネットワークシステムの設計を依頼する方。</p> <p>前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎ⅡーTCP/IPの仕組みー】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ネットワーク設計・構築の全体像 2. LANの設計 3. 拠点間接続の設計 4. インターネット接続の設計 5. 修了試験 <p>受講料 ¥11,000 (税込)</p>

<p>日立製品</p> <p>JP1</p> <p>uCosminexus Application Server</p> <p>HiRDB</p> <p>OpenTP1</p> <p>VOS3</p> <p>XDM</p> <p>日立ストレージ</p> <p>Pentaho</p> <p>デジタルトランスフォーメーション</p> <p>DXマインド・プロセス・マネジメント</p> <p>課題分析 (何をなすべきかを着想する)</p> <p>仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)</p> <p>プロトタイプと価値検証(共通)</p> <p>プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)</p> <p>プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)</p> <p></p> <p>RPA</p> <p></p> <p>クラウド/ サーバ仮想化</p> <p></p> <p>ITサービス マネジメント</p>
--

<p>コースID:NWE715 ネットワーク</p> <p><eラーニング>【ナビ機能付き】 LANの技術ー高可用ネットワークー</p> <p>8時間</p> <p>VLAN、無線LAN、負荷分散装置など、LANを構築するうえで必要な知識を学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> VLAN、無線LANの基礎を説明できる。 負荷分散装置、冗長化技術の基礎について説明できる。 <p>対象者 LAN技術の基礎的な知識を必要とする方。</p> <p>前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎ⅡーTCP/IPの仕組みー】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. LANの構築 2. リンクアグリゲーション 3. STP 4. VRRP 5. 負荷分散 6. VLAN 7. ネットワーク・ストレージ 8. 無線LAN 9. LANデバイス 10. 修了試験 <p>受講料 ¥22,000 (税込)</p>

<p>コースID:NWE714 ネットワーク</p> <p><eラーニング>【ナビ機能付き】 TCP/IP機能概説ールーティング編ー</p> <p>8時間</p> <p>TCP/IPでのルーティングの仕組みやルーティングプロトコル(RIP、OSPF、BGP)を学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 小規模ネットワークにおけるルーティングに必要な各種設定および項目を説明できる。 ルーティングプロトコル各種の特性を説明できる。 <p>対象者 ネットワーク技術者をめざす方。</p> <p>前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎ⅡーTCP/IPの仕組みー】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ルーティング 2. スタティックルーティング 3. ルーティングアルゴリズム 4. RIP 5. OSPF 6. BGP 7. 修了試験 <p>受講料 ¥22,000 (税込)</p>

<p>コースID:NWJ099 ネットワーク</p> <p>TCP/IPプロトコル解析</p> <p>2日間</p> <p>LANアナライザを用いてTCP/IPのシーケンスを視覚的にとらえることにより、TCP/IPの内部的な動作を学習します。</p> <p>到達目標 TCP/IPの内部的な動作を説明できる。</p> <p>対象者 TCP/IPについてネットワーク内部での動作を把握し、知識を深めたい方。</p> <p>前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎ⅡーTCP/IPの仕組みー】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. TCP/IPの構造 2. TCP/IPのデータの流れ 3. 各プロトコルヘッダの構造 4. ICMPメッセージの種類 <ol style="list-style-type: none"> (1)EchoRequest、EchoReply (2)Redirect (3)TimeExceeded 5. 各アプリケーションの動作 <ol style="list-style-type: none"> (1)ftp (2)telnet 6. シーケンス確認(演習) <ol style="list-style-type: none"> (1)TCP/IPレベルのシーケンス (2)アプリケーションのシーケンス <p>受講料 ¥77,000 (税込)</p>
--

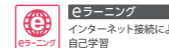
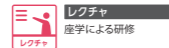
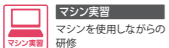
<p>コースID:NWV146 ネットワーク</p> <p>ネットワーク設計基礎と演習 【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>マシン実習 2日間</p> <p>ネットワークシステムの計画・設計において必要な基礎知識を学習します。</p> <p>到達目標 ネットワークシステムの計画、設計工程に必要な基礎知識を説明できる。</p> <p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> 職種共通、若年層ネットワークシステムの計画、設計をする方。 ネットワークシステムの設計を依頼する方。 <p>前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎ⅡーTCP/IPの仕組みー】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ネットワーク設計・構築の全体像 2. LANの設計 3. 拠点間接続の設計 4. インターネットの接続設計 5. 拠点ネットワークの設計演習 6. 全社ネットワークの設計演習 <p>受講料 ¥38,500 (税込)</p>

<p>コースID:NWJ147 ネットワーク</p> <p>ネットワークインフラ構築 ー基礎編ー</p> <p>マシン実習 1日間</p> <p>PC、LANスイッチ、ルータの基本的な操作を通して、ネットワークの基礎知識、またネットワーク構築の基礎技術の理解を深めます。</p> <p>到達目標 PC、LANスイッチ、ルータの基礎的な設定ができる。</p> <p>対象者 ネットワークを構築・管理する方、ネットワーク機器の操作を通してネットワーク技術の知識を深めたい方。</p> <p>前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎ⅡーTCP/IPの仕組みー】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. LANとは <ol style="list-style-type: none"> (1)OSI基本参照モデル (2)イーサネット (3)TCP/IP 2. ネットワーク機器の基本操作 <ol style="list-style-type: none"> (1)モード (2)基本コマンド (3)インタフェースの設定 3. スイッチを用いたLANの構築 <ol style="list-style-type: none"> (1)スイッチの機能 (2)VLAN 4. ルータを用いたLANの構築 <ol style="list-style-type: none"> (1)ルータの機能 (2)スタティックルーティング (3)ダイナミックルーティング <p>受講料 ¥38,500 (税込)</p>

<p>コースID:NWJ138 ネットワーク</p> <p>ネットワークインフラ構築 ールータ編ー</p> <p>マシン実習 2日間</p> <p>LANでのルーティング技術について、ルータを使ったマシン実習を通して学習します。</p> <p>到達目標 小規模ネットワークにおけるルーティング設定ができる。</p> <p>対象者 ルータを使用したネットワークを構築、管理する方。</p> <p>前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎ⅡーTCP/IPの仕組みー】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ルータの基本操作 2. ルーティングの基礎 3. スタティックルーティング 4. ダイナミックルーティング(シングルエリアOSPF) 5. ダイナミックルーティング(マルチエリアOSPF) 6. ダイナミックルーティング(BGP) 7. 経路再配布 <p>受講料 ¥77,000 (税込)</p>
--

<p>システム基盤</p> <p>IT基本</p> <p>オープンソースソフトウェア(OSS)</p> <p>Linux</p> <p>Microsoft</p> <p>ネットワーク</p> <p>ハードウェア</p> <p>セキュリティ</p> <p>データベース</p> <p></p> <p>IT戦略・IS企画</p> <p></p> <p>システム開発</p> <p>要件定義/設計</p> <p>プログラミング</p> <p></p> <p>情報処理技術者 試験対策</p> <p></p> <p>ITリテラシ</p> <p></p> <p>プロジェクト マネジメント</p> <p></p> <p>コンプライアンス</p> <p></p> <p></p> <p>ビジネス/ ヒューマン</p> <p></p> <p>グローバル</p> <p></p> <p>OT(モノづくり・ 専門技術)</p>
--

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>



各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースコード: **NWJ133** ネットワーク

マシン実習
2日間

ネットワークインフラ構築 —スイッチ編—

L3スイッチを使ったマシン実習を通し、VLAN、リンクアグリゲーション、STP、ルーティング、フィルタリング、運用管理について学習します。

到達目標 L3スイッチによるネットワークを構築できる。

対象者 LANスイッチを使用したネットワークを構築、管理する方。

前提知識 「ネットワークインフラ構築—基礎編—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. スイッチの概要
2. スイッチの基本操作(コンフィギュレーション、ミラーポート)
3. VLAN(ポートVLAN、タグVLAN、VLAN間ルーティング)
4. リンクアグリゲーション
5. STP(RSTP、MSTP)
6. パケットフィルタリング(ACL)
7. 運用管理(SNMP、Syslog)

受講料 ¥81,400 (税込)

コースコード: **NWJ120** ネットワーク

マシン実習
2日間

ネットワークインフラ構築 —冗長化・負荷分散編—

高可用ネットワークを実現するための冗長化技術および負荷分散技術について、マシン実習を通して学習します。

到達目標

- ・冗長化技術を用いたネットワークを設計・構築できる。
- ・負荷分散技術を用いたネットワークを設計・構築できる。

対象者 ネットワークインフラを設計、構築、管理する方。

前提知識 「ネットワークインフラ構築—スイッチ編—」および「ネットワークインフラ構築—ルータ編—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. L2冗長化・負荷分散(STP、RSTP、MSTP)
2. L3冗長化・負荷分散(OSPF、RIP)
3. ゲートウェイ冗長化(VRRP)
4. ロードバランサによる負荷分散
5. NIC冗長化(チームング)
6. 総合演習

受講料 ¥81,400 (税込)

コースコード: **NWE703** ネットワーク

eラーニング
12時間

<eラーニング>【ナビ機能付き】 IPv6の基礎と移行技術

IPv6プロトコルに関連する基礎技術(アドレス、ヘッダ、ICMP等)と移行技術を学習します。

到達目標

- ・IPv6の概要を説明できる。
- ・IPv6移行技術の概要を説明できる。

対象者 IPv6の基礎的な知識を必要とする方、ネットワークの設計、構築、運用管理を行う方。

前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅱ—TCP/IPの仕組み—」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. IPv4の問題点とIPv6の特徴
2. IPv6の仕様(プロトコルスタックやアドレスなど)
3. ICMPv6の仕様(アドレス解決やステートレスアドレス自動設定など)
4. IPv6への移行(移行形態やアドレス設計例など)
5. 修了試験

受講料 ¥41,800 (税込)

コースコード: **NWJ084** ネットワーク

マシン実習
2日間

ネットワークトラブル解決

ネットワークにおけるトラブルシューティングについて、マシン実習を通して学習します。

到達目標

- ・トラブルシューティングの基礎的な考え方について説明できる。
- ・トラフィック解析ツールを利用したトラブルシューティングができる。

対象者 ネットワークを構築・管理する方、トラブルの切り分けを行う方。

前提知識 「ネットワークインフラ構築—基礎編—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. ネットワーク概要
2. トラブル解析手順
 - (1) ネットワークトラブルに対する考え方
 - (2) トラブルシューティングで必要なこと
 - (3) トラブルの絞り込み
3. ルータの基本操作
4. スイッチの基本操作
5. LANアナライザの使用方法
6. トラブルシューティング演習

受講料 ¥81,400 (税込)

コースコード: **NWE704** ネットワーク

eラーニング
6時間

<eラーニング>【ナビ機能付き】ネット ワーク管理解説

ネットワークの運用管理の対象となる項目(構成管理・性能管理・障害管理等)と、ネットワーク運用管理において利用するプロトコル、各種管理ツールの特徴について学習します。

到達目標

- ・ネットワークの管理項目(構成管理・性能管理・障害管理等)について説明できる。
- ・各種管理ツールの利用方法・特徴について説明できる。
- ・SNMPによるネットワーク管理の構成要素と、要素の概要を説明できる。

対象者 情報システムにおけるネットワークの運用管理を行う方。

前提知識 「ネットワークインフラ構築—基礎編—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. ネットワーク管理の概要
2. 資産・構成管理
3. 性能管理
4. 障害管理
5. ネットワーク管理ツール
6. SNMPを用いたネットワーク管理
7. 修了試験

受講料 ¥22,000 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



マシン実習
マシンを使用しながらの
研修



グループ演習
グループ演習を中心とした
研修



レクチャ
座学による研修



eラーニング
インターネット接続による
自己学習



その他



バーチャルクラスルーム
インターネット接続による
オンライン研修

ハードウェア

サーバ・ストレージシステムの構築・活用に有効なハードウェア技術が修得できます。

● SAN関連業務に携わる方

音声有・説明文なし

SJE705 eラーニング

【ナビ機能付き】
SAN概説

5 時間

音声なし・説明文有

SJE708 eラーニング

【ナビ機能付き】
ストレージシステム基礎

8 時間

● サーバ・ストレージシステムを活用・構築する方

音声有・説明文なし

SJE016 eラーニング

Fibre Channel 概説
一日立ストレージ・ホストの
接続を理解するために

4 時間

音声有・説明文なし

SJE028 eラーニング

SCSI 入門
ーストレージインタフェース
を理解するために

2 時間

● サーバ製品の設計・システム構築に携わる方

音声有・説明文なし

SJE018 eラーニング

SAS (Serial Attached SCSI)
入門ーストレージインタフェース
を理解するために

2 時間

● HDDを含む製品の開発に携わる方

音声有・説明文なし

SJE017 eラーニング

SATA 入門

2 時間

音声有・説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランス
フォーメーションDXマインド・
プロセス・
マネジメント課題分析
(何をなすべきかを
着想する)仮説構築
(ビジネスモデルを
デザインする)プロトタイプと
価値検証(共通)プロトタイプと
価値検証
(データ環境構築)プロトタイプと
価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化IT サービス
マネジメント

システム基盤

IT 基本

オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・
専門技術)

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策

ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

ハードウェア
3-コード: SJE705 ハードウェア
eラーニング 5時間
<eラーニング>【ナビ機能付き】SAN概説
SAN (Storage Area Network)およびSAN関連製品に携わっていくためのSANの基礎知識を学習します。
到達目標 SANの全体像が説明できる。
対象者 SAN関連業務に従事する方。
前提知識 特に必要としません。
内容 1. SANとは 2. SANトポロジ (FC-SAN、IP-SAN) 3. SANソリューションバックアップ、ディザスタリカバリ、ストレージ仮想化 4. ストレージ管理 5. NAS (Network Attached Storage) / データアーカイブ 6. 修了試験
受講料 ¥22,000 (税込)

ハードウェア
3-コード: SJE016 ハードウェア
eラーニング 4時間
<eラーニング>Fibre Channel概説 -日立ストレージ・ホストの接続を理解するために-
ホスト・ストレージ間接続に使用されるFibre Channelについての基礎知識を学習します。
到達目標 ・Fibre Channelに関する用語を使いこなすことができる。 ・サーバ・ストレージ製品で使用されているFibre Channel技術を理解できる。
対象者 日立ストレージに関する業務を担当している方。
前提知識 特に必要としません。
内容 1. Fibre Channelの歴史と特徴 2. Fibre Channelハードウェア (1)メディアタイプ (2)FC-Switch 3. Fibre Channel基本事項 (1)トポロジ (2)アドレス構成 (4)憶えておきたいキーワード 5. Fibre Channel詳細/各レイヤの詳細 6. 修了試験
受講料 ¥11,000 (税込)

ハードウェア
3-コード: SJE028 ハードウェア
eラーニング 2時間
<eラーニング>SCSI入門 -ストレージインタフェースを理解するために-
ホスト (UNIX・Windows) とストレージ (HDD) を接続するインタフェースであるSCSIの基本事項について、パラレルSCSIを中心に学習します。
到達目標 ・パラレルSCSIのシステム構成を説明できる。 ・パラレルSCSIの動作概要を説明できる。 ・シリアルSCSIの種類と特徴を説明できる。
対象者 サーバ・ストレージなどSCSIを使用した製品に関する業務を担当する方。
前提知識 特に必要としません。
内容 1. SCSIとは 2. パラレルSCSI概要 (1)ハードウェア (2)システム構成 3. パラレルSCSI詳細 (1)コマンド体系 (2)ステータス、センスデータ (3)コマンドシーケンス 4. 関連事項 CommandQueuing機能 5. 修了試験
受講料 ¥11,000 (税込)

ハードウェア
3-コード: SJE018 ハードウェア
eラーニング 2時間
<eラーニング> SAS (Serial Attached SCSI) 入門 -ストレージインタフェースを理解するために-
SASの基本知識を学習します。
到達目標 ・SASのシステム構成を説明できる。 ・SASの動作概要を説明できる。 ・SASのSATAデバイスサポートを説明できる。
対象者 サーバ・ストレージなどHDDを使用した製品に関する業務を担当する方。
前提知識 特に必要としません。
内容 1. SASとは 2. SAS概要 (1)ハードウェア (2)システム構成 3. SAS詳細 (1)データ転送 (2)コマンド体系 (3)コマンドシーケンス 4. SASのSATAデバイスサポート 5. 修了試験
受講料 ¥11,000 (税込)

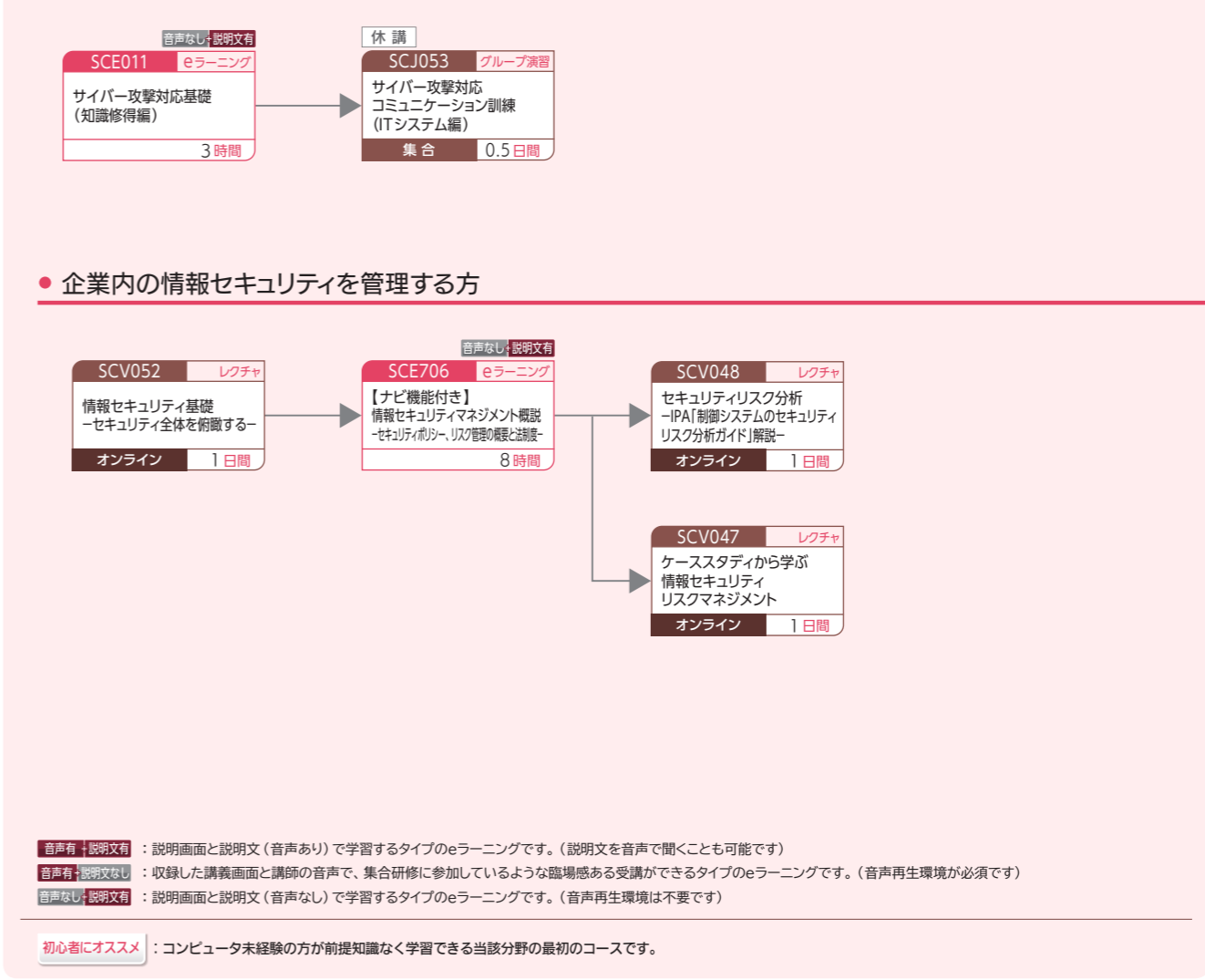
ハードウェア
3-コード: SJE017 ハードウェア
eラーニング 2時間
<eラーニング> SATA入門
SATAの機能・システム構成・内部動作を学習します。
到達目標 ・SATAの機能、システム構成を説明できる。 ・SATAの内部動作を理解できる。
対象者 サーバ・ストレージなどHDDを使用した製品に関する業務を担当する方。
前提知識 PCの構造を理解していること。
内容 1. ATAとは (1)歴史 (2)ATAのシステム的な位置づけ 2. パラレルATA (1)システム構成 (2)レジスタインタフェース (3)基本的なシーケンス 3. シリアルATA (SATA) (1)パラレルATAとの異なり/システム構成 (2)基本的なシーケンス (3)独自機能コマンドキューイング・SAS連携 4. 修了試験
受講料 ¥11,000 (税込)

ハードウェア
3-コード: SJE026 ハードウェア
eラーニング 2時間
<eラーニング>SCSI入門 -ストレージインタフェースを理解するために-
ホスト (UNIX・Windows) とストレージ (HDD) を接続するインタフェースであるSCSIの基本事項について、パラレルSCSIを中心に学習します。
到達目標 ・パラレルSCSIのシステム構成を説明できる。 ・パラレルSCSIの動作概要を説明できる。 ・シリアルSCSIの種類と特徴を説明できる。
対象者 サーバ・ストレージなどSCSIを使用した製品に関する業務を担当する方。
前提知識 特に必要としません。
内容 1. SCSIとは 2. パラレルSCSI概要 (1)ハードウェア (2)システム構成 3. パラレルSCSI詳細 (1)コマンド体系 (2)ステータス、センスデータ (3)コマンドシーケンス 4. 関連事項 CommandQueuing機能 5. 修了試験
受講料 ¥11,000 (税込)

マシン実習	マシンを使用しながらの研修
グループ演習	グループ演習を中心とした研修
レクチャ	座学による研修
eラーニング	インターネット接続による自己学習
その他	
VCR	バーチャルクラスルーム インターネット接続によるオンライン研修

各コースの詳細 (開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

システム基盤
ネットワーク、データベースやOSなどのシステム基盤構築、管理するために必要な技術が修得できます。
セキュリティ
個人情報保護や情報セキュリティに関する基礎知識、セキュリティを考慮したシステム構築・管理に必要な技術が修得できます。
セキュリティの最新動向を知りたい方
SCV041 レクチャ
セキュリティ最新動向
オンライン 0.5 日間
セキュリティ意識を身につけたい方
SCE708 eラーニング
【ナビ機能付き】情報セキュリティリテラシー -セキュリティの必要性と対策-
4 時間
初心者におすすめ
セキュリティインシデント対応への意識を高めたい方
SCE011 eラーニング
サイバー攻撃対応基礎 (知識修得編)
3 時間
休講
SCJ053 グループ演習
サイバー攻撃対応 コミュニケーション訓練 (ITシステム編)
集合 0.5 日間
企業内の情報セキュリティを管理する方
SCV052 レクチャ
情報セキュリティ基礎 -セキュリティ全体を俯瞰する-
オンライン 1 日間
SCE706 eラーニング
【ナビ機能付き】情報セキュリティマネジメント概説 -セキュリティポリシー、リスク管理の概要と制度-
8 時間
SCV048 レクチャ
セキュリティリスク分析 -IPA「制御システムのセキュリティリスク分析ガイド」解説-
オンライン 1 日間
SCV047 レクチャ
ケーススタディから学ぶ情報セキュリティリスクマネジメント
オンライン 1 日間
音声有 + 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし + 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)
初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。



コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策

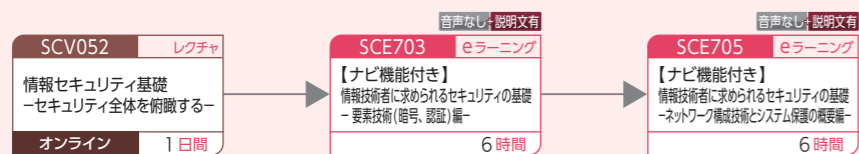
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

153

● 情報システムを構築・運用する方(セキュリティの基礎)

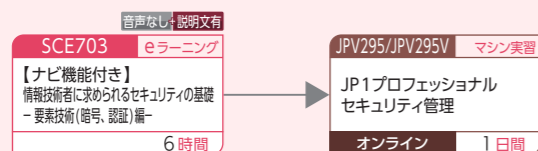


● ネットワークシステムを構築・運用する方

【セキュリティの基礎コース】



● JP1セキュリティ管理製品を使用してシステムを構築・運用する方



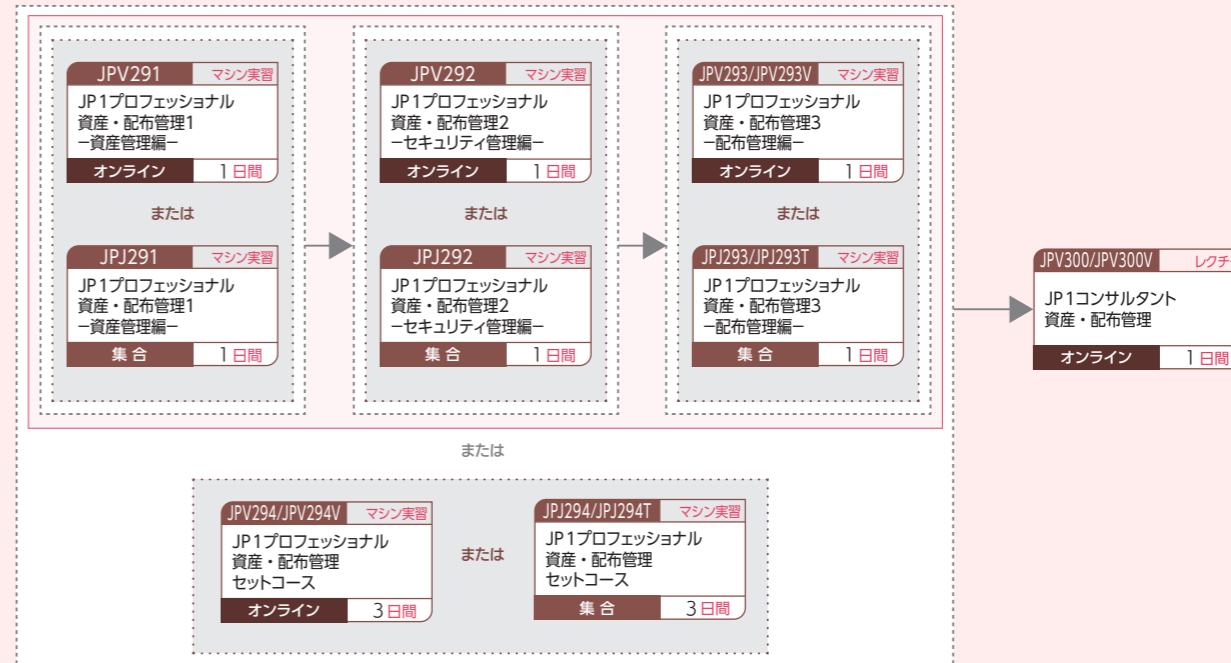
音声有・説明文有：説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし・説明文有：説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

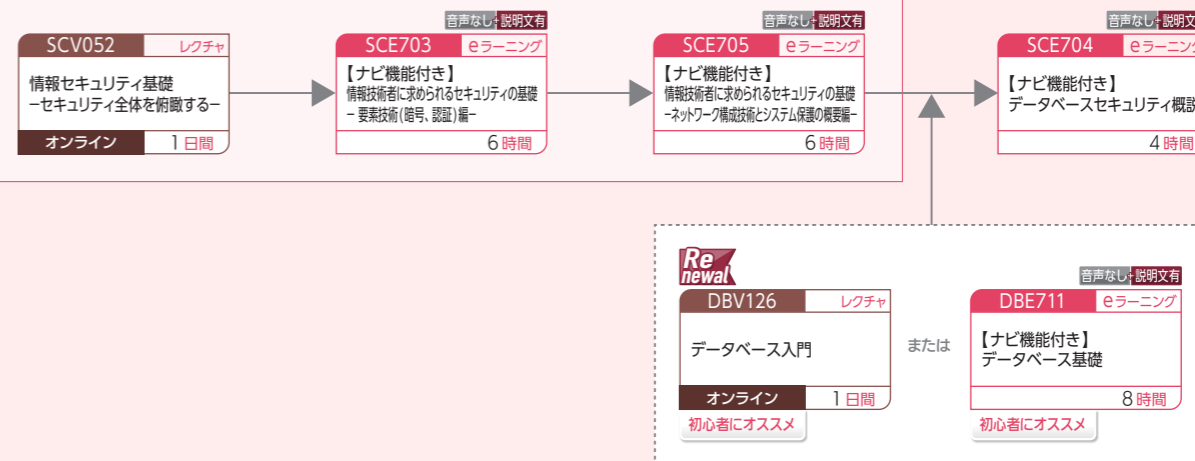
初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

● JP1資産・配布管理製品を使用してシステムを構築・運用する方

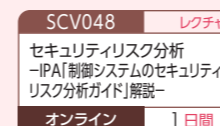


● データベースを構築・運用する方

【セキュリティの基礎コース】



● 制御システムを構築・運用・管理する方



日立製品

JP1

uCosminexus Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランスフォーメーション

DXマインド・プロセス・マネジメント

課題分析 (何をなすべきかを着想する)

仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)

プロトタイプと価値検証 (共通)

プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)

プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

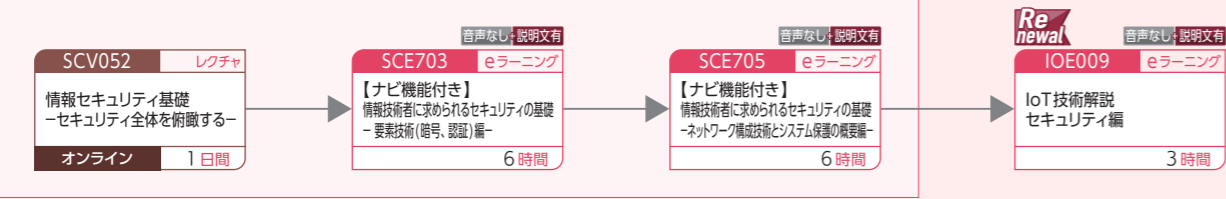
ビジネス/ヒューマン

グローバル

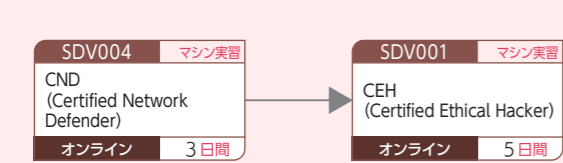
OT(モノづくり・専門技術)

IoTのシステムを構築・運用・管理する方

【セキュリティの基礎コース】



ホワイトハッカーをめざす方



RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

- 音声有+説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有+説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし+説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

資格 EC-Council 認定資格

EC-Council 認定資格は、EC-Council International が「情報セキュリティ技術者として、一定水準以上の技術力を持つこと」を認定する資格です。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。
<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/ecc.html>

マシン実習: マシンを使用しながらの研修

グループ実習: グループ演習を中心とした研修

レクチャ: 産学による研修

eラーニング: インターネット接続による自己学習

その他:

VCR: バーチャル・クラスルーム (インターネット接続によるオンライン研修)

日立製品

JP1

uCosminexus Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランスフォーメーション

DXマインド・プロセス・マネジメント

課題分析 (何をなすべきかを着想する)

仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)

プロトタイプと価値検証 (共通)

プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)

プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

セキュリティ最新動向

セキュリティの基本概念からセキュリティ対策の最新動向を学習します。

- 到達目標**
 - セキュリティの必要性が説明できる。
 - 最新のセキュリティ脅威を説明できる。
 - セキュリティ対策における最新動向を説明できる。
- 対象者** セキュリティの最新動向を知りたい方。
- 前提知識** オペレーティングシステム、およびネットワークに関する基本的な知識があること。
- 内容**
 - 情報セキュリティの基礎
 - 最新の攻撃方法と対策
 - セキュリティ対策の実際
 - 今後増加すると考えられる攻撃
 - 新しい対策技術
 - さらに知りたい人のために
- 受講料** ¥30,800 (税込)

ケーススタディから学ぶ

部門の情報セキュリティマネジメントを構築するための基本事項・部門で守るべき情報資産の洗い出し・リスクアセスメントの実施、管理台帳の作成について、部門の情報セキュリティマネジメントの観点からケーススタディを通して修得します。

- 到達目標**
 - 部門の情報セキュリティマネジメントの位置づけ、体制、構築対象、プロセスを説明できる。
 - 部門の情報資産の捉え方を理解し、リスクアセスメントができる。
- 対象者** 情報セキュリティを計画・立案する方。
- 前提知識** 【ナビ機能付き】情報セキュリティマネジメント概説 - セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度 - eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
- 内容**
 - 情報セキュリティマネジメントの構築
 - (1) 情報セキュリティ対策の基本
 - (2) 情報セキュリティ規程の体系と部門ルール
 - 情報資産の調査と分類、管理台帳
 - (1) 守るべき情報資産の洗い出し
 - (2) 情報資産の分類
 - リスクアセスメントの実施
 - (1) リスクアセスメントの流れ
 - (2) アプローチ方法と例
 - (3) 情報セキュリティ対策
 - ケーススタディ
- 受講料** ¥44,000 (税込)

<eラーニング>【ナビ機能付き】

情報セキュリティリテラシー - セキュリティの必要性と対策 -

情報システムの利用者が理解しておくべき、セキュリティ上の対策の必要性、および基礎的なセキュリティ用語について学習します。

- 到達目標**
 - 情報システムにおけるセキュリティの必要性について説明できる。
 - 情報システムの利用者が理解しておくべき、セキュリティ上のリスクとその対策方法を説明できる。
 - 基礎的な情報セキュリティ用語を説明できる。
- 対象者** 情報セキュリティに関する基礎知識を必要とする方。
- 前提知識** 特に必要としません。
- 内容**
 - 情報セキュリティ概要
 - 通常業務におけるリスクと対策
 - Web利用におけるリスクと対策
 - メール利用におけるリスクと対策
 - コンプライアンス
 - 修了試験
- 受講料** ¥11,000 (税込)

情報セキュリティ基礎

セキュリティ全体を俯瞰する - 【バーチャル・クラスルーム】

これからセキュリティを学ぶにあたり、セキュリティの全体像(俯瞰して捉える)と、基礎的な技術/事項の関連性を学習します。

- 到達目標**
 - セキュリティの全体像を俯瞰して説明できる。
 - 自分の業務に関連する様々なセキュリティ技術について、内容と関係性を説明できる。
- 対象者**
 - これからセキュリティを学んでいく方。
 - SIバンダー、情報システム部門の担当者の方。
- 前提知識** ITに関する基礎的な知識があること。
- 内容**
 - セキュリティとは
 - セキュリティに対する脅威
 - セキュリティの基礎技術
 - (1) 暗号
 - (2) 認証
 - セキュリティ対策
 - (1) 通信の制御
 - (2) Webシステム対策
 - (3) セキュアプロトコル
 - (4) システムセキュリティ
 - セキュリティマネジメント
- 受講料** ¥44,000 (税込)

<eラーニング>【ナビ機能付き】

情報セキュリティマネジメント概説 - セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度 -

情報セキュリティ維持、個人情報保護のための管理システムと情報セキュリティに関連する規格、法律制度など管理的対策に関する概要を学びます。

- 到達目標**
 - 情報セキュリティ、コンプライアンスの概念を説明できる。
 - 情報セキュリティ維持、個人情報保護のマネジメントシステムの概要を説明できる。
 - 情報セキュリティに関連する規格、法律制度を説明できる。
- 対象者**
 - 情報システムを運用・管理する方。
 - 情報セキュリティを計画・立案する方。
- 前提知識** コンピュータシステムの基礎知識があること。
- 内容**
 - 情報セキュリティの概要
 - 情報セキュリティマネジメントの基本概念
 - (1) 情報セキュリティマネジメントの概要
 - (2) 情報セキュリティポリシーの概要
 - リスクマネジメント
 - (1) リスクアセスメント
 - (2) リスク対応
 - 情報セキュリティの維持
 - (1) ISMS 認証基準
 - (2) インシデントレスポンス
 - 情報セキュリティ関連の法規と規格
 - (1) 個人情報保護
 - (2) サイバー犯罪関連法規
 - 修了試験
- 受講料** ¥22,000 (税込)

セキュリティリスク分析

IPR「制御システムのセキュリティリスク分析ガイド」解説 - 【バーチャル・クラスルーム】

「制御システムのセキュリティリスク分析ガイド」(IPA発行)をベースに、リスク分析の代表的な手法である「資産/攻撃シナリオ(事業被害)ベース」の手順を学習します。また、制御システムの事例を用いて演習を行います。

- 到達目標** 制御システム、情報システムにおけるセキュリティリスク分析ができる。
- 対象者**
 - 制御システムのセキュリティリスク管理(現状分析)の関係者の方。
 - 重要インフラのセキュリティに関わる視野を広げたい方。
 - 情報システムのセキュリティリスク管理を行う方。
- 前提知識**
 - 情報セキュリティにおける基礎的な知識があること。
 - 「情報セキュリティマネジメント概説 - セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度 -」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
- 内容**
 - 制御セキュリティと本講義で解説する手法について
 - セキュリティ対策におけるリスク分析の位置付けとその全体像
 - リスク分析の手順
 - (1) 事前定義・演習
 - (2) 資産ベースのリスク分析手順・演習
 - (3) シナリオベースのリスク分析手順・演習
 - リスク分析結果の活用
- 受講料** ¥55,000 (税込)

ケーススタディから学ぶ

情報セキュリティリスクマネジメント - 【バーチャル・クラスルーム】

部門の情報セキュリティマネジメントを構築するための基本事項・部門で守るべき情報資産の洗い出し・リスクアセスメントの実施、管理台帳の作成について、部門の情報セキュリティマネジメントの観点からケーススタディを通して修得します。

- 到達目標**
 - 部門の情報セキュリティマネジメントの位置づけ、体制、構築対象、プロセスを説明できる。
 - 部門の情報資産の捉え方を理解し、リスクアセスメントができる。
- 対象者** 情報セキュリティを計画・立案する方。
- 前提知識** 【ナビ機能付き】情報セキュリティマネジメント概説 - セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度 - eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
- 内容**
 - 情報セキュリティマネジメントの構築
 - (1) 情報セキュリティ対策の基本
 - (2) 情報セキュリティ規程の体系と部門ルール
 - 情報資産の調査と分類、管理台帳
 - (1) 守るべき情報資産の洗い出し
 - (2) 情報資産の分類
 - リスクアセスメントの実施
 - (1) リスクアセスメントの流れ
 - (2) アプローチ方法と例
 - (3) 情報セキュリティ対策
 - ケーススタディ
- 受講料** ¥44,000 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証(共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT(モノづくり・専門技術)

セキュリティ	
J-コード: SCE011 情報セキュリティ	
	<eラーニング>サイバー攻撃対応基礎(知識修得編)
サイバー攻撃に関して最低限必要な基礎知識の解説と、インシデント発生時の対応方法を解説します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> サイバー攻撃に伴う予防の対応を説明できる。 サイバー攻撃に伴うインシデント発生時の初動の対応を説明できる。
対象者	情報システムを運用・管理する方。
前提知識	ITに関する基礎的な知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> 基礎知識修得編 <ol style="list-style-type: none"> 日常業務での注意点 サイバー攻撃への対処 開発時の注意点 脆弱性情報の収集と対策検討 インシデント発生時の備え まとめ 体験学習編 <ol style="list-style-type: none"> 標的型攻撃による情報漏えい ランサムウェア感染による業務妨害 Webアプリケーションの脆弱性とサービス妨害攻撃 内部不正、過失による自社からの情報漏えい サイバー攻撃を防ぐために
受講料	¥11,000(税込)

J-コード: SCJ053 情報セキュリティ	
	サイバー攻撃対応コミュニケーション訓練(ITシステム編) 休講
ITシステムのセキュリティインシデントを疑似体験するコースです。参加者は、事業責任者、システム担当者、広報などになり代わり、セキュリティインシデントのボードゲームを通して、インシデント発生時の迅速な意思決定、関係者とのコミュニケーションを疑似体験します。	
到達目標	サイバー攻撃に伴うインシデント発生時の初動対応ができる。
対象者	<ul style="list-style-type: none"> セキュリティインシデントの対応についての基礎知識を必要とする方。 ITシステムを運用・管理している方。 ITシステムを利用している方、または部門のセキュリティ担当の方。
前提知識	ITに関する基礎的な知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> セキュリティインシデントとは グループワークによるコミュニケーション訓練 各グループ発表 講評
受講料	¥28,600(税込)

J-コード: SCE703 セキュリティ技術	
	<eラーニング>【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎—要素技術(暗号、認証)編—
安全性の高い情報システムの実現に利用される、セキュリティ要素技術の基礎について学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> セキュリティ技術の必要性について説明できる。 共通鍵暗号や公開鍵暗号などの暗号技術について説明できる。 認証の種類や代表的な方式について説明できる。
対象者	情報システムにおいてネットワークやサーバを管理/構築する方。
前提知識	「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅱ—TCP/IPの仕組み—」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> セキュリティの概要 暗号技術 <ol style="list-style-type: none"> 共通鍵暗号方式 公開鍵暗号方式 認証技術 <ol style="list-style-type: none"> ユーザ認証 データ認証 暗号や認証の利用例 <ol style="list-style-type: none"> 公開鍵の信頼 Web通信における利用例 メール通信における利用例 修了試験
受講料	¥20,900(税込)

J-コード: SCE705 セキュリティ技術	
	<eラーニング>【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎—ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編—
ネットワークセキュリティの実現に使用される技術や、コンピュータを保護するためのOSのセキュリティ機能、コンピュータウイルス対策の概要について学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ファイアウォールの機能や種類について説明できる。 OSの機能設定によるシステム強化の手法について説明できる。 コンピュータウイルスの概要と対策について説明できる。
対象者	情報システムにおいてネットワークやサーバを管理/構築する方。
前提知識	「【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎—要素技術(暗号、認証)編—」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> ファイアウォール <ol style="list-style-type: none"> ファイアウォールの役割 ファイアウォールの種類 VPN(Virtual Private Network) <ol style="list-style-type: none"> VPNとは VPNの種類 OSの機能設定によるセキュリティ コンピュータウイルス <ol style="list-style-type: none"> コンピュータウイルスの種類 コンピュータウイルス対策 修了試験
受講料	¥20,900(税込)

J-コード: SCV051 セキュリティ技術	
	ネットワークセキュリティ対策実習—FW/IDS/PKI—【バーチャル・クラスルーム】
実機を用いて、ネットワークセキュリティにおける攻撃手法および防御手法を学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 不正アクセスの手法や危険性が説明できる。 ファイアウォールや侵入検知システムが構成できる。 ユーザ認証の仕組みやTLS/SSLの動作が説明できる。
対象者	情報システムにおいてネットワークやサーバを管理する方。
前提知識	「情報技術者に求められるセキュリティの基礎—ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編—」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> 攻撃方法とセキュリティ対策 ファイアウォール ユーザ認証 侵入検知システム 安全な通信の実現
受講料	¥77,000(税込)

J-コード: SCE704 セキュリティ技術	
	<eラーニング>【ナビ機能付き】データベースセキュリティ概説
データベース管理システムの構築、運用において発生するセキュリティ脅威、対策および具体的なデータベースセキュリティ機能を学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ユーザ認証とユーザ管理、アクセス制御方法が説明できる。 ネットワーク経由でデータベースアクセスする際に必要となるセキュリティ技術が説明できる。 データベースへのアクセス監視が必要となる考え方が説明できる。
対象者	情報システムを運営・管理する方。
前提知識	「【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎—要素技術(暗号、認証)編—」eラーニングコースおよび「データベース入門」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> データベースセキュリティ概要 ユーザ認証とユーザ管理 アクセス制御 セキュリティ監査 データ暗号化 SQLインジェクション対策 修了試験
受講料	¥12,100(税込)

J-コード: SDV004 セキュリティ技術	
	CND (Certified Network Defender)【GSXライブ配信】
「予測可能な防御スキル」「事後対応の方法」「インシデントに対する適応的対応」の3つの観点からのアプローチで、ネットワークセキュリティ技術者に求められるスキルを学習します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ネットワークセキュリティに関する防御、検出、対応ができる。 セキュリティインシデントによる事業の悪化を最小化し、リスクを排除することができる。
対象者	情報セキュリティ対策に必要なスキル修得をしたいネットワーク技術者および企業のCSIRT・SOC担当者的の方。
前提知識	<ul style="list-style-type: none"> ネットワークの概念について基礎的な知識を有していること(ネットワークエンジニアとして2-3年程度の経験)。 Cisco CCDAまたはCCNA、CompTIA Network+またはSecurity+, IPA ネットワークスペシャリストの資格保有者または同等レベルの知識を有すること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> コンピュータネットワークと防御の基礎 ネットワークセキュリティの脅威、脆弱性、攻撃 ネットワークセキュリティのコントロール、プロトコル、デバイス ネットワークセキュリティポリシーのデザインと実装 物理セキュリティ ホストセキュリティ ファイヤーウォールの安全な構成と管理 IDSの安全な構成と管理 VPNの安全な構成と管理 無線ネットワークの防御 ネットワークトラフィックのモニタリングと分析 ネットワークリスクと脆弱性の管理 データのバックアップとリカバリ ネットワークインシデント対応と管理
受講料	¥327,800(税込)

J-コード: SDV001 セキュリティ技術	
	CEH (Certified Ethical Hacker)【GSXライブ配信】
最新のセキュリティ脅威、高度の攻撃ベクトルと、最新のハッキングの技術、手法、ツール、巧みな技、情報セキュリティ対策のリアルタイムでの実演/実用に重点を置いた、エンカル・ハッキング/情報システム・セキュリティ監査の統合型プログラムを学習します。 ・18のモジュールから、最新のセキュリティ脅威、ハッキング技術を構造的に学習します。	
到達目標	最新のセキュリティ脅威、ハッキング技術を構造的に理解できる。
対象者	情報セキュリティの責任者/監査人/専門家、サイト管理者の方。
前提知識	「CND(Certified Network Defender)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> エンカル・ハッキング概論 フットプリンティングおよび偵察 ネットワークのスキャン 列挙 システムのハッキング マルウェアの脅威 スニッフィン ソーシャル・エンジニアリング サービス妨害攻撃(DoS攻撃) セッション・ハイジャック Webサーバのハッキング Webアプリケーションのハッキング SQLインジェクション 無線ネットワークのハッキング モバイル・プラットフォームのハッキング IDS、ファイアウォール、ハニーポットの回避 クラウド・コンピューティング 暗号化
受講料	¥547,800(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

マシン実習 マシンを使用しながらの研修	グループ実習 グループ学習を中心とした研修	レクチャ 座学による研修	eラーニング インターネット接続による自己学習	その他	バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修
------------------------	--------------------------	-----------------	----------------------------	-----	-------------------------------------

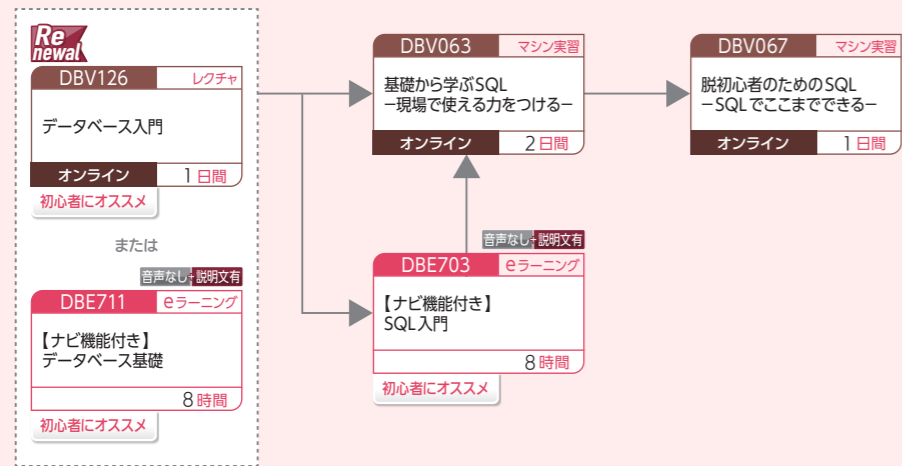
各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

セキュリティ	
日立製品	
JP1	
uCosminexus Application Server	
HIRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルトランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント	
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)	
プロトタイプと価値検証(共通)	
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)	
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	
システム基盤	
IT基本	
オープンソースソフトウェア(OSS)	
Linux	
Microsoft	
ネットワーク	
ハードウェア	
セキュリティ	
データベース	
IT戦略・IS企画	
システム開発	
要件定義/設計	
プログラミング	
情報処理技術者試験対策	
ITリテラシ	
プロジェクトマネジメント	
コンプライアンス	
ビジネス/ヒューマン	
グローバル	
OT(モノづくり・専門技術)	

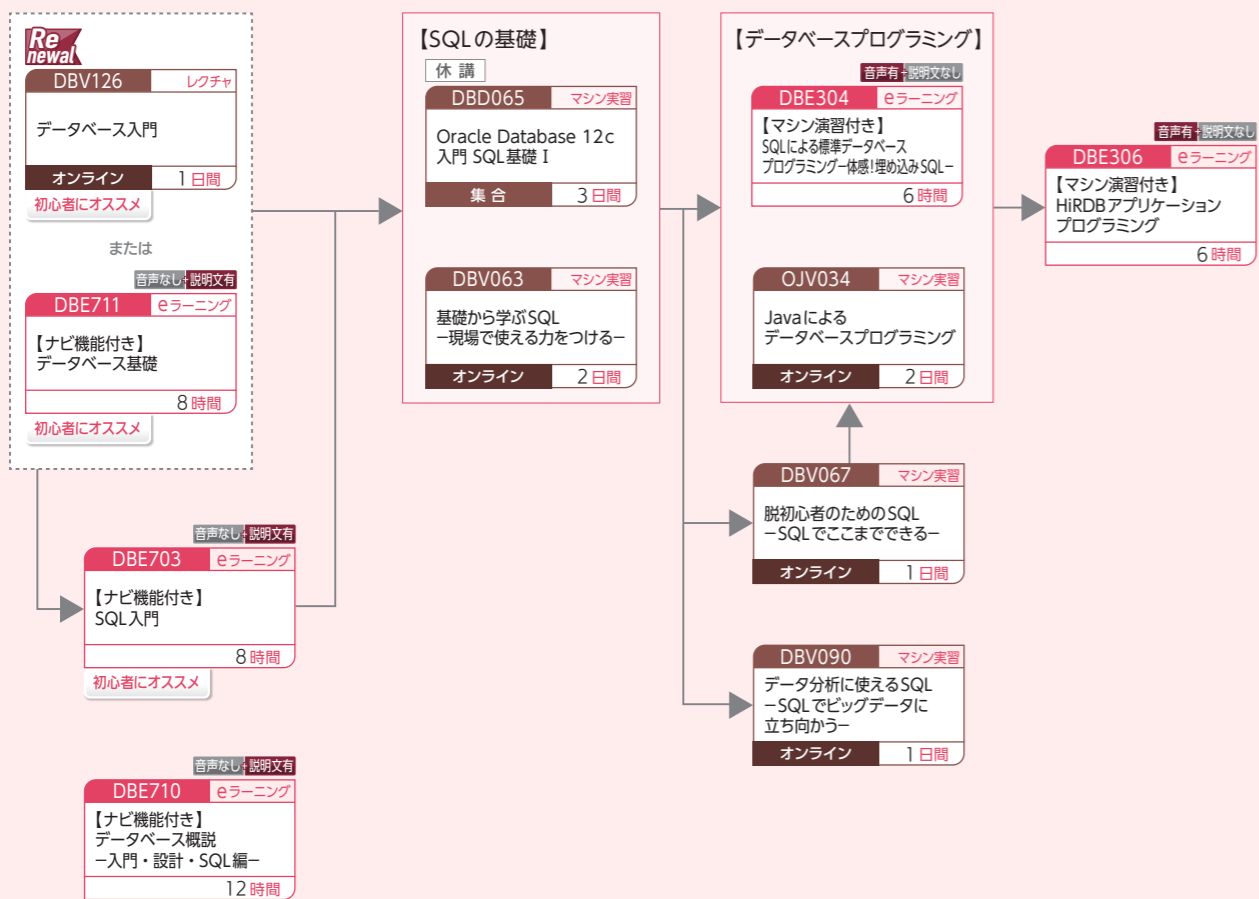
データベース

データベースの概念を理解し、データベースシステムを構築するための技術が修得できます。

データベースを利用する方



データベースを利用したアプリケーションを開発する方



データベースを設計する方



音声有 + 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
 音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
 音声なし + 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (モノづくり・専門技術)

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (モノづくり・専門技術)

データベースのチューニング方法を修得したい方

<p>【標準】</p> <p>DBV067 マシン実習</p> <p>脱初心者のためのSQL -SQLでここまでできる-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>【HiRDB】</p> <p>DBE026 eラーニング</p> <p>HiRDB データベース チューニング</p> <p>6.5時間</p> <p>DBE318 eラーニング</p> <p>【マシン演習付き】 HiRDB アプリケーション チューニング</p> <p>13時間</p>	<p>【Oracle】</p> <p>DBD052 マシン実習</p> <p>Oracle Database 12c SQL チューニング ワークショップ</p> <p>集合 3日間</p> <p>DBD068 レクチャ</p> <p>Oracle Database 実例から学ぶ! パフォーマンス・チューニング</p> <p>集合 1日間</p>
--	--	---

データウェアハウスに特化した論理設計を修得したい方

DBV126 レクチャ

データベース入門

オンライン 1日間

初心者にオススメ

または

DBE711 eラーニング

【ナビ機能付き】
データベース基礎

8時間

初心者にオススメ

DBE706 eラーニング

【ナビ機能付き】
データウェアハウス概説

6時間

DBE705 eラーニング

【ナビ機能付き】
データウェアハウスにおける
データモデリング解説

6時間

オンライントランザクション処理 (OLTP) やTPモニターの概要を修得したい方

DBV009 レクチャ

OpenTP1基礎

オンライン 1日間

または

DBE709 eラーニング

【ナビ機能付き】
OpenTP1基礎

6時間

【推奨】

DBE704 eラーニング

【ナビ機能付き】
OLTP概説

7時間

HiRDBの概要を修得したい方

DBV126 レクチャ

データベース入門

オンライン 1日間

初心者にオススメ

または

DBE711 eラーニング

【ナビ機能付き】
データベース基礎

8時間

初心者にオススメ

DBE015 eラーニング

HiRDB 機能解説

7時間

※1: このコースは、HiRDBに特化した内容ではありません。

HiRDBを使用してデータベースを構築・運用・アプリケーションプログラム開発をする方

DBV126 レクチャ

データベース入門

オンライン 1日間

初心者にオススメ

または

DBE711 eラーニング

【ナビ機能付き】
データベース基礎

8時間

初心者にオススメ

DBV063 マシン実習

基礎から学ぶSQL
-現場で使える力をつける-

オンライン 2日間

DBE338 eラーニング

【ナビ機能付き】
HiRDB入門
-データベース構築編-

7時間

DBE015 eラーニング

HiRDB 機能解説

7時間

DBV064 マシン実習

HiRDB入門
-データベース構築編-

オンライン 1日間

または

DBE338 eラーニング

【ナビ機能付き】
HiRDB入門
-データベース構築編-

7時間

DBE304 eラーニング

【マシン演習付き】
SQLによる標準データベース
プログラミング-体感!埋め込みSQL-

6時間

DBE306 eラーニング

【マシン演習付き】
HiRDB アプリケーション
プログラミング

6時間

DBE305 eラーニング

【マシン演習付き】
HiRDB データベース管理

12時間

DBE318 eラーニング

【マシン演習付き】
HiRDB アプリケーション
チューニング

13時間

DBE330 eラーニング

【マシン演習付き】
HiRDBバックアップリカバリと
クラスタリング

12時間

DBE026 eラーニング

HiRDB データベース
チューニング

6.5時間

DBE329 eラーニング

【マシン演習付き】
HiRDB パラレルサーバ構築

13時間

DBV092 マシン実習

HiRDB データベース管理

オンライン 2日間

または

DBE305 eラーニング

【マシン演習付き】
HiRDB データベース管理

12時間

DBE304 eラーニング

【マシン演習付き】
SQLによる標準データベース
プログラミング-体感!埋め込みSQL-

6時間

DBE318 eラーニング

【マシン演習付き】
HiRDB アプリケーション
チューニング

13時間

DBE330 eラーニング

【マシン演習付き】
HiRDBバックアップリカバリと
クラスタリング

12時間

DBE026 eラーニング

HiRDB データベース
チューニング

6.5時間

DBE329 eラーニング

【マシン演習付き】
HiRDB パラレルサーバ構築

13時間

DBV034 マシン実習

Javaによる
データベースプログラミング

オンライン 2日間

DBE304 eラーニング

【マシン演習付き】
SQLによる標準データベース
プログラミング-体感!埋め込みSQL-

6時間

DBE318 eラーニング

【マシン演習付き】
HiRDB アプリケーション
チューニング

13時間

DBE330 eラーニング

【マシン演習付き】
HiRDBバックアップリカバリと
クラスタリング

12時間

DBE026 eラーニング

HiRDB データベース
チューニング

6.5時間

DBE329 eラーニング

【マシン演習付き】
HiRDB パラレルサーバ構築

13時間

※1: このコースは、HiRDBに特化した内容ではありません。

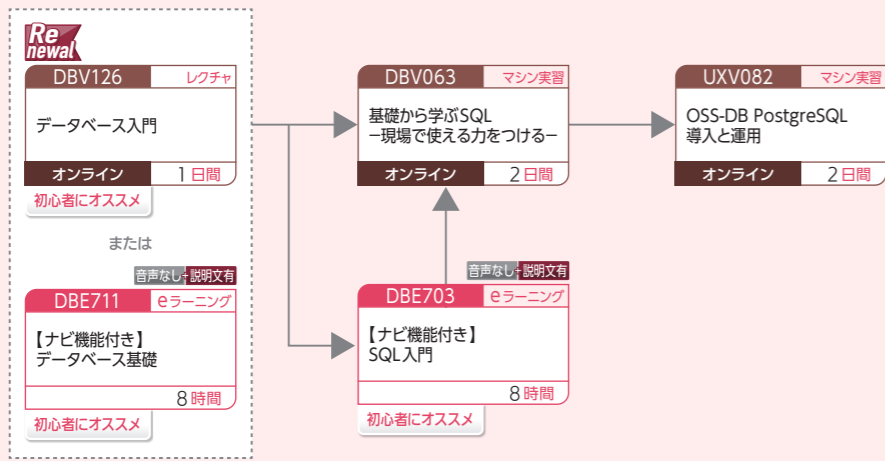
音声有+説明文有: 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有+説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし+説明文有: 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PostgreSQL を使用してデータベースを管理・運用する方



Oracleのチューニング方法を修得したい方



Oracleにおけるトラブル発生時における対応方法を修得したい方



Oracleを使用してデータベースを設計・運用する方



- 音声有+説明文有**：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）
- 音声有+説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
- 音声なし+説明文有**：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

資格 オラクル認定技術者制度

オラクル認定技術者制度とは、日本オラクル社が世界で高い評価を受けているOracle製品に関する技術者を認定する制度です。認定を受けるためには、日本オラクル社の試験に合格する必要がある、合格した試験科目の組み合わせにより認定技術資格を取得できます。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/oramas.html>



コースコード: DBV126 共通 **VCR**

データベース入門 【バーチャル・クラスルーム】 **Re newal**

1日間

データベースの基礎知識やDBMSの基本機能を学習します。

到達目標

- データベースとデータモデルを理解し説明できる。
- DBMSの基本機能を理解し説明できる。

対象者 IT業界の社員として、データベースの基礎知識を修得したい方。

前提知識 特に必要としません。

内容

- データベースとデータモデル
- DBMSの基本機能
 - データ独立性
 - データの機密保護
 - トランザクション
 - 同時実行制御
 - 整合性制約
 - 障害回復
 - インデックス

受講料 ¥33,000（税込）

コースコード: DBE711 共通 **VCR**

<eラーニング>【ナビ機能付き】データベース基礎 **Re newal**

8時間

データベースの基礎やDBMSの基本機能を学習します。

到達目標

- データベースとデータモデルを理解し説明できる。
- DBMSの基本機能を理解し説明できる。

対象者 データベースにアクセスするアプリケーションを開発する方。
データベースを管理、運用する方。

前提知識 特に必要としません。

内容

- データベースの概念
- DBMS基本機能
- データモデル
- データベース設計
- 修了試験

受講料 ¥20,900（税込）

コースコード: DBV063 共通 **VCR**

基礎から学ぶSQL **Re newal**

2日間

リレーショナルデータベースを操作するためのSQL、トランザクションを制御するためのSQL、オブジェクトを作成するためのSQLの文法と機能を学習します。

到達目標

- リレーショナルデータベースの表の検索ができる。
- リレーショナルデータベースに行の追加、削除、値の更新ができる。
- SQLを用いてトランザクションの制御ができる。
- リレーショナルデータベース上にオブジェクトの作成ができる。

対象者 SQLの知識を必要とする方。

前提知識 「データベース入門」コース、または【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- リレーショナルデータベースとSQLの概要
- SQLによるデータ検索
 - 全件検索
 - 探索条件
 - 結合
 - 集合関数
 - グループ化
 - 並び替え
 - 集合演算
 - 副問合せ
- SQLによるデータ追加/更新/削除
- SQLによるトランザクションの制御
 - 表の定義
 - ビューの定義
 - インデックスの定義

受講料 ¥66,000（税込）

コースコード: DBE703 共通 **VCR**

<eラーニング>【ナビ機能付き】SQL入門 **Re newal**

8時間

リレーショナルデータベースを操作するためのSQLの基礎を学習します。

到達目標

- データ操作をするSQLについて、基本的な機能と文法を理解し説明できる。
- データ定義をするSQLについて、基本的な機能と文法を理解し説明できる。
- トランザクション制御をするSQLについて、基本的な機能と文法を理解し説明できる。

対象者 リレーショナルデータベースを管理・運用する方、リレーショナルデータベースのアプリケーションを開発する方。

前提知識 リレーショナルデータベースの基礎知識があること。

内容

- リレーショナルデータベースとSQL
- データ操作文(DML)
 - 検索処理
 - 追加処理
 - 更新処理
 - 削除処理
- データ定義文(DDL)
 - 表の定義
 - 参照制約
 - ビュー表
- データ制御文(DCL)
 - データの確定
 - データの取り消し
- 修了試験

受講料 ¥19,800（税込）

コースコード: DBV055 共通 **VCR**

速習! **Re newal**

1日間

1日でわかるデータベース設計の基礎

【バーチャル・クラスルーム】

具体的な業務を想定しながら、リレーショナルデータベースの論理設計、物理設計、性能設計に必要な基礎知識を、机上演習を通して学習します。

到達目標 リレーショナルデータベースの論理設計、物理設計、性能設計に関する基礎的な手法を理解し説明できる。

対象者 リレーショナルデータベースの設計に関する知識を必要とする方。

前提知識 「データベース入門」コース、または【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- データベース設計の概要
- ボトムアップアプローチによるデータベース論理設計
 - ボトムアップアプローチによるデータベース論理設計の流れ
 - 正規化
 - ER図の作成
 - 確認作業 - トップダウンアプローチの観点からの確認 -
- データベース物理設計
 - テーブル関連図とテーブル定義書の作成
 - 領域配置図の作成
- データベース性能設計
 - インデックス設計

受講料 ¥33,000（税込）

コースコード: DBE710 共通 **VCR**

<eラーニング>【ナビ機能付き】データベース概説 **Re newal**

12時間

データベースの入門として、データベース分野全般の概要を学習します。さらに、データベース設計、およびSQLを用いたデータベース操作について、具体的な例を用いて学習します。

到達目標

- データベース全般の基礎的な知識・技術について理解ができる。
- ニーズに応じたデータベースを適切に設計し、構築したデータベース上でデータを操作できる。

対象者 データベースのデータを活用するにあたり、データベース分野全般の基礎知識について効率よく学習したい方。

前提知識 特に必要としません。

内容

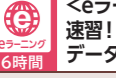
- データベースの基礎知識
- データベース設計
- SQLの操作法
- 修了試験


受講料 ¥39,600（税込）


各コースの詳細（開催時間や注意事項など）、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>


データベース	
日立製品	
JP1 uCosminexus Application Server HIRDB OpenTP1 VOS3 XDM 日立ストレージ Pentaho	
デジタルトランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント 課題分析 (何をなすべきかを着想する) 仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする) プロトタイプと価値検証 (共通) プロトタイプと価値検証 (データ環境構築) プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	

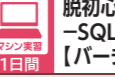
データベース	
日立製品	
JP1 uCosminexus Application Server HIRDB OpenTP1 VOS3 XDM 日立ストレージ Pentaho	
デジタルトランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント 課題分析 (何をなすべきかを着想する) 仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする) プロトタイプと価値検証 (共通) プロトタイプと価値検証 (データ環境構築) プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	

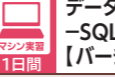
ｺｰｽｺﾄﾞ:DBE708 共通
 <eラーニング>[ナビ機能付き] 速習!1日でわかる データベース設計の基礎
<p>具体的な業務を想定しながら、リレーショナルデータベースの論理設計、物理設計、性能設計に必要な基礎知識を、机上演習を通して学習します。</p>
到達目標 リレーショナルデータベースの論理設計、物理設計、性能設計に関する基礎的な手法を理解し説明できる。
対象者 リレーショナルデータベースの設計に関する知識を必要とする方。
前提知識 「データベース入門」コース、または【ナビ機能付き】データベース基礎]eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容 <ol style="list-style-type: none"> データベース設計の概要 ボトムアップアプローチによるデータベース論理設計 <ol style="list-style-type: none"> ボトムアップアプローチによるデータベース論理設計の流れ 正規化 ER図の作成 確認作業-トップダウンアプローチの観点からの確認- データベース物理設計 <ol style="list-style-type: none"> テーブル関連図とテーブル定義書の作成 領域配置図の作成 データベース性能設計 <ol style="list-style-type: none"> インデックス設計 修了試験
受講料 ¥30,250 (税込)


ｺｰｽｺﾄﾞ:DBV054 共通
 データベース設計技法と演習 【バーチャル・クラスルーム】
<p>演習を通し、データベース論理構造の適切な設計手順について学習します。</p>
到達目標 ・データベース設計技法について理解し説明できる。 ・データベースの論理構造の設計ができる。
対象者 データベースシステムの設計・構築をする方、または予定している方。
前提知識 「データベース入門」コース、または【ナビ機能付き】データベース基礎]eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容 <ol style="list-style-type: none"> データモデル <ol style="list-style-type: none"> データモデルとは ERモデル リレーショナルモデル 正規化 <ol style="list-style-type: none"> 正規化のねらい 正規化理論の前提知識 正規化手順 論理構造の設計手順 <ol style="list-style-type: none"> 論理構造の設計手順概要 トップダウンアプローチ例題 ボトムアップアプローチ例題 RDBMSへの実装および性能を考慮した変形操作 <ol style="list-style-type: none"> RDBMSへ実装可能な形式への変形 非正規化
受講料 ¥72,600 (税込)


ｺｰｽｺﾄﾞ:DBE707 共通
 <eラーニング>[ナビ機能付き] データベース設計基礎
<p>データベース設計手順についての基礎理論を、eラーニングでの演習を通して学習します。</p>
到達目標 ・基本的なデータベース設計手順を理解し説明できる。 ・設計手順に基づいて、簡単なデータベース設計ができる。
対象者 リレーショナルデータベースの設計の知識を必要とする方。
前提知識 「データベース入門」コース、または【ナビ機能付き】データベース基礎]eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容 <ol style="list-style-type: none"> データベース設計概要 ERモデルとER図 正規化 ボトムアップアプローチによるデータベース論理設計例題 トップダウンアプローチによるデータベース論理設計例題 修了試験
受講料 ¥22,000 (税込)

ｺｰｽｺﾄﾞ:DBE304 共通
 <eラーニング>[マシン演習付き] SQLによる標準データベースプログラミング- 体感!埋め込みSQL-
<p>埋め込みSQLによるアプリケーションを開発するための基礎知識について、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。</p>
到達目標 埋め込みSQLを用いてデータベースにアクセスするプログラムを開発できる。
対象者 埋め込みSQLを用いてDBMSにアクセスするアプリケーションを開発する方。
前提知識 SQL、RDBMSの基礎知識があり、かつC言語の基本的な文法に関する知識があること。
内 容 <ol style="list-style-type: none"> SQLの基礎 埋め込みSQLを用いたAP作成 修了試験
受講料 ¥33,000 (税込)

ｺｰｽｺﾄﾞ:DBV067 共通
 脱初心者のためのSQL —SQLでここまでできる— 【バーチャル・クラスルーム】
<p>ショッピングサイトを題材にして、システムに実装済みのSQL文を、性能、可読性、保守性の観点から改善することにより、CASE式や自己結合といった、高度なSQL文の使いどころを学習します。</p>
到達目標 ・ EXISTS述語の使用法を理解し説明できる。 ・ NOT EXISTS述語の使用法を理解し説明できる。 ・ 相関副問合せの使用法を理解し説明できる。 ・ 自己結合の使用法を理解し説明できる。 ・ CASE式の使用法を理解し説明できる。
対象者 高度なSQL文の知識を修得したい方。
前提知識 「基礎から学ぶSQL—現場で使える力をつける—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容 <ol style="list-style-type: none"> 演習環境概要 高度なSQL文 <ol style="list-style-type: none"> EXISTS述語を使用した存在チェック 相関副問合せを使用したランキング表示 分析関数を使用したランキング表示 CASE式を使用したSELECT句での条件分岐 自己結合を使用した組み合わせ表示 NOTEXISTS述語と相関副問合せを使用した更新処理
受講料 ¥44,000 (税込)


ｺｰｽｺﾄﾞ:DBV090 共通
 データ分析に使えるSQL —SQLでビッグデータに立ち向かう— 【バーチャル・クラスルーム】
<p>高度なSQL文やSQL分析関数を使用して、データベースに格納されたデータを分析する手法を、マシン実習を通して学習します。</p>
到達目標 ・ SQLによるデータ分析の概要を説明できる。 ・ 高度なSQL文・SQL分析関数の文法を理解し説明できる。 ・ 高度なSQL文・SQL分析関数を利用したデータ集計・分析を理解し説明できる。
対象者 SQLを用いたデータ分析手法を修得したい方。
前提知識 「基礎から学ぶSQL—現場で使える力をつける—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容 <ol style="list-style-type: none"> データ分析概要 高度なSQL文 <ol style="list-style-type: none"> CASE式 相関副問合せ SQL分析関数 <ol style="list-style-type: none"> ウィンドウ関数 レポート関数 LAG/LEAD関数 中間データの加工 - 副問合せと共通表式(WITH句) -
受講料 ¥44,000 (税込)

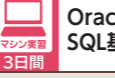
ｺｰｽｺﾄﾞ:DBD065 Oracle
 Oracle Database 12c 入門 SQL基礎 I
<p>リレーショナル・データベースの概念、SQLによるデータ操作およびスキーマ・オブジェクトの作成方法について学習します。</p>
到達目標 ・ SQL関数(TO_CHAR、SUBSTR、SUMなど)でデータを加工して取得できる。 ・ 複数の表の結合や、副問合せでデータを取得できる。 ・ INSERT文、UPDATE文、DELETE文を使用できる。 ・ 表を作成、管理できる。
対象者 Oracleデータベースを使用し、かつSQL文の知識を必要とする方。ORACLE MASTER Bronze Oracle Databaseの資格取得をめざす方。
前提知識 「データベース入門」コース、または【ナビ機能付き】データベース基礎]eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容 <ol style="list-style-type: none"> はじめに SQL SELECT文を使用したデータの取得 データの制限とソート 単一行関数を使用した出力のカスタマイズ 変換関数と条件式の使用法 グループ関数を使用した集計データのレポート 結合を使用した複数の表のデータの表示 集合演算子の使用 DML文を使用した表の管理 データ定義言語の概要
受講料 ¥235,620 (税込)


ｺｰｽｺﾄﾞ:DBD066 Oracle
 Oracle Database 12c R2 管理クイック・スタート
<p>Oracleデータベースのインストールから環境構築、記憶域の管理、バックアップ・リカバリなど、データベース管理者の第一歩となる基礎的な技術を、マシン演習を通して学習します。</p>
到達目標 ・ Oracleデータベースをインストールしデータベースを作成できる。 ・ Enterprise Manager Database Expressを用いたデータベース記憶域構造、ユーザーおよびセキュリティの管理ができる。 ・ Oracle SQL Developerを用いてスキーマ・オブジェクトの作成と管理ができる。 ・ データベースの監視、およびアドバイザの使用について説明できる。
対象者 Oracleデータベースを運用する方。ORACLE MASTER Bronze Oracle Databaseの資格取得をめざす方。
前提知識 「Oracle Database 12c入門SQL基礎 I」コースを修了しているか、同等の知識があること。
内 容 <ol style="list-style-type: none"> Oracleデータベース管理の概要 データベースのインストールおよび作成 Oracle Enterprise Manager Database ExpressとSQLベース管理ツールの使用 Oracleネットワーク環境の構成 Oracleインスタンスの管理 データベース記憶域構造の管理 ユーザーおよびセキュリティの管理 スキーマ・オブジェクトの管理 バックアップおよびリカバリの実行 データベースの監視およびアドバイザの使用 ソフトウェア
受講料 ¥157,080 (税込)


各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

				
---	---	---	---	--

ｺｰｽｺﾄﾞ:DBE704 共通
 <eラーニング>[ナビ機能付き] OLTP概説
<p>OLTP(オンライントランザクション処理)の基本的な概念や機能、および分散トランザクションシステムを実現するために必要なソフトウェアとAPIを規定した、DTPモデルについて学習します。</p>
到達目標 ・ トランザクションのACID特性について理解し、説明できる。 ・ さまざまなOLTPシステム構成について理解し、説明できる。 ・ DTPモデルの各種ソフトウェアの役割とAPIについて理解し、説明できる。
対象者 ・ オンライントランザクションシステムを構築する方。 ・ 分散トランザクションやDTPモデルの知識を必要とする方。
前提知識 特に必要としません。
内 容 <ol style="list-style-type: none"> トランザクション処理とは トランザクション処理の変遷 OLTPの特徴 OLTPのシステム要件 OLTPのシステム構成 The Open Group DTPモデル OLTPシステムの基本機能 修了試験
受講料 ¥22,000 (税込)

ｺｰｽｺﾄﾞ:DBD067 Oracle
 Oracle Database 12c R2 管理ネクスト・ステップ
<p>データベースの環境構築、オブジェクト管理、セキュリティ管理、バックアップ・リカバリを行う際に必要な知識や操作方をより深く学習します。</p>
到達目標 ・ Oracle Databaseインスタンスの管理ができる。 ・ 記憶域構造の作成および管理ができる。 ・ Oracleネットワーク環境の構成ができる。 ・ データベースの監視とパフォーマンスの管理ができる。 ・ バックアップの取得と簡単な障害からのリカバリができる。
対象者 Oracleデータベースを運用する方。ORACLE MASTER Silver Oracle Databaseの資格取得をめざす方。
前提知識 「Oracle Database 12c R2管理クイック・スタート」コースを修了しているか、同等の知識があること。
内 容 <ol style="list-style-type: none"> Oracle Databaseアーキテクチャの確認 データベース・インスタンスの管理 Oracleネットワーク環境の構成 ユーザー・セキュリティの管理 データベース記憶域構造の管理 領域の管理 データ同時実行性の管理 Oracle Database監査の実装 バックアップおよびリカバリ データの移動 データベースのメンテナンス パフォーマンスの管理
受講料 ¥235,620 (税込)

ｺｰｽｺﾄﾞ:DBD069 Oracle
 Oracle Database 実例から学ぶ!トラブル・シューティング
<p>運用担当者として必ず押さえておく必要があるトラブル発生時の対応について修得します。また、よくあるエラーとその対処方法についても説明します。</p>
到達目標 Oracle Database トラブル発生時の対応について修得し、落ち着いて対応できる。
対象者 Oracleデータベースを運用する方。
前提知識 「Oracle Database 12c R2管理クイック・スタート」コースを修了しているか、同等の知識があること。
内 容 <ol style="list-style-type: none"> アーキテクチャ 自動診断リポジトリとその他の調査資料 サポート・サービスとの連携 よくあるエラーとその原因
受講料 ¥78,540 (税込)

ｺｰｽｺﾄﾞ:DBD052 Oracle
 Oracle Database 12c SQLチューニングワークショップ
<p>自動SQLチューニング・コンポーネント、EXPLAIN、SQL Trace、TKPROF、SQL*Plus AUTOTRACE等のOracleの診断ツール・機能を用い、SQLをチューニングするための知識やノウハウについて学習します。</p>
到達目標 ・ 効率の悪いSQL文を識別できる。 ・ SQL文を最適に実行するために改良できる。 ・ アプリケーション・トレースを使用できる。 ・ オプティマイザ・ヒントを効果的に使用できる。
対象者 Oracleデータベースにおいて、SQL文のチューニングに対する知識を必要とする方。
前提知識 「Oracle Database 12c入門SQL基礎 I」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容 <ol style="list-style-type: none"> Oracle Databaseアーキテクチャの検討 SQLチューニングの概要 オプティマイザの概要 オプティマイザ演算子 実行計画の解釈 ケース・スタディ: スター型変換 オプティマイザ統計 バインド変数の使用 オプティマイザ・ヒントの使用 アプリケーション・トレース SQLチューニングの自動化
受講料 ¥235,620 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランス
フォーメーションDXマインド・
プロセス・
マネジメント課題分析
(何をなすべきかを
着想する)仮説構築
(ビジネスモデルを
デザインする)プロトタイプと
価値検証(共通)プロトタイプと
価値検証
(データ環境構築)プロトタイプと
価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化ITサービス
マネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・
専門技術)

コースコード:DBD068 Oracle

Oracle Database 休講

実例から学ぶ!
パフォーマンス・チューニング

レクチャ
1日間

Oracle社のサポートセンターに問合せがあった実例をもとに、実運用を行ううえで必須となるパフォーマンス低下発生時の原因調査方法と対処方法について学習します。

到達目標

- パフォーマンス低下時の原因調査方法とその対処方法を理解し、説明できる。
- STATSPACKの活用方法を理解し、説明できる。

対象者 Oracleデータベースを運用する方。

前提知識 「Oracle Database 12c R2管理クイック・スタート」コースを修了しているか、同等の知識があること。

内容

- 特定のアプリケーションのパフォーマンスが低下した場合の原因調査方法と対処方法
 - SQL_TRACE/TKPROFを使用した原因調査方法
 - EXPLAIN PLAN/AUTOTRACEを使用した原因調査方法
 - 検索処理のパフォーマンス低下の対処方法
 - 更新処理のパフォーマンス低下の対処方法
- データベース全体のパフォーマンスが低下した場合の原因調査方法と対処方法
 - STATSPACKを使用したパフォーマンス低下の原因調査方法
 - 各ケースにおける対処方法について

受講料 ¥78,540 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



マシン実習
マシンを使用しながらの
研修



グループ演習
グループ演習を中心とした
研修



レクチャ
座学による研修



eラーニング
インターネット接続による
自己学習



その他



VCR
バーチャル・クラスルーム
インターネット接続による
オンライン研修

● 経営戦略／IT戦略の立案・強化をお考えの方

<ITコーディネータ関連コース>

CTD010 **PDU**
レクチャ

(PDU) IT 経営ストラテジ
(経営戦略コース)

集合 2日間

CTD011 **PDU**
レクチャ

(PDU) IT 経営ストラテジ
(IT戦略コース)

集合 2日間

CTD007 **PDU**
レクチャ

ITC 資格試験対策

集合 1日間

New **CDV016** **PDU**
レクチャ

IT 経営ストラテジ
(変革認識コース)

オンライン 2日間

CTV070 **PDU**
グループ演習

(PDU) 1日わかる
今、必要な戦略的IT投資のポイント
-変革の時代に生き残るために-

オンライン 1日間

● 内部統制の向上・強化をお考えの方

HSV062 **グループ演習**

事例から学ぶ
システムトラブル対策の考え方
-高信頼性システム実現のために-

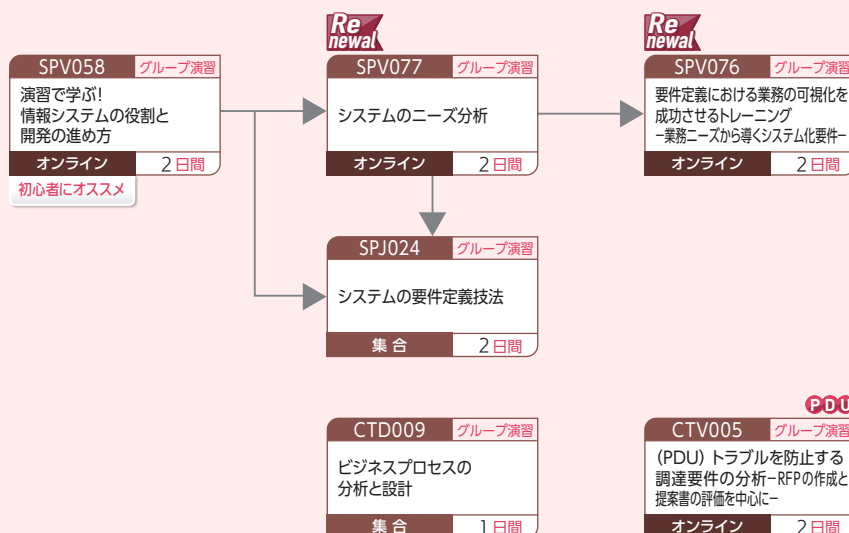
オンライン 1日間

HSV018 **グループ演習**

システムトラブルの
予防と是正
-ISMS・システム監査の視点から-

オンライン 2日間

● システム企画／要件定義に携わる方



音声有・説明文有 : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP® 資格更新に必要なポイント (PDU) を取得できます。

● システム企画／要件定義に携わる方 (特に、現場で困っていたり、これから実務で取り組むにあたってお悩みの方向け)

【新規事業に基づく開発】

1. ビジネス要件定義とIT化企画立案

CTV071	レクチャ
IT主導で攻めのビジネスを実現するためのビジネス要件とIT企画の作り方	
オンライン	1日間

4. 業務要件定義

CTV074	レクチャ
IT活用による業務改善を実現するための業務要件定義と業務プロセス設計のコツ	
オンライン	1日間

【業務改善をねらいとした開発】

2. 現状業務の可視化

CTV072	レクチャ
現場主導で現状業務の見える化を推進するための業務フロー作成技法	
オンライン	1日間

5. ユーザオペレーション要件

SPV073	レクチャ
業務要件とユーザビリティを確保するためのユーザ要件定義とUIデザインのコツ	
オンライン	1日間

6. システム要件定義

SPV074	レクチャ
後工程で慌てない! ユーザ/業務要件の漏れを未然に防ぐシステム要件定義のコツ	
オンライン	1日間

7. 要件チェックと基本設計

SPV075	レクチャ
開発の手戻りを最小限にするシステム要件の品質チェックと基本設計のコツ	
オンライン	1日間

3. 現行システムの要件リバース

CTV073	レクチャ
既存システムの改修/リプレースのための現行システム要件と利用業務状況の洗い出し方	
オンライン	1日間

● ビジネスアナリシスに取り組まれる方、関心をお持ちの方

CTV068	グループ演習
(PDU) BABOK®で学ぶビジネスアナリシスの基礎	
オンライン	2日間

CTD013	グループ演習
(PDU) エンタープライズ・ビジネスアナリシス	
集合	2日間

CDV008	レクチャ
(PDU) CBAP® 試験対策コース	
オンライン	3日間

● 情報システム部門でベンダー・マネジメントに携わる方

CTJ046	グループ演習
情報システム導入を成功させる要件定義とベンダー折衝の実践ポイント	
集合	1日間

CTV026	グループ演習
情報システムのユーザテストと移行・切替・本番稼働の準備実務	
オンライン	1日間

CTV005	グループ演習
(PDU) トラブルを防止する調達要件の分析-RFPの作成と提案書の評価を中心に-	
オンライン	2日間

CTV022	グループ演習
情報システム部門のための開発工程におけるベンダー・マネジメント	
オンライン	2日間

● 保守開発に携わる方

SPV033	グループ演習
保守開発におけるトラブル対策の考え方	
オンライン	1日間

音声有+説明文有：説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし+説明文有：説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HIRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランス
フォーメーションDXマインド・
プロセス・
マネジメント課題分析
(何をなすべきかを
着想する)仮説構築
(ビジネスモデルを
デザインする)プロトタイプと
価値検証(共通)プロトタイプと
価値検証
(データ環境構築)プロトタイプと
価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化IT サービス
マネジメント

システム基盤

IT 基本

オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT 戦略・IS 企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者
試験対策

IT リテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT(モノ作り・
専門技術)

コースコード:CTV022 IT戦略・IS企画

VCR

情報システム部門のための 開発工程におけるベンダー・マネジメント 【バーチャル・クラスルーム】

外部委託先がシステム開発プロジェクトに参画した段階からの、開発工程におけるベンダー・マネジメントの基礎知識を学習します。プロジェクトのリスクとトラブルを予防し、問題やその兆候を早期に発見し、委託先と協働しながら、現実的かつ確実に課題の解決を図るための方策を修得します。

到達目標

- システム開発プロジェクトのベンダー・マネジメントにおける進捗管理・品質管理・リスク管理・変更管理・コスト管理の特性を説明できる。
- 現状把握、進捗管理、問題解決に向けた有効な質問と聞き取りができる。
- 自身の責任範囲を理解したうえで自社内への問題解決行動の候補を案出できる(折衝/上位者からの交渉/エスカレーション等とるべき行動の判断)。
- 委託先との協調、連携作業を意識した自発的コミュニケーションができる。

対象者 企業内の情報システム部門で外部委託先(ベンダー)と連携してシステム開発に携わる方。

前提知識 情報システムの開発に携わった経験があること。これから情報システム開発に携わる方で3年以上の実務経験があるか、または同等の知識があること。

内容

1. イントロダクション
2. 要求とは何か
3. 契約と委託内容
4. コミュニケーションのマネジメント
5. 品質管理とリスク管理
 - (1)委託先の作業計画の確認
6. 進捗管理
 - (1)現状把握
 - (2)予定と実績の差異確認
 - (3)問題への対処
7. 変更管理
8. まとめ

受講料 ¥77,000 (税込)

コースコード:CTV074 IT戦略・IS企画

VCR

IT活用による業務改善を実現するための 業務要件定義と業務プロセス設計のコツ 【バーチャル・クラスルーム】

現代の組織における生産性向上を実現するためにはITの活用が重要です。しかし、とすればITの本質を理解しないまま旧来の改善の延長でシステム化を推進し、ITのメリットを活かせないまま期待したほどの効果を得られないケースも散見されます。ホワイトカラー業務に特有のイベント駆動型プロセスの本質を理解して、ITの利点であるプロセス・インペーションを実現するための手法について、書籍「ビジネスデザイン」「はじめよう！プロセス設計」の著者が豊富な現場経験に基づく実践的な要点をビジネス系システムを中心に紹介します。

到達目標

- ITと単なる自動化の違いを説明できる。
- 業務要件とは何かを説明できる。
- 新しい業務プロセスの作り方について説明できる。

対象者 現場で困っていたり、これから実務で取り組むにあたって具体的にどうすればいいのか悩んでいる担当者(IT知識が無くても可)やシステムエンジニアの方。

前提知識 5年以上の企業内での実務経験があるか、または同等の知識があること。情報システムの開発または運用に携わった経験があると尚良い。

内容

1. 生産性とゴール指向
2. 業務要件とは何か
3. ITがもたらすプロセス・インペーション
4. バックキャスト
5. IT活用の肝としての情報設計
6. 演習

受講料 ¥49,500 (税込)

コースコード:CTV071 IT戦略・IS企画

VCR

IT主導で攻めのビジネスを実現するための ビジネス要件とIT企画の作り方 【バーチャル・クラスルーム】

ITを全面的に活用することでこれまでになかった新しいビジネスを実現する企業がどんどん生まれています。自社においてこのような取り組みをどのように進めれば良いのか。その最重要ポイントに絞って、書籍「ビジネスデザイン」の著者が豊富な現場経験に基づく実践的な要点をビジネス系システムを中心に紹介します。

到達目標

- ITの真の価値について説明できる。
- 顧客ニーズの設定手法について説明できる。
- ビジネスシナリオの作り方について説明できる。

対象者 現場で困っていたり、これから実務で取り組むにあたって具体的にどうすればいいのか悩んでいる担当者(IT知識が無くても可)やシステムエンジニアの方。

前提知識 5年以上の企業内での実務経験があるか、または同等の知識があること。情報システムの開発または運用に携わった経験があると尚良い。

内容

1. IT化と従来のシステム化の違い
2. ビジネスと顧客
3. 顧客ニーズと提供価値
4. IT主導のビジネスシナリオ
5. 演習

受講料 ¥49,500 (税込)

コースコード:CTV072 IT戦略・IS企画

VCR

現場主導で現状業務の見える化を 推進するための業務フロー作成技法 【バーチャル・クラスルーム】

RPAなどの現場主導によるIT化/業務改善がますます増えています。このような取り組みを推進するには現行業務の見える化が不可欠です。しかし業務の見える化は決して簡単ではなく時間もかかるため、なかなか期待通りに進まず失速するケースも多々あります。多忙な現場担当者が割く時間を最小限に抑えながら精度の高い現場業務の見える化を実現するための方法について、書籍「はじめよう！プロセス設計」の著者が豊富な現場経験に基づく実践的な手法を紹介します。

到達目標

- 業務の構造について説明できる。
- 業務フローの作成方法について説明できる。

対象者 生産性向上や働き改革などのテーマに取り組まなければならないがどこからどう進めれば良いかお悩みの方。

現場で困っていたり、これから実務で取り組むにあたって具体的にどうすればいいのか悩んでいる担当者(IT知識が無くても可)やシステムエンジニアの方。

前提知識 1年以上の企業内での実務経験があるか、または同等の知識があること。

内容

1. どうして業務改善が難しいのか
2. 業務の構造
3. 見える化が難しい理由
4. 業務フロー作成技法
5. 見える化の罫を乗り越える
6. 演習

受講料 ¥49,500 (税込)

コースコード:CTV073 IT戦略・IS企画

VCR

既存システムの改修/リプレースのための 現行システム要件と利用業務状況の 洗い出し方【バーチャル・クラスルーム】

21世紀も四半世紀を過ぎた今、既存システムの高度化・デジタルビジネス対応は喫緊の課題です。しかし多くの取り組みで発生している問題は現状の利用実態を把握しきらず必要な業務ニーズを取りこぼすことです。これを予防するには現行システムの利用状況をしっかりと把握する必要があります。とすればドキュメントが揃ってなかったりする現実において、現状の洗い出しを高速かつ簡便に実現する方法について、書籍「はじめよう！要件定義」の著者が豊富な現場経験に基づく実践的な要点をビジネス系システムを中心に紹介します。

到達目標

- 業務の構造について説明できる。
- 業務フローの作成方法について説明できる。
- 見える化の罫について説明できる。

対象者 現場で困っていたり、これから実務で取り組むにあたって具体的にどうすればいいのか悩んでいる担当者(IT知識が無くても可)やシステムエンジニアの方。

前提知識 3年以上の企業内での実務経験があるか、または同等の知識があること。情報システムの開発または運用に携わった経験があると尚良い。

内容

1. 「現行通り」とは何か
2. 洗い出すべきもの
3. システム要件と業務の関係
4. ユーザの期待と失望
5. 洗い出しの手順
6. 演習

受講料 ¥49,500 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

マンモス実習
マシンを使用した
研修

グループ実習
グループ演習を中心とした
研修

レクチャ
座学による研修

eラーニング
インターネット接続による
自己学習

その他

VCR
バーチャル・クラスルーム
インターネット接続による
オンライン研修

要件定義 / 設計

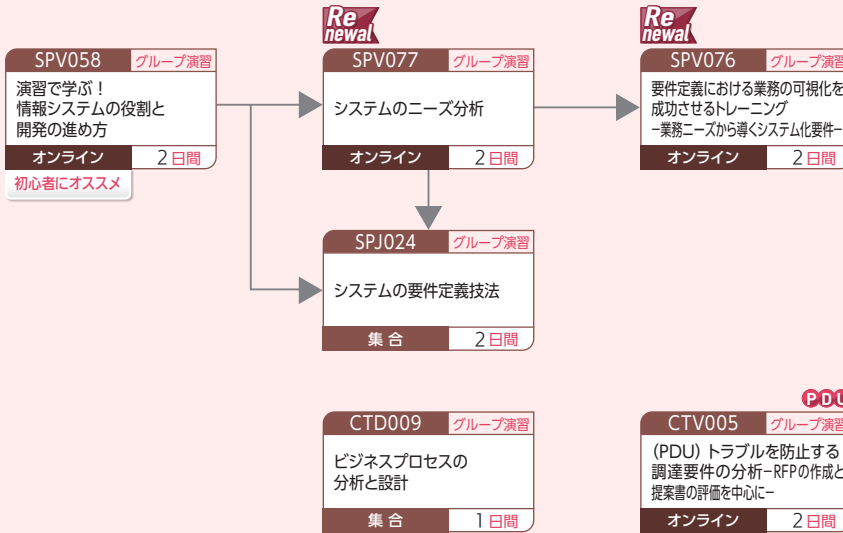
情報システムの開発に必要な基礎知識や、開発手順、分析、設計技法が修得できます。

● 初めて情報システムの開発に携わる方

SPV058	グループ演習
演習で学ぶ！ 情報システムの役割と 開発の進め方	
オンライン	2日間
初心者にオススメ	

音声なし+説明文有	
SJE707	eラーニング
【ナビ機能付き】 システム開発の基礎	
	4時間
初心者にオススメ	

● システムの分析・要件定義を担当する方



音声有+説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）
 音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
 音声なし+説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者にオススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析（何をなすべきかを着想する）
- 仮説構築（ビジネスモデルをデザインする）
- プロトタイピングと価値検証（共通）
- プロトタイピングと価値検証（データ環境構築）
- プロトタイピングと価値検証（分析モデル構築）
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(モノづくり・専門技術)

● システム企画/要件定義に携わる方 (特に、現場で困っていたり、これから実務で取り組むにあたってお悩みの方向け)

【新規事業に基づく開発】

1. ビジネス要件定義とIT化企画立案

CTV071 レクチャ
IT主導で攻めのビジネスを実現するためのビジネス要件とIT企画の作り方
オンライン 1日間

4. 業務要件定義

CTV074 レクチャ
IT活用による業務改善を実現するための業務要件定義と業務プロセス設計のコツ
オンライン 1日間

【業務改善をねらいとした開発】

2. 現状業務の可視化

CTV072 レクチャ
現場主導で現状業務の見える化を推進するための業務フロー作成技法
オンライン 1日間

5. ユーザオペレーション要件

SPV073 レクチャ
業務要件とユーザビリティを確保するためのユーザ要件定義とUIデザインのコツ
オンライン 1日間

6. システム要件定義

SPV074 レクチャ
後工程で慌てない! ユーザ/業務要件の漏れを未然に防ぐシステム要件定義のコツ
オンライン 1日間

7. 要件チェックと基本設計

SPV075 レクチャ
開発の手戻りを最小限にするシステム要件の品質チェックと基本設計のコツ
オンライン 1日間

3. 現行システムの要件リバース

CTV073 レクチャ
既存システムの改修/リプレースのための現行システム要件と利用業務状況の洗い出し方
オンライン 1日間

● システム開発の設計を担当する方

SPV058 グループ演習
演習で学ぶ! 情報システムの役割と開発の進め方
オンライン 2日間
初心者におすすめ

SPE017 eラーニング
構造化モデリングによるシステムの機能抽出
5時間

SPE0702 eラーニング
【ナビ機能付き】待ち行列理論
7時間

SPV078 マシン実習
アプリケーション・アーキテクチャ策定演習
オンライン 2日間

CTV065 レクチャ
エンタープライズITアーキテクチャのセオリー
オンライン 2日間

SPV073 レクチャ
業務要件とユーザビリティを確保するためのユーザ要件定義とUIデザインのコツ
オンライン 1日間

CTE701 eラーニング
【ナビ機能付き】アプリケーション・アーキテクチャ基礎
6時間

SPV075 レクチャ
開発の手戻りを最小限にするシステム要件の品質チェックと基本設計のコツ
オンライン 1日間

● システムの最新動向や事例を把握したい方

CLV019 レクチャ
クラウドコンピューティングで読み解くITサービスの最新動向
オンライン 0.5日間

● DevOpsによるアプリケーション開発の流れを理解したい方

SPV060 マシン実習
体験! 最新OSSを活用したDevOps入門-Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ
オンライン 1日間

SPV059 マシン実習
(PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発-お客様に素早く価値を届けるために-
オンライン 1日間

UXV070 マシン実習
gitによるソフトウェア構成管理
オンライン 1日間

● システムまたはプログラムのテストを担当する方

SPV058 グループ演習
演習で学ぶ! 情報システムの役割と開発の進め方
オンライン 2日間
初心者におすすめ

SPV028 レクチャ
品質確保のためのソフトウェアテスト
オンライン 1日間
初心者におすすめ

SPE0701 eラーニング
【ナビ機能付き】プログラムのテスト技法
7時間

SPV063 レクチャ
ソフトウェアテストの管理手法
オンライン 1日間

SPE016 eラーニング
実践! テストケース設計 (テスト技法演習編)
8時間

SPV051 マシン実習
実践! テストケース設計 (テスト設計実践編)
オンライン 1日間

NWE032 eラーニング
Webシステム入門
6時間
初心者におすすめ

SPE019 eラーニング
速習! Webシステムテストのポイント
3時間

SPV072 マシン実習
Javaによる単体テスト自動化とテスト駆動開発演習
オンライン 1日間

SPD002 レクチャ
DevOpsテスト入門 ~継続的デリバリーを実現するテスト自動化の基礎~
集合 1日間

SDV005 グループ演習
テストプロセス改善 -評価・改善案策定を一日で習得!-
オンライン 1日間

SPD004 レクチャ
非機能テスト入門 (性能・負荷、ユーザビリティ) -注目度急上昇のテスト領域-
集合 1日間

SPV035 マシン実習
SeleniumによるWebアプリケーションテスト自動化演習
オンライン 1日間

音声有+説明文有: 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有+説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし+説明文有: 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

要件定義 / 設計

コ-コード: SPV058
要件定義 / 設計

演習で学ぶ!
情報システムの役割と開発の進め方
【バーチャル・クラスルーム】

2日間

情報システムを開発・発注するうえで必要な基礎知識として、工程別に作業内容や作業目的を学習します。加えて開発プロジェクトの計画・統制・終結の側面から、代表的な仕事(見積り、契約など)についても学習します。

到達目標

- ・情報システムの役割を説明できる。
- ・開発プロセスおよび作業工程における作業概要を説明できる。
- ・開発方法論、代表的な成果物の表記法を説明できる。

対象者 これからシステムを企画、開発する方。

前提知識 「コンピュータ基礎」コースを修了しているか、またはコンピュータの基礎知識があること。

内容

1. 情報システムとは
 - (1)市場、定義、役割
2. 情報システムの開発
 - (1)作業と作業順序
 - (2)開発プロセス
 - (3)開発方式
3. 情報システムの維持・メンテナンス
 - (1)情報システムの寿命と保管場所
 - (2)必要な作業
4. 情報システムに関わる人
 - (1)プロジェクト・ステークホルダ
 - (2)職種
5. 情報システムのコスト
 - (1)見積り
 - (2)契約
6. 情報システムを支える技術
 - (1)サーバ、冗長化、クラウド、ビッグデータ
7. 演習
 - (1)業務分析、データ分析、機能分析

受講料 ¥66,000 (税込)

コ-コード: SJE707
要件定義 / 設計

<eラーニング>[ナビ機能付き]
システム開発の基礎

4時間

システム設計の手法について基礎的な知識を学習します。

到達目標 システム設計に必要な作業について、手順や内容を説明できる。

対象者 ・システム設計をこれからはじめる方。
・システム設計の基礎知識を身につけたい方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. システム開発と設計の役割
2. システムの品質と設計手法
3. 基本から詳細設計概略
 - (1)段階的詳細化のレベル
 - (2)業務機能設計
 - (3)実現方式設計(アーキテクチャ)
 - (4)外部インタフェース設計(遷移、レイアウト)
 - (5)バッチ処理設計
 - (6)データ基本設計(論理DB設計)
 - (7)プログラム詳細設計
 - (8)共通部品設計
 - (9)データ詳細設計
4. その他の開発手法
5. 修了試験

受講料 ¥11,000 (税込)

コ-コード: SPV077
要件定義 / 設計

システムのニーズ分析
【バーチャル・クラスルーム】

2日間

顧客の業務に一步踏み込み、的確なシステム化要件を導き出すまでの一連の基本動作を、ニーズ分析の進め方の解説と演習を通して学習します。

到達目標

- ・ニーズ分析の基礎を説明できる。
- ・顧客の業務に一步踏み込み、的確なシステム化要件を導き出すまでの一連の基本動作を理解できる。

対象者 ・顧客業務要求に合わせたシステム化要件の要求分析に関心のある方。
・要件定義プロセスにて顧客との合意形成を勧めたい方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. ニーズ分析の位置付けと意義
 - (1)「上流工程」で行うべきこと
 - (2)ニーズ分析の全体プロセス
 - (3)ニーズ分析の意義
2. ニーズ分析のプロセス
 - (1)準備フェーズ
 - (2)分析フェーズ

受講料 ¥82,500 (税込)

コ-コード: SPE702
要件定義 / 設計

<eラーニング>[ナビ機能付き]
待ち行列理論

7時間

ITシステムの設計時に必要となる、待ち行列理論の基本的な考え方を理解します。単一窓口(M/M/1)と複数窓口(M/M/n)を中心に適用方法を修得します。

到達目標 待ち行列モデルの「M/M/1」に関して説明できる。

対象者 待ち行列理論の基本を修得したい方。

前提知識 数学的な基礎知識があること。

内容

1. 待ち行列理論
2. 解析事例学習項目
3. 演習問題
4. 修了試験

受講料 ¥22,000 (税込)

コ-コード: SPV076
要件定義 / 設計

要件定義における業務の可視化を
成功させるトレーニング-業務ニーズから
導くシステム化要件-【バーチャル・クラスルーム】

2日間

ニーズ分析の結果をもとに業務・システムの要件を定義するトレーニングです。要件定義において業務の可視化を行うことにより合意形成できる要件定義を行うための手法を修得できます。

到達目標

- ・要件定義全体の流れについて説明できる。
- ・業務の可視化ができる。
- ・システムニーズを反映した新しい業務・システムの要件が整理できる。

対象者 ・要件定義のプロジェクトに今後参加される方、または参加したいと考えている方。
・要件定義の活動の取りまとめを行う方。

前提知識 「システムのニーズ分析」コースの修了または同等の知識があること。

内容

1. 業務要件定義の位置付けと意義
 - (1)「超上流工程」(要件定義)で行うべきこと
 - (2)業務要件定義の全体プロセス
 - (3)業務要件定義の意義
2. 業務要件定義のプロセス
 - (1)業務プロセスデザインフェーズ
 - (2)アプリケーションデザインフェーズ

受講料 ¥82,500 (税込)

コ-コード: SPJ024
要件定義 / 設計

システムの要件定義技法

2日間

システム化による問題解決を図る際に求められる”システムが提供すべき機能”の導出方法について学習します。また、要件定義書を策定するうえで必須となる考え方について演習を通して学習します。非機能要件については、性能、セキュリティなどの観点から整理しておくべき事項を紹介します。

到達目標

- ・要件定義工程の作業概要、考慮すべき点を説明できる。
- ・要件定義工程で作成すべき成果物を説明できる。

対象者 システム開発プロジェクトにおいて要件定義に携わる方。

前提知識 「演習で学ぶ!情報システムの役割と開発の進め方」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. 要件とは
 - (1)定義
 - (2)各要件の内容
2. 要件定義と前後の作業
 - (1)共通フレームでの位置付け
 - (2)一般的な位置付け
 - (3)現状調査
 - (4)問題点分析・課題設定
 - (5)基本設計
3. 要件定義
 - (1)業務の表記法
 - (2)業務の検討
 - (3)アプリケーションの検討
 - (4)データの検討
 - (5)非機能要件の検討

受講料 ¥70,400 (税込)

コ-コード: CTD009
要件定義 / 設計

ビジネスプロセスの分析と設計

1日間

ビジネスプロセスに着目した業務設計の重要性と、モデリング技法を紹介します。そのうえで、UMLなどを用いたビジネスプロセスの設計手順を学習します。

到達目標

- ・ビジネスプロセスの概要を説明できる。
- ・ビジネスプロセスの設計手順を説明できる。

対象者 業務の設計、あるいは情報システムの計画を行う方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. ビジネスプロセスとは
2. ビジネスプロセスモデリング
3. ビジネスプロセス設計
4. ケース演習

受講料 ¥49,500 (税込)

コ-コード: SPV077
要件定義 / 設計

システムのニーズ分析
【バーチャル・クラスルーム】

2日間

顧客の業務に一步踏み込み、的確なシステム化要件を導き出すまでの一連の基本動作を、ニーズ分析の進め方の解説と演習を通して学習します。

到達目標

- ・ニーズ分析の基礎を説明できる。
- ・顧客の業務に一步踏み込み、的確なシステム化要件を導き出すまでの一連の基本動作を理解できる。

対象者 ・顧客業務要求に合わせたシステム化要件の要求分析に関心のある方。
・要件定義プロセスにて顧客との合意形成を勧めたい方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. ニーズ分析の位置付けと意義
 - (1)「上流工程」で行うべきこと
 - (2)ニーズ分析の全体プロセス
 - (3)ニーズ分析の意義
2. ニーズ分析のプロセス
 - (1)準備フェーズ
 - (2)分析フェーズ

受講料 ¥82,500 (税込)

コ-コード: CTV065
要件定義 / 設計

<eラーニング>[ナビ機能付き]
待ち行列理論

7時間

ITシステムの設計時に必要となる、待ち行列理論の基本的な考え方を理解します。単一窓口(M/M/1)と複数窓口(M/M/n)を中心に適用方法を修得します。

到達目標 待ち行列モデルの「M/M/1」に関して説明できる。

対象者 待ち行列理論の基本を修得したい方。

前提知識 数学的な基礎知識があること。

内容

1. 待ち行列理論
2. 解析事例学習項目
3. 演習問題
4. 修了試験

受講料 ¥22,000 (税込)

コ-コード: CTE701
要件定義 / 設計

<eラーニング>[ナビ機能付き]
アプリケーション・アーキテクチャ基礎

6時間

アプリケーションのアーキテクチャを設計するための基本的な考え方を学習します。本コンテンツではレイヤーアーキテクチャを例に、それぞれの層の役割、代表的なコンポーネントについて説明します。

到達目標

- ・アーキテクチャの重要性を説明できる。
- ・アーキテクチャを設計するための基本的な手段を説明できる。

対象者 これからアプリケーション開発に携わる方。

前提知識 プログラムの経験があること。

内容

1. アーキテクチャ設計
2. 論理アーキテクチャ
3. プレゼンテーション層のアーキテクチャ設計
4. アプリケーション層のアーキテクチャ設計
5. データ層のアーキテクチャ設計
6. その他のアーキテクチャ設計
7. 論理アーキテクチャ設計の効果
8. まとめ
9. 修了試験

受講料 ¥20,900 (税込)

コ-コード: CTV065
要件定義 / 設計

<eラーニング>[ナビ機能付き]
待ち行列理論

7時間

ITシステムの設計時に必要となる、待ち行列理論の基本的な考え方を理解します。単一窓口(M/M/1)と複数窓口(M/M/n)を中心に適用方法を修得します。

到達目標 待ち行列モデルの「M/M/1」に関して説明できる。

対象者 待ち行列理論の基本を修得したい方。

前提知識 数学的な基礎知識があること。

内容

1. 待ち行列理論
2. 解析事例学習項目
3. 演習問題
4. 修了試験

受講料 ¥22,000 (税込)

コ-コード: SPV078
要件定義 / 設計

アプリケーション・
アーキテクチャ策定演習
【バーチャル・クラスルーム】

2日間

アプリケーション分野の機能アーキテクチャ策定の基本を中心に学習します。

到達目標

- ・方式(アーキテクチャ)設計の流れを説明できる。
- ・主要なアーキテクチャのパターンを説明できる。
- ・要件を元に適切なアプリケーション・アーキテクチャを検討できる。

対象者 アプリケーション・アーキテクチャの策定をお考えの方。

前提知識 情報システム開発の経験をお持ちのこと。

内容

1. 要件定義と方式(アーキテクチャ)設計
2. 演習題材の概要
3. 要件定義、システムアーキテクチャ実例
4. アプリケーションアーキテクチャ

受講料 ¥82,500 (税込)

コ-コード: CLV019
要件定義 / 設計

<eラーニング>
クラウドコンピューティングで読み解く
ITサービスの最新動向
【バーチャル・クラスルーム】

0.5日

クラウドコンピューティングの技術的背景を総括しながら、新たなITサービスの動向や、今後の可能性について紹介します。

到達目標

- ・クラウドコンピューティングの概念を理解できる。
- ・ビジネスにおける活用例を知ることができる。
- ・提案につなげるヒントについて考えることができる。

対象者 最近のIT動向を把握したいとお考えの営業/SE/プログラマの方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. クラウドコンピューティングとは?
2. クラウドコンピューティングを実現する技術
3. クラウドコンピューティングを実現化するサービス実例
4. クラウドコンピューティングによる近未来のITサービス

受講料 ¥29,700 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>



各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

要件定義 / 設計

コ-コード: SPV058
要件定義 / 設計

演習で学ぶ!
情報システムの役割と開発の進め方
【バーチャル・クラスルーム】

2日間

情報システムを開発・発注するうえで必要な基礎知識として、工程別に作業内容や作業目的を学習します。加えて開発プロジェクトの計画・統制・終結の側面から、代表的な仕事(見積り、契約など)についても学習します。

到達目標

- ・情報システムの役割を説明できる。
- ・開発プロセスおよび作業工程における作業概要を説明できる。
- ・開発方法論、代表的な成果物の表記法を説明できる。

対象者 これからシステムを企画、開発する方。

前提知識 「コンピュータ基礎」コースを修了しているか、またはコンピュータの基礎知識があること。

内容

1. 情報システムとは
 - (1)市場、定義、役割
2. 情報システムの開発
 - (1)作業と作業順序
 - (2)開発プロセス
 - (3)開発方式
3. 情報システムの維持・メンテナンス
 - (1)情報システムの寿命と保管場所
 - (2)必要な作業
4. 情報システムに関わる人
 - (1)プロジェクト・ステークホルダ
 - (2)職種
5. 情報システムのコスト
 - (1)見積り
 - (2)契約
6. 情報システムを支える技術
 - (1)サーバ、冗長化、クラウド、ビッグデータ
7. 演習
 - (1)業務分析、データ分析、機能分析

受講料 ¥66,000 (税込)

コ-コード: SJE707
要件定義 / 設計

<eラーニング>[ナビ機能付き]
システム開発の基礎

4時間

システム設計の手法について基礎的な知識を学習します。

到達目標 システム設計に必要な作業について、手順や内容を説明できる。

対象者 ・システム設計をこれからはじめる方。
・システム設計の基礎知識を身につけたい方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. システム開発と設計の役割
2. システムの品質と設計手法
3. 基本から詳細設計概略
 - (1)段階的詳細化のレベル
 - (2)業務機能設計
 - (3)実現方式設計(アーキテクチャ)
 - (4)外部インタフェース設計(遷移、レイアウト)
 - (5)バッチ処理設計
 - (6)データ基本設計(論理DB設計)
 - (7)プログラム詳細設計
 - (8)共通部品設計
 - (9)データ詳細設計
4. その他の開発手法
5. 修了試験

受講料 ¥11,000 (税込)

コ-コード: SPV077
要件定義 / 設計

システムのニーズ分析
【バーチャル・クラスルーム】

2日間

顧客の業務に一步踏み込み、的確なシステム化要件を導き出すまでの一連の基本動作を、ニーズ分析の進め方の解説と演習を通して学習します。

到達目標

- ・ニーズ分析の基礎を説明できる。
- ・顧客の業務に一步踏み込み、的確なシステム化要件を導き出すまでの一連の基本動作を理解できる。

対象者 ・顧客業務要求に合わせたシステム化要件の要求分析に関心のある方。
・要件定義プロセスにて顧客との合意形成を勧めたい方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. ニーズ分析の位置付けと意義
 - (1)「上流工程」で行うべきこと
 - (2)ニーズ分析の全体プロセス
 - (3)ニーズ分析の意義
2. ニーズ分析のプロセス
 - (1)準備フェーズ
 - (2)分析フェーズ

受講料 ¥82,500 (税込)

コ-コード: SPE702
要件定義 / 設計

<eラーニング>[ナビ機能付き]
待ち行列理論

7時間

ITシステムの設計時に必要となる、待ち行列理論の基本的な考え方を理解します。単一窓口(M/M/1)と複数窓口(M/M/n)を中心に適用方法を修得します。

到達目標 待ち行列モデルの「M/M/1」に関して説明できる。

対象者 待ち行列理論の基本を修得したい方。

前提知識 数学的な基礎知識があること。

内容

1. 待ち行列理論
2. 解析事例学習項目
3. 演習問題
4. 修了試験

受講料 ¥22,000 (税込)

コ-コード: SPV076
要件定義 / 設計

要件定義における業務の可視化を
成功させるトレーニング-業務ニーズから
導くシステム化要件-【バーチャル・クラスルーム】

2日間

ニーズ分析の結果をもとに業務・システムの要件を定義するトレーニングです。要件定義において業務の可視化を行うことにより合意形成できる要件定義を行うための手法を修得できます。

到達目標

- ・要件定義全体の流れについて説明できる。
- ・業務の可視化ができる。
- ・システムニーズを反映した新しい業務・システムの要件が整理できる。

対象者 ・要件定義のプロジェクトに今後参加される方、または参加したいと考えている方。
・要件定義の活動の取りまとめを行う方。

前提知識 「システムのニーズ分析」コースの修了または同等の知識があること。

内容

1. 業務要件定義の位置付けと意義
 - (1)「超上流工程」(要件定義)で行うべきこと
 - (2)業務要件定義の全体プロセス
 - (3)業務要件定義の意義
2. 業務要件定義のプロセス
 - (1)業務プロセスデザインフェーズ
 - (2)アプリケーションデザインフェーズ

受講料 ¥82,500 (税込)

コ-コード: SPJ024
要件定義 / 設計

システムの要件定義技法

2日間

システム化による問題解決を図る際に求められる”システムが提供すべき機能”の導出方法について学習します。また、要件定義書を策定するうえで必須となる考え方について演習を通して学習します。非機能要件については、性能、セキュリティなどの観点から整理しておくべき事項を紹介します。

到達目標

- ・要件定義工程の作業概要、考慮すべき点を説明できる。
- ・要件定義工程で作成すべき成果物を説明できる。

対象者 システム開発プロジェクトにおいて要件定義に携わる方。

前提知識 「演習で学ぶ!情報システムの役割と開発の進め方」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. 要件とは
 - (1)定義
 - (2)各要件の内容
2. 要件定義と前後の作業
 - (1)共通フレームでの位置付け
 - (2)一般的な位置付け
 - (3)現状調査
 - (4)問題点分析・課題設定
 - (5)基本設計
3. 要件定義
 - (1)業務の表記法
 - (2)業務の検討
 - (3)アプリケーションの検討
 - (4)データの検討
 - (5)非機能要件の検討

受講料 ¥70,400 (税込)

コ-コード: CTD009
要件定義 / 設計

ビジネスプロセスの分析と設計

1日間

ビジネスプロセスに着目した業務設計の重要性と、モデリング技法を紹介します。そのうえで、UMLなどを用いたビジネスプロセスの設計手順を学習します。

到達目標

- ・ビジネスプロセスの概要を説明できる。
- ・ビジネスプロセスの設計手順を説明できる。

対象者 業務の設計、あるいは情報システムの計画を行う方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. ビジネスプロセスとは
2. ビジネスプロセスモデリング
3. ビジネスプロセス設計
4. ケース演習

受講料 ¥49,500 (税込)

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランス フォーメーション
DXマインド・ プロセス・ マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを 着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルを デザインする)
プロトタイプと 価値検証 (共通)
プロトタイプと 価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと 価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/ サーバ仮想化
ITサービス マネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画

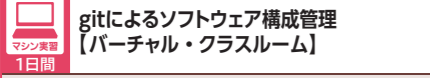
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者 試験対策
ITリテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル

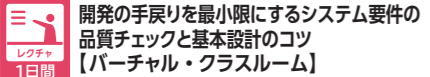
OT(モノづくり・ 専門技術)

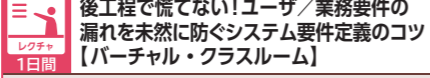
	要件定義 / 設計
日立製品	
JP1	
uCosminexus Application Server	
HIRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルトランス フォーメーション	
DXマインド・ プロセス・ マネジメント	
課題分析 (何をなすべきかを 着想する)	
仮設構築 (ビジネスモデルを デザインする)	
プロトタイプと 価値検証 (共通)	
プロトタイプと 価値検証 (データ環境構築)	
プロトタイプと 価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/ サーバ仮想化	
ITサービス マネジメント	

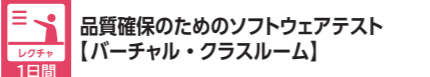
システム基盤		要件定義 / 設計
IT基本		
オープンソース ソフトウェア(OSS)		
Linux		
Microsoft		
ネットワーク		
ハードウェア		
セキュリティ		
データベース		
IT戦略・IS企画		
システム開発		
要件定義/設計		
プログラミング		
情報処理技術者 試験対策		
ITリテラシ		
プロジェクト マネジメント		
コンプライアンス		
ビジネス/ ヒューマン		
グローバル		
OT(モノづくり・ 専門技術)		

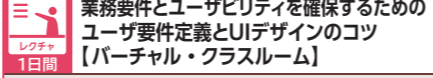
180

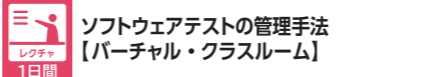
3-2コード: UXV070	要件定義 / 設計	VCR
	gitによるソフトウェア構成管理【バーチャル・クラスルーム】	
構成管理の必要性、集中型/分散型それぞれの特徴を、マシン演習を通して学習します。個人演習だけでなくペア演習も行い、複数人開発で起こり得る問題点とその解決策も学習します。		
到達目標	・構成管理の必要性と概要を説明できる。 ・構成管理ツールの基本的な操作ができる。 ・複数人で構成管理する時の注意点を説明できる。	
対象者	構成管理をこれから利用してアプリケーションを開発する方。	
前提知識	システム開発で実装工程の経験があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">構成管理とは構成管理の方法<ol style="list-style-type: none">集中型分散型個人での構成管理の利用<ol style="list-style-type: none">集中型ツール(Subversion)の基本的な使用方法分散型ツール(git)と基本的な使用方法演習複数人での構成管理の利用<ol style="list-style-type: none">マージと照合リポートリホスティングサービス(GitHub)と基本的な使用方法ペア演習	
受講料	¥38,500 (税込)	

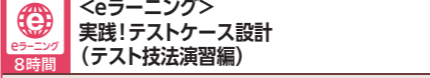
3-2コード: SPV075	要件定義 / 設計	VCR
	開発の手戻りを最小限にするシステム要件の品質チェックと基本設計のコツ【バーチャル・クラスルーム】	
不十分な要件を無理やり設計に落とし込んだ結果、スムーズに実装できないような設計を行うと開発工程が迷走しコストを延々と垂れ流すこととなります。また仕様変更への意識の足りない設計は、リリース時から硬直したシステムを強いることになり将来的な保守コストを増大させます。これを防止してきちんと要件を開発につなぐための要件チェックと、一貫性と柔軟性を併せ持つ基本設計をどのようにすべきかについて、書籍「はじめよう！システム設計」の著者が豊富な現場経験に基づく実戦的な要点をビジネス系システムを中心に紹介します。		
到達目標	・システム要件と設計の関係について説明できる。 ・設計について説明できる。 ・基本設計の方法について説明できる。	
対象者	現場で困っていたり、これから実務で取り組むにあたって具体的にどうすればいいのか悩んでいる担当者やシステムエンジニアの方。	
前提知識	情報システムの開発または運用での業務経験があること。あるいは、強い興味があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">手戻り発生の原因要件の構造とレビューの盲点設計とは何か仕様変更に耐え続ける設計とモジュール化基本設計の考え方と手順演習	
受講料	¥49,500 (税込)	

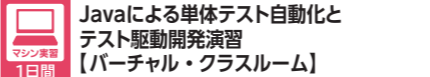
3-2コード: SPV074	要件定義 / 設計	VCR
	後工程で慌てない！ユーザ/業務要件の漏れを未然に防ぐシステム要件定義のコツ【バーチャル・クラスルーム】	
システム開発プロジェクトの赤字の発生要因となる仕様変更や仕様追加を未然に防ぐためには、詰めの甘い業務設計や機能要件の漏れを早期にチェックし、対策することが求められます。設計工程や開発工程に課題を先送りしないための要件定義への取り組み方について、書籍「はじめよう！要件定義」の著者が豊富な現場経験に基づく実戦的な要点をビジネス系システムを中心に紹介します。		
到達目標	・業務設計のチェックポイントを説明できる。 ・業務設計とシステム要件の関係を説明できる。 ・システム要件の具体的な定義の仕方を説明できる。	
対象者	現場で困っていたり、これから実務で取り組むにあたって具体的にどうすればいいのか悩んでいる担当者(IT知識が無くて可)やシステムエンジニアの方。	
前提知識	情報システムの開発または運用での業務経験があること。あるいは、強い興味があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">後工程で困る理由要件とは何か業務と要件の構造ソフトウェア要件の三点セット要件定義の手順演習	
受講料	¥49,500 (税込)	

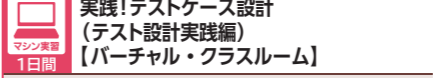
3-2コード: SPV028	要件定義 / 設計	VCR
	品質確保のためのソフトウェアテスト【バーチャル・クラスルーム】	
システム開発を行ううえで品質を確保するために必要な、ソフトウェアテスト分野全般の知識を、担当者と管理者の両視点で学習します。		
到達目標	・ソフトウェアテストの必要性を説明できる。 ・ソフトウェアテストを実行しソフトウェアの欠陥を抽出できる。 ・ソフトウェアテストの流れを説明できる。	
対象者	これからソフトウェアテストに関わる方。	
前提知識	「コンピュータ基礎」コースを修了しているか、またはコンピュータの基礎知識があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">ソフトウェアテスト概要(テストの必要性、テストの目的、テストの実施と管理)開発におけるテストの位置づけ(テストレベル、W字モデル)静的テスト(コードレビュー、静的解析ツール)テスト技法の活用法<ol style="list-style-type: none">制御構造に着目したテストケース設計入出力に着目したテストケース設計複雑な入出力に着目したテストケース設計欠陥の修正テストの管理<ol style="list-style-type: none">バグゼロの落とし穴テスト計画ソフトウェアメトリクス改善のための布石	
受講料	¥33,000 (税込)	

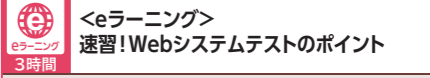
3-2コード: SPV073	要件定義 / 設計	VCR
	業務要件とユーザビリティを確保するためのユーザ要件定義とUIデザインのコツ【バーチャル・クラスルーム】	
コンピュータの用途が多様化した現代において、システム開発プロジェクトの終盤においてユーザの検証に伴って生じる「このシステムは使えない」という事態は単なる手戻りというレベルを超えて、プロジェクト自体の意義を問われることすら起ります。この事態を防止するためには、業務上の要件を満たすこととユーザの現場での使い勝手を確保することの両立が不可欠です。ではどうすればいいのかということについて、書籍「はじめよう！プロセス設計」「はじめよう！要件定義」の著者が豊富な現場経験に基づく実戦的な要点をビジネス系システムを中心に紹介します。		
到達目標	・業務要件とオペレーション要件の階層を説明できる。 ・業務要件とUIデザインの関係について説明できる。 ・オペレーション定義の具体的な手法について説明できる。	
対象者	現場で困っていたり、これから実務で取り組むにあたって具体的にどうすればいいのか悩んでいる担当者(IT知識が無くて可)やシステムエンジニアの方。	
前提知識	情報システムの開発または運用での業務経験があること。あるいは、強い興味があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">なぜ「業務で使えない」となるのかユースケース変遷の歴史ユーザ要件とユーザビリティの関係オペレーションフローとUIデザイン手順演習	
受講料	¥49,500 (税込)	

3-2コード: SPV063	要件定義 / 設計	VCR
	ソフトウェアテストの管理手法【バーチャル・クラスルーム】	
ソフトウェアテストを管理する手法について、テスト計画とテスト結果の分析と評価を中心に学習します。		
到達目標	・テスト計画を立てることができる。 ・テスト結果の分析と評価ができる。	
対象者	これからプロジェクト管理(特にテスト工程の管理)を担当する方。	
前提知識	「品質確保のためのソフトウェアテスト」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">ソフトウェアテストの管理すべきことテスト計画テスト結果の分析と評価	
受講料	¥38,500 (税込)	

3-2コード: SPE016	要件定義 / 設計	VCR
	<eラーニング> 実践！テストケース設計 (テスト技法演習編)	
現在知られているテスト技法の全体像を知り、代表的な手法を扱う演習を通して、テスト実装のスキルを修得します。		
到達目標	代表的なテスト技法を使用してテストケースを作成できる。	
対象者	これからテスト技法を修得したい方。	
前提知識	「品質確保のためのソフトウェアテスト」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">ソフトウェアテストにおける基本概念テスト技法<ol style="list-style-type: none">テスト技法の概要入出力に着目したテスト入力の組合せに着目したテスト状態に着目したテストユースケースに着目したテスト	
受講料	¥18,700 (税込)	

3-2コード: SPV072	要件定義 / 設計	VCR
	Javaによる単体テスト自動化とテスト駆動開発演習【バーチャル・クラスルーム】	
テストを活用した開発手法であるテスト駆動開発について学習します。また、合わせてテスト駆動開発に必須である、単体テスト(モジュールテスト)の自動化について学習します。Javaによるアプリケーション開発を通して、テスト駆動開発の進め方やJUnitなどを利用した自動化について学習します。		
到達目標	・テスト駆動開発の進め方や留意点を説明できる。 ・ツールを利用して自動テストを実施できる。 ・実装前にテストコードを作成し、テストファーストの開発を実践できる。	
対象者	・テスト自動化による効率的な単体テストの実施方法を修得したい方。 ・テスト駆動開発を利用して開発を進める方。	
前提知識	「品質確保のためのソフトウェアテスト」および「Javaプログラミング2 (基本クラス編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">はじめにテスト駆動開発概要テスト自動化テスト駆動開発の流れテスト駆動開発演習	
受講料	¥33,000 (税込)	

3-2コード: SPV051	要件定義 / 設計	VCR
	実践！テストケース設計 (テスト設計実践編) 【バーチャル・クラスルーム】	
このコースではモデルケースを使いテスト分析・設計に基づいてテストケースを作成する演習に取り組みます。その後ペアまたは小グループでレビューをし、より良いテストケースをめざします。		
到達目標	・テスト分析・設計の考え方を理解できる。 ・テスト分析・設計に基づいてテストケースを作成できる。 ・テストケースの良し悪しについてレビューできる。	
対象者	これからソフトウェアテストを担当する人で、テストの目的を踏まえたテストケースを作りたい方。 ・テストケース密度を参考にテストケースを作るがバグが出ないなど、テストケースに関する問題を抱えている方。	
前提知識	「実践！テストケース設計(テスト技法演習編)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">ソフトウェアテストを取り巻く環境テスト分析・設計<ol style="list-style-type: none">テスト分析・設計の目的テスト分析・設計の進め方分析・設計結果の活用総合演習<ol style="list-style-type: none">テスト分析・設計とテストケース作成テストケースレビューと振り返り	
受講料	¥33,000 (税込)	

3-2コード: SPE019	要件定義 / 設計	VCR
	<eラーニング> 速習！Webシステムテストのポイント	
Webシステムにおけるテスト設計において必要となる、テスト体系、着眼点、代表的な技法について学習します。		
到達目標	・Webシステムテストの留意点を説明できる。 ・Webシステムテストの種類を説明できる。	
対象者	Webシステムをテストする方、またはWebシステムを設計する方。	
前提知識	「プログラムのテスト技法」eラーニングコース、または「品質確保のためのソフトウェアテスト」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">Webシステムを取り巻く状況Webシステムのテストにおける姿勢と施策<ol style="list-style-type: none">品質の定義を知るビジネスリスクを捉えるテストビリティに留意するWebシステムテストの種類Webシステムテストのポイント<ol style="list-style-type: none">非機能テストグレーボックステスト経験値ベーステスト回帰テストWebシステムテストを自動化するツール	
受講料	¥8,800 (税込)	

	要件定義 / 設計	VCR
日立製品		
JP1		
uCosminexus Application Server		
HIRDB		
OpenTP1		
VOS3		
XDM		
日立ストレージ		
Pentaho		
デジタルトランス フォーメーション		
DXマインド・ プロセス・ マネジメント		
課題分析 (何をなすべきかを 着想する)		
仮設構築 (ビジネスモデルを デザインする)		
プロトタイプと 価値検証 (共通)		
プロトタイプと 価値検証 (データ環境構築)		
プロトタイプと 価値検証 (分析モデル構築)		
RPA		
クラウド/ サーバ仮想化		
ITサービス マネジメント		

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

	要件定義 / 設計	VCR
日立製品		
JP1		
uCosminexus Application Server		
HIRDB		
OpenTP1		
VOS3		
XDM		
日立ストレージ		
Pentaho		
デジタルトランス フォーメーション		
DXマインド・ プロセス・ マネジメント		
課題分析 (何をなすべきかを 着想する)		
仮設構築 (ビジネスモデルを デザインする)		
プロトタイプと 価値検証 (共通)		
プロトタイプと 価値検証 (データ環境構築)		
プロトタイプと 価値検証 (分析モデル構築)		
RPA		
クラウド/ サーバ仮想化		
ITサービス マネジメント		

システム基盤		要件定義 / 設計
IT基本		
オープンソース ソフトウェア(OSS)		
Linux		
Microsoft		
ネットワーク		
ハードウェア		
セキュリティ		
データベース		
IT戦略・IS企画		
システム開発		
要件定義/設計		
プログラミング		
情報処理技術者 試験対策		
ITリテラシ		
プロジェクト マネジメント		
コンプライアンス		
ビジネス/ ヒューマン		
グローバル		
OT(モノづくり・ 専門技術)		

181

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション

DXマインド・プロセス・マネジメント

課題分析
(何をなすべきかを着想する)仮設構築
(ビジネスモデルをデザインする)

プロトタイプと価値検証 (共通)

プロトタイプと価値検証
(データ環境構築)プロトタイプと価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化ITサービス
マネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT (モノづくり・
専門技術)

コースコード:SPD002 要件定義/設計

DevOpsテスト入門
～継続的デリバリーを実現する
テスト自動化の基礎～

1日間

テストの進め方、手動テスト・自動テストの使い分け、代表的な自動化ツールの適切な選択、およびその効果的な適用法を身につけるコースです。実際のプロジェクト現場からの声を集め、DevOpsにおいて非常に有効なリスクベースドテストのやり方、そこにおけるテスト技法の選択の勘所を学習し、実際に体感し、どのように活用していくかを修得します。

到達目標

- 基本的なDevOpsの概念を理解できるようになる。
- DevOpsにおける品質の捉え方、またアジャイルテストにおけるリスクベースドテストを活用したテスト技法の使い分け、自動テストとマニユアルテストの使い分けができるようになる。
- TDD/ATDD/BDDを活用した自動化テストの基礎が理解できるようになる。

対象者 DevOpsにおけるテストについての基礎を学び、より効果的、効率的なテストを会得したい方。

前提知識 テスト設計およびテスト実行の経験があること。

内容

- DevOps基礎
 - DevOpsとは
 - DevOpsとAgile
 - 品質とテスト
 - テストプロセス
 - テスト計画
 - テストレベル・テストタイプ
(演習)良い品質のポイント
 - リスク抽出
(演習)リスク抽出
- DevOpsにおけるリスクベースドテスト
 - リスクベースドテストの重要性
 - リスクとは
 - リスクに応じたテスト技法の使い分け
 - テスト技法
(演習) (1)リスク抽出
(演習) (2)リスクポーカ→リスクチャート
(演習) (3)テスト技法の選択
- DevOpsにおけるテスト自動化入門
 - 自動化の目的
 - TDD/ATDD/BDDの活用
(演習)Gherkin

受講料 ¥46,200 (税込)

コースコード:SDV005 要件定義/設計

テストプロセス改善
～評価・改善案策定を一日で習得!～
【SHIFTライブ配信】

1日間

講師は「藤田和夫氏」(「TPI NEXT」日本語版「訳者」)。演習を繰り返すことによってソフトウェアテストを品質向上させる鍵となる「テストプロセス評価と改善」をたった一日で習得することができます。現場ですぐに使える実践的な技法です。

到達目標

- ソフトウェアテストに関する様々な標準モデルとTPI NEXT®の位置づけを習得する
- TPI NEXT®モデルの基本的な構造を習得する
- TPI NEXT®のキーエリア・チェックポイントの理解と評価方法を習得する
- TPI NEXT®を使ったプロセス改善実施計画の立案方法を習得する

対象者

- テストの品質を向上させたいと考えているリーダー、マネジャーの方。
- 品質向上のためにプロセス改善を検討している方。

前提知識 テストプロジェクト (もしくは開発プロジェクトでのテスト作業)の経験があること。

内容

- ソフトウェアテスト技術の標準化動向とTPI NEXTの位置づけ
- TPI NEXT キーエリアとチェックポイント
- プロセス評価と改善計画作成手順
- テストプロセスの自己評価と発表
- テストプロセス改善の自己計画作成と発表
- まとめ

受講料 ¥55,000 (税込)

コースコード:SPD004 要件定義/設計

非機能テスト入門
(性能・負荷、ユーザビリティ)
～注目度急上昇のテスト領域～

1日間

パフォーマンス、セキュリティ、ユーザビリティなどの「非機能テスト」は、ソフトウェア品質を担保するうえで「機能テスト」とともに非常に重要な分野です。ですが、開発者がテストを実施する場合、どうしても仕様に基づいて「機能テスト」を優先させてしまい、「非機能テスト」は疎かになってしまいます。本講座では、「非機能テスト」の重要性と全体像、及びその合格基準の決め方など、非機能テストを考えるとスキルを身につけます。

到達目標

- 基本的な非機能の概念を理解できるようになる。
- 負荷テスト、ユーザビリティテストの考え方を修得できる。

対象者 「非機能テスト」全般について基礎を確認したい方。特に、負荷テスト、ユーザビリティテストの考え方を修得したい方。

前提知識 ITの基本知識をお持ちのこと。

内容

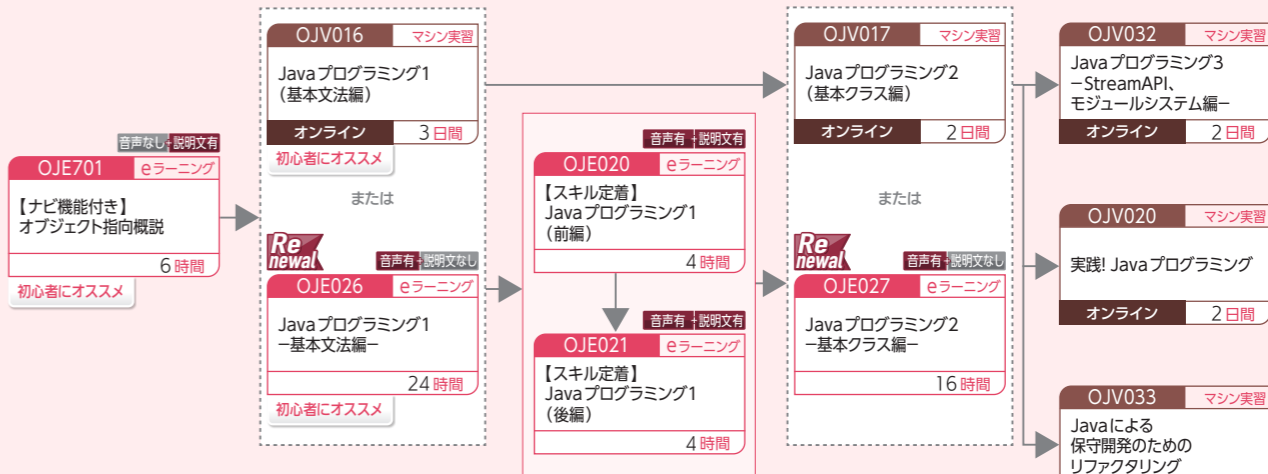
- 非機能テストの種類と実施方法
 - 非機能テストとは?
 - 非機能テストと品質特性
 - 非機能テストの種類
 - 非機能テストの種類実施方法
 - (演習)非機能テストの実施方法
- 非機能テストの合格基準の設定
 - 非機能テストの問題点
 - 非機能テストの合格基準
 - 非機能テストの合格基準の設定方法
 - (演習)非機能テストの合格基準の設定
- 非機能テストのアプローチ(性能、負荷)
 - 負荷テストとは
 - 負荷テストを行う理由
 - 負荷テストツール
- 非機能テストのアプローチ(ユーザビリティ)
 - ユーザビリティとは
 - アクセシビリティ、ユーザエクスペリエンス
 - ユーザビリティテストの種類

受講料 ¥46,200 (税込)

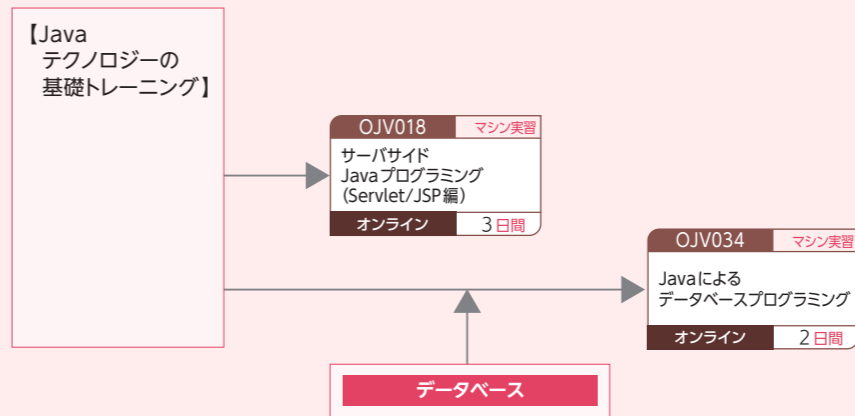
プログラミング

各種プログラミング言語を使用したアプリケーション開発を行うために必要な基本文法やプログラミング技術、Webアプリケーションの開発技術が修得できます。

● Java言語を使用してプログラムを開発する方 (Javaテクノロジーの基礎トレーニング)



● サーバサイド・テクノロジーを使用してアプリケーションを開発する方 (Java EEテクノロジーのトレーニング)



● Python言語を使ってアプリケーション開発する方

DBV107 マシン実習

0から始めるPython入門
～データ分析での活用を
テーマとして～

オンライン 2日間

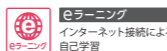
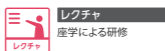
● はじめてプログラミングを学習する方

DBV123 マシン実習

プログラミングはじめての一步
～Pythonで学ぶ
アルゴリズム入門～

オンライン 1日間

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>



日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション

DXマインド・プロセス・マネジメント

課題分析
(何をなすべきかを着想する)仮設構築
(ビジネスモデルをデザインする)

プロトタイプと価値検証 (共通)

プロトタイプと価値検証
(データ環境構築)プロトタイプと価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化ITサービス
マネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

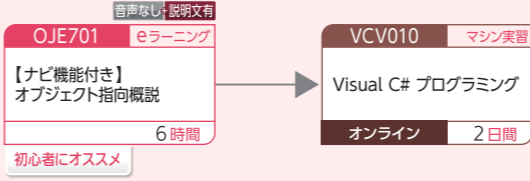
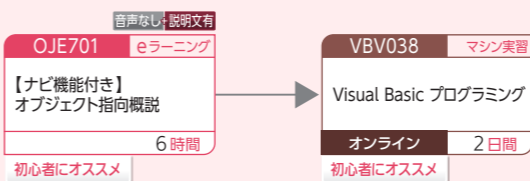
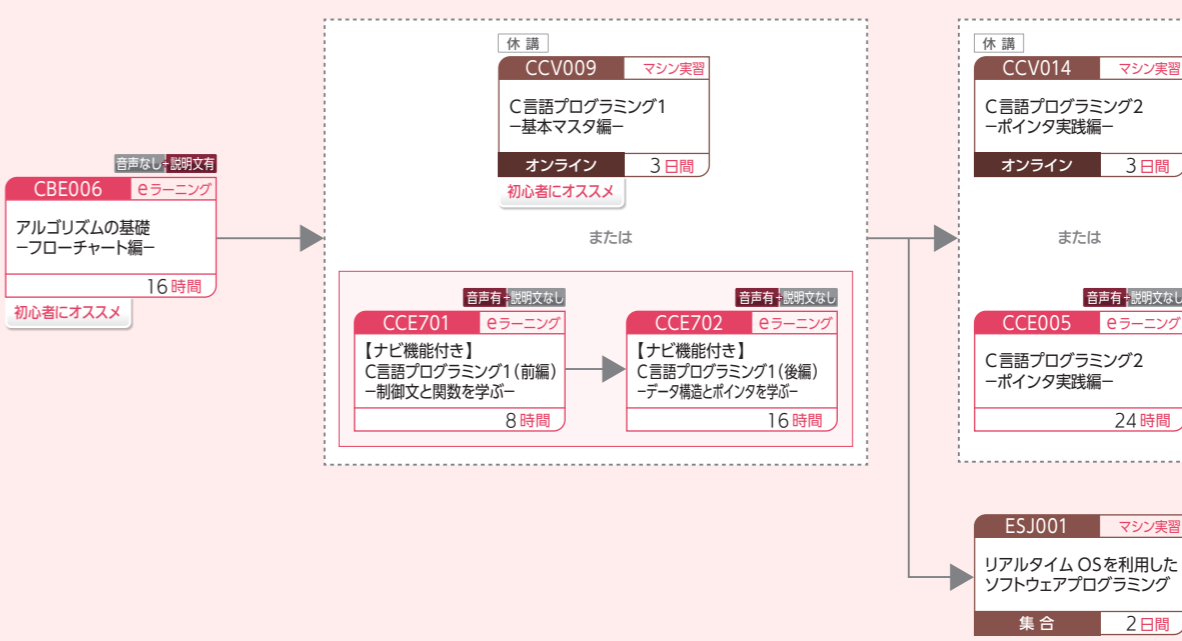
OT (モノづくり・
専門技術)

● COBOLを使用してプログラムを開発する方

● C言語を使用してプログラムを開発する方

● Visual Basic を使用してアプリケーションを開発する方

● Visual C# を使用してアプリケーションを開発する方



音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

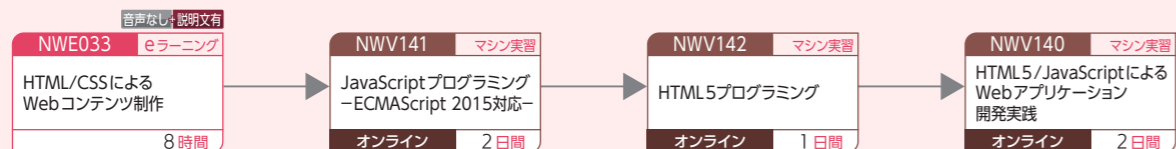
- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析(何をすべきかを着想する)
- 仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証(共通)
- プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(モノづくり・専門技術)

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析(何をすべきかを着想する)
- 仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証(共通)
- プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(モノづくり・専門技術)

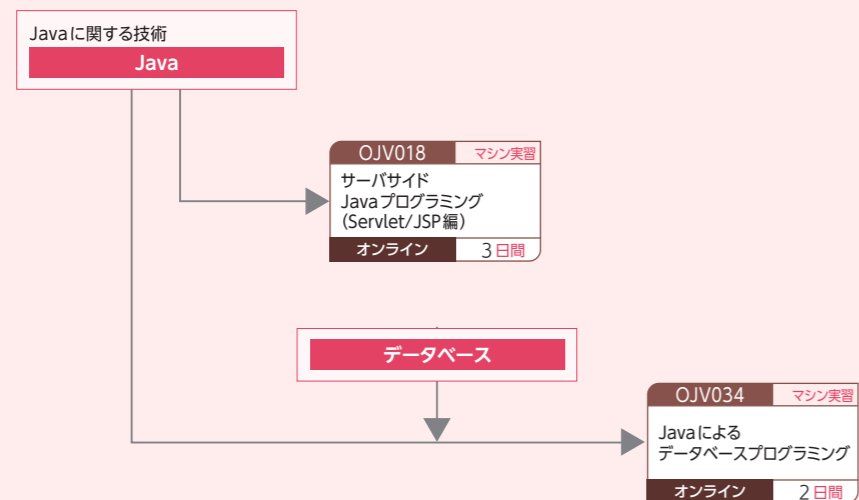
Webアプリケーションの開発技術について幅広く知りたい方



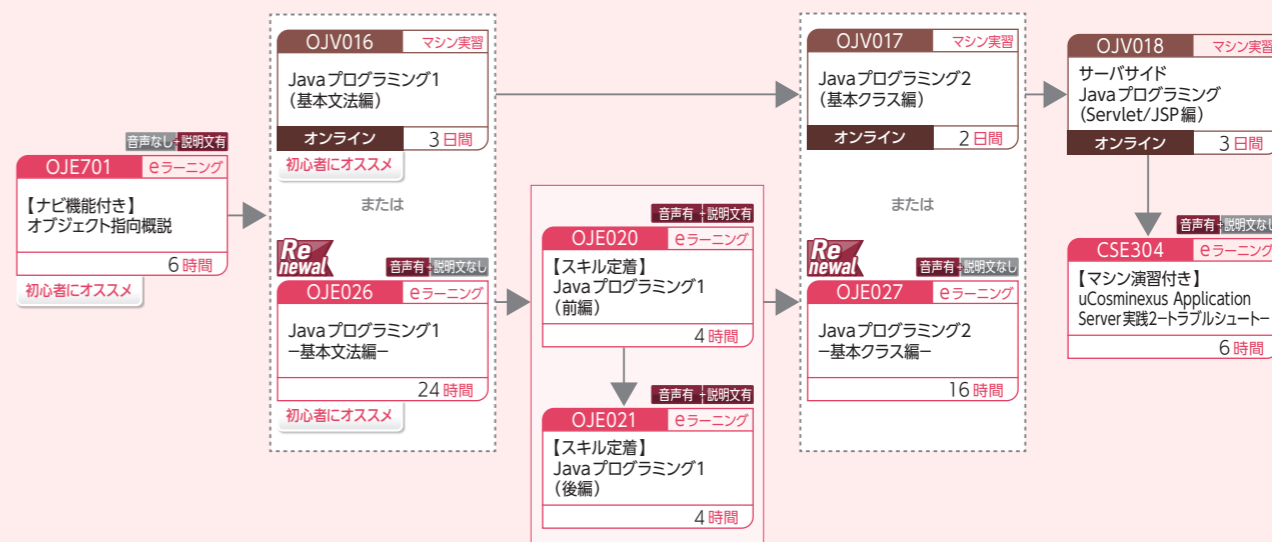
Webコンテンツを制作する方



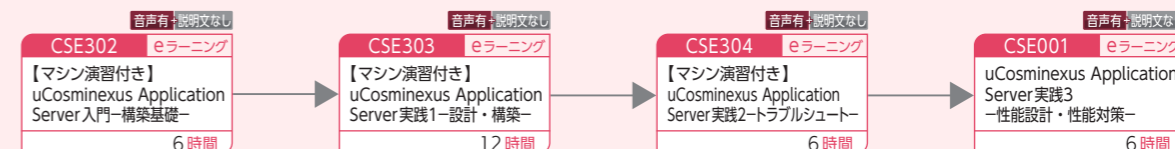
Java EEテクノロジーのトレーニング (サーバサイド・テクノロジーを使用してアプリケーションを開発する方)



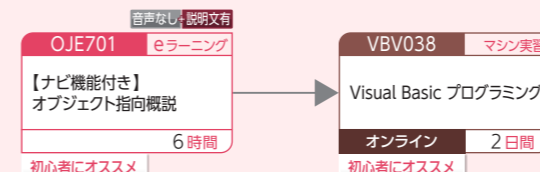
uCosminexus Application Serverを使用してWebアプリケーションの開発をする方



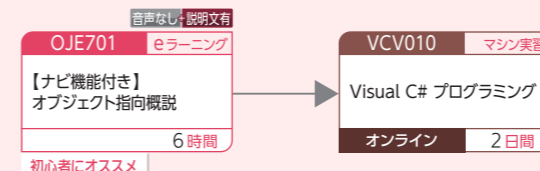
uCosminexus Application Serverを使用したWebシステムの性能設計・性能対策をする方



Visual Basicを使用してWebアプリケーションを開発する方



Visual C#を使用してWebアプリケーションを開発する方



音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
 音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
 音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析(何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証(共通)
- プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(モノづくり・専門技術)

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析(何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証(共通)
- プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(モノづくり・専門技術)

● Androidアプリケーションを開発する方

NWV150	マシン実習
体験! Androidアプリケーションの開発 - Kotlinを利用して -	
オンライン	1日間

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT(モノづくり・専門技術)

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT(モノづくり・専門技術)

コースコード: DBV123 共通 **VCR**

プログラミングはじめての一步
-Pythonで学ぶアルゴリズム入門-
【バーチャル・クラスルーム】

1日間

このコースでは、プログラミングに必要な「順次/分岐/繰り返し」の考え方を(1)フローチャートでの表現(2)Pythonを用いた実装の順番で学習します。研修ではPythonを用いてプログラミングしますが、このコースで学習する内容はプログラム言語を学習するうえで言語を問わず必要になる知識になります。そのため、Python以外の言語でこれからプログラミングを学習する方でもご受講いただけます。
※プログラミング経験者は本コースを受講する必要はありません。
※本コースはPythonの文法を学習するコースではありません。

到達目標

- プログラムの制御構造である「順次/分岐/繰り返し」について説明できる。
- Pythonを使って、「順次/分岐/繰り返し」を組み合わせたプログラムを作成できる。

対象者 はじめてプログラミング言語を学習する方。

前提知識 特に必要としません。

内容

- ソフトウェア開発とプログラム
- 簡単な命令を実行してみよう
- データを使ってみよう
- 条件によって異なる処理を実行しよう
- 同じ処理を繰り返してみよう
- これまでの内容を使って、処理の流れを考えてみよう

受講料 ¥33,000 (税込)

コースコード: CBE006 共通

<eラーニング>
アルゴリズムの基礎
-フローチャート編-

6時間

プログラミングに必要なアルゴリズムの基本的な考え方をフローチャートを利用して学習します。

到達目標

- フローチャートの処理記号を説明できる。
- 合計・平均、最大値・最小値など基本的なアルゴリズムを説明できる。
- 基本的な探索、整列のアルゴリズムを説明できる。
- 文字列検索のアルゴリズムを説明できる。
- コントロールブレイク、マッチングのアルゴリズムを説明できる。

対象者 プログラム設計やプログラム開発を行う方。

前提知識 特に必要としません。

内容

- アルゴリズムとは
- フローチャートの書き方
- 基本的なアルゴリズム
 - 合計、平均の求め方
 - 最大値、最小値の求め方
 - スタックの考え方
 - 素数の求め方
- 探索(逐次探索、二分探索)
- 整列(交換法、選択法、挿入法)
- 文字列の処理
- 事務処理での活用
 - コントロールブレイク
 - ファイル併合、照合、更新
- 修了試験

受講料 ¥11,220 (税込)

コースコード: OJE701 共通

<eラーニング>【ナビ機能付き】
オブジェクト指向概説

6時間

オブジェクト指向の考え方と基本概念、およびオブジェクト指向による開発の流れを学習します。

到達目標

- オブジェクト指向の基本概念(オブジェクト、クラス、カプセル化、継承、ポリモフィズムなど)を説明できる。
- オブジェクト指向による開発の流れを説明できる。
- UML(Unified Modeling Language)の役割、概要を説明できる。

対象者 これからオブジェクト指向による情報システム開発に携わる方。

前提知識 特に必要としません。

内容

- オブジェクト指向概要
- UML概要
- オブジェクト指向の基本概念
 - オブジェクト
 - クラス
 - 関連
 - 継承
 - 多態性
- オブジェクト指向開発手順の概要
- 修了試験

受講料 ¥20,900 (税込)

コースコード: OJV016 Java

Javaプログラミング1(基本文法編)
【バーチャル・クラスルーム】

3日間

Java言語の基本文法とオブジェクト指向プログラミングの基本知識を、マシン実習を通して学習します。

到達目標

- Java言語の基本的な文法が説明できる。
- Java言語でオブジェクト指向プログラミングができる。

対象者 これからJava言語でアプリケーションを開発する方。

前提知識 コンピュータの基本知識があること。

内容

- Java言語とははじめ
- 基本文法
- クラス
- インタフェース
- ポリモフィズム
- 継承
- 例外
- パッケージ

受講料 ¥99,000 (税込)

コースコード: OJE026 Java

<eラーニング>
Javaプログラミング1
-基本文法編-

24時間 **Re newal**

Java言語の基本文法とオブジェクト指向プログラミングの基本知識を学習します。演習ファイルをダウンロードし、ご自身のPCでの実機演習を通して、より理解を深めます。

到達目標

- Java言語の特徴を説明できる。
- Java言語でオブジェクト指向プログラミングができる。

対象者 これからJava言語でアプリケーションを開発する方。

前提知識 「オブジェクト指向概説」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- Javaの概要
- 基本文法
- クラスとオブジェクト
- 継承
- ポリモフィズム
- 例外処理
- 修了試験

受講料 ¥60,500 (税込)

コースコード: OJE020 Java

<eラーニング>【スキル定着】
Javaプログラミング1(前編)

4時間

複数のテーマでJavaプログラム作成とリファクタリングの演習を繰り返し、プログラミングスキルの定着化をめざします。

到達目標

- オブジェクト指向を考慮した、拡張性、保守性の高いJavaプログラムを作成できる。
- Javaプログラム作成の際に、必要な情報を自身で調べることができる。

対象者

- これからJava言語によるアプリケーション開発を行う方。
- Javaのプログラミングスキルの定着をめざす方。

前提知識 「Javaプログラミング1(基本文法編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- 分岐構文、繰り返し構文を用いたプログラム
- オブジェクト指向プログラミング
- 例外を用いたプログラム
- パッケージを用いたプログラム
- プログラムのリファクタリング

受講料 ¥11,000 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

プログラミング	
日立製品	
JP1	
uCosminexus Application Server	
HIRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルトランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント	
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)	
プロトタイプと価値検証 (共通)	
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)	
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	

システム基盤	システム基盤
IT基本	
オープンソースソフトウェア(OSS)	
Linux	
Microsoft	
ネットワーク	
ハードウェア	
セキュリティ	
データベース	
IT戦略・IS企画	

システム開発	システム開発
要件定義/設計	
プログラミング	
情報処理技術者試験対策	
ITリテラシ	
プロジェクトマネジメント	
コンプライアンス	
ビジネス/ヒューマン	
グローバル	

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

	マシン実習 マシンを使用しながらの研修		グループ演習 グループ演習を中心とした研修		レクチャ 座学による研修		eラーニング インターネット接続による自己学習		その他		バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修
--	------------------------	--	--------------------------	--	-----------------	--	----------------------------	--	-----	--	-------------------------------------

プログラミング	
日立製品	
JP1	
uCosminexus Application Server	
HIRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルトランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント	
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)	
プロトタイプと価値検証 (共通)	
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)	
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	

システム基盤	システム基盤
IT基本	
オープンソースソフトウェア(OSS)	
Linux	
Microsoft	
ネットワーク	
ハードウェア	
セキュリティ	
データベース	
IT戦略・IS企画	

システム開発	システム開発
要件定義/設計	
プログラミング	
情報処理技術者試験対策	
ITリテラシ	
プロジェクトマネジメント	
コンプライアンス	
ビジネス/ヒューマン	
グローバル	

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

OT(モノづくり・専門技術)

J-コース: OJE021 Java **VCR**

<eラーニング>【スキル定着】Javaプログラミング1(後編)
4時間

複数のテーマでJavaプログラム作成とリファクタリングの演習を繰り返し、プログラミングスキルの定着化をめざします。また、単純なプログラミングスキルだけでなく、設計書に基づいて仕様を把握するスキルの向上を同時にめざします。

到達目標 ・オブジェクト指向を考慮した、拡張性、保守性の高いJavaプログラムを作成できる。
・Javaプログラム作成の際に、設計書を元に必要な情報を自身で調べてプログラムを作成できる。

対象者 ・これからJava言語によるアプリケーション開発を行う方。
・Javaのプログラミングスキルの定着をめざす方。

前提知識 「Javaプログラミング1(基本文法編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. オブジェクト指向プログラミング
2. プログラムのリファクタリング
3. 設計書に基づいたプログラミング

受講料 ¥11,000 (税込)

J-コース: OJV017 Java **VCR**

Javaプログラミング2(基本クラス編)【バーチャル・クラスルーム】
2日間

Java言語での開発において利用頻度の高いAPIの概要と使用方法を、マシン実習を通して学習します。

到達目標 ・APIドキュメントからクラス、メソッドの使い方を把握できる。
・参照の一致と内容の一致の違いを説明できる。
・マルチスレッドプログラムの作成方法を説明できる。
・ファイル入出力プログラムの作成方法を説明できる。

対象者 これからJava言語でアプリケーションを開発する方。

前提知識 「Javaプログラミング1(基本文法編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. APIドキュメント
2. 文字列を扱うクラス
3. Objectクラス
4. ラッパークラス
5. スレッド
6. 入出力
7. コレクション

受講料 ¥66,000 (税込)

J-コース: OJE027 Java **VCR**

<eラーニング>Javaプログラミング2—基本クラス編—
16時間

Java言語での開発において利用頻度の高いAPIの概要と使用方法について、マシン実習を通して学習します。

到達目標 ・APIドキュメントからクラス、メソッドの使い方を把握できる。
・参照の一致と内容の一致の違いを説明できる。
・マルチスレッドプログラムの作成方法を説明できる。
・ファイル入出力プログラムの作成方法を説明できる。

対象者 ITエンジニア職、若手・中堅の方で、これからJava言語でアプリケーションを開発する方。

前提知識 「Javaプログラミング1(基本文法編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. APIドキュメント
2. 文字列を扱うクラス
3. Objectクラス
4. ラッパークラス
5. スレッド
6. 入出力
7. コレクション

受講料 ¥40,700 (税込)

J-コース: OJV020 Java **VCR**

実践! Javaプログラミング【バーチャル・クラスルーム】
2日間

Javaアプリケーション開発者に必要な実用的かつ保守性の高いプログラムの作成ノウハウを学習します。

到達目標 ・開発効率を向上するための機能を利用したプログラミングができる。
・プログラムの実行効率を向上する際の観点を説明できる。
・変更容易性を意識したプログラミングの効果や観点を説明できる。

対象者 ITエンジニア職、若手・中堅の方でJavaでアプリケーションを開発する方。

前提知識 「Javaプログラミング2(基本クラス編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. 設計におけるノウハウ
(1)凝集度と結合度
(2)アクセス範囲を限定する
2. プログラミングにおけるノウハウ
(1)EoDを意識したプログラミング
(2)実行効率を意識したプログラミング
(3)変更容易性を意識したプログラミング
3. 開発演習

受講料 ¥66,000 (税込)

J-コース: OJV033 Java **VCR**

Javaによる保守開発のためのリファクタリング【バーチャル・クラスルーム】
1日間

リファクタリングの概要、注意点を学習します。また、保守性・再利用性を向上させるためのリファクタリングテクニックを、演習を通して学習します。

到達目標 ・リファクタリングの概要や注意点を説明できる。
・リファクタリングにより保守性・再利用性を向上させることができる。

対象者 Javaでアプリケーションを開発される方。保守性・再利用性を向上させるテクニックを知りたい方。

前提知識 「Javaプログラミング2(基本クラス編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. リファクタリングの必要性
2. リファクタリング概要
3. 主要なリファクタリング

受講料 ¥33,000 (税込)

J-コース: CBV002 COBOL **VCR**

COBOLプログラミング基礎編(PAD)【バーチャル・クラスルーム】
3日間

COBOLの文法と、ファイル処理プログラムの構造を理解し、データ印刷のプログラムを、マシン実習を通して学習します。

到達目標 ・各DIVISIONとSECTIONの役割を理解し、コーディングできる。
・データの構成を説明できる。
・プログラムの構造化ができる。
・データの入出力処理、移動処理をコーディングできる。
・繰り返し処理をコーディングできる。
・印刷プログラムのポイントを理解し、作成できる。

対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。

前提知識 アルゴリズムの基礎知識があり、かつMicrosoft Windowsの基本的な操作経験があること。

内容 1. COBOLの基礎知識
2. データ加工のプログラム
3. データ印刷のプログラム
4. マシン実習 - データ印刷のプログラム -

受講料 ¥82,500 (税込)

J-コース: OJV032 Java **VCR**

Javaプログラミング3—StreamAPI、モジュールシステム編—【バーチャル・クラスルーム】
2日間

このコースは、JavaSE8で追加されたStreamAPI、JavaSE9で追加されたモジュールシステムなどについて、マシン実習を通して学習します。

到達目標 ・Javaにおけるラムダ式の概要を説明できる。
・StreamAPIを利用した一連の操作手順を説明できる。
・Javaのモジュールシステムの概要を説明できる。

対象者 ・Java言語でアプリケーションを開発する方。
・StreamAPI、モジュールシステムといった機能を開発に活用したい方。

前提知識 「Javaプログラミング2(基本クラス編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. java.util. Functionインタフェースとラムダ式
2. java.util.Optionalクラス
3. StreamAPI
4. java.timeパッケージ
5. モジュールシステム
6. Jshell

受講料 ¥66,000 (税込)

J-コース: OJV034 Java **VCR**

Javaによるデータベースプログラミング【バーチャル・クラスルーム】
2日間

Javaプログラムからデータベースへの一般的なアクセス方法を学習します。

到達目標 JDBCを利用してデータベースにアクセスするプログラミングができる。

対象者 Javaでデータベース連携を伴うアプリケーションを開発する方。

前提知識 「Javaプログラミング2(基本クラス編)」コース/eラーニングコース、および「基礎から学ぶSQL—現場で使える力をつける—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. JDBC概要
2. JDBCによる基本的なデータベース利用
3. トランザクション制御
4. O/Rマッピング

受講料 ¥66,000 (税込)

J-コース: OJV018 Java **VCR**

サーバサイドJavaプログラミング(Servlet/JSP編)【バーチャル・クラスルーム】
3日間

要素技術を順に組み合わせるWebアプリケーションを構築する過程を通して、JavaEEIによるWebアプリケーション構築に必要なスキルを学習します。

到達目標 ・ServletおよびJSPを作成できる。
・MVCモデルに則したWebアプリケーションの特徴を説明できる。
・Webアプリケーションの実行時に発生するエラーに対処できる。

対象者 これからJavaEEIによるWebアプリケーションの開発に携わる方。

前提知識 「Javaプログラミング2(基本クラス編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. Webアプリケーションとは
2. 静的なWebページ
3. 動的なWebページ
4. 静的、動的なWebページの連携
5. HTMLとプログラムの分離
6. HTML、Servlet、JSPの連携
7. HTML、Servlet、JSP、Beanの連携
8. Webアプリケーションの設計

受講料 ¥99,000 (税込)

J-コース: CBJ004 COBOL

COBOLプログラミング応用編(PAD)
4日間

事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法を理解し、集計処理、突合せ処理および表の取り扱いを、マシン実習を通して学習します。

到達目標 ・コントロールブレイク処理を理解し、集計処理プログラムを作成できる。
・マスターコードとトランザクションレコードの組合せとその処理パターンを理解し、更新処理プログラムを作成できる。
・表と添え字を理解し、表を扱ったプログラムを作成できる。
・表操作のポイントを理解し、プログラムを作成できる。
・多分岐のプログラムが作成できる。

対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。

前提知識 「COBOLプログラミング基礎編(PAD)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. 集計処理プログラム
2. 突合せ処理プログラム
3. 表の取り扱い/表操作
4. 多分岐処理プログラム
5. マシン実習

受講料 ¥107,800 (税込)

J-コース: CBV007 COBOL **VCR**

COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)【バーチャル・クラスルーム】
3日間

COBOLの文法と、ファイル処理プログラムの構造を理解し、データ印刷のプログラムを、マシン実習を通して学習します。

到達目標 ・各DIVISIONとSECTIONの役割を理解し、コーディングできる。
・データの構成を説明できる。
・プログラムの構造化ができる。
・データの入出力処理、移動処理をコーディングできる。
・繰り返し処理をコーディングできる。
・印刷プログラムのポイントを理解し、作成できる。

対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。

前提知識 アルゴリズムの基礎知識があり、かつMicrosoft Windowsの基本的な操作経験があること。

内容 1. COBOLの基礎知識
2. データ加工のプログラム
3. データ印刷のプログラム
4. マシン実習 - データ印刷のプログラム -

受講料 ¥82,500 (税込)

J-コース: CBJ008 COBOL

COBOLプログラミング応用編(フローチャート)
4日間

事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法を理解し、集計処理、突合せ処理および表の取り扱いを、マシン実習を通して学習します。

到達目標 ・コントロールブレイク処理を理解し、集計処理プログラムを作成できる。
・マスターコードとトランザクションレコードの組合せとその処理パターンを理解し、更新処理プログラムを作成できる。
・表と添え字を理解し、表を扱ったプログラムを作成できる。
・表操作のポイントを理解し、プログラムを作成できる。
・多分岐のプログラムが作成できる。

対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。

前提知識 「COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. 集計処理プログラム
2. 突合せ処理プログラム
3. 表の取り扱い/表操作
4. 多分岐処理プログラム
5. マシン実習

受講料 ¥107,800 (税込)

プログラミング

<p>コースコード: CBE301 COBOL</p> <p><eラーニング> COBOLプログラミング基礎編 (PAD)</p> <p>24時間 休講</p> <p>事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法と、ファイル処理プログラムの構造を理解し、データ印刷のプログラムを、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 各DIVISIONとSECTIONの役割を理解し、コーディングできる。 データの構成を説明できる。 プログラムの構造化ができる。 データの入出力処理、移動処理をコーディングできる。 繰り返し処理をコーディングできる。 印刷プログラムのポイントを理解し、作成できる。 <p>対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。</p> <p>前提知識 アルゴリズムの基礎知識があり、かつMicrosoft Windowsの基本的な操作経験があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> COBOLの基礎知識 データ加工のプログラム データ印刷のプログラム マシン実習 - データ印刷のプログラム 修了試験 <p>受講料 ¥99,000 (税込)</p>

<p>コースコード: CBE302 COBOL</p> <p><eラーニング> COBOLプログラミング基礎編 (PAD)</p> <p>32時間 休講</p> <p>事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法を理解し、集計処理、突合せ処理および表の取り扱いを、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> コントロールブレイク処理を理解し、集計処理プログラムを作成できる。 データの構成を説明できる。 マスターレコードとトランザクションレコードの組合せとその処理パターンを理解し、更新処理プログラムを作成できる。 表と添え字を理解し、表を扱ったプログラムを作成できる。 表操作のポイントを理解し、プログラムを作成できる。 多分岐のプログラムが作成できる。 <p>対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。</p> <p>前提知識 【【マシン演習付き】】COBOLプログラミング基礎編 (PAD) eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 集計処理プログラム 突合せ処理プログラム 表の取り扱い/表操作 多分岐処理プログラム マシン実習 修了試験 <p>受講料 ¥124,300 (税込)</p>

<p>コースコード: CBE303 COBOL</p> <p><eラーニング> COBOLプログラミング基礎編 (フローチャート)</p> <p>24時間 休講</p> <p>COBOLの文法と、ファイル処理プログラムの構造を理解し、データ印刷のプログラムを、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 各DIVISIONとSECTIONの役割を理解し、コーディングできる。 データの構成を説明できる。 プログラムの構造化ができる。 データの入出力処理、移動処理をコーディングできる。 繰り返し処理をコーディングできる。 印刷プログラムのポイントを理解し、作成できる。 <p>対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。</p> <p>前提知識 アルゴリズムの基礎知識があり、かつMicrosoft Windowsの基本的な操作経験があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> COBOLの基礎知識 データ加工のプログラム データ印刷のプログラム マシン実習 - データ印刷のプログラム 修了試験 <p>受講料 ¥99,000 (税込)</p>
--

<p>コースコード: CBE304 COBOL</p> <p><eラーニング> COBOLプログラミング応用編 (フローチャート)</p> <p>32時間 休講</p> <p>事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法を理解し、集計処理、突合せ処理および表の取り扱いを、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> コントロールブレイク処理を理解し、集計処理プログラムを作成できる。 マスターレコードとトランザクションレコードの組合せとその処理パターンを理解し、更新処理プログラムを作成できる。 表と添え字を理解し、表を扱ったプログラムを作成できる。 表操作のポイントを理解し、プログラムを作成できる。 多分岐のプログラムが作成できる。 <p>対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。</p> <p>前提知識 【【マシン演習付き】】COBOLプログラミング基礎編 (フローチャート) eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 集計処理プログラム 突合せ処理プログラム 表の取り扱い/表操作 多分岐処理プログラム マシン実習 修了試験 <p>受講料 ¥124,300 (税込)</p>
--

<p>コースコード: CBE002 COBOL</p> <p><eラーニング> COBOLプログラミング基礎編 (PAD)</p> <p>16時間 休講</p> <p>COBOLの文法と、ファイル処理プログラムの構造を理解し、データ印刷のプログラムを学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 各DIVISIONとSECTIONの役割を理解し、コーディングできる。 データの構成を説明できる。 プログラムの構造化ができる。 データの入出力処理、移動処理をコーディングできる。 繰り返し処理をコーディングできる。 印刷プログラムのポイントを理解し、作成できる。 <p>対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。</p> <p>前提知識 アルゴリズムの基礎知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> COBOLの基礎知識 データ加工のプログラム データ印刷のプログラム 修了試験 <p>受講料 ¥25,300 (税込)</p>
--

<p>コースコード: CBE003 COBOL</p> <p><eラーニング> COBOLプログラミング応用編 (PAD)</p> <p>16時間 休講</p> <p>事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法を理解し、集計処理、突合せ処理および表の取り扱いを学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> コントロールブレイク処理を理解し、集計処理プログラムを作成できる。 マスターレコードとトランザクションレコードの組合せとその処理パターンを理解し、更新処理プログラムを作成できる。 表と添え字を理解し、表を扱ったプログラムを作成できる。 表操作のポイントを理解し、プログラムを作成できる。 多分岐のプログラムが作成できる。 <p>対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。</p> <p>前提知識 「COBOLプログラミング基礎編 (PAD) eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 集計処理プログラム 突合せ処理プログラム 表の取り扱い/表操作 多分岐処理プログラム 修了試験 <p>受講料 ¥25,300 (税込)</p>

<p>コースコード: CBE004 COBOL</p> <p><eラーニング> COBOLプログラミング基礎編 (フローチャート)</p> <p>16時間 休講</p> <p>COBOLの文法と、ファイル処理プログラムの構造を理解し、データ印刷のプログラムを学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 各DIVISIONとSECTIONの役割を理解し、コーディングできる。 データの構成を説明できる。 プログラムの構造化ができる。 データの入出力処理、移動処理をコーディングできる。 繰り返し処理をコーディングできる。 印刷プログラムのポイントを理解し、作成できる。 <p>対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。</p> <p>前提知識 アルゴリズムの基礎知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> COBOLの基礎知識 データ加工のプログラム データ印刷のプログラム 修了試験 <p>受講料 ¥25,300 (税込)</p>
--

<p>コースコード: CBE005 COBOL</p> <p><eラーニング> COBOLプログラミング応用編 (フローチャート)</p> <p>16時間 休講</p> <p>事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法を理解し、集計処理、突合せ処理および表の取り扱いを学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> コントロールブレイク処理を理解し、集計処理プログラムを作成できる。 マスターレコードとトランザクションレコードの組合せとその処理パターンを理解し、更新処理プログラムを作成できる。 表と添え字を理解し、表を扱ったプログラムを作成できる。 表操作のポイントを理解し、プログラムを作成できる。 多分岐のプログラムが作成できる。 <p>対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。</p> <p>前提知識 「COBOLプログラミング基礎編 (フローチャート) eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 集計処理プログラム 突合せ処理プログラム 表の取り扱い/表操作 多分岐処理プログラム 修了試験 <p>受講料 ¥25,300 (税込)</p>

<p>コースコード: - COBOL</p> <p>COBOLプログラミング基礎編 (PAD) (自習テキスト)</p> <p>18時間</p> <p>COBOLの文法と、ファイル処理プログラムの構造を理解し、データ印刷のプログラムを学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 各DIVISIONとSECTIONの役割を理解し、コーディングできる。 データの構成を説明できる。 プログラムの構造化ができる。 データの入出力処理、移動処理をコーディングできる。 繰り返し処理をコーディングできる。 印刷プログラムのポイントを理解し、作成できる。 <p>対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。</p> <p>前提知識 アルゴリズムの基礎知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> COBOLの基礎知識 データ加工のプログラム データ印刷のプログラム <p>受講料 ¥4,180 (税込)</p>
--

各コースの詳細 (開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

マシン実習
 グループ演習
 レクチャ
 eラーニング
 その他
 VCR

<p>コースコード: - COBOL</p> <p>COBOLプログラミング応用編 (PAD) (自習テキスト)</p> <p>18時間</p> <p>事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法を理解し、集計処理、突合せ処理および表の取り扱いを学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> コントロールブレイク処理を理解し、集計処理プログラムを作成できる。 マスターレコードとトランザクションレコードの組合せとその処理パターンを理解し、更新処理プログラムを作成できる。 表と添え字を理解し、表を扱ったプログラムを作成できる。 表操作のポイントを理解し、プログラムを作成できる。 多分岐のプログラムが作成できる。 <p>対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。</p> <p>前提知識 「COBOLプログラミング基礎編 (PAD) eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 集計処理プログラム 突合せ処理プログラム 表の取り扱い/表操作 多分岐処理プログラム <p>受講料 ¥4,180 (税込)</p>

<p>コースコード: - COBOL</p> <p>COBOLプログラミング基礎編 (フローチャート) (自習テキスト)</p> <p>18時間</p> <p>COBOLの文法と、ファイル処理プログラムの構造を理解し、データ印刷のプログラムを学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 各DIVISIONとSECTIONの役割を理解し、コーディングできる。 データの構成を説明できる。 プログラムの構造化ができる。 データの入出力処理、移動処理をコーディングできる。 繰り返し処理をコーディングできる。 印刷プログラムのポイントを理解し、作成できる。 <p>対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。</p> <p>前提知識 アルゴリズムの基礎知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> COBOLの基礎知識 データ加工のプログラム データ印刷のプログラム <p>受講料 ¥4,180 (税込)</p>
--



<p>コースコード: - COBOL</p> <p>COBOLプログラミング応用編 (フローチャート) (自習テキスト)</p> <p>18時間</p> <p>事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法を理解し、集計処理、突合せ処理および表の取り扱いを学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> コントロールブレイク処理を理解し、集計処理プログラムを作成できる。 マスターレコードとトランザクションレコードの組合せとその処理パターンを理解し、更新処理プログラムを作成できる。 表と添え字を理解し、表を扱ったプログラムを作成できる。 表操作のポイントを理解し、プログラムを作成できる。 多分岐のプログラムが作成できる。 <p>対象者 COBOLで業務処理プログラムを開発する方。</p> <p>前提知識 「COBOLプログラミング基礎編 (フローチャート) eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 集計処理プログラム 突合せ処理プログラム 表の取り扱い/表操作 多分岐処理プログラム <p>受講料 ¥4,180 (税込)</p>

各コースの詳細 (開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

マシン実習
 グループ演習
 レクチャ
 eラーニング
 その他
 VCR

プログラミング



プログラミング	
日立製品	
JP1	
uCosminexus Application Server	
HIRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルトランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント	
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)	
プロトタイプと価値検証 (共通)	
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)	
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	



コースコード: CCE701	C/C++	VCR
 <eラーニング>【ナビ機能付き】C言語プログラミング1 (前編) -制御文と関数を学ぶ-		 8時間
C言語の制御文と関数を中心に学習します。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none">C言語の制御文について説明できる。C言語の関数について説明できる。	
対象者	C言語を使用してアプリケーションを開発する方。	
前提知識	コンピュータの基礎知識があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">C言語のプログラミングの基本 <ol style="list-style-type: none">プログラムが実行されるまで 簡単なC言語のプログラムを作ってみよう C言語プログラムの基本構成 制御文 <ol style="list-style-type: none">分岐 繰り返し 制御の変更 関数 <ol style="list-style-type: none">関数とは 関数作成の基本 戻り値のある関数 引数のある関数 戻り値と引数のある関数 関数プロトタイプ 関数の分類 修了試験	
受講料	¥20,900 (税込)	



システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル



OT (モノづくり・専門技術)	各コースの詳細 (開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/	
-----------------	--	--



 マシン実習	 グループ演習	 レクチャ	 eラーニング	 その他	 バーチャル・クラスルーム
マシンを使用した研修	グループ演習を中心とした研修	座学による研修	eラーニング インターネット接続による自己学習		バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修



コースコード: VBV036	VB/VC#	VCR
 Visual Basicプログラミング【バーチャル・クラスルーム】		 2日間
.NET Frameworkの概要、Visual Basicによるオブジェクト指向プログラミングの基本文法、およびVisual BasicによるWindowsアプリケーションの作成方法を、マシン実習を通して学習します。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none">クラスやオブジェクト、継承などオブジェクト指向の基本用語を説明できる。Visual Basicの基本文法を理解し、オブジェクト指向プログラミング(クラスの定義・継承)ができる。例外処理の必要性を理解し、例外処理を実装できる。Windowsアプリケーションの制作から実行までの一連の操作ができる。	
対象者	VisualBasicによるオブジェクト指向プログラミングを身につけたい方、これからVisual Basicを使用してアプリケーションを開発する方。	
前提知識	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があり、【【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">Visual Studioを利用したアプリケーション開発 Visual Basicプログラミングの基本 Visual Basicの基本文法 モジュールの定義 クラスの定義 構造体の定義 継承 例外処理	
受講料	¥77,000 (税込)	

コースコード: NWE031	Web関連技術	VCR
 <eラーニング>Webアプリケーション設計の基礎		 8時間
Webアプリケーション開発に関わるに当たり、設計の観点からの基本的な知識や留意点を学習する入門コースです。ユーザビリティ向上と実装難易度をふまえた画面設計、開発効率や保守性を考慮したフレームワークの必要性、実行効率向上のためのデータと画面設計の対応について学習します。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none">Webシステムの画面設計時に、ユーザビリティ向上にあたっての留意点を説明できる。保守性、開発効率をふまえフレームワーク導入の意義を説明できる。	
対象者	これからWebアプリケーション開発にかかわる方。	
前提知識	「Webシステム入門」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">Webシステム概要 <ol style="list-style-type: none">サーバ/クライアント Webアプリケーションの設計とは <ol style="list-style-type: none">設計フェーズの確認・機能要件/非機能要件 画面設計 <ol style="list-style-type: none">ユーザビリティへの配慮 ウィンドウサイズ/スクロールバー/画面部品/画面遷移 プログラムの設計 <ol style="list-style-type: none">フレームワークの利用・セッション管理 データ設計 <ol style="list-style-type: none">画面設計との整合性 多様化するクライアントの役割 <ol style="list-style-type: none">非同期通信、多様なデータ形式 修了試験	
受講料	¥18,700 (税込)	

コースコード: VCV010	VB/VC#	VCR
 Visual C#プログラミング【バーチャル・クラスルーム】		 2日間
.NET Frameworkの概要、Visual C#によるオブジェクト指向プログラミングの基本文法、およびVisual StudioによるWindowsアプリケーションの作成方法を、マシン実習を通して学習します。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none">クラスやオブジェクト、継承などオブジェクト指向の基本用語を説明できる。Visual C#の基本文法を理解し、オブジェクト指向プログラミング(クラスの定義・継承)ができる。例外処理の必要性を理解し、例外処理を実装できる。Windowsアプリケーションの制作から実行までの一連の操作ができる。	
対象者	VisualC#によるオブジェクト指向プログラミングを身につけたい方、これからVisual C#を使用してアプリケーションを開発する方。	
前提知識	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があり、【【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">Visual Studioを利用したアプリケーション開発 Visual C#プログラミングの基本 Visual C#の基本文法 クラス 構造体 継承 例外処理	
受講料	¥77,000 (税込)	

コースコード: NWE032	Web関連技術	VCR
 <eラーニング>Webシステム入門		 6時間
Webシステムの構成要素と代表的なアプリケーション開発技術を学習します。加えて、開発時における留意点を学習します。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none">Webシステムにおけるクライアントとサーバの役割を説明できる。Webシステムにおけるサーバの種類と代表的な製品を説明できる。Webシステムにおける開発時の留意点を説明できる。	
対象者	これからWebシステムを構築、管理する方、これからWebアプリケーションを開発する方。	
前提知識	特に必要としません。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">Webシステムを取り巻く環境 構成要素と動作イメージ システム構成 アプリケーションの実装技術 開発時の留意点 修了試験	
受講料	¥18,700 (税込)	

コースコード: NNV141	Web関連技術	VCR
 JavaScriptプログラミング -ECMAScript 2015対応-【バーチャル・クラスルーム】		 2日間
JavaScriptの基本文法と、DOM、イベント、ライブラリの使用方法、Ajaxについて学習します。従来の文法だけでなく、ECMAScript 2015からの文法・機能についても学習します。さらに演習を通して、JavaScriptを使用したアプリケーション開発の方法を学習します。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none">JavaScriptの特徴を説明できる。JavaScriptのライブラリを用いたアプリケーション開発ができる。DOMの概要を説明できる。Ajaxの概要を説明できる。	
対象者	JavaScriptによるアプリケーション開発に携わる方。	
前提知識	【【ナビ機能付き】HTMLによるWebコンテンツ制作】および【【ナビ機能付き】CSSによるWebコンテンツ制作】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。プログラミング経験があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">JavaScript概要 JavaScriptの基本文法 DOM JavaScriptのイベント JavaScriptのライブラリ JavaScriptとAjax	
受講料	¥77,000 (税込)	

コースコード: NNV142	Web関連技術	VCR
 HTML5プログラミング【バーチャル・クラスルーム】		 1日間
HTML5の概要を知り、マシン実習を通してHTML5の使用方法を学習します。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none">HTML5の各規格の概要を説明できる。HTML5の新機能の概要を説明できる。	
対象者	HTML5によるアプリケーション開発に携わる方。	
前提知識	「JavaScriptプログラミング-ECMAScript 2015対応-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内 容	<ol style="list-style-type: none">HTML5概要 HTML5によるマークアップ <ol style="list-style-type: none">HTML5の基本文法 HTML5で廃止になった要素 HTML5の新要素 演習 HTML5のAPI <ol style="list-style-type: none">ドラッグ&ドロップAPI FileAPI WebSocketAPI WebWorkersAPI ServiceWorkerAPI WebStrageAPI HistoryAPI 演習 HTML5関連技術	
受講料	¥38,500 (税込)	

日立製品	
JP1	
uCosminexus Application Server	
HIRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルトランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント	
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)	
プロトタイプと価値検証 (共通)	
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)	
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

OT (モノづくり・専門技術)	各コースの詳細 (開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/	
-----------------	--	--

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランス
フォーメーション

DXマインド・
プロセス・
マネジメント

課題分析
(何をなすべきかを
着想する)

仮説構築
(ビジネスモデルを
デザインする)

プロトタイプと
価値検証(共通)

プロトタイプと
価値検証
(データ環境構築)

プロトタイプと
価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化

ITサービス
マネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT(モノ作り・
専門技術)

コースコード: **NWV140** Web関連技術 **VCR**

マシン実習
2日間

HTML5/JavaScriptによるWebアプリケーション開発実践【バーチャル・クラスルーム】

HTML5、JavaScriptを用いたWebアプリケーションの設計と実装を学習します。設計演習では、テキストで紹介した技術だけでなくインターネットを用いた自主的な技術調査も実施し、適用技術を各自で検討します。また、検討結果を共有し、与えられた要件をどのように実現するかといった観点で議論します。実装演習では、各自の設計を実際の実装することで、選択した各技術に対する理解を深めます。

到達目標 HTML5、JavaScriptの技術を組み合わせ、Webアプリケーションの設計と実装ができる。

対象者 ITエンジニア職・若手・中堅の方でHTML5、JavaScript等の技術を組み合わせてWebアプリケーションを開発したい方。

前提知識 「JavaScriptプログラミング—ECMAScript 2015対応—」および「HTML5プログラミング」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. Webアプリケーションの変遷
2. サンプルプログラムの確認
3. 設計演習
 - (1) 要件の確認
 - (2) アーキテクチャ、実装技術の調査検討
 - (3) 検討結果の共有
4. 実装演習
 - (1) プログラミング
 - (2) 成果物の共有

受講料 ¥110,000 (税込)

コースコード: **NWE033** Web関連技術

eラーニング
8時間

<eラーニング> HTML/CSSによるWebコンテンツ制作

HTMLによるリンク、テーブル、フォームなどを用いたWebコンテンツの作成方法を学習します。また、CSSを用いたスタイルシートの効果的な指定方法を学習します。なお、本コース内でもHTML5によるWebコンテンツ作成について学習しますが、より詳しく学習したい方は「HTML5プログラミング」コースにてご案内しています。

到達目標 ・HTML、CSSの基礎を説明できる。
・リンク、マルチメディアデータ、テーブル、フォームを用いたWebコンテンツをHTML/CSSで作成できる。

対象者 JavaScriptやWebアプリケーション開発技術を学習する前提としてHTML/CSSを学ぶ方。

前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。

内容

1. HTMLの概要
2. HTMLの基本文法(テーブル・フォーム・リンク等)
3. HTMLの主要な要素
4. CSSの概要
5. CSSの基本文法
6. CSSの主要な要素
7. 修了試験

受講料 ¥19,800 (税込)

コースコード: **NWV150** スマートデバイス **VCR**

マシン実習
1日間

体験! Androidアプリケーションの開発—Kotlinを利用して—【バーチャル・クラスルーム】

Androidアプリケーションの開発方法を学習します。利用するプログラミング言語はKotlinです。

到達目標 ・Androidが提供するアプリケーションフレームワークの役割を説明できる。
・Androidアプリケーションの開発方法について説明できる。

対象者 これからAndroidアプリケーションの開発に携わる方。

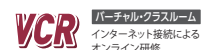
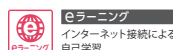
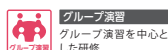
前提知識 なんらかのプログラミング言語利用経験があること。

内容

1. Androidアプリケーション開発の概要
 - (1) Androidの構成
 - (2) 主要なAndroidアプリケーションコンポーネント
 - (3) Android Studioによるアプリケーション作成の概要
2. Androidアプリケーションの作成から実行まで
3. Kotlinの概要と基本文法
4. Androidアプリケーション開発演習

受講料 ¥33,000 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



情報処理技術者試験対策

情報処理技術者試験の資格取得に向け、知識や解答技法が修得できます。

● 情報処理技術者試験の取得をめざす方

<春秋期実施試験対策>

【IP】【FE】共通

音声なし+説明文有
eラーニング

SCE703

【ナビ機能付き】
情報技術者に求められるセキュリティの基礎
- 要素技術(暗号、認証)編 -

6 時間

音声なし+説明文有
eラーニング

NWE706

【ナビ機能付き】
ネットワーク基礎 I
- イーサネットの仕組み -

12 時間

音声なし+説明文有
eラーニング

NWE707

【ナビ機能付き】
ネットワーク基礎 II
- TCP/IPの仕組み -

12 時間

音声なし+説明文有
eラーニング

DBE711

【ナビ機能付き】
データベース基礎

8 時間

初心者におすすめ

【IP】 ITパスポート試験対策

音声なし+説明文なし
eラーニング

SJE301

集中演習
ITパスポート試験【IP】

80 時間

【SG】情報セキュリティマネジメント試験対策

音声なし+説明文なし
eラーニング

SJE302

集中演習
情報セキュリティ
マネジメント試験【SG】

162 時間

【FE】基本情報技術者試験対策

音声なし+説明文なし
eラーニング

SJE303

集中演習
基本情報技術者試験【FE】

200 時間

レクチャ

SJV012

基本情報技術者試験
【FE】対策講座(試験直前に
模擬試験で得点をUPする)

オンライン 1 日間

【AP】応用情報技術者試験対策

レクチャ

SJV002

応用情報技術者試験
【AP】対策講座
(合格に必要な知識と解答力を養う)

オンライン 3 日間

レクチャ

SJV003

応用情報技術者試験
【AP】対策講座(試験直前に
模擬試験で得点をUPする)

オンライン 1 日間

音声なし+説明文なし
eラーニング

SJE304

集中演習
応用情報技術者試験【AP】

162 時間

【SC】情報処理安全確保支援士試験対策

レクチャ

SJV006

情報処理安全確保支援士試験
【SC】対策講座
(合格に必要な知識と解答力を養う)

オンライン 3 日間

レクチャ

SJV007

情報処理安全確保支援士試験
【SC】対策講座(試験直前に
模擬試験で得点をUPする)

オンライン 1 日間

音声なし+説明文なし
eラーニング

SJE312

集中演習
情報処理安全確保支援士試験
【SC】

162 時間

- 音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)
- 音声なし+説明文なし : 説明画面で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

資格 情報処理技術者試験・情報処理安全確保支援士試験

情報処理技術者試験、および情報処理安全確保支援士試験は、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、情報処理に関する一定水準以上の「知識・技能」を持っていることを、経済産業省が認定する国家試験です。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/hcom.html>

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランス
フォーメーション

DXマインド・
プロセス・
マネジメント

課題分析
(何をなすべきかを
着想する)

仮説構築
(ビジネスモデルを
デザインする)

プロトタイプと
価値検証(共通)

プロトタイプと
価値検証
(データ環境構築)

プロトタイプと
価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化

IT サービス
マネジメント

システム基盤

IT 基本

オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・
専門技術)

<秋期実施試験対策>

【DB】データベーススペシャリスト試験対策

休講 (上期開催)	休講 (上期開催)
SJV004 <small>レクチャ</small>	SJV005 <small>レクチャ</small>
データベーススペシャリスト試験【DB】対策講座 (合格に必要な知識と解答力を養う)	データベーススペシャリスト試験【DB】対策講座 (試験直前に模擬試験で得点をUPする)
オンライン 3日間	オンライン 1日間

休講 (上期開催) <small>音声なし+説明文なし</small>
SJE309 <small>eラーニング</small>
集中演習 データベーススペシャリスト試験【DB】
162時間

【PM】プロジェクトマネージャ試験対策

SJV001 <small>レクチャ</small>	休講 (上期開催)
高度試験受験者向け論文の書き方-問題文の読み方から論文構成方法まで-	SJV011 <small>レクチャ</small>
オンライン 1日間	高度試験【PM】【AU】対策講座 実践!論文を書く-添削指導で合格するための論述力を養成する-
	オンライン 2日間

休講 (上期開催) <small>音声なし+説明文なし</small>
SJE307 <small>eラーニング</small>
集中演習 プロジェクトマネージャ試験【PM】
162時間

【AU】システム監査技術者試験対策

SJV001 <small>レクチャ</small>	休講 (上期開催)
高度試験受験者向け論文の書き方-問題文の読み方から論文構成方法まで-	SJV011 <small>レクチャ</small>
オンライン 1日間	高度試験【PM】【AU】対策講座 実践!論文を書く-添削指導で合格するための論述力を養成する-
	オンライン 2日間

休講 (上期開催) <small>音声なし+説明文なし</small>
SJE311 <small>eラーニング</small>
集中演習 システム監査技術者試験【AU】
162時間

- 音声有+説明文有** : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有+説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし+説明文有** : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)
- 音声なし+説明文なし** : 説明画面で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

マシナ学習 マシンを使用しながらの研修	グループ演習 グループ演習を中心とした研修	レクチャ 座学による研修	eラーニング インターネット接続による自己学習	その他	VCR バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修
------------------------	--------------------------	-----------------	----------------------------	-----	--

<春期実施試験対策>

【NW】ネットワークスペシャリスト試験対策

SJV008 <small>レクチャ</small>	SJV009 <small>レクチャ</small>
ネットワークスペシャリスト試験【NW】対策講座 (合格に必要な知識と解答力を養う)	ネットワークスペシャリスト試験【NW】対策講座 (試験直前に模擬試験で得点をUPする)
オンライン 3日間	オンライン 1日間

休講 (上期開催) <small>音声なし+説明文なし</small>
SJE308 <small>eラーニング</small>
集中演習 ネットワークスペシャリスト試験【NW】
162時間

【ST】ITストラテジスト試験対策

SJV001 <small>レクチャ</small>	SJV010 <small>レクチャ</small>
高度試験受験者向け論文の書き方-問題文の読み方から論文構成方法まで-	高度試験【SM】【SA】【ST】対策講座 実践!論文を書く-添削指導で合格するための論述力を養成する-
オンライン 1日間	オンライン 2日間

休講 (上期開催) <small>音声なし+説明文なし</small>
SJE305 <small>eラーニング</small>
集中演習 ITストラテジスト試験【ST】
162時間

【SA】システムアーキテクト試験対策

SJV001 <small>レクチャ</small>	SJV010 <small>レクチャ</small>
高度試験受験者向け論文の書き方-問題文の読み方から論文構成方法まで-	高度試験【SM】【SA】【ST】対策講座 実践!論文を書く-添削指導で合格するための論述力を養成する-
オンライン 1日間	オンライン 2日間

休講 (上期開催) <small>音声なし+説明文なし</small>
SJE306 <small>eラーニング</small>
集中演習 システムアーキテクト試験【SA】
162時間

【SM】ITサービスマネージャ試験対策

SJV001 <small>レクチャ</small>	SJV010 <small>レクチャ</small>
高度試験受験者向け論文の書き方-問題文の読み方から論文構成方法まで-	高度試験【SM】【SA】【ST】対策講座 実践!論文を書く-添削指導で合格するための論述力を養成する-
オンライン 1日間	オンライン 2日間

休講 (上期開催) <small>音声なし+説明文なし</small>
SJE310 <small>eラーニング</small>
集中演習 ITサービスマネージャ試験【SM】
162時間

情報処理技術者試験対策	
日立製品	
JP1	
uCosminexus Application Server	
HIRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルトランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント	
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)	
プロトタイプと価値検証 (共通)	
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)	
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	

コースコード: **SJE301** 春秋期実施試験対策

<eラーニング>集中演習 ITパスポート試験【IP】

eラーニングを使用し、ITパスポート試験【IP】の合格に必要な知識を学習します。

到達目標

- ・職業人が共通に備えておくべき情報技術に関する基礎的な知識を持ち、担当業務に対して情報技術を活用できる。
- ・ITパスポート試験【IP】に合格できる実力を身につけることができる。

対象者 ITパスポート試験【IP】合格をめざす方。

前提知識 情報技術の基礎知識があること。

内容

1. 基礎事項の学習
2. 問題演習
3. 小テスト

受講料 ¥6,600 (税込)

コースコード: **SJE302** 春秋期実施試験対策

<eラーニング>集中演習 情報セキュリティマネジメント試験【SG】

eラーニングを使用し、情報セキュリティマネジメント試験【SG】の合格に必要な知識を学習します。

到達目標

- ・高度IT人材となるために必要な基本知識・技能を持ち、実践的な活用能力を身につけることができる。
- ・情報セキュリティマネジメント試験【SG】に合格できる実力を身につけることができる。

対象者 情報セキュリティマネジメント試験【SG】の合格をめざす方。

前提知識 ITパスポート試験【IP】に合格しているか、または同等の知識/技術があること。

内容

1. 基礎事項の学習
2. 問題演習
3. 小テスト

受講料 ¥11,000 (税込)

コースコード: **SJE303** 春秋期実施試験対策

<eラーニング>集中演習 基本情報技術者試験【FE】

eラーニングを使用し、基本情報技術者試験【FE】の合格に必要な知識を学習します。

到達目標

- ・高度IT人材となるために必要な基本知識・技能を持ち、実践的な活用能力を身につけることができる。
- ・基本情報処理技術者試験【FE】に合格できる実力を身につけることができる。

対象者 基本情報技術者試験【FE】合格をめざす方。

前提知識 ITパスポート試験【IP】に合格しているか、あるいは基本戦略立案やITソリューション・製品・サービスを実現する業務に従事していること。

内容

1. 基礎事項の学習
2. 問題演習
3. 小テスト

受講料 ¥18,700 (税込)

コースコード: **SJE304** 春秋期実施試験対策

<eラーニング>集中演習 応用情報技術者試験【AP】

eラーニングを使用し、応用情報技術者試験【AP】の合格に必要な知識を学習します。

到達目標

- ・高度IT人材となるために必要な応用的知識・技能を持ち、高度IT人材としての方向性を確立できる。
- ・応用情報技術者試験【AP】に合格できる実力を身につけることができる。

対象者 応用情報技術者試験【AP】合格をめざす方。

前提知識 基本情報技術者試験【FE】に合格しているか、あるいは基本戦略立案やITソリューション・製品・サービスを実現する業務に従事していること。

内容

1. 基礎事項の学習
2. 問題演習
3. 小テスト

受講料 ¥18,700 (税込)

コースコード: **SJV006** 春秋期実施試験対策

情報処理安全確保支援士試験【SC】対策講座 (合格に必要な知識と解答力を養う) 【バーチャル・クラスルーム】

情報処理安全確保支援士試験【SC】合格に向けて、必要な知識や解答方法を問題演習を中心として学習します。

到達目標 情報処理安全確保支援士試験【SC】に出題される重点テーマの知識から記述問題攻略法を知ることができる。

対象者 情報処理安全確保支援士試験【SC】合格をめざす方。

前提知識 応用情報技術者試験【AP】に合格されているか、セキュリティ機能の企画・要件定義・開発・運用・保守を推進・支援する業務に従事していること。

内容

1. 午前II対策・演習
 - (1)セキュリティについての基本知識の確認
 - 午後I、午後II対策・演習
- (1)情報セキュリティシステムの企画/開発/運用/保守に関すること
- (2)情報セキュリティの運用に関すること
- (3)情報セキュリティ技術に関すること
- (4)情報セキュリティ関連の法的要求事項に関すること

受講料 ¥115,500 (税込)

コースコード: **SJV007** 春秋期実施試験対策

情報処理安全確保支援士試験【SC】対策講座 (試験直前に模擬試験で得点をUPする) 【バーチャル・クラスルーム】

模擬試験により、積み重ねた学習成果を再確認し、知識を定着させ、合格ライン到達に向けて学習します。

到達目標 ・試験対策の総仕上げとして、重要ポイントを再確認できる。
・現状から得点をUPできる知識、解答技法を本試験に活用できる。

対象者 情報処理安全確保支援士試験【SC】合格をめざす方。

前提知識 応用情報技術者試験【AP】に合格しているか、あるいはセキュリティ機能の企画・要件定義・開発・運用・保守を推進・支援する業務に従事していること。

内容

1. 模擬試験 (ITECまたはTAC模擬試験を使用)
2. 解答&解説
3. 本試験での注意事項及びアドバイス

受講料 ¥38,500 (税込)

コースコード: **SJV012** 春秋期実施試験対策

基本情報技術者試験【FE】対策講座 (試験直前に模擬試験で得点をUPする) 【バーチャル・クラスルーム】

模擬試験により、積み重ねた学習成果を再確認し、知識を定着させ、合格ライン到達をめざして学習します。

到達目標 ・試験対策の総仕上げとして、重要ポイントを再確認できる。
・現状から得点をUPできる知識、解答技法を本試験に活用できる。

対象者 基本情報技術者試験【FE】合格をめざす方。

前提知識 上位指導者のもと、基本戦略立案やITソリューション・製品・サービスを実現する業務に従事していること。

内容

1. 模擬試験 (ITECまたはTAC模擬試験を使用)
2. 解答と解説

受講料 ¥38,500 (税込)

コースコード: **SJV002** 春秋期実施試験対策

応用情報技術者試験【AP】対策講座 (合格に必要な知識と解答力を養う) 【バーチャル・クラスルーム】

応用情報技術者試験【AP】合格に向けて、必要な知識や解答方法を問題演習を中心として学習します。

到達目標 応用情報技術者試験【AP】に出題される重点テーマの知識から応用問題を解答できる。

対象者 応用情報技術者試験【AP】合格をめざす方。

前提知識 基本情報技術者試験【FE】に合格された方、あるいは基本戦略立案やITソリューション・製品・サービスを実現する業務に従事している方。

内容

1. 基礎理論について
2. コンピュータシステムについて
3. 技術要素について
4. 開発技術について
5. 組込みシステムについて
6. マネジメント/ストラテジ系について

受講料 ¥115,500 (税込)

コースコード: **SJV003** 春秋期実施試験対策

応用情報技術者試験【AP】対策講座 (試験直前に模擬試験で得点をUPする) 【バーチャル・クラスルーム】

模擬試験により、積み重ねた学習成果を再確認し、知識を定着させ、合格ライン到達をめざして学習します。

到達目標 ・試験対策の総仕上げとして、重要ポイントを再確認できる。
・現状から得点をUPできる知識、解答技法を本試験に活用できる。

対象者 応用情報技術者試験【AP】合格をめざす方。

前提知識 基本情報技術者試験【FE】に合格された方、あるいはセキュリティ機能の企画・要件定義・開発・運用・保守を推進・支援する業務に従事していること。

内容

1. 模擬試験 (ITECまたはTAC模擬試験を使用)
2. 解答&解説

受講料 ¥38,500 (税込)

コースコード: **SJE312** 春秋期実施試験対策

<eラーニング>集中演習 情報処理安全確保支援士試験【SC】

eラーニングを使用し、情報処理安全確保支援士試験【SC】の合格に必要な知識を学習します。

到達目標 ・高度IT人材として確立した専門分野を持ち、情報セキュリティ技術の専門家として情報セキュリティ管理を支援できる。
・情報処理安全確保支援士試験【SC】に合格できる実力を身につけることができる。

対象者 情報処理安全確保支援士試験【SC】合格をめざす方。

前提知識 応用情報技術者試験【AP】に合格しているか、あるいはセキュリティ機能の企画・要件定義・開発・運用・保守を推進・支援する業務に従事していること。

内容

1. 基礎事項の学習
2. 問題演習
3. 小テスト

受講料 ¥18,700 (税込)

コースコード: **SJV004** 春期実施試験対策

データベーススペシャリスト試験【DB】対策講座 (合格に必要な知識と解答力を養う) 【バーチャル・クラスルーム】

データベーススペシャリスト試験【DB】合格に向けて、必要な知識や解答方法を学習します。

到達目標 データベーススペシャリスト試験【DB】に出題される重点テーマの知識から記述問題攻略法を知ることができる。

対象者 データベーススペシャリスト試験【DB】合格をめざす方。

前提知識 応用情報技術者試験【AP】に合格しているか、あるいはデータベースシステムの企画・要件定義・開発・運用・保守を推進・支援する業務に従事していること。

内容

1. データベースシステムの設計・構築に関すること
2. データベースシステムの運用・保守に関すること
3. データベース技術に関すること

受講料 ¥115,500 (税込)

コースコード: **SJV005** 春期実施試験対策

データベーススペシャリスト試験【DB】対策講座 (試験直前に模擬試験で得点をUPする) 【バーチャル・クラスルーム】

模擬試験により、積み重ねた学習成果を再確認し、知識を定着させ、合格ライン到達にむけて学習します。

到達目標 ・試験対策の総仕上げとして、重要ポイントを再確認することができる。
・現状から得点をUPできる知識、解答技法を本試験に活用することができる。

対象者 データベーススペシャリスト試験【DB】合格をめざす方。

前提知識 応用情報技術者試験【AP】に合格しているか、あるいはデータベースシステムの企画・要件定義・開発・運用・保守を推進・支援する業務に従事していること。

内容

1. 模擬試験 (ITECまたはTAC模擬試験を使用)
2. 解答&解説
3. 本試験での注意事項及びアドバイス

受講料 ¥38,500 (税込)

各コースの詳細 (開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

- マシン演習
マシンを使用しながらの研修
- グループ演習
グループ演習を中心とした研修
- レクチャ
座学による研修
- eラーニング
インターネット接続による自己学習
- その他
- バーチャル・クラスルーム
インターネット接続によるオンライン研修

各コースの詳細 (開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

- コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>
- 201

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (モノづくり・専門技術)

日立製品 JP1 uCosminexus Application Server HIRDB OpenTP1 VOS3 XDM 日立ストレージ Pentaho	日立製品 JP1 uCosminexus Application Server HIRDB OpenTP1 VOS3 XDM 日立ストレージ Pentaho
デジタルトランスフォーメーション DXマインド・プロセス・マネジメント 課題分析(何をなすべきかを着想する) 仮説構築(ビジネスモデルをデザインする) プロトタイプと価値検証(共通) プロトタイプと価値検証(データ環境構築) プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)	デジタルトランスフォーメーション DXマインド・プロセス・マネジメント 課題分析(何をなすべきかを着想する) 仮説構築(ビジネスモデルをデザインする) プロトタイプと価値検証(共通) プロトタイプと価値検証(データ環境構築) プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)
RPA	RPA
クラウド/サーバ仮想化	クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント	ITサービスマネジメント
システム基盤 IT基本 オープンソースソフトウェア(OSS) Linux Microsoft ネットワーク ハードウェア セキュリティ データベース	システム基盤 IT基本 オープンソースソフトウェア(OSS) Linux Microsoft ネットワーク ハードウェア セキュリティ データベース
IT戦略・IS企画 システム開発 要件定義/設計 プログラミング	IT戦略・IS企画 システム開発 要件定義/設計 プログラミング
情報処理技術者試験対策	情報処理技術者試験対策
ITリテラシ	ITリテラシ
プロジェクトマネジメント	プロジェクトマネジメント
コンプライアンス	コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン	ビジネス/ヒューマン
グローバル	グローバル

日立製品 JP1 uCosminexus Application Server HIRDB OpenTP1 VOS3 XDM 日立ストレージ Pentaho	日立製品 JP1 uCosminexus Application Server HIRDB OpenTP1 VOS3 XDM 日立ストレージ Pentaho
デジタルトランスフォーメーション DXマインド・プロセス・マネジメント 課題分析(何をなすべきかを着想する) 仮説構築(ビジネスモデルをデザインする) プロトタイプと価値検証(共通) プロトタイプと価値検証(データ環境構築) プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)	デジタルトランスフォーメーション DXマインド・プロセス・マネジメント 課題分析(何をなすべきかを着想する) 仮説構築(ビジネスモデルをデザインする) プロトタイプと価値検証(共通) プロトタイプと価値検証(データ環境構築) プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)
RPA	RPA
クラウド/サーバ仮想化	クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント	ITサービスマネジメント
システム基盤 IT基本 オープンソースソフトウェア(OSS) Linux Microsoft ネットワーク ハードウェア セキュリティ データベース	システム基盤 IT基本 オープンソースソフトウェア(OSS) Linux Microsoft ネットワーク ハードウェア セキュリティ データベース
IT戦略・IS企画 システム開発 要件定義/設計 プログラミング	IT戦略・IS企画 システム開発 要件定義/設計 プログラミング
情報処理技術者試験対策	情報処理技術者試験対策
ITリテラシ	ITリテラシ
プロジェクトマネジメント	プロジェクトマネジメント
コンプライアンス	コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン	ビジネス/ヒューマン
グローバル	グローバル

コースコード: SJE309 春期実施試験対策

<eラーニング>集中演習 データベーススペシャリスト試験【DB】 休講

16.2時間

eラーニングを使用し、データベーススペシャリスト試験【DB】の合格に必要な知識を学習します。

到達目標

- 高度IT人材として確立した専門分野を持ち、データベース技術の専門家として情報システムへの技術支援できる。
- データベーススペシャリスト試験【DB】に合格できる実力を身につけることができる。

対象者 データベーススペシャリスト試験【DB】合格をめざす方。

前提知識 応用情報技術者試験【AP】に合格しているか、あるいはデータベースシステムの企画・要件定義・開発・運用・保守を推進・支援する業務に従事していること。

内容

- 基礎事項の学習
- 問題演習
- 小テスト

受講料 ￥18,700 (税込)

コースコード: SJV011 春期実施試験対策

<eラーニング>高度試験【PM】【AU】対策講座 実践!論文を書くー添削指導で合格するための論述力を養成するー【バーチャル・クラスルーム】 休講

2日間

講師による面談を踏まえながら、合格するための論述力を学習します。

到達目標

- 試験区分において、求められるスキルを説明できる。
- 問題文の読み方から論文を構成できる。
- 各設問において、論述する内容を明確にできる。
- 論述することができる。

対象者 高度試験【PM】【AU】の午後Ⅱ(論述式)の論述を実践したい方。

前提知識 情報処理技術者試験(SC/DB/NW/その他の高度)に合格されていること、あるいは同等の知識・業務経験をお持ちのこと。また「高度試験受験者向け論文の書き方ー問題文の読み方から論文構成方法まで」コースを受講済みのこと。

内容

- 論文解答攻略のポイント解説
- 過去問題を題材にした論文解答実践
- 講師が個人面談指導
- 添削
- 1日目の論文をブラッシュアップ
- 時間内に書き上げるためのステップ
- 個別にて論文添削

受講料 ￥77,000 (税込)

コースコード: SJE307 春期実施試験対策

<eラーニング>集中演習 プロジェクトマネージャ試験【PM】 休講

16.2時間

eラーニングを使用し、プロジェクトマネージャ試験【PM】の合格に必要な知識を学習します。

到達目標

- 高度IT人材として確立した専門分野を持ち、システム開発プロジェクトの責任者として、プロジェクトを管理・運営することができる。
- プロジェクトマネージャ試験【PM】に合格できる実力を身につけることができる。

対象者 プロジェクトマネージャ試験【PM】合格をめざす方。

前提知識 情報処理技術者試験高度試験に合格しているか、または同等の同等の知識・業務経験があること。

内容

- 基礎事項の学習
- 問題演習
- 小テスト

受講料 ￥18,700 (税込)

コースコード: SJE308 秋期実施試験対策

<eラーニング>集中演習 ネットワークスペシャリスト試験【NW】

16.2時間

eラーニングを使用し、ネットワークスペシャリスト試験【NW】の合格に必要な知識を学習します。

到達目標

- 高度IT人材として確立した専門分野を持ち、ネットワーク技術の専門家として、情報システムへの技術支援を行うことができる。
- ネットワークスペシャリスト試験【NW】に合格できる実力を身につけることができる。

対象者 ネットワークスペシャリスト試験【NW】合格をめざす方。

前提知識 応用情報技術者試験【AP】に合格しているか、あるいはネットワークシステムの企画・要件定義・開発・運用・保守を推進・支援する業務に従事していること。

内容

- 基礎事項の学習
- 問題演習
- 小テスト

受講料 ￥18,700 (税込)

コースコード: SJV001 秋期実施試験対策

高度試験受験者向け 論文の書き方ー問題文の読み方から論文構成方法までー【バーチャル・クラスルーム】

1日間

講師によるポイント面談で論述をするために必要な基盤を学習します。

到達目標

- 各試験区分において、求められるスキルを説明できる。
- 問題文の読み方から論文を構成できる。
- 各設問において、論述する内容を明確にできる。

対象者 高度試験の午後Ⅱ(論述式)の基盤作りをしたい方。

前提知識 情報処理技術者試験(SC/DB/NW/その他の高度)に合格しているか、または同等の知識・業務経験があること。

内容

- 各試験区分の求められるスキルとは
- 「論文の書き方」共通部分
- 採点者の視点
- 問題文の読み方と論文構成
- 論文演習
- 個別面談

受講料 ￥38,500 (税込)

コースコード: SJV010 秋期実施試験対策

高度試験【SM】【SA】【ST】対策講座 実践!論文を書くー添削指導で合格するための論述力を養成するー【バーチャル・クラスルーム】 休講

2日間

講師による面談を踏まえながら、合格するための論述力を学習します。

到達目標

- 試験区分において、求められるスキルを説明できる。
- 問題文の読み方から論文を構成できる。
- 各設問において、論述する内容を明確にできる。
- 論述することができる。

対象者 高度試験【SM】【SA】【ST】の午後Ⅱ(論述式)の論述を実践したい方。

前提知識 情報処理技術者試験(SC/DB/NW/その他の高度)に合格されていること、あるいは同等の知識・業務経験をお持ちのこと。また「高度試験受験者向け論文の書き方ー問題文の読み方から論文構成方法まで」コースを受講済みのこと。

内容

- 論文解答攻略のポイント解説
- 過去問題を題材にした論文解答実践
- 講師が個人面談指導
- 添削
- 1日目の論文をブラッシュアップ
- 時間内に書き上げるためのステップ
- 個別にて論文添削

受講料 ￥77,000 (税込)

コースコード: SJE311 春期実施試験対策

<eラーニング>集中演習 システム監査技術者試験【AU】 休講

16.2時間

eラーニングを使用し、システム監査技術者試験【AU】の合格に必要な知識を学習します。

到達目標

- 高度IT人材として確立した専門分野を持ち、情報システムに関するリスクおよびコントロールを総合的に点検評価し、改善を勧告することができる。
- システム監査技術者試験【AU】に合格できる実力を身につけることができる。

対象者 システム監査技術者試験【AU】合格をめざす方。

前提知識 情報処理技術者試験高度試験に合格しているか、または同等の同等の知識・業務経験があること。

内容

- 基礎事項の学習
- 問題演習
- 小テスト

受講料 ￥18,700 (税込)

コースコード: SJV008 秋期実施試験対策

ネットワークスペシャリスト試験【NW】対策講座(合格に必要な知識と解答力を養う)【バーチャル・クラスルーム】 休講

3日間

ネットワークスペシャリスト試験【NW】合格に向けて、必要な知識や解答方法を問題演習を中心として学習します。

到達目標 ネットワークスペシャリスト試験【NW】に出題される重点テーマの知識から記述問題攻略法を知ることができる。

対象者 ネットワークスペシャリスト試験【NW】合格をめざす方。

前提知識 応用情報技術者試験【AP】に合格しているか、あるいはネットワークシステムの企画・要件定義・開発・運用・保守を推進・支援する業務に従事していること。

内容

- 午前II対策・演習
 - (1)ネットワークについての基本知識の確認
- 午後I、午後II対策・演習
 - (1)ネットワークシステムの設計、構築に関すること
 - (2)ネットワークの技術、運用、保守に関すること
 - (3)ネットワークサービスに関すること

受講料 ￥115,500 (税込)

コースコード: SJV009 秋期実施試験対策

ネットワークスペシャリスト試験【NW】対策講座(試験直前に模擬試験で得点をUPする)【バーチャル・クラスルーム】 休講

1日間

模擬試験により、積み重ねた学習成果を再確認し、知識を定着させ、合格ライン到達に向けて学習します。

到達目標

- 試験対策の総仕上げとして、重要ポイントを再確認できる。
- 現状から得点をUPできる知識、解答技法を本試験に活用できる。

対象者 ネットワークスペシャリスト試験【NW】合格をめざす方。

前提知識 応用情報技術者試験【AP】に合格しているか、あるいはネットワークシステムの企画・要件定義・開発・運用・保守を推進・支援する業務に従事していること。

内容

- 模擬試験(ITECまたはTAC模擬試験を使用)
- 解答&解説
- 本試験での注意事項及びアドバイス

受講料 ￥38,500 (税込)

コースコード: SJE310 秋期実施試験対策

<eラーニング>集中演習 ITサービスマネージャ試験【SM】

16.2時間

eラーニングを使用し、ITサービスマネージャ試験【SM】の合格に必要な知識を学習します。

到達目標

- 高度IT人材として確立した専門分野を持ち、情報システム全体について、安全性と信頼性の高いサービスの提供を行うことができる。
- ITサービスマネージャ試験【SM】に合格できる実力を身につけることができる。

対象者 ITサービスマネージャ試験【SM】合格をめざす方。

前提知識 情報処理技術者試験(SC/DB/NW/その他の高度)に合格しているか、または同等の知識・業務経験があること。

内容

- 基礎事項の学習
- 問題演習
- 小テスト

受講料 ￥18,700 (税込)

コースコード: SJE305 秋期実施試験対策

<eラーニング>集中演習 ITストラテジスト試験【ST】

16.2時間

eラーニングを使用し、ITストラテジスト試験【ST】の合格に必要な知識を学習します。

到達目標

- 高度IT人材として確立した専門分野を持ち、企業の経営戦略に基づいて、情報システムの基本戦略を策定・提案・推進することができる。
- ITストラテジスト試験【ST】に合格できる実力を身につけることができる。

対象者 ITストラテジスト試験【ST】合格をめざす方。

前提知識 情報処理技術者試験(SC/DB/NW/その他の高度)に合格しているか、または同等の知識・業務経験があること。

内容

- 基礎事項の学習
- 問題演習
- 小テスト

受講料 ￥18,700 (税込)

コースコード: SJE306 秋期実施試験対策

<eラーニング>集中演習 システムアーキテクト試験【SA】 休講

16.2時間

eラーニングを使用し、システムアーキテクト試験【SA】の合格に必要な知識を学習します。

到達目標

- 高度IT人材として確立した専門分野を持ち、情報システムの開発に必要な要件定義・アーキテクチャ設計・開発主導を行うことができる。
- システムアーキテクト試験【SA】に合格できる実力を身につけることができる。

対象者 システムアーキテクト試験【SA】合格をめざす方。

前提知識 情報処理技術者試験(SC/DB/NW/その他の高度)に合格しているか、または同等の知識・業務経験があること。

内容

- 基礎事項の学習
- 問題演習
- 小テスト

受講料 ￥18,700 (税込)

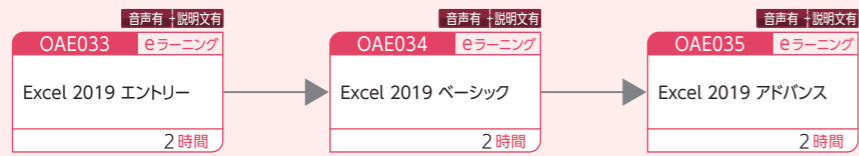
各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

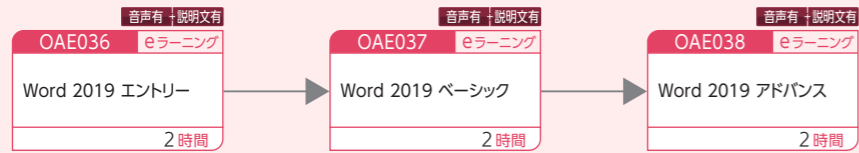
ITリテラシ

情報の扱い方、特にコンピュータを利用して業務を行うための基礎的な知識や技術が修得できます。

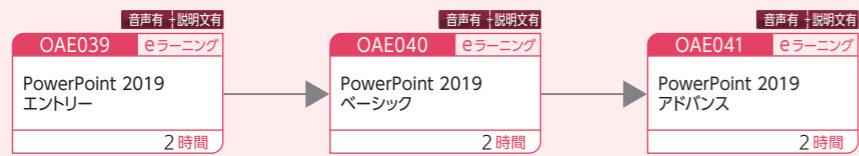
● Excelを使用して表やグラフを作成する方



● Wordを使用して文書を作成する方



● PowerPointを使用してプレゼンテーション資料を作成する方



音声有/説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有/説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし/説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

コースコード:OAE033	ITリテラシ
<eラーニング> Excel 2019 エントリー	
2時間	
・Microsoft Excel 2019の入門的な知識・操作方法を学習します。 ・Microsoft Excel 2019をほとんど触ったことのない方に向けて、画面や構成などを一から解説します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> データを入力できる。 表の体裁を整えることができる。 目的に応じて印刷できる。
対象者	Microsoft Excel 2019を初めて利用する方、および、より体系的な学習を必要とする方。
前提知識	特に必要としません。
内容	<ol style="list-style-type: none"> はじめに <ol style="list-style-type: none"> Microsoft Excelとは Microsoft Excelの画面 <ol style="list-style-type: none"> Excelのスタート画面 Excelの基本画面 データ入力の基本 <ol style="list-style-type: none"> セルの選択、データの入力・編集 オートフィル、オートコンプリート コピー、貼り付け セル、行、列の挿入と削除 ワークシート名の入力、ワークシートの挿入・削除 名前を付けて保存、上書き保存 表の体裁を整える <ol style="list-style-type: none"> セル幅の変更、セルのスタイル、フォント 中央揃え、セルを結合して中央揃え 塗りつぶしの色、フォントの色、罫線 セルの書式設定、書式のコピー・貼り付け 目的に応じた印刷 <ol style="list-style-type: none"> 印刷プレビュー、印刷の向き、余白 ページレイアウトビュー 印刷、印刷範囲の設定、拡大縮小 改ページプレビュー その他の便利な機能 <ol style="list-style-type: none"> ワークシート間でのセル参照 検索、置換 操作アシスト Excel97-2003ブックファイル形式での保存 クイックアクセスツールバーのユーザー設定 PDF
受講料	¥6,600 (税込)

コースコード:OAE034	ITリテラシ
<eラーニング> Excel 2019 ベーシック	
2時間	
・Microsoft Excel 2019について、標準的な知識・操作方法を学習します。 ・Microsoft Excel 2019にあまり自信のない方に向けて、一般的な操作が一通りできるように解説します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 表計算機能を活用できる。 グラフを作成できる。 関数を利用できる。
対象者	Microsoft Excel 2019の入門的な知識・操作方法をすでに修得し、さらに標準的な知識を必要とする方。
前提知識	「Excel 2019 エントリー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識をお持ちのこと。
内容	<ol style="list-style-type: none"> はじめに <ol style="list-style-type: none"> Microsoft Excelとは 表計算機能の活用 <ol style="list-style-type: none"> 合計、セル参照を使った数式、平均 相対参照、絶対参照 通貨表示形式 パーセントスタイル、小数点表示の桁設定 表のコピー、セル参照の修正 条件付き書式 データバー、アイコンセต グラフの作成 <ol style="list-style-type: none"> 折れ線グラフの作成 おすすぬグラフ グラフの種類の変更、体裁の調整 軸の書式設定 グラフデータの追加 グラフのスタイル スパークライン グラフの印刷 予測シートの作成 関数の基礎知識 <ol style="list-style-type: none"> SUM関数 ROUNDDOWN関数 VLOOKUP関数 IF関数 AND/IFAND(&), TEXT関数 その他の便利な機能 <ol style="list-style-type: none"> グループの設定 コメント ウィンドウ枠の固定
受講料	¥6,600 (税込)

コースコード:OAE035	ITリテラシ
<eラーニング> Excel 2019 アドバンス	
2時間	
・Microsoft Excel 2019について、発展的な知識や操作方法を学習します。 ・Microsoft Excel 2019をもっと使いこなしたい方に向けて、発展的な内容を解説します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> データベースを管理できる。 マクロを作成できる。 ウェブ用Excelを利用できる。
対象者	Microsoft Excel 2019の標準的な知識・操作方法をすでに修得し、さらに発展的な知識の学習を必要とする方。
前提知識	「Excel 2019 ベーシック」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> はじめに <ol style="list-style-type: none"> Microsoft Excelとは データベースの管理 <ol style="list-style-type: none"> データベースの入力 フィルター、データのソート ピボットテーブル、ピボットグラフ おすすぬピボットテーブル ピボットテーブルの編集 スライサー 印刷タイトル テーブルスタイルとフィルターのクリア マクロの作成 <ol style="list-style-type: none"> マクロとは マクロの記録と実行 マクロ有効ブックの保存 フォームの活用 Excel VBA <ol style="list-style-type: none"> Visual Basicとマクロ Visual Basic Editor ステートメントの構成 ウェブ用Excel <ol style="list-style-type: none"> ウェブ用Officeの概要 ウェブ用Excelの利用 ブックの共有 その他の便利な機能 <ol style="list-style-type: none"> ドキュメント検査 アクセシビリティチェック
受講料	¥6,600 (税込)

コースコード:OAE036	ITリテラシ
<eラーニング> Word 2019 エントリー	
2時間	
・Microsoft Word 2019の入門的な知識・操作方法を学習します。 ・Microsoft Word 2019をほとんど触ったことのない方に向けて、画面や構成などを一から解説します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 文書を作成できる。 文書の体裁を整えることができる。
対象者	Microsoft Word 2019を初めて利用する方、および、より体系的な学習を必要とする方。
前提知識	特に必要としません。
内容	<ol style="list-style-type: none"> はじめに <ol style="list-style-type: none"> Microsoft Wordとは Microsoft Wordの画面 <ol style="list-style-type: none"> Wordのスタート画面 Wordの基本画面 Wordの編集記号 文書作成の基本 <ol style="list-style-type: none"> 文字の入力、変換、入力モード 文字の削除 コピー、切り取り、貼り付け 検索、置換 文書の体裁を整える <ol style="list-style-type: none"> 文字の書式変更 文字の配置 箇条書き、段落番号 タブ インデント ページ設定 段落、行間 書式のコピー/貼り付け、書式のクリア その他の便利な機能 <ol style="list-style-type: none"> ナビゲーションウィンドウ 操作アシスト Word97-2003文書形式での保存 クイックアクセスツールバーのユーザー設定 PDF
受講料	¥6,600 (税込)

コースコード:OAE037	ITリテラシ
<eラーニング> Word 2019 ベーシック	
2時間	
・Microsoft Word 2019について、標準的な知識・操作方法を学習します。 ・Microsoft Word 2019にあまり自信のない方に向けて、一般的な操作が一通りできるように解説します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 文書の保存と印刷ができる。 表の作成ができる。 文書の校閲ができる。
対象者	Microsoft Word 2019の入門的な知識・操作方法をすでに修得し、さらに標準的な知識を必要とする方。
前提知識	「Word 2019 エントリー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> はじめに <ol style="list-style-type: none"> Microsoft Wordとは 文書の保存と印刷 <ol style="list-style-type: none"> 名前を付けて保存、上書き保存 印刷 表の作成 <ol style="list-style-type: none"> 表の挿入 表のレイアウト 表のデザイン 文書の校閲 <ol style="list-style-type: none"> スペルチェックと文章校正 変更履歴、変更箇所 コメント その他の便利な機能 <ol style="list-style-type: none"> ヘッダーとフッター PDF編集
受講料	¥6,600 (税込)

コースコード:OAE038	ITリテラシ
<eラーニング> Word 2019 アドバンス	
2時間	
・Microsoft Word 2019について、発展的な知識や操作方法を学習します。 ・Microsoft Word 2019をもっと使いこなしたい方に向けて、発展的な内容を解説します。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 図形や画像を挿入できる。 長文文書を作成できる。 ウェブ用Wordを利用できる。
対象者	Microsoft Word 2019の標準的な知識・操作方法をすでに修得し、さらに発展的な知識の学習を必要とする方。
前提知識	「Word 2019 ベーシック」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	<ol style="list-style-type: none"> はじめに <ol style="list-style-type: none"> Microsoft Wordとは 図形や画像の挿入 <ol style="list-style-type: none"> 図形の挿入 画像をファイルから挿入、画像の書式設定 オンライン画像 SmartArt テキストボックス 長文文書作成のサポート <ol style="list-style-type: none"> 見出し 相互参照 目次の作成 ウィンドウの分割 ウェブ用Word <ol style="list-style-type: none"> ウェブ用Officeの概要 ウェブ用Wordの利用 ファイルの共有 その他の便利な機能 <ol style="list-style-type: none"> 閲覧モード ドキュメント検査 アクセシビリティチェック
受講料	¥6,600 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースコード: OAE039 ITリテラシ

<eラーニング>
PowerPoint 2019 エントリー

2時間

・Microsoft PowerPoint 2019の入門的な知識・操作方法を学習します。
・Microsoft PowerPoint 2019をほとんど触ったことのない方に向けて、画面や構成などを一から解説します。

到達目標

- ・プレゼンテーションを構成できる。
- ・スライドの作成とデザインができる。
- ・図形や画像を挿入できる。

対象者 Microsoft PowerPoint 2019を初めて利用する方、および、より体系的な学習を必要とする方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. はじめに
 - (1) Microsoft PowerPointとは
 - (2) Microsoft PowerPointの画面
 - (3) 表示モード
2. プレゼンテーションの構成
 - (1) タイトルスライド
 - (2) 新しいスライド、スライドのレイアウト
 - (3) スライドの移動、コピー、削除
 - (4) セクション
 - (5) 名前を付けて保存、上書き保存
 - (6) 印刷
3. スライドの作成とデザイン
 - (1) 文字の入力、テキストボックス
 - (2) 文字の書式設定
 - (3) スライドのテーマ
 - (4) ヘッダーとフッター、スライド番号
4. 図形や画像の挿入
 - (1) 配置
 - (2) 図形の書式設定
 - (3) 図をファイルから挿入、図の書式設定
 - (4) オンライン画像
 - (5) SmartArt
5. その他の便利な機能
 - (1) グリッド線とガイド
 - (2) 操作アシスト
 - (3) PowerPoint 97-2003プレゼンテーションファイル形式での保存
 - (4) クイックアクセスツールバーのユーザー設定
 - (5) PDF

受講料 ¥6,600 (税込)

コースコード: OAE040 ITリテラシ

<eラーニング>
PowerPoint 2019 ベーシック

2時間

・Microsoft PowerPoint 2019について、標準的な知識・操作方法を学習します。
・Microsoft PowerPoint 2019にあまり自信のない方に向けて、一般的な操作が一通りできるように解説します。

到達目標

- ・スライドショーの準備と実行ができる。
- ・表やグラフを挿入できる。
- ・マスターとテンプレートを活用できる。

対象者 Microsoft PowerPoint 2019の入門的な知識・操作方法をすでに修得し、さらに標準的な知識を必要とする方。

前提知識 「PowerPoint 2019 エントリー」Jeラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. はじめに
 - (1) Microsoft PowerPointとは
2. スライドショーの準備と実行
 - (1) スライドショー
 - (2) スライドヘッダ
 - (3) スクリーン
 - (4) 発表者ツール
3. 表やグラフの挿入
 - (1) グラフの挿入、グラフのスタイル、グラフのレイアウト
 - (2) リンク貼り付け
 - (3) 表の挿入、表のスタイル
4. マスターとテンプレートの活用
 - (1) スライドマスター
 - (2) スライドマスターの書式変更
 - (3) PowerPointテンプレート
5. その他の便利な機能
 - (1) スポイト
 - (2) スクリーンショット
 - (3) 動画への変換
 - (4) コメントの挿入

受講料 ¥6,600 (税込)

コースコード: OAE041 ITリテラシ

<eラーニング>
PowerPoint 2019 アドバンス

2時間

・Microsoft PowerPoint 2019について、発展的な知識や操作方法を学習します。
・Microsoft PowerPoint 2019をもっと使いこなしたい方に向けて、発展的な内容を解説します。

到達目標

- ・アニメーションを活用できる。
- ・動画を挿入、編集できる。
- ・ウェブ用PowerPointを利用できる。

対象者 Microsoft PowerPoint 2019の標準的な知識・操作方法をすでに修得し、さらに発展的な知識の学習を必要とする方。

前提知識 「PowerPoint 2019 ベーシック」Jeラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. はじめに
 - (1) Microsoft PowerPointとは
2. アニメーションの活用
 - (1) アニメーションの設定
 - (2) アニメーションウィンドウ
 - (3) 箇条書き、グラフ、図表のアニメーション
3. 動画の挿入、編集
 - (1) 動画の挿入、編集
4. ウェブ用PowerPoint
 - (1) ウェブ用Officeの概要
 - (2) ウェブ用PowerPointの利用
 - (3) ファイルの共有
5. その他の便利な機能
 - (1) パスワードによる閲覧・編集制限
 - (2) ドキュメント検査
 - (3) アクセシビリティチェック

受講料 ¥6,600 (税込)

各コースの詳細（開催時間や注意事項など）、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



マシン実習
マシンを使用しながらの
研修



グループ演習
グループ演習を中心とした
研修



レクチャ
座学による研修



eラーニング
インターネット接続による
自己学習



その他

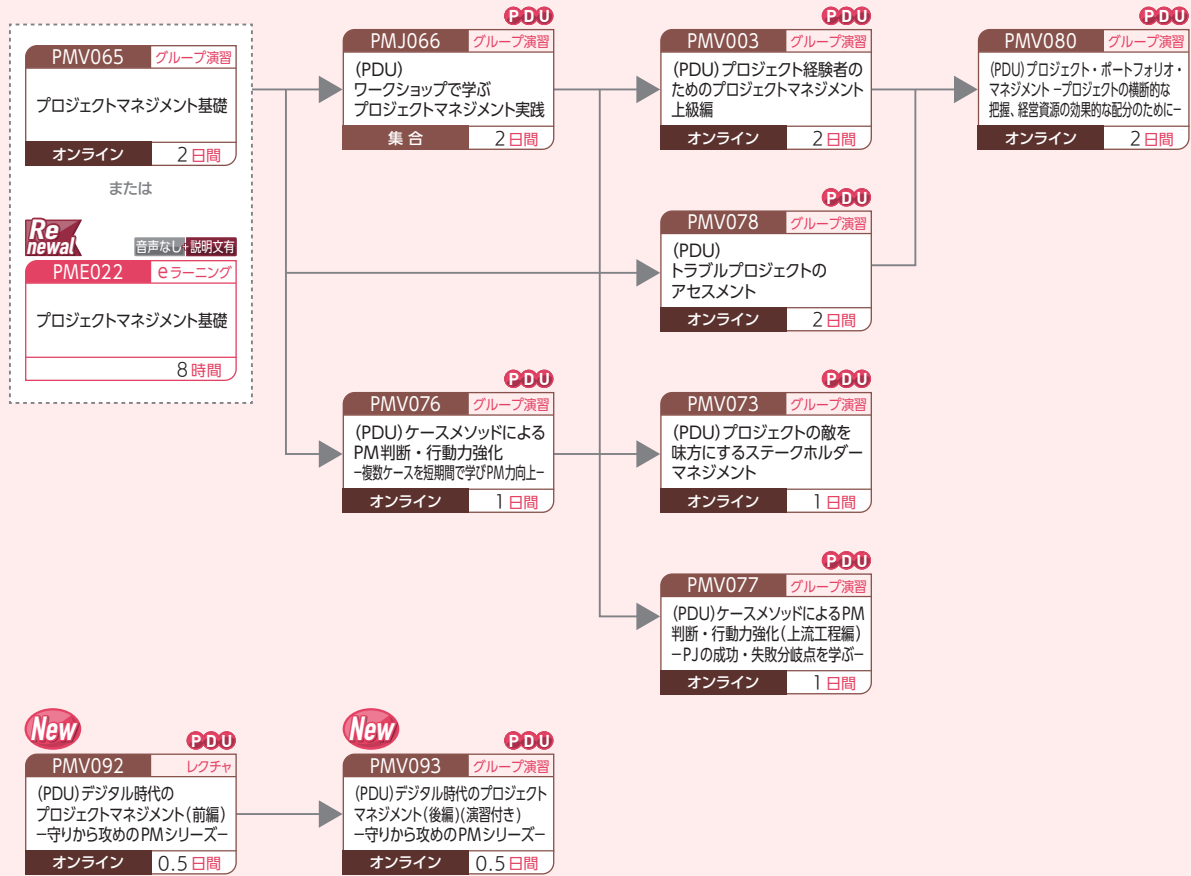


バーチャルクラスルーム
インターネット接続による
オンライン研修

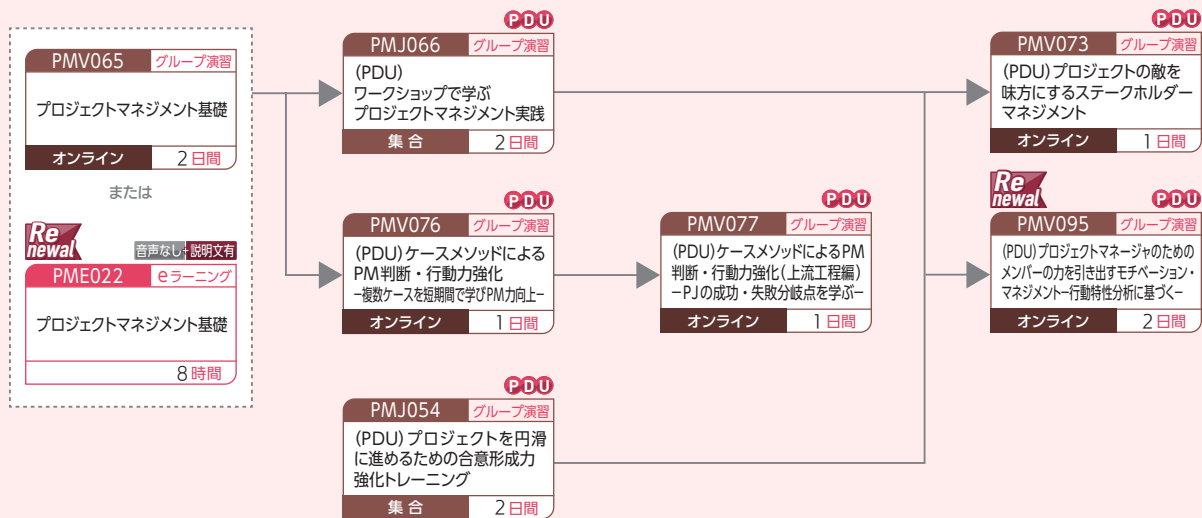
プロジェクトマネジメント

情報システム開発プロジェクトの計画・実行を行うために必要な知識や手順、技法が修得できます。

● プロジェクトマネージャをめざす方



● プロジェクトマネージャに必要なヒューマン系能力向上をめざす方



日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランス
フォーメーション

DXマインド・
プロセス・
マネジメント

課題分析
(何をなすべきかを
着想する)

仮説構築
(ビジネスモデルを
デザインする)

プロトタイプと
価値検証(共通)

プロトタイプと
価値検証
(データ環境構築)

プロトタイプと
価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化

IT サービス
マネジメント

システム基盤

IT 基本

オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

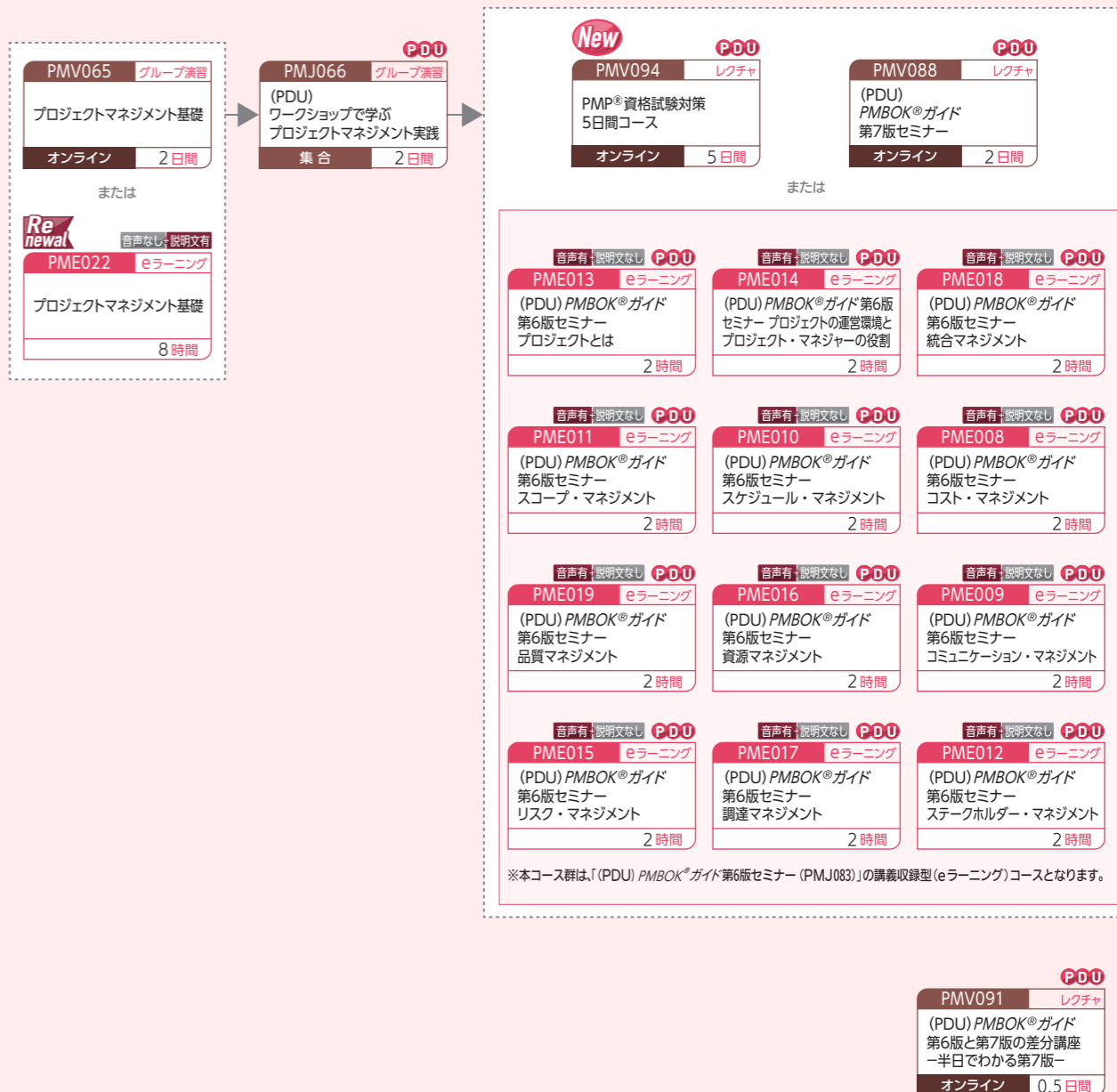
ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・
専門技術)

● プロジェクトマネージャに必要な専門能力向上をめざす方

● プロジェクトマネージャの国際資格PMP®の取得をめざす方



PMP® : Project Management Professionalの略で、米国PMI®(Project Management Institute)が認定する国際資格です。
 PDU : Professional Development Unitの略で、PMP®資格維持に必要な単位です。
 PMBOK®ガイドはプロジェクトマネジメント協会発行のA Guide to the Project Management Body of Knowledgeの略称です。
 PMI®, PMP®, PMBOK®ガイド、PM Network®, PMI Today®, PMCDF®, R.E.P.ロゴは、プロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

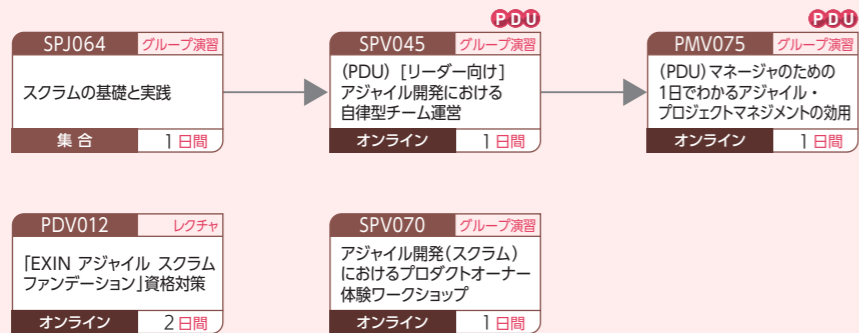
音声有 + 説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
 音声有 / 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
 音声なし + 説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。
 PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析(何をなすべきかを着想する)
- 仮設構築(ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証(共通)
- プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(モノづくり・専門技術)

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析(何をなすべきかを着想する)
- 仮設構築(ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証(共通)
- プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(モノづくり・専門技術)

● アジャイル開発に携わる方、関心のある方



● PMP®資格維持を図る方 (PMP®資格維持に必要なPDUが取得できます)

日立講習会では、PMP®資格(米国PMI®認定)に対応したコースを多数提供しています。詳細は、Webサイトをご覧ください。
<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/pmp.html>

PMP® : Project Management Professionalの略で、米国PMI®(Project Management Institute)が認定する国際資格です。
PDU : Professional Development Unitの略で、PMP®資格維持に必要な単位です。
PMBOK®ガイドはプロジェクトマネジメント協会発行のA Guide to the Project Management Body of Knowledgeの略称です。
PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、PM Network®、PMI Today®、PMCDF®、R.E.P.ロゴは、プロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

- 音声有+説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有+説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし+説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

資格 PMP®資格(米国PMI®認定)

- Project Management Professional (PMP)®資格は、プロジェクトマネジメントの専門知識を有していることを証明するために、米国Project Management Institute (PMI)®が認定する資格です。
- PMP®の人気は世界的に非常に高く、資格受験者は年々増加を続けています。
- PMP®は、システム発注条件に記載されるケースも増えており、また、各社のプロジェクト・マネージャ資格認定制度においても認定要件である公的資格の一つに位置付けられることが多く、プロジェクト・マネージャをめざす方にとって人気の高い資格となっています。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/pmp.html>



PMI ATP ロゴはプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

● PDU 対象コース一覧

New : 新設コース **Re newal** : 改訂コース **休 講** : 今期の定期開催はありません

分野	コースコード	区分	コース名	日数*	PDU合計	テクニカル・プロジェクトマネジメント	リーダーシップ	ストラテジック&ビジネスマネジメント
デジタルトランスフォーメーション								
プロトタイプと価値検証(共通)	SPV059		(PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発 -お客様に素早く価値を届けるために-【バーチャル・クラスルーム】	1日	6.5	6.5	0	0
ITサービスマネジメント								
	ITV014		ITIL®ファンデーション(ITIL®2011対応)(受験バウチャーチケット付き)【バーチャル・クラスルーム】	3日	18	5	8	5
	ITV015	Re newal	ITIL®4ファンデーション(受験バウチャーチケット付き)【バーチャル・クラスルーム】	2日	14	4	6	4
	ITE007	New	<eラーニング> ITIL®4ファンデーション(受験バウチャーチケット付き)	6時間	6	2	2	2
IT戦略・IS企画								
	CTV070		(PDU)1日でわかる 今、必要な戦略的IT投資のポイント -変革の時代に生き残るために-【バーチャル・クラスルーム】	1日	6	0	0	6
	CTV005		(PDU)トラブルを防止する調達要件の分析 -RFPの作成と提案書の評価を中心に-【バーチャル・クラスルーム】	2日	12	0	0	12
	CTD010		(PDU)IT経営ストラテジ(経営戦略コース)	2日	16	0	0	16
	CTD011		(PDU)IT経営ストラテジ(IT戦略コース)	2日	16	0	0	16
	CDV016	New	(PDU)IT経営ストラテジ(変革認識コース)【パーソル総合研究所 ライブ配信】	2日	16	0	0	16
	CTD007		ITC資格試験対策	1日	8	0	0	8
	CTV068		(PDU)BABOK®で学ぶビジネスアナリシスの基礎【バーチャル・クラスルーム】	2日	12	12	0	0
	CTD013		(PDU)エンタープライズ・ビジネスアナリシス	2日	15	5	0	10
	CDV008		(PDU)CBAP®試験対策コース【パーソル総合研究所 ライブ配信】	3日	24	24	0	0
プロジェクトマネジメント								
	PMJ066		(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践	2日	12	6	4	2
	PMV092	New	(PDU)デジタル時代のプロジェクトマネジメント(前編) -守りから攻めのPMシリーズ-【バーチャル・クラスルーム】	0.5日	2.5	0	1	1.5
	PMV093	New	(PDU)デジタル時代のプロジェクトマネジメント(後編)(演習付き) -守りから攻めのPMシリーズ-【バーチャル・クラスルーム】	0.5日	3	0	0.5	2.5
	PMV076		(PDU)ケースメソッドによるPM判断・行動力強化 -複数ケースを短期間で学びPM力向上-【バーチャル・クラスルーム】	1日	6.5	2.5	2	2
	PMV077		(PDU)ケースメソッドによるPM判断・行動力強化(上流工程編) -PJの成功・失敗分岐点を学ぶ-【バーチャル・クラスルーム】	1日	6.5	2.5	2	2
	PMV003		(PDU)プロジェクト経験者のためのプロジェクトマネジメント上級編【バーチャル・クラスルーム】	2日	12	6	4	2
	PMV078		(PDU)トラブルプロジェクトのアセスメント【バーチャル・クラスルーム】	2日	13	0	0	13
	PMV073		(PDU)プロジェクトの敵を味方にするステークホルダーマネジメント【バーチャル・クラスルーム】	1日	6.5	1	3.5	2
	PMV095	Re newal	(PDU)プロジェクト・マネジャーのためのメンバーの力を引き出すモチベーション・マネジメント -行動特性分析に基づく-	2日	13	0	13	0
	PMV080		(PDU)プロジェクト・ポートフォリオ・マネジメント -プロジェクトの横断的な把握、経営資源の効果的な配分のために-【バーチャル・クラスルーム】	2日	13	0	0	13
	PMJ054		(PDU)プロジェクトを円滑に進めるための合意形成力強化トレーニング	2日	13	5	3	5

*eラーニングコースの日数欄には、平均学習時間を記載しています。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (モノづくり・専門技術)

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (モノづくり・専門技術)

New : 新設コース **Re** : 改訂コース **休** : 今期の定期開催はありません

New : 新設コース **Re** : 改訂コース **休** : 今期の定期開催はありません

分野	コースコード	区分	コース名	日数※	PDU合計	テクニカル・プロジェクトマネジメント	リーダーシップ	ストラテジック&ビジネスマネジメント
	PMV081		(PDU)プロジェクトマネジメントの契約・調達マネジメント【バーチャル・クラスルーム】	2日	13	0	0	13
	PMV082		(PDU)プロジェクトマネージャのためのファイナンシャルマネジメント【バーチャル・クラスルーム】	2日	13	0	0	13
	PME701		<eラーニング>【ナビ機能付き】(PDU)ファンクションポイント法基礎	4時間	4	4	0	0
	PME005		<eラーニング>(PDU)2時間でわかるファンクションポイント法	2時間	2	2	0	0
	PMV094	New	PMP®資格試験対策5日間コース【バーチャル・クラスルーム】	5日	35	35	0	0
	PMV088		(PDU)PMBOK®ガイド第7版セミナー【バーチャル・クラスルーム】	2日	13	13	0	0
	PME013		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナープロジェクトとは	2時間	2	2	0	0
	PME014		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナープロジェクトの運営環境とプロジェクト・マネジャーの役割	2時間	2	2	0	0
	PME018		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナー統合マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME011		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナースコア・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME010		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナースケジュール・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME008		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナーコスト・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME019		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナー品質マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME016		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナー資源マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME009		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナーコミュニケーション・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME015		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナーリスク・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME017		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナー調達マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME012		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナーステークホルダー・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PMV091		(PDU)PMBOK®ガイド第6版と第7版の差分講座-半日でわかる第7版-【バーチャル・クラスルーム】	0.5日	3.5	3.5	0	0
	SPV045		(PDU)【リーダー向け】アジャイル開発における自律型チーム運営【バーチャル・クラスルーム】	1日	6	4.5	1.5	0
	PMV075		(PDU)マネージャのための1日でわかるアジャイル・プロジェクトマネジメントの効用【バーチャル・クラスルーム】	1日	6.5	3.5	2	1
ビジネス/ヒューマン								
ビジネス マネジメント	HSE130		<eラーニング>(PDU)知っておくべきビジネスモデルの基本-顧客のビジネスをより理解するために-	17時間	14	0	0	14
	HSV182		(PDU)ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向-イノベーション実現のために-【バーチャル・クラスルーム】	1日	6.5	0	0	6.5
	HSE705		<eラーニング>【ナビ機能付き】(PDU)財務諸表の基礎知識	4時間	4	3	0	1
	HSE103		<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス1-投資の判断、リスクとリターン-	4時間	3.5	0	0	3.5

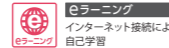
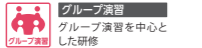
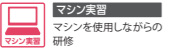
※eラーニングコースの日数欄には、平均学習時間を記載しています。

マシン学習: マシンを使用しながらの研修
 グループ演習: グループ演習を中心とした研修
 レクチャ: 座学による研修
 eラーニング: インターネット接続による自己学習
 その他:
 VCR: バーチャル・クラスルーム: インターネット接続によるオンライン研修

分野	コースコード	区分	コース名	日数※	PDU合計	テクニカル・プロジェクトマネジメント	リーダーシップ	ストラテジック&ビジネスマネジメント
ビジネス マネジメント	HSE104		<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス2-企業価値評価-	4時間	2.5	0	0	2.5
	HSE105		<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス3-資金調達の方法-	6時間	3.5	0	0	3.5
	HSE106		<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス4-M&A、コーポレートガバナンス、財務計画-	6時間	3.5	0	0	3.5
業務遂行力	HSV220		(PDU)会議/プロジェクトを円滑に進めるためのファシリテーションスキル向上【バーチャル・クラスルーム】	2日	12	2	5	5
	HSV219		(PDU)アサーティブ・コミュニケーション-職場に活かせる建設的コミュニケーションスキルの向上-【バーチャル・クラスルーム】	1日	6	0	6	0
	HSE117		<eラーニング>(PDU)リーダー向け報連相	4時間	4	1	2	1
	HSV216		(PDU)ストラクチャード・コミュニケーション-会議を空中戦にせず、図で共有する・伝える・理解する・考える-【バーチャル・クラスルーム】	1日	6	0	6	0
	HSV217		(PDU)部下のパフォーマンスを高める1on1ミーティングとフィードバック【バーチャル・クラスルーム】	1日	6	0	5	1
	HSV221		(PDU)自分を知り他者を知るコミュニケーションマネジメント-DISCモデルによる-【バーチャル・クラスルーム】	2日	12	0	12	0
	HSV222		(PDU)リーダーのためのマインドフルネス-成果発揮へのセルフリーダーシップとマインドフル-【バーチャル・クラスルーム】	1日	6	0	6	0
目的別・用途別	HSE111		<eラーニング>(PDU)孫子の兵法を現代に役立てる方法	10時間	8	0	8	0
	HSE115		<eラーニング>(PDU)中国古典に見る指導者の条件	10時間	7	0	7	0
	HSE112		<eラーニング>(PDU)「韓非子」のリーダー学	10時間	5	0	5	0
	HSE113		<eラーニング>(PDU)「貞観政要」に学ぶリーダーの心得	10時間	5	0	5	0
	HSE114		<eラーニング>(PDU)「書経」に学ぶリーダーの心得	10時間	6	0	6	0
	HSE110		<eラーニング>(PDU)リーダーに必要な人間力 三国志から学ぶリーダー学	10時間	7	0	7	0
	HSE099		<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済1-効率性と公平性、アダムスミスとケインズ-	4時間	2.5	0	0	2.5
	HSE100		<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済2-GDP、為替、財政-	6時間	4	0	0	4
	HSE101		<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済3-金融政策、ハイエク、フリードマン、シュンペーター-	4時間	2.5	0	0	2.5
	HSE102		<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済4-景気循環、経済成長、格差社会と少子高齢化-	6時間	3.5	0	0	3.5
	HSE118		<eラーニング>(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済1-経済学の思考、費用分析、市場経済、ゲーム理論-	6時間	3	0	0	3
	HSE098		<eラーニング>(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済2-不完全な情報、期待効用、行動経済学-	4時間	2.5	0	0	2.5
グローバル								
	GBE010		<eラーニング>(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット)	4時間	4	0	2	2
	GBE023		<eラーニング>(PDU)中国ビジネスの鉄則	10時間	7	0	0	7
	GBE024		<eラーニング>(PDU)インドビジネスの鉄則	10時間	6	0	0	6

※eラーニングコースの日数欄には、平均学習時間を記載しています。

プロジェクトマネジメント
日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (モノづくり・専門技術)



<p>プロジェクトマネジメント基礎【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>2日間</p> <p>プロジェクトマネジメントを進めるために必要なプロジェクトの概念やプロジェクトマネジメントのための各手法、考え方を、講義と演習を通して学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">プロジェクトの概念が説明できる。 プロジェクトマネジメントのための各手法、考え方が説明できる。 <p>対象者 ITエンジニア職、若手・中堅の方でこれからプロジェクトマネジメント業務を行う方。</p> <p>前提知識 情報システム開発プロジェクトへの参加経験があり、システム開発に関する基礎知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none">プロジェクトマネジメントとは プロジェクト立上げ(ケーススタディ、演習) <ol style="list-style-type: none">上位マネジメントの役割 プロジェクト憲章 プロジェクト計画(ケーススタディ、演習) <ol style="list-style-type: none">プロジェクトマネジメント計画書（スコープ、WBS、スケジュール、コスト、品質、リソース、コミュニケーション、リスク、調達） 実行とコントロール(ケーススタディ、演習) <ol style="list-style-type: none">ベースラインの確認 パフォーマンス評価 アールド・パリュウ・マネジメント 実績報告書作成 プロジェクト完了 <p>受講料 ¥66,000 (税込)</p>

<p>プロジェクトマネジメント基礎【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>2日間</p> <p>プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである<i>PMBOK®</i>ガイドをベースに、プロジェクトマネジメントの基本を学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである<i>PMBOK®</i>ガイドをベースに、プロジェクトマネジメントの基本を説明できる。 <p>対象者 ITエンジニア職、担当クラスの方でプロジェクトマネジメントの基礎知識を必要とする方。</p> <p>前提知識 特に必要としません。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none">プロジェクトマネジメントの概要 プロジェクトマネージャの仕事の流れ <i>PMBOK®</i>の考え方 プロジェクトマネジメントの各知識エリアの概要 修了試験 <p>受講料 ¥22,000 (税込)</p>
--

<p>プロジェクトマネジメント実践【PDU】</p> <p>2日間</p> <p>プロジェクトマネジメントのベースとなるスコープ記述書の作成、WBSの作成、プロジェクトマネジメント計画書の作成、リスク登録簿の作成などプロジェクト計画のための各手法、考え方を、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：12ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">スコープ記述書が作成できる。 ステークホルダー分析ができる。 プロジェクトマネジメント計画書が作成できる。 リスク登録簿が作成できる。 <p>対象者 ITエンジニア職、若手・中堅の方でこれからプロジェクトマネジメント業務を行う方。</p> <p>前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none">プロジェクトマネジメントの概要 <i>PMBOK®</i>ガイドの概要 <ol style="list-style-type: none">演習：ステークホルダー分析 スコープ記述書 <ol style="list-style-type: none">演習：スコープ記述書の作成 プロジェクト管理計画書 <ol style="list-style-type: none">演習：プロジェクト管理計画書の作成 リスクマネジメント <ol style="list-style-type: none">演習：リスク登録簿の作成 <p>受講料 ¥77,000 (税込)</p>

<p>プロジェクトマネジメント【PDU】</p> <p>1日間</p> <p>プロジェクトマネージャーがよく遭遇する事例を対象に、トラブル原因を分析し、ある時点・ある状況に対してどのような対策が必要かを学びます。数多くの事例に取り組むことで、短期間で実践力を身につけます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：6.5ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">複雑な前提条件や制約条件のプロジェクトマネジメントにおいて、具体的な問題解決の思考ができる。 QCD含め様々なトレードオフの状況下で、問題解決の思考ができる。 他受講者との交流により、多様な解決方法や文化を理解し、視野を広げることができる。 <p>対象者 ・プロジェクトマネジメントに従事している方(サプリーダ、リーダー、マネジャー)。 ・運用/保守など特定業務に従事し、プロジェクトマネジメント経験を十分に積むことができない方。</p> <p>前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none">ケースメソッドによる学習のコンセプト ステークホルダーの合意を得てスコープをコントロールする ステークホルダーを巻き込んで品質を確保する プロジェクトメンバとのコミュニケーション(役割分担など)を行う スコープとスケジュールのバランスを保つ コストとスケジュールのバランスを保つ <p>受講料 ¥49,500 (税込)</p>

<p>デジタル時代のプロジェクトマネジメント【前編】-守りから攻めのPMシリーズ-【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>0.5日</p> <p>基幹システムなどに代表される大量データの蓄積、利用を主目的としたSoR (System of Record)から、顧客視点を取り入れて、人や組織、市場、物事などとの関係性を強化するSoE (System of Engagement)へと拡大しています。従来の社内業務の効率化・利便性改善だけで満足するのではなく、既存ビジネスの高付加価値化や新事業への進出、ビジネスモデルの転換など、顧客視点での企業価値向上をめざす「攻めのPM」へとシフトすることが求められています。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2.5ポイント)の取得が可能です。 ※本講座では、「攻めのPM」が必要となる役割について学びます。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">SoE (System of Engagement) がもたらす価値を理解し、市場の動向変化を基に、「攻めのPM」の必要性を理解する。 「攻めのPM」のマネジメントスタイル、マインドセットを理解すること。 <p>対象者 プロジェクト経験のある方でデジタルを始める方。</p> <p>前提知識 ソリューションビジネスに携わった経験をお持ちのこと。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none">市場の変化を眺める 2025年の崖(経産省)を乗り越えるための要素 <ol style="list-style-type: none">SoRシステムとSoEシステムの本質的な違い、デジタル時代の人材の役割・スキル考察 PMI®の主張 <ol style="list-style-type: none">矢継ぎ早に発行している標準や実務ガイドの変化 デジタル時代に求められる能力 タレントトライアングル 「攻めのPM」と「守りのPM」 <ol style="list-style-type: none">何故、攻めのPMが必要とされているのか？ 顧客体験 (Customer Experience) を提供するには？ <ol style="list-style-type: none">顧客体験 (Customer Experience) とは何か？ お客さまに感動を与え、ブランドロイヤリティを高めるにはどうすれば良いのか？ ミニワーク：意味のある経験リストを作ってみる <p>受講料 ¥33,000 (税込)</p>
--

<p>デジタル時代のプロジェクトマネジメント【後編】(深習付き)-守りから攻めのPMシリーズ-【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>0.5日</p> <p>顧客視点の価値向上を実現するSoE (System of Engagement)では、より不確実性が高く、俊敏性が求められます。「攻めのPM」として創造性を発揮していくために、必要なマネジメントスキルを追求するマインドセットを、実践演習を通して学びます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：3ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">「攻めのPM」のマネジメントスタイル、マインドセットを体験する。 不確実性(俊敏性、柔軟性、継続的変更)への対処、未経験なことに取り組む、創造性が発揮できる。 <p>対象者 プロジェクト経験のある方でデジタルを始める方。</p> <p>前提知識 「(PDU) デジタル時代のプロジェクトマネジメント (前編)」コースを修了されているか、または同等の知識をお持ちのこと。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none">顧客視点のサービスを提供するためのプロセス 実践演習：顧客視点のサービスを提供する <ol style="list-style-type: none">顧客の潜在ニーズを理解する（カスタマージャーニーマップを作成する） インサイトを合意する 新たなサービスを創出する デジタル要素を取り込む 革新的なアイデアに仕上げ お客さまに発表する プロジェクトマネジャーとして果たすべき役割と自分の動機の振り返り <p>受講料 ¥33,000 (税込)</p>
--

<p>プロジェクトマネジメント【PDU】</p> <p>1日間</p> <p>(PDU) ケースメソッドによるPM判断・行動力強化-複数ケースを短期間で学びPM力向上-【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>1日間</p> <p>プロジェクトマネージャーがよく遭遇する事例を対象に、トラブル原因を分析し、ある時点・ある状況に対してどのような対策が必要かを学びます。数多くの事例に取り組むことで、短期間で実践力を身につけます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：6.5ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">複雑な前提条件や制約条件のプロジェクトマネジメントにおいて、具体的な問題解決の思考ができる。 QCD含め様々なトレードオフの状況下で、問題解決の思考ができる。 他受講者との交流により、多様な解決方法や文化を理解し、視野を広げることができる。 <p>対象者 ・プロジェクトマネジメントに従事している方(サプリーダ、リーダー、マネジャー)。 ・運用/保守など特定業務に従事し、プロジェクトマネジメント経験を十分に積むことができない方。</p> <p>前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none">ケースメソッドによる学習のコンセプト ステークホルダーの合意を得てスコープをコントロールする ステークホルダーを巻き込んで品質を確保する プロジェクトメンバとのコミュニケーション(役割分担など)を行う スコープとスケジュールのバランスを保つ コストとスケジュールのバランスを保つ <p>受講料 ¥49,500 (税込)</p>
--

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。
<https://www.hitachi-ac.co.jp/>

<p>プロジェクトマネジメント【PDU】</p> <p>1日間</p> <p>(PDU) ケースメソッドによるPM判断・行動力強化(上流工程編)-PJの成功・失敗分岐点を学ぶ-【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>1日間</p> <p>プロジェクトマネージャーがよく遭遇する事例を対象に、トラブル原因を分析し、ある時点・ある状況に対してどのような対策が必要かを学びます。上流工程(企画・基本設計)を主なテーマとして、数多くの事例に取り組むことで、短期間で実践力を身につけます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：6.5ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">上流工程での複雑な前提条件や制約条件のプロジェクトマネジメントにおいて、具体的な問題解決の思考ができる。 QCD含め様々なトレードオフの状況下で、問題解決の思考ができる。 他受講者との交流により、多様な解決方法や文化を理解し、視野を広げることができる。 <p>対象者 ・プロジェクトマネジメントに従事している方(サプリーダ、リーダー、マネジャー)の方。 ・運用/保守など特定業務に従事し、プロジェクトマネジメント経験を十分に積むことができない方。</p> <p>前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none">ケースメソッドによる学習のコンセプト ステークホルダーとの関係を強化する 要求仕様を明確にする プロジェクトスコープを明確化・コントロールする プロジェクト体制を構築する 要求仕様があいまいな状態で概算見積りをする パッケージ適用開発を推進する <p>受講料 ¥49,500 (税込)</p>

<p>プロジェクトマネジメント【PDU】</p> <p>1日間</p> <p>(PDU) プロジェクトの敵を味方にするステークホルダーマネジメント【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>1日間</p> <p>プロジェクトの複雑度やスピード感が高まる中、顧客や上級マネジメント、関連部署などプロジェクトに影響を与えるステークホルダーの協力的な関与を引き出すことが、プロジェクトの成功に直結します。このコースでは、ステークホルダーマネジメントと体系的に学び、具体的なツールを修得します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：6.5ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">ステークホルダーマネジメントのプロセスを理解し、具体的な作業をイメージできる。 <p>対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。</p> <p>前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU) ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none">ステークホルダーマネジメントの基本知識と実践方法を修得できる ステークホルダーのマネジメントを計画するポイントを理解する ステークホルダーそれぞれの関心事と要求を把握することができる ステークホルダー・エンゲージメントのポイントを理解する ステークホルダーとの対立関係をコントロールすることができる <p>受講料 ¥33,000 (税込)</p>
--

<p>プロジェクトマネジメント【PDU】</p> <p>2日間</p> <p>(PDU) プロジェクト経験者のためのプロジェクトマネジメント上級編【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>2日間</p> <p>プロジェクトマネージャが、失敗しない(成功する)プロジェクトをめざすために必要な計画・管理工程における各種ガイドラインについて、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：12ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">計画・管理工程における各種ガイドラインを用いて、プロジェクトマネジメントを実践できる。 <p>対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。</p> <p>前提知識 プロジェクトの計画と管理に関する基礎知識があり、「(PDU) ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none">モダンプロジェクトマネジメントの重要性 プロジェクトの立上げ、計画プロセスにおけるマネジメントと留意点 プロジェクト遂行プロセスにおけるマネジメントと留意点 プロジェクト完了プロセスにおけるマネジメントと留意点 事例演習と講評 <p>受講料 ¥88,000 (税込)</p>
--

<p>プロジェクトマネジメント【PDU】</p> <p>2日間</p> <p>(PDU) プロジェクトマネージャのためのメンバーの力を引き出すモチベーション・マネジメント-行動特性分析に基づく-【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>2日間</p> <p>部下やメンバーなど、他者の意欲や能力を引き出し、自律的な活動をうながすためには「メンタリング」が効果的です。 また、ニューノーマルではリモートでのコミュニケーションが主流となります。非言語情報を活用できない環境下でのオンライン・メンタリングのコツも学びます。このコースでは、様々な場面で頼れるメンターになるためのスキルをスグに使えるフレームワークを通じて学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：13ポイント)の取得が可能です。 ※このコースは、統合共育研究所発行の「メンターズガイド」をフレームワークとして利用します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">メンタリングとは何かを説明できる。 部下のモチベーションの源泉を説明できる。 <p>対象者 情報システム開発プロジェクトへの参加経験があり、後続の育成に興味を持っている方。</p> <p>前提知識 特に必要としません。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none">メンタリングの理解 メンタリングの心構え メンタリングのプロセス理解 <ol style="list-style-type: none">診断フェーズ 信頼構築フェーズ 支援フェーズ 自律フェーズ PMメンタリング事例 <ol style="list-style-type: none">ケースを元に、メンターとしてアドバイスするにはどうするかを議論する <p>受講料 ¥102,850 (税込)</p>
--

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。
<https://www.hitachi-ac.co.jp/>


<p>プロジェクトマネジメント【PDU】</p> <p>2日間</p> <p>(PDU) トラブルプロジェクトのアセスメント【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>2日間</p> <p>問題の起きたプロジェクトや起きそうなプロジェクトを短期間でアセスメントし、最初の計画に戻すように回復・挽回する方法を講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：13ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">プロジェクトを短期間でアセスメントし、最初の計画に戻すように回復・挽回する方法について説明できる。 具体的な各種ツールについて説明できる。 <p>対象者 プロジェクトに携わる主任技師、技師の方。</p> <p>前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU) ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none">緊急アセスメントと復旧策の主要概念 アセスメント憲章を定義する アセスメント計画を策定する アセスメントを実施する 復旧策を計画する 復旧策を実施する トラブルプロジェクトを予防する まとめ <p>受講料 ¥99,000 (税込)</p>


<p>プロジェクトマネジメント【PDU】</p> <p>2日間</p> <p>(PDU) プロジェクト・ポートフォリオ・マネジメント-プロジェクトの横断的な把握、経営資源の効果的な配分のために-【バーチャル・クラスルーム】</p> <p>2日間</p> <p>組織の戦略設定とプロジェクト選定(ポートフォリオ)、個々のプロジェクト実施の戦略的なプロジェクトマネジメントを学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：13ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none">個々のプロジェクトの状況や特性(進捗、将来性、リスクなど)に応じたプロジェクトの選定・投資・中止などの意志決定について説明できる。 <p>対象者 プロジェクトに携わる主任技師、技師の方。または複数のプロジェクトを管理する立場の方。</p> <p>前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU) ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none">キーコンセプト解説 組織戦略の内容 組織戦略：アプローチとテクニック ポートフォリオ・マネジメント：戦略内容 ポートフォリオ・マネジメント：認定と選定 ポートフォリオ・マネジメント：アライメントの維持 戦略的プロジェクトマネジメント プロジェクトマネジメント：アライメントの維持 まとめ <p>受講料 ¥99,000 (税込)</p>
--


各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。
<https://www.hitachi-ac.co.jp/>


日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (モノづくり・専門技術)


プロジェクトマネジメント	
日立製品	
JP1	
uCosminexus Application Server	
HIRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント	
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)	
プロタイプングと価値検証 (共通)	
プロタイプングと価値検証 (データ環境構築)	
プロタイプングと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	


3-300ド:PJM054	プロジェクトマネジメント
	(PDU) プロジェクトを円滑に進めるための合意形成力強化トレーニング PDU
	顧客やチームメンバーと合意形成するコミュニケーションのプロセスを理解しながら、自己のコミュニケーションの「クセ」ならびに、その改善・強化方法を学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：13ポイント)の取得が可能です。
到達目標	・成功確率を高める交渉の原則を説明できる。 ・プロジェクトマネジメントに必要な交渉技法を身につけられる。 ・顧客と信頼関係を築くコミュニケーションをとることができる。
対象者	5年以上の業務経験がある方。
前置知識	特に必要としません。
内容	1. ビジネスコミュニケーションとは 2. コミュニケーションプロセスの理解 (1)アイスブレイク (2)自分の意見を説明する (3)相手の意見を積極的に聞き出す (4)解決ポイントを見出す (5)協力して解決策を作成する (6)合意を形成する 3. コミュニケーションプロセス理解のためのミニ演習 4. 総合ロールプレイングトレーニング 5. まとめ
受講料	¥82,500 (税込)


3-300ド:PMV081	プロジェクトマネジメント
	(PDU) プロジェクトマネジメントの契約・調達マネジメント 【バーチャル・クラスルーム】 PDU
	契約の知識、契約・調達に関わるプロジェクトマネージャとしての役割と責任および契約者またはサブコントラクターが契約上の要求通りに実行することを確認するための有益なアクション策について、学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：13ポイント)の取得が可能です。
到達目標	・契約・調達に関わる知識を説明できる。 ・契約・調達に関わるプロジェクトマネージャとしての役割と責任について説明できる。
対象者	プロジェクトに携わる主任技師、技師の方。
前置知識	プロジェクトへの参画経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. 契約マネジメントプロセス 2. チームワーク - 役割と責任 - 3. 契約法の概念と原則 4. 契約方法 5. 契約の価格協定 6. 契約前フェーズ 7. 締結フェーズ 8. 締結後フェーズ
受講料	¥99,000 (税込)


3-300ド:PMV082	プロジェクトマネジメント
	(PDU) プロジェクトマネージャのためのファイナンシャルマネジメント 【バーチャル・クラスルーム】 PDU
	プロジェクト・マネージャに必要な財務・会計の基本、契約時の利益計画などの基礎知識とプロジェクト遂行における財務分析ツールをケーススタディや演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：13ポイント)の取得が可能です。
到達目標	・財務・会計の基本、契約時の利益計画、資産管理などの基礎知識を説明できる。 ・プロジェクト遂行における一般的な財務分析ツールについて説明できる。
対象者	プロジェクトに携わる主任技師、技師の方。
前置知識	「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. 財務の基本 2. 収益性の価格設定 3. 契約条件 4. コスト見積り 5. 資産マネジメント
受講料	¥99,000 (税込)


3-300ド:PMV086	プロジェクトマネジメント
	(PDU) PMBOK®ガイド第7版セミナー 【バーチャル・クラスルーム】 PDU
	プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：13ポイント)の取得が可能です。
到達目標	<i>PMBOK®ガイド</i> の概要を説明できる。
対象者	・ <i>PMBOK®ガイド</i> を通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 ・PMP®資格取得をめざす方。
前置知識	「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. 序論 2. 価値実現システム 3. 原理・原則 4. ステークホルダー 5. チーム 6. ライフサイクル 7. 計画 8. プロジェクト作業 9. デリバリー 10. 不確実性 11. パフォーマンス測定 12. テーラリング 13. モデル、方法、作成物 ※ <i>PMBOK®ガイド</i> 第7版日本語版 未発行のため、変更の可能性があります。
受講料	¥92,400 (税込)


3-300ド:PME013	プロジェクトマネジメント
	<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー プロジェクトとは PDU
	プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。
到達目標	<i>PMBOK®ガイド</i> の概要を説明できる。
対象者	・ <i>PMBOK®ガイド</i> を通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 ・PMP®資格取得をめざす方。
前置知識	「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. 本ガイドの概要と目的 2. 基本的要素 3. 修了試験
受講料	¥11,000 (税込)


3-300ド:PME014	プロジェクトマネジメント
	<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー プロジェクトの運営環境とプロジェクト・マネジャーの役割 PDU
	プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。
到達目標	<i>PMBOK®ガイド</i> の概要を説明できる。
対象者	・ <i>PMBOK®ガイド</i> を通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 ・PMP®資格取得をめざす方。
前置知識	「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. 概要 2. 組織体の環境要因(EEE) 3. 組織のプロセス資産(OPA) 4. 組織のシステム 5. プロジェクト・マネジャーの定義(概要含む) 6. プロジェクト・マネジャーの影響がおよぶ範囲 7. プロジェクト・マネジャーのコンピテンシー 8. 統合の実施 9. 修了試験
受講料	¥11,000 (税込)


3-300ド:PME701	プロジェクトマネジメント
	<eラーニング>【ナビ機能付き】 (PDU) ファンクションポイント法基礎 PDU
	ソフトウェアの機能量を測る手段であり、顧客や開発発注先との価格交渉、見積りに効果的なファンクションポイント法の基本を学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：4ポイント)の取得が可能です。
到達目標	ファンクションポイント法の基本について説明できる。
対象者	担当クラスの方。
前置知識	特に必要としません。
内容	1. FP算出方法 2. FPの性質と特徴 3. FP法と見積 4. 修了試験
受講料	¥12,100 (税込)

3-300ド:PME005	プロジェクトマネジメント
	<eラーニング> (PDU) 2時間でわかるファンクションポイント法 PDU
	ソフトウェア開発の規模を見積るためのファンクションポイント法について、計測方法の基礎を2時間で解説します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。
到達目標	ファンクションポイント法の概要、および計測手順を説明できる。
対象者	プロジェクトリーダー(マネージャ)の方、または今後めざす方。
前置知識	特に必要としません。
内容	1. ファンクションポイント法の基本的な概念 2. ファンクションポイント算出手順 3. データファンクションの計測 4. トランザクションファンクションの計測 5. ファンクションポイントの算出 6. 修了試験
受講料	¥8,800 (税込)

3-300ド:PMV094	プロジェクトマネジメント
	PMP®資格試験対策5日間コース 【バーチャル・クラスルーム】 PDU New
	PMI®より認定を受けたPMP®資格を取得するための試験対策講座です。試験合格に向けた学習のポイントからテクニック、模擬試験、重点解答解説、総復習までを幅広く学習します。PMP®受験要件の1つである学習時間35時間をカバーしています。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：35ポイント)の取得が可能です。
到達目標	PMP®資格試験合格に必要な <i>PMBOK®ガイド</i> および関連知識、解答のポイントを修得できる。
対象者	PMP®資格取得をめざす方。
前置知識	プロジェクトへの参加経験があり、 <i>PMBOK®ガイド</i> の基礎知識を修得していること。
内容	1. PMP®概説と受験申請手続き 2. 【ビジネス環境】 (1)テキスト レッスン5 「常にビジネスを念頭に置く」 3. 【プロセス】 (1)テキスト レッスン2 「プロジェクトを開始する」 (2)テキスト レッスン3 「作業の実行」 4. 【人】 (1)テキスト レッスン1 「高パフォーマンスチームを組成する」 (2)テキスト レッスン4 「常にチームを軌道に乗せる」 5. テキスト アジャイル・チームのまとめ 6. 模擬試験 7. 解答と解説 8. 全体の振り返り ※本コースは、PMI®テキストと補助教材を使用します。
受講料	¥220,000 (税込)

3-300ド:PME018	プロジェクトマネジメント
	<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー 統合マネジメント PDU
	プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。
到達目標	<i>PMBOK®ガイド</i> の概要を説明できる。
対象者	・ <i>PMBOK®ガイド</i> を通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 ・PMP®資格取得をめざす方。
前置知識	「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. プロジェクト憲章の作成 2. プロジェクトマネジメント計画書の作成 3. プロジェクト作業の指揮・マネジメント 4. プロジェクト知識のマネジメント 5. プロジェクト作業の監視・コントロール 6. 統合変更管理 7. プロジェクトやフェーズの終結 8. 修了試験
受講料	¥11,000 (税込)

3-300ド:PME011	プロジェクトマネジメント
	<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー スコープ・マネジメント PDU
	プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。
到達目標	<i>PMBOK®ガイド</i> の概要を説明できる。
対象者	・ <i>PMBOK®ガイド</i> を通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 ・PMP®資格取得をめざす方。
前置知識	「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. スコープ・マネジメントの計画 2. 要求事項の収集 3. スコープの定義 4. WBSの作成 5. スコープの妥当性確認 6. スコープのコントロール 7. 修了試験
受講料	¥11,000 (税込)

3-300ド:PME010	プロジェクトマネジメント
	<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー スケジュール・マネジメント PDU
	プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。
到達目標	<i>PMBOK®ガイド</i> の概要を説明できる。
対象者	・ <i>PMBOK®ガイド</i> を通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 ・PMP®資格取得をめざす方。
前置知識	「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. スケジュール・マネジメントの計画 2. アクティビティの定義 3. アクティビティの順序設定 4. アクティビティの所要期間見積り 5. スケジュールの作成 6. スケジュールのコントロール 7. 修了試験
受講料	¥11,000 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

 **マシン実習**
マシンを使用しながらの研修

 **グループ演習**
グループ演習を中心とした研修

 **レクチャ**
座学による研修

 **eラーニング**
インターネット接続による自己学習

 **その他**

 **バーチャル・クラスルーム**
インターネット接続によるオンライン研修

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

プロジェクトマネジメント	
日立製品	
JP1	
uCosminexus Application Server	
HIRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルトランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント	
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)	
プロトタイプと価値検証 (共通)	
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)	
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	

プロジェクトマネジメント	
日立製品	
JP1	
uCosminexus Application Server	
HIRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルトランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント	
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)	
プロトタイプと価値検証 (共通)	
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)	
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド/サーバ仮想化	
ITサービスマネジメント	

プロジェクトマネジメント	
コースコード: PME008	プロジェクトマネジメント
	<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー コスト・マネジメント PDU
プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	PMBOK®ガイドの概要を説明できる。
対象者	・PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 ・PMP®資格取得をめざす方。
前置知識	「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. コスト・マネジメントの計画 2. コストの見積り 3. 予算の設定 4. コストのコントロール 5. 修了試験
受講料	¥11,000 (税込)

プロジェクトマネジメント	
コースコード: PME019	プロジェクトマネジメント
	<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー 品質マネジメント PDU
プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	PMBOK®ガイドの概要を説明できる。
対象者	・PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 ・PMP®資格取得をめざす方。
前置知識	「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. 品質マネジメントの計画 2. 品質のマネジメント 3. 品質のコントロール 4. 修了試験
受講料	¥11,000 (税込)

プロジェクトマネジメント	
コースコード: PME016	プロジェクトマネジメント
	<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー 資源マネジメント PDU
プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	PMBOK®ガイドの概要を説明できる。
対象者	・PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 ・PMP®資格取得をめざす方。
前置知識	「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. 資源マネジメントの計画 2. アクティビティ資源の見積り 3. 資源の獲得 4. チームの育成 5. チームのマネジメント 6. 資源のコントロール 7. 修了試験
受講料	¥11,000 (税込)

プロジェクトマネジメント	
コースコード: PME009	プロジェクトマネジメント
	<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー コミュニケーション・マネジメント PDU
プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	PMBOK®ガイドの概要を説明できる。
対象者	・PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 ・PMP®資格取得をめざす方。
前置知識	「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. コミュニケーション・マネジメントの計画 2. コミュニケーションのマネジメント 3. コミュニケーションの監視 4. 修了試験
受講料	¥11,000 (税込)

プロジェクトマネジメント	
コースコード: PME015	プロジェクトマネジメント
	<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー リスク・マネジメント PDU
プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	PMBOK®ガイドの概要を説明できる。
対象者	・PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 ・PMP®資格取得をめざす方。
前置知識	「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. リスク・マネジメントの計画 2. リスクの特定 3. リスクの定性的分析 4. リスクの定量的分析 5. リスク対応の計画 6. リスク対応策の実行 7. リスクの監視 8. 修了試験
受講料	¥11,000 (税込)

プロジェクトマネジメント	
コースコード: PME017	プロジェクトマネジメント
	<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー 調達マネジメント PDU
プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	PMBOK®ガイドの概要を説明できる。
対象者	・PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 ・PMP®資格取得をめざす方。
前置知識	「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. 調達マネジメントの計画 2. 調達の実行 3. 調達のコントロール 4. 修了試験
受講料	¥11,000 (税込)

プロジェクトマネジメント	
コースコード: SPV045	プロジェクトマネジメント
	(PDU) [リーダー向け]アジャイル開発における自律型チーム運営 【バーチャル・クラスルーム】 PDU
アジャイル開発を担当するリーダーとして、その力量がもっとも発揮されるべき局面がチーム運営です。「チームがうまくまとまっていけない」「メンバーは指示待ちで自分から動かない」というように自律型チームにならないことが多いのが現実です。このコースでは、自律的なチームとは何か、どうすれば自律的なチームになるのかを、開発現場の状況を想定した講師とのディスカッション演習や質疑応答を通して考察します。それを通して、適用可能なプラクティスからチーム運営のあり方をつかむことをめざします。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：6ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	・リーダーとしてアジャイル手法におけるチーム運営のヒントを説明できる。 ・アジャイルプラクティスの実践的な取り組み方を説明できる。
対象者	・アジャイル開発に適したチームを作りたい方。 ・アジャイルに限らず、効果的なチームビルディングを行いたいリーダー(マネージャ)の方。
前置知識	・ウォーターフォール開発およびアジャイル開発の基礎知識をお持ちこと。 ・ソフトウェア開発の経験があること。
内容	1. アジャイル開発におけるチームとは (1)アジャイル開発とチーム (2)チームを構成するもの (3)チームを動かすもの (4)チームの成長 2. アジャイル開発における要件管理とは (1)反復のサイクル (2)ストーリーとタスク (3)ストーリーの見積り方法 3. ディスカッション演習：ユーザストーリー 4. アジャイル開発における進捗管理とは (1)タスクボード (2)バーンダウンチャート 5. ディスカッション演習：タスクボードの効果的な使い方 6. アジャイル開発における品質管理とは(CI) 7. アジャイル開発における「カイゼン」とは 8. ディスカッション演習：レトロスペクティブケーススタディ
受講料	¥46,200 (税込)

プロジェクトマネジメント	
コースコード: PMV075	プロジェクトマネジメント
	(PDU) マネージャのための1日でわかるアジャイル・プロジェクトマネジメントの効用 【バーチャル・クラスルーム】 PDU
従来、行われてきた計画重視型のプロジェクトマネジメントから、アジャイル開発導入への変化をマネジメント視点で学びます。経営管理上のメトリクスを残しながら、プロジェクトガバナンスをどのように確立するかを理解し、顧客に提案できる知識を身につけます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：6.5ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	マネジメント視点でのアジャイル開発の利点を理解し、顧客に提案できる。
対象者	アジャイル開発の導入を検討しているマネジャー、リーダーの方。
前置知識	「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. アジャイルの背景 (1)なぜアジャイルが生まれたのか (2)従来の「ウォーターフォール」との相違 2. アジャイルによるマネジメント (1)アジャイルマネジメントの導入 (2)失敗例からの教訓 (3)アジャイルマネジメントの事例から 3. まとめ
受講料	¥38,500 (税込)

プロジェクトマネジメント	
コースコード: PDV012	プロジェクトマネジメント
	「EXIN アジャイル スクラムファンデーション」資格対策【ITライブ配信】
EXIN(www.exin.com)本部が公開する試験要件に沿ったカリキュラムにより基本事項の概念や用例を学習します。なお、研修の最後にアジャイル スクラム ファンデーション認定試験(60分)を用意しています。	
到達目標	・アジャイル手法の重要性と、アジャイルがどのように付加価値を付けられるかを説明できる。 ・アジャイルの原則とアジャイルマニフェストについて説明できる。 ・アジャイル・プロジェクトマネジメント・フレームワークを説明できる。 ・アジャイル スクラム ファンデーション認定試験に合格できる。
対象者	アジャイル・プロジェクトマネジメント、スクラムの基本を体系的に把握したい方。
前置知識	プロジェクトマネジメントに関する基本的な知識・技術があること。
内容	1. アジャイルとスクラム 2. 役割、儀式、タイムボックス 3. 手法とプラクティス 4. バックログ 5. 上級概念 6. 計画とリリース 7. モニタリング 8. アジャイルスクラムファンデーション認定試験(60分)
受講料	¥157,300 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

マシン学習
マシンを使用しながらの研修
 グループ演習
グループ演習を中心とした研修
 レクチャ
座学による研修
 eラーニング
インターネット接続による自己学習
 その他
 VCR
バーチャル・クラスルーム
インターネット接続によるオンライン研修

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>
219

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランス
フォーメーション

DXマインド・
プロセス・
マネジメント

課題分析
(何をなすべきかを
着想する)

仮説構築
(ビジネスモデルを
デザインする)

プロトタイプと
価値検証(共通)

プロトタイプと
価値検証
(データ環境構築)

プロトタイプと
価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化

ITサービス
マネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・
専門技術)

コースコード: SPV070 プロジェクトマネジメント **VCR**



アジャイル開発(スクラム)における プロダクトオーナー体験ワークショップ 【バーチャル・クラスルーム】

このコースは、ワークショップを通してアジャイル開発(スクラム)におけるプロダクトオーナーの責務、作業内容、振る舞いについて体験します。

到達目標 アジャイル開発(スクラム)においてプロダクトオーナーを実践できる。

対象者 スクラムにおけるプロダクトオーナーの責務、仕事の進め方を理解し体験したい方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. アジャイル開発の概要
2. スクラムの基礎
3. 製品開発のプロダクトオーナー体験ワークショップ

受講料 ¥77,000 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/



マシン実習
マシンを使用しながらの
研修



グループ演習
グループ演習を中心とした
研修



レクチャ
座学による研修



eラーニング
インターネット接続による
自己学習



その他



バーチャル・クラスルーム
インターネット接続による
オンライン研修

コンプライアンス

個人情報保護や情報セキュリティ、内部統制といった、コンプライアンス意識向上に不可欠な知識が修得できます。

● モニタリング：内部統制が有効に機能しているかを継続的に監視する

HSV062 グループ演習

事例から学ぶ
システムトラブル対策の考え方
—高信頼性システム実現のために—

オンライン 1 日間

HSV018 グループ演習

システムトラブルの予防と是正
—ISMS・システム監査の
視点から—

オンライン 2 日間

● 記録管理：内部統制の状況の確認、不正の発見、不正の抑止効果、内部統制の有効性の説明のために、企業活動を網羅的かつ正確に記録として残し管理する

音声有+説明文なし

DBE015 eラーニング

HiRDB機能解説

7 時間

DBV092 マシン実習

HiRDBデータベース管理

オンライン 2 日間

または

音声有+説明文なし

DBE305 eラーニング

【マシン演習付き】
HiRDBデータベース管理

12 時間

● セキュリティ管理：内部統制を実現するシステムが不正にアクセスされることを防止・抑止するためのセキュリティを管理する

音声なし+説明文有

SCE708 eラーニング

【ナビ機能付き】
情報セキュリティテラシー
—セキュリティの必要性と対策—

4 時間

初心者におススメ

音声なし+説明文有

SCE706 eラーニング

【ナビ機能付き】
情報セキュリティマネジメント概説
—セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度—

8 時間

音声なし+説明文有

SCE703 eラーニング

【ナビ機能付き】
情報技術者に求められるセキュリティの基礎
—要素技術(暗号、認証)編—

6 時間

音声有+説明文有：説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし+説明文有：説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

日立製品

JP1

uCosminexus
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランス
フォーメーション

DXマインド・
プロセス・
マネジメント

課題分析
(何をなすべきかを
着想する)

仮説構築
(ビジネスモデルを
デザインする)

プロトタイプと
価値検証(共通)

プロトタイプと
価値検証
(データ環境構築)

プロトタイプと
価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化

IT サービス
マネジメント

システム基盤

IT 基本

オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・
専門技術)

● システム運用管理：内部統制を実現する各システムが正しく導入・運用されることを保証するために管理する

<p>JPV279 マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 統合管理1-システム監視-</p> <p>オンライン 2日間</p>	<p>JPV280/JPV280V マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 統合管理2-システム設定-</p> <p>オンライン 2日間</p>	<p>JPV281/JPV281V マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 統合管理セットコース</p> <p>オンライン 4日間</p>	<p>JPV282/JPV282V マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理</p> <p>オンライン 2日間</p>
または			
<p>JPJ279 マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 統合管理1-システム監視-</p> <p>集合 2日間</p>	<p>JPJ280/JPJ280T マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 統合管理2-システム設定-</p> <p>集合 2日間</p>	<p>JPJ281/JPJ281T マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 統合管理セットコース</p> <p>集合 4日間</p>	<p>JPJ282/JPJ282T マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理</p> <p>集合 2日間</p>

<p>JPV291 マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理1 -資産管理編-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>JPV292 マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理2 -セキュリティ管理編-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>JPV293/JPV293V マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理3 -配布管理編-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>JPV294/JPV294V マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 セットコース</p> <p>オンライン 3日間</p>
または			
<p>JPJ291 マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理1 -資産管理編-</p> <p>集合 1日間</p>	<p>JPJ292 マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理2 -セキュリティ管理編-</p> <p>集合 1日間</p>	<p>JPJ293/JPJ293T マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理3 -配布管理編-</p> <p>集合 1日間</p>	<p>JPJ294/JPJ294T マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 セットコース</p> <p>集合 3日間</p>

<p>JPV295/JPV295V マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル セキュリティ管理</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>JPV296/JPV296V レクチャ</p> <p>JP1コンサルタント 統合管理</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>JPV297/JPV297V レクチャ</p> <p>JP1コンサルタント パフォーマンス管理</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>JPV300/JPV300V レクチャ</p> <p>JP1コンサルタント 資産・配布管理</p> <p>オンライン 1日間</p>
--	---	--	--

<p>音声なし・説明文有</p> <p>ITE701 eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 運用管理概説</p> <p>6時間</p> <p>初心者におススメ</p>	<p>ITV008 レクチャ</p> <p>情報システム運用入門 -運用からITサービスへ-</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>ITV009 グループ演習</p> <p>IT運用における ヒューマンエラー予防</p> <p>オンライン 1日間</p>	<p>音声なし・説明文有</p> <p>ITE006 eラーニング</p> <p>SLAにおける サービスレベル設計の基礎</p> <p>4時間</p>
--	--	---	---

<p>ITV004 グループ演習</p> <p>システム運用の現状分析・ 設計力養成ワークショップ</p> <p>オンライン 2日間</p>	<p>ITV014 レクチャ</p> <p>ITIL®ファンデーション (受験パウチャーチケット付き)</p> <p>オンライン 3日間</p>	<p>Re newal PDU</p> <p>ITV015 レクチャ</p> <p>ITIL®4ファンデーション (受験パウチャーチケット付き)</p> <p>オンライン 2日間</p>	<p>CDV001 グループ演習</p> <p>事業と技術の観点から検討 するクラウドへの移行と管理 - Cloud Essentials -</p> <p>オンライン 2日間</p>
---	---	--	---

● SNSコンプライアンス：SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）のトラブルを防ぐ

音声なし・説明文有

HSE129 eラーニング

SNSのリスクと
利用時のガイドライン

1時間

音声有・説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

音声なし・説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

マシン実習 マシンを使用しながらの研修 | グループ演習 グループ演習を中心とした研修 | レクチャ 産学による研修 | eラーニング インターネット接続による自己学習 | その他 | **VCR** バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修

グループ演習 **2日間**

事例から学ぶシステムトラブル対策の考え方
-高信頼性システム実現のために-
【バーチャル・クラスルーム】

情報化社会におけるコンピュータシステムは、組織や社会のインフラを支えるという極めて重要な役割を担っています。これらのシステムに障害が発生すると、ビジネスに与える影響は非常に大きなものとなるため、今日の情報システムには高い信頼性と安全性が求められています。システムトラブル対策の実践的知識を学習します。IT技術者が開発段階や運用段階で実施すべきトラブル対策のポイントを、解説とグループ演習を通して学習します。

到達目標

- システムトラブル発生状況とその対策実施状況を確認できる。
- 開発段階と運用段階で留意すべきトラブル対策のポイントを理解できる。
- システムトラブルマネジメントシステムの構築手順を理解できる。

対象者 プロジェクトマネージャ、システム開発担当者、システム運用担当者の方、システム品質管理担当者、ISMS導入担当者、内部監査担当者の方。

前提知識 情報化に関する基礎知識があること。

内容

- 今なぜシステムトラブル対策なのか
 - システムトラブル統計情報
 - トラブル防止に向けた取り組み
- 開発段階で実施するトラブル対策
 - 開発段階における留意事項
 - 開発段階での対策提言
- 運用段階で実施するトラブル対策
 - 運用段階における留意事項
 - 運用段階での対策提言
- システムトラブルをマネジメントする
 - トラブル情報の収集とその活用
 - 原因分析と対策立案
- まとめ

講師：前橋システムコンサルティング株式会社
代表取締役
前橋雅夫氏（公認システム監査人）

受講料 ¥38,500（税込）

グループ演習 **2日間**

システムトラブルの予防と是正
-ISMS・システム監査の視点から-
【バーチャル・クラスルーム】

情報システムの開発業務や運用業務で発生したトラブル事例を、予防処置と是正処置の観点から分析し、自らの職場において同様のトラブルを引き起こさないようにするためには何をすべきか、その対策ポイントについて研究・学習します。

到達目標

- 情報システムの開発業務や運用業務でトラブルを引き起こさないための対策ポイントを説明できる。
- システムトラブルの原因分析ならびに対策立案の手法を説明できる。
- ケーススタディ演習において、システムトラブルの原因分析ならびに対策方法を立案できる。

対象者 ISMS導入を担当する方、ISMS内部監査人、プロジェクトマネージャ、システム開発・運用を担当する方。

前提知識 情報化に関する基礎知識があること。

内容

- 今なぜシステムトラブルの予防と是正なのか
 - 情報セキュリティ対策の実施状況
 - システムトラブルの発生状況ほか
- 情報セキュリティ概論
 - 情報資産とは
 - 脅威と脆弱性ほか
- システムトラブルを未然に防止する
 - 物理的な事前対策
 - 技術的な事前対策
 - 管理的な事前対策
 - システム監査によるトラブル防止ほか
- システムトラブルの再発を防止する
 - セキュリティ事件・事故への対処
 - システムトラブル報告書
 - ヒューマンファクタ分析ほか
- まとめ
 - 危機管理の鉄則

講師：前橋システムコンサルティング株式会社
代表取締役
前橋雅夫氏（公認システム監査人）

受講料 ¥77,000（税込）

eラーニング **1時間**

<eラーニング>
SNSのリスクと利用時のガイドライン

SNSの特性やリスクについて事例を交えて紹介します。トラブルを未然に防ぐ重要性とそのポイントを学習し、SNS利用時のガイドラインを紹介します。また、万一、トラブルが起きた時に影響を最小化するためのポイントを学習します。

到達目標

- SNSの特性、リスクを理解できる。
- トラブル予防の重要性を理解し、実行できる。
- 迅速な対応の重要性を理解し、トラブル発生可能性がある。または発生した際に適切な初期対応ができる。

対象者 SNSを利用している全ての方、SNS上のトラブルを予防したい方、トラブル発生時の対応を知りたい方。

前提知識 特に必要としません。

内容

- SNSとは
 - (1) SNSとは
 - (2) SNSの影響力
 - (3) 利便性と危険性の共存
 - (4) トラブルに巻き込まれる企業
 - (5) SNSのトラブルは身近な問題
- SNSの特性
 - (1) SNS理解の重要性
 - (2) SNSの特性
 - (3) SNS利用時には
- SNSのリスクおよび個人・企業への影響
 - (1) SNSのリスクを知る意義
 - (2) SNSのリスク分類
 - (3) 企業の機密情報の漏えい
 - (4) 顧客情報の漏えい
 - (5) 私的な投稿によるトラブル
 - (6) 著作権・肖像権侵害リスク
 - (7) 不適切な業務遂行に関する投稿
 - (8) 誹謗中傷・風評
 - (9) なりすまし
 - (10) 企業におよぼす影響
- SNS利用時のガイドライン
 - (1) トラブル防止の重要性
 - (2) SNS利用時のガイドライン
 - (3) ガイドラインの目的
- トラブル発生時の対応
 - (1) 初期対応の重要性
 - (2) トラブル対応の流れ
 - (3) 企業の初期対応
 - (4) 従業員の初期対応
- まとめ
 - (1) SNSのリスクの再確認
 - (2) 今後に向け

受講料 ¥6,600（税込）

JP1
uCosminexus
Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランス
フォーメーション

DXマインド・
プロセ
スマネジ
メント
課題分析
(何をなすべきかを
着想する)

仮設構築
(ビジネスモデルを
デザインする)

プロタイプと
価値検証 (共通)

プロタイプと
価値検証
(データ環境構築)

プロタイプと
価値検証
(分析モデル構築)

RPA

RPA

クラウド/
サーバ仮想化

ITサービス
マネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・
専門技術)

OT(モノづくり・
専門技術)

ビジネス/ヒューマン

仕事を進めるうえで必要となるスキル(ロジカルシンキング、コミュニケーション、ライティング、リーダーシップ、業務知識など)が修得できます。

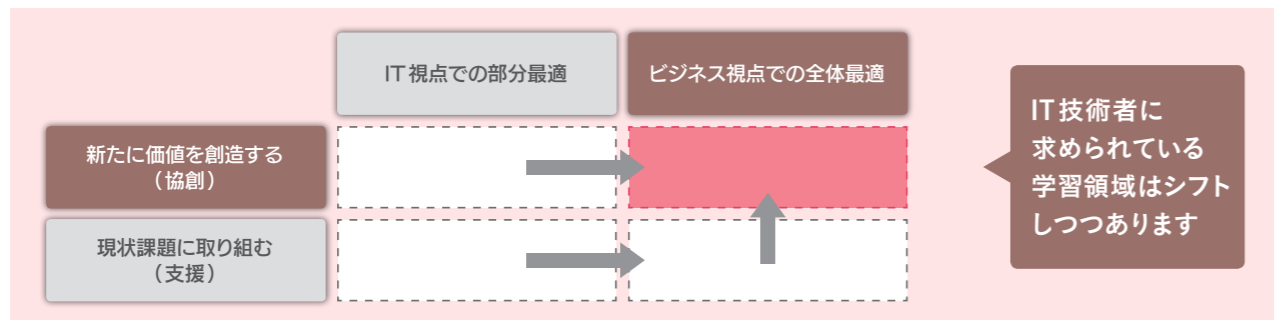
ビジネススキル修得のための推奨講座体系～変化の激しい時代を生き抜くために～

今、IT技術者に求められる経営の視点

ITが融合した市場・社会でのパラダイムシフトに企業が応えるためには、企業活動とITとの融合を継続的に進化(深化)させていくことが必要です。ビジネスプロセス=ITシステムという現在、IT部門・技術者は「ITシステムを作るだけの人」で良いのでしょうか。

ITはもはやテクノロジー用語の枠を超えて広く解釈される時代になりました。すなわち、ITに関わるお客さまの経営視点に立て、事業上の課題を特定・解決するための戦略的思考、計数管理、人間的管理等の経営管理知識が不可欠となります。よって、IT分野におけるテクノロジーの知識・スキルの獲得はもとより、ビジネスのあらゆる場面を支える広範囲な知識修得が求められるとともに、ユーザー部門がIT部門・技術者に期待する関わり方も、もはや「支援」ではなく「一体」に、ITのみの視点にとどまらず、ビジネス視点で全体最適な解決策を提案することが期待されています。

ITという技術を社会やビジネスで役立たせるには、「企業経営の視点からの協創」が不可欠です。IT技術者は時代変化に対応し、学習の領域を広げていくことが望まれています。



あわせて見直したい！人生100年時代の「社会人基礎力」

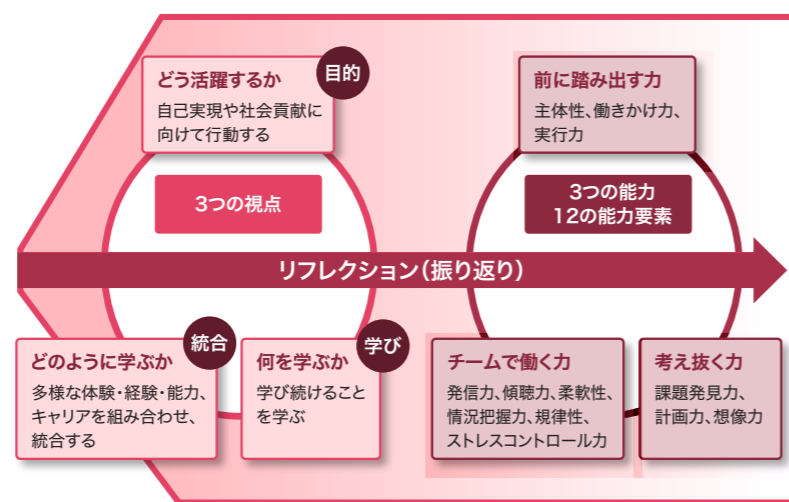
人生100年時代、働き方改革、ニューノーマル…、私たちは今、大きな変革期の只中にいます。従来のビジネスも様変わりせざるを得なくなり、対応のためにさまざまな工夫をしています。しかし、この「ニュー」がなくなり、「ノーマル」になる時代もそう遠くありません。

変化に対応するうえで、今私たちに必要なのは「自身のアップデート」です。必要なものを残したまま、新しいやり方を取り入れるようなイメージです。

そのために、今の自分に不足しているものを把握するために、社会人基礎力の項目に沿ってコースをピックアップいたしました。

「人生100年時代の社会人基礎力」とは

「人生100年時代の社会人基礎力」は、これまで以上に長くなる個人の企業・組織・社会との関わりの中で、ライフステージの各段階で活躍し続けるために求められる力と定義され、社会人基礎力の3つの能力/12の能力要素を内容として、能力を発揮するにあたって、自己を認識してリフレクション(振り返り)しながら、目的、学び、統合のバランスを図ることが、自らキャリアを切りひらいていく上で必要と位置づけられます。



出典：経済産業省「人生100年時代の社会人基礎力」説明資料

ほぼ全てのコースがバーチャル・クラスルーム(オンライン研修)にて提供しますので、移動を伴わずご受講いただける環境にもなっています。

講座体系を活用したコースの選び方

ビジネス/ヒューマン講座は、必要な人に必要な学びを必要な時にご提案できるサービスをめざして、分かりやすく受講選択し易い研修体系に整理しました。具体的にはビジネス推進のスキルとして欠かせない、三分野(ビジネスマネジメント、業務遂行力(社会人基礎力)、目的別・用途別)を採用しています。

お客さま自身の強みの強化や弱みの克服をはじめ、人材育成計画にもとづく組織的な取り組みにおいて、皆さまの経験年数・業務経験・職位などと照らし合わせて、ご受講されるコースを選択ください。実績豊富な日立講習会のビジネス/ヒューマン講座をご活用いただければ幸いです。

ビジネス/ヒューマン講座 体系概要

ビジネスマネジメント	
ストラテジックインサイト 洞察力	
マネジメント経営力	戦略
	マーケティング
	アカウンティング
	ファイナンス
シンキング・思考力	論理力
	発想力

ビジネス遂行にあたって、すべてのビジネスパーソンが理解すべき経営基礎力を身につけることができるコース群です。

- 顧客の環境変化や顧客との協創を考え、ビジネスアイデアを創造する戦略・マーケティング関連コース
- 売上、費用といったカネによる経営分析を確かなものとする、アカウンティング・ファイナンス関連コース
- 論理的に問題解決に取り組むための論理力・発想力関連コース

業務遂行力(社会人基礎力)

前に踏み出す力	主体性
	働きかけ力
	実行力
考え抜く力	課題発見力
	計画力
	創造力
	発信力
チームで働く力	傾聴力
	柔軟性
	状況把握力
	規律性
	ストレスコントロール力

日々の業務遂行能力を磨くためのスキルを身につけることができるコース群です。経済産業省が提唱する社会人基礎力である3つの能力(12の能力要素)でスキルアップを計画することができます。

- リーダーシップやチームビルディングなど「前に踏み出す力」に関連するコース
- 疑問を持ち問題を構造化して考えるマインドと技法など「考え抜く力」に関連するコース
- コーチングなどの指導法やコミュニケーションに欠かせない他者理解と自己理解など「チームで働く力」に関連するコース

目的別・用途別

セールス	特定の目的やシーンにあわせてご活用いただくコース群です。 ●視覚に訴えるビジュアルデザインや、お客さまとの接点となるセールス、知っておきたいビジネス教養など多様な目的にこたえるコース
コンプライアンス	
業種・業界知識	
ビジネス教養	
その他eラーニング	

● ビジネスマネジメント

ストラテジックインサイト 洞察力

順次提供予定

マネジメント経営力

戦略	HSE130 <small>音声有・説明文なし eラーニング PDU ※2</small> (PDU) 知っておくべきビジネスモデルの基本 -顧客のビジネスをより理解するために- 17 時間 初心者におすすめ	HSV182 <small>グループ演習 PDU</small> (PDU) ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向 -イノベーション実現のために- オンライン 1 日間
----	--	---

※2: SBI大学院大学が提供する単科コースを一部カスタマイズしてご提供します。

マーケティング

順次提供予定

アカウンティング

HSE709 <small>音声なし・説明文有 eラーニング</small> 【ナビ機能付き】WHYで学ぶアカウンティング (基礎知識編) 8 時間 初心者におすすめ	HSE705 <small>音声なし・説明文有 PDU eラーニング</small> 【ナビ機能付き】(PDU) 財務諸表の基礎知識 4 時間 初心者におすすめ
---	--

ファイナンス

HSE103 <small>音声有・説明文なし PDU ※2 eラーニング</small> (PDU) よくわかるファイナンス 1 -投資の判断、リスクとリターン- 4 時間	HSE104 <small>音声有・説明文なし PDU ※2 eラーニング</small> (PDU) よくわかるファイナンス 2 -企業価値評価- 4 時間	HSE105 <small>音声有・説明文なし PDU ※2 eラーニング</small> (PDU) よくわかるファイナンス 3 -資金調達の方法- 6 時間	HSE106 <small>音声有・説明文なし PDU ※2 eラーニング</small> (PDU) よくわかるファイナンス 4 -M&A、コーポレートガバナンス、財務計画- 6 時間
--	--	---	--

シンキング・思考力

HSE126 <small>音声有・説明文なし eラーニング</small> ロジカルシンキング基礎 -論理の可視化と論理チェックのポイント- 8 時間	HSE133 <small>音声なし・説明文有 eラーニング</small> 視座を高めるシステムシンキング 6.5 時間	HSV223 <small>グループ演習</small> システムシンキング基礎 -問題を構成する互いに影響しあう要素の「つながり」を可視化する- オンライン 1 日間
---	--	---

● 業務遂行力

前に踏み出す力

主体性	HSE128 <small>音声なし・説明文有 eラーニング</small> リーダシップの原理・原則 4 時間
-----	---

働きかけ力

HSV220 <small>グループ演習 PDU</small> (PDU) 会議/プロジェクトを円滑に進めるためのファシリテーション・スキル向上 オンライン 2 日間	PMJ054 <small>グループ演習 PDU</small> (PDU) プロジェクトを円滑に進めるための合意形成力強化トレーニング 集合 2 日間
---	---

音声有・説明文有 : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

マシン演習 マシンを使用しながらの研修	グループ演習 グループ演習を中心とした研修	レクチャ 座学による研修	eラーニング インターネット接続による自己学習	その他	VCR バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修
------------------------	--------------------------	-----------------	----------------------------	-----	--

実行力

HSE049 <small>音声有・説明文なし eラーニング</small> ビジネススキル基礎 8 時間 初心者におすすめ	HSE122 <small>音声有・説明文なし eラーニング</small> メンバーシップとチームワーク -レクチャ編- 4 時間	HSV052 <small>グループ演習</small> メンバーシップとチームワーク -チーム力向上のために大切なこと- オンライン 1 日間 初心者におすすめ
--	---	---

考え抜く力

HSV202 <small>レクチャ</small> クリティカルマインド基礎 -メタ思考で「考え抜ける」ビジネスパーソンへ- オンライン 0.5 日間	HSE126 <small>音声有・説明文なし eラーニング</small> ロジカルシンキング基礎 -論理の可視化と論理チェックのポイント- 8 時間	HSE066 <small>音声有・説明文なし eラーニング</small> 思考技法の概要 4 時間	HSE302 <small>音声なし・説明文有 eラーニング</small> 【スキル定着】相手を納得させる論理構成力を磨く 4 時間
HSE133 <small>音声なし・説明文有 eラーニング</small> 視座を高めるシステムシンキング 6.5 時間	HSV223 <small>グループ演習</small> システムシンキング基礎 -問題を構成する互いに影響しあう要素の「つながり」を可視化する- オンライン 1 日間		

計画力

HSE072 <small>音声有・説明文なし eラーニング</small> 意思決定のスキル -合理と心理を理解したうえでの意思決定- 4 時間
--

創造力

HSE037 <small>音声有・説明文なし eラーニング</small> TRIZで学ぶ発想のパターン -科学的な強制発想法- 4 時間

チームで働く力

発信力 (Face to Face)	HSE123 <small>音声有・説明文なし eラーニング</small> 報連相のためのビジネスコミュニケーション基礎 -レクチャ編- 4 時間	HSV126 <small>グループ演習</small> 報連相のためのビジネスコミュニケーション基礎 オンライン 1 日間	HSE117 <small>音声なし・説明文有 PDU eラーニング</small> (PDU) リード向け報連相 4 時間
HSE125 <small>音声有・説明文なし eラーニング</small> アサーティブ・コミュニケーション -レクチャ編- 4 時間	HSV219 <small>グループ演習 PDU</small> (PDU) アサーティブ・コミュニケーション -職場に活かせる建設的コミュニケーションスキルの向上- オンライン 1 日間		

発信力 (文書)

eラーニング×研修 推奨コースフロー ※1

HSE132 音声有・説明文有 eラーニング
 ロジカルライティング (基礎知識編) -読み手が納得・行動する文書を作成する-
 6 時間

↓

研修当日持参 事前課題
 所要時間 60~120分

→

HSV205 グループ演習
 ロジカルライティング (演習編) -読み手が納得・行動する文書を作成する-
 オンライン 1 日間

事前課題: <https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/elearning/BlendingLearning.html>

※1: 必須知識をeラーニングで学習し、研修で演習に取り組むため、eラーニングと研修両方のご受講を推奨します。研修は事前課題に取り組むことが前提となります。

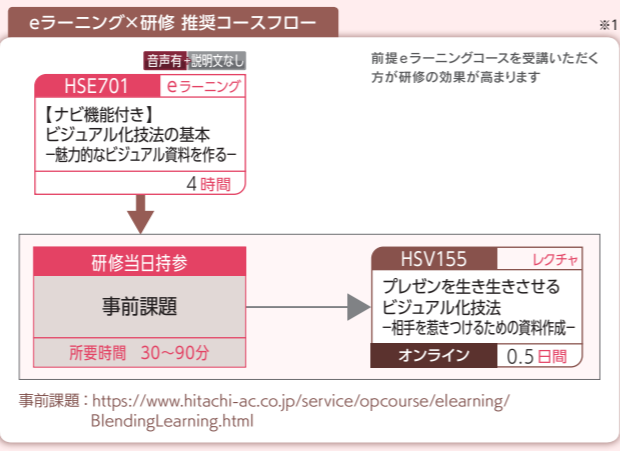
- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(モノづくり・専門技術)

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(モノづくり・専門技術)

発信力 (プレゼンテーション)

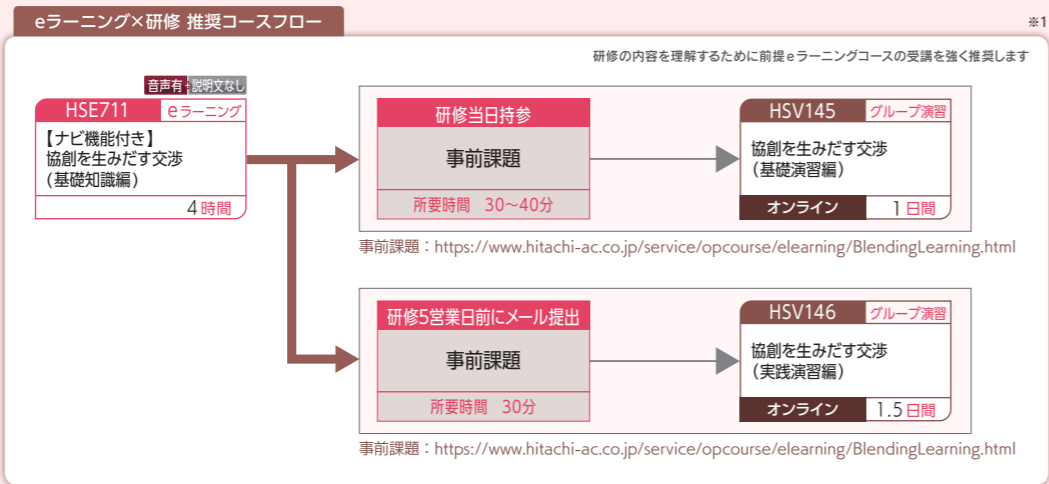
HSV154 グループ演習
ロジカルプレゼンテーション基礎
オンライン 2日間

HSE127 eラーニング
ロジカルプレゼンテーション基礎 -レクチャ編-
8時間



※1: 必須知識をeラーニングで学習し、研修で演習に取り組むため、eラーニングと研修両方のご受講を推奨します。研修は事前課題に取り組むことが前提となります。

発信力 (交渉)



HSJ185 グループ演習
行動経済学を応用したパースエイション(説得)のスキル -ハーバード流交渉術を越えて-
集合 1日間

傾聴力

HSE124 eラーニング
リスニング力を高めるコミュニケーションスキルアップ -レクチャ編-
4時間

HSV214 グループ演習
コーチング基礎 -ケース動画で実感が高まる!-
オンライン 1日間

HSV217 グループ演習
(PDU)部下のパフォーマンスを高める1 on 1 ミーティングとフィードバック
オンライン 1日間

HSE121 eラーニング
コーチング基礎 -レクチャ編-
4時間

HSE097 eラーニング
コーチングマニュアル
1時間

HSV225 グループ演習
コーチングカレッジ
オンライン 1.5日間 (0.5日×3回)

柔軟性・状況把握力

HSV221 グループ演習
(PDU)自分を知り他者を知るコミュニケーションマネジメント -DISCモデルによる-
オンライン 2日間

音声有+説明文有: 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有+説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし+説明文有: 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

マシン演習: マシンを使用しながらの研修

グループ演習: グループ演習を中心とした研修

レクチャ: 座学による研修

eラーニング: インターネット接続による自己学習

その他:

VCR: バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修

規律性

HSE129 eラーニング
SNSのリスクと利用時のガイドライン
1時間

ストレスコントロールカ

HSV218 グループ演習
自己回復力を高めるストレスマネジメント -レジリエンスを育むために-
オンライン 1日間

HSV222 グループ演習
(PDU)リーダーのためのマインドフルネス-成果発揮へのセルフリーダーシップとマインドフル-
オンライン 1日間

● ビジュアルデザイン

HSE701 eラーニング
【ナビ機能付き】ビジュアル化技法の基本 -魅力的なビジュアル資料を作る-
4時間

HSE708 eラーニング
【ナビ機能付き】グラフィカルトレーニング -思考を図解で強化する-
2時間

HSE301 eラーニング
【スキル定着】ビジュアルデザイン
4時間

● セールス

HSV152 グループ演習
SEのためのサービスマインド醸成 -顧客対応の質を高め、他社と差別化を図る-
オンライン 1日間

HSV199 グループ演習
顧客の心をつかむ戦略的提案活動 -体系的に学ぶ提案活動の進め方-
オンライン 2日間

HSV200 グループ演習
高評価をねらえる提案書作成 -顕在・潜在ニーズに訴求する-
オンライン 1日間

HSV180 グループ演習
顧客協創を促すディスカッションペーパーの作成・活用の仕方
オンライン 1日間

● 業種・業界知識

HSJ201 レクチャ
サプライチェーン経営(SCM)の世界標準APICSの認定講師と学ぶSCM基礎
集合 0.5日間

HSJ203 グループ演習
体験型サプライチェーン経営(SCM)学習プログラム [The Fresh Connection]
集合 2日間

HSE036 eラーニング
QFD(品質機能展開)で学ぶマトリクス表の上手な使い方 -マトリクス表を使って「決める」を考える-
4時間

● ビジネス教養

古典

HSE109 eラーニング
経世済民の哲学としての朱子学
10時間

HSE111 eラーニング
(PDU)孫子の兵法を現代に役立てる方法
10時間

HSE115 eラーニング
(PDU)中国古典に見る指導者の条件
10時間

HSE112 eラーニング
(PDU)「韓非子」のリーダー学
10時間

経済

HSE113 eラーニング
(PDU)「真観政要」に学ぶリーダーの心得
10時間

HSE114 eラーニング
(PDU)「書経」に学ぶリーダーの心得
10時間

HSE110 eラーニング
(PDU)リーダーに必要な人間力 三国志から学ぶリーダー学
10時間

HSE099 eラーニング
(PDU)よくわかるマクロ経済 1 -効率性と公平性、アダムスミスとケインズ-
4時間

HSE100 eラーニング
(PDU)よくわかるマクロ経済 2 -GDP、為替、財政-
6時間

HSE101 eラーニング
(PDU)よくわかるマクロ経済 3 -金融政策、ハイイク、フリードマン、シュンペーター-
4時間

HSE102 eラーニング
(PDU)よくわかるマクロ経済 4 -景気循環、経済成長、格差社会と少子高齢化-
6時間

HSE118 eラーニング
(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済 1 -経済学の思考、費用分析、市場経済、ゲーム理論-
6時間

HSE098 eラーニング
(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済 2 -不完全な情報、期待効用、行動経済学-
4時間

※2: SBI大学院大学が提供する単科コースを一部カスタマイズしてご提供します。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロ세스・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント


コンプライアンス


ビジネス/ヒューマン



グローバル


OT (モノづくり・専門技術)


ビジネス/ヒューマン


コースコード：HSE130	ビジネスマネジメント
 eラーニング 17時間	
<eラーニング> (PDU) 知っておくべきビジネスモデルの基本ー顧客のビジネスをより理解するためにー PDU	
実際の成功事例(1次産業:農業、2次産業:メッキ工場、3次産業:レストラン、通信販売)から、各事業の顧客価値の提供、価値を高めたバリューチェーンの箇所、工夫された仕組み、事業成功要因の知識を学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：14ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	顧客の仕事、仕事上の課題を事業的視点で見するための知識を得ることができる。
対象者	・顧客のITシステム提案に携わる方。 ・自社の業務改善に関わる方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. イントロダクション 2. IT・AI・IoTビジネスモデル 3. ダイレクト型ビジネスモデル 4. コーディネート型ビジネスモデル 5. 顧客サービス型ビジネスモデル 6. フウトソーシング型ビジネスモデル 7. 垂直/水平統合/事業拡張(成長) モデル
受講料	¥33,000 (税込)


コースコード：HSE705	ビジネスマネジメント
 eラーニング 4時間	
<eラーニング>[ナビ機能付き] (PDU) 財務諸表の基礎知識 PDU	
財務諸表の目的(役割)と用語を学習します。財務三表ともいわれる貸借対照表・損益計算書・キャッシュフロー計算書の仕組みや見方の基礎を学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：4ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	・財務諸表の基礎を理解し分析のための前提知識が説明できる。 ・経済の時事、動向に興味を持ち、業務に活かせる。
対象者	財務諸表の構成、内容を知りたい方、財務の入門知識を簡単に確認したい方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. 財務諸表の概念 2. 貸借対照表 3. 損益計算書 4. キャッシュフロー計算書 5. 修了試験
受講料	¥12,100 (税込)


コースコード：HSV182	ビジネスマネジメント
 グループ演習 1日間	
<(PDU) ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向ーイノベーション実現のためにー【バーチャル・クラスルーム】 PDU	
ポジショニングやリソースペーストビュー等の事業・企業戦略論をしっかりと腹落ちして自らの事業に適用できるようになるまで理解します。またIT分野の企業が、旧来の実業分野に対して有力な競合として参入して行くケース等、ITビジネスとして戦略上踏まえておくべき最新動向を紹介します。IT分野におけるイノベーションやサービスビジネス創造のための実践的な知的基盤となります。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：6.5ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	・事業戦略の理論について理解し、自らの事業について適用することができる。 ・ITビジネスの戦略として押さえるべき最新動向について理解し、自らの事業への適用について考えることができる。
対象者	・技師・主任クラス以上の方(目安)。 ・事業戦略や企業戦略、あるいはイノベーションやビジネス創造について主体的に取り組む意思のある方。
前提知識	ロジカルシンキングやフレームワーク思考等、ビジネス系コンセプトアルスキルを一通り踏まえていることが望ましい。
内 容	1. 事業戦略、企業戦略とは (1)事業における戦略とは (2)戦略論の系譜 (3)自事業にとっての意味合い 2. 戦略の最新動向 (1)ITビジネス戦略の最新動向 (2)その他の注目すべき動向 (3)自事業にとっての意味合い 3. ケーススタディ (1)グループ討議 (2)全体討議 4. まとめ
受講料	¥55,000 (税込)


コースコード：HSE103	ビジネスマネジメント
 eラーニング 4時間	
<eラーニング> (PDU) よくわかるファイナンス1ー投資の判断、リスクとリターンー PDU	
ファイナンスの基本論点をマスターするだけではなく、ファイナンスに関する指標を計算し、その指標を用いて経営を語ることができるように学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：3.5ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	・自社や投資プロジェクトの収益率の計算方法が分かり、自分でExcelを使って計算できる。 ・ベンチャー企業へ出資する際、どのような点を考慮すれば企業価値向上に貢献できるのかを理解できる。 ・出資か借り入れか、株主構成はどうあるべきか等に関し、勘所を理解できる。 ・理論を自分の仕事に当てはめて考え、ファイナンスの視点から振り返ることができる。
対象者	ファイナンスの知識を業務に活用したい方。
前提知識	Excelの基本的操作ができること。
内 容	1. ファイナンスの重要性・講義概要 2. 投資の判断 3. リスクとリターン ※「よくわかるファイナンス1 - 4」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。
受講料	¥17,600 (税込)


コースコード：HSE709	ビジネスマネジメント
 eラーニング 8時間	
<eラーニング> [ナビ機能付き] WHYで学ぶアカウンティング (基礎知識編)	
「なぜ(Why)」の問いかけを通して、アカウンティングの必要性を理解しながら、財務諸表を読み解くための基礎知識を学習します。	
到達目標	・財務諸表に必要な基礎知識を理解できる。 ・財務諸表の数値値の意味を理解できる。
対象者	財務の視点をお持ちになりたい方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. なぜアカウンティングか 2. なぜ財務三表かB/S、P/L、CF 3. B/S・資産、負債、純資産の意味と構造 4. P/L・売上、費用、利益の意味と構造 5. CF・キャッシュフローの意味と構造 6. キャッシュフロー経営 7. 管理会計・固定費、変動費、損益分岐点 8. 修了試験
受講料	¥19,800 (税込)

コースコード：HSE104	ビジネスマネジメント
 eラーニング 4時間	
<eラーニング> (PDU) よくわかるファイナンス2ー企業価値評価ー PDU	
ファイナンスの基本論点をマスターするだけではなく、ファイナンスに関する指標を計算し、その指標を用いて経営を語ることができるように学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2.5ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	・自社や投資プロジェクトの収益率の計算方法が分かり、自分でExcelを使って計算できる。 ・ベンチャー企業へ出資する際、どのような点を考慮すれば企業価値向上に貢献できるのかを理解できる。 ・出資か借り入れか、株主構成はどうあるべきか等に関し、勘所を理解できる。 ・理論を自分の仕事に当てはめて考え、ファイナンスの視点から振り返ることができる。
対象者	ファイナンスの知識を業務に活用したい方。
前提知識	Excelの基本的操作ができること。「(PDU)よくわかるファイナンス1ー投資の判断、リスクとリターンー」eラーニングコースを修得しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. 企業価値評価 (1) 2. 企業価値評価 (2) 3. 企業価値と資本構成 ※「よくわかるファイナンス1 - 4」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。
受講料	¥17,600 (税込)

コースコード：HSE105	ビジネスマネジメント
 eラーニング 6時間	
<eラーニング> (PDU) よくわかるファイナンス3ー資金調達の方法ー PDU	
ファイナンスの基本論点をマスターするだけではなく、ファイナンスに関する指標を計算し、その指標を用いて経営を語ることができるように学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：3.5ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	・自社や投資プロジェクトの収益率の計算方法が分かり、自分でExcelを使って計算できる。 ・ベンチャー企業へ出資する際、どのような点を考慮すれば企業価値向上に貢献できるのかを理解できる。 ・出資か借り入れか、株主構成はどうあるべきか等に関し、勘所を理解できる。 ・理論を自分の仕事に当てはめて考え、ファイナンスの視点から振り返ることができる。
対象者	ファイナンスの知識を業務に活用したい方。
前提知識	Excelの基本的操作ができること。「(PDU)よくわかるファイナンス1ー投資の判断、リスクとリターンー」/「(PDU)よくわかるファイナンス2ー企業価値評価ー」/「(PDU)よくわかるファイナンス3ー資金調達の方法ー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. 資金調達の方法 2. 債券 3. 株式 4. テリハティブ、予想レンジ ※「よくわかるファイナンス1 - 4」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。
受講料	¥17,600 (税込)

コースコード：HSE128	業務遂行力
 eラーニング 4時間	
<eラーニング> リーダシップの原理・原則	
リーダシップの原理・原則を理解し、状況に合致した行動のノウハウを得ることができます。	
到達目標	・多様性に富む組織の中で、リーダシップを自分なりに高められる。 ・リーダとして部下/上司との関係の中で適切な組織行動を取れる。 ・部下および自分自身が如何にして成長していくかのポイントを理解できる。
対象者	・リーダシップの原理・原則を理解したい方。 ・リーダまたは、これからリーダになる方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. 世の中の変化と一人ひとりかめざすべきものを理解し、自分の行動を振り返る 2. 人を動かすために身につけるべき事柄 3. 主要なリーダシップ理論の変遷と背景 4. 自分を成長させ、他人を伸ばす方法を理解し、自分の行動を振り返る
受講料	¥11,000 (税込)

コースコード：HSE106	ビジネスマネジメント
 eラーニング 6時間	
<eラーニング> (PDU) よくわかるファイナンス4ーM&A、コーポレートガバナンス、財務計画ー PDU	
ファイナンスの基本論点をマスターするだけではなく、ファイナンスに関する指標を計算し、その指標を用いて経営を語ることができるように学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：3.5ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	・自社や投資プロジェクトの収益率の計算方法が分かり、自分でExcelを使って計算できる。 ・ベンチャー企業へ出資する際、どのような点を考慮すれば企業価値向上に貢献できるのかを理解できる。 ・出資か借り入れか、株主構成はどうあるべきか等に関し、勘所を理解できる。 ・理論を自分の仕事に当てはめて考え、ファイナンスの視点から振り返ることができる。
対象者	ファイナンスの知識を業務に活用したい方。
前提知識	Excelの基本的操作ができること。「(PDU)よくわかるファイナンス1ー投資の判断、リスクとリターンー」/「(PDU)よくわかるファイナンス2ー企業価値評価ー」/「(PDU)よくわかるファイナンス3ー資金調達の方法ー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. 外国為替管理、合併・買収・ガバナンス 2. 財務計画 3. ベンチャーファイナンス 4. まとめ(企業評価のケーススタディ) ※「よくわかるファイナンス1 - 4」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。
受講料	¥17,600 (税込)

コースコード：HSE126	ビジネスマネジメント
 eラーニング 8時間	
<eラーニング> ロジカルシンキング基礎ー論理の可視化と論理チェックのポイントー	
問題を解決する際や、相手の納得を得られるために伝える際に必要となる、論理的思考の標準的なプロセスと構成を学習します。日々の業務での出来事・経験と自己の成長と結び付けながら思考技術を学習します。	
到達目標	・論理展開の基本が理解できる。 ・前提から結論までの論理のつながたを理解できる。 ・事実としての正しさを考える論理的問題解決のプロセスを理解できる。
対象者	・問題解決の標準的な進め方を身につけたい方。 ・うまく相手に伝えられないと感じている方。・仕事のやり方を概念的に見つめ直したい方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. 論理的思考の基礎知識 (1)意味論と構文論 (2)論点と切り口 (3)問題解決のプロセス (4)仮説検証サイクル (5)挙げる(拡散思考)/絞る(収束思考)/確かめる(事実による検証) 2. 構文論の基本 (1)演繹法のポイント (2)帰納法のポイント 3. 構文論力の向上の方法 (1)ピラミッドストラクチャによる論理構成の可視化 (2)「なぜそう言えるの?」と「だから何が言えるの?」 (3)「なぜ大事な論点が漏れていないと言えるの?」 (4)「話の筋が通っているってどういうこと?」 4. 意味論力向上の方法 (1)選択肢を挙げる/絞り込む手法 (2)問題解決のプロセスへの論理思考の適用
受講料	¥18,700 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

 マシン実習 マシンを使用しながらの研修	 グループ演習 グループ演習を中心とした研修	 レクチャ 座学による研修	 eラーニング インターネット接続による自己学習	 その他	 バーチャル・クラスルーム インターネット接続によるオンライン研修
--	--	---	--	--	---

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ https://www.hitachi-ac.co.jp/
--

231

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロ세스・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT (モノづくり・専門技術)

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT(モノづくり・専門技術)

コースコード: HSE122 業務遂行力
<div><div><div><div><div></div><div>eラーニング</div></div></div><div><div><div>4時間</div></div></div></div></div>

コースコード: HSE049 業務遂行力
<div><div><div><div><div></div><div>eラーニング</div></div></div><div><div><div>8時間</div></div></div></div></div>

コースコード: HSV202 業務遂行力
<div><div><div><div><div></div>レクチャ</div></div>0.5日</div></div>

コースコード: HSE037 業務遂行力
<div><div><div><div><div></div><div>eラーニング</div></div></div><div><div><div>4時間</div></div></div></div></div>

コースコード: HSV126 業務遂行力
<div><div><div><div><div></div>グループ学習</div></div>1日間</div></div>

コースコード: HSE123 業務遂行力
<div><div><div><div><div></div><div>eラーニング</div></div></div><div><div><div>4時間</div></div></div></div></div>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

コースコード: HSE066 業務遂行力
<div><div><div><div><div></div><div>eラーニング</div></div></div><div><div><div>4時間</div></div></div></div></div>

コースコード: HSE302 業務遂行力
<div><div><div><div><div></div><div>eラーニング</div></div></div><div><div><div>4時間</div></div></div></div></div>

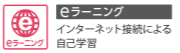
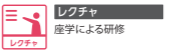
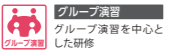
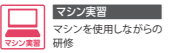
コースコード: HSE072 業務遂行力
<div><div><div><div><div></div><div>eラーニング</div></div></div><div><div><div>4時間</div></div></div></div></div>

コースコード: HSV219 業務遂行力
<div><div><div><div><div></div>グループ学習</div></div>1日間</div></div>

コースコード: HSE125 業務遂行力
<div><div><div><div><div></div><div>eラーニング</div></div></div><div><div><div>4時間</div></div></div></div></div>

コースコード: HSE117 業務遂行力
<div><div><div><div><div></div><div>eラーニング</div></div></div><div><div><div>4時間</div></div></div></div></div>

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。
<https://www.hitachi-ac.co.jp/>



各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。
<https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶<https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT(モノづくり・専門技術)

233

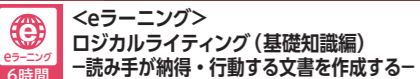
ビジネス／ヒューマン					
					
日立製品					
JP1					
uCosminexus Application Server					
HIRDB					
OpenTP1					
VOS3					
XDM					
日立ストレージ					
Pentaho					
デジタルトランスフォーメーション					
DXマインド・プロセス・マネジメント					
課題分析 (何をなすべきかを着想する)					
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)					
プロトタイプと価値検証 (共通)					
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)					
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)					
RPA					
クラウド/サーバ仮想化					
ITサービスマネジメント					
システム基盤					
IT基本					
オープンソースソフトウェア(OSS)					
Linux					
Microsoft					
ネットワーク					
ハードウェア					
セキュリティ					
データベース					
IT戦略・IS企画					
システム開発					
要件定義/設計					
プログラミング					
情報処理技術者試験対策					
ITリテラシ					
プロジェクトマネジメント					
コンプライアンス					
ビジネス／ヒューマン					
グローバル					
OT (モノづくり・専門技術)					

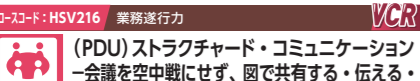
各コースの詳細（開催時間や注意事項など）、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。
お申し込みの際はご確認ください。
<https://www.hitachi-ac.co.jp/>

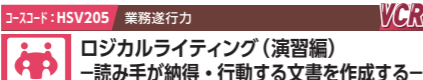
 マシン実習 マシンを使用しながらの研修	 グループ演習 グループ演習を中心とした研修	 レクチャ 座学による研修	 eラーニング インターネット接続による自己学習	 その他 VCR パーチャルクラスルーム インターネット接続によるオンライン研修
--	--	---	--	---

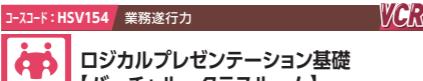
ビジネス／ヒューマン

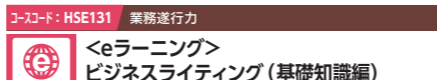
日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス／ヒューマン
グローバル
OT (モノづくり・専門技術)

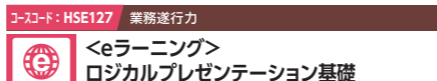
コ-ノ-ド：HSE132 業務遂行力
 <eラーニング> ロジカルライティング（基礎知識編） －読み手が納得・行動する文書を作成する－ 1日間
「ロジカルシンキングの基礎」コースで学んだ論理構造化の手法を使って論理的な文書作成法を学びます。また、読み手が理解しやすい文書作成のスキルを実習を通して身につけます。
到達目標 ビジネス文書の基本とロジカルライティングの重要性を理解し、論理的な文書作成に必要な知識を修得できる。
対象者 読み手を納得・行動させる論理的な文書を作成したい方。
前提知識 「ロジカルシンキング基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 (20年度まで開講しておりました「ロジカルシンキング基礎」をご受講の方は同等とみなします)
内 容 <ol style="list-style-type: none">イントロダクション <ol style="list-style-type: none">研修の目的 文書が分かりにくい人の共通点 分かりにくい文書の特徴 文書の目的と読み手に期待する行動 誰に伝えるのか ロジカルライティングとは <ol style="list-style-type: none">ロジカルライティングの目的 ロジカルライティングに必要なマインド ロジカルライティングに向けて メッセージの論理構造化 <ol style="list-style-type: none">考える時に行うこと テーマに対する「問い」の把握 「問い」に対する答えを決める 結論・主張に対する根拠を示す ストラクチャの要約文は明瞭であること ロジックの展開を考える【帰納法】 ロジックの展開を考える【演繹法】 帰納法と演繹法(まとめ) 論理の文書化とビジュアル化 <ol style="list-style-type: none">論理の文書化 メッセージ構造をそのまま文書へ 文書全体のレイアウト 文書化のポイント 文書のビジュアル化 レイアウト(ビジュアル)のチェックポイント 分かりやすく書くための基本ルール <ol style="list-style-type: none">分かりやすく書くための基本ルール 前後関係を明確にする 文書のチェックポイント まとめ
受講料 ¥18,700（税込）

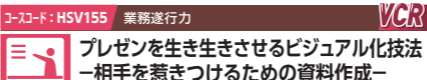
コ-ノ-ド：HSV216 業務遂行力
 (PDU)ストラクチャード・コミュニケーション －会議を空中戦にせず、図で共有する・伝える－ 理解する・考える【バーチャル・クラスルーム】 PDU 1日間
このコースでは、限られた時間の中で、できるだけ有効な情報を引き出し、整理し、考えを伝えることが求められる方が、相手とのコミュニケーションにおいて、情報を構造化し図で表現するために必要な知識を学びます。基本となる図解パターンを元に、考えを伝える演習や、聞く演習、また考えをまとめる演習を通じて、相手の課題を解決するための図解スキルを修得します。このコースは、PMIP®資格更新に必要なポイント（PDU：6ポイント）の取得が可能です。
到達目標 ・自分の伝えたい情報を構造化し図に描きながら説明できる。 ・相手からヒヤリングした情報を構造化し図にまとめるが確認できる。 ・相手を巻き込み共に図を描きながら交渉を進められる。
対象者 相手とのやり取りを口頭だけで済ませず、イメージを明確に共有しつつコミュニケーションを進めたい方・お客さまをはじめ、社内関係者など業務上の関係者と交渉や調整をされる方・部下・後輩(入社5年目まで)指導に当たられる方。
前提知識 特に必要としません。
内 容 <ol style="list-style-type: none">オリエンテーション 図解で伝える <ol style="list-style-type: none">代表的な情報の構造の基本パターン 情報の構造の図解表現を知る演習 自分の伝えたいことを図解で説明する演習 図解で聞く <ol style="list-style-type: none">相手の発言を書き出す演習 図解で考える <ol style="list-style-type: none">相手の考えを図解でまとめる演習 図解しやすいように質問を構造化する演習 情報を構造化してから文章にまとめる演習 振り返りとまとめ
受講料 ¥48,400（税込）

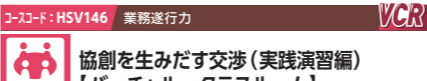
コ-ノ-ド：HSV205 業務遂行力
 ロジカルライティング（演習編） －読み手が納得・行動する文書を作成する－ 【バーチャル・クラスルーム】 1日間
「ロジカルライティング（基礎知識編）－読み手が納得・行動する文書を作成する－」eラーニングコースで学んだ論理構造化の手法を使って論理的な文書作成法を学びます。また、読み手が理解しやすい文書作成のスキルを実習を通して身につけます。
到達目標 ビジネス文書の基本とロジカルライティングの重要性を理解し、ライティング実習を通して、論理的な文書を作成できる。
対象者 読み手を納得・行動させる論理的な文書を作成したい方。
前提知識 「ロジカルライティング（基礎知識編）－読み手が納得・行動する文書を作成する－」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 また、事前課題にあるピラミッドストラクチャの作成ならびに提出ができていていること。
内 容 <ol style="list-style-type: none">イントロダクション ロジカルライティングとは メッセージの論理構造化（振り返り） 論理の文書化とビジュアル化（振り返り） 分かりやすい文書の基本ルール <ol style="list-style-type: none">【演習1】事前課題で作成したピラミッドストラクチャのロジックチェック 【演習2】提案書の作成 【演習3】文書の相互添削 【演習4】添削結果のブラッシュアップ まとめ
受講料 ¥44,000（税込）

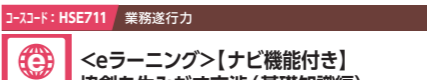
コ-ノ-ド：HSV154 業務遂行力
 ロジカルプレゼンテーション基礎 【バーチャル・クラスルーム】 2日間
プレゼンテーションに必要な4種のスキル(ストラクチャリング、ストーリーデザイン、ビジュアライゼーション、デリバリー)のポイントと準備のプロセスを学習します。グループ演習を通して理解を深めたい方は、「ロジカルプレゼンテーション基礎」コースの受講をお薦めします。
到達目標 ・プレゼンテーションの基本概念を理解できる。 ・プレゼンテーションに不可欠な4種のスキルのポイントを理解できる。 ・プレゼンテーション準備のプロセスを理解できる。
対象者 プレゼンテーション能力を高めたい方。例えば、社内での業務・学習成果の報告会を控えている、社内での改善提案・企画のプレゼンテーションを控えている、プレゼンテーションの学習を通して相手に分かりやすく伝え、素早く納得を得るスキルを磨きたい方。
前提知識 「ロジカルシンキング基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 (20年度まで開講しておりました「ロジカルシンキング基礎」をご受講の方は同等とみなします)
内 容 <ol style="list-style-type: none">プレゼンテーションの基礎知識 <ol style="list-style-type: none">ビジネスプレゼンテーションの目的は何か? 納得に必要な3要素(相手の問いを定義する、問いにダイレクトな答えを提示する、答えの納得に足る話の筋と事実を示す) プレゼンテーション準備のプロセス(相手・相手の状況、問いの分析と定義、論理構成、ストーリーの作成、資料作成、リハーサル) プレゼンテーションに必要な4種のスキル(ストラクチャリング、ストーリーデザイン、ビジュアライゼーション、デリバリー) 定義分析フェーズのポイント <ol style="list-style-type: none">相手は誰で、どんな状況下におり、何を望んでいるのか? 自分達はプレゼンテーションによって何を待たたいのか? 論理構成のポイント <ol style="list-style-type: none">どうすれば論理構成を可視化できるのか? どうすれば論理構成を的確にチェックできるのか? ストーリーを作るポイント <ol style="list-style-type: none">どうすれば相手を聞く気にさせられるのか? どうすれば分かりやすい流れになるのか? どのすれば行動する気にさせられるのか? どのようにストーリー計画を可視化するのか? 資料作成のポイント <ol style="list-style-type: none">どうすれば整理整頓できるのか? 図表はどうやって決めるのか? プレゼンターの振る舞いのポイント <ol style="list-style-type: none">どうすれば相手の目に訴えられるのか? どうすれば相手の目に訴えられるのか? どうすれば相手の目に訴えられるのか?
受講料 ¥74,800（税込）

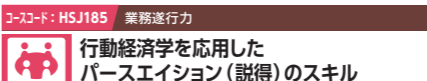
コ-ノ-ド：HSE131 業務遂行力
 <eラーニング> ビジネスライティング（基礎知識編） －読みやすい文書を作成する－ 8時間
読み手に正しく理解していただくためのビジネス文書の書き方のポイントを学習します。
到達目標 読み手を意識した分かりやすい文書を作成するためのポイントを説明できる。
対象者 ビジネス文書の基本を学びたい新入社員の方、またはビジネス文書作成スキルを向上させたい担当クラスの方。
前提知識 特に必要としません。
内 容 <ol style="list-style-type: none">ビジネス文書とは 文書作成サイクル <ol style="list-style-type: none">文書作成サイクル 文書作成前の準備 文書の作成 文書のレビュー ビジネスシーンに応じた文書の書き方 <ol style="list-style-type: none">メールの書き方(社外/社内) 議事録の書き方 報告書の書き方 修了試験
受講料 ¥18,700（税込）

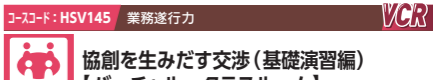
コ-ノ-ド：HSE127 業務遂行力
 <eラーニング> ロジカルプレゼンテーション基礎 －レクチャ編－ 8時間
プレゼンテーションに必要な4種のスキルのポイントと準備のプロセスを学習します。グループ演習を通して理解を深めたい方は、「ロジカルプレゼンテーション基礎」コースの受講をお薦めします。
到達目標 ・プレゼンテーションの基本概念を理解できる。 ・プレゼンテーションに不可欠な4種のスキルのポイントを理解できる。 ・プレゼンテーション準備のプロセスを理解できる。
対象者 プレゼンテーション能力を高めたい方。
前提知識 「ロジカルシンキング基礎－論理の可視化と論理チェックのポイント－」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容 <ol style="list-style-type: none">プレゼンテーションの基礎知識 <ol style="list-style-type: none">ビジネスプレゼンテーションの目的は何か? 納得に必要な3要素(相手の問いを定義する、問いにダイレクトな答えを提示する、答えの納得に足る話の筋と事実を示す) プレゼンテーション準備のプロセス(相手・相手の状況・問いの分析と定義、論理構成、ストーリーの作成、資料作成、リハーサル) プレゼンテーションに必要な4種のスキル(ストラクチャリング、ストーリーデザイン、ビジュアライゼーション、デリバリー) 定義分析フェーズのポイント <ol style="list-style-type: none">相手は誰で、どんな状況下におり、何を望んでいるのか? 自分達はプレゼンテーションによって何を待たたいのか? 論理構成のポイント <ol style="list-style-type: none">どうすれば論理構成を可視化できるのか? どうすれば論理構成を的確にチェックできるのか? ストーリーを作るポイント <ol style="list-style-type: none">どうすれば相手を聞く気にさせられるのか? どうすれば分かりやすい流れになるのか? どのすれば行動する気にさせられるのか? どのようにストーリー計画を可視化するのか? 資料作成のポイント <ol style="list-style-type: none">どうすれば整理整頓できるのか? 図表はどのように決めるのか? プレゼンターの振る舞いのポイント <ol style="list-style-type: none">どうすれば相手の目に訴えられるのか? どうすれば相手の目に訴えられるのか? その他のポイント <ol style="list-style-type: none">どうすれば質疑応答で信頼を勝ち取るのか? どうすれば緊張を和らげられるのか?
受講料 ¥18,700（税込）

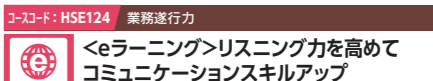
コ-ノ-ド：HSV155 業務遂行力
 プレゼンを生き生きさせるビジュアル化技法 －相手を惹きつけるための資料作成－ 【バーチャル・クラスルーム】 0.5日
ビジュアル化は、プレゼンテーションを成功させるための重要な技術の一つです。見やすさ、訴求力の高い資料を作成するためのビジュアル化技法を、演習主体で実践、学習します。
到達目標 ・ビジュアル化技法とは何かを学び、それぞれの要素技術を説明することができる。 ・見やすい資料の作成ポイントを理解し、実践に活かすことができる。
対象者 ビジュアル化技法を学び、訴求力の高い資料を作成したい方。
前提知識 PowerPointの操作ができること。【「ナビ機能付き」ビジュアル化技法の基本－魅力的なビジュアル資料を作る－」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容 <ol style="list-style-type: none">イントロダクション 事前課題の振り返りとポイントの解説 <ol style="list-style-type: none">対比の効果 写真やイラストの活用 ビジュアル化技法の実践 <ol style="list-style-type: none">課題の説明 課題取り組み 振り返りとフィードバック クロージング
受講料 ¥24,750（税込）

コ-ノ-ド：HSV146 業務遂行力
 協創を生みだす交渉（実践演習編） 【バーチャル・クラスルーム】 1.5日
「協創を生みだす交渉（基礎演習編）」コースの上位コースとして、より複雑な状況の模擬交渉を通して、交渉学の基礎理論およびロジカルシンキングを活用した問題解決型交渉を学習します。受講者自身のケースを題材に、交渉学の基礎理論を振り返ったうえで、より複雑な状況での交渉に臨むなど、基礎演習編で得た交渉スキルをさらに向上させるポイントを学習します。なお、模擬交渉は日立グループで協創を生みだした実例から開発したケースを用いて3回実施します。そのうち1回は2対2の社外交渉を扱うものです。
到達目標 ・交渉相手との状況からミッション、ZOPA、BATNAを設定できる。 ・交渉相手と自分を取り巻く複雑な環境を分析、図式化し、把握できる。 ・複雑な状況において、交渉シナリオに基づいて協創を生みだす交渉ができる。
対象者 入社3年次以上で、ご自身の交渉力を更に強化したい方、コンフリクト(意見の対立や衝突)交渉に直面することが多い方。
前提知識 「ロジカルシンキング基礎－論理の可視化と論理チェックのポイント－」eラーニングコースおよび【「ナビ機能付き」協創を生みだす交渉（基礎知識編）」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容 <ol style="list-style-type: none">事前学習の振り返り 事前課題の共有 <ol style="list-style-type: none">模擬交渉1(1対1の社内交渉) <ol style="list-style-type: none">共通ミッション達成に向け部門間で役割分担と稼働調整をする クリエイティブオプション、利害関係者のマッピング 模擬交渉2(1対1の社内交渉) <ol style="list-style-type: none">問題が起きた状況下で部門間の利害を調整し協力して問題解決する 模擬交渉3(2対2の社外交渉) <ol style="list-style-type: none">顧客との間に生じたコンフリクトを解消する
受講料 ¥82,500（税込）

コ-ノ-ド：HSE711 業務遂行力
 <eラーニング>【ナビ機能付き】 協創を生みだす交渉（基礎知識編） 4時間
ビジネスにおける交渉の位置づけや、交渉を合理的な合意に導くプロセスを、交渉研究によって培われた基礎理論に基づき学習します。
到達目標 ・交渉相手との状況からどのようにミッション、ZOPA、BATNAを設定するかを理解できる。 ・交渉相手と自分を取り巻く環境分析を行い図式化する必要性を理解できる。 ・交渉で使われる心理テクニックやコンフリクトマネジメントのポイントを理解できる。
対象者 交渉の基礎知識を修得したい方。または「協創を生みだす交渉（基礎演習編）」コース(HSV145)、「協創を生みだす交渉（実践演習編）」コース(HSV146)の受講を予定している方。
前提知識 特に必要としません。
内 容 <ol style="list-style-type: none">イントロダクション 交渉とは <ol style="list-style-type: none">交渉の原則 交渉のタイプ ロジカルシンキングと発想力 演習2 <ol style="list-style-type: none">利害関係者のマッピングトレーニング 模擬交渉「共通ミッション達成に向け部門間で役割分担と稼働調整をする」 <ol style="list-style-type: none">模擬交渉の進め方 事前準備と作戦会議 模擬交渉実施(1対1交渉) 振り返りとまとめ
受講料 ¥12,100（税込）

コ-ノ-ド：HSJ185 業務遂行力
 行動経済学を応用した パースエイション（説得）のスキル －ハーバード流交渉術を越えて－ 1日間
ハーバード流の基本を押さえつつ、人間の不合理な行動を理解した説得のスキルを身につけます。協調戦略や損失回避・期間選択・心理会計といった行動経済学上のテーマを活用しながら、役割を交代しつつローレプレイを実施し、体験的に交渉力を改善します。
到達目標 ・交渉においてうまく行かないと感じていた隘路の突破口が開ける。 ・ハーバード流交渉学の真価を理解することができる。
対象者 どなたでも受講できます。交渉の基礎コースを受講済みであることが望ましい。
前提知識 特に必要としません。
内 容 <ol style="list-style-type: none">はじめに <ol style="list-style-type: none">ハーバード流交渉学がめざすもの パースエイション（説得）のスキルと行動経済学 ロールプレイ1 <ol style="list-style-type: none">理論と実践 ロールプレイ 振り返り ロールプレイ2 <ol style="list-style-type: none">理論と実践 ロールプレイ 振り返り ロールプレイ3 <ol style="list-style-type: none">理論と実践 ロールプレイ 振り返り まとめ
受講料 ¥38,500（税込）

コ-ノ-ド：HSV145 業務遂行力
 協創を生みだす交渉（基礎演習編） 【バーチャル・クラスルーム】 1日間
模擬交渉を通して、交渉研究による基礎理論とロジカルシンキングを活用した基礎的な問題解決型交渉スキルを学習します。模擬交渉は1対1の社内交渉であり、日立グループで協創を生みだした実例から開発したケースを用いて実施します。
到達目標 ・交渉相手との状況からミッション、ZOPA、BATNAを設定できる。 ・交渉相手と自分を取り巻く環境分析を行い図式化できる。 ・比較的对立の少ない状況において、交渉シナリオに基づき協創を生みだす交渉ができる。
対象者 交渉を基礎から学びたい方。
前提知識 【「ナビ機能付き」協創を生みだす交渉（基礎知識編）」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容 <ol style="list-style-type: none">事前学習の振り返り 演習1 <ol style="list-style-type: none">クリエイティブオプションのためのストレッチトレーニング トレーニングの振り返り 演習2 <ol style="list-style-type: none">利害関係者のマッピングトレーニング 模擬交渉「共通ミッション達成に向け部門間で役割分担と稼働調整をする」 <ol style="list-style-type: none">模擬交渉の進め方 事前準備と作戦会議 模擬交渉実施(1対1交渉) 振り返りとまとめ
受講料 ¥27,500（税込）

コ-ノ-ド：HSE124 業務遂行力
 <eラーニング>リスニング力を高めて コミュニケーションズスキルアップ －レクチャ編－ 4時間
対話のスキルとして重要な2つの要素「傾聴」と「アサーション」のうち「傾聴」を中心に学習します。
到達目標 ・傾聴のポイントを説明できる。 ・自分の日頃の聴き方のクセを認識できる。 ・対話をスムーズにするための、自分の聴き方の改善点が見える。
対象者 ・同僚や顧客との対話において自分の聴き方に問題を感じている方。 ・現在の自分の聴き方で本当によいのか確認したい方。
前提知識 特に必要としません。
内 容 <ol style="list-style-type: none">リスニングとは なぜ人の話を聞けないのか 傾聴 質問 批判を受け止める
受講料 ¥11,000（税込）

ビジネス/ヒューマン
日立製品
<div> <div><div>JP1</div></div> <div><div>uCosminexus Application Server</div></div> <div><div>HIRDB</div></div> <div><div>OpenTP1</div></div> <div><div>VOS3</div></div> <div><div>XDM</div></div> <div><div>日立ストレージ</div></div> <div><div>Pentaho</div></div> </div>
デジタルトランスフォーメーション
<div> <div><div>DXマインド・プロセス・マネジメント</div></div> <div><div>課題分析(何をなすべきかを着想する)</div></div> <div><div>仮設構築(ビジネスモデルをデザインする)</div></div> <div><div>プロトタイプと価値検証(共通)</div></div> <div><div>プロトタイプと価値検証(データ環境構築)</div></div> <div><div>プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)</div></div> </div>
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
<div> <div><div>IT基本</div></div> <div><div>オープンソースソフトウェア(OSS)</div></div> <div><div>Linux</div></div> <div><div>Microsoft</div></div> <div><div>ネットワーク</div></div> <div><div>ハードウェア</div></div> <div><div>セキュリティ</div></div> <div><div>データベース</div></div> </div>
IT戦略・IS企画
システム開発
<div> <div><div>要件定義/設計</div></div> <div><div>プログラミング</div></div> </div>
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT(モノづくり・専門技術)

ビジネス/ヒューマン
日立製品
<div> <div><div>JP1</div></div> <div><div>uCosminexus Application Server</div></div> <div><div>HIRDB</div></div> <div><div>OpenTP1</div></div> <div><div>VOS3</div></div> <div><div>XDM</div></div> <div><div>日立ストレージ</div></div> <div><div>Pentaho</div></div> </div>
デジタルトランスフォーメーション
<div> <div><div>DXマインド・プロセス・マネジメント</div></div> <div><div>課題分析(何をなすべきかを着想する)</div></div> <div><div>仮設構築(ビジネスモデルをデザインする)</div></div> <div><div>プロトタイプと価値検証(共通)</div></div> <div><div>プロトタイプと価値検証(データ環境構築)</div></div> <div><div>プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)</div></div> </div>
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

コ-スコード：HSV214	業務遂行力	VCR
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div>コーチング基礎 ーケース動画で実感が高まる!ー 【バーチャル・クラスルーム】</div>		
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div>コーチングのさまざまなスキルを活用した、部下指導に役立つ演習を中心とした内容です。部下または新規配属者などを指導する立場の方が、OJTを効果的に進めるためのポイントを学習します。コーチングのさまざまなスキルを活用し、部下指導に役立つ内容です。このコースは演習を含みません。演習を通して理解を深めたい方は、「コーチング基礎」コースの受講をお薦めします。</div>		
到達目標	<div><ul style="list-style-type: none">・コーチングの基本概念を説明できる。・コーチングが有効である場面を説明できる。・コーチングスキルを部下指導に活用できる。</div>	
対象者	部下または新規配属者などを指導する立場の方。	
前提知識	特に必要としません。	
内 容	<div><ol style="list-style-type: none">1. コーチングとは2. コーチングの活用場面3. コーチングの基本スキル<ol style="list-style-type: none">(1)傾聴(2)確認(3)承認(4)質問(5)提案4. コーチング演習ミニワーク5. GROWモデル6. ロールプレイング7. コーチングスキルをOJTに活かすポイント8. 振り返り</div>	
受講料	¥38,500 (税込)	

コ-スコード：HSE121	業務遂行力	VCR
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div><eラーニング> コーチング基礎ーレクチャ編ー</div>		
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div>部下または新規配属者などを指導する立場の方が、OJTを効果的に進めるためのポイントを学習します。コーチングのさまざまなスキルを活用した、部下指導に役立つ内容です。このコースは演習を含みません。演習を通して理解を深めたい方は、「コーチング基礎」コースの受講をお薦めします。</div>		
到達目標	<div><ul style="list-style-type: none">・コーチングの基本概念を説明できる。・コーチングが有効である場面を説明できる。・コーチングスキルを部下指導に活用できる。</div>	
対象者	部下または新規配属者などを指導する立場の方。	
前提知識	特に必要としません。	
内 容	<div><ol style="list-style-type: none">1. コーチングとは2. コーチングの活用場面3. コーチングの基本スキル<ol style="list-style-type: none">(1)傾聴(2)確認(3)承認(4)質問(5)提案4. GROWモデル5. コーチングスキルをOJTに活かすポイント</div>	
受講料	¥11,000 (税込)	

コ-スコード：HSE097	業務遂行力	VCR
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div><eラーニング> コーチングマニュアル</div>		
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div>クライアントとのセッション時に何をすればよいか、がガイドとして確認できます。相手のモチベーションを上げ、目標を明確にし、クライアントが解決策を導き出すための後押しになります。</div>		
到達目標	<div><ul style="list-style-type: none">・GROWフレームでコーチングができる。・クライアントに質問すべき事項がわかる。</div>	
対象者	<div><ul style="list-style-type: none">・全職種：技術・課長・部長。・「コーチング基礎」コースを受講したものの、うまくいかない方。・フレームは学んだものの、GROWをうまく回せない方。・部下やステークホルダーとの信頼関係を強化したい方。</div>	
前提知識	「コーチング基礎」コースを修了しているか、同等の知識があること。または、GROWフレームでコーチングを実施した経験があること。	
内 容	<div><ol style="list-style-type: none">1. セッションを始めるときの心構え2. GROWの簡易マニュアル3. 勇気づけのメッセージ集4. “こんな部下がいます、あなたならどうする”パターン集5. ラポールの重要性6. フィードバック事例集</div>	
受講料	¥11,000 (税込)	

コ-スコード：HSV217	業務遂行力	VCR
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div>(PDU) 部下のパフォーマンスを高める1on1ミーティングとフィードバック 【バーチャル・クラスルーム】 PDU</div>		
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div>メンバが話したいことを話すミーティングとは何か、またメンパの自主性が上がっていく会話とは何か、をロールプレイングを通して体系的に学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：6ポイント)の取得が可能です。</div>		
到達目標	<div><ul style="list-style-type: none">・メンパと適切な信頼関係構築ができる。・メンパのモチベーションを向上させながら意図したフィードバックを伝えることができる。</div>	
対象者	<div><ul style="list-style-type: none">・部下、後輩を持つ全ての方。次のような事項にお悩みの方。・そもそもメンパとどのように会話したらよいかわからない。・メンパの本音を引き出せない。・自分に自信がなく、メンパに厳しいフィードバックを伝えられない。・こんなことを伝えたら、パワハラに繋がってしまうのではないか。・メンパにどうコミットさせればよいか。・モチベーションを少しでも上げるにはどうしたらよいか。</div>	
前提知識	特に必要としません。	
内 容	<div><ol style="list-style-type: none">1. One on Oneミーティング<ol style="list-style-type: none">(1) One on Oneミーティングとは(2)メンパの経験学習サイクルを促進させる(3)コーチングとの違い2. One on Oneミーティングの効果<ol style="list-style-type: none">(1)メンパの視点<ul style="list-style-type: none">・タイムリーに相談できるメリットとその効果(2)リーダの視点<ul style="list-style-type: none">・メンパの様々な情報を得ることで指導・育成に役立てる・メンパとの関係性を強化する3. One on Oneミーティングの注意点4. One on Oneの基本スキル<ul style="list-style-type: none">・メンパがリーダに忌憚なく話す条件とは-(1)信頼関係の構築/アクティブリスニング(2)目的や背景を伝える(3)適切な頻度の設定(4)アジェンダの設定(5)リーダの話す時間は2割5. フィードバックの目的<ol style="list-style-type: none">(1)メンパの学びを深める3つの働きかけ<ul style="list-style-type: none">・ティーチング、コーチング、フィードバック(2)フィードバックの目的6. フィードバックのスキル<ol style="list-style-type: none">(1)相手のパフォーマンス観察(2)メンパの学びを深める3つの働きかけ(3)パフォーマンス強化のための伝え方(4)パフォーマンス改善のための伝え方7. ロールプレイング8. 振り返り</div>	
受講料	¥42,350 (税込)	

コ-スコード：HSV225	業務遂行力	VCR
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div>コーチングカレッジ 【バーチャル・クラスルーム】 New (0.5日×3回)</div>		
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div>現場でのコーチング実践に課題を感じている方向けのコースです。コーチングフレームやスキルを適切に使えていないのではないか、メンパ(クライアント)に行動変容が起きないのはなぜなのか、など、悩み/困りごとを解消するために、課題を明らかにし、3回シリーズで解決していきます。</div>		
到達目標	<div><ul style="list-style-type: none">・GROWモデルを何も見ずに実施することができる。・コーチングにおける自身の課題を自身で克服する方法を身につけることができる。・新たに確認するスキルを使ってより深いコーチングを実施できる。</div>	
対象者	<div><ul style="list-style-type: none">・メンパ育成を更に促進させたい方。・コーチのマインドとコーチングスキルのブラッシュアップをしたい方。・コーチング実践における質の向上をはかりたい方。・コーチング実践における悩み、課題の解決をしたい方。</div>	
前提知識	以下いずれかのコースを受講したことがあり、現場でコーチングを実施したことがあること。 (1)「コーチング基礎」コース(eラーニングコースを受講したことがあること (2)現場でコーチングを実践したことがあること ※(1)(2)はGROWモデルを知っており、使用したことがある方は、同等知識を持つ方とみなします。	
内 容	<div><ul style="list-style-type: none">■Day1：課題を知る<ul style="list-style-type: none">・この3か月でコーチングスキルを活かして、どのような違いをもたらしたいのか・この3か月で自分はどうようなチャレンジをするのか・コーチングやコミュニケーションの課題を明確にする・ゴールを明確にするロールプレイング【確認する事項】<ul style="list-style-type: none">・心構えと5つのスキル、コーチングプロセスの再確認・信頼性のスケーリング・チャックアップ、チャックダウン(潜在と顕在)・GROWモデル■Day2：スキルを磨く<ul style="list-style-type: none">・コーチとしてのクライアントとの向き合い方・クライアントの特性を踏まえた話し方とプロセスとは・使う言葉、扱うチャックでクライアントの意識にアクセスする・現状と選択路を確認するロールプレイング【確認する事項】<ul style="list-style-type: none">・ペーシング、リーディング、キャリアレーション・チャックアップ、チャックダウン(意味づけ)・メタGROWモデル■Day3：整合する、決意する<ul style="list-style-type: none">・コーチング、1on1の仕組みづくり・観念、価値観の引き出しと扱い方・ビジョンを描くためのプロセス・未来を実現するためのロールプレイング【確認する事項】<ul style="list-style-type: none">・これまでのおさらい・チャックアップ、チャックダウン(アウトカム、ゴール)・ビジョンコーチングフレーム</div>	
受講料	¥165,000 (税込)	

コ-スコード：HSV221	業務遂行力	VCR
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div>(PDU) 自分を知り他者を知る コミュニケーションマネジメント -DISCモデルによる-【バーチャル・クラスルーム】 PDU</div>		
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div>さまざまな考え方やキャリアを持つ他者と、どうコミュニケーションをとればよいか学習します。自己を知り、他者を推察し「違いは間違いでではない」という考えのもと、具体的アプローチ方法を学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：12ポイント)の取得が可能です。</div>		
到達目標	<div><ul style="list-style-type: none">・自己のタイプを認識し、他者のタイプの推察ができる。・他者を推察し、相手に合った対応ができる。・コミュニケーションにおけるPDCAサイクルを回すことができる。・チームに効果的なアプローチのアクションプランが作成できる。</div>	
対象者	自己の、そして職場のコミュニケーション改善をしたい方。	
前提知識	特に必要としません。	
内 容	<div><ol style="list-style-type: none">1. 「あの人が苦手な理由、好きな理由2. フラストレーションはどこから生まれるか3. 自分のタイプを読み解く4. 自分以外のタイプを知る5. モチベーションが上がる理由6. 強みと弱みは表裏一体7. あなたが「自分の上司」なら、自分をどうマネジメントするか8. 苦手な人とコミュニケーションを取るアクションプラン作成9. 周りの空気は自分が作る10. 本当の意味での多様性理解</div>	
受講料	¥88,000 (税込)	

<div>各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/</div>
--

 マシン実習 マシンを使用しならぬ研修	 グループ演習 グループ演習を中心とした研修	 レクチャ 座学による研修	 eラーニング インターネット接続による自己学習	 その他	 バーチャルクラスルーム インターネット接続によるオンライン研修
---	--	---	--	---	--

コ-スコード：HSV218	業務遂行力	VCR
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div>自己回復力を高めるストレスマネジメント -レジリエンスを育むために- 【バーチャル・クラスルーム】</div>		
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div>ストレスについて正しい知識とその対処法を修得するとともに、セルフケアを中心に、自分に合った適切なストレス対処法を学習します。</div>		
到達目標	<div><ul style="list-style-type: none">・レジリエンスとは何かを学び、心を鍛える重要性を認識する。・リラクゼーション法や対人ストレスを軽減するためのストローク(聴き方、ほめ方)を修得できる。・対人関係をスムーズにするコミュニケーション手法を理解できる。</div>	
対象者	ストレスをうまく管理したいと感じている方。	
前提知識	特に必要としません。	
内 容	<div><ol style="list-style-type: none">1. レジリエンスの基礎知識<ol style="list-style-type: none">(1)「レジリエンス」とは何か(2)自身のストレス状況を振り返る2. レジリエンスの7つのスキル<ol style="list-style-type: none">(1)思考のクセを知る(2)役に立たない思いこみを払拭する(3)心の支えを作る(4)自分の強みを生かす(5)心をしずめるボディワーク(6)リアルタイム・レジリエンス(7)感謝の感情を育む</div>	
受講料	¥75,900 (税込)	

コ-スコード：HSE708	目的別・用途別	VCR
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div><eラーニング>【ナビ機能付き】 グラフィカルトレーニング -思考を図解で強化する-</div>		
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div>情報の伝達は速く正確であることが求められます。情報の可視化は「考えや情報をうまく伝えられない」「伝わるまでに時間がかかる」という悩みを解決するための技術の一つです。このコースでは、「思考を視覚化するヒント」「図解の基本的なパターン」「美しく分かりやすい図解を作るための基本セオリー」のポイントを中心として、整理され、伝わりやすい情報の可視化技法の基本手法を学習します。</div>		
到達目標	<div><ul style="list-style-type: none">・文章や口頭の説明では伝えにくいような概念を、ダイレクトにイメージとして伝達するためのコツを理解できるようになる。・自分なりの実践の仕方を身につけられるようになる。</div>	
対象者	<div><ul style="list-style-type: none">・資料(Webページや提案資料など)を作成するさまざまな場面で、言葉で表現すると伝わりにくい概念などを、ダイレクトに伝えるイメージを美しく、かつ一目で伝わるようにしたい方。・基本となる知識を短時間で手軽に知りたい、または改めて整理したい方。</div>	
前提知識	特に必要としません。	
内 容	<div><ol style="list-style-type: none">1. オリエンテーション2. 情報を可視化する意義3. 情報を図で整理する基本<ol style="list-style-type: none">(1)情報整理のコツ(2)演習：情報を整理する4. 情報を図で表現する基本<ol style="list-style-type: none">(1)図で可視化するための基本要素(2)要素を組み合わせた基本パターン(3)応用パターン(4)表とグラフ(5)演習：情報に最適な図を選ぶ5. Officeアプリケーションを用いたグラフィック化<ol style="list-style-type: none">(1)文字と数字(2)位置揃え(3)囲みと余白(4)表とグラフ(5)演習：Excelでグラフィックを活用する(6)演習：Wordでグラフィックを活用する(7)演習：PowerPointでグラフィックを活用する6. 総合演習7. 修了試験</div>	
受講料	¥11,000 (税込)	

<div>各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/</div>
--

コ-スコード：HSV222	業務遂行力	VCR
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div>(PDU) リーダのためのマインドフルネス -成果発揮へのセルフリーダーシップとマインドフル- 【バーチャル・クラスルーム】 PDU</div>		
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div>忙しい現代ビジネスパーソンが集中力を高め記憶力や思考力を増進し、些事に悩まない強靱なリーダーシップが発揮できるようになるための手がかりです。グーグルやインテルのみならず世界のトップ企業において実践され始めている、マインドフルネスについて学習します。基本的な方法論を学び、実践できるようにします。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：6ポイント)の取得が可能です。</div>		
到達目標	マインドフルネスという概念と手法について理解し、実践できるようになる。	
対象者	ビジネスリーダーを志す方。	
前提知識	特に必要としません。	
内 容	<div><ol style="list-style-type: none">1. パフォーマンス発揮の仕組み2. パフォーマンス向上とセルフリーダーシップ3. エクスペリエンス(体験)の強化4. 強化トレーニングの代表メニュー5. マインドフル強化の神経科学アプローチ6. 現場実践でのバリエーリ拡大7. 定着と行動革新に向けて</div>	
受講料	¥72,600 (税込)	

コ-スコード：HSE701	目的別・用途別	VCR
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div><eラーニング>【ナビ機能付き】 ビジュアル化技法の基本 -魅力的なビジュアル資料を作る-</div>		
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div>プレゼンテーションのビジュアル資料に不可欠なビジュアル要素として、図解、レイアウト、色彩、ユニバーサルデザインの基本を学習します。</div>		
到達目標	ビジュアル化技法とは何かを学び、それぞれの要素技術を説明することができる。	
対象者	ビジュアル化技法に関心のある方、または集合研修「プレゼンを生き生きさせるビジュアル化技法ー相手を惹きつけるための資料作成ー」コース(HSV155)の受講を予定している方。	
前提知識	特に必要としません。	
内 容	<div><ol style="list-style-type: none">1. レイアウトの基本<ol style="list-style-type: none">(1)代表的なレイアウト(2)余白の効果(3)レイアウトを美しく見せるコツ2. 図解の基本<ol style="list-style-type: none">(1)図解のプロセス(2)読解力を養う(3)内容を整理する3. 色彩の基本<ol style="list-style-type: none">(1)色の構成(2)色の三属性(3)色の表現4. ユニバーサルデザインの基本<ol style="list-style-type: none">(1)ユニバーサルデザインとは(2)UDによる色の考え方(3)配色の工夫5. 修了試験</div>	
受講料	¥12,100 (税込)	


コ-スコード：HSE301	目的別・用途別	VCR
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div><eラーニング>【スキル定着】 ビジュアルデザイン</div>		
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div>提案などの場において、内容を伝達するのに資料を活用する機会は多いです。その資料がビジュアル化されていることで、よりわかりやすく迅速に、かつ誤解なく、相手に伝達することができます。このコースでは、ビジュアル化技法の問題に繰り返し取り組むことで、知識としてのビジュアル化技法からより実践的なポイントを押さえたビジュアル化技法を身につけます。</div>		
到達目標	<div><ul style="list-style-type: none">・わかりやすいビジュアル資料の作成ポイントを踏まえ、自信を持って実践できる。・実現したい効果を狙い、適切な方法でビジュアル資料を作成できる。・他者の作成した資料も、具体的な効果とそれに到達するための方法を踏まえ、適切にレビューできる。</div>	
対象者	<div><ul style="list-style-type: none">・ITエンジニア(若手・中堅)の方。・提案などでビジュアル資料の作成が必要だが、これまでは我流で行ってきており、改めて効果的な資料作成ポイントを知りたい方。・資料作成はひととおりできるが、それがわかりやすさという点で効果的なものであるか自信が持てない方。・見やすい・わかりやすい資料を作成したいが、何をポイントにしたらよいかわからない方。</div>	
前提知識	ビジュアル化技法について、基本的な知識があること。	
内 容	<div><ol style="list-style-type: none">1. レイアウトドリル2. 色彩ドリル3. 図解ドリル4. 表ドリル5. グラフドリル</div>	
受講料	¥11,000 (税込)	


コ-スコード：HSV152	目的別・用途別	VCR
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div>SEのためのサービスマインド醸成 -顧客対応の質を高め、他社と差別化を図る- 【バーチャル・クラスルーム】</div>		
<div><div><div><div><div></div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div> <div>CSやサービスとは何か、そして満足とは何かを、サービスサイエンスと心理学と経験則から学び、お客様や組織内の人間同士でのサービス応対スキルを学習します。</div>		
到達目標	<div><ul style="list-style-type: none">・CS(お客様の満足)向上の必要性を認識できる。・CS向上対策/付加価値戦略を認識し、対策を立てられる。・サービス対応の質による他社との差別化ができる。</div>	
対象者	SEまたは営業の方で、顧客と接する機会のある方。	
前提知識	3年以上の業務経験があること。	
内 容	<div><ol style="list-style-type: none">1. 満足のモラル/サービスの特徴2. サービスサイエンスとCSとは3. 苦手なお客様(グループ研究)4. 心に残るサービス(グループ研究)5. 自己管理6. 満足感を与えるためのロールプレイング7. 4つの状態に対する交流スキル8. 交流の終わりにすること9. 状態ごとのロールプレイング10. 対応ルール</div>	
受講料	¥44,000 (税込)	


日立製品
<div> <div><div>JP1</div></div> <div><div>uCosminexus Application Server</div></div> <div><div>HIRDB</div></div> <div><div>OpenTP1</div></div> <div><div>VOS3</div></div> <div><div>XDM</div></div> <div><div>日立ストレージ</div></div> <div><div>Pentaho</div></div> </div>
デジタルトランスフォーメーション
<div> <div><div>DXマインド・プロセス・マネジメント</div></div> <div><div>課題分析(何をなすべきかを着想する)</div></div> <div><div>仮設構築(ビジネスモデルをデザインする)</div></div> <div><div>プロトタイプと価値検証(共通)</div></div> <div><div>プロトタイプと価値検証(データ環境構築)</div></div> <div><div>プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)</div></div> </div>
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント


システム基盤
<div> <div><div>IT基本</div></div> <div><div>オープンソースソフトウェア(OSS)</div></div> <div><div>Linux</div></div> <div><div>Microsoft</div></div> <div><div>ネットワーク</div></div> <div><div>ハードウェア</div></div> <div><div>セキュリティ</div></div> <div><div>データベース</div></div> </div>
IT戦略・IS企画
システム開発
<div> <div><div>要件定義/設計</div></div> <div><div>プログラミング</div></div> </div>
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT(モノづくり・専門技術)


ビジネス/ヒューマン
日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (モノづくり・専門技術)


コースコード: HSE110	目的別・用途別
 <eラーニング> (PDU)リーダに必要な人間力 三国志から学ぶリーダ学 PDU 10時間	
正史『三国志』にもとづき、主な登場人物・魏の曹操、蜀の劉備、呉の孫権、蜀の諸葛亮、魏の司馬懿らを取り上げ、彼らがこの激動の時代を、どう生き抜いたのか、また、リーダとしてどんな長所を持っていたのか、そのあたりを中心に紹介します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：7ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	激動の時代を生きた『三国志』のリーダから、現代を生きる知略と勇気を学ぶことができます。
対象者	3年以上の業務経験がある方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. 非常の人、曹操1 2. 非常の人、曹操2 3. 蜀の劉備 4. 呉の孫権 5. 戦略家、諸葛亮1 6. 名宰相、蜀の諸葛亮2 7. 権謀家、魏の司馬懿
受講料	¥33,000 (税込)


コースコード: HSE099	目的別・用途別
 <eラーニング> (PDU)よくわかるマクロ経済1 －効率性と公平性、アダムスミスとケインズ－ PDU 4時間	
ビジネスに必要な知識である経済用語、経済データ、経済の仕組み、経済理論を学ぶだけではなく、各々の理論の枠を超えた経済思想について、その思想の社会的背景を踏まえて学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2.5ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	・ 一国経済全体や世界経済の動きを論理的に分析し、それが自分のビジネスや生活にどのように関わるのかを理解できる。 ・ 時代背景を含めて経済思想を学び、現在の経営判断に活用できる。 ・ 経済論理を使って、将来をどこまで予測でき、どこからは予測できないかを認識できる。
対象者	・ 対象業務・業界に参入した方。 ・ マクロ経済について概要や動向、業務などに不理解な点があり、整理して理解したいと考えている方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. 望ましい経済とは何か? - 効率性と公平性 - 2. 市場経済 - アダム・スミスの思想と時代背景から何を学ぶか- 3. 有効需要管理政策 - ケインズ理論と時代背景から何を学ぶか- ※「よくわかるマクロ経済1 - 4」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。
受講料	¥17,600 (税込)

コースコード: HSE100	目的別・用途別
 <eラーニング> (PDU)よくわかるマクロ経済2 －GDP、為替、財政－ PDU 6時間	
ビジネスに必要な知識である経済用語、経済データ、経済の仕組み、経済理論を学ぶだけではなく、各々の理論の枠を超えた経済思想について、その思想の社会的背景を踏まえて学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：4ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	・ 一国経済全体や世界経済の動きを論理的に分析し、それが自分のビジネスや生活にどのように関わるのかを理解できる。 ・ 時代背景を含めて経済思想を学び、現在の経営判断に活用できる。 ・ 経済論理を使って、将来をどこまで予測でき、どこからは予測できないかを認識できる。
対象者	・ 対象業務・業界に参入した方。 ・ マクロ経済について概要や動向、業務などに不理解な点があり、整理して理解したいと考えている方。
前提知識	「(PDU)よくわかるマクロ経済1－効率性と公平性、アダムスミスとケインズ」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. 国内総生産(GDP)・物価の推移 2. 為替レートの推移と日本経済 3. 財政の3機能 4. 財政危機と日本経済 ※「よくわかるマクロ経済1 - 4」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。
受講料	¥17,600 (税込)

コースコード: HSE098	目的別・用途別
 <eラーニング> (PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済2 －不完全な情報、期待効用、行動経済学－ PDU 4時間	
ビジネスでの活用を念頭に、ビジネスケースにおける課題を提示し、その課題解決のための有効な枠組みとしてミクロ経済学の思考法と理論を学習します。数式は多用せず、言葉とグラフによる論理展開によって、文系出身のビジネスマンにも理解できるよう紹介します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2.5ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	ミクロ経済学の理論を活用して、ビジネス上での課題をより適切に解決できる。
対象者	・ 対象業務・業界に参入した方。 ・ ビジネス・ミクロ経済について概要や動向、業務などに不理解な点があり、整理して理解したいと考えている方。
前提知識	「(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済1－経済学の思考、費用分析、市場経済、ゲーム理論」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. 情報不完全が現実経済をどう変える【大手ブランドのOEMか自社ブランドか判断するケース】 2. 人はなぜ保険に入るのか<期待効用理論>【成果型賃金体系の導入検討のケース】 3. 合理性と非合理性が入り交じる相場の世界<行動経済学>【ネット証券の新サービス企画のケース】 ※「よくわかるビジネス・ミクロ経済1 - 2」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。
受講料	¥17,600 (税込)

コースコード: HSE101	目的別・用途別
 <eラーニング> (PDU)よくわかるマクロ経済3 －金融政策、ハイエク、フリードマン、シュンペーター－ PDU 4時間	
ビジネスに必要な知識である経済用語、経済データ、経済の仕組み、経済理論を学ぶだけではなく、各々の理論の枠を超えた経済思想について、その思想の社会的背景を踏まえて学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：2.5ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	・ 一国経済全体や世界経済の動きを論理的に分析し、それが自分のビジネスや生活にどのように関わるのかを理解できる。 ・ 時代背景を含めて経済思想を学び、現在の経営判断に活用できる。 ・ 経済論理を使って、将来をどこまで予測でき、どこからは予測できないかを認識できる。
対象者	ビジネスにマクロ経済学を活用したい方。
前提知識	「(PDU)よくわかるマクロ経済1－効率性と公平性、アダムスミスとケインズ」eラーニングコース、および「(PDU)よくわかるマクロ経済2－GDP、為替、財政」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. 金融政策 2. 選択の自由 - ハイエクとフリードマンの思想と時代背景から何を学ぶのか- 3. イノベーション - シュンペーターの思想と時代背景から何を学ぶか- ※「よくわかるマクロ経済1 - 4」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。
受講料	¥17,600 (税込)

コースコード: HSE102	目的別・用途別
 <eラーニング> (PDU)よくわかるマクロ経済4 －景気循環、経済成長、格差社会と少子高齢化－ PDU 6時間	
ビジネスに必要な知識である経済用語、経済データ、経済の仕組み、経済理論を学ぶだけではなく、各々の理論の枠を超えた経済思想について、その思想の社会的背景を踏まえて学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：3.5ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	・ 一国経済全体や世界経済の動きを論理的に分析し、それが自分のビジネスや生活にどのように関わるのかを理解できる。 ・ 時代背景を含めて経済思想を学び、現在の経営判断に活用できる。 ・ 経済論理を使って、将来をどこまで予測でき、どこからは予測できないかを認識できる。
対象者	ビジネスにマクロ経済学を活用したい方。
前提知識	「(PDU)よくわかるマクロ経済1－効率性と公平性、アダムスミスとケインズ」/「(PDU)よくわかるマクロ経済2－GDP、為替、財政 - 」/「(PDU)よくわかるマクロ経済3－金融政策、ハイエク、フリードマン、シュンペーター」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. 景気循環 2. 経済成長 3. 格差社会 (+複雑系経済) 4. 少子化と高齢化の日本経済への影響 (+フリー経済・シェア経済) ※「よくわかるマクロ経済1 - 4」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。
受講料	¥17,600 (税込)

コースコード: HSE118	目的別・用途別
 <eラーニング> (PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済1 －経済学の思考、費用分析、市場経済、ゲーム理論－ PDU 6時間	
ビジネスでの活用を念頭に、ビジネスケースにおける課題を提示し、その課題解決のための有効な枠組みとしてミクロ経済学の思考法と理論を学習します。数式は多用せず、言葉とグラフによる論理展開によって、文系出身のビジネスマンにも理解できるよう紹介します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：3ポイント)の取得が可能です。	
到達目標	ミクロ経済学の理論を活用して、ビジネス上での課題をより適切に解決できる。
対象者	・ 対象業務・業界に参入した方。 ・ ビジネス・ミクロ経済について概要や動向、業務などに不理解な点があり、整理して理解したいと考えている方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. 経済学の思考法をビジネスに活かす【エコカー導入のケース】 2. 誤った費用分析が誤った判断を引き起こす【受注可否判断のケース】 3. 市場経済の機能と限界【アウトソーシング判断のケース】 4. ライバルとの駆け引き<ゲーム理論>【価格戦略・出店戦略に関するケース】 5. 修了試験 ※「よくわかるビジネス・ミクロ経済1 - 2」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。
受講料	¥17,600 (税込)

ビジネス/ヒューマン
日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (モノづくり・専門技術)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

 マシン学習 マシンを使用しながらの研修	 グループ演習 グループ演習を中心とした研修	 レクチャ 座学による研修	 eラーニング インターネット接続による自己学習	 その他	 バーチャルクラスルーム インターネット接続によるオンライン研修
--	--	---	--	--	--

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。https://www.hitachi-ac.co.jp/

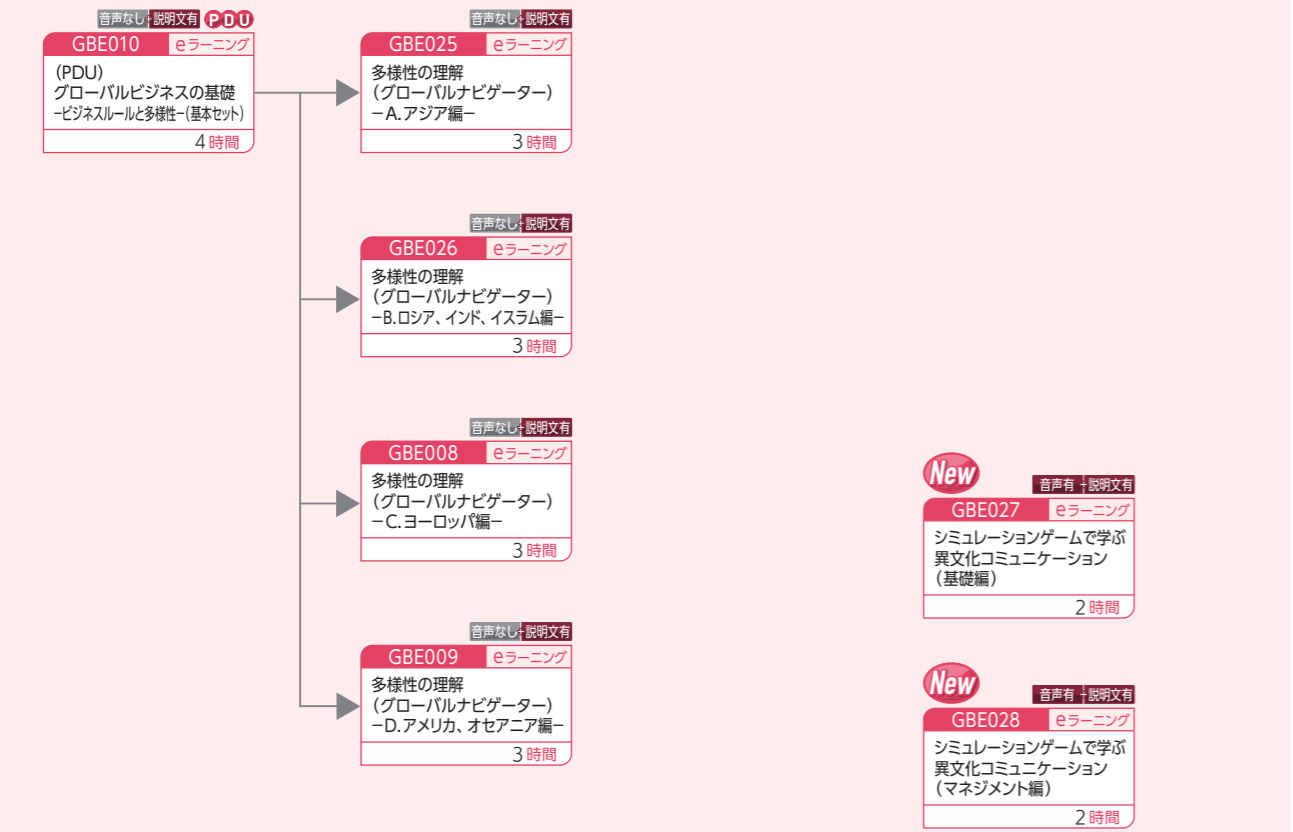
コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (モノづくり・専門技術)

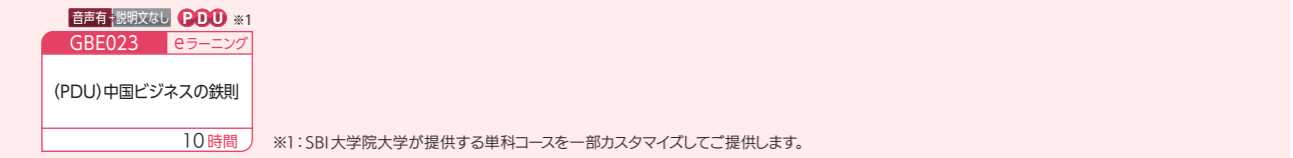
241

グローバル

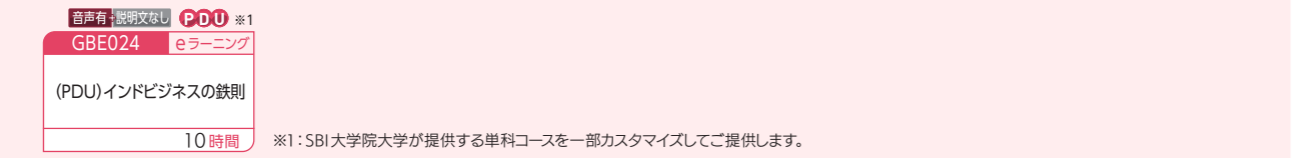
● 多様性について理解を深めたい方



● 中国ビジネスを学びたい方



● インドビジネスを学びたい方



- 音声有 + 説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし + 説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

グローバルでビジネスを進めるうえで必要となるスキル(グローバルマインドセット、各国の動機付け要因、反発要因など)が修得できます。

マシン学習: マシンを使用しながらの研修
グループ演習: グループ演習を中心とした研修
レクチャ: 産学による研修
その他: レクチャ
eラーニング: インターネット接続による自己学習
バーチャル・クラスルーム: インターネット接続によるオンライン研修

グローバル

コースコード: GBE010 グローバル

<eラーニング>
(PDU) グローバルビジネスの基礎
-ビジネスルールと多様性-(基本セット) PDU
4時間

グローバル化モデルの7つの思考パターンを理解し、身につけるとともに、多様な人たちの心の構図を読み解く土台となる「文化の世界地図」、各国別の動機付け要因、反発要因に関する辞書を身につけます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 4ポイント)の取得が可能です。

到達目標

- 1990年代に起こった世界のグローバル市場化の意味合いを理解し、そこで生きていくためのルールが分かる。
- 民族のアイデンティティや文化のDNAを把握できるようになる。
- グローバル人材のチェックを行い、今後の修得必要分野を知る。

対象者 グローバルビジネスに関わる方。

前提知識 特に必要としません。

内容

- グローバル時代のモデルチェンジ
 - 新しい方程式へのコペルニクスの転換を！ -
- グローバルマインドの設定
世界市場で競争力を持つ7つの思考パターンを身につける
- 文化の世界地図
70億の多様な人たちの心の構図を読み解く
- グローバルナビゲーター
国別理解による事例の分析 - 心の中の世界地図に具体性を持たせる -
(1)米国の国別理解による事例の分析 - 心の中の世界地図に具体性を持たせる -
(2)中国
(3)日本
- グローバル人材度アセスメント
30問のアセスメントでグローバル人材度をセルフチェック(解説付き)

受講料 ¥22,000 (税込)

コースコード: GBE025 グローバル

<eラーニング>
多様性の理解(グローバルナビゲーター)
A. アジア編
3時間

日本、中国、台湾、香港、韓国、フィリピン、ベトナム、シンガポール、タイ、ミャンマーの文化/思想/価値観/習慣等について学習します。このコースは「(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット)」eラーニングコース(コースコード: GBE010)のオプションです。

到達目標 日本、中国、台湾、香港、韓国、フィリピン、ベトナム、シンガポール、タイ、ミャンマーの史的文化的層や動機付け要因、反発要因をふまえて行動できる。

対象者 グローバルビジネスに現在または将来関わる方。

前提知識 グローバルマインドセット、文化の世界地図、グローバルナビゲーターを学習済のこと。事前に「(PDU)グローバルビジネスの基礎」eラーニングコースを受講することをお薦めします。

内容 日本、中国、台湾、香港、韓国、フィリピン、ベトナム、シンガポール、タイ、ミャンマーそれぞれについての、
1. 史的文化的層
2. カルチャラル・モチベータ
3. カルチャラル・ディモチベータ

受講料 ¥5,500 (税込)

コースコード: GBE026 グローバル

<eラーニング>
多様性の理解(グローバルナビゲーター)
B. ロシア、インド、イスラム編
3時間

ロシア、インド、インドネシア、マレーシア、ブルネイ、カザフスタン、パキスタン、サウジアラビア、UAEの文化/思想/価値観/習慣等について学習します。このコースは「(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット)」eラーニングコース(コースコード: GBE010)のオプションです。

到達目標 ロシア、インド、インドネシア、マレーシア、ブルネイ、カザフスタン、パキスタン、サウジアラビア、UAEの史的文化的層、動機付け要因、反発要因をふまえて行動できる。

対象者 グローバルビジネスに現在または将来関わる方。

前提知識 グローバルマインドセット、文化の世界地図、グローバルナビゲーターを学習済のこと。事前に「(PDU)グローバルビジネスの基礎」eラーニングコースを受講することをお薦めします。

内容 ロシア、インド、インドネシア、マレーシア、ブルネイ、カザフスタン、パキスタン、サウジアラビア、UAEそれぞれについての、
1. 史的文化的層
2. カルチャラル・モチベータ
3. カルチャラル・ディモチベータ

受講料 ¥5,500 (税込)

コースコード: GBE008 グローバル

<eラーニング>
多様性の理解(グローバルナビゲーター)
C. ヨーロッパ編
3時間

ドイツ、スイス、フランス、イタリア、オーストリア、ポーランド、オランダ、スペイン、イギリスの文化/思想/価値観/習慣等について学習します。このコースは「(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット)」eラーニングコース(コースコード: GBE010)のオプションです。

到達目標 ドイツ、スイス、フランス、イタリア、オーストリア、ポーランド、オランダ、スペイン、イギリスの史的文化的層、動機付け要因、反発、要因をふまえて行動できる。

対象者 グローバルビジネスに現在または将来関わる方。

前提知識 「(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット)」eラーニングコースを修了していること。

内容 ドイツ、スイス、フランス、イタリア、オーストリア、ポーランド、オランダ、スペイン、イギリスそれぞれについての、
1. 史的文化的層
2. カルチャラル・モチベータ
3. カルチャラル・ディモチベータ

受講料 ¥5,500 (税込)

コースコード: GBE009 グローバル

<eラーニング>
多様性の理解(グローバルナビゲーター)
D. アメリカ、オセアニア編
3時間

カナダ、米国、アルゼンチン、ブラジル、メキシコ、オーストラリア、ニュージーランドの文化/思想/価値観/習慣等について学習します。このコースは「(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット)」eラーニングコース(コースコード: GBE010)のオプションです。

到達目標 カナダ、米国、アルゼンチン、ブラジル、メキシコ、オーストラリア、ニュージーランドの史的文化的層、動機付け要因、反発要因をふまえて行動できる。

対象者 グローバルビジネスに現在または将来関わる方。

前提知識 「(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット)」eラーニングコースを修了していること。

内容 カナダ、米国、アルゼンチン、ブラジル、メキシコ、オーストラリア、ニュージーランドそれぞれについての、
1. 史的文化的層
2. カルチャラル・モチベータ
3. カルチャラル・ディモチベータ

受講料 ¥5,500 (税込)

コースコード: GBE027 グローバル

<eラーニング>
シミュレーションゲームで学ぶ
異文化コミュニケーション(基礎編)
2時間

このコースは、外国籍社員もしくは海外の方など異なる文化的背景を持つ方と仕事を円滑にする際、起こる異文化コミュニケーションシチュエーションを仮想的に体験するゲームです。あなたは主人公になってストーリーに沿ってロールプレーし、選択の場面が出てきた際、選択肢を選んでください。あなたの選択によってストーリー展開が変わっていきます。異文化コミュニケーションを疑似体験することによって、異文化の中でよく遭遇する「違い」について理解し、対処法を学ぶことができます。

到達目標

- ゲームによる疑似体験を通して学習することにより、異文化コミュニケーションスキルを、より実践的に、楽しく学習することができる。
- ゲームの中の外国籍の方々のコメントから、現実ではなかなか遭遇することができない本音も知ることができ、より深く相手の考え方を理解することができる。また、単なる国籍による違いだけでなく、世代・性別・宗教などの違いへの対応についても、学ぶことができ、日本人同士でのコミュニケーション方向上もはかることができる。

対象者 外国籍社員または海外の方など自分と異なる文化的背景(国籍・世代・性別など)を持つ方と仕事をしている方、もしくは将来その予定がある方。

前提知識 特に必要としません。

内容

- 異文化理解・異文化コミュニケーション
 - ・『違い』の意味
 - ・『異文化適応のUカーブ』
 - ・外国人と話すコツおよび非言語コミュニケーションなど
- 異文化マネジメント(役割・キャリア・フィードバック・モチベーションなど)

受講料 ¥24,200 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析(何をなすべきかを着想する)
仮設構築(ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証(共通)
プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント
コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・専門技術)

コースコード: GBE028 グローバル

<eラーニング>
シミュレーションゲームで学ぶ
異文化コミュニケーション(マネジメント編) New

2時間

このコースは、外国籍社員もしくは海外の方など異なる文化的背景を持つ方と仕事をする際に起こる異文化コミュニケーションシチュエーションを仮想的に体験するゲームです。あなたは主人公になってストーリーに沿ってロールプレーし、選択の場面が出てきた際、選択肢を選んでください。あなたの選択によってストーリー展開が変わっていきます。異文化コミュニケーションを疑似体験することによって、多様な背景・働き方の社員とコミュニケーションを図り、マネジメントをしていく上で求められるテクニックを学ぶことができます。ジョブ型雇用と日本型組織のメンバーシップ型雇用の特徴や違いを学習することができます。

到達目標 ・ゲームによる疑似体験を通して学習することにより、異文化コミュニケーションスキルを、より実践的に、楽しく学習することができる。
 ・ゲームの中の外国籍の方々のコメントから、現実ではなかなか遭遇することができない本音も知ることができる。また、ジョブ型雇用に関するマインドを早期整えることができる。

対象者 外国籍社員または海外の方など自分と異なる文化的背景(国籍・世代・性別など)を持つ方をマネージしている方、もしくは将来その予定がある方。ジョブ型雇用の特徴や日本組織のメンバーシップ型雇用との違いを知りたい方にもお薦めです。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. 日本型組織の日常とは
 2. ダイバーシティの種類
 3. 組織文化とコミュニケーション
 4. 多様な働き方
 5. ジョブ型雇用の特徴
 6. 日本人とのコミュニケーションで外国人の悩む
 7. ダイバーシティマネジメント
 8. 変化に対応する組織

受講料 ¥24,200 (税込)

コースコード: GBE023 グローバル

<eラーニング>
(PDU) 中国ビジネスの鉄則 PDU

10時間

中国人はビジネスに際し、他人に対しては敵対的、友人に対しては寛容であり、信頼できる相手であるかどうかを慎重に見極めようとしています。中国ビジネス成功の鍵は、中国社会でうまくネットワークを築くことにあります。このコースでは中国ビジネスを理解するために、まず中国社会・経済の特色について学習します。そして中国企業の企業形態や株式市場を詳しく見ていながら、中国でのビジネスについて学習します。さらに、国有企業、民間企業、外資系企業それぞれについて特徴を詳しく見ていながら、グローバルな環境で活動を行うための組織の政治的風土・文化について学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 7ポイント)の取得が可能です。

到達目標 中国企業の実態を理解するための基礎知識を身につけ、中国企業とビジネスで関わる場合に必要な知識を修得できる。

対象者 中国とのビジネスに現在および将来関わる方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. 企業を取り巻く社会環境
 2. 産業の特徴
 3. 企業形態と株式市場の成長
 4. 国有企業
 5. 民間企業
 6. 外資系企業
 7. 中国企業のグローバル経営

受講料 ¥33,000 (税込)

コースコード: GBE024 グローバル

<eラーニング>
(PDU) インドビジネスの鉄則 PDU

10時間

インドは近年、その人口による巨大な市場と経済発展から、世界的な存在感を高めています。また一方で古くから日本との交流があり、近年でも各分野において経済提携が進んでいます。しかし、ビジネスを交流させるに至るまでの理解に至っていない場合も多く見ることが出来ます。このコースではインドにビジネス進出するために必要な考え方(歴史・文化・宗教等)について学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 6ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ・インドにおいてビジネスを展開する場合に必要な、文化的背景や歴史、現在のインド事情について説明できる。
 ・インドへ進出してビジネスを成功させるにおいて必要なポイントについて理解を深める。
 ・インド人との交渉の方法、インド人の考え方、などについて日本人が誤解しがちな注意点に言及し、インドビジネスを成功に導く戦略的思考について学ぶ。

対象者 インドとのビジネスに現在および将来関わる方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. インドの紹介、歴史
 2. インドの各地域の文化とビジネスの関係
 3. インドの宗教とビジネスの関係
 4. インドの優秀な人材を作る、教育制度
 5. 日印関係
 6. インドの国際関係
 7. 実際の手順とケーススタディ

受講料 ¥33,000 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>



マシン実習
 マシンを使用しながらの研修



グループ演習
 グループ演習を中心とした研修



レクチャ
 座学による研修



eラーニング
 インターネット接続による自己学習



その他



VCR
 バーチャルクラスルーム
 インターネット接続によるオンライン研修

OT (モノづくり・専門技術)

自動化設備の運用・保守に関する電気と制御の基礎知識やグローバル図面・公差設計に関する技法を修得できます。

● 自動化設備の運用・保守に関する電気と制御の基礎知識を修得したい方

OTJ001 マシン実習 リレーシーケンスの基礎と トラブル診断 集合 2日間	休講 OTJ002 マシン実習 トラブルシューティング (制御系基礎) 集合 (宿泊有)5日間	OTJ006 マシン実習 電気が苦手な人のための電気回路 入門-リレーシーケンスとトラブル シューティングから学ぶ- 集合 2日間	OTJ005 マシン実習 リレーシーケンスの基礎と PLC入門 集合 3日間
---	---	--	--

New

OTV007 マシン実習 ブラシレスモータ制御の プログラミング入門 オンライン 2日間
--

● グローバル図面・公差設計に関する技法を修得したい方

OTE001 eラーニング 幾何公差の基礎 6時間	OTE002 eラーニング 公差設計の基礎 4時間
--	--

音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

日立製品
JP1
uCosminexus
Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランス
フォーメーション
DXマインド・
プロセス・
マネジメント
課題分析
(何をなすべきかを
着想する)
仮説構築
(ビジネスモデルを
デザインする)
プロトタイプと
価値検証(共通)
プロトタイプと
価値検証
(データ環境構築)
プロトタイプと
価値検証
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/
サーバ仮想化

ITサービス
マネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソース
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/
ヒューマン

グローバル

OT(モノづくり・
専門技術)

4 研修会場

東京地区

東京(大森)

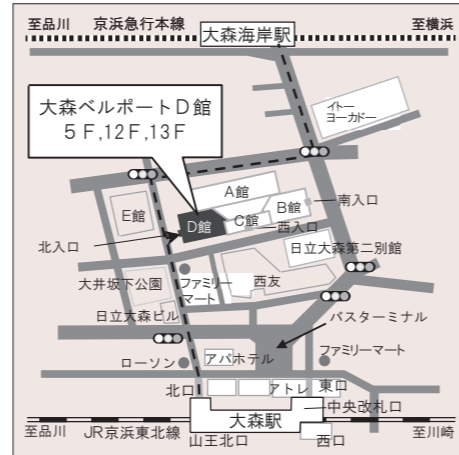
大森ベルポートD館5階・12階・13階

(株)日立アカデミー
大森キャンパス

品川区南大井6丁目26番3号(〒140-0013)
電話(03)5471-8962
FAX(03)5471-2564

- JR京浜東北線 大森駅北口(改札を出て右)より徒歩約3分
- 京浜急行線 大森海岸駅より徒歩約5分

※当ビル西入口、または北入口、南入口よりアトリウムに入り、D館入口のエレベータにてご来場ください。
※エレベータは、7:30~9:30、12:00~13:00の時間帯は特別運転となりますので、ご入館の際にはご注意ください
※受付は研修室で行いますので、直接研修室にお入りください。
※駐車場はありませんので、車での来場はご遠慮ください。



日立地区

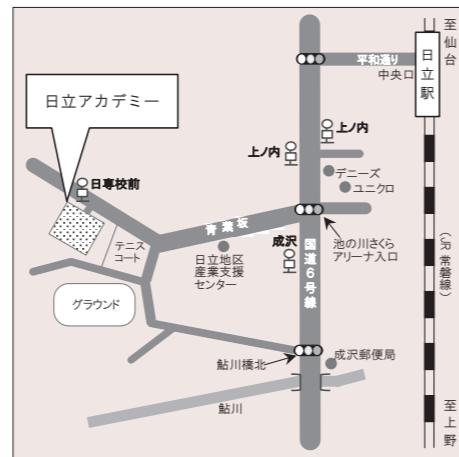
日立

(株)日立アカデミー
日立キャンパス

日立市西成沢町2丁目17番1号(〒316-0032)
電話(0294)28-5019
FAX(0294)28-5394

- JR常磐線 日立駅または常陸多賀駅下車 日立電鉄バス(免平方行き)乗り換え、日専校前下車 徒歩1分
- JR常磐線 日立駅または常陸多賀駅よりタクシー約10分

※受付は研修室で行いますので、直接研修室にお入りください。
※駐車場はありませんので、車での来場はご遠慮ください。



東京地区

提携コースの研修会場

※提携先により研修会場またはオンライン配信に変更になる場合がございます。その場合は、事前に当社よりご連絡いたします。

会場地図は、当社Webサイト(https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/bureau.html)よりご確認ください。

開催地区	住所・会場名
東京(PLI)	パーソルラーニング(株) パーソルラーニング株式会社主催の研修会場につきましては、コース・日程により会場が異なります。お申し込み後、「受講案内通知(メール)」にて、研修会場をご連絡いたします。
白金台(BrainPad)	〒108-0071 東京都港区白金台3-2-10 白金台ビル3階 (株)ブレインパッド
浜松町(GSX)	〒105-0022 東京都港区海岸1-15-1 スズエビメディアム4階 グローバルセキュリティエキスパート(株)東京本社
麹町(ITプレナーズ)	〒102-0083 東京都千代田区麹町2-3-3 FDC麹町ビル5階 (株)ITプレナーズジャパン・アジアパシフィック
麻布台(SHIFT)	〒106-0041 東京都港区麻布台2-4-5 メソニック39MTビル11階 (株)SHIFT

大阪地区

大阪

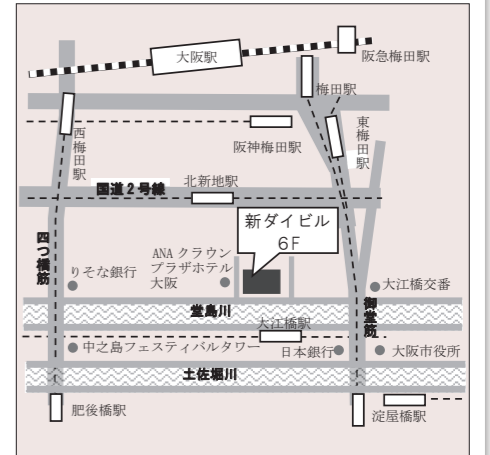
新ダイビル6階

(株)日立アカデミー
大阪キャンパス

大阪市北区堂島浜1丁目2番1号(〒530-0004)
電話(06)4797-7360
FAX(06)4797-7361

- 京阪中之島線 大江橋駅より徒歩約2分
- 地下鉄御堂筋線/京阪本線 淀屋橋駅より徒歩約5分
- JR東西線 北新地駅より徒歩約5分
- 地下鉄四つ橋線 肥後橋駅より徒歩約7分

※受付は研修室で行いますので、直接研修室にお入りください。
※駐車場はありませんので、車での来場はご遠慮ください。



名古屋地区

名古屋

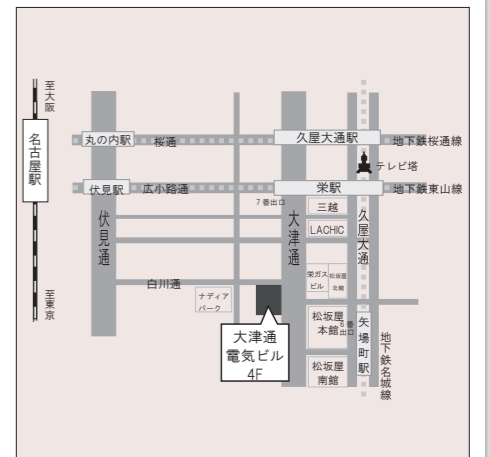
大津通電気ビル4階

(株)日立アカデミー
名古屋キャンパス

名古屋市中区栄3丁目17番12号(〒460-8435)
電話(052)269-8940
FAX(052)261-8276

- 地下鉄名城線 伏見駅 6番出口から西へ徒歩2分
- 地下鉄東山線 栄駅 サカエチカ7番出口から南へ徒歩5分

※受付は研修室で行いますので、直接研修室にお入りください。
※駐車場はありませんので、車での来場はご遠慮ください。



広島地区

広島

広島袋町ビルディング11階

(株)日立アカデミー
広島キャンパス

広島市中区袋町5番25号(〒730-0036)
電話(082)546-6172
FAX(082)546-6173

- 広島電鉄(市内電車)宇品線 袋町(電停)より徒歩約1分
- 広島バスセンターより徒歩約8分

※受付は研修室で行いますので、直接研修室にお入りください。
※駐車場はありませんので、車での来場はご遠慮ください。



福岡地区

福岡

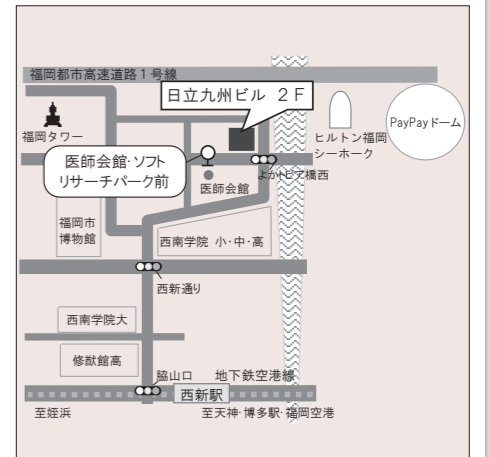
日立九州ビル2階

(株)日立アカデミー
福岡キャンパス

福岡市早良区百道浜2丁目1番1号(〒814-8577)
電話(092)844-7522
FAX(092)844-7580

- 天神高速バスターミナル前(1A)のりばより、[302][W1][W2]などのバスに乗り、医師会館・ソフトリサーチパーク前にて下車。<所要時間:約20分>
- 博多バスターミナル1F(5)(6)のりばより、[306][312][直行]などのバスに乗り、医師会館・ソフトリサーチパーク前にて下車。<所要時間:約30分>(地下鉄の場合は、西新駅より約1.5kmです。バスまたは徒歩にてお越しください。)

※1階受付で、お名前と日立講習会に参加の旨をお申しいただき、入館証をお受け取りのうえ、該当研修室にお入りください。
※駐車場はありませんので、車での来場はご遠慮ください。



TOPICS

1 日立講習会
コース活用例

2 開催コース/
スケジュール一覧

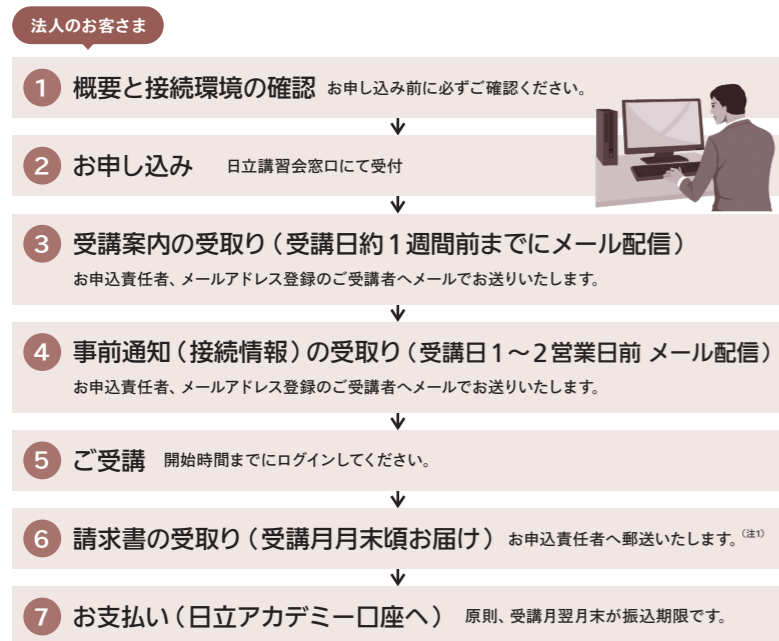
3 講座別コースフロー/
コースカリキュラム

4 研修会場

5 お申込方法

6 受講規約

日立講習会 パーチャル・クラスルーム（オンライン研修）のお申し込みからご受講までの流れ



お申し込み

- お申込責任者の方は、(株)日立アカデミーのWebサイト(URL >>> <https://www.hitachi-ac.co.jp/>)からお申し込みいただくか、または「日立講習会お申込書」をダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、ご受講希望地区の上記受付窓口までメール、または日立営業経由にてお申し込みください。Webサイトをご利用できない場合は、ご受講希望地区の上記受付窓口までお問い合わせください。
- なお、お申し込みの前には必ずコース内容・接続環境・パーチャル・クラスルームのサービス仕様書(上記Webサイトに掲載)および以下についてご確認ください。

- 日立製品研修
 - ・「日立製品研修受講規約」
 - ・「株式会社日立製作所個人情報保護に関して(保護方針と要旨)」
 - ・「株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して」
- IT/ビジネス研修
 - ・「IT/ビジネス研修受講規約」
 - ・「株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して」

- 上記についてお申込責任者および受講される本人が同意のうえお申し込みください。
- お申し込みは、原則として講習会開始日の10営業日前までにお願いたします。
- お申し込みの受付は、先着順にしておりますので、定員になり次第締め切らせていただきます。
- ご希望の講習会が最少開催人数に達しない場合には、やむを得ず中止にさせていただきますことがあります。あらかじめご了承ください。
- ご受講にあたって、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となりますので、ご了承ください。

受講料お支払い

- 法人のお客さまの場合は、原則として受講月の月末締めで、請求書をお申込責任者の方にお送りいたします。請求書に記載のお振込み口座、期限(原則、受講月の翌月末)までにお振込みください。
- 個人のお客さまの場合は、お申し込み後、請求書を発行いたします。講習会開始日の10営業日前までに請求書に記載の口座にお振込みください。受講料のお振込みが確認できない場合はキャンセルとさせていただきます。
- お振込手数料は、お客さまのご負担をお願いいたします。

振込先銀行：三菱 UFJ 銀行 大森駅前支店
普通預金口座 口座番号 1105485
口座名称 (株)日立アカデミー

※日立製品研修は(株)日立製作所が提供する研修サービスです。
(株)日立アカデミーは(株)日立製作所からの委託を受けて日立製品研修の実施・運営を行い、また、日立製品研修の申込み受付、請求書発行および受講料の受領については(株)日立製作所の代理人として対応します。

ご受講にあたって

- お申し込み受付後、「日立講習会受講ご案内」(以下、「受講案内」といいます。))を、お申込責任者および受講者へメールでお送りいたします。
- 「受講案内」には、開催日時等を記載しておりますので、内容を必ずご確認ください。
- 「受講案内」は、講習会開始日の1週間前までにメール配信いたします。配信が確認できない場合は、お申し込みの受付窓口までお問い合わせください。

お問い合わせ・お申込先

地区	TEL
東京地区	03-5471-8962
大阪地区	06-4797-7360
名古屋地区	052-269-8940
広島地区	082-546-6172
福岡地区	092-844-7522

URL <https://www.hitachi-ac.co.jp/>
E-Mail hiac.info-kensyu.vq@hitachi.com

個人のお客さま

- (注1) 個人のお客さまの場合
- お申し込み後、請求書を発行いたしますので、講習会開始日の10営業日前までに受講料をお振込みください。
 - 受講料のお振込みが確認できない場合はキャンセル扱いとさせていただきます。

- 「受講案内」配信後に諸事情により講習会の開催を中止させていただく場合がありますので、あらかじめご承知おきください。
- 「講習会開始日1～2営業日前にご受講者へWebexログイン情報(接続先URL、ユーザID、パスワード、セッション番号)と電子教材情報(接続先URL、ユーザID、パスワード)をメールにてご通知いたします。お申込責任者様にも写しとして同様の情報をメールにてお送りいたします。
- Webexへの接続は開始時刻20分前から接続可能です。開始時刻10分前までにマイク/スピーカの動作確認を完了してください。音声がかんえぬ場合、質問はチャットで受付いたします。
- 電子教材は講習会で使用するテキストです。受講前までにメールでお知らせしたユーザID、パスワードでログインしてください。
- 受講者が本サービスを受けるために要す通信料金、環境の設定費用やその他費用は、受講者の負担とします。利用環境の設定については、受講者の責任において実施していただくものとします。
- インターネットを含むネットワークの過負荷など様々な影響により、映像や音声がかかる場合がございます。このような事態に対応するために、研修(投影資料、音声)を録音いたします。お申込み時点で、録画・録音に承諾いただいたものとみなします。
- 録画した研修動画の視聴URLを研修終了後5営業日以内に受講者のメールアドレスに送付します(視聴可能期間は原則開催日の翌月末まで)。なお、研修動画は該当クラスの受講者のみ視聴可能です。

変更・キャンセル

- ご都合により、受講者・受講日を変更、もしくはキャンセルされる場合は「日立講習会変更/キャンセル連絡票」をWebサイトからダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、講習会開始日の10営業日前までに、お申し込みの受付窓口までメールにてご連絡ください。

<キャンセル規定>

学習形態	受講者、受講日変更およびキャンセル締切日
集合研修	講習会開始日の10営業日前
パーチャル・クラスルーム (オンライン研修)	講習会開始日の10営業日前
eラーニング	学習開始日の10営業日前

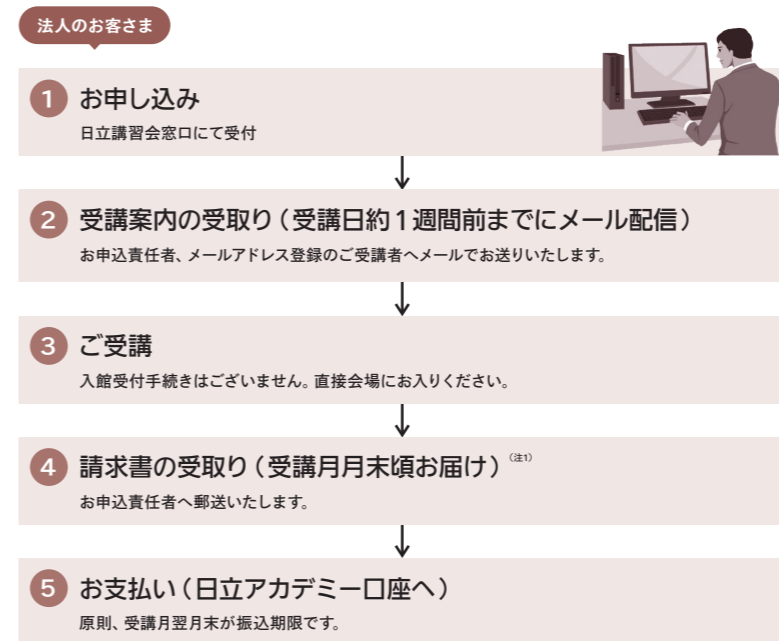
- 変更・キャンセル締切日を過ぎての変更・キャンセルにつきましては、受講料を全額請求させていただきます。すでに受講料をお支払いいただいている場合は、受講料は返金いたしません。また、下記コースは個別に変更・キャンセル締切日を設定しております。詳細はWebサイトのコース詳細ページの備考に明記しておりますのでご確認ください。

- ・事前課題/事前学習ありコース

講習会開催時間

- Webサイトのコース詳細ページの備考欄に開催時間をご案内しています。正式には、ご受講前にメールでお送りいたします「受講案内」をご確認ください。
- 講習会の進捗により終了時間が予定時刻を超える場合があります。あらかじめご了承ください。

日立講習会 集合研修のお申し込みからご受講までの流れ



お申し込み

- お申込責任者の方は、(株)日立アカデミーのWebサイト(URL >>> <https://www.hitachi-ac.co.jp/>)からお申し込みいただくか、または「日立講習会お申込書」をダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、ご受講希望地区の上記受付窓口までメール、または日立営業経由にてお申し込みください。Webサイトをご利用できない場合は、ご受講希望地区の上記受付窓口までお問い合わせください。
- なお、お申し込みの前には必ずコース内容および以下についてご確認ください。

- 日立製品研修
 - ・「日立製品研修受講規約」
 - ・「株式会社日立製作所個人情報保護に関して(保護方針と要旨)」
 - ・「株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して」
- IT/ビジネス研修
 - ・「IT/ビジネス研修受講規約」
 - ・「株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して」

- 上記についてお申込責任者および受講される本人が同意のうえお申し込みください。
- お申し込みは、原則として講習会開始日の10営業日前までにお願いたします。
- お申し込みの受付は、先着順にしておりますので、定員になり次第締め切らせていただきます。
- ご希望の講習会が最少開催人数に達しない場合には、やむを得ず中止にさせていただきますことがあります。あらかじめご了承ください。
- ご受講にあたって、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となりますので、ご了承ください。

受講料お支払い

- 法人のお客さまの場合は、原則として受講月の月末締めで、請求書をお申込責任者の方にお送りいたします。請求書に記載のお振込み口座、期限(原則、受講月の翌月末)までにお振込みください。
- 個人のお客さまの場合は、お申し込み後、請求書を発行いたします。講習会開始日の10営業日前までに請求書に記載の口座にお振込みください。受講料のお振込みが確認できない場合はキャンセルとさせていただきます。
- お振込手数料は、お客さまのご負担をお願いいたします。

振込先銀行：三菱 UFJ 銀行 大森駅前支店
普通預金口座 口座番号 1105485
口座名称 (株)日立アカデミー

※日立製品研修は(株)日立製作所が提供する研修サービスです。
(株)日立アカデミーは(株)日立製作所からの委託を受けて日立製品研修の実施・運営を行い、また、日立製品研修の申込み受付、請求書発行および受講料の受領については(株)日立製作所の代理人として対応します。

ご受講にあたって

- お申し込み受付後、「日立講習会受講ご案内」(以下、「受講案内」といいます。))を、お申込責任者および受講者へメールでお送りいたします。

お問い合わせ・お申込先

地区	TEL
東京地区	03-5471-8962
大阪地区	06-4797-7360
名古屋地区	052-269-8940
広島地区	082-546-6172
福岡地区	092-844-7522

URL <https://www.hitachi-ac.co.jp/>
E-Mail hiac.info-kensyu.vq@hitachi.com

個人のお客さま

- (注1) 個人のお客さまの場合
- お申し込み後、請求書を発行いたしますので、講習会開始日の10営業日前までに受講料をお振込みください。
 - 受講料のお振込みが確認できない場合はキャンセル扱いとさせていただきます。

- 「受講案内」には、お申込地区の地図や会場(研修室)、開催時間等を記載しておりますので、内容を必ずご確認ください。
- 「受講案内」を講習会開始日の1週間前までにメール配信いたします。配信が確認できない場合は、お申し込みの受付窓口までお問い合わせください。
- 「受講案内」配信後に諸事情により講習会の開催を中止させていただく場合がありますので、あらかじめご承知おきください。
- 講習会で使用するテキスト教材等は、当日会場にてお渡ししております。事前のお渡しは行っていません。
- 駐車場はありませんので、車のご来場はご遠慮ください。
- お電話でのお取り次ぎはできませんので、あらかじめご了承ください。また、ご受講中に研修室内での携帯電話等の使用は、他のお客さまへのご迷惑となりますので、ご遠慮いただいております。
- 研修会場内での撮影または録音は、禁止させていただきます。
- あらかじめ体調をご確認のうえ、講習会にご参加いただくようお願いいたします。インフルエンザなどの感染が懸念される場合は参加をお控えくださいますようお願いいたします。

変更・キャンセル

- ご都合により、受講者・受講日を変更、もしくはキャンセルされる場合は「日立講習会変更/キャンセル連絡票」をWebサイトからダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、講習会開始日の10営業日前までに、お申し込みの受付窓口までメールにてご連絡ください。

<キャンセル規定>

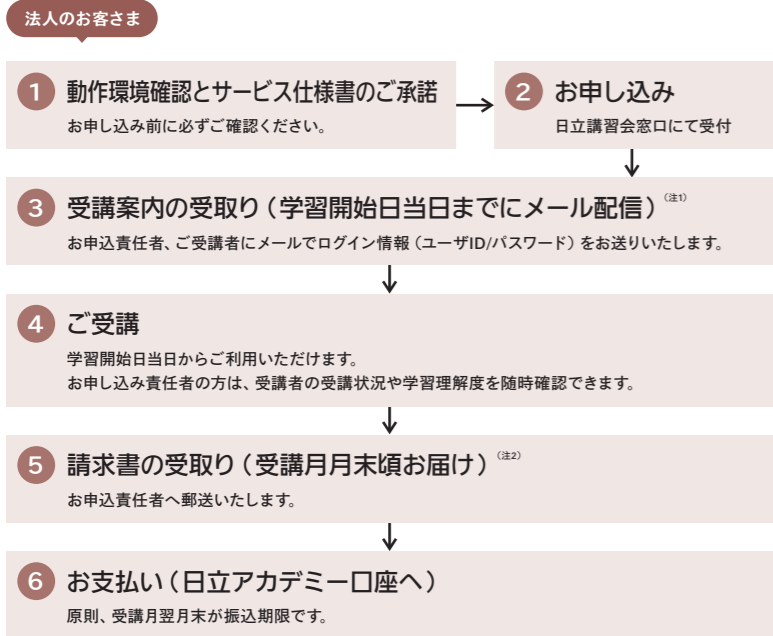
学習形態	受講者、受講日変更およびキャンセル締切日
集合研修	講習会開始日の10営業日前
パーチャル・クラスルーム (オンライン研修)	講習会開始日の10営業日前
eラーニング	学習開始日の10営業日前

- 変更・キャンセル締切日を過ぎての変更・キャンセルにつきましては、受講料を全額請求させていただきます。すでに受講料をお支払いいただいている場合は、受講料は返金いたしません。また、下記コースは個別に変更・キャンセル締切日を設定しております。詳細はWebサイトのコース詳細ページの備考に明記しておりますのでご確認ください。
- ・事前課題/事前学習ありコース

講習会開催時間

- Webサイトのコース詳細ページの備考欄に開催時間をご案内しています。正式には、ご受講前にメールでお送りいたします「受講案内」をご確認ください。
- 講習会の進捗により終了時間が予定時刻を超える場合があります。あらかじめご了承ください。

日立講習会 e ラーニングのお申し込みからご受講までの流れ



お申し込み

●お申込責任者の方は、(株)日立アカデミーのWebサイト(URL >>> <https://www.hitachi-ac.co.jp/>)からお申し込みいただくか、または「日立講習会お申込書」をダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、上記のお申込先までメール、または日立営業経由にてお申し込みください。
なお、お申し込みの前には必ずコース内容、動作環境、e ラーニングサービス仕様書(上記Webサイトに掲載)、および以下についてご確認ください。

日立製品研修

- 「日立製品研修受講規約」
- 「株式会社日立製作所個人情報保護に関して(保護方針と要旨)」
- 「株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して」

IT/ビジネス研修

- 「IT/ビジネス研修受講規約」
- 「株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して」

上記についてお申込責任者および受講される本人が同意のうえお申し込みください。

動作環境はコースによって異なりますので、上記Webサイトから各コースの動作環境をご確認ください。

- お申し込みは、原則として学習開始日の10営業日前までをお願いいたします（個人申し込みの場合は、15営業日前まで）。一部のコースにおきましては、人数制限がありますので定員になり次第締め切らせていただきます。
- ご受講にあたって、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となりますので、ご了承ください。

受講料お支払い

- 法人のお客さまの場合は、原則として学習開始月の月末締めで、請求書をお申込責任者の方にお送りいたします。請求書に記載のお振込み口座、期限(原則、学習開始月の翌月末)までにお振込みください。
- 個人のお客さまの場合は、お申し込み後、請求書を発行いたします。学習開始日の10営業日前までに請求書に記載の口座にお振込みください。受講料のお振込みが確認できない場合はキャンセルとさせていただきます。受講料のお振込みが確認できない場合はキャンセルとさせていただきます。
- お振込手数料は、お客さまのご負担をお願いいたします。
- ご入金のご確認ができなかった場合、やむを得ずご利用を停止させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
- e ラーニングの中止・変更等(株)日立製作所および(株)日立アカデミーの責に帰すべき場合は、お振込みいただいた受講料を返金いたします。

振込先銀行：三菱UFJ銀行 大森駅前支店

普通預金口座 口座番号 1105485

口座名称 (株)日立アカデミー

*日立製品研修は(株)日立製作所が提供する研修サービスです。
(株)日立アカデミーは(株)日立製作所からの委託を受けて日立製品研修の実施・運営を行い、また、日立製品研修のお申し込み受付、請求書発行および受講料の受領については(株)日立製作所の代理人として対応します。

お問い合わせ・お申込先

TEL 03-5471-8962

URL <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

E-Mail hiac.info-kensyu.vq@hitachi.com

(注1) 以下提携コースeラーニングは、お申込責任者への「ユーザID」と「パスワード」の通知はありません。
また、進捗状況を把握できません。あらかじめご了承ください。

・アイテック社 情報処理技術者試験対策 eラーニング
・SBI大学院 eラーニング
・ライトワークス社 Microsoft Officeシリーズ eラーニング
・STANDARD社 AI eラーニング
・プラーナー社 eラーニング
・Study-AI社 E資格 eラーニング
・ITプレナース社 ITIL®4ファンデーション eラーニング

個人のお客さま

(注2) 個人のお客さまの場合
●お申し込み後、請求書を発行いたしますので、学習開始日の10営業日前までに受講料をお振込みください。
●受講料のお振込みが確認できない場合はキャンセル扱いとさせていただきます。

ご受講にあたって

- お申し込み受付後、学習開始日の当日までに、ご受講者とお申込責任者の方へ「ユーザID」と「パスワード」をメールにてご通知いたします。
- 「ユーザID」と「パスワード」の通知が届かない場合は、早急に上記のお申込先までお問い合わせください。
- お申込責任者の方は、受講者の進捗状況を随時確認できます。
なお、以下提携コースeラーニングにつきましては、お申込責任者への「ユーザID」と「パスワード」の通知はありません。
また、進捗状況を把握できません。あらかじめご了承ください。

・アイテック社 情報処理技術者試験対策 eラーニング
・SBI大学院 eラーニング
・ライトワークス社 Microsoft Officeシリーズ eラーニング
・STANDARD社 AI eラーニング
・プラーナー社 eラーニング
・Study-AI社 E資格 eラーニング
・ITプレナース社 ITIL®4ファンデーション eラーニング

- eラーニングのご利用に際して通信に関わる費用は、お客さまのご負担をお願いいたします。
- 演習用データ、テキストサンプル等のWeb教材、プラグインソフトのダウンロードは、お客さまの責任で実施するものであり、その結果生じる障害や損害はお客さまのご負担をお願いいたします。

変更・キャンセル

- ご都合により、受講者・受講日を変更、もしくは、キャンセルされる場合は「日立講習会変更/キャンセル連絡票」をWebサイトからダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、学習開始日の10営業日前までに、お申し込みの受付窓口までメールにてご連絡ください。

<キャンセル規定>

学習形態	受講者、受講日変更およびキャンセル締切日
集合研修	講習会開始日の10営業日前
バーチャル・クラスルーム (オンライン研修)	講習会開始日の10営業日前
eラーニング	学習開始日の10営業日前

- 変更・キャンセル締切日を過ぎての変更・キャンセルにつきましては、受講料を全額請求させていただきます。すでに受講料をお支払いいただいている場合は、受講料は返金いたしません。
また、下記コースは個別に変更・キャンセル締切日を設定しております。詳細はWebサイトのコース詳細ページの備考に明記しておりますのでご確認ください。

・アイテック社 情報処理技術者試験対策 eラーニングコース

基本動作環境

- eラーニングをご利用の場合には、パソコン、Web環境が必要となります。詳細につきましては、(株)日立アカデミーのWebサイトに各コースの動作環境を掲載しておりますので、お申し込みの前には必ずご確認ください。

6 受講規約

日立講習会のうち、日立製品研修(株式会社日立製作所(以下、「日立」といいます。))が発行する研修サービスガイド(以下、「日立製品研修ガイド」といいます。))の日立製品研修に指定されているコース群)は、日立が提供する研修サービスです。株式会社日立アカデミー(以下、「当社」といいます。))は日立からの委託を受けて日立製品研修の実施・運営を行い、また、日立製品研修のお申し込み受付、請求書発行および受講料の受領については日立の代理人として対応します。日立製品研修のご受講に際しては、「株式会社日立製作所個人情報保護に関して(保護方針と要旨)」、「株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して」、および本規約の「**1 日立製品研修受講規約**」をご了承のうえ、お申し込みください。

日立講習会のうち、IT/ビジネス研修(当社が発行する研修サービスガイド(以下、「IT/ビジネス研修ガイド」といいます。))のIT/ビジネス研修に指定されているコース群)は、当社が提供する研修サービスです。IT/ビジネス研修のご受講に際しては、「株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して」、および本規約のうち「**2 IT/ビジネス研修受講規約**」をご了承のうえ、お申し込みください。

1 日立製品研修受講規約

1-1 日立製品研修

日立製品研修は、日立が指定する研修施設・設備を利用して開催する集合研修、バーチャル・クラスルーム(オンライン研修)およびeラーニング等の総称であり、日立製品研修ガイドに記載されたもの、またはその他日立が指定するものに限られます。ただし、日立は、これらを予告なしに追加・変更または廃止することがあります。バーチャル・クラスルーム(オンライン研修)とは、Web会議の仕組み等を用い、パソコンやスマートデバイス等を通じて、当社が指定する研修会場へ集合せずにご受講できる研修をさします。

1-2 お申し込み・開催延期/中止

日立製品研修の受講お申し込みについては日立製品研修ガイド「お申込方法」に定めるとおりとなりますので、ご参照ください。日立製品研修は日立製品研修ガイド「開催スケジュール」に記載されている日程で開催されますが、日立がこの日程で都合のつかない場合には「日立講習会受講ご案内」(受講案内)に記載する別の日程で開催するものとします。日立はお申し込み済のお客さまに対して少なくとも5営業日前の予告をもって日立製品研修の開催を延期または中止をする権利を留保します。

1-3 受講料・消費税

日立製品研修ガイドに記載されている受講料は、少なくとも開始日の10営業日前までに書面(電子メールを含みます。))による通知で変更される場合があります。日立製品研修の受講料は開始日における日立所定の受講料が適用されます。お客さまのお申し込みを当社がお受けした後に、受講料が変更され新受講料が発効される場合は、お客さまが当該お申し込みを、少なくとも開始日の5営業日前に書面により取り消さない限り、新受講料が適用されます。受講料には日立製品研修で使用する教材の代金およびご利用機械使用料を含みますが、ご受講者の交通費および宿泊費(宿泊費が受講料に含まれるコースを除きます。))は含みません。日立製品研修の受講料に課せられる消費税等の租税公課は、お客さまのご負担とします。なお、消費税率等が変更になった場合は、日立製品研修の開始日時点の新税率を適用した金額となります。

1-4 受講料のお支払いおよび返金

受講料につきましては法人のお客さまは日立製品研修ご受講後のお支払い(後払い)、個人のお客さまはご受講前のお支払い(前払い)になります。日立製品研修の受講料は、お客さまが当社からの請求書を受領後、お振込指定期日までに前払いいただくこととします。前払いのお客さまでお振込指定期日までにご入金のご確認ができなかった場合は、ご受講できないことがあります。お振込手数料は、お客さまのご負担とします。日立製品研修が、日立の責に帰すべき事由での中止や提供できなかった場合で、すでに前払いにて受講料をお支払いいただいている場合には、お振込みいただいた受講料を返金いたします。バーチャル・クラスルーム(オンライン研修)においては、研修当日にお客さまのネットワーク環境など不具合に起因し学習できなかった場合は、録画・録音した学習内容を提供することで研修サービスを提供したとし、受講料を請求いたします。

1-5 キャンセル料

キャンセル料発生日前日までにご受講お申し込みのキャンセルお申し出があった場合は、キャンセル料は発生いたしません。また、すでに前払いにて受講料をお支払いいただいている場合は、お支払いいただいている受講料からお振込手数料を差し引いた金額を返金いたします。キャンセル料発生日以降にキャンセルのお申し出があった場合はキャンセル料が発生いたします。前払いの場合はお支払いいただいた受講料は返金いたしません。また、後払いの場合は受講料全額を請求いたします。

キャンセル料発生日はお申し込みいただいたコースによって異なりますので、詳しくは「5. お申込方法」の「変更・キャンセル」の項をご覧ください。

1-6 責任の制限

日立は、日立製品研修ガイドに記載された範囲(講座の内容等)で日立製品研修に関するテキスト教材、eラーニングコンテンツ等(以下、「日立製品研修教材等」といいます。))の更新と提供を行います。ただし、日立は、これらのサービスの有用性、目的適合性、正確性その他一切の結果を保証するものではありません。また、日立製品研修教材等もしくは日立製品研修における質疑応答の内容を合理的範囲で正確性を保つよう努力するものとし、すべての誤りが訂正されることを保証するものではありません。また、日立はサービスを提供するにあたり、インターネット、データセンター、クラウドサービス等を利用し

ています。日立は、商慣習において合理的な努力を払って本サービスを提供しており、日立および当社の責に帰すことができない事由によるサービス提供の停止については、損害賠償その他いかなる責任も負わないものとします。

1-7 著作権・その他知的財産権

日立が日立製品研修で提供または使用を許諾する文書・印刷物・ソフトウェア・Webサイト・コンテンツ等(以下「日立製品研修提供資料等」といいます。))の著作権またはその他知的財産権は、すべて日立または当社、または日立がテキスト教材、eラーニングコンテンツ、日立製品研修ガイドに記載する第三者に帰属しております。これらは受講者ご本人の学習のためにご利用いただけますが、その範囲を超えるいかなる形態においても日立製品研修提供資料等の全部、または一部について転載および複製並びに改変を行ってはならず、また日立製品研修提供資料等を第三者へ開示または提供(貸与や使用許諾を含みます)もしくは譲渡してはならないものとします。

1-8 損害賠償

日立製品研修に関してお客さまが被った損害に対する日立の損害賠償責任は、債務不履行、法律上の瑕疵担保責任、不当利得、不法行為、その他請求原因・訴訟形態のいかににかかわらず、お客さまに当該日立製品研修の受講料としてお支払いいただいた金額を限度とします。日立は、いかなる場合にも逸失利益、無体物に生じた損害、第三者からお客さまに対してなされた損害賠償請求に基づく損害、特別損害等について、一切責任を負わないものとします。なお、日立は、当該損害賠償責任に代えて、日立が合理的と判断した日立製品研修の再提供を行うことができるものとします。

1-9 暴力団等の排除

日立は、お客さままたはその関係者が次の各号のいずれか一つに該当したときは、お客さまへ何ら催告することなく、直ちに本契約を解除することができるものとします。

- ①日立および講師等の指示に従わないとき、または他の受講者に迷惑になるような行為、言動を行ったとき。
- ②公序良俗に違反、または犯罪に結びつくおそれのある言動を行ったとき。
- ③日立または日立の利害関係者へ誹謗中傷をしたと認められる事実があるとき。
- ④暴力団員、準構成員、暴力団関係企業、特殊知能暴力団その他これに準じる者、またはこれらの者と密接なかわりを持つ者であることが判明したとき。
- ⑤自ら、または第三者を利用して、暴力的な要求行為、法的責任を超える不当な要求行為、詐欺・脅迫行為、業務妨害行為その他これに準じる行為を行ったとき。
- ⑥その他、お客さまが日立製品研修を利用することについて不適切と日立が判断した場合。

1-10 受講規約の変更

日立は、本規約その他の日立製品研修に関するお客さまと日立との契約を必要に応じて変更できるものとし、お客さまへの通知をもって変更の効力が適用されることとします。また、日立は、本規約に別に定める場合を除き、日立製品研修ガイドを予告なしに変更できるものとします。

1-11 その他

- ・当事者の一方に、本規約その他の日立製品研修に関するお客さまと日立との契約上の不履行がある場合には、書面による通知により日立製品研修のお申し込みを取り消すことができるものとします。
- ・日立は、日立製品研修の受講により、お客さまが特定の知識や技術等を修得されることを保証するものではありません。また、日立製品研修がお客さま保有の特定の目的に対し、適合・有益・最適であることを保証するものではありません。これらはお客さまの責任で決定いただきたいお願いいたします。
- ・本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。また、本製品とは、研修で取り扱った知識・技術、スキル、テキスト教材および相当資料、eラーニングコンテンツとします。なお、ご不明な場合は日立担当営業にお問い合わせください。
- ・日立製品研修ガイドに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

2 IT／ビジネス研修受講規約

2-1 IT／ビジネス研修

IT／ビジネス研修は、当社が指定する研修施設・設備を利用して開催する集合研修、バーチャル・クラスルーム(オンライン研修)およびeラーニング等の総称であり、IT／ビジネス研修ガイドに記載されたもの、またはその他当社が指定するものに限られます。ただし、当社は、これらを予告なしに追加、変更または廃止することがあります。バーチャル・クラスルーム(オンライン研修)とは、Web会議の仕組み等を用い、パソコンやスマートデバイス等を通じて、当社が指定する研修会場へ集合せずに受講できる研修をさします。

2-2 お申し込み・開催延期／中止

IT／ビジネス研修の受講お申し込みについてはIT／ビジネス研修ガイド「お申込方法」に定めるとおりとしますので、ご参照ください。IT／ビジネス研修はIT／ビジネス研修ガイド「開催スケジュール」に記載されている日程で開催されますが、当社がこの日程で都合のつかない場合には「日立講習会受講ご案内」(受講案内)に記載する別の日程で開催するものとします。当社はお申し込み済のお客さまに対して少なくとも5営業日前の予告をもってIT／ビジネス研修の開催を延期または中止をする権利を留保します。

2-3 受講料・消費税

IT／ビジネス研修ガイドに記載されている受講料は、少なくとも開始日の10営業日前までに書面(電子メールを含みます。)による通知で変更される場合があります。IT／ビジネス研修の受講料は開始日における当社所定の受講料が適用されます。お客さまのお申し込みを当社がお受けした後に、受講料が変更され新受講料が発効される場合は、お客さまが当該お申し込みを、少なくとも開始日の5営業日前に書面により取り消さない限り、新受講料が適用されます。受講料にはIT／ビジネス研修で使用する教材の代金およびご利用機械使用料を含みますが、ご受講者の交通費および宿泊費(宿泊費が受講料に含まれるコースを除きます。)は含みません。IT／ビジネス研修の受講料に課せられる消費税等の租税公課は、お客さまのご負担とします。なお、消費税率等が変更になった場合は、IT／ビジネス研修の開始日時点の新税率を適用した金額となります。

2-4 受講料のお支払いおよび返金

受講料につきましては法人のお客さまはIT／ビジネス研修ご受講後のお支払い(後払い)、個人のお客さまはご受講前のお支払い(前払い)になります。IT／ビジネス研修の受講料は、お客さまが当社からの請求書を受領後、お振込指定期日までにお支払いいただくこととします。前払いのお客さまでお振込指定期日までにご入金の確認ができなかった場合は、ご受講できないことがあります。お振込手数料は、お客さまのご負担とします。IT／ビジネス研修が、当社の責に帰すべき事由での中止や提供できなかった場合で、すでに前払いにて受講料をお支払いいただいている場合には、お振込みいただいた受講料を返金いたします。バーチャル・クラスルーム(オンライン研修)においては、研修当日にお客さまのネットワーク環境など不具合に起因し学習できなかった場合は、録画・録音した学習内容を提供することで研修サービスを提供したこととし、受講料を請求いたします。

2-5 キャンセル料

キャンセル料発生日前日までにご受講お申し込みのキャンセルお申し出があった場合は、キャンセル料は発生いたしません。また、すでに前払いにて受講料をお支払いいただいている場合は、お支払いいただいている受講料からお振込手数料を差し引いた金額を返金いたします。キャンセル料発生日以降にキャンセルのお申し出があった場合はキャンセル料が発生いたします。前払いの場合はお支払いいただいた受講料は返金いたしません。また、後払いの場合は受講料全額を請求いたします。キャンセル料発生日はお申し込みいただいたコースによって異なりますので、詳しくは「5. お申込方法」の「変更・キャンセル」の項をご覧ください。

2-6 責任の制限

当社は、IT／ビジネス研修ガイドに記載された範囲(講座の内容等)でIT／ビジネス研修に関するテキスト教材、eラーニングコンテンツ等(以下、「IT／ビジネス研修教材等」といいます。)の更新と提供を行います。ただし、当社は、これらのサービスの有用性、目的適合性、正確性その他一切の結果を保証するものではありません。また、IT／ビジネス研修教材等もしくはIT／ビジネス研修における質疑応答の内容を合理的範囲で正確性を保つように努力するものとしますが、すべての誤りが訂正されることを保証するものではありません。また、当社はサービスを提供するにあたり、インターネット、データセンター、クラウドサービス等を利用しています。当社は、商慣習において合理的な努力を払って本サービスを提供しており、当社の責に帰すことができない事由によるサービス提供の停止については、損害賠償その他いかなる責任も負わないものとします。

2-7 著作権・その他知的財産権

当社がIT／ビジネス研修で提供または使用を許諾する文書・印刷物・ソフトウェア・Webサイト・コンテンツ等(以下「IT／ビジネス研修提供資料等」といいます。)の著作権またはその他知的財産権は、すべて当社、または当社がテキスト教材、eラーニングコンテンツ、IT／ビジネス研修ガイドに記載する第三者に帰属しております。これらは受講者ご本人の学習のためにご利用いただけますが、その範囲を超えるいかなる形態においてもIT／ビジネス研修提供資料等の全部、または一部について転載および複製並びに変更を行ってはならず、またIT／ビジネス研修提供資料等を第三者へ開示または提供(貸与や使用許諾を含みます)もしくは譲渡してはならないものとします。

2-8 損害賠償

IT／ビジネス研修に関してお客さまが被った損害に対する当社の損害賠償責任は、債務不履行、法律上の瑕疵担保責任、不当利得、不法行為、その他請求原因・訴訟形態のいかんにかかわらず、お客さまに当該IT／ビジネス研修の受講料としてお支払いいただいた金額を限度とします。当社は、いかなる場合にも逸失利益、無体物に生じた損害、第三者からお客さまに対してなされた損害賠償請求に基づく損害、特別損害等については、一切責任を負わないものとします。なお、当社は、当該損害賠償責任に代えて、当社が合理的と判断したIT／ビジネス研修の再提供を行うことができるものとします。

2-9 暴力団等の排除

当社は、お客さままたはその関係者が次の各号のいずれか一つに該当したときは、お客さまへ何ら催告することなく、直ちに本契約を解除することができるものとします。

- ①当社および講師等の指示に従わないとき、または他の受講者に迷惑になるような行為、言動を行ったとき。
- ②公序良俗に違反、または犯罪に結びつくおそれのある言動を行ったとき。
- ③当社または当社の利害関係者へ誹謗中傷をしたと認められる事実があるとき。
- ④暴力団員、準構成員、暴力団関係企業、特殊知能暴力団その他これに準じる者、またはこれらの者と密接なかわりを持つ者であることが判明したとき。
- ⑤自ら、または第三者を利用して、暴力的な要求行為、法的責任を超える不当な要求行為、詐欺・脅迫行為、業務妨害行為その他これに準じる行為を行ったとき。
- ⑥その他、お客さまがIT／ビジネス研修を利用することについて不適切と当社が判断した場合。

2-10 受講規約の変更

当社は、本規約その他のIT／ビジネス研修に関するお客さまと当社との契約を必要に応じて変更できるものとし、お客さまへの通知をもって変更の効力が適用されることとします。本規約に別に定める場合を除き、IT／ビジネス研修ガイドは予告なしに変更できるものとします。

2-11 その他

- ・当事者的一方に、本規約の不履行がある場合には、書面による通知によりIT／ビジネス研修のお申し込みを取り消すことができるものとします。
- ・当社は、IT／ビジネス研修の受講により、お客さまが特定の知識や技術等を修得されることを保証するものではありません。また、IT／ビジネス研修がお客さま保有の特定の目的に対し、適合・有益・最適等であることを保証するものではありません。これらはお客さまの責任で決定いただきたくお願いいたします。
- ・本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。また、本製品とは、研修で取り扱った知識・技術、スキル、テキスト教材および相当資料、eラーニングコンテンツとします。なお、ご不明な場合は当社担当営業にお問い合わせください。
- ・IT／ビジネス研修ガイドに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

株式会社日立製作所 個人情報保護に関して (保護方針と要旨) Privacy Notice Highlights

制定日 2005年4月1日

改定日 2010年4月1日

株式会社日立製作所 代表執行役 執行役社長

東原 敏昭

1. 個人情報保護に関する当社の考え方

株式会社日立製作所(以下「当社」といいます。)は、トータルソリューションを提供できるグローバルサプライヤーとして、当社の技術情報や、お客さまからお預かりする情報をはじめ様々な情報を取扱っております。このことから、当社ではこれら情報価値を尊重するために、情報管理体制の確立とその徹底に努めて参りました。このような経緯を踏まえ、当社における個人情報保護について、規則の制定および管理体制の確立を図ると共に、個人情報保護方針を定め、役員および従業員に周知させるとともに、一般の方が、容易に入手できる措置を講じるものとします。そして、この方針に従い個人情報の適切な保護に努めます。

2. 個人情報保護方針

(1) 個人情報管理規則の策定および個人情報保護マネジメントシステムの継続的改善

当社は、役員および従業員に個人情報保護の重要性を認識させ、個人情報を適切に利用し、保護するための個人情報管理規則を策定し、個人情報保護マネジメントシステムを着実に実施します。更に、維持し、継続的に改善します。

(2) 個人情報の収集・利用・提供および目的外利用の禁止

当社は、事業活動において、個人情報をお預かりしていることを考慮し、それぞれの業務実態に応じた個人情報保護のための管理体制を確立すると共に、個人情報の収集、利用、提供において所定の規則に従い適切に取扱います。また、目的外利用は行わない、およびそのための措置を講じます。

(3) 安全対策の実施並びに是正

当社は、個人情報の正確性および安全性を確保するため、情報セキュリティに関する諸規則に則り、個人情報へのアクセス管理、個人情報の持ち出し手段の制限、外部からの不正アクセスの防止等の対策を実施し、個人情報の漏洩、滅失またはき損の防止に努めます。また、安全対策上の問題が確認された場合など、その原因を特定し、是正措置を講じます。

(4) 法令・規範の遵守

当社は、個人情報の取扱いに関する法令、国が定める指針その他の規範を遵守します。また、当社の個人情報管理規則を、これらの法令および指針その他の規範に適合させます。

(5) 個人情報に関する本人の権利尊重

当社は、個人情報に関して本人から情報の開示、訂正もしくは削除、または利用もしくは提供の拒否を求められたとき、および苦情、相談の申し出を受けたときは、個人情報に関する本人の権利を尊重し、誠意をもって対応します。

3. プライバシーマークについて

当社は、一般財団法人日本情報経済社会推進協会より、個人情報の適切な取扱いを行う事業者に付与されるプライバシーマークの付与認定を受けています。

4. 適用範囲

当社が事業で取扱う全ての個人情報に関する取扱いを定めるものです。

5. 個人情報保護の取組み

当社は、「個人情報保護に関する当社の考え方」および「個人情報保護方針」に基づき、個人情報を取り扱っている部門ごとに管理責任者を設置し、個人情報について細心の注意と最大限の努力をもって、保護、管理を行っております。

この取扱い要旨において「個人情報」とは、次の各号に該当する情報のうち、ご本人さまを識別することができる情報をいうものとします。

1. 「お問い合わせ入力フォーム」その他の方法で入力され、ご本人さまから当社に提供された情報
2. 前号の他、当社がご本人さまから提供を受けた情報

6. 個人情報の取扱い方針(取得・利用目的、第三者提供)

1. 当社は、電機機械器具・情報通信機械器具・電子部品製造業および情報サービス業を主とした事業活動に関して、個人情報を各号の目的の達成に必要な範囲でのみ取得し、利用するものとします。また、ご本人さまに個人情報を提供いただく場合には事前にその使用目的を明示し、ご本人さまに同意をいただくものとします。
2. 当社は、特定の条件のものを除き、あらかじめご本人さまの事前の同意を得ないで、ご本人さまの個人情報を第三者に提供しません。
3. 当社は、当社のグループ会社と共同して事業活動を行う場合に必要となる、お名前並びに職場およびご自宅の住所、電話番号、FAX番号、電子メールアドレス等のご本人さまの個人情報につき、当該グループ会社に提供することがあります。

7. 個人情報の開示等の請求、または苦情のお申し出

当社が保有しているご本人さまの個人情報について、開示、訂正、追加、削除、利用停止、第三者提供の停止、若しくは利用目的の通知(以下「開示等」といいます。)を請求される場合または苦情をお申し出になる場合は、所定の手続きに則り請求をお願い致します。

8. その他重要事項

1. ご本人さまからの個人情報の提供、事前同意の取得等、個人情報保護に関してご本人さまへのお願いがございます。
2. 「個人情報保護に関して」の取扱いに関する連絡事項がございます。
3. ウェブサイトにおけるクッキーおよびWebビーコンの利用についての注意事項がございます。
4. ご本人さまが当社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を録音させていただいております。
5. 当社が提供している個々の個人情報取扱いサイトに関するご連絡がございます。

9. 認定個人情報保護団体

当社を管掌する認定個人情報保護団体[®]は、下記となります。

認定個人情報保護団体名
一般財団法人日本情報経済社会推進協会
個人情報保護苦情相談室

所在地
〒106-0032 東京都港区六本木1-9-9 六本木ファーストビル内
電話番号
03-5860-7565, 0120-700-779

※個人情報保護法で規定されている、個人情報に関する苦情処理や情報提供を行う第三者機関。
当社の商品・サービスに関する問い合わせ先ではございません。

10. 連絡先

個人情報の開示等の請求および苦情のお申し出を除く、本取扱い要旨に関するご質問・お問い合わせは、下記の方法にてご連絡ください。

郵送によるご連絡
〒101-8608 東京都千代田区外神田一丁目18番13号
株式会社日立製作所 情報セキュリティリスク統括本部
情報リスクマネジメント部

株式会社日立製作所 個人情報保護に関して (保護方針と要旨)
詳細は当社ホームページ
<http://www.hitachi.co.jp/utility/privacy/index.html>
をご覧ください。

株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して



制定年月日 2004年6月23日
最終改定年月日 2019年4月1日
株式会社 日立アカデミー
取締役社長 迫田 雷蔵

当社は、一般財団法人日本情報経済社会推進協会より、個人情報の適切な取扱いを行う事業者が付与されるプライバシーマークの付与認定を受けています。

個人情報保護の理念

株式会社日立アカデミー（以下、「当社」といいます。）は人財育成のためのトータルソリューションの提供を通じて社会に貢献してまいります。そうした中で、当社は氏名、生年月日のような個人を特定できる情報（以下、「個人情報」と総称します。）が従業員のみならずお客さまにとりまして重要な情報であり、適切に扱われるべき情報であると認識しております。又、これら個人情報を利用し、保護することが当社の社会的責任であり、当社の事業の基本であると考えております。

当社では個人情報を適切に取扱うべく役員、従業員に「個人情報保護方針」の周知徹底を図り、その実行、維持、改善に努めます。

株式会社日立アカデミー個人情報保護方針

1. 個人情報の取得・利用・提供

当社は、事業活動において、お客さまの情報をお預かりしていることを考慮し、各事業に応じた個人情報保護のための管理体制を確立します。又、個人情報の取得、利用、提供において、特定された利用目的の達成に必要な範囲を超えた個人情報の取扱いを行わないための適切な措置を講じます。

2. 法令・規範の遵守

当社は、個人情報の取扱いにおいて、当該個人情報の保護に適用される法令および国が定める指針その他の規範を遵守します。又、これらの法令および指針その他の規範に適合した、当社の個人情報管理規則を作成し、遵守いたします。

3. 安全対策の実施

当社は、個人情報の正確性および安全性を確保するため、当社の情報セキュリティに関する諸規則に則り、個人情報へのアクセス管理、個人情報の持ち出し手段の制限、外部からの不正アクセスの防止等の対策を実施し、個人情報の漏えい、滅失又はき損の防止および是正に努めます。

4. 個人情報に関する本人の権利尊重

当社は、個人情報に関するご本人さまから求められる開示、内容の訂正、追加又は削除、又は苦情および相談を求められた時は、個人情報に関するご本人さまの権利を尊重し、誠意を持って対応いたします。

5. 個人情報保護マネジメントシステムの確立及び継続的改善

当社は、役員および従業員に個人情報保護の重要性を認識させ、個人情報を適切に利用し、保護するための個人情報保護マネジメントシステムを確立し、これを着実に実施します。更に、これを維持し、継続的に改善いたします。

事業者の氏名または名称

株式会社日立アカデミー

個人情報保護管理者（本登録申込情報に関する責任者）

株式会社日立アカデミー 情報セキュリティ統括責任者
〒110-0015 東京都台東区東上野二丁目16番1号 上野イーストタワー 18階

個人情報の利用目的

当社は、次の利用目的の範囲内で利用するため、個人情報を収集させていただく場合がございます。

個人情報	利用目的
(1) お客さまに関する個人情報	<ul style="list-style-type: none"> お客さまへの連絡のため 研修サービス業務の運用・実施のため（受講案内・請求書発行、名簿・名札作成等の事務処理、ロイヤリティ支払いの確認、ご案内冊子送付） 各種研修サービスご案内のためのDMや電子メール等の発送のため（商品 / サービス / 展示会等の情報や宣伝物等のご案内。委託先会社が独自に企画・開催するものも含む） 教材販売業務の運用のため（教材発送、請求書発行） チケット販売業務の運用のため（チケット発送、請求書発行） より良い商品・サービス開発、サービス品質維持・改善のための調査・分析のため お客さまとの交渉、契約履行のため <p>上記の目的に必要な範囲で、お客さまの自社窓口部署または各種施策の取纏め部署に提供することがあります。</p>
(2) お取引先、提携先に関する個人情報	<ul style="list-style-type: none"> お取引先、提携先への連絡のため お取引先、提携先との各種研修サービスの運用・実施のため お取引先、提携先との交渉、契約履行のため お取引先、提携先との事業協力のため
(3) お取引先から委託を受けた個人情報	<ul style="list-style-type: none"> お取引先への連絡のため お取引先から受託した各種研修サービスの運用・実施のため お取引先との契約履行のため
(4) イベント、展示会等で取得した個人情報	<ul style="list-style-type: none"> 連絡、イベントの関連情報のご提供 商品またはサービスのご案内 お取引先から委託を受けた調査、分析、宣伝、広告業務の遂行等 <p>上記の目的に必要な範囲で、当社の関係会社、販売店、お取引先などに提供することがあります。</p>
(5) 当社へ入社を希望される皆様に関する個人情報	<ul style="list-style-type: none"> 連絡、情報のご提供および採用選考 採用選考に関わる業務委託
(6) 当社に派遣入場している皆様に関する個人情報	<ul style="list-style-type: none"> 構内秩序の維持、当社の財産又は営業秘密の管理上、本人特定するため 法令に定められた義務を履行するため
(7) 上記以外の個人情報	<ul style="list-style-type: none"> 防犯のための監視カメラによる撮影と録画

Web サイトでの情報の取扱い

当社が運営する Web サイト（以下、「本 Web サイト」という。）を利用される方に関わる情報を以下の通り取扱います。

A. 本 Web サイトへアクセスしたことを契機として機械的に取得される情報

当社は、閲覧された本 Web サイトのセキュリティ確保・ユーザビリティ向上のため、アクセスログおよび Cookie により、閲覧された方の情報を取得します。

- 取得した個人情報は、当社規定に基づき厳重な管理を行います。
- 取得する個人情報の取扱いを外部に委託する場合があります。
- 取得した個人情報は、利用目的に応じて保存期間を設定し、保存期間終了後は速やかに削除、廃棄します。

B. クッキーおよび Web ビーコンの利用について

本 Web サイトの一部では、ご本人さまがより便利にご利用いただくために、クッキー (Cookie)*1 や Web ビーコン (クリア GIF)*2 を利用しております。

ご本人さまは、ウェブブラウザの設定を変更することにより、クッキーの受け取りを拒否し、または、クッキーを受け取った場合に警告を表示させることができます。詳しくは、ご使用のブラウザの説明をご覧ください。また、ご本人さまは、クッキーの受け取りを拒否することによって、Web ビーコンを拒否することができます。

しかし、クッキーの受け取りを拒否された場合には、本 Web サイトにて提供するサービスの全部または一部がご利用できなくなる場合もございますので、ご了承ください。

また、お客さまへお送りするメールマガジンと Web ビーコンを組み合わせて使用することにより、お客さまにお送りしたメールが開封されたかどうか、お客さまがどのウェブページを訪問されたかといった情報を収集させていただく場合があります。当社では収集したこれらの情報につき、サービスの向上のために利用させていただきます。収集させていただいた情報の具体的な利用範囲等につきましては、上記「取得・利用目的・第三者提供」をご確認ください。

C. Google Analytics の利用について

本 Web サイトでは、お客さまの本 Web サイトの訪問状況を把握するために Google 社のサービスである Google Analytics を利用しています。Google Analytics では、当社が発行するクッキーをもとにして、Google 社がお客さまの本 Web サイトの訪問履歴を収集、記録、分析します。当社は、Google 社からその分析結果を受け取り、お客さまの本 Web サイトの訪問状況を把握します。お客さまは、ブラウザのアドオン設定で Google Analytics を無効にすることにより、当社の Google Analytics 利用によるお客さまの情報の収集を停止することも可能です。

また、Google Analytics により収集された情報は、Google 社のプライバシーポリシーに基づいて管理されます。

Google Analytics によるクッキーの使用に関する説明およびクッキーにより収集される情報は、Google Analytics の利用規約およびプライバシーポリシーをご確認ください。

Google Analytics の利用規約
<http://www.google.com/analytics/terms/jp.html>
 Google のプライバシーポリシー
<http://www.google.com/intl/ja/policies/privacy/>
 Google Analytics オプトアウトアドオン
<https://tools.google.com/dlpage/gaoptout?hl=ja>

D. Google の行動ターゲティング広告利用について

個人を特定しない属性情報・行動履歴の取得および利用について

本 Web サイトでは、広告配信事業者が提供するプログラムを利用し、特定のサイトにおいて行動ターゲティング広告（サイト閲覧情報などをもとにユーザーの興味・関心にあわせて広告を配信する広告手法）を行っております。その際、ユーザーのサイト訪問履歴情報を採取するため Cookie を使用しています（ただし、個人を特定・識別できるような情報は一切含まれておりません）

広告配信事業者は当該 Cookie を使用して本 Web サイトへの過去のアクセス情報に基づいて広告を配信します。この広告の無効化を希望されるユーザーは広告配信事業者のオプトアウトページにアクセスして、Cookie の使用を無効にできます。ブラウザの変更、Cookie の削除および新しい PC へ変更等の場合には再度設定が必要となります。

ユーザーは広告のオプトアウトページで Google の Cookie を使用しないよう設定できます（また、Network Advertising Initiative のオプトアウトページでも第三者配信事業者の Cookie の使用を無効にできます）。

オプトアウトを行っていない場合、Google 他、第三者配信事業者または広告ネットワークの Cookie も使用される可能性があります。Network Advertising Initiative のオプトアウト ウェブサイトでは、一部の Cookie（全てではありません）をまとめて無効にできます。

E. 本 Web サイトで利用しているソーシャルメディアサービスについて

当該サイトのうち他のソーシャルメディア（SNS）のボタン等が設置されているページを閲覧した際、当該 SNS に閲覧者に関する情報が送信されることがあります。

当該サイトで利用している他の SNS 等のサービスのプライバシーポリシー等は、各事業者のサイト等でご確認ください。

Facebook 「データに関するポリシー」<https://www.facebook.com/privacy/explanation>
 YouTube 「ポリシーとセキュリティ」<https://www.youtube.com/intl/ja/yt/about/policies/#community-guidelines>

F. 本 Web サイトからリンクされている当社外の Web サイト

本 Web サイトからリンクされている当社外の Web サイトにおけるご本人さまの個人情報の安全性確保については、当社では責任を負いかねますので、ご承知おきください。

当社では、より良い個人情報保護を実現するために、また、法令、政省令、およびその他の規範の制改定に伴い、本ページに掲載いたしております個人情報保護方針を改定することがございます。定期的に当社の Web サイトにてご確認いただけますようお願いいたします。

本ページの内容は、掲載日以降に適用されるものといたします。

用語説明

*1 **クッキー**：ウェブサイトを管理するウェブサーバとお客さまのウェブブラウザとの間で相互にやりとりされる情報のことをいいます。クッキーは、お客さまのコンピュータのディスクにファイルとして格納されることがあります。クッキーをご利用になりますと、ウェブサーバは特定のコンピュータがウェブサイト中のどのページを訪れたかを記録することが可能となります。但し、お客さまがお客さまご自身の個人情報をウェブサイト上で入力されない限り、当社はお客さまを特定、識別することはできません。

*2 **Web ビーコン**：クッキーと一緒に機能し、ご本人さまが特定のページに何回アクセスされたかを知ることができる技術のことをいいます。但し、ご本人さまが、ご自身の個人情報をクッキーの受け取り時に入力されない限り、当社はご本人さまを特定、識別することはできません。

個人情報の第三者提供

取得した個人情報は、お客さまの承諾がない限り、および以下のいずれかに該当する場合は除き、利用目的の範囲を超えて利用したり、第三者へ開示または提供しません。

- ・法令に基づく場合
- ・人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、ご本人さまの同意を得ることが困難であるとき
- ・公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、ご本人さまの同意を得ることが困難であるとき
- ・国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、ご本人さまの同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき

個人情報の取扱いの委託

利用目的を達成するために、個人情報の取扱いを外部に委託する場合があります。その場合も、十分な個人情報保護水準を有する会社を選定するとともに、個人情報保護の覚書等を締結し、必要な管理・監督を行います。

開示・利用停止等手続きのご案内

個人情報に関して開示等の求め（利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加または削除、利用の停止、消去および第三者への提供の停止）は、ご本人さまによる場合のほか、代理人による場合も受けさせていただきます。

A. 開示等の求めのお申し出先

下記窓口宛に所定の申請書および必要書類を添付のうえ、郵送にてお送りいただけますようお願い申し上げます。

- (1) お申し出先窓口 〒110-0015 東京都台東区東上野二丁目16番1号 上野イーストタワー18階
株式会社日立アカデミー 統括窓口責任者

(2) 当社所定の申請書

- ・個人情報の開示等の請求書*

※：当社 Web サイト (<https://www.hitachi-ac.co.jp/pdf/utility/privacy/priv01.pdf>) をご覧ください。

(3) ご本人さま確認のため、以下の書類を(2)申請書とともに(1)に郵送ください。

- ・運転免許証、パスポート等の写真でご本人さま確認ができるものの写し（開示等の求めをするご本人さまの名前および住所が記載されているもの）
- ・住民票の写し（開示等の求めをする日前30日以内に作成されたもの）

(4) 代理人の方が手続きをされる場合は、(2)申請書、(3)ご本人さま確認書類に加え、以下の書類も郵送してください。

- ・代理人を証明する書類、代理人の運転免許証、パスポート等の写真で代理人確認ができるものの写し（開示等の求めをする代理人の名前および住所が記載されているもの）
- ・代理人の住民票の写し（開示等の求めをする日前30日以内に作成されたもの）
- ・代理人が弁護士の場合は、登録番号のわかる書類
- ・代理を示す旨の委任状

B. 開示等の求めに対するその他の注意事項

- ・個人情報保護法上対応を要しない場合、所定の書類に不備があった場合等には、開示等の求めに対応できないこともあります。
- ・開示等の求めにともない取得した個人情報は、開示等の求めに必要な範囲でのみ取り扱うものとします。開示等の求めに際しご提出いただきました書面は返却致しかねます。
- ・申請書の記載住所（日本国内）の請求者（代理人宛の場合は代理人）ご本人さま宛に書面によってご回答させていただきます。
- ・お問い合わせの内容によっては回答にお時間をいただく場合もございます。
- ・個人情報の消去の求めの場合において、当該個人情報を消去させていただいたときでも、個人情報の消去の求めの申請書、ご本人さま確認の書面、回答書の写しは保管させていただきます。
- ・個人情報の利用停止もしくは消去、または第三者への提供停止の求めの結果、当該の個人情報に対するサービス等はご利用いただけなくなることをあらかじめご承知おきください。

個人情報に関するお問い合わせ

A. 個人情報の取扱いに関する苦情のお申し出に関して

個人情報の取扱いに関する苦情のお申し出に関しては「個人情報の取扱いに関する苦情申出書*」に必要事項をご記入いただき、郵送にてお問い合わせください。

※：当社 Web サイト (<https://www.hitachi-ac.co.jp/pdf/utility/privacy/priv02.pdf>) をご覧ください。

(郵送先) 〒110-0015 東京都台東区東上野二丁目16番1号 上野イーストタワー18階
株式会社日立アカデミー 統括窓口責任者

B. 個人情報に関するお問い合わせ（個人情報保護管理者）

当社の個人情報の取扱い全般に関するお問い合わせは、お問い合わせ入力フォーム*からご連絡ください。

※：お問い合わせ入力フォーム (<https://www.hitachi-ac.co.jp/inquiry/index.html#06>)

雇用関係助成金のご案内

人材開発支援助成金

人材開発支援助成金は、事業主等が雇用する労働者に対して、職務に関連した専門的な知識及び技能の習得を目的とした職業訓練等を計画に沿って実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。

●人材開発支援助成金

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html
(厚生労働省 Web サイト)

※上記は2021年6月現在の内容です。

最新情報は、日立アカデミーのWebサイトをご覧ください。<https://www.hitachi-ac.co.jp/support/crjo.html>

他社所有商標に対する表示

- ・ Adobe, Adobeロゴ, Adobe Flash Player, Adobe Reader, Flash, Flex, MXML, ActionScriptは、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
 - ・ アマゾン ウェブ サービス, Amazon Web Services, Amazon EC2 および Amazon Web Services ロゴは、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
 - ・ Androidは、Google Inc.の商標または登録商標です。
 - ・ Automation Anywhere, Bot Insight, IQ BotはAutomation Anywhere, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 - ・ BABOK®およびBusiness Analysis Body of Knowledge®, CCBA®, CBAP®は、International Institute of Business Analysisの登録商標です。
 - ・ BizRobo!は、RPA テクノロジーズ株式会社の登録商標です。
 - ・ CMMI, Capability Maturity Modelは、米国カーネギーメロン大学及びその他の国における商標または登録商標です。
 - ・ CoreExplorer, SynVizは株式会社日立ソリューションズ東日本の登録商標です。
 - ・ DataStageは、世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corp.の商標です。
 - ・ EQI®は(株)アドバンテッジリスツ マネジメントの登録商標です。
 - ・ Ethernet/イーサネットは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
 - ・ Ethernetは、米国Xerox Corp.の商品名称です。
 - ・ Getting Things Done®とGTD®は、David Allen Companyの登録商標です。
 - ・ Hadoopは、Apache Software Foundationの米国およびその他の国における商標です。
 - ・ HP-UXは、米国Hewlett-Packard Companyのオペレーティングシステムの名称です。
 - ・ IBM, IBMロゴ, ibm.com, AIXは、世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corporationの商標です。
 - ・ ITIL®, PRINCE2®, AXELOS Limitedの登録商標です。The Swirl logoはAXELOS社の商標です。
 - ・ iPhone, iPad, iOS, iBooks, Safariは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
 - ・ JPl, HiRDB, Cosminexus, BladeSymphony, Hitachi Storage Solutions, Groupmax, GEMPLANET, HIPACE, e-CANDO, EP8000, OpenTPI, XDM, Hitachi Command Suite, Hitachi Advanced Data Binder, Hitachi Virtual File Platform は株式会社日立製作所の商標または登録商標です。
 - ・ Jtestは、米国ParaSoft Corporationの商標または登録商標です。
 - ・ Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
 - ・ Microsoft, Azure, Visual Basic, Visual C++, Visual Studio, Windows, Windows Server, Windows PowerShell, SQL Server, Active Directory, Hyper-V, Excel, PowerPoint, Word, Outlook, Access, SharePoint, Internet Explorer, Silverlightは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標あるいは登録商標です。
 - ・ Netscreenは米国Juniper Networks, Inc.の商標です。
 - ・ NVIDIAは、米国NVIDIA Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
 - ・ Pentahoは、Hitachi Vantara Corporationの日本及びその他の国における商標または登録商標です。
 - ・ OCUF, オーカップ, UML 技術者資格試験は、(株)UML教育研究所の商標、または登録商標です。
 - ・ OMG, UML, Unified Modeling Language, UML ロゴ, UML Certification ロゴ, MDA, Model Driven Architectureは、Object Management Group Inc.の商標または登録商標です。
 - ・ Oracle, Oracle Database 11g, Oracle Database 12c, Java, JavaScript, Solarisは、Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 - ・ PMI®, PMP®, PMBOK®ガイド, OPM3®, CAPM®, PgMP®, PMI-ACP®, PMI-SP®, PMI-RMP®, PM Network®, PMI Today®, PMCDF®, R.E.P. ロゴはプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute Inc.)の登録商標です。
 - ・ Red Hat, Red Hat Enterprise Linux, JBossは、米国およびその他の国におけるRed Hat, Inc.の登録商標です。
 - ・ Salesforce, Salesforce ロゴは、米国その他の国における米国 salesforce.com, inc.の登録商標または商標です。
 - ・ SAPは、SAP AGのドイツおよびその他の国における登録商標または商標です。
 - ・ SEIは、カーネギーメロン大学のサービスマークです。
 - ・ Sixseconds, シックスセカンズ, SEI, SEI360, SEI-YV, Vital Signs, OVS, TVS, LVS, EQ プラクティショナー, SEI アセッサー, EQエデュケーター, EQコーチ, CreatePositiveChangeはシックスセカンズジャパン株式会社およびグループの日本、その他の国における登録商標または商標です。
 - ・ TOEIC®は、Educational Testing Service (ETS)の登録商標です。
 - ・ UiPathは、UiPath 株式会社の登録商標です。
 - ・ UNIXは、The Open Groupの米国ならびに他の国における登録商標です。
 - ・ VMware, VMware vSphere, ESXi, VMware vCenter, VMware Viewは、VMware, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 - ・ WinActorは、NTTアドバンステクノロジの登録商標です。
 - ・ 7つの習慣®, 5つの選択®, スピード・オブ・トラスト®は、米国フランクリン・コヴィーまたはフランクリン・コヴィー・ジャパン株式会社の登録商標です。
 - ・ 秘文、活文は株式会社日立ソリューションズの登録商標です。
- その他記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

HITACHI
Inspire the Next

